

文書番号	標題	年代	形態	数量	内容	備考
1	[御順見御人数 附り万覚書]	文化3年8月	美・横半折	1冊		(表紙表書)「御順見御人数 附り万覚書 宝暦十一年辛巳七月廿三日 夜五ツ半時御通被成候」
2	[判物]	寛政11年4月	横折紙	1通	国府五兵衛外5人→小野猶吉	包紙あり
3	判物	文化4年10月	横折紙	1通	坂部修理外4人→小野猶吉	(包紙上書)「判物」
4	[馬廻格申付書]	年未詳6月19日	横切紙	1通		(包紙上書)「小野本太郎殿 奥平太次郎」
5	[達書]	子年8月22日	横継紙	1通	家督相続についての達書 高橋富之助外3人→小野本太郎	(包紙上書)「書取」
6	[櫓奉行格申付書]	辰年9月	横継紙	1通		(包紙上書)「小野本太郎殿 奉行」
7	[小野善太郎宛高見太平書状]	丑年正月	横継紙	1通	御席方 御用人方 奉行等の氏名を知らせる	
8	[関口勘解由宛小野善太郎請書]	年未詳2月10日	横切紙	1通	「八拾石増都合百五拾石五人扶持用人格」の請書	(包紙上書)「関口勘解由様 小野善太郎 御請」(包紙裏書)「上判ハ封して御○向可致候」
9	覚	年月日未詳	横切紙	1通	小野寅之助へ父延太「御用達御免」により家督高百石馬廻格申付、外覚書	
10	[金銭書上]	安政3年7月	横継紙	1通	宝満寺外伴僧への布施等の書上もあり	
11	賑救帳	明治3年2月18日	半・横長	1冊		(裏表紙)「長峽 坡南荘」
12	緒(ママ)事心得	年月日未詳	半・横半折	1冊		
13	[書状他]	年月日未詳		1括り(23通3枚2包1纏め)		13-1~29一括り (包紙上書)「進上 金子式百疋」包紙の上から紙紐で括られている
13-1	[断簡]	年月日未詳		1枚	「帳簿筭 過去帳入引出シノ分 古書状類」	裏紙に書かれている
13-2	[小野元太郎宛河相清兵衛書状]	年未詳8月12日	横折紙	1通	元神辺料助の件について一日も早い返書を待つ	
13-3	[小野元太郎宛和田平左衛門書状]	年未詳3月14日	横継紙	1通	本年の作柄・袴地代の支払について外	(封紙上書)「小野元太郎様 和田平左衛門」
13-4	[小野元太郎宛河相清兵衛書状]	年未詳7月8日	横折紙	1通	元神辺料助一件について	
13-5	[小野善太郎宛高戸伊之丞書状]	年未詳10月25日	横切紙	1通	時計の借用願い	
13-6	[小野善太郎宛原元次郎書状]	年未詳12月2日	横切紙	1通	鶴新田の地所譲渡についての答が遅れた訳と十日頃までには罷出たい旨を知らせる	封筒あり
13-7	[小野善太郎宛小野岡二郎書状]	年未詳12月21日	横継紙	1通	馳走になった礼及び「一両三日之内」夜分に一寸とおいでいただきたい	封筒あり
13-8	[小野本太郎宛吉四郎書状]	年未詳12月3日	横継紙	1通	兼て頼まれていた柄の出来たことの報知及び構銀残り返上の件について	
13-9	[小野善太郎宛浅野謹斎書状]	年未詳10月26日	横継紙	1通	時計借用について	
13-10	[小野市大夫他6名宛小野本郎廻状]	年未詳9月11日	横継紙	1通	御内用一件について十三日昼後会合の予定を知らせる廻状	
13-11	[封筒]	丁巳年10月26日		1枚		封筒のみ(封筒表書)「小野善太郎様 高戸伊之丞」(封筒裏書)「丁巳年十月廿六日 時計借用之状」13-5の封筒力
13-12	[小野本太郎宛小野甚平書状]	年未詳5月4日	横継紙	1通	馳走の礼及び内済の委細については近々会って話をする	
13-13	[封筒]	年月日未詳		1枚		封筒のみ(封筒表書)「小野善太郎様 浅野謹斎 御侍史」
13-14	[小野本太郎宛中原克之介書状]	年月未詳10日	横継紙	1通	御用一件の返答について	
13-15	[小野元太郎宛中藤元太郎書状]	年未詳9月11日	横継紙	1通	余り大造の御用金なので相談したいことがある	
13-16	[小野本太郎宛伴五郎右衛門書状]	年未詳9月11日	横切紙	1通	風邪の見舞及び内藤氏が昨夕帰岡したことを知らせる	
13-17	[証文]	年月日未詳		1包(2通)		13-17-1~2一包 (封紙上書)「辰十二月廿五日 銀八百目 桑屋後次郎」
13-17-1	[居家老軒質物二差入銀子借用証文之事]	天保6年4月	縦紙	1通	勤兵衛→小野善太郎	(封紙上書)「巳十二月 銀五貫目 田地証文 桑屋勤兵衛」
13-17-2	[預書]	年未詳12月25日	横切紙	1通	肥前糯米三拾三俵の預書 綿屋儀八郎→桑屋勇八	
13-18	[小野本太郎宛小野猶三郎書状]	年未詳7月17日	横継紙	1通	新開株を買うかどうかについて角彦が話をしたいといっていること及び新開地の状況について知らせる	
13-19	[小野本太郎宛高見段平書状]	年未詳5月14日	横継紙	1通	御尋の件については承知し、先頃以来同人と咄し合っているが殊の外むつかしい上に自分が彼是と取紛れて等閑になったことの詫	封筒あり
13-20	[小野善太郎宛中原久次書状]	年未詳12月10日	横継紙	1通	流作場御奉行見分の様子を知らせる	
13-21	[小野本太郎宛中原克之介書状]	年未詳10月9日	横継紙	1通	叔父が危篤であることを知らせ、御用の義につき返答をもらう様にたのんでいる	
13-22	[小野本太郎宛岡初平書状]	年月日未詳		1包(2通)		13-22-1~2一包 (封紙上書)「小野本太郎様 岡初平 御返事」
13-22-1	[小野本太郎宛岡初平書状]	年未詳2月3日	横継紙	1通	内談申し上げた一件についてはまだ納まらない 珍しい名酒の礼	

13-22-2	〔漢詩〕	年月日未詳	堅切紙	1通		
13-23	〔小野元太郎宛伴新之丞書状〕	年未詳11月2日	横継紙	1通	希望の色の白紙布が手に入りにくいこと及び交代した後役平左衛門について	
13-24	〔書状〕	年月日未詳	横継紙	1通	藤井氏一条について	
13-25	〔福山光宛書状〕	年未詳11月2日	横継紙	1通	久左衛門地についての内々大意を知らせる	
13-26	〔小野本太郎宛酒井佐五右衛門書状〕	年未詳11月23日	横継紙	1通	内談について	(封紙上書)「小野本太郎様 酒井佐五右衛門」
13-27	〔小野善太郎宛小野九一郎書状〕	年月日未詳		1纏め(2通)		13-27-1~2-纏め
13-27-1	〔小野善太郎宛小野九一郎書状〕	年未詳2月2日	横切紙	1通	拝受のお礼などについて	
13-27-2	〔小野善太郎宛小野九一郎書状〕	年月未詳2日	横継紙	1通	金子の利足について	
13-28	〔小野善太郎宛今橋〇〇内用書〕	年未詳正月18日	横継紙	1通	金銭賃借について	包紙あり
13-29	〔小野本太郎宛安〇清次郎書状〕	年未詳4月16日	横継紙	1通	頼母子講などについて	(包紙上書)「長尾 小野本太郎様 松山清次郎」
14	〔歌集外〕	年月日未詳		1括り(16冊1通2枚1括り仮1冊)		14-1~21-括り
14-1	丹波記行	安政3年2月22日~4月2日	半・豎	1冊		表紙に罫を引いた紙が挟み込まれている
14-2	治心篇	寛政9年	美・豎	1冊		(表紙上書)「治心篇 義質」 挟み込み文書あり
14-3	〔小野本太郎宛加藤曹太郎・若林改蔵書状〕	文政2年12月	豎継紙	1通	「銀六百七拾式匁」及び「新証文」の添状 利息を支払うので古証文を戻してくれるように依頼	糊がとれて2枚に分かれている
14-4	二月 於保恵	年未詳2月8日~3月13日	半・横列	1冊	旅日記	(裏表紙)「留助」
14-5	当座三番歌結	年月日未詳	美・豎	1冊		(裏表紙)「方忠 重明」
14-6	五十番詠草合	年月日未詳	美・豎	1冊	「左 斐雄・正澄・正文・正邦・長足・重恒・顕・重敏・聞戒・蕙子 右 御歳・春翁・安材・高雅・栄武・安宅・宜周・豊重・譲・方清」	
14-7	都々羅を里	年月日未詳	美・豎	1冊	歌集及び後半に「当座三番歌結」	
14-8	十月廿五日 十番歌合	年未詳10月25日	美・豎	1冊	幸文及び方忠の歌合	
14-9	十一月二日夜 十番歌合	年未詳11月2日	美・豎	1冊	真郷及び方忠の歌合	
14-10	五番歌合	年月日未詳	美・豎	1冊	幸文及び真郷の歌合	
14-11	〔封筒〕	年月日未詳		1枚		(封筒表書)「東京麹町区三番町九番地第三福田四万館 小野逸太郎様」(封筒裏書)「備中浅口郡長尾郷小坂正一郎発」
14-12	〔罫紙〕	年月日未詳		1枚	白紙の罫紙	
14-13	五月五日 駒くらべ	年月日未詳	美・豎	仮1冊	廿五番歌合	
14-14	六月廿日当座 五番歌結	年月日未詳	美・豎	1冊	幸文及び阿元の歌合	
14-15	十一月七日夜当座 五番歌合	年月日未詳	美・豎	1冊	方忠及び真郷の歌合	
14-16	五番歌合	年月日未詳	美・豎	1冊	方忠及び幸文の歌合	
14-17	三 当座五首	年月日未詳	美・豎	1冊	直誠・阿元・義質の歌	
14-18	〔歌集〕	年月日未詳	美・豎	1冊	景樹・義質・阿元・重明の歌	
14-19	〔歌集〕	年月日未詳		1括り(1冊仮2冊)		14-19-1~3-括り 括り紐の先に書付あり「此分[]」
14-19-1	当座二十首	年月日未詳	半・豎	1冊	元古及び阿元の歌	
14-19-2	〔歌集〕	年月日未詳	美・豎	仮1冊	阿元及び義質の歌	
14-19-3	〔歌集〕	年月日未詳	美・豎	仮1冊	元古及び阿元・義質・斧木・幸文の歌あり	
14-20	都々羅を里	年月日未詳	半・豎	1冊	歌集	
14-21	五十番詠草合	年月日未詳	美・豎	1冊	「左 斐雄・正澄・正文・正邦・長足・重恒・顕・重敏・聞戒・蕙子 右 御歳・春翁・安材・高雅・栄武・安宅・宜周・豊重・譲・方清」	
15	〔書状〕	年月日未詳		1包(3通1包)		15-1~4-包 (包紙上書)「備中長尾 小野本太郎様 同養太郎様 従福山」 書状の封紙に巻かれている
15-1	〔つとむ宛をさなほ書状〕	年未詳正月26日	15.7×45.1	1通	正蔭隆正先生と小子の歌を書き送る	
15-2	〔小野元三郎・善太郎宛藤井尚右衛門書状〕	年未詳正月5日	横折紙	1通	新年祝詞	(包紙上書)「小野本太郎様・御同善太郎様 藤井尚右衛門」
15-3	〔小野本太郎・同善太郎宛藤井本助・同幸右衛門書状〕	年月日未詳		1包(2通)		15-3-1~2-包 包紙あり
15-3-1	〔小野本太郎・同善太郎宛藤井本助・同幸右衛門書状〕	年未詳正月晦日	横折紙	1通	新年の祝詞及び寒中見舞	

15-3-2	[小野宛藤井書状]	年未詳2月24日		1通	立寄らず、其俣延引になったことを知らせる	
15-4	[小野本太郎・同善太郎宛藤井本助・同幸右衛門書状]	年未詳正月1日	横折紙	1通	新年祝詞	包紙あり
16	岡山県軽詩	年月日未詳	横切紙	1通	「廢城所見」及び「到借樂園」の注記のついた漢詩	
17	寛政丙申移山亭月次兼題ノ和歌参	年月日未詳	堅切小切紙	1通	三首の和歌	寛政年間に「丙申」がない為年月日未詳
18	[書状]	年月日未詳		1括り(11通)		18-1~11一括り「ごうぎん」の袋に入り紙紐で括られている
18-1	[小野本太郎宛藤井彦七郎書状]	年月日未詳	横継紙	1通	鴨の礼及び井上[]銀子懸合について	
18-2	[小野本太郎宛藤井彦七郎書状]	年月日未詳	横継紙	1通	十八日生坂へ行つたが主人は倉敷に行っていたので委細は頼んでおいた	
18-3	[小野本太郎宛藤井彦七郎書状]	年月未詳22日	横継紙	1通	昨日の内談について	
18-4	[小野御隠居宛葆庵書状]	年未詳8月29日	15.5×47.1	1通	詩稿の評点について 拾遺は津山へ指出して置いた 江戸へ持帰るとの由を言つて来た 善様の書画会は大当りである	(封筒裏書)「小野御隠居様」
18-5	[小野老大人宛対鷗炳書状]	年未詳11月1日	横継紙	1通	諸平草稿が来たこと及びきぬ寸法を知らせる	
18-6	[小野素太郎宛重本長郷書状]	年未詳9月8日	15.2×62.2	1通	幸文先生へ遣し置いた詠草を御同人死去の後貴家に返しているとのことなので御返し願いたい	
18-7	[小野本太郎宛藤井彦七郎書状]	年未詳7月3日	横継紙	1通	証書に加判したこと	破れて3枚に分かれている
18-8	[小野本太郎宛彦七郎書状]	年未詳11月	横継紙	1通	先達で多勢で罷出馳走になった礼及び自分の風邪の具合 三郎右衛門の元利返済について	
18-9	[小野本太郎宛義門書状力]	年月日未詳	堅切小切紙	1通	自分の素読の師である六郎左衛門及び其男の入魂の作について	種々の文章が書かれており全体が続かない
18-10	上啓	年月日未詳	横切小切紙	1通	神辺先生よりの来書について	彦七郎書状
18-11	[書状]	年月未詳18日	16.5×50.5	1通	病氣見舞及び野々口先生の予定を知らせる	
19	茶道筌蹄 卷一	年月日未詳	半・堅	1冊		
20	[雅号書上]	年月日未詳	堅折紙	1通(2枚)	号の下に姓及び紹介が書かれている 招月・蕪菴・菊莊外37名	2枚を重ねて二ツ折になっている
21	[漢詩集]	年月日未詳	半・堅	仮1冊	14編の漢詩集 最後に「浅葎威稿」の書入あり	
22	[漢詩及び和歌]	年月日未詳	堅折紙	1通	真賀温泉の旅を詠む	
23	[小野○吉郎宛每山与士郎書状]	年未詳3月1日	横継紙	1通	先日の礼に送った品物の添状及び画賛を「御大人」へ依頼してほしい	
24	澄月上人樸翁宛来状中の文々	年月日未詳	横継紙	1通	書状の文面を書抜いている	
25	[漢詩書抜き]	年月日未詳	横継紙	1通	41名の漢詩の中から詩句を書抜いている	
26	[書状]	年月日未詳		1括り(5通1包)		26-1~6一括り
26-1	[小野本太郎宛小野延太書状]	年月未詳25日	横継紙	1通	興除新田鶴新田地替の義についての相談の件	
26-2	[中野六大夫外7名宛小野本太郎書状]	年未詳2月1日	横切紙	1通	当年の御用銀については昨年同様心組するように	
26-3	[小野本太郎宛水沢常太郎書状]	年月日未詳		1包(2通)		26-3-1~2一包 包紙あり
26-3-1	[小野本太郎宛水沢常太郎書状]	年未詳8月27日	横継紙	1通	書面の趣については委細承知したが今以て御触がない 明日その筋に何うので今夕の所は勘弁してほしい	
26-3-2	[畝高書上]	年月日未詳	堅切小切紙	1通		
26-4	[書状]	年月日未詳	15.5×42.0	1通	鯨玉四篇に御玉吟を拝見し備中に此人ありと因州は勿論米子近辺出雲松江城下も驚いている	宛名・差出人不詳
26-5	[小野本太郎宛水沢常太郎書状]	年月未詳12日	横継紙	1通	壹朱銀一条についての委細が延引になった詫及び壹分銀の義については承知した	
26-6	[小野老君宛常太郎書状]	年月未詳20日	横継紙	1通	十二日大坂表御奉行所より出された壹朱銀取用停止の件について	
27	[書状]	年月日未詳		1括り(1通1包)		27-1~2一括り
27-1	[小野宛大橋平右衛門書状]	年未詳正月27日	横継紙	1通	先日の饗応の際酩酊してしまったことを謝る	
27-2	[小野宛大橋平右衛門書状他]	年月日未詳		1包(4通1枚)		27-2-1~5一包
27-2-1	[封筒]	年月日未詳		1枚		(封筒裏書)「小野本太郎様 大橋平右衛門 証文添」
27-2-2	[小野宛平右衛門書状]	年未詳8月20日	横継紙	1通	壹朱銀大坂・京の停止の件について	
27-2-3	[小野元太郎宛大橋平右衛門書状]	年未詳正月5日	横継紙	1通	改年の祈禱を目出度申納たこと及び旧年の臨時之義許諾の礼	
27-2-4	[小野宛大橋平右衛門書状]	年未詳11月8日	横継紙	1通	先日の過訪してくれたことへの礼及びその折頼んだ件についてはいつ頃人を指上たら御渡し下さるか	
27-2-5	[小野本太郎宛大橋平右衛門書状]	年未詳11月12日	横継紙	1通	兼々頼んでおいた金子を証文を御高覧の上渡してほしい	

28	[書状外]	年月日未詳		1括り(1纏め15通)		28-1~16一括り
28-1	覚	寅年6月	横継紙	1通	享保・寛政の触書抜書	
28-2	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		28-2-1~2一纏め
28-2-1	覚	寅年12月	堅切紙	1通	冥加上納金受取覚 役所→小野本太郎	
28-2-2	覚	寅年12月	横継紙	1通	預銀上納及び利足受取覚 役所→小野本太郎	
28-3	[小野本太郎宛酒井佐五右衛門他2名書状]	年未詳正月19日	横継紙	1通	年頭祝詞及び菓子之礼	包紙あり
28-4	[小野本太郎宛酒井佐五右衛門書状]	年未詳正月15日	横継紙	1通	年頭祝詞及び菓子之礼	包紙あり
28-5	[小野本太郎宛和田次郎四郎・高橋富之助書状]	年未詳12月13日	横折紙	1通	祝状及び扇子の礼	包紙あり
28-6	[小野本太郎宛奥平老之助書状]	年月未詳24日	16.0×78.4	1通	当冬算清ができないことの詫状	
28-7	[小野本太郎宛御役所書状]	年未詳12月21日	横継紙	1通	物成の内へ岡田札が集まったので内渡として九百目を差上る添状	
28-8	[小野本太郎宛高見段平書状]	年未詳2月10日	横切紙	1通	昨日御入来の砌の一条についての返答	
28-9	[小野善太郎宛守屋貞左衛門書状]	寅年9月17日	堅切小切紙	1通	通用銀通知書	包紙あり
28-10	[小野本太郎宛高見段平書状]	年未詳12月22日	横継紙	1通	御下銀受取についての問い合わせ	
28-11	[小野本太郎宛高見段平書状]	年未詳12月18日	横切紙	1通	「此間罷出候一件」については御断り申して置いたが御子息様も一応御挨拶にお出になった方がよいだろう	
28-12	[小野本太郎宛高見段平書状]	年未詳2月1日	横継紙	1通	借金の利足とも貳拾五兩三歩返済の添状	
28-13	[小野本太郎宛高見段平書状]	年未詳12月15日	横切紙	1通	昨日お願い申しておいた金子貳拾五兩について「此人」に貸して頂きたい 証文書付も御入手頂きたい	
28-14	[小野本太郎宛高見段平書状]	年未詳8月25日	横継紙	1通	金銀を晦日限取調の上差出すように 差出方については一統で話し合っ取計うように	
28-15	[小野本太郎宛高見段平書状]	年未詳2月16日	堅切小切紙	1通	銀子を「此人」にお渡し下さるよう 又証文も引替えてくれるように	
28-16	[小野本太郎宛高見段平書状]	年未詳8月23日	横切紙	1通	先日相談した田面証文について	
29	[河内屋儀助の手紙]	年月日未詳		1袋(6通1括り)		29-1~7一袋 封筒あり
29-1	[小野御本家宛河内屋儀助書状]	年未詳2月12日	横切紙	1通	招月亭詩抄の校合済通知及び三十式刃の添状	
29-2	[河内屋儀助書状]	年月日未詳		1括り(5通)		29-2-1~5紙紐一括り
29-2-1	[小野宛河内屋儀助書状]	年未詳7月14日	横継紙	1通	玉嶋に引籠っていたが帰ってきたことの連絡及びこれからも用向があればお尋ね頂きたい	
29-2-2	[小野御本家宛河内屋儀助書状]	年未詳7月21日	15.9×50.4	1通	新刻物三冊添状及び書籍の注文依頼	
29-2-3	[小野御本家宛河内屋儀助書状]	年未詳5月27日	横継紙	1通	先日文書の品三冊の添状及び郡書類従の残りについて	
29-2-4	[小野宛河内屋儀助書状]	年未詳11月20日	横継紙	1通	注文の四冊の添状及び王陽明全集については「又々きんミ」するとの連絡	前欠
29-2-5	[小野宛河内屋儀助書状]	年未詳11月21日	横切紙	1通	「三魏集」が不用なら早々お戻し願いたい	前欠
29-3	[小野宛河内屋儀助書状]	年未詳2月2日	横継紙	1通	四両の受取と「珍敷書入本」の紹介及び金銭算用の通知	
29-4	[小野本太郎宛河内屋儀介書状]	年未詳9月29日	横継紙	1通	先日の注文の品は嶋店舟に積入たことのお知らせ及び注文の品の書名及び金額書上	
29-5	[小野御本家宛河内屋儀介書状]	年未詳12月2日	横継紙	1通	小野寿太郎分、小野周蔵分の金子を一緒に集めて御送り願いたい 及びその書名と代金算用書	
29-6	[小野宛河内屋儀助書状]	年未詳閏9月11日	横継紙	1通	中村よりの書状及び「奇書」紹介の添状	
29-7	[小野宛河内屋儀助書状]	年未詳12月9日	横継紙	1通	金兵衛が十日に死去により冬に参上できないこと及び書名と代金請求	
30	大正九年上半季 第五拾期営業報告書 株式会社玉島銀行	大正9年	19.0×12.9	1冊		
	以上は小野家所蔵、以下は倉敷市所蔵					
別1-1	[長尾村農話草稿一括]	慶応4年5月		1袋(仮2冊1冊)		別1-1-1~3一袋 (袋上書)「著述草稿 不許他見」
別1-1-1	長尾村農話	慶応4年5月	半・堅	仮1冊		
別1-1-2	長尾村農余ノ話	年月日未詳	半・堅	仮1冊		
別1-1-3	長尾村農話	慶応4年5月	半・堅	1冊		
別1-2	[丹州亀山藩印]	年月日未詳	堅切紙	1枚	「丹州亀山藩印」の朱印が押され「印鑑 松平図書頭」の書付あり	
別1-3	[御勝手向窮迫二付御借材関係書付]	文化5年6月	美・横長	仮1冊	借材之儀二付達書・御用達向永納御会釈米之儀二付断書・御家中人別扶持渡方ヲ以御物成払方并御借用銀覚	

別1-4	文政十二年己丑八月 丹州亀山行諸入用書出し控	文政12年8月	美・横列	1冊		
別1-5	延宝五年巳ノ十月吉日 長尾村御指出シ帳 扣庄屋忠兵衛八助	延宝5年10月	美・縦	1冊		(包紙上書)「長尾村尾村庄屋忠吉へ」
別1-6	延宝九年酉ノ六月吉日 長尾村指出道法之帳 長尾村庄屋 忠兵衛 下庄屋 八助 尾見六兵衛様へ上り申ひかへ	延宝9年6月	半・縦	1冊		
別1-7	天保十四年癸卯八月 丹州亀山行諸入用書出	天保14年8月	美・横長	1冊		
別1-8	延宝貳年寅ノ卯月吉日 用水堤築副永引之帳 長尾村	延宝2年4月	美・縦	1冊		
別1-9	寛文九年酉ノ九月吉日 亥ノ年より申ノ年迄拾年分 浅口郡長尾村 御指出帳 庄屋 又右衛門	寛文9年9月	半・縦	1冊		裏表紙に「寛文拾三年 丑ノ九月吉日 小柴万助様 中嶋喜兵衛様 望月京兵衛様 上り申ひかへ」の書付あり
別1-10	[日記]	文久2年	半・横半折	1冊	堀部氏、親類、媒酌人の祝物扣 文久二年壬戌年六月芸州下り日記 支払覚	綴り紐が切れている為SILティッシュで包む
別1-11	万延元年庚申六月 修堂講御宝御所御用所 暁瀧山千手院	万延元年6月	美・縦	1冊	修堂講仕法書	
別1-12	[諸費収支帳]	年月日未詳	半・横長	1冊	京都への旅の諸費勘定扣	
別1-13	万寿構仕法帳	年月日未詳	半・縦	1冊		(包紙上書)「田処勇様 高見太郎 要用」
別1-14	[儉約励行諭書]	午年4月	半・縦	仮1冊	儉約励行之儀ニ付廻村説得ニ付書付・儉約励行申聞ニ付覚	
別1-15	[屋号人名書付一括]	年月日未詳		1括り(3通)		別1-15-1~3紙紐一括
別1-15-1	[書付]	年月日未詳	12.9×4.8	1通	「長尾人名(町名)」とある	
別1-15-2	[町別屋号人名書付]	年月日未詳	横継紙	1通	横町・宮原・後神・上ノ町・後ノ町・明児分	継目がはがれ2枚になっている為SILティッシュで包む
別1-15-3	[人名書付]	年月日未詳	横切紙	1通	幸蔵・佐之吉・久吉・元蔵他6名	
別1-16	[小野善太郎宛書状他一括]	嘉永3年12月		1括り(1枚1包)		別1-16-1~2紙紐一括
別1-16-1	[書付]	年月日未詳	14.8×10.5	1枚	「小野善太郎 権大属」とある	「ちゅうぎん」専用罫紙
別1-16-2	[亀山藩関係書類]	年月日未詳		1包(16通3包)		別1-16-2-1~19包紙一括 (包紙上書)「亀山藩関係書類」
別1-16-2-1	[小野善太郎宛松平左京書状・書付]	年月日未詳		1包(3通)		別1-16-2-1-1~3包紙一括 (包紙上書)「小野善太郎様 松平左京」
別1-16-2-1-1	[小野善太郎宛松平左京書状]	年未詳6月17日	横切紙	1通	下方難渋之もの共助成に付き奇特之事	
別1-16-2-1-2	[浅 藤右衛門宛小野善太郎書状扣]	年未詳閏3月晦日	横継紙	1通	出精に付き貳拾石増、都合七拾石扶持の御用達冥加至極難有仕合	
別1-16-2-1-3	[頂戴物と拝命格書付]	年月日未詳	横切紙	1通	嘉永元年戊申二月八日家督知行五拾石櫓奉行格他頂戴物の覚え書	
別1-16-2-2	[戸籍掛兼任辞令]	未年8月15日	横継紙	1通	大参事→小野権大属	
別1-16-2-3	[小野善太郎宛奥平愛竹・加藤増人用状]	年未詳9月28日	横継紙	1通	相談のための出亀要請	(包紙上書)「小野善太郎殿 奥平愛竹 加藤増人」
別1-16-2-4	[小野権大属宛坂田大属書状]	年月日未詳		1包(2通)		別1-16-2-4-1~2一包 (包紙上書)「小野権大属様 坂田大属」包紙を転用した為か他に「寺澤史生」「不快引籠届」の書付あり
別1-16-2-4-1	[小野権大属宛坂田大属書状]	年未詳11月27日	横継紙	1通	昨日当管轄所は深津県に引渡の沙汰があった この件につき万事御相談したいことがあるので御不快中ではあるが押での出勤依頼	
別1-16-2-4-2	[返書案文]	年月日未詳	横継紙	1通	別16-2-4-1の返書案文 腹痛が増して困っているが晩方から夜分は修まるので夜にかけ罷出る	
別1-16-2-5	[馬廻格申付書]	年未詳2月4日	横切紙	1通	松平左京→小野善太郎	(包紙上書)「小野善太郎殿 松平左京」
別1-16-2-6	[地子御免他仰付関係一括]	年月日未詳		1包(2通)		別1-16-2-6-1~2包紙一括 (包紙上書)「小野善太郎殿 松平欽次郎」
別1-16-2-6-1	[紋附二所物下置・地子御免仰付状]	年未詳8月29日	横切紙	1通	松平欽次郎→小野善太郎	
別1-16-2-6-2	[小野欽次郎宛小野善太郎書状]	年未詳閏8月10日	横継紙	1通	別1-16-2-6-1に対する礼状	
別1-16-2-7	[小野善太郎宛関口勘解由書状]	年未詳3月26日	横継紙	1通	御家政御一新非常取締につき高御年限中差上につき奇特の事と思召	(包紙上書)「小野善太郎殿 関口勘解由」
別1-16-2-8	[江戸定番格申付書]	年未詳4月21日	横切紙	1通	中野孫六→小野善太郎	(包紙上書)「小野善太郎殿 中野孫六」
別1-16-2-9	[小野善太郎宛加藤増人・酒井監物書状]	年未詳11月26日	横継紙	1通	水損、冷気不熟等の為収納案外減少に付元金は据置き当年分の利金だけの返弁を頼む	(包紙上書)「小野善太郎様 加藤増人 酒井監物」
別1-16-2-10	[小野善太郎宛沢田多治右衛門他3名書状]	年未詳12月22日	横継紙	1通	白魚売籠進上添状	

別1-16-2-11	[小野善太郎宛関原功他3名書状]	年未詳12月22日	横継紙	1通	当成年分御扶持米代金送付添状	(包紙上書)「小野善太郎様 沢田多次右衛門・関口功」
別1-16-2-12	[小野善太郎宛亀岡藩権大属辞令]	庚午(明治3力)12月	横切紙	1通	小野善太郎宛亀岡藩権大属任命について	(包紙上書)「亀岡藩権大属発令」
別1-16-2-13	[小野善太郎宛魚住勘左衛門書状]	年未詳6月27日	横継紙	1通	朝廷入用の金子残五千両の半金を来七月中、半金を九月中に調達するよう依頼	(包紙上書)「小野善太郎様 魚住勘左衛門 要用」
別1-16-2-14	覚(扶持米代銀目録)	嘉永3年12月	縦継紙	1通	庭瀬下台所→小野善太郎	(包紙上書)「送り目録 巻通」
別1-16-2-15	[扶持方加増仰付書]	年未詳閏3月15日	横継紙	1通	式拾石増都合七拾石の扶持方に 浅井藤右衛門→小野善太郎	(包紙上書)「小野善太郎殿 浅井藤右衛門」
別1-16-2-16	[御用向調達金関係書類写]	辛未年10月3日	横継紙	1通	橋本権少属書状写 伴大属来状写 袖部分に「辛未十月三日小野権少属持参」の書付あり	
別1-16-2-17	[小野善太郎宛信正書状]	年未詳3月	横継紙	1通	御用金工面尽力への感謝	
別1-16-2-18	[目録]	年月日未詳	縦紙	1通	梨子地定紋付鞍 一脊 青貝鏡 一足	礼紙
別1-16-2-19	[目録]	年月日未詳	縦紙	1通	拵附御大小 一腰 小銃 一挺 以上	(挟込)「小野権大属」
別1-17	[書状等一括]	年月日未詳		1包(仮1冊12通1纏め1包)		別1-17-1~15包紙・紙紐一括 (包紙上書)「家督二而丹波行書状 亀山行書類」包紙は弘化五年戊午二月中旬の日記の転用
別1-17-1	[書状一括]	年月日未詳		1包(2通)		別1-17-1-1~2包紙一括 (包紙上書)「大坂玉水町天満屋喜右衛門殿敷 東蛸薬師東洞院東へ入所 万屋茂兵衛殿敷にて 小野善太郎様 備中長尾 小野本太郎 平安急用」(包紙裏書)「嶋正丹出 二月廿日」
別1-17-1-1	[小野善太郎宛小野本太郎書状]	年未詳2月18日	横継紙	1通	林介方房次郎瀬尾を出奔の件について 別紙は応介出立の件について	別紙1枚あり
別1-17-1-2	[書状]	年未詳2月20日	横切紙	1通	舟尾より長尾までの帰路の槍并槍物人足の件について	
別1-17-2	[小野善太郎宛小野本太郎書状]	年未詳3月14日	横継紙	1通	岡次郎大借金之上家出之件について 片嶋の件は落着	(包紙上書)「天喜様等御留主御渡可申候 小野善太郎様 小野本太郎 急用」和歌書付の裏紙転用
別1-17-3	証(代金拝納覚)	年未詳2月25日	横継紙	1通	茶碗・徳利・急須代他 高橋→小野	
別1-17-4	[書付]	年月日未詳	縦切紙	1通	鯨王六最早々きりに哉など	
別1-17-5	[小野善太郎宛清風与平書状]	年未詳2月17日	横継紙	1通	今日八ツ時頃御光来依頼について	(上書)「万茂様 小野善太郎様 清風与平拝 尊下」
別1-17-6	[小野善太郎宛清風与平書状]	年未詳2月15日	横継紙	1通	茶会之義下加茂香川氏下屋敷二席替りにつき屋後三条大橋東詰当り迄御出下されたし	(上書)「蛸薬師東洞院東入北〇上より万茂様方 小野善太郎様 清風与平拝 尊下」
別1-17-7	[小野善太郎宛清風与平書状]	年未詳3月5日	横継紙	1通	小子義下坂并荷物延引之儀御断りについて	(包紙上書)「大坂大川筋玉水町天満屋喜右衛門様方 備中長尾 小野善太郎様 より京都 荷物添」(包紙裏書)「三月五日 清風与平出 賃相済」
別1-17-8	[小野善太郎宛小野本太郎書状]	年未詳3月14日	横継紙	1通	岡次郎儀大借金にて家出之件について	(包紙上書)「若山湊在田屋町 加納兵部様ニテ 小野善太郎様 小野本太郎 急用」
別1-17-9	[小野善太郎宛小野本太郎書状]	年未詳3月15日	横切紙	1通	二月晦日出之書状受取大ニ安心并親類中無事二付大安心 倉敷水沢常太郎二月廿七日吐血にて死去	(包紙上書)「大坂玉水町天満屋二而 小野善太郎様 備中長尾 小野本太郎 平安書」
別1-17-10	[旅日記]	年未詳(正月20日~24日)	半・横半折	仮1冊	正月廿日晚、亀山鍵屋太兵衛宅へ着 廿一日、太兵衛案内二而代官月番関六蔵殿宅へ着届など	
別1-17-11	[小野旦那宛塩屋与兵衛書状]	申年3月10日	横切紙	1通	別之短冊取かへ差上について 縮緬地代など差引残銭添状	(上書)「小野旦那様 塩屋与兵衛 貴答短冊銭添」
別1-17-12	[町人名書付并人足四人差出二付覚]	年未詳3月23日	横切紙	1通		
別1-17-13	記(代銀受取)	年未詳2月13日	横切紙	1通	鉄瓶代他 裁金安之介→上	
別1-17-14	[書状等一括]	年月日未詳		1纏め(4通)		別1-17-14-1~4巻込一括 別1-17-14-4で別1-17-14-1~3を巻込んでいる
別1-17-14-1	[代銀書付]	年月日未詳	横切紙	1通	扇子五本入箱台共・料紙・足付台水引共代銀	「書役方へ 買使方へ」の書付あり
別1-17-14-2	[小野善太郎宛高藤(力)兵右衛門用状]	年未詳2月7日	横切紙	1通	奉行名当坂仙右衛門様ト認差出のこと	(上書)「小野善太郎様 高藤兵右衛門 当用」
別1-17-14-3	[坂部仙右衛門宛小野善太郎書状]	年未詳2月	横継紙	1通	御用之儀二付朝五ツ時御屋形江罷出之件了承について	(上書)「坂部仙右衛門様 小野善太郎」
別1-17-14-4	[小野善太郎宛坂部仙右衛門用状]	年未詳2月7日	横切紙	1通	御用之儀二付明八日五ツ時御屋形への出頭命令	(上書)「御用 小野善太郎殿 坂部仙右衛門」
別1-17-15	覚(人足四人差出依頼)	年未詳正月	横継紙	1通	玉島から大坂まで宿々人足差出依頼	(包紙上書)「先触松平紀伊守内山田武左衛門」
別1-18	[小野本太郎宛書状他一括]	年未詳12月16日		1括り(1通1包)		別1-18-1~2紙紐一括
別1-18-1	[書付]	年月日未詳	14.7×10.6	1通	「本太郎(務)に見舞の鯛一尾」とあり	
別1-18-2	[小野本太郎宛書状一括]	年未詳12月16日		1包(7通)		別1-18-2-1~7包紙一括 (包紙上書)「小野本太郎様 塩屋藤兵衛」
別1-18-2-1	[本太郎宛次兵衛書状]	年月未詳14日	横切紙	1通	巻々刃十六日に御渡シ被下候様	(上書)「本太郎様 次兵衛」
別1-18-2-2	[小野宛中原書状]	年未詳12月16日	横切紙	1通	堀和氏構出銀札差引分の差上添状	(上書)「長屋御本家 小野様 中原 用答」
別1-18-2-3	[本太郎宛次兵衛書状]	年月未詳13日	横切紙	1通	借用銀残分は其月の算用の積りにつき利足銀はその積りで御取り下さる様に	(上書)「本太郎様 次兵衛 用事」

別1-18-2-4	[小野本太郎宛今元彦造書状]	年未詳12月16日	横継紙	1通	新開掛り銀受取について、文政新開年貢納方などについて	(上書)「小野本太郎様 今元彦造 御答」
別1-18-2-5	[小野本太郎宛小野武左衛門書状]	年月未詳16日	横継紙	1通	児島銀の算用について 新開懸り銀の下ケ札について他	(上書)「小野本太郎様 小野武左衛門 先後(カ)侍史 御内見可被下候」
別1-18-2-6	[小野本太郎宛塩尻藤兵衛書状]	年未詳12月16日	横継紙	1通	当暮渡銀の延引勘弁願	
別1-18-2-7	[小野本太郎宛塩尻藤兵衛書状]	年未詳12月16日	横折紙	1通	寒中見舞の鯛巻尾進上添状	
別1-19	[小野猶吉・中原和助・内藤和十郎宛奥平老之助・山田源五・堀和権内・渡辺源太夫書状]	年未詳11月21日	横折紙	1通	転格祝の扇子一折に対する礼状	
別1-20	[達書]	子年8月	横切紙	1通	亡父忠兵衛通御用達任命達書 和田次郎四郎・近沢猪左衛門・鶴見右衛門介・高橋留之助→小野本太郎	(包紙上書)「達書 奉行」
別1-21	覚(借用証文)	天保8年12月	縦継紙	1通	銀六十貫目を無利足五ヶ年賦で借用 高橋次太夫・島村武助・酒井佐五右衛門・金子馬右衛門・堀和権内・并河金右衛門→小野本太郎・小野市太夫・内藤彦太郎他6人	(奥書)「松平伊織」→宛名なし (包紙上書)「証文書通」
別1-22	借用申銀子之事	慶応元年12月	縦継紙	1通	銀三十貫目百六拾五匁九分七厘を月八朱の利足で借用 高見太平・田辺喜代蔵→小野善太郎・小野延太他3人	(包紙上書)「御預ケ申分 証文書通 田辺喜代蔵 高見太平」
別1-23	預り申銀子之事	嘉永2年4月	縦継紙	1通	合銀百八拾貫目を月五朱の利足で当暮取納米を以て返済 青山桑蔵・高橋次太夫・島村勇助他3人→小野市太夫・内藤喜太郎・中原無事之助他7人	(奥書)「出府二付無印形山崎兵左衛門」→宛名なし
別1-24	[覚書他一括]	年月日未詳		1括り(12通)		別1-24-1~12紙紐一括
別1-24-1	覚(人足四人差出依頼)	年未詳3月21日	横継紙	1通	松本紀伊守内小野本太郎→西宮・兵庫・明石・加古川・姫路・片島・有年・三ツ石・片上・藤井・岡山・庭瀬・西阿知右宿々問屋中	(包紙上書)「先触 松本紀伊守内 小野本太郎」
別1-24-2	覚(人足四人差出依頼について)	年未詳2月12日	横継紙	1通	松本紀伊守内小野本太郎→西阿知・庭瀬・岡山・藤井・片上・三石・有年・片島・姫路・加古川・明石・兵庫・西宮右宿々問屋中	(包紙上書)「先触 松本紀伊守内 小野本太郎」
別1-24-3	覚(代銀勘定書)	年未詳3月7日	横継紙	1通	場代・酒・菓子・肴代他 境三→藤栄	
別1-24-4	覚(代金請取)	年未詳3月21日	横切紙	1通	赤絵茶碗代 かゞ忠→小野元太郎	
別1-24-5	覚(金子請取)	亥年5月19日	横切紙	1通	万屋茂兵衛引受難船方出金四両之内金として 松田慎吾→小野本太郎	
別1-24-6	覚(金子受取)	年未詳3月11日	横切紙	1通	竹亭→小野	
別1-24-7	覚(代金請取)	年未詳3月21日	横切紙	1通	赤絵茶碗代 加賀屋忠兵衛→小野元太郎	
別1-24-8	[書状]	年月日未詳	横継紙	1通	乙島村伝吉船撰州生田浜沖合にて難船二付登坂立合の上相談したいが登坂できない時は御印書を認め此人に渡してほしい 登坂できない時の印書の宛名は備中屋弥一郎・松田慎吾	
別1-24-9	覚(たんす・挾箱受取)	年未詳3月22日	横切紙	1通	備中屋弥一郎→小野本太郎	
別1-24-10	覚(代銀書上)	年未詳3月26日	横切紙	1通	絵之具類所大和屋十兵衛→中島	
別1-24-11	覚(代金勘定)	年未詳3月22日	横継紙	1通	細じま・すミ代 君の屋→小野	
別1-24-12	覚(諸入用勘定)	年未詳2月23日	横切紙	1通	状ちん・金山寺・酒・弁当・御供代他 喜右衛門→小野	
別1-25	従午五月十五日 吉備津宮御能	午年5月15日~	美・横長	仮1冊	能の初日から四日目までの演目	摺物 最後に「始り辰之刻 雨天日送」の書付あり
別1-26	元禄九年子七月 宗旨御改帳 備中国浅口郡長尾村庄屋 忠兵衛 同茂左衛門	元禄9年7月	美・竖	1冊		付紙保護の為SILティッシュで包む
別1-27	元治元年 長征雑録一	元治元年11月8日~	半・横半折	1冊	長州征伐に関する記録	
別1-28	長征雑録二	年月日未詳	半・横半折	1冊	長州征伐に関する記録	
別1-29	天保十一年庚子三月十六日 道中扣	天保11年3月16日	美・横半折	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別1-30	[証文書状他一括]	年月日未詳		1括り(5通1包)		別1-30-1~6紙綴一括
別1-30-1	差入申済口証文之事	嘉永5年12月	縦紙	1通	借家返却に付き借地先に少々付出し分については拙者勝手次第に作配する旨の規定証文 玉島新町西浜屋文兵衛・証人取囃人前勝屋藤吉→小野本太郎	(包紙上書)「証文一通」
別1-30-2	[本太郎の勤方覚]	年月日未詳	横継紙	1通		
別1-30-3	[小野本太郎宛内藤善太郎書状]	年未詳7月4日	横継紙	1通	文政三年の陣屋中の勤方は帳面にはないが御城下勤方については三軒一緒の連名で勤ている	
別1-30-4	為取替証文之事	嘉永5年2月	縦切紙	1通	借請中の蔵に居宅を付添、その両方とも是迄の通り出入することについて 西浜屋文兵衛・前勝屋藤吉→小野元太郎	(包紙上書)「済口証文」
別1-30-5	[貫目高勘定書類]	年月日未詳		1包(3通)		別1-30-5-1~3包紙一括 (包紙上書)「割書附」包紙は貫目勘定書付の転用
別1-30-5-1	[貫目高割書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別1-30-5-2	[内藤・中原・此方他貫目勘定書]	年月日未詳	横継紙	1通		
別1-30-5-3	覚(内藤・中原他貫目勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通		後欠

別1-30-6	覚(代銀書付)	丁未年12月19日	横切紙	1通	春彼かん・盆経・盆経伴僧・秋彼かん約定代銀 宝満寺→長尾小野	(包紙上書)「丁未十二月十九日宝満寺書付」
別1-31	[免除地書上他一括]	元禄8年4月		1括り(2通)		別1-31-1~2紙紐一括
別1-31-1	[書付]	年月日未詳	12.7×4.5	1通	元禄八乙亥四月 検地 長尾村庄屋忠兵衛 同八助	罫紙
別1-31-2	[除地・永荒場所書上]	元禄8年4月	横継紙	1通	本多中務太輔内惣奉行藤江善右衛門・元メ4人・検地奉行9人・竿取8人・長尾村庄屋2人・同村組頭2人・同村案内者7人	
別1-32	[御用銀子借用関係書類]	年月日未詳		1包(3通)		別1-32-1~3包紙一括 (包紙上書)「書付 杏通御用達八人江」
別1-32-1	覚(借用証文)	文政8年2月	縦継紙	1通	合銀式百拾貫目の借用証文 植村喜右衛門他9名→内藤彦右衛門他7名	(裏書)「奥平与三右衛門」→宛名なし
別1-32-2	[小野本太郎宛渡辺安左衛門書状]	年未詳2月16日	横継紙	1通	認め直した証書送付添状	(上書)「御用証書添 小野本太郎殿 渡辺安左衛門」
別1-32-3	[内藤彦右衛門他6名宛小野本太郎書状]	年未詳2月18日	横継紙	1通	差出候銀子証文の廻覧添状	
別2-1	大正六年丁巳一月 玉島小野小作算用帳	大正6年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「六 笹」(背朱書)「笹」
別2-2	大正七年戊午一月 玉島小野小作算用帳	大正7年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「七 笹」(背朱書)「笹」
別2-3	大正八年己未一月 玉島小野小作算用帳	大正8年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「八 笹屋」(背朱書)「笹」
別2-4	大正九年庚申一月 玉島小野小作算用帳	大正9年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「九 笹屋」(背朱書)「笹」
別2-5	大正十三年甲子一月 玉島小野小作算用帳	大正13年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「笹屋」(背朱書)「笹」
別2-6	大正十五年丙寅一月 玉島小野小作算用帳	大正15年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「笹屋」(背朱書)「笹」
別2-7	昭和十年乙亥一月 玉島小野小作算用帳	昭和10年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「笹」(背朱書)「笹」
別2-8	昭和七年壬申一月 玉島小野小作算用帳	昭和7年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「笹」(背朱書)「七」(小口朱書)「七」(背書付)「笹」
別2-9	昭和八年癸酉一月 玉島小野小作算用帳	昭和8年1月	美・竪	1冊		(小口朱書)「笹」(背朱書)「笹」
別2-10	昭和九年甲戌一月 玉島小野小作算用帳	昭和9年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「笹」(背書付)「笹」
別2-11	大正二年癸丑一月 玉島小野小作算用帳	大正2年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「二 笹」
別2-12	大正三年甲寅一月 玉島小野小作算用帳	大正3年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「三 笹」
別2-13	大正四年乙卯一月 玉島小野小作算用帳	大正4年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「四 笹」
別2-14	大正五年丙辰一月 玉島小野小作算用帳	大正5年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「五 笹」
別2-15	昭和二年丁卯一月 玉島小野小作算用帳	昭和2年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「笹」(背書付)「笹」
別2-16	昭和三年戊辰一月 玉島小野小作算用帳	昭和3年1月	美・竪	1冊		(小口朱書)「笹」(背朱書)「笹」
別2-17	昭和四年己巳一月 玉島小野小作算用帳	昭和4年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「笹」(背書付)「笹」
別2-18	昭和五年庚午一月 玉島小野小作算用帳	昭和5年1月	美・竪	1冊		(小口朱書)「笹」(背朱書)「笹」
別2-19	昭和六年辛未一月 玉島小野小作算用帳	昭和6年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「笹」(背書付)「笹」
別2-20	自大正十一年 至 受領証綴 玉島町小野	大正11年	19.0×27.0	1冊	地利米代金受領証	挟み込みあり
別2-21	自昭和二十一年二月二十六日第二八七号至昭和二十一年月日第五六参号 受領証綴 坡南	昭和21年	19.0×26.5	1冊	地利米代受領証	
別2-22	昭和七年度(朱書)「第貳号」受領証綴 坡南	昭和7年	16.0×23.5	1冊	小作定米代受領証	
別2-23	昭和八年度(朱書)「第参号」受領証綴 坡南	昭和8年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-24	昭和八年度(朱書)「第貳号」受領証綴 坡南	昭和8年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-25	昭和七年度以降昭和八年度第壹号(朱書)「第四号」受領証綴 坡南	昭和7年~8年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-26	昭和七年度(朱書)「第参号」受領証綴 坡南	昭和7年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-27	昭和六年度以降(朱書)「第四号」昭和七年度壹号 受領証綴 坡南	昭和6年~7年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-28	昭和九年度(朱書)「第貳号」受領証綴 坡南	昭和9年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-29	昭和九年度(朱書)「第参号」受領証綴 坡南	昭和9年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-30	昭和八年度(朱書)「第四号」昭和九年度第壹号 受領証綴 坡南	昭和8年~9年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-31	昭和四年度(朱書)「第壹号」受領証綴 坡南	昭和4年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-32	昭和四年度(朱書)「第貳号」受領証綴 坡南	昭和4年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-33	昭和四年度(朱書)「第参号」受領証綴 坡南	昭和4年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-34	昭和五年度ヨリ昭和六年度壹号(朱書)「第四号」受領証綴 坡南	昭和5年~6年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-35	昭和六年度(朱書)「第貳号」受領証綴 坡南	昭和6年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-36	昭和六年度(朱書)「第参号」受領証綴 坡南	昭和6年	16.0×23.5	1冊	小作定米受領証	
別2-37	昭和二十年乙酉一月 麦収入帳	昭和20年	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別2-38	昭和二十年乙酉一月 米穀売捌帳	昭和20年	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別2-39	昭和二十年乙酉一月 小作収金帳	昭和20年	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別2-40	明治参拾七年甲辰一月 米穀勘定帳	明治37年	半・竪	1冊		(裏表紙)「坡南」

別2-41	明治参拾七年甲辰一月ヨリ 新宅出店渡米勘定帳	明治37年	半・豎	1冊	(裏表紙)「坡南」
別2-42	昭和十七年壬午一月 麦収入帳	昭和17年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-43	昭和十七年壬午一月 米穀売捌帳	昭和17年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-44	昭和十八年度癸未一月 小作収金帳	昭和18年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-45	昭和十八年癸未一月 米穀売捌帳	昭和18年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-46	昭和十八年癸未一月 麦収入帳	昭和18年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-47	昭和十九年甲申一月 麦収入帳	昭和19年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-48	昭和十九年度甲申一月 小作収金帳	昭和19年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-49	昭和十九年甲申一月 米穀売捌帳	昭和19年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-50	売米扣	大正9年～昭和14年	半・豎	1冊	
別2-51	明治四拾五年壬子壹月年々用 小作収金帳	明治45年	半・豎	1冊	(裏表紙)「久々井 篠小野」
別2-52	昭和十五年度庚辰一月 小作収金帳	昭和15年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-53	昭和十五年庚辰一月 米穀売捌帳	昭和15年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-54	昭和十五年庚辰一月 麦収入帳	昭和15年1月	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-55	昭和十六年度辛巳一月 小作収金帳	昭和16年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-56	昭和十六年辛巳一月 麦収入帳	昭和16年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-57	昭和十六年辛巳一月 米穀売捌帳	昭和16年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別2-58	昭和十七年度壬午一月 小作収金帳	昭和17年	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別3-1	大正八年己未一月 勘定帳	大正8年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別3-2	大正十五年丙寅一月 小作算用帳 長尾上	大正15年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口書付)「長上」(背朱書)「上」
別3-3	昭和二年丁卯一月 小作算用帳 長尾上	昭和2年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口書付)「上」(背書付)「上」
別3-4	昭和三年戊辰一月 小作算用帳 長尾上	昭和3年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口朱書)「上」(背朱書)「上」
別3-5	昭和四年己巳一月 小作算用帳 長尾上	昭和4年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口書付)「上」(背書付)「上」
別3-6	昭和五年庚午一月 小作算用帳 長尾上	昭和5年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口朱書)「上」(背朱書)「上」
別3-7	昭和六年辛未一月 小作算用帳 長尾上	昭和6年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口書付)「上」(背書付)「上」
別3-8	昭和七年壬申一月 小作算用帳 長尾上	昭和7年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口書付)「上」(小口朱書)「七」(背書付)「上」(背朱書)「七」
別3-9	昭和八年癸酉一月 小作算用帳 長尾上	昭和8年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口朱書)「上」(背朱書)「上」
別3-10	昭和九年甲戌一月 小作算用帳 長尾上	昭和9年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口書付)「上」(背書付)「上」
別3-11	昭和十年乙亥一月 小作算用帳 長尾上	昭和10年	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口朱書)「上」(背朱書)「上」
別4-1	明治四十一年戊申一月 貸家料収入帳	明治41年1月	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別4-2	明治四十二年己酉一月 貸家料収入帳	明治42年1月	半・豎	1冊	(裏表紙)「小野」
別4-3	紀元貳千五百五拾年明治廿三年八月 庚寅盆前日僱附込帳	明治23年8月	半・横長	1冊	(裏表紙)「坡南」
別4-4	明治廿五年度 壬辰盆後日雇付込帳 坡南	明治25年	半・横長	1冊	
別4-5	紀元貳千五百五拾貳年明治廿五年九月三日 辰盆前日雇付込帳	明治25年9月3日	半・横長	1冊	(裏表紙)「坡南」
別4-6	明治廿六年二月ヨリ 癸巳盆前日雇付込帳 坡南	明治26年2月～	半・横長	1冊	
別4-7	紀元貳千五百五拾三年明治廿六年九月日 癸巳盆後日雇付込帳	明治26年9月	半・横長	1冊	(裏表紙)「坡南」
別4-8	紀元貳千五百五拾壹年明治廿四年十二月日 辛卯盆後日雇付込帳	明治24年12月	半・横長	1冊	(裏表紙)「坡南」
別4-9	紀元貳千五百五拾壹年明治廿四年八月 辛卯盆前日雇付込帳	明治24年8月	半・横長	1冊	(裏表紙)「坡南」
別4-10	紀元二千五百五十二年明治二十五年壬辰一月一日 諸払帳	明治25年1月1日	美・横長	1冊	(裏表紙)「小野氏」
別4-11	明治三十二年己亥一月 米穀分家渡帳	明治32年1月	美・横長	1冊	(裏表紙)「小野氏」
別4-12	明治三十一年戊戌一月吉日 萬控帳	明治31年1月	美・横長	1冊	(裏表紙)「小野」
別4-13	明治三十六年癸卯一月 萬覚帳	明治36年1月	美・横長	1冊	(裏表紙)「小野」
別4-14	明治二十七年甲午一月吉日 萬控帳	明治27年1月	美・横長	1冊	(裏表紙)「小野氏」
別4-15	明治二十八年乙未十壹月吉日 小作人納米斗準備控帳	明治28年11月	美・横長	1冊	
別4-16	明治二十八年第十壹月吉日 乙未納米俵附帳	明治28年11月	美・横長	1冊	(裏表紙)「坡南」
別4-17	明治三十年丁酉一月吉日 万控帳	明治30年1月	美・横長	1冊	(裏表紙)「小野氏」
別4-18	明治二十九年丙申一月吉日 万控帳	明治29年1月	美・横長	1冊	(裏表紙)「小野氏」
別4-19	明治二十八年乙未壹月吉日 万控帳	明治28年1月	美・横長	1冊	(裏表紙)「小野氏」
別4-20	明治三十三年庚子一月 小作算用帳 船穂邨穂井田邨	明治33年1月	美・豎	1冊	(裏表紙)「小野」(小口書付)「船穂井」

別4-21	明治二十七年(力)甲午(力)一月吉日 日雇附込帳	明治27(力)年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別4-22	紀元二千五百五拾年明治廿三年十二月 庚寅盆後日雇付込帳	明治23年12月	半・横長	1冊		(裏表紙)「坡南」
別4-23	明治四十四年辛亥壹月 貸家料収入帳	明治44年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別4-24	明治四十三年庚戌一月 貸家料収入帳	明治43年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別4-25	明治四十五年壬子壹月 貸家料収入帳	明治45年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別4-26	明治四十三年庚戌一月 小作算用帳 船穂村穂井田村	明治43年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「船穂井」
別4-27	紀元二千五百四十六年明治十九年丙戌一月吉日 貸家宅地算用帳	明治19年1月	美・横列	1冊		(裏表紙書付)「小野氏」
別5-1	明治三十七年甲辰一月 新町小野小作算用帳	明治37年1月	美・縦	1冊		
別5-2	明治三十八年乙巳一月 玉島小野小作算用帳	明治38年1月	美・縦	1冊		
別5-3	明治三十六年癸卯一月 新町小野小作算用帳	明治36年1月	美・縦	1冊		
別5-4	明治三十九年丙午一月 玉島小野小作算用帳	明治39年1月	美・縦	1冊		
別5-5	明治四十年丁未一月 玉島小野小作算用帳	明治40年1月	美・縦	1冊		
別5-6	明治四十壹年戊申一月 玉島小野小作算用帳	明治41年1月	美・縦	1冊		
別5-7	明治四十二年己酉一月 玉島小野小作算用帳	明治42年1月	美・縦	1冊		
別5-8	明治四十三年庚戌一月 玉島小野小作算用帳	明治43年1月	美・縦	1冊		
別5-9	明治四十四年辛亥一月 玉島小野小作算用帳	明治44年1月	美・縦	1冊		
別5-10	明治四十五年壬子壹月 玉島小野小作算用帳	明治45年1月	美・縦	1冊		
別5-11	明治三十五年壬寅一月 新町小野小作算用帳	明治35年1月	美・縦	1冊		
別5-12	[布達]	明治15年1月12日~12月23日	半・縦	1冊	津山治安裁判所の事務取扱について・私設灯台の届け出について・大分港の通港銭取立てについてなど	印刷物
別5-13	明治三十四年辛丑一月 新町小野小作算用帳	明治34年1月	美・縦	1冊		
別5-14	明治二十六年一月 新町小野小作算用帳	明治26年1月	美・縦	1冊		
別5-15	明治二十七年一月 新町小野小作算用帳	明治27年1月	美・縦	1冊		
別5-16	明治二十八年乙未一月 新町小野小作算用帳	明治28年1月	美・縦	1冊		
別5-17	明治二十九年一月 新町小野小作算用帳	明治29年1月	美・縦	1冊		
別5-18	明治三十年丁酉一月吉日 新町小野小作算用帳	明治30年1月	美・縦	1冊		
別5-19	明治三十一年戊戌一月吉日 新町小野小作算用帳	明治31年1月	美・縦	1冊		
別5-20	明治三十二年己亥一月 新町小野小作算用帳	明治32年1月	美・縦	1冊		
別5-21	明治三十三年庚子一月 新町小野小作算用帳	明治33年1月	美・縦	1冊		
別6-1	紀元二千五百四拾貳年明治十五年壬午一月吉日 畑受算用帳	明治15年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別6-2	紀元二千五百四拾八年明治二十一年戊子一月吉日 畑受算用帳	明治21年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「東小野氏」
別6-3	紀元二千五百五十二年明治二十五年壬辰一月吉日 米麦売捌帳	明治25年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別6-4	[]五拾年(力)[]三年(力) 畑受算用帳 []一月吉日	年未詳1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「東小野氏」
別6-5	紀元二千五百五拾貳年明治廿五年十一月吉日 壬辰納米俵付帳	明治25年11月	半・横長	1冊		(裏表紙)「坡南」
別6-6	紀元二千五百五拾貳年明治廿五年十一月吉日 壬辰納米俵組帳	明治25年11月	半・横長	1冊		(裏表紙)「坡南」
別6-7	紀元二千五百五拾貳年明治廿五年十二月吉日 鶴新田蔵納米帳	明治25年12月	半・横長	1冊		(裏表紙)「坡南」
別6-8	明治三十五年壬寅一月 雇人附込帳	明治35年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別6-9	明治三十三年庚子一月 扶持方覚帳	明治33年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別6-10	紀元二千五百五拾壹年明治廿四年十一月吉日 辛卯内納帳	明治24年11月	美・横長	1冊		(裏表紙)「坡南」
別6-11	紀元二千五百四拾年明治十三年庚辰一月吉日 諸払帳	明治13年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別6-12	紀元二千五百四拾一年明治十四年辛巳一月吉日 諸拂帳	明治14年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別6-13	明治三十五年壬寅一月 万覚帳	明治35年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別6-14	紀元二千五百五拾年明治二十三年庚寅一月吉日 船穂水江小作算用帳	明治23年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「東小野氏」

別6-15	紀元二千五百四拾九年明治二十二年己丑一月吉日 船穂水江小作算用帳	明治22年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「東小野氏」
別6-16	紀元二千五百五十二年明治二十五年壬辰口月吉日 畑麦算用帳	明治25年口月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別6-17	紀元二千五百五拾年明治二十三年庚寅一月吉日 小作方覚帳	明治23年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「東小野氏」
別6-18	明治二十四年辛卯一月吉日 小作方覚帳	明治24年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別6-19	紀元二千五百五拾貳年明治廿五年壬辰春月吉日 小作方覚帳	明治25年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別6-20	明治四拾三年 御通 山田屋店 本小野様	明治43年	美・横半折	1冊	おから 白巻丁他	
別6-21	[]十五年 []御通 原田 元小野様	年月日未詳	半・横半折	1冊	まど拭、のれん、ふとんのうわしき、ふろしき等	
別6-22	明治四拾壹年 御通 小野御本家様	明治41年	美・横半折	1冊		(裏表紙)「小野製材所」
別6-23	[] 御通 []	年月日未詳	半・横半折	1冊	農具送り先扣	
別6-24	明治廿九年 受領書綴	明治29年	18.8×26.5	1冊	地利米代金受領書	
別6-25	[写真]	年月日未詳		1枚	集合写真	
別6-26	[人別小作料書上]	年月日未詳	横切紙	1通	差出宛名なし 一巻俵 下原文三郎・小川栄三郎他4筆	
別7-1	明治三十三年庚子一月 小作算用帳 畑方	明治33年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別7-2	明治三十九年丙午一月 小作算用帳 畑方	明治39年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別7-3	明治三十八年乙巳一月 小作算用帳 畑方	明治38年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別7-4	明治三十七年甲辰一月 小作算用帳 畑方	明治37年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別7-5	明治廿九年丙申一月 小作算用帳 畑方	明治29年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」(小口書付)「畑方」
別7-6	明治四十年丁未一月 小作算用帳 畑方	明治40年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別7-7	明治三十四年辛丑一月 小作算用帳 畑方	明治34年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別7-8	明治三十二年己亥一月 小作算用帳 畑方	明治32年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別7-9	明治四十一年戊申一月 小作算用帳 畑方	明治41年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別7-10	明治四十二年己酉一月 小作算用帳 畑方	明治42年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別7-11	明治三十年丁酉一月 小作算用帳 畑方	明治30年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「畑方」
別8-1	明治廿九年丙申一月 小作算用帳 船穂邨 穂井田邨	明治29年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」(小口書付)「船穂井」
別8-2	明治廿八年乙未春月 小作算用帳 船穂村 穂井田村	明治28年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」(小口書付)「船穂井」
別8-3	明治廿七年甲午春月 小作算用帳 船穂邨 穂井田邨	明治27年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」(小口書付)「船穂井」
別8-4	明治廿六年癸巳一月 小作算用帳 船穂邨 穂井田村	明治26年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」(小口書付)「船穂 穂井田」
別8-5	明治三十二年己亥一月 小作算用帳 船穂村 穂井田村	明治32年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」(小口書付)「船穂井」
別8-6	明治三十一年戊戌一月 小作算用帳 船穂 穂井田	明治31年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」(小口書付)「船穂井」
別8-7	明治三十年丁酉一月 小作算用帳 船穂村 穂井田村	明治30年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」(小口書付)「船穂井」
別9-1	明治三十九年丙午春月 扶持方覚帳	明治39年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-2	明治三十九年丙午一月 万控帳	明治39年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-3	明治二十八年乙未一月 雇人勘定帳	明治28年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別9-4	明治三十八年乙巳春月 万控帳	明治38年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-5	明治三十一年戊戌一月 雇人勘定帳	明治31年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-6	明治三十九年丙午春月 雇人仕訳帳	明治39年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-7	明治三十三年庚子一月 貸家算用帳	明治33年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-8	明治三十八年乙巳春月 扶持方覚帳	明治38年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-9	明治三十四年辛丑一月 貸家算用帳	明治34年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-10	明治三十年丁酉一月吉日 雇人勘定帳	明治30年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別9-11	明治三十八年乙巳春月 雇人仕訳帳	明治38年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-12	明治三十九年度 小作米収入帳 新宅・篠屋	明治39年	美・縦	1冊		
別9-13	明治三十五年壬寅一月 当座日記帳	明治35年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-14	明治三十五年癸卯一月 当座日記帳	明治35年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-15	明治三十三年庚子一月 当座日記帳	明治33年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-16	明治二十九年丙申一月 雇人勘定帳	明治29年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別9-17	明治二十七年甲午一月 雇人勘定帳	明治27年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別9-18	明治三十八年乙巳一月 小作米収入帳	明治38年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「坡南」
別9-19	明治三十三年庚子一月 貸家料収金帳	明治33年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」

別9-20	明治廿六年癸巳十月日 谷地検見帳	明治26年10月	美・横半折	1冊		(裏表紙)「坡南」
別9-21	明治三十八年乙巳一月 小作米収入帳 新宅笹小野両家	明治38年1月	美・縦	1冊		
別9-22	明治三十九年度 蔵米出納帳	明治39年	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-23	明治三十七年甲辰一月 当座日記帳	明治37年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-24	明治三十八年度 小作米収入帳 坡南	明治38年	美・縦	1冊		
別9-25	明治三十九年度 小作米収入帳	明治39年	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-26	明治三十八年度 小作米収入帳 新宅笹小野両家	明治38年	美・縦	1冊		
別9-27	明治三十八年度 蔵米出納帳	明治38年	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-28	明治三十七年甲辰一月 貸家料収入帳	明治37年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-29	明治三十四年辛丑一月 当座日記帳	明治34年1月	美・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-30	明治三十六年癸卯一月 貸家料収入帳	明治36年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-31	明治三十五年壬寅一月 貸家料収入帳	明治35年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-32	明治三十四年辛丑一月 貸家料収金帳	明治34年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-33	明治三十八年乙巳壹月 蔵米出納帳	明治38年1月	半・縦	1冊		(裏表紙)「小野」
別9-34	辰春 覚	辰年	美・横列	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別9-35	明治十三年庚辰一月吉日 宅地預帳	明治13年1月	美・横列	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別9-36	明治三拾六年癸卯二月ヨリ 収入米売払仮扣	明治36年2月～	半・横半折	1冊		
別9-37	稲刈入之際督促スヘキ小作人別扣	年月日未詳	横切紙	1通(2枚)		
別9-38	[舟穂村における親睦会談話記録]	年月日未詳	美・縦	仮1冊	明治廿七年一月十七日に行われた親睦会の内容を記したもの	罫紙
別9-39	[人別金銭勘定帳]	年月日未詳	半・縦	仮1冊	小野兼三郎他について	罫紙
別9-40	明治三拾三年庚子五月ヨリ 収入米売払仮扣	明治33年5月～	美・横半	1冊		
別9-41	記(地利米勘定書付)	(明治)35年6月26日	横切紙	1通		
別9-42	[人名書付]	年月日未詳	半・横長	仮1冊	人名の上に朱書の数字あり	
別9-43	明治四拾四年辛亥一月ヨリ 収入米売捌仮扣	明治44年1月～	美・横半折	1冊		
別9-44	紀元貳千五百四拾九年明治廿貳年七月日 玉島貸家修繕帳	明治22年7月	半・横長	1冊		(裏表紙)「東小野」
別9-45	明治四十三三年戊十月 稲毛見扣帳	明治43年10月	半・横半折	1冊		
別9-46	明治廿七年十月ヨリ 外務ヨリ内務江金渡し覚 坡南店	明治27年10月～	美・横半折	1冊		
別9-47	明治三十年丁酉一月ヨリ 収入米売捌扣	明治30年1月	美・横半折	1冊		
別9-48	明治十九年丙戌十月日 新開下見扣	明治19年10月	半・横半折	1冊		
別9-49	明治三拾年丁酉十月日 鶴新田地所立毛検見控	明治30年10月	半・横列	1冊		(裏表紙)「坡南」
別9-50	大正五年産米 辰十二月 小作収入米五俵以上者扣	大正5年12月	半・横半折	1冊		
別9-51	明治廿七年甲子十月日 中新田 地所立毛 検見控	明治27年10月	半・横半折	1冊		(裏表紙)「坡南」
別9-52	明治九年子一月吉日 船穂水江小作算用帳	明治9年1月	美・横長	1冊		
別9-53	明治二十六年度 手作場取穫米控 坡南	明治26年	半・横列	1冊		
別9-54	明治三十七年卯四月 揚地取調扣	明治37年4月	半・横半折	1冊		
別9-55	明治貳拾八年乙未一月ヨリ 地所変換取調扣	明治28年1月	半・横半折	1冊		
別9-56	大正六年産米己十二月 小作収入米五俵以上者扣	大正6年12月	美・横半折	1冊		
別9-57	明治四拾五年壬子五月改 揚地手作反別扣	明治45年5月	美・横半折	1冊		
別9-58	明治廿六年度及七年度 収入米売捌控	明治26年～27年	半・横半折	1冊		
別9-59	大正四年卯十月 小作方諸控	大正4年10月	半・横半折	1冊		
別9-60	明治三十九年丙年一月ヨリ 収入米売捌仮扣	明治39年1月～	美・横半折	1冊		
別9-61	明治廿六年癸巳十月日 鶴新田地所立毛検見控	明治26年10月	半・横列	1冊		(裏表紙)「坡南」
別9-62	明治廿九年丙申十一月 船穂中新田毛見帳	明治29年11月	美・横半折	1冊		(裏表紙)「坡南」
別9-63	[書状他一括]	年月日未詳		1袋(21通 1袋2丁5枚)		別9-63-1～29一袋 (封筒表書)「玉紡関係書 出店」
別9-63-1	[小野頭取宛山田武平書状]	年月日未詳	横継紙	1通	小野節の出勤可否確認	(封筒表書)「新宅小野様 大急キ必ス親展」(封筒裏書)「備中玉島港新町株式会社玉島銀行 山田武平」
別9-63-2	[金銭書上]	年月日未詳	横継紙	1通	金預り証券金額などについて	
別9-63-3	[小野節宛柴田兼克書状]	年未詳2月14日	横継紙	1通	他より融通致し居る分につき、残金払渡催促	(封筒表書)「長尾邨 小野節様 専使」(封筒裏書)「吉浦 柴田兼克」

別9-63-4	[小野節宛柴田兼克書状]	年未詳5月18日	横切紙	1通	貴意により専使差上につき此者に御渡し下さるべく	(封筒表書)「長尾 小野節様 御貴下」(封筒裏書)「柴田兼克」
別9-63-5	記(金銭受取証)	170	横切紙	1通	柴田兼克→小野節	
別9-63-6	[領収証]	309	縦紙	1通	島田義太郎→小野節	罫紙
別9-63-7	約束手形	151	14.2×25.3	1通	浅口郡玉島町大字玉島三番邸三宅芳治・証人柴田兼克→小野節	印刷物
別9-63-8	[受取金書付]	(明治)33年4月9日	14.9×8.6	1丁	受取人岡本嘉一郎	
別9-63-9	[受取金書付]	(明治)33年4月9日	14.9×8.6	1丁	受取人島田儀太郎	
別9-63-10	約束手形	138	14.2×25.3	1通	浅口郡玉島町大字玉島三宅芳治・浅口郡玉島町大字玉島八百三拾番邸証人柴田兼克→小野節	印刷物
別9-63-11	請取証	272	縦紙	1通	約束手形の内へ八拾円請取 浅口郡池田村大字八島五拾番邸岡本嘉一郎→同郡長尾村小野節	
別9-63-12	証(金銭受領証)	254	横切紙	1通	約束手形の内へ三拾円受領 柴田兼克→小野節	
別9-63-13	預り証	明治30年12月24日	縦紙	1通	玉島紡績株式会社株四拾株の預り証 岡本嘉一郎・能登喜蔵・渡辺市三郎・中原義平→宛名なし	罫紙
別9-63-14	[書状他一括]	年月日未詳		1袋(3通1枚)		別9-63-14-1~4封筒入 (封筒表書)「長尾 小野節様 別紙在裡 専使 渾大口書類」(封筒裏書)「柴田兼克」
別9-63-14-1	金員借用証	333	縦紙	1通	一. 金五拾円の連帯借用証 岡山県児島郡鴻村借主渾大防埃二・島田義太郎・浅口郡玉島村町大字玉島柴田兼克→小野節	罫紙
別9-63-14-2	[小野節宛辻英一書状]	年未詳11月21日	横継紙	1通	渾大防氏の金策についての取計依頼	
別9-63-14-3	[封筒]	年月日未詳	18.5×6.5	1枚		(封筒表書)「小野節様 親展」(封筒裏書)「辻英一」
別9-63-14-4	[桜老台宛兼克書状]	年未詳11月□2日	横継紙	1通	貸与の有無の一報を依頼	
別9-63-15	[小野宛島田書状]	年月未詳3日	横継紙	1通	一四〇だけ明日午前中迄工面依頼について	(封筒表書)「長尾村ニテ小野節様 三日午前十時迄二運ふ旨返事ス特便煩貴答」(封筒裏書)「乙島村 島田義太郎」
別9-63-16	[小野宛兼克書状]	年未詳5月30日	横継紙	1通	彼の手形口と交換にて借受申上度しとのことについて	2枚に破れてる為SILティッシュで包む
別9-63-17	[小野宛兼克書状]	年未詳11月24日	横継紙	1通	渾氏欠印の俣御取換下さるべく	
別9-63-18	[小野宛兼克書状]	年未詳5月16日	横継紙	1通	先刻参上の際依頼申上置いた金員に付、御貸与下さるべく	
別9-63-19	[封筒]	年月日未詳	18.9×7.5	1枚		(封筒表書)「上野節様 御親展」(封筒裏書)「柴田兼克」
別9-63-20	[封筒]	年月日未詳	19.3×7.5	1枚		(封筒表書)「玉島銀行 小野節様」(封筒裏書)「当方ニテ柴田兼克」
別9-63-21	[小野宛兼克書状]	年未詳9月10日	縦紙	1通	委細については新宅槐堂先生より聞き取られたし 急に入用につき金三拾円御渡し下されたし	罫紙
別9-63-22	[小野宛兼克書状]	年未詳11月29日	縦紙	1通	過日願上の金談は不承諾との事故、渾大・島田両人の証書を相廻すので前の如く一時振替を願う	罫紙
別9-63-23	[小野宛兼克書状]	年未詳4月16日	横継紙	1通	過日の件、行掛りの上金拾円「此人」へ御渡し下さるべく	(封筒表書)「小野節様 親展座下」(封筒裏書)「柴田兼克」
別9-63-24	[桜兄宛書状]	年月未詳13日	横切紙	1通	彼の三十円の件は同人より振替置との事	差出人不詳
別9-63-25	[封筒]	年月日未詳	20.6×8.2	1枚		(封筒表書)「玉島銀行にて小野節様 親展」(封筒裏書)「児島屋方 柴田兼克」
別9-63-26	[封筒]	年月日未詳	20.0×8.1	1枚		(封筒表書)「長尾村ニテ小野節様 急煩貴答」(封筒裏書)「玉島児島屋方 渾大防埃二」
別9-63-27	[小野節宛渾大防埃二書状]	年未詳10月10日	横継紙	1通	島村氏への報告の都合もあり昨晚の一件につき快答を承りたいとの事	
別9-63-28	[小野節宛島田義太郎書状]	年未詳10月7日	横継紙	1通	玉紡一件の成行大体好況、しかし困難は金額の予定に達せざるごとについて	(封筒表書)「浅口郡長尾村ニテ小野節様 親展」(封筒裏書)「浅口郡乙島村 島田義太郎 十月七日」
別9-63-29	[封筒]	年月日未詳	17.6×7.8	1枚		(封筒表書)「長尾 小野節様 尊使」(封筒裏書)「児島屋方 柴田兼克」
別9-64	[鉄道上地代金受取証一括]	年月日未詳		1括り(11通3綴)		別9-64-1~14までが巻かれて紙紐で一括り(紙紐書付)「鉄道上地代金受取書」紙紐2つで括られている紙紐書付保護の為SILティッシュで包む
別9-64-1	[山陽鉄道に係る補償金等請取証綴]	(明治)23年12月20日~24年1月5日		1綴		
別9-64-2	記(鉄道線路煙荒損害料受取証)	(明治)25年3月11日	横切紙	1通	小野万太郎→坡南	
別9-64-3	記(土地補償金受取証)	辰年2月15日	横継紙	1通		宛名・差出人不詳

別9-64-4	請取証(踏荒損害料他)	(明治)24年12月26日	横継紙	1通	山田友十郎→坡南	
別9-64-5	請取証(表毛損害)	(明治)24年8月25日	横継紙	1通	小野柳次郎→坡南	
別9-64-6	受取証(鉄道付属用地土地補償金)	(明治)24年4月24日	横切紙	1通	小作人小野若松→坡南	
別9-64-7	請取証(損害料)	(明治)24年8月25日	横継紙	1通	小野権四郎→坡南	
別9-64-8	請取証(土地補償・裏毛損害料)	(明治)24年8月25日	横切紙	1通	小作人小野若松→坡南	
別9-64-9	請取証(損害料)	(明治)24年9月8日	横継紙	1通	小野常次郎→坡南	
別9-64-10	記(土地・踏荒し損害料書上)	(明治)24年11月23日	横継紙	1通	小野理平→宛名なし	
別9-64-11	請取証(山陽鉄道線路に係る土地補償金)	(明治)24年4月15日	横切紙	1通	小作人小野理吉・中原兼吉・代印小野理吉→坡南	
別9-64-12	請取証(作付補償金)	(明治)24年4月15日	横継紙	1通	小野理吉・中原兼吉・代印小野理吉→坡南	
別9-64-13	[鉄道線路二係ル損害料請取証綴]	(明治)24年5月11日 ~6月3日		1綴		
別9-64-14	[土地補償代金請取証綴]	(明治)24年5月23日 ~9月23日		1綴		
別10-1	明治四十四年辛亥一月 小作算用帳 畑方	明治44年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野」
別10-2	明治四十四年辛亥一月 小作算用帳 船穂村 穂井田村	明治44年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「船穂井」(裏表紙)「小野」
別10-3	明治三十六年癸卯一月 小作算用帳 畑方	明治36年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野」
別10-4	大正二年癸丑一月 小作算用帳 畑方	大正2年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野」
別10-5	明治四十三年庚戌一月 小作算用帳 畑方	明治43年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙書付)「小野」
別10-6	明治四十五年壬子一月 小作算用帳 畑方	明治45年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野」
別10-7	明治廿六年癸巳壹月 小作貸家収金帳	明治26年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-8	明治四十二年己酉一月 小作算用帳 船穂村 穂井田村	明治42年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「船穂井」(裏表紙)「小野」
別10-9	大正四年乙卯一月 小作算用帳 畑方	大正4年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野」
別10-10	大正五年丙辰一月 小作算用帳 畑方	大正5年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野」
別10-11	大正三年甲寅一月 小作算用帳 畑方	大正3年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野」
別10-12	大正六年丁巳一月 小作算用帳 畑方	大正6年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野」
別10-13	明治四十五年壬子一月 小作算用帳 船穂村 穂井田村	明治45年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「船穂井」(裏表紙)「小野」
別10-14	明治三十五年壬寅一月 小作算用帳 畑方	明治35年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野」
別10-15	明治二十三年二月ヨリ 日雇賃物品代金未払分書 抜覚帳 坡南店	明治23年2月~	半・豎	1冊		
別10-16	三拾年度歳出之部	(明治)30年	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-17	三拾年度歳入之部	(明治)30年	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-18	廿九年度歳出之部	(明治)29年	半・豎	1冊		
別10-19	廿九年度歳入之部	(明治)29年	半・豎	1冊		
別10-20	(朱書)「補助簿」三拾五年度出入仕訳簿 坡南店	(明治)35年	半・豎	1冊		
別10-21	廿八年度歳出之部	(明治)28年	半・豎	1冊		
別10-22	廿八年度歳入之部	(明治)28年	半・豎	1冊		
別10-23	廿七年度歳出之部	(明治)27年	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-24	廿七年度年入之部	(明治)27年	半・豎	1冊		
別10-25	明治四十五年壬子一月 貸家算用帳	明治45年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-26	大正四年乙卯壹月 市街宅地算用帳	大正4年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-27	明治四十四年辛亥一月 貸家算用帳	明治44年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-28	明治四十三年庚戌一月 貸家算用帳	明治43年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-29	明治三十六年癸卯一月 貸家算用帳	明治36年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-30	明治三十七年甲辰一月 貸家算用帳	明治37年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-31	明治三十五年壬寅一月 貸家算用帳	明治35年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-32	大正五年丙辰一月 市街宅地算用帳	大正5年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-33	大正參年甲寅壹月 市街宅地算用帳	大正3年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-34	明治四十二年己酉一月 貸家算用帳	明治42年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-35	(朱書)「補助簿」三拾四年度出入仕訳簿 坡南店	(明治)34年	半・豎	1冊		
別10-36	明治三十五年壬寅一月 経費仕払帳	明治35年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-37	明治四十年丁未壹月 出納簿	明治40年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-38	明治四十壹年戊申壹月 出納簿	明治41年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-39	大正二年癸丑壹月 出納簿	大正2年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-40	大正四年乙卯一月 米穀売捌帳	大正4年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-41	大正三年甲寅壹月 米穀売捌帳	大正3年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」

別10-42	明治三十四年丑十一月 小作米収入帳 新宅 笹屋 両家	明治34年11月	半・豎	1冊		
別10-43	明治廿七年度 小作米収麦帳 坡南	明治27年	半・豎	1冊		
別10-44	明治廿八年度 小作米収麦帳 新宅・篠屋両家分	明治28年	半・豎	1冊		
別10-45	大正五年丙辰一月 麦収入帳	大正5年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-46	大正四年乙卯一月 麦収入帳	大正4年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-47	大正三年甲寅一月 麦収入帳	大正3年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-48	明治三十三年庚子一月 経費仕払帳	明治33年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-49	明治廿六年癸巳二月 米穀売捌帳	明治26年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-50	明治廿七年甲午壹月 米穀売捌帳	明治27年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-51	明治二十八年乙未一月 米穀売捌帳	明治28年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-52	明治四十年丁未一月 米穀売捌帳	明治40年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-53	明治三十九年丙午壹月 米穀売捌帳	明治39年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-54	明治三十八年乙巳壹月 米穀売捌帳	明治38年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-55	明治四十五年壬子壹月 米穀売捌帳	明治45年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-56	明治参拾六年癸卯拾貳月 小作米収入帳 新宅・笹小野両家	明治36年12月	半・豎	1冊		
別10-57	明治三十六年五月 小作麦収入簿 坡南	明治36年5月	半・豎	1冊		
別10-58	明治三十六年五月 小作麦収入簿 新宅・笹屋両家分	明治36年5月	半・豎	1冊		
別10-59	大正五年丙辰一月 貸家料収入帳	大正5年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-60	明治四十一年戊申一月 扶持方覚帳	明治41年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-61	明治三十一年戊戌十一月 小作米収入簿 新宅・笹屋両家分	明治31年11月	半・豎	1冊		
別10-62	明治三十一年戊戌六月 小作麦収入簿 坡南	明治31年6月	半・豎	1冊		
別10-63	霍新田村 土地台帳 坡南	年月日未詳	半・豎	1冊		(小口書付)「霍新田」「土地台帳」
別10-64	明治廿六年癸巳壹月 勘定帳 (朱書)「各村租税上納日誌」	明治26年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-65	明治参拾六年癸卯拾貳月 小作米収入帳	明治36年12月	半・豎	1冊		(裏表紙)「坡南」
別10-66	自明治三十五年一月 至 文書留	明治35年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「坡南」
別10-67	明治三十八年五月 小作麦収入帳 新宅・笹屋両家分	明治38年5月	半・豎	1冊		
別10-68	明治四十年一月 小作麦収入簿 新宅・篠屋両家分	明治40年1月	半・豎	1冊		
別10-69	明治三十四年六月 小作麦収入簿 坡南	明治34年6月	半・豎	1冊		
別10-70	明治二十八年乙未一月 経費仕払帳	明治28年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-71	(朱書)「補助簿」 貳拾九年度出入仕訳簿 坡南店	(明治)29年	半・豎	1冊		
別10-72	長尾村大字長尾大字爪崎邨番簿 坡南	年月日未詳	半・豎	1冊		(小口)「邨番簿」
別10-73	明治二十九年丙申一月 経費仕払帳	明治29年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-74	明治廿七年甲午壹月 経費仕払帳	明治27年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-75	明治廿二年己丑一月日 年々用小作算用簿 新町篠屋分東小野	明治22年1月	半・豎	1冊		
別10-76	明治三十一年四月ヨリ 文書留 坡南	明治31年4月～	半・豎	1冊		
別10-77	明治三十三年庚子一月 雇人勘定帳	明治33年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-78	明治三十四年辛丑一月 小作算用帳 長尾下	明治34年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「長下」(裏表紙)「小野」
別10-79	明治四十二年己酉壹月 雇人仕訳帳	明治42年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-80	明治四十壹年戊申壹月 雇人仕訳帳	明治41年	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-81	大正四年乙卯一月 雇人仕訳帳	大正4年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-82	大正二年度 小作米収入帳 新宅・篠屋	大正2年	美・豎	1冊		
別10-83	大正三年度 小作米収入帳 新宅・篠屋	大正3年	美・豎	1冊		
別10-84	明治四十五年度 小作米収入帳 新宅・篠屋	明治45年	美・豎	1冊		
別10-85	明治四十四年度 小作米収入帳 新宅 篠屋	明治44年	美・豎	1冊		
別10-86	明治四十壹年度 小作米収入帳 新宅 篠屋	明治41年	美・豎	1冊		
別10-87	大正二年癸丑壹月 小作算用帳	大正2年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野新宅」
別10-88	大正三年甲寅一月 雇人仕訳帳	大正3年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-89	大正二年癸丑一月 雇人仕訳帳	大正2年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-90	明治四十五年壬子壹月 雇人仕訳帳	明治45年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-91	明治四十二年度 小作米収入帳 新宅・篠屋	明治42年	美・豎	1冊		
別10-92	明治四十五年壬子壹月 小作算用帳	明治45年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野新宅」

別10-93	明治四十三年度 小作米収入帳 新宅・篠屋	明治43年	美・豎	1冊		
別10-94	明治四十四年辛亥壹月 出納簿	明治44年	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-95	(朱書)「補助簿」 貳拾八年度出入仕訳簿	(明治)28年	半・豎	1冊		
別10-96	(朱書)「補助簿」 三拾三年度出入仕訳簿 坡南店	(明治)33年	半・豎	1冊		
別10-97	(朱書)「補助簿」 三拾貳年度出入仕訳簿 坡南店	(明治)32年	半・豎	1冊		
別10-98	明治三拾三年庚子七月 貸家修繕費控帳	明治33年7月	半・豎	1冊		(裏表紙)「坡南」
別10-99	(朱書)「補助簿」 三拾年度出入仕訳簿 坡南店	(明治)30年	半・豎	1冊		
別10-100	明治四十一年戊申一月 貸家算用帳	明治41年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-101	明治四十年丁未一月 貸家算用帳	明治40年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-102	大正五年丙辰一月 雇人仕訳帳	大正5年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-103	明治四十四年辛亥壹月 雇人仕訳帳	明治44年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-104	大正五年丙辰一月 出納簿	大正5年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-105	大正二年癸丑壹月 米穀売捌帳	大正2年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-106	明治三十四年辛丑十一月 小作米収入帳	明治34年11月	半・豎	1冊		(裏表紙)「坡南」
別10-107	明治二十六年癸巳一月 雇人勘定帳	明治26年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-108	明治三十六年癸卯一月 米穀売捌帳	明治36年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-109	明治三十七年甲辰一月 米穀売捌帳	明治37年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-110	明治四十二年六月 小作麦収入帳	明治42年6月	半・豎	1冊		(裏表紙)「坡南」
別10-111	大正二年癸丑一月 麦収入帳	大正2年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-112	明治四十五年壬子壹月 万控帳	明治45年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-113	大正六年丁巳一月 万控帳	大正6年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-114	明治三十三年庚子一月 小作収金帳	明治33年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-115	明治三十四年辛丑一月 経費仕払帳	明治34年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-116	明治三十二年己亥一月 経費仕払帳	明治32年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-117	明治廿九年度 小作収麦帳 新宅・篠屋両家分	明治29年	半・豎	1冊		
別10-118	明治廿八年第一月 収出日計簿 坡南	明治28年1月	半・豎	1冊		
別10-119	明治廿七年一月 金庫納出簿	明治27年1月	半・豎	1冊		
別10-120	明治廿八年度 小作収麦帳 坡南	明治28年	半・豎	1冊		
別10-121	明治四十五年壬子壹月 麦収入帳	明治45年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-122	明治廿八年乙未十壹月 小作米収込簿 新宅・笹屋両家分	明治28年11月	半・豎	1冊		
別10-123	明治廿九年度 小作収麦帳 坡南	明治29年	半・豎	1冊		表紙の綴じ紐に挟込文書あり (挟込文書)「小麦三斗五升 中新田 井上定蔵」
別10-124	明治三十四年辛丑一月 米穀買捌帳	明治34年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-125	明治三十三年庚子壹月 米穀買捌帳	明治33年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-126	明治四十三年庚戌一月 雇人勘定帳	明治43年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-127	明治三十四年六月 小作麦収入簿 新宅・笹屋両家分	明治34年6月	半・豎	1冊		
別10-128	明治四十一年一月 小作麦収入簿 新宅・篠屋両家分	明治41年1月	半・豎	1冊		
別10-129	明治三十五年壬寅壹月 小作収金通計帳	明治35年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-130	明治三十九年六月 小作麦収入簿 坡南	明治39年6月	半・豎	1冊		
別10-131	明治三十九年六月 小作麦収入簿 新宅・笹屋両家分	明治39年6月	半・豎	1冊		
別10-132	明治三十八年五月 小作麦収入簿 坡南	明治38年5月	半・豎	1冊		
別10-133	明治三十年丁丙一月吉日 米穀売捌帳	明治30年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-134	明治二十九年丙申一月 米穀買捌帳	明治29年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別10-135	明治四十一年度 蔵米出納帳	明治41年	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-136	明治三十八年乙巳壹月 雇人勘定帳	明治38年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-137	明治三十二年亥六月 小作麦収入簿 坡南	明治32年6月	半・豎	1冊		
別10-138	明治廿八年乙未十壹年 小作米収入簿 坡南	明治28年11月	半・豎	1冊		
別10-139	大正四年乙卯一月 出納簿	大正4年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-140	明治三十二年一月 小作算用帳 鶴新田	明治32年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野氏」
別10-141	明治三十一年戊戌一月 小作算用帳 鶴新田	明治31年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野」
別10-142	明治三十三年庚子一月 小作算用帳 鶴新田	明治33年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野」
別10-143	明治三十四年辛丑一月 小作算用帳 鶴新田	明治34年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野」
別10-144	明治三十一年戊戌壹月 当座日記帳	明治31年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-145	明治三十年丁酉壹月 当座日記帳	明治30年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」

別10-146	大正八年己未一月 小作算用帳 長尾下	大正8年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「長下」(裏表紙)「小野」
別10-147	明治三十八年乙巳三月 出納簿	明治38年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-148	明治四十五年壬子三月 出納簿	明治45年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-149	大正四年度 小作米収入帳 新宅・篠屋	大正4年	美・竪	1冊		
別10-150	大正貳年起 出納簿	大正2年～	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野新宅」
別10-151	明治四拾參年庚戌三月 出納簿	明治43年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-152	明治四十年己酉三月 出納簿	明治42年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-153	明治三十九年丙午三月 出納簿	明治39年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-154	大正三年甲寅三月 出納簿	大正3年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別10-155	明治四十四年度 麦収入帳	明治44年	半・竪	1冊		(裏表紙)「本小野」
別10-156	大正六年丁巳一月 扶持方覚帳	大正6年1月	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-1	明治34年辛丑六月 畑算用帳	明治34年6月	美・横長	1冊		(裏表紙)「新町小野」
別11-2	明治三十五年壬寅六月吉日 畑算用帳	明治35年6月	美・横長	1冊		(裏表紙)「新町小野」
別11-3	明治三十九年丙午六月 畑算用帳	明治39年6月	美・横長	1冊		(裏表紙)「篠小野」
別11-4	明治三十八年乙巳六月 畑算用帳	明治38年6月	美・横長	1冊		(裏表紙)「篠小野」
別11-5	明治三十七年甲辰六月吉日 畑算用帳	明治37年6月	美・横長	1冊		(裏表紙)「篠小野」
別11-6	明治三十六年癸卯六月吉日 畑算用帳	明治36年6月	美・横長	1冊		(裏表紙)「篠小野」
別11-7	玉島村 旧上成村 地価帳	年月日未詳	美・竪	1冊		
別11-8	大正參年甲寅三月 貸家料収入帳	大正3年1月	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-9	大正四年乙卯三月 貸家料収入帳	大正4年1月	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-10	明治三十年丁酉一月吉日 扶持方覚帳	明治30年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-11	明治二十七年甲午一月吉日 扶持方覚帳	明治27年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-12	明治廿四年八月ヨリ 調印留 坡南	明治24年8月～	半・竪	1冊		挟み込みあり
別11-13	明治三十三年子六月 小作麦収入簿 新宅・篠屋 両家分	明治33年6月	半・竪	1冊		
別11-14	明治廿七年甲午三月 米穀勘定帳	明治27年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野氏」 記載事項なし
別11-15	明治四拾四年五月 受領証綴 篠小野	明治44年5月	19.0×27.0	1冊	地利米代金受取の綴	
別11-16	[地利米代金他受領証綴]	明治26年7月12日～ 39年11月17日	19.0×26.7	1冊		
別11-17	明治四十三年庚戌一月 雇人仕訳帳	明治43年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-18	明治四十年丁未三月 雇人仕訳帳	明治40年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-19	明治三十九年丙午一月 貸家算用帳	明治39年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-20	明治廿七年甲午三月 当座日記帳	明治27年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-21	明治廿六年癸巳一月 当座日記帳	明治26年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-22	明治三十八年乙巳一月 小作算用帳 鶴新田	明治38年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野」
別11-23	明治三十五年壬寅一月 小作算用帳 鶴新田	明治35年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野」
別11-24	明治三十六年癸卯一月 小作算用帳 鶴新田	明治36年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野」
別11-25	明治三十七年甲辰一月 小作算用帳 鶴新田	明治37年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野」
別11-26	明治廿六年癸巳一月 小作算用帳 畑方	明治26年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野氏」
別11-27	紀元貳千五百五拾貳年明治廿五年三月吉日 壬 辰小作算用帳 阿賀崎村 笹屋	明治25年1月	美・竪	1冊		
別11-28	明治廿五年度 小作算用帳 船穂村 仮綴	明治25年	美・竪	1冊		
別11-29	明治二十七年甲午一月 小作算用帳 畑方	明治27年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野氏」
別11-30	明治廿八年乙未三月 小作算用帳 畑方	明治28年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「畑方」(裏表紙)「小野氏」
別11-31	大正四年二月起 金銭判取帳	大正4年2月～	美・横列	1冊		(裏表紙)「坡南」
別11-32	明治二十九年丙申十一月 小作米収入簿 新宅 笹屋両家分	明治29年11月	半・竪	1冊		
別11-33	明治三十一年戊戌一月吉日 万覚帳	明治31年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-34	明治三十二年己亥一月吉日 万覚帳	明治32年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-35	紀元貳千五百五拾貳年明治二十五年壬辰三月吉 日 万控帳	明治25年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-36	明治三十二年己亥一月 万控帳	明治32年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-37	明治二十六年癸巳一月吉日 万控帳	明治26年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-38	壹番明治十三年庚辰一月吉日 取米帳	明治13年1月	美・横列	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-39	明治二十年第四月 諸廻達留 小野	明治20年4月	半・竪	1冊		
別11-40	明治廿五年十一月 壬辰小作収米簿 笹屋・新宅 両家分	明治25年11月	半・竪	1冊		
別11-41	明治廿六年癸巳一月 小作算用帳 鶴新田村	明治26年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野氏」
別11-42	明治二十七年甲午一月 小作算用帳 鶴新田村	明治27年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野氏」
別11-43	明治三十二年己亥三月 当座日記帳	明治32年1月	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」

別11-44	明治三十二年己亥一月 貸家算用帳	明治32年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-45	明治二十九年丙申一月吉日 当座日記帳	明治29年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-46	明治二十八年乙未三月ヨリ 現金日計簿	明治28年3月～	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-47	明治二十有八年乙未一月吉日 現金日計簿	明治28年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「坡南」
別11-48	明治廿八年乙未壹月 当座日記帳	明治28年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-49	明治三十八年乙巳壹月 貸家算用帳	明治38年1月	美・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-50	明治廿八年乙未一月 小作算用帳 鶴新田邨	明治28年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野氏」
別11-51	明治二十九年丙申一月 小作算用帳 鶴新田邨	明治29年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野氏」
別11-52	明治三十年丁酉一月 小作算用帳 鶴新田村	明治30年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野氏」
別11-53	[年賦金借用証用紙]	年月日未詳		1纏め		印刷物 未使用
別11-54	[小作証券用紙]	年月日未詳		1纏め		印刷物 未使用
別11-55	明治四十年丁未一月 小作算用帳 鶴新田	明治40年1月	美・豎	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野」
別11-56	鶴新田村 土地台帳 坡南	年月日未詳	半・豎	1冊		
別11-57	式番明治十三年庚辰一月吉日 取米帳	明治13年1月	美・横列	1冊		
別11-58	自明治二十九年 金銭判取帳	明治29年	美・横列	1冊		(裏表紙)「長尾邨小野氏」
別11-59	明治四十四年辛亥壹月 万控帳	明治44年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-60	明治三十三年庚子壹月吉日 金銭出入日計簿	明治33年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「坡南店」
別11-61	明治三十七年五月 小作麦収入簿 新宅・笹屋両家分	明治37年5月	半・豎	1冊		
別11-62	明治三十五年六月 小作麦収入簿 新宅・笹屋両家分	明治35年6月	半・豎	1冊		
別11-63	明治三十五年六月 小作麦収入簿 坡南	明治35年6月	半・豎	1冊		
別11-64	明治三十五年壬寅十壹月 小作米収入帳 新宅・笹小野両家	明治35年11月	半・豎	1冊		
別11-65	明治三十七年甲辰拾貳月 小作米収入帳 新宅・笹小野両家	明治37年12月	半・豎	1冊		
別11-66	明治參拾七年甲辰拾貳月 小作米収入帳	明治37年12月	半・豎	1冊		(裏表紙)「坡南」
別11-67	明治三十五年壬寅一月 米穀売捌帳	明治35年1月	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-68	明治三十二年第十壹月吉日 己亥納米俵附帳	明治32年11月	美・横長	1冊		(裏表紙)「坡南」
別11-69	[篠屋小作人名書付]	年月日未詳	横継紙	1通		
別11-70	明治三十二年己亥十壹月吉日 小作人納米斗準備扣帳	明治32年11月	半・横長	1冊		(裏表紙)「坡南」
別11-71	明治二十有九年丙申一月吉日 雇人附込帳	明治29年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-72	明治三十一年戊戌一月吉日 雇人附込帳	明治31年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-73	明治三十三年庚子壹月 雇人附込帳	明治33年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-74	明治三十四年辛丑一月 扶持方覚帳	明治34年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-75	明治二十八年乙未壹月吉日 日雇附込帳	明治28年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-76	明治三十六年癸卯一月 扶持方覚帳	明治36年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-77	明治三十七年甲辰一月 扶持方覚帳	明治37年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-78	明治三十五年壬寅一月 扶持方覚帳	明治35年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-79	明治三十六年癸卯十二月三十日より至 万控帳	明治36年12月30日～	半・横長	1冊		
別11-80	明治三十六年癸卯一月 雇人附込帳	明治36年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-81	明治二十有八年乙未一月吉日 扶持方覚帳	明治28年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-82	明治三十年丁酉一月吉日 扶持方覚帳	明治30年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-83	明治二十六年癸巳一月吉日 扶持方覚帳	明治26年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-84	明治三拾四年ヨリ同參拾六年八月二至ル 受領書綴	明治34年～36年	18.5×26.5	1冊	地利米代など受領書綴	表紙保護の為SILティッシュで包む
別11-85	[人別地利米勘定帳]	年月日未詳	美・横長	仮1冊		(裏表紙)「坡南」前欠 綴じ紐が切れている為SILティッシュで包む
別11-86	明治三拾三年 受領書綴	明治33年1月30日～34年8月15日	17.7×26.5	1冊	宅地料など受領書綴	
別11-87	明治三拾貳年 受領書綴	明治32年2月9日～35年2月11日	17.2×26.0	1冊	宅地料など受領書綴	
別11-88	守成院即山樂餘居士 三月十六日四十九院 盛物ひかへ	年未詳3月16日	美・横長	仮1冊		
別11-89	明治四十二年度 蔵米出納帳	明治42年	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-90	明治四十四年度 蔵米出納帳	明治44年	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」未使用
別11-91	明治四十年年度 蔵米出納帳	明治40年	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-92	大正二年度 蔵米出納帳	大正2年	半・豎	1冊		(裏表紙)「小野」未使用

別11-93	明治四十三年度 蔵米出納帳	明治43年	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-94	明治四十年 小作米収入帳 新宅・篠屋	明治40年	美・竪	1冊		
別11-95	明治四十年 小作米収入帳	明治40年	美・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-96	明治三十九年丙午一月 小作算用帳 鶴新田	明治39年1月	美・竪	1冊		(小口書付)「鶴新田」(裏表紙)「小野」
別11-97	明治参拾九年拾貳月 受領証綴 篠小野	明治39年12月28日～ 44年5月19日	19.3×27.2	1冊	地利米代金など受領書綴	
別11-98	明治四十三年庚戌一月 米穀売捌帳	明治43年1月	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-99	明治四十四年辛亥壹月 米穀売捌帳	明治44年1月	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-100	明治四十壹年戊申一月 米穀売捌帳	明治41年1月	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-101	明治三拾五年 受領書綴	明治35年2月11日～ 36年1月28日	18.6×26.5	1冊	宅地料金など受領書綴	
別11-102	明治四十二年己酉一月 米穀売捌帳	明治42年1月	半・竪	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-103	受領書綴	明治26年3月4日～29 年1月1日	18.8×26.5	1冊	宅地料など受領書綴	
別11-104	明治三拾六年 受領書綴 第貳号	明治37年1月11日～ 38年2月3日	18.3×26.5	1冊	宅地料など受領書綴	
別11-105	明治廿九年より三拾壹年一月迄 受領書綴	明治29年11月4日～ 31年1月10日	18.7×26.8	1冊	地利米代金など受領書綴	
別11-106	明治三拾六年 受領書綴 第壹号	明治36年1月28日～ 37年1月10日	18.7×26.3	1冊	地利米代など受領書綴	
別11-107	[大慈院沢法道寿居士百回忌 心源寂照居士 守 節院福海無量大師七回忌音物扣]	明治4年3月27日～28 日	美・横長	仮1冊		
別11-108	[景福院永山妙正大師百回忌音物扣]	明治2年9月29日	美・横長	仮1冊		
別11-109	明治六年癸酉三月四日 音物帳 歩月賞春大師口 ○院	明治6年3月4日	美・横長	1冊		
別11-110	慶応二丙寅八月十一日 守節院福海無量大師 一 周忌盛物扣	慶応2年8月11日	美・横長	仮1冊		
別11-111	[人別納米勘定帳]	(明治20年～24年)	半・横長	仮1冊		
別11-112	紀元貳千五百五拾貳年明治廿五年七月吉日 壬 辰麦安納帳	明治25年7月	美・横長	1冊		(裏表紙)「坡南」
別11-113	紀元貳千五百五拾三年明治廿六年癸巳五月吉日 畑麦算用寄帳	明治26年5月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-114	明治三十年丁酉一月吉日 万覚帳	明治30年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-115	明治二十九年丙申一月吉日 万覚帳	明治29年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-116	明治二十八年乙未一月吉日 万覚帳	明治28年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-117	[]拾九年[]二年 当座帳	明治22年力	美・横長	1冊		(裏表紙)「[]小野氏」
別11-118	明治三十七年甲辰一月 万控帳	明治37年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-119	明治三十七年甲辰一月 万覚帳	明治37年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-120	明治三十七年甲辰一月 雇人附込帳	明治37年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-121	明治二十有九年丙申一月吉日 扶持方覚帳	明治29年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-122	明治三十二年己亥一月 扶持方覚帳	明治32年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-123	明治三十年丁酉一月吉日 雇人附込帳	明治30年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-124	明治三十四年辛丑一月 雇人附込帳	明治34年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-125	明治三十六年癸卯一月 萬控帳	明治36年1月	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-126	明治三十二年己亥一月吉日 雇人附込帳	明治32年1月	半・横長	1冊		(裏表紙)「小野」
別11-127	[晩香莊叔居士七回忌音物扣]	嘉永7年10月21日	美・横長	仮1冊		
別11-128	明治三拾壹年 受領書綴	明治31年1月14日～ 32年2月9日	18.6×27.0	1冊	宅地料金など受領書綴	
別11-129	[]万覚帳	年月日未詳	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-130	自明治二十五年三月 至明治二十六年二月 金銭 判取帳	明治25年3月～26年2 月	美・横列	1冊		(裏表紙)「長尾邨小野氏」
別11-131	自明治三十壹年三月 金銭判取帳	明治31年3月～32年2 月	美・横列	1冊		(裏表紙)「長尾村小野氏」
別11-132	(朱書)「船穂小作打分野取」 補欠野取帳 東小野	年月日未詳	半・横半折	1冊		
別11-133	[金銭判取帳]	明治26年3月～27年2 月	美・横列	1冊		(裏表紙)「小野氏」
別11-134	[建物書入金借用証券案文]	年月日未詳	横継紙	1通		
別11-135	代理受取方御届	明治26年4月	横切紙	1通	吉田清次郎への手当金貳拾八銭について 浅口郡長尾村 大字長尾拾四番邸小野はし→岡山県知事千阪高雅	

別11-136	慶応三丁卯三月十二日弔 守節院福海無量大姉三回忌 真[] 童子五拾回忌盛物扣	慶応3年3月12日	美・横長	仮1冊		
別11-137	安政二年乙卯正月廿七日 守成院即山楽餘居士一周忌盛物扣	安政2年正月27日	美・横長	仮1冊		
別11-138	安政三丙辰十月三日 清室智明大姉五拾五廻忌盛物扣	安政3年10月3日	美・横長	仮1冊		
別11-139	[守節院福海無量大姉音物帳]	慶応元年10月1日	美・横長	仮1冊		
別11-140	明治七年甲戌五月廿一日弔 瑞雀院智光浄歳居士百五十回忌義翁常貞信士式百回忌歩月賞春大姉壹周忌盛物扣	明治7年5月21日	美・横長	仮1冊		
別11-141	[清室智明大姉三十三廻忌・晩香荘叔居士拾七廻忌・転誉延寿信女百五十回忌盛物控帳]	文久4年4月3日	美・横長	仮1冊		
別11-142	[玄暢樂翁居士五拾回忌盛物ひかへ]	元治2年4月5日	美・横長	仮1冊		
別11-143	明治二十三年度所得金高取調表	明治23年	縦紙	1丁	長尾・爪崎・船穂・玉島・上成・鶴新田・阿賀崎・陶のハケ村の地価、税などをまとめた表	
別11-144	所得金高届	明治26年4月30日	半・縦	仮1冊	浅口郡長尾村大字長尾小野はし→浅口郡長加藤昌達	罫紙
別11-145	所得金高届	明治26年4月30日	半・縦	1冊	浅口郡長尾村大字長尾拾四番邸小野はし→浅口郡長加藤昌達	罫紙
別11-146	明治廿七分 所得金高届	明治27年4月26日	美・縦	仮1冊	浅口郡長尾村大字長尾拾四番邸小野はし→浅口郡長東馬安太	罫紙
別11-147	副申(玉島貸家番邸改)	年月日未詳	縦紙	1丁		罫紙
別11-148	[所得金高内訳]	年月日未詳	縦紙	1丁	浅口郡新田村新田土地貸付所得金内訳	罫紙
別11-149	所得金高届	明治28年4月30日	半・縦	仮1冊	浅口郡長尾村大字長尾拾四番邸小野はし→浅口郡長東馬安太	罫紙
別11-150	[所得申告関係一括]	年月日未詳		1括り(5冊仮5冊)		別11-150-1~10縹紐一括
別11-150-1	[所得申告書扣]	明治37年4月	美・縦	仮1冊	岡山県浅口郡長尾村大字長尾貳千七拾九番地小野はし→玉島税務署長後藤光治	罫紙
別11-150-2	[所得申告書扣]	1943	美・縦	仮1冊	岡山県浅口郡長尾村大字長尾貳千七拾九番地小野はし→玉島税務署長後藤光治	罫紙
別11-150-3	[所得申告書扣]	2307	美・縦	仮1冊	岡山県浅口郡長尾村大字長尾貳千七拾九番地小野はし→玉島税務署長後藤光治	罫紙
別11-150-4	[所得申告書扣]	明治40年4月	美・縦	仮1冊	岡山県浅口郡長尾村大字長尾貳千七拾九番地小野はし→玉島税務署長	罫紙
別11-150-5	[所得申告書扣]	3043	美・縦	仮1冊	岡山県浅口郡長尾村大字長尾貳千七拾九番地小野はし→玉島税務署長坂田実	罫紙
別11-150-6	明治三十三年亥四月 各村旧地価修正帳	明治32年4月	美・横長	1冊		
別11-150-7	明治三十八年四月 三十八年度所得税仕出シ帳	明治38年4月	美・横長	1冊		
別11-150-8	明治三十九年四月 三十九年度所得税仕出シ帳	明治39年4月	美・横長	1冊		
別11-150-9	明治四十年四月 四十年年度所得税仕出シ帳	明治40年4月	美・横長	1冊		
別11-150-10	明治四十一年四月 四十一年年度所得税仕出シ帳	明治41年4月	美・横長	1冊		
別12-1	[役所書類・玉島庄屋書中]	年月日未詳		1袋(8通)		別12-1-1~8一袋 袋の紐切の為SILティッシュで包む(袋表書)「宝暦十辰年十二月 御役所御書類并玉島庄屋書中入」
別12-1-1	覚(上納銀請取)	辰年12月10日	横切紙	1通	銀請取と上納報告 守屋太平次→小野忠兵衛	
別12-1-2	[小野忠兵衛宛守屋太平次書状]	巳年4月28日	横継紙	1通	銀受取・上納の報告 覚として計算書付あり	切封(上書)「小野忠兵衛様 守屋太平次」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-1-3	[小野忠兵衛宛守屋太平次書状]	年未詳12月7日	横継紙	1通	公用銀談不調の報告	切封(上書)「小口口兵衛様 守屋太平次」切封の切った部分はない
別12-1-4	覚(銀請取)	辰年12月7日	横切紙	1通	大坂雑用銀請取 守屋太平次→小 兵衛	
別12-1-5	覚(用銀勘定書)	年未詳12月7日	横切紙	1通	守屋太平次→小 兵衛	
別12-1-6	覚(銀勘定書)	辰年12月9日	横切紙	1通	守屋太平次→小野忠兵衛	
別12-1-7	[小野忠兵衛宛守屋太平次書状]	辰年12月8日	横継紙	1通	藩への上納銀の相談	切封(上書)「小 兵衛様 守屋太平次」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-1-8	覚(返済銀元利引渡添状)	辰年12月	横切紙	1通	玉島役所→小野忠兵衛	
別12-2	[覚他]	年月日未詳		1袋(15通)		別12-2-1~15一袋 袋保護の為SILティッシュで包む(袋表書)「宝暦二申年より御役所指引御書付」
別12-2-1	御頼銀并年賦当座御借用銀返済差引	年未詳11月晦日	縦継紙	1通	役所→小野忠兵衛	
別12-2-2	[此外の預り米書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-2-3	覚(借用元利返済差引)	辰年12月	縦継紙	1通	大雲与右衛門→小野忠兵衛	

別12-2-4	覚(返済差引)	子年12月	縦継紙	1通	青山助右衛門→小野忠兵衛	
別12-2-5	覚(借用銀返済内訳)	申年11月	縦紙	1通	役所→長尾村小野忠兵衛	
別12-2-6	覚(年貢継渡内訳)	酉年11月	縦継紙	1通	畑郷右衛門→小野忠兵衛	
別12-2-7	覚(借用銀元利勘定)	戌年12月	縦切紙	1通	畑郷右衛門→小野忠兵衛	
別12-2-8	覚(元利返済内訳)	巳年10月	縦切紙	1通	口倉唯右衛門・高橋五郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-2-9	覚(出銀元利勘定)	午年10月29日	縦切紙	1通	入江彦七→小野忠兵衛	
別12-2-10	覚(出銀元利勘定)	午年12月	縦継紙	1通	入江彦七→小野忠兵衛	
別12-2-11	覚(御頼銀返済代米書付)	卯年11月晦日	縦切紙	1通	役所→長尾村庄屋中	
別12-2-12	覚(返済米内訳)	年未詳11月24日	横切紙	1通	畑郷右衛門→小野忠兵衛	
別12-2-13	[元利勘定書]	年月日未詳	横切紙	1通	小野忠兵衛分	
別12-2-14	覚(頼銀元利へ渡銀書付)	卯年11月27日	横切紙	1通	役所→小野忠兵衛	
別12-2-15	覚(出銀返済内訳)	亥年11月21日	縦継紙	1通	役所→小野忠兵衛	付紙あり
別12-3	[酒井氏差引書付]	年月日未詳		1袋(7通1纏め)		別12-3-1~8一袋 袋破損の為SILティッシュで包む(袋表書)「酒井氏差引書付」
別12-3-1	[酒井五郎右衛門書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-3-1-1~2一纏め
別12-3-1-1	[小野忠兵衛宛酒井五郎右衛門書状]	年未詳12月5日	横継紙	1通	ご馳走・お土産御礼 鎌鍬直段報知及びま印の大脇指の請返し依頼	別12-3-1-2が巻き込まれている
別12-3-1-2	[小野八十助宛酒井五郎右衛門書状]	年未詳2月11日	横切紙	1通	舟尾不幸二付不参の由、此者に御越下さるべく	(上書)「小野八十助様 酒井五郎右衛門」
別12-3-2	[口口口介宛酒井五郎右衛門書状]	年未詳2月16日	横継紙	1通	この間御世話の書付が出来していれば此者に御越し下された 又不足銀があれば御申越し下さるべく	切封(上書)「口口口介様 酒井五郎右衛門」切封の切った部分はなくなっている
別12-3-3	[忠兵衛宛五郎右衛門書状]	年未詳5月25日	横継紙	1通	先達って進上仕候弓三張について	(上書)「忠兵衛様 五郎右衛門」(包紙上書)「長尾村小野忠兵衛様 酒井五郎右衛門 用答」包紙は転用
別12-3-4	[仕様書]	年月日未詳	横切紙	1通	鞍・鎧の仕様書	
別12-3-5	覚(銀書上)	寅年12月16日	横切紙	1通	酒井嘉右衛門→小野忠兵衛	
別12-3-6	覚(大脇指代銀子六拾両添状)	年未詳12月5日	横継紙	1通	酒井嘉右衛門→小野忠兵衛	
別12-3-7	覚(質物取返証文)	子年12月28日	縦切紙	1通	質物の鞍鎧取返し 酒井嘉右衛門→古手や治介	
別12-3-8	覚(物品書上)	申年12月29日	横切紙	1通	元銀壹貫目及び六百目の質物(力)	
別12-4	文政7年申12月 差出銀差引通 御役所 小野本太郎殿	文政7年12月	美・横長	仮1冊		袋あり(袋表書)「差出銀通袋 御役所 小野本太郎殿」
別12-5	覚(代金書上)	申年7月	縦継紙	1通	りんす・さらし代他 差出人未詳→小野半十郎	文書保護の為SILティッシュで包む
別12-6	[入金覚書]	年月日未詳		1袋(14通)		別12-6-1~14一袋 (袋表書)「酉役用等」
別12-6-1	覚(杭打人足賃金請求書)	申年5月18日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-6-2	覚(人足賃金請求書)	年未詳3月11日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-6-3	覚(人足要求)	申年6月7日	横切紙	1通	人足三人を一ノ口川掘へ遣わすよう求める 権七→小兵衛	
別12-6-4	覚(八郎右衛門より入金書付)	年未詳7月2日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-6-5	覚(三郎兵衛より入金書付)	年未詳12月6日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-6-6	覚(喜六より入金書付)	年未詳7月6日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-6-7	覚(権左衛門より入金書付)	年未詳7月9日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-6-8	覚(出役賃金請求書)	年未詳11月18日	横切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-6-9	覚(磯右衛門より入金書付)	年未詳6月7日	横切紙	1通	八郎右衛門→さしや小兵衛	
別12-6-10	覚(小役賃金請求書)	年未詳3月20日	横切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-6-11	覚(喜六より入金書付)	年未詳8月1日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	虫損あり 文書保護の為SILティッシュで包む
別12-6-12	覚(人足賃金請求書)	年月日未詳	縦切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-6-13	覚(喜六より入金書付)	年未詳閏7月9日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-6-14	覚(人足賃金請求書)	年未詳6月17日	横切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-7	[酉ノ年役目手形]	年月日未詳		1袋(23通)		別12-7-1~23一袋 (袋表書)「酉ノ役目手形入」
別12-7-1	覚(人足人数書付)	年未詳2月20日	横切紙	1通	権七→忠兵衛	
別12-7-2	覚(人足人数勘定書)	年未詳2月29日	横切紙	1通	権七→忠兵衛	
別12-7-3	覚(人足賃金請求書)	年未詳3月9日	横切紙	1通	太兵衛→忠兵衛	
別12-7-4	覚(人足賃受取)	年未詳3月19日	横切紙	1通	太兵衛→忠兵衛	
別12-7-5	覚(人足賃金請求書)	酉年3月19日	横切紙	1通	太兵衛→忠兵衛	
別12-7-6	覚(人足人数書付)	年未詳3月2日	横切紙	1通	権七→忠兵衛	
別12-7-7	覚(失念賃金受取)	年未詳3月17日	横切紙	1通	太兵衛→藤七	
別12-7-8	覚(用水川ほり人足賃金請求書)	年未詳3月20日	縦切紙	1通	権七→忠兵衛	
別12-7-9	[酉年御やくめ人数書上]	年月日未詳	横切紙	1通	波損繕・堤小繕等	
別12-7-10	[酉年役目人数書上]	年月日未詳	横切紙	1通	さふ杭打 玉島水門	

別12-7-11	〔酉年役目人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	四軒屋橋掛 さ[]悪水切ひろけ	
別12-7-12	〔酉年御やくめ人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	福嶋大軒繕 御役所へ古樋持参	
別12-7-13	〔酉年役目人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	杭木積人足 さ■杭打 玉島水門	
別12-7-14	〔酉年やくめ人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	穴繕 大軒繕 樋口用水浚 かぶと通繕	
別12-7-15	〔酉年御やくめ人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	岡ノ町 竹田溝浚 かしご岩橋掛 大軒繕	
別12-7-16	〔酉年御役目人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	大軒繕 五十内川尻尻繕等	
別12-7-17	〔酉年御やくめ人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	玉島樋積 岡町溝浚・竹田溝浚 玉島水門等	
別12-7-18	〔酉年御やくめ人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	竹田堤破損人足 4人役目	
別12-7-19	〔酉年やくめ人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	玉島水門 1人役目	
別12-7-20	〔酉年役目人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	玉島水門	
別12-7-21	〔酉年役目人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	玉島水門	
別12-7-22	〔酉とし役目人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	溝浚	
別12-7-23	〔酉とし役目人数書上〕	年月日未詳	横切紙	1通	大堤	
別12-8	〔小手形〕	年月日未詳		1袋(19通 2纏め)		別12-8-1~21一袋 (袋表書)「寛延二年巳正月吉日 小手形入」
別12-8-1	〔金銭受取証〕	巳年7月16日	横切紙	1通	とのこ代など ひのや安右衛門→宛名なし	
別12-8-2	覚(代金勘定書)	年未詳3月14日	縦紙	1通	かわら代・やね屋代他 政之介→八幡宮	
別12-8-3	覚(銀子受取証)	年未詳2月3日	横切紙	1通	玉嶋新や→宛名なし	
別12-8-4	口上(米三俵請求)	年未詳2月21日	横切紙	1通	山村忠治→さゝや小兵衛	
別12-8-5	覚(代金書上)	巳年3月15日	横切紙	1通	縄・竹代など 卯平次→小兵衛	
別12-8-6	覚(代金請取)	年未詳3月3日	横切紙	1通	酢代 三原屋太郎兵衛→さ兵衛	
別12-8-7	覚(代金勘定書)	巳年3月29日	横継紙	1通	竹・四寸釘・大工代他 板屋与市兵衛→小田屋四郎兵衛	
別12-8-8	覚(代金算用書付)	年月日未詳	横切紙	1通	酒代・玉子・しいたけ他	
別12-8-9	〔上ノ小兵衛宛水門善十郎書状〕	年未詳4月8日	横継紙	1通	式百匁の依頼及び礼状	
別12-8-10	〔銀子算用書付〕	巳年3月27日	横切紙	1通	長尾村不足分請求について 庄屋→さゝや小兵衛	
別12-8-11	〔長尾村小兵衛宛三田村宇平治書状〕	年未詳5月11日	横切紙	1通	大座布を下間に置ので此ものに預けることについて	(上書)「長尾村小兵衛様 三田村宇平治 用事」
別12-8-12	覚(代金受取証)	年未詳6月3日	横切紙	1通	人參代 山村怨仙→ささや代 三郎兵衛	
別12-8-13	〔小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛用状〕	年未詳7月10日	横継紙	1通	商品の代金引合せについて 仏器わん・文はこ・小重他	
別12-8-14	覚(講銀請取)	巳年5月19日	横切紙	1通	七嶋屋長助→長尾村笹屋忠兵衛	
別12-8-15	〔小兵衛宛卯衛門書状〕	年月日未詳		1纏め(2 通)		別12-8-15-1~2一纏め 別12-8-15-1の中に別12-8- 15-2が巻き込まれている (上書)「小兵衛様 卯衛門」
別12-8-15-1	〔小兵衛宛卯衛門書状〕	年未詳3月6日	横切紙	1通	うしまとより材木が下ってきたので請取に来る様に 又代金の 報知	
別12-8-15-2	覚(金銭書付)	年月日未詳	横切紙	1通	「銀式百拾八匁 別拾九匁式分 〆式百三十七匁式分 善 六渡入」	
別12-8-16	覚(代金受取)	年未詳6月14日	横切紙	1通	なす代 ふろや弥次兵衛→長尾半太夫内善六	
別12-8-17	〔代銀請取覚一括〕	年月日未詳		1纏め(2 通)		別12-8-17-1~2まで一緒に折りたたまれていた
別12-8-17-1	覚(代銀請取)	巳年7月	横切紙	1通	田打〇代 かしや銀右衛門→はまノ佐太七	
別12-8-17-2	覚(代銀請取)	巳年7月	横継紙	1通	こて・釘代他	
別12-8-18	覚(銀子請取)	年未詳7月28日	横切紙	1通	山村怨仙→ささや内小兵衛	
別12-8-19	麦成御年貢請取	年未詳7月5日	横切紙	1通	道口名主儀兵衛→七尾忠兵衛	
別12-8-20	覚(銀子受取)	巳年6月20日	横切紙	1通	すへ義右衛門→長尾忠兵衛	
別12-8-21	覚(金銭書付)	年未詳7月12日	横切紙	1通	きや善兵衛→さゝや忠兵衛	
別12-9	〔書状証文類〕	年月日未詳		1括り(21 通4枚)		別12-9-1~25一括り 巻き込まれて紙綴りで括られて いる
別12-9-1	〔算用書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		本家小兵衛宛佐々家小源次書状の反古を転用 後欠
別12-9-2	覚(くり綿・木綿引き合せ書付)	年未詳7月	横継紙	1通	ささや権太→小兵衛	
別12-9-3	〔長 小兵衛宛平田 庄左衛門書状〕	年未詳4月9日	横継紙	1通	留守の無事を知らせる 後日忠次へ書状を遣わす	(上書)「長 小兵衛殿 平田 庄左衛門」
別12-9-4	〔包紙〕	年月日未詳	横切紙	1枚		(包紙上書)「小野忠兵衛様 七嶋村喜三右衛門 通 入」
別12-9-5	〔本家小兵衛宛さゝ家小源次書状〕	年未詳7月5日	横切紙	1通	今朝罷出るべきところ、不快につき晩方罷出るとのこと	(上書)「御本家小兵衛殿 さゝ家小源次」
別12-9-6	〔小兵衛宛徳右衛門書状〕	年未詳9月10日	横切紙	1通	米拾五俵送達願い 船も借りたい	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋徳右衛門」
別12-9-7	〔繰綿売明細〕	年月日未詳	横折紙	1通		両面に記載あり
別12-9-8	〔袋〕	年月日未詳	14.5×8.0	1枚		中身なし (袋表書)「長尾 笹や 銀渡通」
別12-9-9	〔銀勘定書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-9-10	〔献立書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		反古転用
別12-9-11	〔長尾笹屋小兵衛宛新屋吉助書状〕	辰年閏10月10日	横継紙	1通	大寸三折調達について	裏に閏10月10日付、長尾小兵衛宛新屋吉助の追伸が 貼り付けられている

別12-9-12	[さゝや小兵衛宛小野十郎兵衛書状]	年未詳7月7日	横切紙	1通	少々申し談じたきことあり、今ター寸おこし下されたしとのこと	(上書)「さゝや小兵衛様 小野十郎兵衛」
別12-9-13	覚(代金書付)	年未詳閏10月9日	横切紙	1通	大檀上大寸三折代 備後屋庄三郎→新屋次郎左衛門	
別12-9-14	覚(染物受取並びに染付注文書付)	年未詳11月6日	横切紙	1通	小之→卯右衛門	
別12-9-15	[小源次宛庄左衛門書状]	年未詳4月2日	横継紙	1通	当村よりの参宮人が津之町にて両親と会い、達者にしていたとの報告 15日辺りに帰宅する	(上書)「笹や小源次様 平田村庄左衛門」
別12-9-16	[某田畠測量書付]	年月日未詳	横折紙	1通		
別12-9-17	[小兵衛宛権太書状]	年未詳8月25日	横切紙	1通	銀百目の送付添状	(上書)「小兵衛様 権太」
別12-9-18	[小兵衛宛永一郎書状]	年未詳7月12日	横切紙	1通	小兵衛が帰る際には、永一郎方へ立寄るようにとの事	(上書)「小兵衛様 永一郎」裏に転用した書付あり 「大坂うへ本町二丁目 村田八十助殿 旅宿」
別12-9-19	覚(丹州行き入用銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-9-20	[板の仕様書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-9-21	[書状下書]	年月日未詳	縦紙	1枚		
別12-9-22	[手習]	年月日未詳	横切紙	1枚		
別12-9-23	[書状]	年未詳11月4日	横切紙	1通	十日頃迄参上延期申し入れの扱いについて	前欠 裏側に地図の書付あり
別12-9-24	[小兵衛宛卯吉書状]	年月未詳8日	横切紙	1通	見事な着の礼及び近日柳屋へも罷出る旨の報知	
別12-9-25	[小野忠兵衛宛性善覚智書状]	年未詳閏10月8日	横折紙	1通	近況報告及び御袋様の冷氣見舞	(上書)「小野忠兵衛様 貴下」
別12-10	[手形等一括]	年月日未詳		1袋(22通 1括り)		別12-10-1~23一袋 (袋表書)「享保十四酉年十二月 小手形入」
別12-10-1	奉公人請状之事	酉年11月	縦切紙	1通	権兵衛の妹きよを奉公に出す請状 奉公人兄亀山権兵衛・ 口入爪崎仁介・与平→長尾村忠兵衛	
別12-10-2	[借用願]	年月日未詳	縦切紙	1通	銭三十匁の借金願い 彦次→忠兵衛	
別12-10-3	[弓屋善十郎宛長尾五兵衛書状]	年未詳12月13日	横折紙	1通	弓屋への借銀の断りと菊屋へも打診することをすすめる	
別12-10-4	[小源治宛小野忠兵衛書状]	年未詳12月7日	横継紙	1通	銀三百目請取について	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-10-5	覚(舟板代受取)	年未詳12月5日	横切紙	1通	売主好右衛門→長尾村忠兵衛	
別12-10-6	[源二借銀の事]	年月日未詳		1括り(2 通)		別12-10-6-1~2一括り
別12-10-6-1	[忠兵衛宛長之丞他2名書状]	年未詳12月4日	横切紙	1通	源二の借りは当暮廿五匁となる様算用のこと	(上書)「忠兵衛様 長之丞 勢太右衛門 安兵衛」
別12-10-6-2	[忠兵衛宛三人書状]	年未詳12月4日	横切紙	1通	源二へ廿五匁の借銀を願う	(上書)「忠兵衛様 三人」
別12-10-7	質物相渡し申田地証文之事(雛形)	年月日未詳	縦継紙	1通		(付紙)「借用物御留置被遊候て猪兵衛殿に申候失不 申様二御申付可被下候」
別12-10-8	請負申家守小作証文之事(雛形)	年月日未詳	縦紙	1通		
別12-10-9	往古誰名苗田地御水帳書抜(雛形)	年月日未詳	横折紙	1通		
別12-10-10	[小野忠兵衛宛松森平介書状]	年未詳12月16日	横折紙	1通	借銀返済遅延願	(包紙上書)「小野忠兵衛様 松森平介」
別12-10-11	覚(脇指代銀請取)	酉年12月7日	横切紙	1通	平七→小野茂兵衛	
別12-10-12	覚(代金勘定書付)	酉年閏9月25日	横継紙	1通	干鯛代他 さゝ屋小源二→長尾久三郎	
別12-10-13	覚(もち米受取)	年未詳12月3日	横切紙	1通	茂兵衛次舟より受取る 乙しま長兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-10-14	[忠兵衛宛奥之介書状]	年未詳12月6日	縦切紙	1通	昨日銭百三拾目受取報知	(上書)「おの忠兵衛様 奥之介」
別12-10-15	[忠兵衛宛藤右衛門書状]	酉年12月11日	横切紙	1通	くりこ5本を遣わず添状	(上書)「長尾ノ忠兵衛様 藤右衛門」
別12-10-16	[小野忠兵衛宛小源治書状]	年未詳12月9日	横継紙	1通	納米廿俵請取の事など	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-10-17	覚(代金書付)	年未詳10月23日	横継紙	1通	高田屋善右衛門→長次郎	
別12-10-18	[正月分扶持米借用願]	酉年12月5日	横切紙	1通	勢太右衛門→忠兵衛	
別12-10-19	[忠兵衛宛安兵衛書状]	年未詳11月27日	横切紙	1通	曾七の入置いた銭を御越し下さるべく	(上書)「忠兵衛様 安兵衛」
別12-10-20	[忠兵衛・御内様宛小ささや甚五郎はは書状]	年月日未詳	縦紙	1通	見事なくりこきん一つつみもらったことに対するお礼他	(上書)「忠兵衛 御内様 小ささや甚五郎はは 御返 事」
別12-10-21	[忠兵衛宛茂平書状]	年未詳12月10日	横切紙	1通	脇指を三拾目にまけて遣わず 約束の絵式枚を届ける	(上書)「忠兵衛様 茂平」
別12-10-22	[忠兵衛宛茂平書状]	年未詳12月7日	横切紙	1通	小脇差代三拾匁を請取、先方に渡したことの報知 国重脇 差は三野もなかなかまけない様に見える	(上書)「忠兵衛様 茂平」
別12-10-23	覚(代銀書付)	年未詳12月14日	横切紙	1通	種油貳升代 新屋半左衛門→宛名なし	
別12-11	[借家請状・年貢米通]	年月日未詳		1袋4通1 纏め		別12-11-1~5一袋 (袋表書)「借家請状入 玉嶋源十 郎 喜兵衛 千古 平西屋 伝三 すへ御年貢手形 十 郎右衛門 八田部治[■] すへ嘉次郎 はし本吉蔵」
別12-11-1	覚(銀子受取)	子年8月22日	横継紙	1通	すへ村庄屋助左衛門→長尾村小野忠兵衛	
別12-11-2	元年切売渡し家之事	元文5年12月	縦紙	1通	家売主玉嶋文蔵・証人さゝ屋市介→長尾村小野忠兵衛	
別12-11-3	[寛保三亥御年貢米通]	年月日未詳		1纏め(3 通)		別12-11-3-1~3一纏め 別12-11-3-3に別12-11-3-1 と別12-11-3-2が巻き込まれている
別12-11-3-1	寛保三亥ノ御年貢通	寛保3年	横切紙	1通	道口名主銭兵衛による年貢確認書 長尾忠兵衛分	
別12-11-3-2	寛保三亥御年貢算用通	寛保3年	横切紙	1通	名主十四郎による年貢確認書 長尾忠兵衛分	
別12-11-3-3	寛保三亥御年貢米通い	寛保3年	横継紙	1通	亀山名主多兵衛による年貢確認書 長尾忠兵衛分	

別12-11-4	借屋請状之事	寛保3年5月	縦紙	1通	借主山のや源十郎・請人木屋源四郎→長尾村小野忠兵衛	
別12-11-5	寛保3亥御年貢算用通	寛保3年	横継紙	1通	七島村名主八郎左衛門による年貢書上げ 長尾忠兵衛分	
別12-12	[卯十二月小手形類]	年月日未詳		1袋(仮1冊22通6括り)		別12-12-1~29一袋(袋表書)「卯十二月小手形」袋の紐保護の為SILティッシュで包む
別12-12-1	[半太夫宛書状他]	年月日未詳		1括り(17通1包)		別12-12-1-1~18紙紐一括り
別12-12-1-1	[半太夫宛為右衛門書状]	年未詳10月10日	横継紙	1通	鴨を遣わず数及び価格について	切封(上書)「半太夫様 為右衛門」
別12-12-1-2	覚(白粕送り状)	卯年11月24日	横切紙	1通	白粕拾六挺の送り状及び代金請求 はりまや次衛門→長尾茂平次	
別12-12-1-3	覚(代金受取)	卯年12月2日	横切紙	1通	炭代金受取 藤野屋甚右衛門→長尾半大夫	
別12-12-1-4	[半太夫宛藤左衛門書状]	卯年12月2日	横切紙	1通	銀三百四拾五匁式厘請取	
別12-12-1-5	[証人手形]	卯年12月3日	横切紙	1通	三右衛門しち札紛失につき証人手形 又三郎→半太夫	
別12-12-1-6	[半太夫宛藤左衛門書状]	年未詳12月2日	横切紙	1通	大工の世話に対する礼及び頼母子の銀子請求	(上書)「半太夫様 藤左衛門」
別12-12-1-7	[半太夫宛足守や忠兵衛書状]	年未詳12月2日	横切紙	1通	壱貫目今日相渡す件について	(上書)「半太夫様 足守や忠兵衛」
別12-12-1-8	覚(寸法書付)	年月日未詳	横折紙	1通		
別12-12-1-9	覚(品物代金書付)	年未詳12月9日	横継紙	1通	備前かじや権兵衛→長尾村半大夫	
別12-12-1-10	覚(米代金勘定書)	年未詳12月9日	横切紙	1通	すみや次兵衛→長尾半大夫	
別12-12-1-11	[小野半太夫宛岡本助兵衛用状]	年月日未詳		1包(2通)		別12-12-1-11-1~2一包(包紙上書)「小野半太夫様 岡本助兵衛」
別12-12-1-11-1	[小野半大夫宛岡本助兵衛書状]	年未詳12月6日	横折紙	1通	地頭様より仰付の御銀廿四日頃入用の為、式貫匁の借用依頼他	
別12-12-1-11-2	[小野半大夫宛書状追伸]	年未詳12月6日	横切紙	1通	一樽御礼と米下直に付、何方も難儀であるけれども段々と売りつける件について	
別12-12-1-12	[小野半大夫宛越前屋五郎右衛門書状]	年未詳12月6日	横切紙	1通	書物を目録通りに送った事 大和物語りは見え申さず 追伸として国重刀は御買ならぬ間敷	(上書)「小野半大夫様 越前屋 五郎右衛門」 別紙追伸が巻き込まれている
別12-12-1-13	[武兵衛宛次兵衛書状]	年未詳12月7日	横切紙	1通	米式拾石売り付け、相違無く請取りの件について すみや次兵衛→ほと嶋武兵衛	別紙追伸が巻き込まれている
別12-12-1-14	[半太夫宛藤左衛門書状]	年未詳12月6日	横切紙	1通	竹三十束を渡した事及び平田へ遣わず五束は此方に預り置くこと	(上書)「半太夫様 藤左衛門」
別12-12-1-15	享保六丑御年貢通	享保6年	横継紙	1通	常右衛門分 庄屋十衛門→宛名なし	
別12-12-1-16	[半大夫宛藤左衛門書状]	年未詳12月6日	横切紙	1通	藤十、三郎右衛門などの願書承知し日延、残り三十匁請求の件について	(上書)「半大夫様 藤左衛門」
別12-12-1-17	覚(米代金勘定書付)	卯年12月8日	横切紙	1通	すみや次兵衛→長尾村半大夫	
別12-12-1-18	[小野半大夫宛同十郎兵衛用状]	年未詳12月9日	横切紙	1通	三井からそめ物壱包状壱包御薬壱包を遣わした事及び御あつらへ物は此方に来ていること	(上書)「小野半大夫様 同十郎兵衛」 切封の保護の為SILティッシュで包む
別12-12-2	[小野半太夫宛政右衛門書状]	年未詳12月20日	横切紙	1通	四百匁借り申すにつき、返事嘉右衛門方へ下さるべし	(上書)「(小)野半太夫様 政右衛門」
別12-12-3	覚(銀子受取証)	年未詳12月21日	横切紙	1通	そり庭代他 山崎や→半太夫	
別12-12-4	[銀子受取覚]	年月未詳25日	横切紙	1通	四拾文請取、残り銭戻し 松本や吉郎二→半太夫	
別12-12-5	書出し覚	卯年12月	横切紙	1通	龍眼円代金等 善内→小源治	
別12-12-6	[玉島米銀関係書類]	年月日未詳		1括り(4通)		別12-12-6-1~4紙紐一括り
別12-12-6-1	[小半太夫宛定四郎用状]	年未詳正月9日	横切紙	1通	米三拾四匁受取	(上書)「小(野)半太夫様 定四郎」
別12-12-6-2	覚(前払米辻不足出米書付)	辰年正月7日	横切紙	1通	掛屋又太夫→長尾村茂左衛門	
別12-12-6-3	覚(前払米辻不足出米書付)	辰年正月7日	横切紙	1通	掛屋又大夫→長尾村忠兵衛	
別12-12-6-4	覚(納米書付)	辰年正月8日	横切紙	1通	掛屋又大夫→長尾村茂左衛門	
別12-12-7	覚(銀子渡し証)	卯年3月28日	横切紙	1通	甚六→半太夫	
別12-12-8	[代金請求書等書付類]	年月日未詳		1括り(11通1括り)		別12-12-8-1~12一括り 括り紐がちぎれている為SILティッシュで括る
別12-12-8-1	覚(代金勘定書)	卯年12月1日	横継紙	1通	丸薬代他 十郎兵衛→半太夫	
別12-12-8-2	[小野半太夫宛ささやお婆書状]	年未詳12月15日	横切紙	1通	新銀百貫目受取報知	(上書)「半太夫殿 ささやお婆 しん町より」
別12-12-8-3	覚(代金書付)	年未詳12月9日	横継紙	1通	米代 八江屋清兵衛→半太夫	
別12-12-8-4	覚(代金勘定書)	卯年12月13日	横切紙	1通	大釘打・くわ代他 かちや植右衛門→長尾半大夫	
別12-12-8-5	[半太夫宛藤左衛門書状]	年未詳12月10日	縦切紙	1通	石屋への手間ちんの不足の催促	(上書)「半太夫様 藤左衛門」
別12-12-8-6	覚(代金書上)	卯年12月	横継紙	1通	ちり紙・杉はし代他 十二月十二日渡し済の書付あり 大坂屋平次→長尾半大夫	
別12-12-8-7	覚(代金受取)	卯年12月19日	横継紙	1通	葎十束代 かけや又大夫→半大夫	
別12-12-8-8	覚(足利受取)	卯年12月15日	横切紙	1通	すみや伝之助→長尾常右衛門	
別12-12-8-9	覚(代金書付)	卯年12月10日	横継紙	1通	絹代 十二月十一日渡し済の書付あり 和泉屋勝兵衛→小野忠兵衛	

別12-12-8-10	〔半太夫宛岡助兵衛書状〕	年未詳12月12日	横継紙	1通	頼母子出銀の事	(上書)「御用事 小野半大夫様 岡本助兵衛より」
別12-12-8-11	〔半太夫宛藤左衛門書状〕	年未詳12月17日	横切紙	1通	明日、明後日の差合を廿日の夜に変更のこと	(上書)「半太夫様 さゝや藤左衛門」
別12-12-8-12	〔半太夫宛書類〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-12-8-12-1~2一括り
別12-12-8-12-1	口上(油代金請求)	年未詳12月12日	横切紙	1通	為右衛門→半太夫	
別12-12-8-12-2	〔小野半大夫宛次兵衛書状〕	年未詳12月12日	横切紙	1通	米買付の事	(上書)「小野半大夫様 次兵衛」
別12-12-9	覚(石数書付)	年月日未詳	横切紙	1通	庄やの過米あわせて吉石四斗受取の件について 前海寺→半太夫	
別12-12-10	〔田地指引覚 平田分〕	年月日未詳	横折紙	1通		
別12-12-11	〔小野半太夫宛菊池太兵衛書状〕	年未詳12月晦日	横切紙	1通	当暮、無心の即答なく、来春に期す 塩鯛一、鉤柿百進上仕候との追而書あり	
別12-12-12	〔半太夫宛藤右衛門書状〕	年未詳12月28日	横切紙	1通	竹巻束壹匁五分にて代金請求	
別12-12-13	役目覚	年月日未詳	横切紙	1通	忠兵衛分役目代金勘定書	
別12-12-14	〔小野半太夫宛陶守大進書状〕	年未詳12月28日	縦紙	1通	歳暮の白銀壹包に対する礼状	(上書)「小野半太夫様 陶守大進 貴報」
別12-12-15	〔半太夫宛山田佐之七書状〕	年未詳12月28日	横継紙	1通	子供へのはま弓代などの礼と歳暮の肴つゝみと串柿の添状	(上書)「小口半太夫様 山田佐之七」
別12-12-16	覚(そめ代請求書)	年未詳12月28日	横切紙	1通	安右衛門→半太夫	
別12-12-17	〔小野半大夫宛すみ屋次兵衛書状〕	年未詳12月28日	横切紙	1通	米四拾俵、木綿五本の算用について	(上書)「小野半大夫様 すみ屋 次兵衛」 切封保護の為SILティッシュで包む
別12-12-18	〔小野半太夫宛中国や重三書状〕	年未詳12月7日	横継紙	1通	小野半太夫受取の綿実の内書俵を中国や重三が受取ったが「はへの内」になり渡すことができず受取った 売ろうとしたところ値が下がっているので預り置く	
別12-12-19	卯ノ役目通	年月日未詳	美・横長	仮1冊	2月25日から10月2日までの役目人数書上 爪ノ二郎右衛門→忠兵衛	巻かれて紙紐で括られている
別12-12-20	〔小野半大夫宛三木玄兵衛書状〕	年未詳12月大晦日	縦紙	1通	親父様の病状についての見舞と銀一丁・米貳斗を受取ったこと 銀一丁は今日持たせ遣わすので足しにして下さる様に	(上書)「小野半太夫様 三木玄兵衛より」
別12-12-21	覚(代金書付)	年未詳12月27日	横切紙	1通	かき代など さゝや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-12-22	〔長尾半太夫宛与三右衛門書状〕	年未詳12月29日	横継紙	1通	当春借用米代・亥年借用銀の返済延期願 与三衛門→長尾半太夫	
別12-12-23	〔半太夫宛助兵衛書状〕	年未詳12月28日	横継紙	1通	西阿知の子供が一昨日来る予定だったが少々さし合があつて明日に延引になった	
別12-12-24	〔小野半太夫宛書状他〕	年月日未詳		1括り(4通)		別12-12-24-1~4紙紐一括り
別12-12-24-1	〔小野半大夫宛平加仙安書状〕	年未詳12月24日	横継紙	1通	歳尾の祝詞と貳十円送付された礼状	(上書)「小野半大夫様 平加仙安」
別12-12-24-2	覚(代金請求)	年未詳12月29日	横切紙	1通	たい代 中屋→半太夫	
別12-12-24-3	〔銀・米到来通知〕	年未詳12月28日	縦切紙	1通	銀一丁・米貳斗の到来通知 三木玄兵衛(力)→小野半太夫	
別12-12-24-4	〔半太夫宛さゝや九郎兵衛書状〕	年未詳12月24日	横継紙	1通	種油代他金銭勘定の報知	(上書)「長口半太夫 ささ屋九郎兵衛」
別12-12-25	〔小野半太夫宛野上寿齋書状〕	年未詳12月28日	縦紙	1通	歳暮白銀一封八拾目への礼状	(上書)「小野半太夫様 野上寿齋 貴報」
別12-12-26	〔小野半太夫宛書状他〕	年月日未詳		1括り(10通)		別12-12-26-1~10紙紐一括り
別12-12-26-1	覚(金銭勘定書)	年未詳12月20日	横継紙	1通	八江屋清兵衛→半太夫	
別12-12-26-2	覚(代金勘定書)	卯年12月17日	横切紙	1通	買物代残り、厚紙三帖他 わた屋三郎右衛門→長尾ノ半太夫	
別12-12-26-3	〔半太夫宛十右衛門書状〕	年未詳12月27日	横切紙	1通	受取った上納銀の算用書	
別12-12-26-4	〔半太夫宛佐之七書状〕	年未詳12月10日	横切紙	1通	竹は心得たが急には取寄せられず、米は下直で気の毒である かなく、おしろい等を送った 銀貳包百七拾匁等請取りその他	(上書)「半太夫様 佐之七」 切封保護の為SILティッシュで包む
別12-12-26-5	〔小野半大夫宛矢かげ加右衛門書状〕	卯年12月9日	横継紙	1通	延代金勘定と眼を煩に付延引になったこと 矢かげ加右衛門→小野半大夫	
別12-12-26-6	覚(金銭受取)	年未詳12月	横切紙	1通	三よしや→宛名なし	
別12-12-26-7	〔寛正宛茂陳書状〕	年未詳12月27日	縦切紙	1通	船尾三右衛門当五百七拾五匁一分参り次第送るべき事	(上書)「寛正様 茂陳」
別12-12-26-8	覚(戻し金勘定書付)	年未詳12月24日	横切紙	1通	ふしのや十左衛門→半太夫	
別12-12-26-9	〔小野半太夫宛はしまや善七書状〕	年未詳12月23日	横切紙	1通	銀手形を武兵衛へ送ったが何も連絡が無いので人を送り様子をみさせる事	(上書)「小口半太夫様 はしまや善七」
別12-12-26-10	〔半太夫宛藤右衛門書状〕	年未詳12月24日	横切紙	1通	中や貳丁地代請求	(上書)「半太夫様 藤右衛門」
別12-12-27	〔小野半太夫宛又太夫書状他〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-12-27-1~2紙紐一括り
別12-12-27-1	覚(銀子勘定書付)	卯年12月30日	横切紙	1通	かけや又太夫→半太夫	

別12-12-27-2	[半太夫宛又大夫書状]	年未詳12月30日	横継紙	1通	米払代不足分のこと及び口銭も六拾匁から今朝より七拾四匁になったので帰ってきたこと	(上書)「半太夫様 又大夫 御報」
別12-12-28	覚(代金書上)	卯年12月23日	横継紙	1通	しいたけ・ふり・たい代他 ふしや甚右衛門→長尾半太夫	
別12-12-29	覚(金銭受取)	年未詳6月28日	竖切紙	1通	笹屋おぼ→長尾半太夫	
別12-13	[小手形類]	年月日未詳		1包(29通)		別12-13-1~29包紙に包んで紙縫りで結んである (包紙上書)「庚子十一月中 小手形」
別12-13-1	[小野半太夫宛同宗円書状]	年未詳11月21日	竖紙	1通	定右衛門の放浪癖について取扱い依頼	(上書)「小野半太夫様人々御中 同宗円より」
別12-13-2	覚(種油の代金書付)	子年10月21日	横切紙	1通	さゝや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-13-3	[小野半太夫宛堀源五郎書状]	年未詳11月10日	横継紙	1通	鉄屋へ新銀七拾八匁六分を渡した 銭の事は頃日はよほど自由になったことの報知	(上書)「小口半太夫様 堀源五郎」
別12-13-4	[半太夫宛茂左衛門書状]	年未詳11月13日	竖切紙	1通	銀百目をおこし下さる様に 入用のことについては追ってお話する	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-13-5	[小野半太夫宛佐藤小介書状]	年未詳12月2日	横継紙	1通	本銀之義、今暮は何とも成申さず私方よりお断申上候様に申来り候	
別12-13-6	請取(実四十俵請取)	年未詳11月21日	横切紙	1通	新町こんだや→忠兵衛	
別12-13-7	覚(代金書上)	年未詳11月6日	横継紙	1通	茶ひの代 武助→小野忠兵衛	三井八郎右衛門の印あり
別12-13-8	[半太宛源五郎書状]	年月日未詳	横継紙	1通	はっとりたばこ三斤送付及び松山たばこあつらへの件について	
別12-13-9	[半太夫宛定七書状]	年未詳11月21日	横継紙	1通(2枚)	米代金引渡について 追而書は米について少々相談したいことがある	追而書は別の用紙に書かれて巻き込まれている (上書)「半太夫様 定七」
別12-13-10	[小野半太夫宛金屋清蔵書状]	年未詳12月1日	横切紙	1通	瓦を随分せり込み下直に買ったことを知らせる	(上書)「長尾二而 小口半太夫様 金屋清蔵人々御中」
別12-13-11	覚(米代銀請渡書)	子年11月8日	横継紙	1通	米百俵受取 新銀五百匁渡す はりま屋七右衛門→長尾半太夫	
別12-13-12	[小野半太夫宛平兵衛書状]	年未詳11月18日	横継紙	1通	御納米、当年もお預け下さる様に	(上書)「小野口太夫様迄 なら屋平兵衛 柏島村より」
別12-13-13	[長尾半太夫宛はりま屋定七書状]	年未詳11月8日	横継紙	1通	米代銀受渡しについて	(上書)「口尾半太夫様 はりま屋定七」
別12-13-14	[小野半太夫宛松田清右衛門書状]	年未詳10月晦日	横継紙	1通	昨日式儀請返の由 最早入用御座なく候由	(上書)「小口半太夫様 松田清右衛門」
別12-13-15	覚(代金受取)	年月日未詳	横継紙	1通	書籍代 池田屋茂兵衛→小野半太夫	
別12-13-16	[小野半太夫宛堀源五郎書状]	年未詳11月2日	横継紙	1通	新銀鉄屋へ引渡し、木綿・米買手不足 銭相場上方高値の件などについて	
別12-13-17	[小野半太夫宛八助右衛門書状]	年未詳11月5日	横切紙	1通	借金申入 こん屋長兵衛組に入用の為借金申入	(上書)「小野半太夫様 八助右衛門」
別12-13-18	覚(塩代金勘定書)	年未詳11月18日	横切紙	1通	勘平→半太夫	
別12-13-19	[小野半太夫宛松田清右衛門書状]	年未詳11月20日	横継紙	1通	三十石米代金の過銀については帳面に入置く件他	(上書)「小口半太夫様 松田清右衛門」
別12-13-20	[小野半太夫宛堀源五郎書状]	年未詳11月22日	横継紙	1通	水江かし銀取扱いの件について	(上書)「小半太夫様 堀源五郎」 切封保護の為SILティッシュで包む
別12-13-21	[半太夫宛清蔵書状]	年未詳11月4日	横継紙	1通	材木、竹の買付報告及び借金依頼	
別12-13-22	[小野忠兵衛宛利兵衛書状]	年未詳11月26日	横折紙	1通	無心した銀を調べてもらった礼及び佐之七殿に伝えていた新銀貳貫目借用について	
別12-13-23	覚(実三拾七俵受取)	子年11月22日	横切紙	1通	こんだ屋彦右衛門→長尾の忠兵衛	
別12-13-24	[小野半太夫宛ぬし屋左兵衛書状]	年未詳11月6日	横継紙	1通	注文のひのやわんの送付及び代金勘定について	
別12-13-25	[半太夫宛砂右衛門書状]	年未詳11月27日	横切紙	1通	銭三百目の無心	
別12-13-26	覚(納米六拾俵受取)	子年11月14日	横切紙	1通	長尾屋庄兵衛→忠兵衛	
別12-13-27	[半太夫宛橋本や砂右衛門書状]	年未詳11月6日	竖切紙	1通	銭五百目極月切支払いについて 橋本や砂右衛門→半太夫	
別12-13-28	覚(金銭勘定書付)	卯年11月17日	横切紙	1通	丸ノ伝四郎→半太夫	
別12-13-29	覚(賃銭勘定書)	卯年11月18日	竖紙	1通	参かし市右衛門→長尾村小野半太夫	
別12-14	[小手形類]	年月日未詳		1袋(16通1括り)		別12-14-1~17一袋 (袋表書)「享保十四酉年正月 小手形入」
別12-14-1	覚(夫賃請取)	年未詳正月3日	横切紙	1通	か七源平分 番屋→伊三郎	
別12-14-2	覚(納米届)	酉年正月4日	横切紙	1通	はりま屋七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-14-3	[小野忠兵衛宛守屋伝次郎書状]	年未詳正月24日	竖紙	1通	法事供菓代の礼	(上書)「小野忠兵衛様 守屋伝次郎 貴報」
別12-14-4	[忠兵衛宛茂平書状]	年未詳正月21日	横切紙	1通	廿五匁借用願い	
別12-14-5	覚(種子代清算書)	酉(享保14)年正月17日	横継紙	1通	皆済証文 新屋半左衛門→長尾小野忠兵衛	
別12-14-6	覚(代金書上)	年未詳正月15日	横切紙	1通	かき・まつたけ代 ささや長兵衛→忠兵衛	
別12-14-7	[小野忠兵衛宛小源治書状]	年未詳正月18日	横継紙	1通	種子を売るなら買いたい	(上書)「小口忠兵衛様 さゝ屋小源治」
別12-14-8	[小野半太夫宛鑢屋八十郎書状]	年未詳正月26日	横継紙	1通	装刀完了、使に渡す他	(上書)「長尾村 小口半太夫様 鑢屋八十郎 貴下」
別12-14-9	[忠兵衛宛藤右衛門書状]	年未詳正月26日	横切紙	1通	預けていたくりこ四本を玉島へ出したいので此ものに渡してほしい	(上書)「口尾忠兵衛様 又くし藤右衛門」

別12-14-10	〔藤右衛門宛忠兵衛書状〕	申年12月25日	横切紙	1通	くりこ四本を預った	(上書)「水江藤右衛門様 長尾忠兵衛」
別12-14-11	〔書状及び小手形〕	年月日未詳		1括り(4通)		別12-14-11-1~4紙紐一括り
別12-14-11-1	〔小野忠兵衛宛ささ屋小源次書状〕	年未詳1月19日	横継紙	1通	月侍御祈禱への出席予定と相場の報知	(上書)「小野忠兵衛様 ささ屋小源治」
別12-14-11-2	〔小野忠兵衛宛笹屋藤助(力)書状〕	年未詳正月19日	横継紙	1通	種請取報知及び大坂屋半兵衛殿分の銭はお延下さる様に	(上書)「小野忠兵衛様 笹屋藤助(力)」
別12-14-11-3	覚(もち米受取)	年未詳5月19日	横切紙	1通	乙島長太夫→長尾忠兵衛	
別12-14-11-4	覚(種子請取)	酉年正月19日	横切紙	1通	新屋半左衛門→小野忠兵衛	
別12-14-12	〔小野忠兵衛宛加与都書状〕	申年12月7日	横折紙	1通	御こんれいの義当年は「御のべ」の件は承知、及び法事の配り銀髓に請取のこと	
別12-14-13	〔小野忠兵衛宛ささ屋小源次書状〕	年未詳正月16日	横切紙	1通	加地子米残銀の件について	(上書)「小口忠兵衛様 ささ屋小源次」
別12-14-14	覚(代銀請取)	年未詳正月23日	横切紙	1通	杉原紙巻帖代金請取 菊屋→宛名なし	
別12-14-15	覚(納米請取)	酉年正月12日	横切紙	1通	はりま屋七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-14-16	〔書状〕	年未詳正月18日	横切紙	1通	脇指の細工代銀請取及び近所に細工があれば取次を依頼	宛名・差出人不詳
別12-14-17	〔忠兵衛宛茂平書状〕	年未詳正月22日	横切紙	1通	書状及銀請取報知	
別12-15	〔手形等一括〕	年月日未詳		1袋(113通5纏め 仮1冊1包1綴)		別12-15-1~121一袋(袋表書)「寛保貳年 戌七月より 小手形入」袋の紙紐が切れている為SILティッシュで包む
別12-15-1	〔忠兵衛宛伝右衛門書状〕	年未詳8月25日	横継紙	1通	馳走の礼及び約束の銀子請取の報知	(上書)「小口忠兵衛様 古はく屋 伝右衛門」
別12-15-2	覚(米代銀請渡書付)	年未詳1月22日	横継紙	1通	新や徳右衛門→笹屋小兵衛	
別12-15-3	〔小兵衛宛与市口上〕	年未詳8月10日	横切紙	1通	やくそくの米を此者に御渡し下さるべくたのミ上げ候	
別12-15-4	覚(銀子勘定書)	戌年8月	横継紙	1通	佐之七→長尾小兵衛	
別12-15-5	〔銀子受取証〕	年未詳9月6日	横切紙	1通	大工七兵衛→ささ屋小兵衛	
別12-15-6	〔笹屋小兵衛宛和泉屋藤兵衛書状〕	年未詳7月13日	横継紙	1通	足袋地や本を受取ったこと及び病後より気分快気仕らず晦日迄には参上仕間敷	(上書)「笹屋小兵衛様 和泉や藤兵衛 御報」
別12-15-7	覚(代金書上)	年未詳5月18日	縦継紙	1通	さつき色々十本他 橋本屋権十郎→松屋政三左衛門・こじまや儀右衛門	
別12-15-8	覚(指引勘定書)	年未詳7月12日	横切紙	1通	まつ屋弥三右衛門→長尾笹屋小兵衛	
別12-15-9	覚(蔵入覚)	戌年5月27日	横切紙	1通	夜着・ふとんなどを蔵に入れたことを知らせる 新屋伝吉→長尾笹屋小兵衛	
別12-15-10	覚(納米引渡済報知)	年未詳6月26日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-15-11	〔笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状〕	年未詳7月14日	横切紙	1通	次助殿餅米七拾俵茂平治殿に渡した件について	
別12-15-12	覚(酢代請取済報知)	戌年7月13日	横切紙	1通	菊屋太郎兵衛→笹屋忠兵衛	
別12-15-13	覚(五百目受取)	年未詳12月3日	横切紙	1通	爪 次郎吉→長尾忠兵衛	
別12-15-14	〔小野忠兵衛宛忠蔵書状〕	年未詳7月26日	横切紙	1通	百目無心願い	
別12-15-15	覚(引渡銀勘定書)	戌年7月13日	横切紙	1通	上記覚と御蔵有物書出しの添状 新屋伝吉→小兵衛	
別12-15-16	覚(代金書上)	戌年7月	横切紙	1通	杉丸太・かわら・餅米代他 新屋伝吉→小兵衛	
別12-15-17	覚(銀子借用の事について)	戌年11月30日	横切紙	1通	借用銀は為替にて受取 同太三右衛門→小野忠兵衛	
別12-15-18	繰綿仕切状	戌年12月14日	横継紙	1通	わし屋嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-15-19	口上(銀子添状)	戌年11月14日	横切紙	1通	七島村半九郎→長尾忠兵衛	
別12-15-20	覚(一ツ身六反受取)	年未詳11月8日	横切紙	1通	いつたや左兵衛→笹屋小兵衛	
別12-15-21	覚(代金書上)	年月日未詳	横切紙	1通	酒・さかな・大根代他	宛名・差出人不詳
別12-15-22	〔覚一括〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-15-22-1の中に別12-15-22-2が巻き込まれている
別12-15-22-1	覚(代金書上)	年月日未詳	横切紙	1通	酒・かき・大根代他	宛名・差出人不詳
別12-15-22-2	覚(代金書上)	戌年10月29日	横切紙	1通	ろうそく代 宇平治→小兵衛	別12-15-22-1に包まれている
別12-15-23	覚(代金書上)	年未詳11月5日	横切紙	1通	ほそき・たけ・わら代他 庄二郎→小兵衛	
別12-15-24	覚(代金受取)	戌年10月9日	横継紙	1通	なミ三寸代 やなき屋半十郎→小兵衛	
別12-15-25	〔覚一括〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-15-25-1に別12-15-25-2が巻き込まれている
別12-15-25-1	覚(代金書上)	戌年11月9日	横継紙	1通	粕・ろうそく代他	宛名・差出人不詳
別12-15-25-2	覚(代金書上)	戌年11月9日	横切紙	1通	大こん・みかん・酒代他 庄二郎→小兵衛	
別12-15-26	覚(元利御越願)	戌年11月10日	横切紙	1通	長之丞→小野忠兵衛	
別12-15-27	〔笹屋小兵衛宛いつみや惣助書状〕	年未詳11月8日	横継紙	1通	市郎平様へ七刃相渡し申候	(上書)「笹屋小兵衛様 いつみや惣助」
別12-15-28	覚(代金受取)	年未詳9月14日	横切紙	1通	酢代 きくや太郎兵衛→ささや忠兵衛	
別12-15-29	口上(セに百目の催促)	年未詳10月27日	横切紙	1通	善左衛門→小兵衛	
別12-15-30	覚(代金請取)	年未詳10月4日	横継紙	1通	松板代 小原や半九郎→小野忠兵衛	
別12-15-31	〔笹屋小兵衛宛いつみや藤兵衛書状〕	年未詳10月5日	横継紙	1通	五百目受取、呂綸ツ着尺注文について	(上書)「笹屋小兵衛様 いつみや藤兵衛」
別12-15-32	覚(七五銭式百目受取)	戌年10月26日	横切紙	1通	作之七→長尾小兵衛	
別12-15-33	覚(六拾文銭式貴目請取)	戌年11月5日	横切紙	1通	松屋弥三右衛門→小野忠兵衛	

別12-15-34	覚(請求書)	年未詳9月14日	横切紙	1通	助兵衛分百目を請求 ほこしま与一兵衛→小兵衛	
別12-15-35	[小兵衛宛八十助書状]	年未詳9月17日	横切紙	1通	伊太夫家来へ五拾匁引渡依頼	(上書)「小兵衛様 八十助」
別12-15-36	[山田佐野七宛児島屋助右衛門書状]	年月日未詳		1包(2通)		別12-15-36-1~2一包 (包紙上書)「山田佐野七様 児島屋助右衛門」(包紙裏書)「外二仕切状有 小野小源次様より 御届可被下候」
別12-15-36-1	[山田佐之七宛助右衛門書状]	年未詳7月24日	横継紙	1通	仕切銀の内、五百匁は助右衛門預りにし、残り一貫百七拾四匁壹分六厘は小源治迄差下した	(端裏書)「山佐様」
別12-15-36-2	[相場書付]	年未詳7月24日	横継紙	1通	こじまや助右衛門→山田佐野七	
別12-15-37	口上(銭送付依頼)	年未詳11月4日	横切紙	1通	舟便があれば銭貳貫匁を柳屋半重まで御こし下さる様依頼 弥三右衛門→小野忠兵衛	
別12-15-38	口上(銭三拾二三匁借用願)	年未詳11月8日	横切紙	1通	西ノ寺詣住→小野忠兵衛	
別12-15-39	覚(八斗六升六合の送り状)	年未詳9月10日	縦切紙	1通	あふら屋→小兵衛	
別12-15-40	[小野忠兵衛宛長之丞書状]	年未詳11月1日	横切紙	1通	夫食請食銀納入催促	
別12-15-41	覚(銀子書付)	戌年11月3日	横切紙	1通	猪三郎差引に相立て手前へ渡し付置きのこと さゝ屋小源次→小野忠兵衛	
別12-15-42	覚(金銭書付)	年月日未詳	横切紙	1通	「一拾三匁五分壹厘 文次 外二六十文 保頭」	
別12-15-43	覚(代金書付)	戌年9月1日	横切紙	1通	関札ノ竹代 宇平二→笹屋小兵衛	
別12-15-44	覚(大田対馬への銭引渡依頼)	戌年8月13日	横切紙	1通	長之丞→小野忠兵衛	
別12-15-45	覚(銀子書付)	戌年11月2日	横切紙	1通	三郎為替手前へ渡し付置きのこと ささ屋小源次→小野忠兵衛	
別12-15-46	[笹屋小兵衛宛伝吉書状]	年未詳9月7日	横切紙	1通	かいがら灰貳詰調進のこと	(上書)「笹屋小兵衛様 伝吉 御報」
別12-15-47	覚(代金書上)	戌年10月27日	横切紙	1通	丸・平・道具代 ささや→本家	
別12-15-48	[手形一括]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-15-48-1の中に別12-15-48-2が巻き込まれている
別12-15-48-1	覚(代金書上)	戌年8月26日	横切紙	1通	かわら代 ささ屋→本家	
別12-15-48-2	[代金書上]	年月日未詳	横切紙	1通	丸・平・道具代	
別12-15-49	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳10月5日	横継紙	1通	かね・女かさ・けた等御用品相調えさし下す	
別12-15-50	[忠兵衛宛伝右衛門書状]	年未詳10月4日	横継紙	1通	過銀七匁九分五厘請取の報知	(上書)「小口忠兵衛様 古はく屋伝右衛門」
別12-15-51	仕切状之事	戌年9月29日	縦継紙	1通	児島屋助右衛門→小野忠兵衛	(端裏書)「小野忠兵衛様」
別12-15-52	口上(銭送付添状)	年未詳9月18日	縦切紙	1通	善右衛門→小兵衛	
別12-15-53	繰綿仕切状	戌年10月5日	縦継紙	1通	ワシ屋嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-15-54	[小野忠兵衛宛守文太夫書状]	年未詳11月7日	横切紙	1通	年貢納米についての相談	(上書)「小口忠兵衛様 守文太夫」
別12-15-55	覚(羽織地巻反直段書付)	年未詳7月13日	横継紙	1通	いつみ屋藤兵衛→笹屋小兵衛	
別12-15-56	覚(銀子書付)	戌年9月25日	横切紙	1通	弥三郎為替指引の上手前に取替付置きのこと 笹屋小源次→小野忠兵衛	
別12-15-57	覚(代金書上)	戌年7月	横切紙	1通	田打代 かじや銀右衛門→はまの左之七	(裏書)「表書之通髓二請取相済申候 同十一日」
別12-15-58	繰綿仕切状	戌年10月6日	縦継紙	1通	中配屋理兵衛→小野忠兵衛	
別12-15-59	口上(金銭借用願)	年未詳8月7日	横切紙	1通	七嶋村半九郎→長尾忠兵衛	
別12-15-60	覚(入金額書付)	戌年8月26日	横切紙	1通	喜六よりの入金額書付 宇平二→笹屋小兵衛	
別12-15-61	[蔵内に入置品々書上]	戌年7月12日	美・横長	仮1冊	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-15-62	[笹屋小兵衛宛園右衛門書状]	年未詳9月8日	横切紙	1通	銭三匁借用願	(上書)「笹や小兵衛様 園右衛門」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-15-63	覚(代銀書上)	戌年10月6日	縦切紙	1通	碁盤面黒ぬりこけ巻対代 碁盤屋庄二郎→小野小源次	
別12-15-64	覚(菓子壱折代銀書上)	戌年10月2日	横切紙	1通	玉しま笹屋→本家	
別12-15-65	口上(銭受け渡し依頼)	年未詳9月18日	横切紙	1通	銭貳拾八匁を本状持参人に渡すよう依頼 与一郎→小兵衛	
別12-15-66	[口兵衛宛十郎兵衛書状]	年未詳7月23日	横切紙	1通	酒代請取	(上書)「長口 口兵衛様 爪ノ十郎兵衛」
別12-15-67	覚(米代清算書)	年未詳8月23日	横切紙	1通	こはくや伝右衛門→与一郎	
別12-15-68	口上(借銀依頼)	年未詳9月21日	横切紙	1通	小西屋清九郎→さゝ屋小兵衛	
別12-15-69	[笹屋小兵衛宛すへ助左衛門書状]	戌年8月7日	横継紙	1通	銭九拾匁の借用願	(上書)「笹屋小兵衛 すへ助左衛門」
別12-15-70	覚(金銭引渡添状)	年未詳8月7日	横切紙	1通	湯屋吉→小野忠兵衛	
別12-15-71	[長尾小兵衛宛まつや弥三右衛門書状]	年未詳9月21日	横継紙	1通	入用之義御座候間五百目分今日御渡し頼奉候	(上書)「長尾 笹屋 小兵衛様 まつ屋弥三右衛門」
別12-15-72	覚(油代清算書)	年未詳8月13日	横切紙	1通	新屋治兵衛→笹屋善六	
別12-15-73	[小野忠兵衛宛多兵衛書状]	年未詳8月4日	横継紙	1通	米貳俵借用につき今朝御渡しの願い	(上書)「小野忠兵衛様 七島村 多兵衛 貴下」
別12-15-74	覚(種子請取)	戌年6月9日	横切紙	1通	種子貳俵の請取 新屋伝吉→龜山万六	
別12-15-75	覚(銀子勘定書)	戌年7月	横切紙	1通	み度や平十郎→小野忠兵衛	
別12-15-76	覚(巻俵請取)	年未詳6月10日	横切紙	1通	新や伝吉→龜山万六・夫源助	
別12-15-77	[小野忠兵衛宛八十助書状]	年未詳8月17日	縦切紙	1通	米三俵代金請渡しについて	(上書)「小野忠兵衛様 八十助」
別12-15-78	覚(餅米代清算添状)	年未詳9月2日	横切紙	1通	新屋半兵衛→笹屋小兵衛	
別12-15-79	覚(上酒清算書)	戌年8月15日	横切紙	1通	爪ノ酒屋→長尾さゝ屋	

別12-15-80	覚(代銀請取)	年未詳9月3日	横切紙	1通	松板代 小原屋半九郎→小野忠兵衛	
別12-15-81	覚(金銭納入)	戌年7月13日	横切紙	1通	新や伝吉→笹屋小兵衛	
別12-15-82	覚(銀子勘定書)	戌年7月13日	横継紙	1通	番屋→小兵衛	
別12-15-83	[小野忠兵衛宛七嶋村多兵衛書状]	年未詳7月29日	横継紙	1通	米拝借願	
別12-15-84	[小兵衛宛六兵衛書状]	年未詳9月17日	縦切紙	1通	三四百目借銀依頼 くり綿吉本大坂へ遣わすべきか了簡伺い	(上書)「小兵衛様 []六兵衛」
別12-15-85	覚(代金受取)	年未詳10月10日	横切紙	1通	す代 きく屋太郎→ささ屋忠兵衛	
別12-15-86	覚(米三斗五升依頼)	年未詳8月17日	横切紙	1通	助七→小兵衛	
別12-15-87	[小野忠兵衛宛七嶋村太兵衛書状]	年未詳12月12日	横切紙	1通	銀貳貫目拝借の願い	
別12-15-88	覚(代金書上)	年未詳11月18日	横切紙	1通	酒代・大こん・ミかん代他 庄二郎→ささや小兵衛	
別12-15-89	覚(なよ竹代金書付)	戌年9月18日	横切紙	1通	長谷川庄助→小野忠兵衛	
別12-15-90	覚(内納米請取)	戌年11月19日	横切紙	1通	はりま屋七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-15-91	覚(もち米貳俵請取)	戌年10月15日	横切紙	1通	新屋伝吉→亀山又左衛門	
別12-15-92	口上(請取報知)	年未詳12月23日	横切紙	1通	指笠請取報知 広嶋屋→ささ屋御内小兵衛	
別12-15-93	覚(代金受取)	戌年12月18日	横切紙	1通	なよ竹代 スミ屋(力)藤右衛門→善六	
別12-15-94	[笹屋小兵衛宛和泉屋藤兵衛書状]	年未詳10月10日	横継紙	1通	錦織平田より罷帰り、寸法直し調えに付代銀取成を奥様へ願う	(上書)「長尾 笹屋小兵衛様 和泉屋藤兵衛」
別12-15-95	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年未詳8月5日	横継紙	1通	小源治様請取代銀皆済報知	
別12-15-96	[銀子書上一括]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-15-96-1の中に別12-15-96-2が巻き込まれている
別12-15-96-1	覚(代金書上)	年未詳7月3日	横継紙	1通	たはこ盆・日笠代他 ぬし屋佐兵衛→小野忠兵衛	
別12-15-96-2	覚(代金書上)	年未詳5月21日	横切紙	1通	盆代他 奴し屋左兵衛→小野忠兵衛	
別12-15-97	覚(代金書上)	戌年3月27日	横継紙	1通	ちやうちん・ろうそく・みかん代他 ささや→本家	
別12-15-98	覚(代金書上)	年未詳10月19日	横切紙	1通	筆代 備後屋庄三郎→新屋次郎左衛門	
別12-15-99	覚(代金書上)	戌年12月19日	横切紙	1通	大杉原代 備後屋庄三郎→新屋次郎左衛門	
別12-15-100	覚(代金受取)	戌年11月27日	縦継紙	1通	くりこ三本代 宮嶋屋仙右衛門→ささや小兵衛	
別12-15-101	覚(代金受取)	戌年12月8日	横継紙	1通	とのこ・とくさ代他 ひのや長右衛門→ぬしや茂兵衛	
別12-15-102	覚(代金受取)	戌年12月25日	横切紙	1通	爪 酒屋→長尾忠兵衛	
別12-15-103	覚(金銭勘定書)	戌年12月16日	横継紙	1通	長尾分・御役人様分・平田分・小源次様分舟賃 茶屋長兵衛→新屋勘助	
別12-15-104	覚(銀子額書付)	戌年5月13日	横切紙	1通	足守屋甚兵衛→長尾忠兵衛	
別12-15-105	覚(紙包受取)	年未詳12月21日	横切紙	1通	いつし屋惣助→ささ屋小兵衛	
別12-15-106	覚(夫賃書上)	年未詳6月20日	横切紙	1通	番屋→宛名不詳	
別12-15-107	覚(銀子書付)	戌年12月21日	横切紙	1通	借金一部返済の件 ささ屋小源治→小野忠兵衛	
別12-15-108	[ささや小兵衛宛山村恕仙書状]	年未詳11月29日	横切紙	1通	米三俵受取	(上書)「ささや小兵衛殿 山村恕仙」
別12-15-109	口上(銀百目遣申候)	年未詳7月13日	横切紙	1通	山村恕仙→ささ屋小兵衛	
別12-15-110	覚(銀百目請取)	年未詳7月13日	縦切紙	1通	ささ屋半次郎→長尾義兵衛	
別12-15-111	覚(銀子受取)	戌年12月3日	横切紙	1通	柳屋半十郎→ささ屋小兵衛	
別12-15-112	覚(納米六拾俵請取)	壬戌年12月11日	縦切紙	1通	同十郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-15-113	[銀子書付の覚綴]	年月日未詳		1綴	貳間はし子代金他	
別12-15-114	覚(銀五百匁此者に引渡依頼)	戌年12月25日	横切紙	1通	庄兵衛→小兵衛	
別12-15-115	覚(銭借用願)	戌年12月22日	横切紙	1通	はん屋番屋→ささ屋小兵衛	
別12-15-116	[小野忠兵衛宛播磨七右衛門書状]	年未詳12月3日	横切紙	1通	無心の米六拾俵請取の礼状	
別12-15-117	覚(金銭受取)	戌年11月16日	横切紙	1通	足守屋甚兵衛→長尾忠兵衛	
別12-15-118	[覚一括]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-15-118-1の中に別12-15-118-2が巻き込まれている
別12-15-118-1	覚(瓦代勘定書)	戌年11月16日	横継紙	1通	不足分については手前より勘兵衛に相渡す ささや小源治→本家	
別12-15-118-2	覚(金銭請取)	戌年11月16日	横切紙	1通	大こくや佐兵衛→長尾忠兵衛	
別12-15-119	[小兵衛宛いつし屋藤兵衛書状]	年未詳12月19日	横切紙	1通	綸子本巾着反受取報知	(上書)「口屋小兵衛様 いつみや藤兵衛」
別12-15-120	覚(酒代受取)	年未詳8月7日	横切紙	1通	善介→小兵衛	
別12-15-121	覚(代金請取)	年未詳11月12日	横切紙	1通	杉丸太四本代 柳半→善六	
別12-16	[小手形類]	年月日未詳		1袋(36通 4纏め1括り1包)		別12-16-1~42一袋 (袋表書)「享保十八丑年六月七日 小手形入」
別12-16-1	[ささや小兵衛宛丸兵衛用状]	年未詳7月13日	横切紙	1通	小麦代過銀送付添状	
別12-16-2	[小兵衛宛善左衛門用状]	年未詳8月7日	縦切紙	1通	銭拾匁借用依頼	
別12-16-3	覚(種子百俵受取)	丑(享保18)年10月20日	横切紙	1通	乙嶋長太夫→小野忠兵衛	

別12-16-4	〔代銀受取覚及び繰綿仕切状〕	年月日未詳		1括り(3通)		別12-16-4-1~3紙縫り一括り
別12-16-4-1	覚(呉服代銀受取)	丑(享保18)年7月28日	縦継紙	1通	銀壹貫八百七十文七分八厘呉服代として長左工門より受取 歩助→小野忠兵衛	三井八郎右衛門の角印がある
別12-16-4-2	繰綿仕切状	丑(享保18)年7月28日	縦継紙	1通	わた屋嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-16-4-3	繰綿仕切状	丑(享保18)年7月28日	縦継紙	1通	わたや嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-16-5	覚(代金書付)	丑(享保18)年7月	横継紙	1通	田打・くわ・かま代他 つちや樋左衛門→長尾半太夫	「済」の後筆あり
別12-16-6	〔小野忠兵衛宛勢太右衛門書状〕	年未詳6月12日	横切紙	1通	種子合式石九斗七升七合送付添状	(上書)「小野忠兵衛様 勢太右衛門」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-16-7	享保十七子年御年貢請取覚	子年12月	横継紙	1通	庄屋忠兵衛→宛名なし	
別12-16-8	〔用状・材木書上〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-16-8-1~2まで重ねて折りたたんである
別12-16-8-1	〔忠兵衛宛安兵衛用状〕	年未詳7月11日	横切紙	1通	銭百匁借用依頼	(上書)「忠兵衛様 安兵衛」
別12-16-8-2	〔材木寸法書上〕	年月日未詳	横折紙	1通		
別12-16-9	〔小野忠兵衛宛藤陣用状〕	年未詳5月18日	横切紙	1通	銀入一封受取報知	(上書)「小野忠兵衛様 藤陣」
別12-16-10	覚(年日預米算用書)	年未詳10月10日	横継紙	1通	子位庄・西坂・生坂分	
別12-16-11	〔忠兵衛宛善左衛門用状〕	年未詳7月7日	縦切紙	1通	銭廿目の無心と晩には玉嶋より取よせ返済する	
別12-16-12	〔小野忠兵衛宛ささや小源次書状〕	年未詳6月29日	横切紙	1通	銭札請取及び種買受について	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源次」
別12-16-13	〔小野忠兵衛宛同茂左衛門書状〕	年未詳7月8日	縦切紙	1通	扶持米式俵引渡依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同茂左衛門」
別12-16-14	覚(代金受取)	丑年5月2日	横切紙	1通	種油白紋代 源介→長尾小兵衛	
別12-16-15	覚(米・銭請求)	年未詳5月3日	横切紙	1通	宮下→小野忠兵衛	
別12-16-16	覚(繰綿について)	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-16-16-1~3が巻かれて一纏め
別12-16-16-1	覚(くり綿代金勘定書)	年未詳7月2日	横継紙	1通	わたや理左衛門→長尾茂平次	
別12-16-16-2	覚(繰綿代金勘定書)	丑年5月20日	横継紙	1通	ささや小兵衛→川口や茂平次	
別12-16-16-3	覚(繰綿目方書上)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-16-17	覚(松代請取)	年未詳6月29日	横継紙	1通	備前屋権兵衛→尾(マ)野忠兵衛	
別12-16-18	覚(徳利代受取)	丑年7月5日	横切紙	1通	ささや源介→長尾小兵衛	
別12-16-19	〔小野忠兵衛宛同勢太右衛門書状〕	年未詳7月6日	横切紙	1通	米式俵借用願	
別12-16-20	〔小兵衛宛小源次用状〕	年未詳8月10日	横切紙	1通	米三俵請取 餅米代のことは心得たこと他	(上書)「長尾小兵衛殿 ささや小源次」
別12-16-21	覚(銀請取)	丑(享保18)年5月25日	横切紙	1通		(裏書)「表書之銀請取申候以上 又太夫」
別12-16-22	覚(たね油代銀清算報知)	丑(享保18)年6月4日	横継紙	1通	ささ屋源助→長尾小兵衛	
別12-16-23	〔小野忠兵衛宛堀新介書状〕	年未詳8月28日	縦紙	1通	くりこ五十二本新綿に仕替え置くこと	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-16-24	〔小野忠兵衛宛かな都書状〕	年未詳7月5日	横切紙	1通	配当銀五拾四匁八分受取と別紙銀子壺包の礼状	(包紙上書)「長尾二而 小野忠兵衛様 かな都 阿部より」
別12-16-25	〔長尾小兵衛宛ささ屋源助書状〕	丑(享保18)年8月20日	横切紙	1通	たね油代金請取について	
別12-16-26	覚(貸借銀勘定書)	丑年2月	横切紙	1通	佐之七→忠兵衛	「済」の書付あり
別12-16-27	覚(種子請取)	丑年7月25日	横継紙	1通		(裏書)「右之通髓請取相渡 丑七月廿五日 番や」
別12-16-28	覚(大豆受渡)	年未詳6月22日	横切紙	1通	大豆六十俵受渡し いつみや長右衛門→ささや小源次	
別12-16-29	〔銀高・材木書上〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-16-29-1~2まで重ねて折りたたんである
別12-16-29-1	〔銀高勘定書〕	年月日未詳	横折紙	1通		
別12-16-29-2	〔材木寸法書上〕	年月日未詳	横継紙	1通		別12-16-8-2の続き力
別12-16-30	〔茂平次宛多三郎用状〕	年未詳7月13日	横継紙	1通	百五拾目の無心願	(上書)「川口屋茂平次様 七嶋多三郎 口用事」
別12-16-31	口上(銭百目借用願)	丑(享保18)年7月12日	横切紙	1通	助七・七嶋村徳兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-16-32	〔長尾小兵衛宛ささや源助書状〕	丑(享保18)年8月4日	横切紙	1通	種油引渡し代銀受取について	
別12-16-33	〔ささや小兵衛宛忠内書状〕	年未詳8月3日	横継紙	1通	約束の米引き渡し依頼	(上書)「ささや小兵衛殿 忠内」
別12-16-34	覚(種油代受取)	丑(享保18)年2月6日	横切紙	1通	笹屋九郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-16-35	〔忠兵衛宛治右衛門書状〕	年未詳7月6日	横折紙	1通	屏風購入の件について	
別12-16-36	〔小野忠兵衛宛九郎兵衛書状〕	年未詳5月10日	横折紙	1通	痲瘡の件伺、式拾俵の無心願	
別12-16-37	〔小兵衛宛安兵衛書状〕	年未詳7月28日	横切紙	1通	米壺俵御越下さるべき事	(上書)「小兵衛殿 安兵衛」
別12-16-38	〔小野忠兵衛宛山村常純・同始詮書状〕	年未詳7月10日	横切紙	1通	祝儀に対する礼状	(上書)「小野忠兵衛様 山村常純 同始詮」
別12-16-39	覚(代金清算書)	丑(享保18)年5月1日	横継紙	1通	酒・諸白・小筆代他 番屋→小野忠兵衛	
別12-16-40	〔受取証文類〕	年月日未詳		1包(3通)		別12-16-40-1~3一包 (包紙上書)「小野忠兵衛様 七嶋多三郎 貴答」

別12-16-40-1	[小野忠兵衛宛七嶋多三郎書状]	年未詳7月12日	横継紙	1通	御世話にて笹屋より銀札請取の報知	(上書)「小野忠兵衛様 七嶋多三郎」
別12-16-40-2	覚(過米代請取)	丑(享保18)年7月12日	横切紙	1通	七嶋村名主多三郎→長尾忠兵衛	
別12-16-40-3	請取申銭之事	丑(享保18)年7月12日	横継紙	1通	銭百目受取 七嶋村徳右衛門→長尾村忠兵衛	
別12-16-41	覚(年貢銀清算書)	年月日未詳	横折紙	1通	丑の卯月四日庄屋へ渡した分の勘定書	
別12-16-42	[忠兵衛宛書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-16-42-1~2まで重ねて一纏め
別12-16-42-1	[長尾忠右衛門宛治右衛門書状]	年未詳8月29日	横折紙	1通	屏風購入などについて	(上書)「長尾 忠兵衛様 治右衛門 貴下」
別12-16-42-2	[ささや小兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳8月3日	横切紙	1通	米1俵給るべきこと、忠兵衛殿へも立寄申置くこと	(上書)「ささや小兵衛殿 勢太右衛門」
別12-17	覚(代金書上)	年未詳5月14日	横切紙	1通	反物代金 はなや加兵衛→小野半十郎	
別12-18	[小手形類]	年月日未詳		1袋(39通 1纏め2括り1袋)		別12-18-1~43一袋(袋表書)「卯吉メ 小手形入」袋が破れている為SILティッシュで包む
別12-18-1	覚(入銀書付)	卯年12月25日	横切紙	1通	五助より六匁入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-2	覚(油樽代他書上)	年未詳12月24日	横切紙	1通	油屋弥左衛門→小兵衛	裏に「六匁三分貳厘 樋二請取候」の書付あり
別12-18-3	覚(売米貳百拾俵請取)	年未詳12月10日	横継紙	1通	長橋屋直右衛門→小野忠兵衛	
別12-18-4	覚(入銀書付)	卯年12月28日	横切紙	1通	三郎太夫より六匁入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-5	覚(入銀書付)	卯年12月18日	横切紙	1通	太郎右衛門より三拾三匁六分壹厘入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-6	覚(入銀書付)	卯年12月23日	横切紙	1通	三郎右衛門より八匁入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-7	覚(入銀書付)	卯年12月16日	横切紙	1通	藤兵衛より拾貳匁入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-8	[忠兵衛宛勢太右衛門用状]	年未詳12月25日	横切紙	1通	書付持参の半六に米壹斗貸与依頼	
別12-18-9	覚(入銀書付)	卯年12月25日	横切紙	1通	平九郎より九匁六分入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-10	覚(代金受取)	卯年12月21日	横継紙	1通	吉野紙・うるし代他 ひの屋安右衛門→ぬし屋茂兵衛	
別12-18-11	覚(入銀書付)	卯年12月21日	横切紙	1通	三郎右衛門より三匁九分入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-12	[小野忠兵衛宛山村如仙書状]	年未詳12月22日	縦紙	1通	歳暮祝儀の礼	(上書)「小野忠兵衛様 山村如仙」
別12-18-13	覚(樋右衛門小書付)	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-18-13-1~2まで重ねて一纏め
別12-18-13-1	覚(代金勘定書)	卯年12月	横切紙	1通	田打・まさかり・くわ代他 つちや樋右衛門→長尾半太夫	
別12-18-13-2	覚(田打代金書付)	卯年12月	横切紙	1通	つちや樋右衛門→左之七	
別12-18-14	覚(入銀書付)	卯年12月21日	横切紙	1通	才兵衛より七匁貳分入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-15	[忠兵衛宛九郎介書状]	年未詳12月14日	縦紙	1通	ふち米代請求と役員算用についてたずねる	(上書)「小兵衛様 九郎介 玉嶋より」
別12-18-16	覚(入銀書付)	卯年12月16日	横切紙	1通	徳助より七匁貳分入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-17	[長尾小兵衛宛佐之七書状]	卯年12月10日	横切紙	1通	治介より札拾九匁六分請取に付此方へ付置依頼	
別12-18-18	覚(松葉・竹代清算書)	卯年12月8日	横切紙	1通	又くし屋藤右衛門→忠兵衛	
別12-18-19	覚(入銀書付)	卯年12月20日	横切紙	1通	二郎太夫より七匁貳分入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-20	覚(入銀書付)	卯年12月21日	横切紙	1通	甚九郎より貳拾貳匁入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-21	覚(入銀書付)	卯年12月20日	横切紙	1通	伊間右衛門より四匁壹分五厘入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-22	覚(入銀書付)	卯年12月27日	横切紙	1通	十助より六匁入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-23	覚(種子代金書付)	卯月10月26日	横切紙	1通	浜 半右衛門→小野忠兵衛	
別12-18-24	覚(銀三匁請取)	年未詳12月10日	横切紙	1通	新屋半左衛門→さゝや	
別12-18-25	[小野忠兵衛宛いたや甚右衛門書状]	年未詳正月11日	横切紙	1通	干鯛代等送付連絡	
別12-18-26	[小野忠兵衛宛長之丞口上]	年未詳12月20日	横切紙	1通	御用銀中不足分立替依頼	
別12-18-27	[小兵衛宛小源次用状]	年未詳12月10日	横継紙	1通	納米六十俵受取預り、白〆油代渡の連絡	(上書)「□□や小兵衛殿 小源次」
別12-18-28	覚(入銀書付)	卯年12月13日	横切紙	1通	善六より壹匁四分入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-29	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳12月9日	横切紙	1通	金物の注文と送金を受けたが送品遅れる	(包紙上書)「長尾 小野忠兵衛様 ぬし屋左兵衛 貴報」(包紙裏書)「受取入 自大坂」
別12-18-30	[米納入用覚他]	年月日未詳		1括り(13通)		別12-18-30-1~13紙紐一括り
別12-18-30-1	壹月四日入用	年月日未詳	横切紙	1通	さかな代・酒代他書上 「使藤七渡」の書付あり	
別12-18-30-2	覚(代金書上)	卯年7月8日	縦切紙	1通	長木・水門かさ木代・五分釘代 久七・八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-30-3	十一月四日 納入用	年未詳11月4日	横切紙	1通	さかな代・酒代他書上 「使藤七渡」の書付あり	
別12-18-30-4	十月廿四日 納入用	年月日未詳	横切紙	1通	さかな代・酒代他書上	
別12-18-30-5	十月八日 納入用	年未詳10月9日	横切紙	1通	さかな代・酒代他書上 「使藤七渡」の書付あり	
別12-18-30-6	享保十九寅御年貢覚 玉嶋村庄屋又太夫	年月日未詳	横切紙	1通	忠兵衛分	
別12-18-30-7	覚(代銀勘定書)	卯年11月25日	横切紙	1通	はんこやつくろいわら・わり竹代、ひけし道具代勘定書 「使五兵衛渡」の書付あり	
別12-18-30-8	覚(杭木代金書上)	卯年9月4日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	

別12-18-30-9	覚(代銀勘定書)	年未詳9月2日	横切紙	1通	半納木代・はかり函代	
別12-18-30-10	覚(代金書上)	年月日未詳	横切紙	1通	酒肴代及び春方御奉行御出ノ時払残り	
別12-18-30-11	十一月廿日 米納	年未詳11月20日	横切紙	1通	酒代・さかな代他書上「此分使藤七渡」の書付あり	
別12-18-30-12	十一月廿三日納入用	年未詳11月	横切紙	1通	酒代・肴代他書上「使藤七渡」の書付あり	
別12-18-30-13	十月十六日 御米納入用覚	年月日未詳	横切紙	1通	肴代・酒代他書上 外に八分「番帳板代大工作料共」の書付あり	
別12-18-31	覚(入銀書付)	卯月12月18日	横切紙	1通	与次右衛門より六匁入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-32	覚(代金請取)	年未詳11月21日	横切紙	1通	とうふ・こんにやく代 次兵衛→忠兵衛	
別12-18-33	覚(線綿拾本代算用)	卯年12月17日	横切紙	1通	舟尾又左衛門→長尾治助	
別12-18-34	覚(入銀書付)	卯年12月26日	横切紙	1通	長三郎より九匁入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-35	[小野忠兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳12月9日	横切紙	1通	藤井左之丞への合力銀五拾匁御越下さるべく	
別12-18-36	覚(銀子請取)	卯年12月15日	横切紙	1通	忍のき屋→小野定平	
別12-18-37	覚(空大豆俵数書上)	年月日未詳	横折紙	1通	さゝや→やたかや	
別12-18-38	覚(入銀書付)	卯年12月17日	横切紙	1通	長八右衛門より六匁入銀 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-18-39	[卯とし 役目小手形]	年月日未詳		1袋(7通)		別12-18-39-1~7一袋 (袋表書)「卯ノとし 役目小手形入」
別12-18-39-1	覚(くい役代金書上)	卯年7月13日	横切紙	1通	丸山や→小兵衛	
別12-18-39-2	覚(取代請求)	年未詳7月2日	横切紙	1通	爪崎権七→小兵衛	
別12-18-39-3	覚(橋掛人足人数書付)	年月日未詳	横切紙	1通	権七→忠兵衛	
別12-18-39-4	覚(一ノ口立会人足人数書付)	年未詳3月21日	横切紙	1通	権七→忠兵衛	
別12-18-39-5	覚(賃銭勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	もも取・道繕他 爪崎・権七→小兵衛	
別12-18-39-6	覚(高瀬通もゝ取代)	年月日未詳	横切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-18-39-7	口上(もも代書付)	年月日未詳	横切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-18-40	[小兵衛宛ささや小源次書状]	年未詳12月19日	横切紙	1通	金式百五拾匁請取報知他	(上書)「長尾小兵衛殿 ささや小源次」
別12-18-41	[茂平治宛理右衛門書状]	年未詳11月9日	横切紙	1通	くりわた三四五拾本御相談いただきたい	(上書)「川口屋茂平次様 わた屋理右衛門」
別12-18-42	覚(代金書上)	年未詳12月11日	横切紙	1通	使賃・徳利代他 わ〇屋与兵衛→小野忠兵衛	
別12-18-43	[覚]	年月日未詳		1括り(10通)		別12-18-43-1~10紙紐一括り
別12-18-43-1	覚(銀札請取)	卯年12月10日	横切紙	1通	吉右衛門→宛名なし	
別12-18-43-2	覚(代金請取)	年未詳12月10日	横切紙	1通	そふり・すへ代 才崎屋庄五郎→治助	
別12-18-43-3	覚(代金受取)	卯年12月9日	横切紙	1通	吉野漆・吉野紙・とくさ代他 ひのや安右衛門→ぬし屋茂兵衛	
別12-18-43-4	覚(買物代清算書)	卯年12月9日	横切紙	1通	かどや→治介	
別12-18-43-5	覚(代金受取)	年未詳12月9日	横切紙	1通	ひかさ・青とさ代受取 岡本屋喜兵衛→長尾ノ治介	
別12-18-43-6	覚(代金受取)	卯年12月16日	横切紙	1通	吉野漆・吉野紙・とのこ代他 ひのや安右衛門→ぬし屋茂兵衛	
別12-18-43-7	覚(青とさ代受取)	年未詳12月16日	横切紙	1通	岡本屋喜兵衛→長尾治介	
別12-18-43-8	覚(かなぐ代他請取)	年未詳12月16日	横切紙	1通	かなぐや吉乃丞→宛名なし	
別12-18-43-9	覚(はりふんこ代受取)	卯年12月9日	横切紙	1通	部屋次郎右エ門→治介	
別12-18-43-10	覚(まわた代請取)	卯年12月10日	横切紙	1通	部屋次郎右エ門→治介	
別12-19	[小手形類]	年月日未詳		1袋(17通 2纏め)		別12-19-1~19一袋 (袋表書)「午五月 文庫手形」
別12-19-1	覚(内金受取)	午年5月18日	横切紙	1通	ちゝみ御召 羽織他の内銀として五百匁の受取 花や彦四郎→小野忠兵衛	
別12-19-2	覚(干か四俵代銀送付添状)	年未詳4月25日	横切紙	1通	ふしい屋重郎左衛門→小野忠兵衛	
別12-19-3	[小野半太夫宛三木意左衛門書状]	年未詳2月12日	横切紙	1通	丸葉余葉代銀受取報知	(上書)「小野半太夫様 三木意左衛門より」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-19-4	覚(鯖子・駄賃銀請求書)	年未詳4月29日	横切紙	1通	十郎右衛門→忠兵衛	
別12-19-5	[半太夫宛ふしのや重次右衛門用状]	年未詳4月21日	横切紙	1通	干か上物高直二付中物へ変更について	(上書)「半太夫様 ふしのや重次右衛門 御報」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-19-6	[小野半太夫宛亦吉書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-19-6-1に別12-19-6-2が巻き込まれて一纏め切封保護の為SILティッシュで包む
別12-19-6-1	[小野半太夫宛亦吉書状]	年未詳5月9日	横切紙	1通	昨日馳走之礼・御祖父様へ申上候銀壱貫目明朝御越下さる様に	(上書)「小野半太夫様 同亦吉」
別12-19-6-2	[小野半太夫宛又吉書状]	年未詳5月10日	横切紙	1通	夕べ申上げた銀を此者にあずけてくれる様に	
別12-19-7	[小野忠兵衛宛西国や半十郎書状]	年未詳4月20日	横切紙	1通	銀壱貫目送付についてなど	(上書)「同小野忠兵衛様 西国や半十郎」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-19-8	[半太夫宛ふしのや十郎右衛門書状]	年未詳5月7日	横切紙	1通	銀五百目の銭への取替についてなど	(上書)「半太夫様 ふしのや十郎右衛門 御報」(上書)「干か七俵遣シ申候駄賃其元迄御渡候」
別12-19-9	覚(銀子請取について)	年未詳4月17日	横切紙	1通	ふじのや重郎右衛門→小野半太夫	

別12-19-10	[長尾半太夫宛さゝやおば書状]	年未詳5月11日	横切紙	1通	この馬に米御こし下さる様に	(上書)「長尾半太夫様 しん町より さゝやおば 御報 五月十一日」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-19-11	覚(酒代金清算書)	年未詳4月29日	横折紙	1通		
別12-19-12	[小野半太夫宛花や彦四郎書状]	年未詳5月19日	縦紙	1通	ちりめん五反之内三反留置、二反返送について	
別12-19-13	覚(人別銀子勘定)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-19-14	仕切状之事	正徳4年4月23日	縦紙	1通	種五拾五俵代銀について 淀屋七郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-19-15	覚(銀巻貫目受取・干賀明朝送付について)	年未詳4月24日	横切紙	1通	ふしのや重郎右衛門→小野忠兵衛	(上書)「小野忠兵衛様 ふしのや重郎右衛門 御報」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-19-16	覚(鯖子代銀勘定)	年未詳5月4日	横切紙	1通	ふしのや十郎右衛門→忠兵衛	
別12-19-17	[小野忠兵衛宛小野藤四郎書状]	年未詳4月8日	横切紙	1通	高割銀正銀帳面二印置申候儀について	(上書)「小野忠兵衛様 小野藤四郎」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-19-18	[平田村孫四郎銀子借用関係]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-19-18-1~2まで巻き込み一括
別12-19-18-1	[長尾村忠兵衛宛平田孫四郎書状]	年未詳7月26日	横折紙	1通	当村育麦并麦成払上不足二付銀五百目借用之儀について	
別12-19-18-2	借用仕銀之事	正徳4年3月26日	縦切紙	1通	平田村孫四郎→長尾村忠兵衛	
別12-19-19	仕切状之事	午年4月11日	縦継紙	1通	種三拾俵代銀について 児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-20	[種子仕切状類]	年月日未詳		1袋(6通)		別12-20-1~6一袋 (袋上書)「享保十二未年 大坂種子仕切入」
別12-20-1	覚(銀子受取)	未(享保13)年2月10日	縦切紙	1通	三井歩助→小野忠兵衛	三井八郎右衛門の角印
別12-20-2	仕切状之事	未年3月27日	縦継紙	1通	種代金 児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-20-3	仕切状之事	享保12年3月25日	縦紙	1通	種代金 淀屋三右衛門→小野忠兵衛	
別12-20-4	覚(屏風仕立方代金書付)	未年2月11日	縦紙	1通	塗師屋佐兵衛→小野忠兵衛	
別12-20-5	仕切状之事	未年閏正月21日	縦継紙	1通	種代金 児嶋屋助右衛門→小野半太夫	
別12-20-6	仕切状之事	未年2月13日	縦切紙	1通	種代金 児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-21	[小入用手形類]	年月日未詳		1袋(39通 3纏め)		別12-21-1~42一袋 (袋上書)「享保十八丑年 年中小入用手形入」
別12-21-1	十月二日米納覚	年月日未詳	横切紙	1通	さかな・酒代他書上	
別12-21-2	[御宮御祈禱料書上]	丑年6月20日	横切紙	1通	「五匁 伊勢守 四匁 対馬」他	
別12-21-3	覚(代金勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	すくき・新酒代他	
別12-21-4	[小野忠兵衛宛同長之丞書状]	年未詳11月7日	横切紙	1通	痲瘡快氣に付き伊勢奉加銀百目出銀依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同長之丞」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-21-5	覚(代金勘定書)	年未詳4月13日	横切紙	1通	くぎ代他 八右衛門→宛名なし	
別12-21-6	十月廿六日米納入用	年月日未詳	横切紙	1通	肴・酒代他書上	
別12-21-7	[忠兵衛宛茂右衛門書状]	年未詳10月19日	横継紙	1通	借金の依頼	(上書)「忠兵衛様 茂右衛門」
別12-21-8	池普請入用覚	年未詳8月29日	横切紙	1通		
別12-21-9	十月十九日御米納入用	年未詳10月19日	横切紙	1通	さかな・酒代他書上	
別12-21-10	[米納入用]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-21-10-1の中に別12-21-10-2を巻き込み
別12-21-10-1	十一月九日米納入用	年月日未詳	横継紙	1通	肴・酒代他書上	
別12-21-10-2	覚(はたこ代他書付)	丑年11月	横切紙	1通		
別12-21-11	覚(代銀勘定書)	年未詳12月21日	横切紙	1通	わら・なわ代	
別12-21-12	覚(代銀勘定書)	年未詳12月29日	横切紙	1通	あき俵・なわ・杭木・むしろ代 八郎右衛門→宛名なし	
別12-21-13	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	市松入用使人・ほそ木・むしろ・なわ・酒代	
別12-21-14	[入用覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-21-14-1の中に別12-21-12-2が巻き込まれている
別12-21-14-1	入用覚(たをれ者之時及び米納入用)	丑年12月17日~18日	横切紙	1通	十二月十七日たをれ者之時入用 五兵衛藤七→宛名なし 十二月十八日米納入用 五兵衛藤七→宛名なし	
別12-21-14-2	覚(飛脚宿賃書上)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-21-15	覚(十月十二日御米納入用)	年月日未詳	横切紙	1通	酒・肴代他書上	
別12-21-16	九月廿三日御米納入用	丑年9月25日	横切紙	1通	割木代・肴・酒代他書上	
別12-21-17	[小野太兵衛宛い藤八右衛門]	年未詳9月27日	横切紙	1通	御宮の木挽賃請求及び基内を遣す	(上書)「小野太兵衛様 い藤八右衛門」
別12-21-18	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-21-18-1の中に別12-21-18-2を巻き込み
別12-21-18-1	覚(代金勘定書)	丑年6月4日	横切紙	1通	竹・釘代 大工屋次七→丸山の八郎右衛門	
別12-21-18-2	覚(代金書付)	年未詳7月4日	横切紙	1通	むしろ麦わら代 八右衛門→忠兵衛	
別12-21-19	覚(代金勘定書)	年未詳2月22日	横切紙	1通	長木・竹・釘代他 権助→八郎右衛門	
別12-21-20	覚(代金書上)	年未詳5月20日	横切紙	1通	杭木代他 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-21-21	覚(実森送り入用勘定書)	丑年6月24日	横継紙	1通	生酒代・御布施・かミ代他	
別12-21-22	覚(受取品書付)	年月日未詳	横切紙	1通	むきわら貳貫目他	

別12-21-23	[忠兵衛宛長之丞書状]	年未詳6月8日	横切紙	1通	出雲社への奉加金廿四匁納入の請求	(上書)「小野忠兵衛様 同長之丞」
別12-21-24	丑年卯月八日永尾兵大夫様御出時入用	年月日未詳	横切紙	1通	大いか・酒代	
別12-21-25	覚(代金勘定書)	丑年5月19日	横切紙	1通	ひふた代 摺助→丸山ノ八郎兵衛 釘代 次七→丸山ノ八郎兵衛	
別12-21-26	覚(代金清算書)	丑年3月18日	横継紙	1通	さかな代・やとちんを使い五兵衛に渡す	
別12-21-27	覚(代金書上)	年月日未詳	横切紙	1通	酒・さかな・麦代	後欠
別12-21-28	覚(瓦代銀勘定)	年未詳6月24日	横切紙	1通	ともへ瓦丸・平代他 備前屋権兵衛→長尾村基内	
別12-21-29	覚(代金書付)	年未詳9月4日	横切紙	1通	四寸五拾本代 河内屋与兵衛→小兵衛・藤七	
別12-21-30	覚(代金清算書)	年月日未詳	横切紙	1通	むしろくらしきかハ代	宛名・差出人不詳
別12-21-31	覚(代金勘定書)	年未詳9月4日	横切紙	1通	いた・長木・せき札代 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-21-32	六月十二日入用	年月日未詳	横切紙	1通	酒・肴・すの代金勘定書	
別12-21-33	覚(わら代銀書付)	丑年5月1日	横切紙	1通		
別12-21-34	[忠兵衛宛長之丞口上]	丑年6月10日	横切紙	1通	あたこ火ふせ初尾料式匁請求	
別12-21-35	覚(送城池普請勘定書)	年未詳4月6日	横切紙	1通	いし代・木代 八郎右衛門→忠兵衛	
別12-21-36	覚(代金書付)	丑年3月12日	横切紙	1通	使五兵衛に渡した大なわ代金書付	
別12-21-37	覚(代金書上)	丑年2月5日	横切紙	1通	白米代・酒代・役人四人賃金他	
別12-21-38	樋はしら改時入用	丑年3月	横切紙	1通	酒・鯛代など 使五兵衛渡	
別12-21-39	覚(御蔵つくり入用)	丑年正月	横切紙	1通	すさなら・竹・小松・くき・大なわ代銀書上	
別12-21-40	覚(いつもひのみさき太夫殿御出ノ時入用)	丑年2月12日	横切紙	1通	白米・木・さかな代 使五兵衛へ渡す	
別12-21-41	覚(代銀勘定書)	丑年3月5日	横切紙	1通	大木らうそく・板・釘他代銀 使藤七渡	
別12-21-42	覚(平瓦代銀書付)	丑年9月3日	横継紙	1通	備前屋権兵衛→基内	
別12-22	[小入用手形類]	年月日未詳		1袋(32通)		別12-22-1~32一袋 (袋上書)「寛保二年戌 小入用手形入」
別12-22-1	覚(釘代・市郎兵衛 作料書上)	戌年5月25日	横継紙	1通	五寸釘・杭木けつり代他 丸の宇平治→ささや小兵衛	
別12-22-2	覚(高瀬通杭木打に奉行様御出の時入用)	戌年5月6日	横切紙	1通	肴代 庄屋→宛名なし	
別12-22-3	覚(樋に遣る釘代金書付)	年月日未詳	横切紙	1通	丸ノ宇平治→ささや小兵衛	
別12-22-4	覚(たばこ代金書上)	年未詳4月22日	横切紙	1通	山崎や善右衛門→ささや与市郎	
別12-22-5	[石代書付]	年未詳3月4日	横切紙	1通	宇平治→小兵衛	
別12-22-6	覚(酒代書付)	年未詳2月26日	横切紙	1通	宇平治→ささや小兵衛	
別12-22-7	覚(長木代・次七作料書上)	年未詳5月27日	横継紙	1通	宇平治→ささや小兵衛	
別12-22-8	覚(長四郎へ杭木代支払依頼)	年未詳6月18日	横切紙	1通	宇平治→ささや小兵衛	継目破損の為SILティッシュで包む
別12-22-9	覚(ろうそく代金勘定)	年未詳5月23日	横継紙	1通	宇平治→小兵衛	
別12-22-10	覚(実森送入用書上)	戌年7月9日	横切紙	1通	寺方布施・酒代・実森仕立代送りちん他 番屋→宛名なし	
別12-22-11	覚(釘代・治七作料書上)	戌年6月15日	横切紙	1通	釘代・三ツ頭樋・長崎樋ふたさん木作料 丸ノ宇兵治→ささや小兵衛	
別12-22-12	覚(つち・釘代金書上)	年未詳4月5日	横切紙	1通	宇平治→小兵衛	
別12-22-13	覚(正月廿一日兵太夫様御出之入用)	年月日未詳	横切紙	1通	しいたけ・鳥・かつお・酒代他使五兵衛へ渡す	
別12-22-14	覚(竹代書付)	戌年正月24日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-22-15	覚(酒・肴代書付)	年未詳2月8日	横切紙	1通		
別12-22-16	酒代覚	年未詳3月21日	横折紙	1通	酒代算用代銀受取 番屋→八郎右衛門	
別12-22-17	覚(材木代・作業人数書上)	戌年2月23日	横切紙	1通	大工幸十→宛名なし	(奥書)長之丞→宛名なし
別12-22-18	覚(割木・酒代・大工人数書上)	年未詳3月21日	横切紙	1通	宇平治→小兵衛	
別12-22-19	覚(九郎兵衛分竹代書付)	戌年7月12日	横切紙	1通	宇平治→小兵衛	
別12-22-20	覚(釘・材木代・治七作料書上)	戌年7月28日	横継紙	1通	宇平治→笹屋小兵衛	
別12-22-21	覚(代金書上)	戌年12月6日	横切紙	1通	酢・諸白代他	
別12-22-22	覚(代金勘定書)	年未詳7月16日	横切紙	1通	あふら・わらじ・たび代他 庄二郎→ささや小兵衛	
別12-22-23	覚(代金勘定書)	年未詳2月22日	横継紙	1通	肴・酒・さかな代他	
別12-22-24	覚(作料書上)	戌年12月5日	横切紙	1通	宮崎橋の繕い、番屋帳板作料 丸ノ宇平治→ささや小兵衛	
別12-22-25	覚(丸太代銀書付)	年未詳11月13日	横切紙	1通	半十郎→小兵衛・善介	
別12-22-26	覚(小七郎へ番所行燈板代・手間代支払依頼)	戌年11月19日	横切紙	1通	庄屋→小野忠兵衛	
別12-22-27	覚(代金勘定書)	年未詳12月4日	横切紙	1通	酒・大こん・こほう代他 庄二郎→ささや小兵衛	
別12-22-28	覚(入銀書付)	戌年12月8日	横切紙	1通	庄助より拾六匁式分入銀 宇平治→小兵衛	
別12-22-29	[又三郎分畝数書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-22-30	覚(代金書上)	年月日未詳	横切紙	1通	酒代・うを代他 庄二郎→ささや小兵衛	
別12-22-31	[小野忠兵衛宛同七之丞書状]	年未詳11月20日	横切紙	1通	備中国長谷法泉寺より勘化につき八匁出銀依頼	(上書)「小野忠兵衛宛同七之丞」
別12-22-32	覚(代金書上)	年未詳11月25日	横切紙	1通	あぶら代他 庄二郎→ささや小平	
別12-23	[書状他]	年月日未詳		1袋(23通 1包1括り)		別12-23-1~25一袋 (袋上書)「享保五年子ノ七月八月六日返改」
別12-23-1	[長尾半太夫宛柳屋貞四郎用状]	年未詳7月27日	横切紙	1通	米四俵を使に渡されたい	

別12-23-2	[半太夫宛安右衛門用状]	年未詳7月13日	堅切紙	1通	錢五拾匁借用依頼	
別12-23-3	[小源治宛助左衛門書状]	年未詳8月6日	横切紙	1通	米貳斗借用依頼	(上書)「小源治様 助左衛門」
別12-23-4	[長尾半太夫宛金川屋利兵衛書状]	年未詳7月23日	横切紙	1通	大桐式本代銀請求	別12-23-5と関係ありカ
別12-23-5	送状	子年7月23日	横切紙	1通	大桐2本長尾半太夫へ渡し取替分船賃は同人より受取ること 金川屋利兵衛→ふじのや重右衛門	別12-23-4と関係ありカ
別12-23-6	[小野忠兵衛宛同藤久郎書状]	年未詳8月6日	横継紙	1通	古米三斗無心願	(上書)「小野忠兵衛様 同藤九郎」
別12-23-7	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳4月20日	横継紙	1通	備前米、種子、水油などの相場報告	
別12-23-8	覚(代銀請求)	年未詳8月5日	横切紙	1通	中なへ式ツ代 たちはな屋源介→長尾喜六	
別12-23-9	相庭(小野半太夫宛鍋屋久左衛門)	年未詳4月23日	横切紙	1通	豊前米以下11品相場連絡	別12-23-10と関係ありカ
別12-23-10	[小野半太夫宛鍋屋久左衛門書状]	年未詳4月22日	横継紙	1通	五畿内他の菜種子の市況等	別12-23-9と関係ありカ
別12-23-11	[書状一括]	年月日未詳		1包(6通)		別12-23-11-1~6一包 (包紙上書)「小野忠兵衛様」 包紙は転用されたもの
別12-23-11-1	[小野忠兵衛宛難波孫四郎・同甚八書状]	年未詳7月22日	横継紙	1通	湯水にて難義に付、麦成年貢不足銀六百匁の借用願	
別12-23-11-2	[左之七宛甚八書状]	年未詳7月22日	横継紙	1通	来ル十月切返済にて新銀百五拾匁借用について	(上書)「左之七様 甚八」
別12-23-11-3	[左之七宛甚八書状]	年未詳7月21日	堅紙	1通	来ル十月切返済する新銀百五拾匁借用の件について	(上書)「左之七様 甚八」
別12-23-11-4	[小野忠兵衛宛左之七書状]	年未詳7月22日	横継紙	1通	新銀百匁計借用依頼 気色は常の程だが用心の為に人參があれば五分か壹匁遣わしてほしい	(上書)「小野忠兵衛様 ○○左之七」
別12-23-11-5	[小野忠兵衛宛左之七書状]	年未詳7月22日	横継紙	1通	子位庄番水に余水があったので五反へ水を入れた 甚八郎殿分新銀百五拾匁借用の件	(上書)「小野忠兵衛様 山田左之七」
別12-23-11-6	[左之七宛清の書状]	年月日未詳	横継紙	1通	来月十日頃迄の借金願	
別12-23-12	[小野小源二宛すミ屋次兵衛書状]	年未詳8月6日	横切紙	1通	約束の蝟の代銀送付について	(上書)「小野小源二様」
別12-23-13	[小野忠兵衛宛越前屋五郎右衛門用状]	年未詳7月23日	横切紙	1通	依頼の銀子を善右衛門に渡し目録の銀子は皆済した	
別12-23-14	[小野忠兵衛宛越前屋五郎右衛門書状]	年未詳7月23日	横継紙	1通	米代残銀は皆済の為、2、3日後に送る 市況報告	(上書)「小野忠兵衛様 越前屋五郎右衛門」
別12-23-15	[小野忠兵衛宛中国屋平兵衛書状]	年未詳7月19日	横継紙	1通	夏大豆・米・種子など大坂の市況連絡	(包紙上書)「小野忠兵衛様 小野半太夫様 中国屋平兵衛 不計用事申上候間 早々御届ケ可被成候 従大坂」 包紙破損の為SILティッシュで包む
別12-23-16	[小野忠兵衛宛福田伝兵衛書状]	年未詳7月23日	横継紙	1通	親の病気見舞に肴を贈られた礼	(上書)「小野忠兵衛様 福田伝兵衛」
別12-23-17	覚(米代清算書)	子年7月25日	横切紙	1通	柳屋→長尾さゝ屋	
別12-23-18	[小野忠兵衛宛小野半太夫書状]	年未詳7月24日	横折紙	1通	道中達者にて十八日に当地着き入湯 来月二日当地出立の予定 他に近況報告	
別12-23-19	相場	年未詳7月23日	横継紙	1通	備前米外七品の相場報知 中国屋平兵衛→小野忠兵衛・小野半太夫	
別12-23-20	[半太夫宛武知太三右衛門書状]	年未詳8月5日	横継紙	1通	湯治先よりの土産の胡舛蓬(カ)香箱等送来の礼	
別12-23-21	[小野忠兵衛宛書状一括]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-23-21-1~3紙紐一括 (括り紐書付)「種五拾俵預り式枚 子正月 はまだや七郎兵衛 こしまや助右衛門」
別12-23-21-1	[小野忠兵衛宛兎島屋助右衛門書状]	年未詳12月27日	横切紙	1通	種子受取と初相場は見合せて売ることを知らせる	
別12-23-21-2	相庭事	年未詳12月27日	横継紙	1通	備前米他十品の相場報知 こしま屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-23-21-3	[小野忠兵衛宛はまだ屋七郎兵衛書状]	年未詳12月27日	横継紙	1通	種を送ったが相場直段によって売るか見合せるかを定める 備前米他六品相場報知	
別12-23-22	[小野半太夫宛淀屋七郎兵衛書状]	子年2月3日	横継紙	1通	金の請取 種三拾式俵の請取	(包紙上書)「小野半太夫様 よど屋七郎兵衛 より大坂」 (括り紐書付)「たね請取 よとや七郎兵衛 子二月」
別12-23-23	仕切	子年2月3日	堅継紙	1通	綿実外代 小豆島屋忠兵衛→大野半大夫	
別12-23-24	相庭事	年未詳4月22日	横切紙	1通	備前米外10品相庭報知 こじま屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-23-25	覚(もち米代勘定書)	子年7月26日	横継紙	1通		
別12-24	[小入用手形類]	年月日未詳		1袋(44通1纏め)		別12-24-1~45一袋 (袋上書)「延享二年丑正月 小入用手形入」
別12-24-1	[さゝや小兵衛宛たわつ(カ)弥左衛門書状]	年未詳7月11日	横継紙	1通	錢百目無心	(上書)「さゝや小兵衛様 たわつ(カ)弥左衛門」
別12-24-2	覚(杭代銀請求)	丑年7月	横切紙	1通	「使又右衛門へ渡ス」の書付あり	
別12-24-3	覚(酒代銀勘定)	丑年7月19日	横切紙	1通	番屋→宛名なし	
別12-24-4	覚(杭代銀勘定)	丑年9月9日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-24-5	[代銀勘定書]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-24-5-1~2巻込一括
別12-24-5-1	覚(諸色代銀勘定)	年未詳11月7日	横切紙	1通	水油・肴・とうふ代他	
別12-24-5-2	覚(番小屋四ヶ所入用銀勘定)	年未詳10月29日	横切紙	1通	竹・なわ代他	
別12-24-6	覚(柳井原出人足賃銀請求)	丑年7月4日	横切紙	1通	庄屋→小兵衛	
別12-24-7	覚(数納入用代銀勘定)	年未詳10月13日	横切紙	1通	酒・魚代他	
別12-24-8	覚(村祈祷代銀勘定)	丑年8月	横切紙	1通	庄屋→宛名なし	

別12-24-9	覚(数納入用代銀勘定)	年未詳10月20日	横切紙	1通	酒・しゃう油代他	
別12-24-10	[六月廿七日より七月八月廿一迄入用杭木代銀勘定書]	丑年8月24日	横継紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-24-11	村入用覚(むしろ代銀船賃請求)	丑年9月24日	縦切紙	1通	庄屋長之丞→さゝや小兵衛	
別12-24-12	覚(兵太夫様御出張入用銀他)	年未詳6月17日	横切紙	1通	酒・なすひ・す代他及び屋帳ノ時の酒代	
別12-24-13	覚(番小屋繕むしろ代他請求)	丑年3月15日	横切紙	1通	追而書として「すへ役人宿賃ノ内式刃」も請求 庄屋→笹屋小兵衛	
別12-24-14	覚(石代銀書付)	丑年3月10日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-24-15	覚(諸色代銀書上)	年未詳6月24日	横切紙	1通	ろうそく・五寸釘代他 宇平次→小兵衛	
別12-24-16	[柳井原堤御普請人足賃銭請求書]	年未詳7月1日	横切紙	1通	庄屋→さゝや小兵衛	
別12-24-17	覚(納入用銀勘定書)	年未詳10月28日	横切紙	1通	酒代・しゃうか代他	宛名・差出人不詳
別12-24-18	覚(宮崎橋入用銀)	丑年5月20日	横切紙	1通	松葉・石・大工作料 宇平次→小兵衛	
別12-24-19	覚(杭木代銀請求書)	丑年〇月15日	横切紙	1通	宇平次→さゝや小兵衛	
別12-24-20	覚(代銀書上)	丑年〇月25日	横切紙	1通	ろうそく・五寸釘代 宇平次→さゝや小兵衛	
別12-24-21	覚(長木代銀書付)	丑年3月25日	横切紙	1通	宇平次・九郎右衛門→小兵衛	
別12-24-22	覚(かけや代銀書付)	丑年5月6日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-24-23	覚(米納入用代銀請求書)	丑年12月3日	横切紙	1通	小鯛・酒代他 庄屋→さゝや小兵衛	
別12-24-24	覚(善昌寺へよりやい入用代銀書上)	丑年12月1日	横継紙	1通	生蠟・ちゃ・小筆・三折代 熊之丞→村入用	
別12-24-25	覚(松山奥長代村能生寺寄進銭請求書)	丑年12月13日	横切紙	1通	長之丞→さゝや小兵衛	
別12-24-26	覚(破損所入用諸色代銀書上)	丑年6月4日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-24-27	覚(御米納上ノ時入用銀請求書)	丑年12月16日	横切紙	1通	さかな代・酒代他 庄屋→さゝや小兵衛	
別12-24-28	覚(代銀勘定書)	丑年6月13日	横切紙	1通	長木・石・竹代他 宇平次→小兵衛	
別12-24-29	覚(代銀勘定書)	年未詳7月13日	横切紙	1通	四尺甘本他 九郎右衛門→村入用	
別12-24-30	覚(水門橋繕他入用銀について)	丑年7月12日	横切紙	1通	木・なわ代他 宇平次→小兵衛	
別12-24-31	覚(代銀請求書)	丑年7月	横切紙	1通	はし繕いの丸太、水門板代 庄屋→さゝや小兵衛	
別12-24-32	覚(人足賃請求書)	年未詳4月8日	横切紙	1通	三双樋表裏石かき繕・大樋口繕・道越池尻繕 卯平次→小兵衛	
別12-24-33	覚(玉嶋火車之時入用銀書付)	丑年2月19日(力)	横切紙	1通	生蠟そく代 丸みや源太→宛名なし	
別12-24-34	覚(樋入用代銀書上)	丑年4月9日	横切紙	1通	三ツ頭両所樋分石、かすかい代他 長崎樋戸かすかい代 宇平次→小兵衛	
別12-24-35	覚(代銀請求書)	丑年4月22日	横切紙	1通	上々なわ代 宇平次→さゝや小兵衛	
別12-24-36	覚(ふしこへ池樋入用銀勘定書)	丑年4月2日	横切紙	1通	大かすかい・くりノ木他 宇平次→小兵衛	
別12-24-37	覚(代銀書上)	丑年2月21日	横切紙	1通	ろうそく・竹・手間ちん他 宇平次→小兵衛	
別12-24-38	覚(大水之時分入用銀勘定書)	丑年6月29日	横継紙	1通	生蠟代 丸巳屋源太郎→長之丞	
別12-24-39	覚(杭代銀書上)	丑年4月23日	横切紙	1通		宛名・差出人不詳
別12-24-40	覚(善太夫様御出之時入用銀書付)	年未詳2月10日	横切紙	1通	板代	宛名・差出人不詳
別12-24-41	覚(代金書上)	年月日未詳	横切紙	1通	竹代他	宛名・差出人不詳
別12-24-42	覚(善太夫様御出入用銀勘定書)	年未詳6月20日	横継紙	1通	えひ・すみ・しゃうゆ・かわそうり代他 七之丞→宛名なし	
別12-24-43	覚(代銀書上)	丑年6月7日	横切紙	1通	上なわ・ろうそく代他 宇平次→小兵衛	
別12-24-44	覚(杭代請求書)	丑年6月22日	横切紙	1通	宇平次→ささや小兵衛	
別12-24-45	覚(米納入用銀勘定書)	年未詳11月27日	横切紙	1通	肴・すみ・酒代他	宛名・差出人不詳
別12-25	[小手形類]	年月日未詳		1袋(78通3括り2纏め1枚)		別12-25-1~84一袋(袋表書)「庚子暮小手形入 十二月吉日」(袋裏書)「大坂たね預り入 よとや こしまや 舟尾 御年貢手かた こしまやくりこ手かた」以上裏書は抹消してある 袋破損につきSILティッシュで包む
別12-25-1	[長尾半太夫宛川崎屋治平次書状]	年未詳12月19日	横継紙	1通	米三十俵、銀貳百匁替にて返納、新銀五百目受取について	(上書)「長尾半太夫様 川崎屋治平次 御報」
別12-25-2	[小野半太夫宛守屋又太夫用状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-25-2-1~2まで巻き込み一纏め
別12-25-2-1	[小野半太夫宛守屋又太夫用状]	年未詳12月19日	横切紙	1通	銀請払書付の銀高書違えの件について	(上書)「長尾村小野半太夫様 御報 玉嶋村守屋又太夫」
別12-25-2-2	覚(新銀請取算用書付)	子年12月18日	横切紙	1通	かけや又太夫→半太夫	
別12-25-3	覚(代金算用書付)	子年12月26日	横切紙	1通	ぬりちん、水入敷かね代他を平野や孫兵衛方より申し来た旨を知らせる 十郎兵衛→半太夫	
別12-25-4	[半太夫宛ささやおば用状]	年未詳12月20日	縦切紙	1通	銭四百目受取報知	
別12-25-5	[小野半太夫宛ほり源五郎書状]	子年12月22日	横継紙	1通	新助と大森六兵衛の娘との婚姻について 不景気であり、くりこを調進しなかつたので先立つものがなく困っていること きの買付けについて 甚助の手形を受取る事について	

別12-25-6	〔新銀三百五拾目請取状〕	子年12月28日	横継紙	1通	新銀三百五拾目、武知様仲間三捨石米割二付銀もたせ儘に請取 同市太夫→小野半太夫	
別12-25-7	覚(茶代書付)	年月日未詳	横切紙	1通	新屋分	宛名・差出人不詳
別12-25-8	覚(代金清算依頼書付)	年未詳12月25日	横切紙	1通	あさきちりめん、いと代金他からむき替代を差引いてくれる様依頼	
別12-25-9	覚(代金清算報知と礼状)	子年12月28日	横切紙	1通	松葉、竹代金の清算により銭三拾五匁の返金と老母への柿の礼状 藤右衛門→忠兵衛	
別12-25-10	覚(杉丸太代金請求書)	子年12月	横切紙	1通	さわや伝三郎→舟尾村半太夫	
別12-25-11	〔半太夫宛藤左衛門用状〕	年未詳12月23日	横切紙	1通	玉の年賦銀手形受渡しについて	(上書)「半太夫様 藤左衛門」
別12-25-12	覚(代金清算書)	年未詳3月13日	横切紙	1通	ふちかへ式丁、新わく式丁代 甚九→半太夫	
別12-25-13	〔長尾半太夫宛川崎屋次平二用状〕	年未詳12月12日	横切紙	1通	昨日の残り米拾俵受取	
別12-25-14	〔長尾村大工市郎兵衛宛玉嶋・さわ屋伝三郎書状〕	子年12月18日	横継紙	1通	材木代百九十匁八歩の請求書	(上書)「長尾村大工市郎兵衛様 さわや伝三郎」
別12-25-15	覚(四宝銀請求書)	子年12月20日	横切紙	1通	川とや茂平次→さゝや半太夫	
別12-25-16	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-25-16-1に別12-25-16-2が巻き込まれ一纏め
別12-25-16-1	覚(干か代金清算書)	子年11月	横切紙	1通	すずや次兵衛→小野半太夫	
別12-25-16-2	覚(代金勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	いわし、たい代他 すゝ屋次兵衛→半太夫	
別12-25-17	〔銭請取証〕	子年12月14日	横切紙	1通	銭三百目請取 藤右衛門→半太夫	
別12-25-18	〔小野忠兵衛・同半太夫宛福田伝左衛門書状〕	年未詳12月9日	横継紙	1通	銀子貳貫目の借用願	(上書)「小野忠兵衛様 御同半太夫様 福田伝左衛門」
別12-25-19	〔小野半太夫宛松森平介用状〕	年未詳12月3日	横折紙	1通	田地証文の畑一ヶ所の高違いについて 銀請取、別通を遣わす他	
別12-25-20	覚(松木代金請取)	子年8月8日	横切紙	1通	横谷村次郎右衛門→なかお半太夫	
別12-25-21	覚(代金請取)	子年12月21日	横継紙	1通	松・釘代 備前かじや権兵衛→長尾村源左衛門	
別12-25-22	〔半太夫宛藤左衛門用状〕	年未詳12月25日	横切紙	1通	夜前拾壹俵と言っていたが拾俵と壹俵代銀を遣わす 差引勘定により三拾石ノ過になる	(上書)「半太夫様 藤左衛門」
別12-25-23	〔忠兵衛宛中川勘右衛門書状〕	年未詳12月27日	横折紙	1通	歳末の祝儀 鯉拾節、中折五束贈給に対する礼状	
別12-25-24	〔半太夫宛定七用状〕	年未詳12月18日	横切紙	1通	新銀にて百八十匁七分七厘差引残銀引渡しについて	(上書)「半太夫殿 定七」
別12-25-25	〔小野半太夫宛九郎右衛門書状〕	(享保5カ)年12月27日	横継紙	1通	文七の預り手形引受通知 半太夫より手形預り、又八へ銀借用手形差渡しなどについて	(上書)「小野半太夫様 九郎右衛門より」 切封保護の為SILティッシュで包む
別12-25-26	〔小野忠兵衛宛野上秀齋書状〕	年未詳12月27日	縦紙	1通	野 祝儀白銀一包に対する礼状	(上書)「小野忠兵衛様 野上秀齋 貴報」 結封
別12-25-27	〔半太夫宛藤左衛門用状〕	年未詳12月30日	横切紙	1通	なわ代受取 先ず百八拾匁遣わすので来春差引してくれる様に	(上書)「半太夫様 藤左衛門」
別12-25-28	〔代銀請求及び受取請〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-25-28-1~2紙綴り一括り
別12-25-28-1	覚(代銀算用書付)	年未詳12月18日	横継紙	1通	かがみ・はり箱などの代金受取 たふさや→半太夫	(裏書)「右之通儘二請取相すみ申候以上 子十二月廿日」
別12-25-28-2	新銀覚(呉服物代銀請求及び受取証)	子年12月	横切紙	1通	りんす小帯3匁5分など まつ坂屋文右衛門→小野半太夫	
別12-25-29	〔長尾半太夫宛ささや清右衛門書状〕	年未詳12月7日	横継紙	1通	山田田地買取、赤崎田地買取相談、種油引渡などについて	(上書)「長尾半太夫 ささや清右衛門」
別12-25-30	〔銭借用依頼〕	年未詳12月10日	横切紙	1通	銭九拾匁借用依頼 善右衛門→半太夫	
別12-25-31	〔代銀清算書〕	子年12月6日	横折紙	1通	橋本屋→茂平次	
別12-25-32	覚(中綿代銀清算書)	年月日未詳	横切紙	1通	丸ノ伝次郎→半太夫	
別12-25-33	覚(代金清算書)	子年12月5日	横切紙	1通	紋綸子帯金錦長尺帯代他 和泉屋勝兵衛→長尾忠兵衛	
別12-25-34	〔小野半太夫宛金川屋利兵衛書状〕	年未詳12月23日	横継紙	1通	きりの木の代金支払いについて	(上書)「小野半太夫様 金川屋利兵衛」
別12-25-35	覚(代金請求書)	子年12月6日	横切紙	1通	かわら代、たけ代 かなや清蔵→長尾村重郎右衛門	(上書)「長尾村二而田辺重郎右衛門殿 中 清蔵」
別12-25-36	〔半太夫宛左之七書状〕	年未詳12月7日	横継紙	1通	牛は作に当り申候ハ、手前二置申すべく 蔵敷役人衆の動向	(上書)「半太夫様 左之七」
別12-25-37	〔小忠兵衛宛五郎右衛門書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	借金依頼	(上書)「小忠兵衛様 五郎右衛門 貴下」
別12-25-38	〔寛正宛茂陳書状〕	年未詳12月6日	横切紙	1通	御役所給銀扶持四宝銀三百四拾匁の請求 家来給銀借用依頼	(上書)「寛正雅出(力) 茂陳」
別12-25-39	〔小野半太夫宛松田清右衛門書状〕	年未詳12月28日	横継紙	1通	大坂屋よりの銀引渡についてなど	
別12-25-40	〔小野半太夫宛うのや与右衛門書状〕	子年12月29日	横切紙	1通	代十五匁五分相済む事	(上書)「小野半太夫様 うのや与右衛門 貴下」
別12-25-41	〔半太夫宛藤左衛門用状〕	年月未詳28日	横切紙	1通	金生丸五袋、代金壹匁七分五厘請求	
別12-25-42	覚(くりこ綿ひき渡し及び舟賃三匁請求)	子年12月18日	横切紙	1通	大二郎→川口や茂平二	
別12-25-43	〔半太夫宛嘉兵衛書状〕	年未詳12月晦日	横切紙	1通	銭廿匁 種子切り御かし下さるべく	
別12-25-44	〔半太夫宛茂陳用状〕	年未詳12月3日	横切紙	1通	前払金の確認 出雲出銀帳を送る 新銀四十六匁八分を御こし下さるべく	(上書)「半太夫様 茂陳」
別12-25-45	〔書状〕	年未詳12月3日	横切紙	1通	多右衛門後家借銀返済について	宛名・差出人不詳

別12-25-46	[包紙]	年月日未詳	縦切紙	1枚		中身なし(上書)「忠兵衛様 庄左衛門 新銀百三拾三匁五分 茂左衛門」
別12-25-47	[半太夫宛武知与三右衛門書状]	年未詳12月8日	横継紙	1通	柄鮫余慶の手持ち問合せ	(上書)「長尾村半太夫様 武知与三右衛門」
別12-25-48	覚(年貢納米書付)	(享保5)子年9月17日	横切紙	1通	庄兵衛→勤兵衛	
別12-25-49	覚(代金請求書)	子年12月	横継紙	1通	田打付、まさかり他 かちや銀右衛門→長尾半太夫	
別12-25-50	覚(代金勘定書)	子年12月	縦継紙	1通	「袖言反あらい色上ヶ四いとぬいもん」他代銀 はなや与三次郎→小野忠兵衛	代金は十二月廿二日に払い済の後筆あり
別12-25-51	請合申御米之事	子年12月26日	横切紙	1通	もち米五俵の代銀を持参することを請合 ならや平兵衛→長尾善右衛門	
別12-25-52	覚(代銀受取)	子年12月26日	横切紙	1通	いわし一俵代 大阪屋伝右衛門→善右衛門	
別12-25-53	覚(代銀請取)	年月日未詳		1括り(3通)		別12-25-53-1~3紙紐一括り
別12-25-53-1	覚(新銀算用書付)	年未詳12月23日	横継紙	1通	よきや太郎右衛門→半太夫	
別12-25-53-2	覚(代銀受取)	年未詳12月23日	横継紙	1通	ぶり1本、するめ1連代他 はりまや半兵衛→小野半太夫	
別12-25-53-3	覚(銀子受取)	(享保5)子年12月23日	横切紙	1通	よきや太郎右衛門→半太夫	
別12-25-54	[小野半太夫宛用状]	年未詳12月27日		1括り(2通)		別12-25-54-1~2紙紐一括り
別12-25-54-1	[小野半太夫宛福田伝左衛門用状]	年未詳12月27日	横継紙	1通	柏嶋利銀受渡しについて	(上書)「小野半太夫様 福田伝左衛門」
別12-25-54-2	[小野半太夫宛松田清右衛門用状]	年未詳12月27日	横継紙	1通	拾貫目銀の利分について 油引き渡しについて	(上書)「小野半太夫様 松田清右衛門」
別12-25-55	覚(銀子清算書)	年未詳12月28日	横継紙	1通	源太郎→清右衛門	
別12-25-56	[半太夫宛貞右衛門用状]	子年12月30日	横切紙	1通	不足銀支払いについて	(上書)「半太夫様 貞右衛門」
別12-25-57	[半太夫宛政右衛門用状]	年未詳12月28日	横切紙	1通	今朝の銀の義に付き、近時五百匁を取りに参る	(上書)「小野半太夫様 同 政右衛門」
別12-25-58	[小野忠兵衛宛堀源五郎書状]	年未詳12月28日	横継紙	1通	赤崎田地・山田田地買取り大慶のこと 米も能き直段二御払い遊ばされ仕合のこと	
別12-25-59	覚(代金清算書)	子年12月21日	横継紙	1通	ぶり、上々中折代他 すみ屋次兵衛→長尾半太夫	
別12-25-60	[播磨屋定七宛福田伝兵衛用状]	子年12月3日	横継紙	1通	長尾村の小野半太夫から参る筈の新銀五百目を定七より請取ったことを確認	
別12-25-61	覚(伝言依頼)	子年12月25日	横切紙	1通	大工市兵衛取次の材木代残りは長蔵方より渡す旨を報じてくれる様に さわ屋伝三郎→長尾村半太夫	「受取相済」の後筆あり
別12-25-62	[小野半太夫宛板野三郎右衛門用状]	子年12月22日	横継紙	1通	釣柿送付のこと 後に小野半太夫宛松山三郎右衛門の「覚」あり	
別12-25-63	覚(代金書上)	子年12月20日	横切紙	1通	すいふち直し、たばこ代他 豊後屋安太夫→小野半太夫	「使三右衛門へ済し済候」の後筆あり
別12-25-64	子御年貢成米辻之覚	年未詳12月27日	横継紙	1通	十右工門→半太夫	(上書)「小野半太夫様 佐野十右衛門」
別12-25-65	覚(代銀差引勘定書付)	年未詳12月27日	横継紙	1通	羽織仕立代他 ささ屋九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-25-66	[半太夫宛七右衛門用状]	年未詳12月27日	横切紙	1通	長右衛門の正月扶持分の借用の願	
別12-25-67	[小野半太夫宛堀貞右衛門書状]	年未詳11月28日	縦紙	1通	祝儀に対する礼状	(上書)「小野半太夫様 堀貞右衛門」
別12-25-68	覚(銀子勘定書付)	年未詳12月28日	横切紙	1通	藤右衛門方ぬい賃取かえ他 ささや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-25-69	覚(代金清算書付)	子年12月27日	横切紙	1通	長木式拾本 次右衛門→若左衛門	
別12-25-70	[半太夫宛藤九郎書状]	年未詳12月28日	横切紙	1通	茂左衛門かたへ三百目支払い依頼	
別12-25-71	覚(代銀勘定書)	年未詳12月27日	横切紙	1通	服部たばこ代 新助→小野半太夫	
別12-25-72	[長尾村小野忠兵衛宛清蔵書状]	子年12月28日	横切紙	1通	はいさ十右衛門請合銀の件について かわらは舟の都合により正月六日か七日に下る	
別12-25-73	[半太夫宛嘉兵衛書状]	年未詳12月25日	横継紙	1通	権左衛門の銀子算用の件について 甚三郎の事については夕方相談して埒明する	(上書)「半太夫様 嘉兵衛」
別12-25-74	[小野半太夫宛堀源五郎書状]	年未詳12月28日	縦紙	1通	塩飯・つるし柿受取礼状 昨日失念の錢十九匁五分請取などについて	(上書)「小野半太夫様 堀源五郎」
別12-25-75	覚(代金勘定書)	年未詳12月	縦切紙	1通	小倉・黒つむき代他 岡や平助→ささや清太右衛門	
別12-25-76	[半太夫宛三郎右衛門書状]	年未詳12月11日	横継紙	1通	御誂の柿を先ず干、調進のこと 及び「こまき故段々下直二成」、干に付き三拾五匁の旨の報知	(上書)「長尾半太夫様 松山三郎右衛門 人々御中」
別12-25-77	[半太夫宛次平次用状]	年未詳12月11日	横継紙	1通	地代米四十俵支払いについて	(上書)「長尾半太夫様 川さきや次平次 御報」
別12-25-78	銀請取通	享保5年12月28日	横折紙	1通	川崎や次平次→長尾半太夫	
別12-25-79	[長尾半太夫宛川崎屋次平二書状]	年未詳12月28日	横切紙	1通	地代残銀請取について	(上書)「長尾半太夫様 川崎屋次平二」
別12-25-80	覚(代金勘定書)	子年12月24日	横継紙	1通	胡麻油・種油代他 ささや清右衛門→長尾半太夫	
別12-25-81	覚(納米代清算書)	年未詳12月28日	横継紙	1通	十右衛門→半太夫	
別12-25-82	[半太夫宛貞右衛門書状]	子年12月20日	縦切紙	1通	銀百五拾目借用依頼	(上書)「半太夫様 貞右衛門」
別12-25-83	覚(代銀清算書)	子年12月28日	横切紙	1通	押山伝右衛門分餅米代銀取替分 丸や重良兵衛→長尾善右衛門	

別12-25-84	覚(油受取書付)	子年12月14日	横継紙	1通	久七→半太夫	
別12-26	[小入用小手形入]	年月日未詳		1袋(34通 1纏め)		別12-26-1~35一袋(袋上書)「酉とし 小入用 小手形入」
別12-26-1	[忠兵衛宛長之丞用状]	年未詳12月4日	横切紙	1通	酉年分七刃の手かたを此六右衛門に渡してくれる様に	
別12-26-2	覚(瓦代銀請求書)	年未詳9月1日	横継紙	1通	備前屋権兵衛→長尾甚内	
別12-26-3	買物覚	年未詳8月26日	横折紙	1通	なすび・酒・ぞうり代他	
別12-26-4	覚(代銀勘定書)	年未詳6月21日	横切紙	1通	釘代 かはらや→又兵衛	
別12-26-5	口上 水江村より五月廿日廻状写	年未詳5月20日	横切紙	1通	二ノ水門等修覆に付き人足日雇賃銀割賦分報知	
別12-26-6	覚(代金書付)	酉年6月9日	横継紙	1通	五寸釘代 薬屋忠助→五兵衛	
別12-26-7	覚(代銀書付)	年未詳7月8日	横切紙	1通	四寸釘代 かはらや与兵衛→藤七	
別12-26-8	覚(代金書付)	酉年7月5日	横切紙	1通	長わ代 木や九右衛門→ほうとう藤七郎	
別12-26-9	覚(代銀勘定書)	酉年7月8日	横切紙	1通	五尺杭・松八歩板代 木や九右衛門→丸山や太兵衛	
別12-26-10	覚(代銀勘定書)	年未詳6月9日	横切紙	1通	五寸釘・四寸釘・三寸釘代 かはらや与兵衛→五兵衛・藤七	
別12-26-11	覚(代銀請求書)	酉年4月15日	横切紙	1通	鷺ノ森水閣ノ所入用代銀 太兵衛→忠兵衛	
別12-26-12	覚(代銀請求書)	酉年4月8日	横切紙	1通	田中道繕石垣土台代、わくの本橋入用くり石代を保頭へ渡し保頭から九右衛門と長兵衛へ渡させる様依頼 太兵衛→忠兵衛	
別12-26-13	覚(代金書付)	年月日未詳	横切紙	1通	竹代・くり丸木代	宛名・差出人不詳
別12-26-14	覚(入用銀書付)	年未詳2月25日	横切紙	1通	大竹代 茂次郎作料 利右衛門→甚助	
別12-26-15	覚(入用代銀請求書)	酉年7月29日	横切紙	1通	はぶ石橋損入用の石代銀を保頭へ渡してくれる様依頼 太兵衛→忠兵衛	
別12-26-16	[八月廿八日廿九日分代銀書付]	年月日未詳	横切紙	1通	酒・肴・わらし代	
別12-26-17	覚(代金書付)	酉年6月10日	横切紙	1通	式間上貫巻丁代 九右衛門→五兵衛	
別12-26-18	覚(請求書)	酉年4月8日	横切紙	1通	川浚、道繕入用他を保頭へ渡す様に依頼 太兵衛→ささ屋忠兵衛	
別12-26-19	覚(代金請求書)	酉年9月19日	横切紙	1通	道繕入用の五尺杭代他 丸家太兵衛→忠兵衛	
別12-26-20	覚(収納入用金書付)	酉年10月5日	横切紙	1通	肴・酒代他 五兵衛・藤七→宛名なし	
別12-26-21	覚(入用代金書付)	酉年10月10日	横切紙	1通	木代・肴代・酒代他 五兵衛・藤七→宛名なし	
別12-26-22	覚(入用代金書付)	年未詳11月9日	横切紙	1通	酒・肴・寸志・やり代・札の礼他	宛名・差出人不詳
別12-26-23	十一月廿七日内証約	年月日未詳	横切紙	1通	鳥・肴・酒代他代金勘定書	宛名・差出人不詳
別12-26-24	覚(入用書付)	酉年12月10日	横切紙	1通	御年貢津出シ仕罷船祝義諸入用書付 上乘太兵衛→宛名なし	
別12-26-25	口上覚(役儀御免願)	申年12月12日	縦紙	1枚	病気による役目御免が未だ役所に受け入れられていないので村からも願い出る様依頼 勢太右衛門→惣百姓代月行司御衆中	
別12-26-26	覚(入用書付)	酉年11月4日	横切紙	1通	十一月四日米納入用分及び火事手当水籠書付入用 五兵衛・藤七→宛名なし	
別12-26-27	御入用覚	年未詳9月24日	横切紙	1通	酒・わらし・ぞうり代他 「此分九月廿四日 使藤七渡」の書付あり	
別12-26-28	覚(米入用分及び火事用心分書付)	年未詳10月27日~29日	横継紙	1通		
別12-26-29	覚(代銀請求書)	酉年10月17日	縦紙	1通	てん水籠三拾代 勢太右衛門・安兵衛→忠兵衛	
別12-26-30	覚(悪水橋台入用請求書)	(享保14)年閏9月25日	横切紙	1通	多兵衛→忠兵衛	
別12-26-31	[五兵衛宛覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-26-31-1と別12-26-31-2が重なって一纏め
別12-26-31-1	覚(代金書付)	年未詳7月6日	横継紙	1通	釘・ろうそく代 かはらや→五兵衛	
別12-26-31-2	覚(酒代勘定書)	酉年7月6日	横継紙	1通	「右ハ実森送りとき」の書付あり 番屋→五兵衛	
別12-26-32	未納覚	年未詳10月21日	横折紙	1通	木代・肴代・酒代他及び米出シ初船の酒手代と番こや下敷わら代銀の勘定書 「使藤七渡」の書付あり	
別12-26-33	千ぐうの入れ	年月日未詳	横切紙	1通	かぐら・おみき・をうぎ代他代銀勘定書	
別12-26-34	覚(代金書付)	年未詳11月16日	横切紙	1通	木代・酒代・す代他	
別12-26-35	覚(代銀勘定書)	酉年9月1日	横継紙	1通	「式寸五十 三寸百五十」他 薬や忠衛門→大工市郎兵衛・甚内	
別12-27	[手形等一括]	年月日未詳		1袋(21通 2纏め)		別12-27-1~23一袋(袋上書)「庚子ノ九月十八日改文庫引出小手かた」
別12-27-1	[半太夫宛勢太右衛門書状]	年未詳8月10日	縦切紙	1通	米五斗の借用願	(上書)「半太夫様 勢太右衛門」

別12-27-2	〔半太夫宛左之七用状〕	年未詳9月17日	横継紙	1通(2枚)	銀子送付添状 追而書きとして「ほしか」を買ってくるかどうかたずねる	「追而申候」1枚挟み込み (上書)「半太夫様 左之七」紙紐で括られているが紙紐が短い為SILティッシュで包む
別12-27-3	〔小野半太夫宛松田九郎兵衛書状〕	年未詳8月16日	横継紙	1通	素麺・種油等遣わず件	
別12-27-4	〔小野忠兵衛宛山田左之七書状〕	年未詳9月5日	横継紙	1通	嘉介、明日西坂へ帰着予定に付祖母様お喜びの事 錢百匁・三折壹束・塩を遣わされたい	(上書)「小野忠兵衛様 山田左之七」
別12-27-5	〔小野忠兵衛宛藤九郎口上〕	年未詳8月14日	横切紙	1通	百目の無心願	(端裏書)「八田部」
別12-27-6	〔半太夫宛橋本や砂右衛門用状〕	年未詳9月7日	縦切紙	1通	百五拾目の借用願	(端裏書)「砂」
別12-27-7	〔半太夫宛藤九郎口上〕	年未詳8月26日	縦紙	1通	入用に付き錢五拾匁の借用願	(上書)「半太夫様 藤九郎」
別12-27-8	〔小野半太夫宛三木玄自郎(力)書状〕	年未詳9月11日	横切紙	1通	米式斗の拝借願	(上書)「小野半太夫様 三木玄自郎(力)」
別12-27-9	〔半太夫宛左之七用状〕	年未詳9月11日	横切紙	1通	錢百匁遣わしてほしい 今日気能く神樂御賑々敷	
別12-27-10	覚(銀子受取)	年月日未詳	横切紙	1通	すす屋→半太夫	
別12-27-11	覚(銀子清算書)	子年8月24日	横継紙	1通	大坂為替かりは出入なく済 同十郎兵衛→小野半太夫	
別12-27-12	覚(代金受取)	年未詳8月13日	横継紙	1通	あゆ通壹冊代 茂兵衛→宛名なし	
別12-27-13	〔小野半太夫宛花や与三次郎書状〕	年未詳8月22日	横継紙	1通	遣わされた染物四反は京都へ上す 此つミわたを山田左之七様へ届けてほしい	(上書)「小野半太夫様 花や与三次郎」
別12-27-14	〔半太夫宛藤左衛門書状〕	年未詳9月12日	縦切紙	1通	ゼに五十匁の無心	(上書)「半太夫様 藤左衛門」
別12-27-15	〔小野半太夫宛同五郎右衛門書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	盆後よりおこりに負い、今も勝れず、壹匁所望仕度く	(上書)「小野半太夫様 同五郎右衛門」
別12-27-16	〔小野半太夫宛同十郎兵衛書状〕	年未詳9月16日	横継紙	1通	有合の貳貫匁を遣わす	(上書)「小野半太夫様 同十郎兵衛」
別12-27-17	〔小野半太夫宛ささや里兵衛書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	謎の茶わん上中下取合せ五ツの添状	
別12-27-18	覚(代金受取)	年未詳8月20日	横継紙	1通	たうふ・大こんのり代 ささ屋九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-27-19	〔覚一括〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-27-19-1~2一纏め 別12-27-19-1の中に別12-27-19-2が入っていた
別12-27-19-1	覚(米代銀清算書)	子年9月16日	横切紙	1通	善右衛門→半太夫	
別12-27-19-2	覚(人別石高書付)	子年9月16日	横切紙	1通	喜介・松右衛門・惣右衛門・権左衛門分 善右衛門→半太夫	
別12-27-20	〔覚一括〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-27-20-1の中に別12-27-20-2巻き込み
別12-27-20-1	覚(銀子受取)	年未詳8月12日	横継紙	1通	覚の後に作州湯治から「御帰宅目出度」の書状あり 越前屋五郎右衛門→小野半太夫	
別12-27-20-2	覚(代銀受取)	年未詳8月12日	横切紙	1通	鯉代 越前屋五郎右衛門→小野半太夫	
別12-27-21	覚(代銀書上)	子年8月25日	横切紙	1通	種油代 ささ屋清衛門→長尾半太夫	
別12-27-22	〔寛正宛茂陳書状〕	年未詳8月17日	横切紙	1通	私病氣しかと御座無く毎日禁足 銀百目、不自由なら五十匁二ても御かし下さるべく	(上書)「寛正公 茂陳」
別12-27-23	覚(代銀請求)	子年9月8日	横切紙	1通	種式升代 ささや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-28	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(34通4括り)		別12-28-1~38一袋 (袋上書)「享保十 巳十月五日迄小手形」
別12-28-1	瓦覚(代金書上)	年未詳7月28日	横折紙	1通	ともへ三十枚・からくさ五十枚代他 酒津清右衛門→長尾半太夫	
別12-28-2	〔半太夫宛安右衛門用状〕	年未詳8月12日	縦切紙	1通	錢廿五匁御越下さるべく	
別12-28-3	覚(代銀受取)	巳年9月28日	横切紙	1通	織物代 十郎兵衛→半太夫	
別12-28-4	〔小野半太夫宛同伴右衛門用状〕	年未詳8月24日	横切紙	1通	小遣銀錢拾五匁の借用願	(上書)「小口半太夫様 同伴右衛門」
別12-28-5	〔半太夫宛勢太右衛門用状〕	年未詳9月11日	横切紙	1通	錢借用願	
別12-28-6	〔半太夫宛さゝやおば用状〕	年未詳8月24日	横切紙	1通	廿六日より「いなりまつり」があり「おとり」もあるのでかならずかならず御いでを待っている 米をよこしてほしい	(上書)「口かを半太夫様 さゝやおば しん町より」
別12-28-7	〔小野半太夫宛用状〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-28-7-1~2紙紐一括り
別12-28-7-1	〔小野半太夫宛彦次郎用状〕	年未詳9月30日	横切紙	1通	くり綿代残りの件について	(上書)「小口半太夫様 口尾彦次郎」
別12-28-7-2	〔小野半太夫宛はりまや貞七用状〕	年未詳9月30日	横継紙	1通	急ぎ入用につき銀の依頼	(上書)「長口半太夫様 はりま屋貞七」
別12-28-8	覚(銀子受取)	年未詳9月14日	横切紙	1通	小松屋八十助→小野半太夫	
別12-28-9	〔長尾半太夫宛佐之七書状〕	年未詳9月1日	横継紙	1通	小右衛門よりの元利銀差越清算済 「ほしか」は早速外売り申す旨 村入用も官入用別で相済した件他の報知	(上書)「長尾半太夫様 佐之七」
別12-28-10	覚(とう人参借用依頼)	年未詳10月4日	横切紙	1通	のたや→半太夫	
別12-28-11	覚(代金書上)	巳年9月18日	横切紙	1通	日向炭代 藤野や重右衛門→長尾半太夫	
別12-28-12	覚(代銀受取)	年未詳9月16日	横継紙	1通	牛房・なすび代他 ○○や→宛名なし	
別12-28-13	〔半太夫宛前海寺口上〕	年未詳9月2日	横切紙	1通	整約(マ)の米壹俵使いに御渡し下さるべく	
別12-28-14	〔小野半太夫宛高田宗師義保書状〕	年未詳9月28日	縦紙	1通	白銀受納の件	(上書)「小野半太夫様回麟 義保」
別12-28-15	〔半太夫宛好善坊書状〕	年未詳8月25日	縦切紙	1通	銀子廿五匁借用願	(上書)「半太夫様 郡太事好善坊」
別12-28-16	〔小野半太夫宛恵兵衛書状〕	年未詳9月29日	横継紙	1通	挾箱・風呂敷包を此ものに渡してほしい	

別12-28-17	[小源治宛こまつや八十助書状]	年月未詳3日	横継紙	1通	銀式・三百目借用依頼 摺鉢式ツを遣わず 代金式勾壱分は請取った 気に入らなければ返却してくれる様に	(上書)「小源治様 こまつや八十助」
別12-28-18	[小野半大夫宛三井歩助書状]	年未詳8月28日	横継紙	1通	二品仕替 不調法のため延引用捨を願う	
別12-28-19	[長尾半大夫宛平田佐之七書状]	年未詳9月晦日	横継紙	1通(2枚)	米売買の価格について 米と「ほしか」の売買方法について	(上書)「長尾半大夫様 平田 佐之七」 追而書きは別紙に書かれ巻き込まれている
別12-28-20	瓦覚(瓦代請取)	年未詳8月27日	横切紙	1通	酒津徳右衛門→長尾半大夫	
別12-28-21	[伊兵衛宛茂平用状]	年未詳9月20日	横切紙	1通	銭借用願	
別12-28-22	[半大夫宛書状一括]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-28-22-1~2紙紐一括り
別12-28-22-1	[小野半大夫宛はりまや貞七書状]	年未詳8月20日	横継紙	1通	銭不自由に付借用願	(上書)「長尾半大夫様 はりま屋貞七」
別12-28-22-2	[半大夫宛菅田屋彦次郎書状]	年未詳8月20日	横継紙	1通	銀を出す様頼まれたが、手元になく応じられない事について	(上書)「小 半大夫様 菅田屋彦次郎」
別12-28-23	[半大夫宛書状・覚]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-28-23-1~2紙紐一括り
別12-28-23-1	[半大夫宛佐之七書状]	年未詳4月21日	横切紙	1通	遍照院は留主であったが半子へ渡し請取を遣わず	(上書)「半大夫様 佐之七」
別12-28-23-2	覚(銀・銭の請取)	年未詳9月28日	横切紙	1通	龍宮や→小野半大夫	
別12-28-24	[小野半大夫宛阿弥陀屋口上]	年未詳9月29日	横切紙	1通	御施物の受取りと廻向する旨の報知	(上書)「小野半大夫様」
別12-28-25	覚(代金清算書)	年未詳8月20日	横切紙	1通	まき式間角五本代 こいわや好右衛門→長尾半大夫	
別12-28-26	[口左之七宛ならや平七郎書状]	年未詳9月13日	横継紙	1通	仰せ下された人參調進のこと	(上書)「口左之七様 ならや平七郎」
別12-28-27	瓦覚(瓦代清算書)	年未詳9月15日	横切紙	1通	酒津徳右衛門→長尾半大夫	
別12-28-28	覚(代金勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	あみはりかえ代他 差出人なし→長尾半大夫	
別12-28-29	[小野半大夫宛岡本助兵衛書状]	年未詳9月2日	横折紙	1通	銀子三百匁拝借願	(上書)「小野半大夫様」
別12-28-30	覚(米三俵請取)	年未詳7月11日	横切紙	1通	ささや なかじ→長尾半大夫	
別12-28-31	覚(銀子受けとり)	巳年9月15日	横切紙	1通	土佐屋→長尾伊兵衛	
別12-28-32	[長尾半大夫宛ささ屋九郎兵衛書状]	年未詳8月26日	横継紙	1通	忠兵衛不快への見舞、大坂屋改の件について	(上書)「長尾半大夫様 ささ屋九郎兵衛」
別12-28-33	覚(代銀清算書)	年未詳8月23日	横継紙	1通	出本屋(力)源二郎→長尾半大夫	
別12-28-34	[長尾村半大夫宛長作や庄兵衛書状]	年未詳9月20日	横継紙	1通	当月切米代銀清算について	
別12-28-35	[用状他一括]	年月日未詳		1括り(4通)		別12-28-35-1~4紙紐一括り
別12-28-35-1	覚(御状・銀包預かり状)	年未詳9月28日	横切紙	1通	淪徳宛の御状 銀包預かり状 鉄舟→小野半大夫	
別12-28-35-2	[小野半大夫宛円通寺納所用状]	年未詳9月28日	横切紙	1通	方丈が今朝他出の為御施物は帰り次第披露する旨を伝える	(上書)「小野半大夫殿 円通寺納所」
別12-28-35-3	[小野半大夫宛村嶋委伯用状]	年未詳9月28日	縦紙	1通	礼としての銀一包に対する礼状	(上書)「小野半大夫様 村嶋委伯 貴報」
別12-28-35-4	[与六宛今平用状]	年月日未詳	横切紙	1通	書状壱通銀壱包の請取	
別12-28-36	覚(代金勘定書)	巳年7月	横継紙	1通	杉原三状・しゃく五本代他 丸屋重郎兵衛→長尾半大夫	
別12-28-37	覚(茶代書付)	巳年9月11日	横切紙	1通	西宮や半十郎→川口や茂平次	
別12-28-38	[小野半大夫・同小源次宛岡助兵衛書状]	年未詳8月21日	横継紙	1通	湯治見舞、当地神事への紹待、香炉台借用依頼	
別12-29	[小手形類]	年月日未詳		1括り(4通)		別12-29-1~4紙綴り一括り
別12-29-1	[小手形類]	年月日未詳		1袋(29通 1包1纏め)		別12-29-1-1~31一袋(袋上書)「[]手形入 子正月小しかた入 文庫引出し」 袋裏面書付あるが抹消されている
別12-29-1-1	[小野半大夫宛同市大夫書状]	年未詳正月26日	横折紙	1通	三ヶ月切の借用銀の額について	
別12-29-1-2	覚(米代清算書)	子年2月2日	横継紙	1通	浅井屋庄助→長尾善一	
別12-29-1-3	[小野半大夫宛三郎右衛門書状]	年未詳12月26日	横継紙	1通	忠兵衛様よりのいつも通りの柿の御用は当年は調い申さず	(上書)「長尾小野半大夫様 松山わた屋三郎右衛門 人々御中」
別12-29-1-4	[小野半大夫宛松田治郎右衛門書状]	年未詳正月22日	横継紙	1通	銀壱貫目五分式包銭共請取	
別12-29-1-5	[小野半大夫宛越前屋五郎左衛門書状]	年未詳正月17日	横継紙	1通	銀子のことについては当分手廻りなく延べ置いてくれる様依頼	
別12-29-1-6	[小野半大夫宛杉野三郎右衛門書状]	年月日未詳		1包(2通)		別12-29-1-6-1~2一包(包紙上書)「長尾 小野半太郎様 杉野三郎右衛門 杉山より」
別12-29-1-6-1	[小野半大夫宛杉野三郎右衛門書状]	年未詳正月10日	横切紙	1通	新年のあいさつと紙代受取の報知	
別12-29-1-6-2	覚(紙代清算書)	子年1月10日	横継紙	1通	わた屋三郎右衛門→長尾半大夫	
別12-29-1-7	覚(納米代銀清算書)	子年5月10日	横切紙	1通	爪ノ十郎兵衛→文三郎	
別12-29-1-8	覚(代銀清算書)	年未詳正月晦日	横継紙	1通	又三郎→半大夫	
別12-29-1-9	覚(銀子請取)	子年正月5日	横切紙	1通	豊後屋安太夫→小野忠兵衛	
別12-29-1-10	[半大夫宛茂陳書状]	年未詳正月25日	横切紙	1通	納米は此者に御こし下さる様に 与八郎様おまさどのの様子報知	(上書)「半大夫様 茂陳」
別12-29-1-11	覚(繰綿代銀清算書)	子年正月9日	横切紙	1通	児島屋七郎兵衛→ささ屋半大夫	
別12-29-1-12	[半大夫宛善右衛門用状]	年未詳正月29日	縦切紙	1通	ゼに五拾匁の借金依頼	

別12-29-1-13	覚(米三拾俵の請取)	年未詳正月13日	横継紙	1通	長尾庄兵衛→長尾善右エ門	
別12-29-1-14	[書状]	年月日未詳	横切紙	1通	せったの銀十一匁七分うけ取報知	宛名・差出人不詳
別12-29-1-15	[小野半太夫宛松田清衛門書状]	年未詳正月13日	横切紙	1通	茂左衛門殿よりの件について	
別12-29-1-16	覚(代金請取)	年未詳正月2日	横切紙	1通	せった代 ささや→宛名なし	
別12-29-1-17	覚(年貢過米清算書)	年未詳正月8日	横継紙	1通		(上書)「小野半太夫様 同十郎兵衛 四ツ宝豆板二御替へ可被下候」
別12-29-1-18	覚(代銀請取)	年未詳正月10日	横切紙	1通	すき箸代他 大坂屋→ささや清右衛門	
別12-29-1-19	[小野半太夫宛山田左之七書状]	年未詳正月20日	横継紙	1通	つみ綿を遣わす 空大豆小麦少々売却のこと他	(上書)「小野半太夫様 山田左之七」
別12-29-1-20	[長尾半太夫宛ささ屋清右衛門書状]	年未詳正月18日	横切紙	1通	干鯛代請取の件	(上書)「長尾半太夫様 ささ屋清右衛門」
別12-29-1-21	[小野半太夫宛三木甚右衛門書状]	子年正月25日	横切紙	1通	銭拾五匁を遣わすので米貳斗をかしてほしい	(上書)「小野半太夫様 三木甚右衛門より」
別12-29-1-22	[半太夫宛市太夫書状]	年未詳1月26日		1纏め(2通)		別12-29-1-22-1~2-1纏め
別12-29-1-22-1	[小野半太夫宛同市太夫書状]	年未詳正月26日	横折紙	1通	新銀五百匁分四宝貳貫匁都合新銀壹貫匁借用依頼について	
別12-29-1-22-2	[半太夫宛市太夫書状]	年月未詳26日	横切紙	1通	岡山・大坂米相場の件	
別12-29-1-23	覚(返済銀勘定書)	子年正月	横切紙	1通	ささ屋九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-29-1-24	覚(代銀請取)	年未詳正月20日	横継紙	1通	かつのこ・もすく代他 はりま屋半兵衛→半次郎	
別12-29-1-25	[小野半太夫宛政右衛門書状]	年未詳正月8日	横切紙	1通	銀子五百匁借用依頼	(上書)「小野半太夫様 同政右衛門」
別12-29-1-26	覚(米代銀勘定書)	子年正月27日	横切紙	1通	同村 助右衛門→長お村善右衛門	(裏書)「一貳百六拾七匁五分右之通御座候」
別12-29-1-27	覚(代銀請取)	子年正月20日	縦切紙	1通	胡麻油・種油代 笹屋清右衛門→長尾村半太夫	
別12-29-1-28	[小野半太夫宛すみや次兵衛書状]	子年6月26日	横切紙	1通	延引になっていた干鯛代銀を善右衛門に渡したので請取ってほしい	(上書)「小野半太夫様 すみや次兵衛より」
別12-29-1-29	[代銀勘定書]	年月日未詳	横継紙	1通	くり綿代銀力	
別12-29-1-30	覚(木綿代銀清算書)	子年正月10日	横継紙	1通	すへの伝之助→長尾茂平次	
別12-29-1-31	[小野半太夫宛藤右衛門書状]	年未詳正月27日	横切紙	1通	豆板銀送付依頼	(上書)「小野半太夫様 藤右衛門」
別12-29-2	[小手形類]	年月日未詳		1袋(2括り37通2纏め)		別12-29-2-1~41一袋 (袋上書)「庚ノ子ノ卯月晦日改小手形」(袋裏上書)「(墨筆抹消)「巳年手形入」」
別12-29-2-1	覚(代銀受取)	年未詳3月28日	横継紙	1通	わらひ・ふた・へき代他 はりまや半兵衛→平田佐之七	
別12-29-2-2	[代銀受取]	年未詳4月20日	縦切紙	1通	米代 丸山屋多兵衛→半太夫	
別12-29-2-3	[米送付依頼書]	年未詳4月晦日	横切紙	1通	くらしきや徳兵衛→ささや半太夫	
別12-29-2-4	[半太夫宛茂左衛門用状]	年未詳3月14日	横切紙	1通	郷組衆人名通知について	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-29-2-5	覚(五匁入ちん式斗五升請取)	年未詳4月18日	横切紙	1通	孫兵衛→長尾半太夫	
別12-29-2-6	[長尾村半太夫宛中川勘右衛門書状]	年未詳4月24日	横継紙	1通	御悔御出・御見廻品の札	(上書)「長尾村半太夫殿 中川勘右衛門」
別12-29-2-7	[長尾半太夫宛西国や半十郎書状]	年未詳4月30日	横切紙	1通	くり綿受取・代銀送付	(上書)「長尾半太夫様 西国や半十郎」
別12-29-2-8	[小野忠兵衛宛守屋伝次郎書状]	年未詳4月30日	横折紙	1通	銀貳貫目借用願	
別12-29-2-9	[長尾半太夫宛舟尾惣兵衛用状]	年未詳4月29日	横切紙	1通(2枚)	御手紙・銀子請取 追而書きは松山へ急用があれば今晚認め是迄遣さる様に	別紙追而書1枚あり
別12-29-2-10	[半太夫宛代銀清算書]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-29-2-10-1~2巻込一括
別12-29-2-10-1	覚(代銀清算書)	子年4月5日	横切紙	1通	すみや治兵衛→長尾半太夫	
別12-29-2-10-2	覚(代銀清算書)	子年4月4日	横切紙	1通	ふしのや十左衛門→半太夫	
別12-29-2-11	覚(代銀請取)	子年4月16日	横継紙	1通	胡麻油・種油代他 ささや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-29-2-12	[ときや文四郎関係書類]	年月日未詳		1括り(1通1纏め)		別12-29-2-12-1~2紙綴り一括
別12-29-2-12-1	[小野半太夫宛ときや文四郎書状]	年未詳4月27日	縦紙	1通	御脇指研ぎ終り・手間代請求について	(上書)「小野半太夫様 ときや文四郎」
別12-29-2-12-2	[代銀請取書]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-29-2-12-2-1~2巻込一括
別12-29-2-12-2-1	注文	子年4月27日	縦切紙	1通	大脇指研代請取 ときや文四郎→小野半太夫	
別12-29-2-12-2-2	[代銀請取書]	子年4月27日	縦切紙	1通	わりさや代 さやし次郎兵衛→長尾村二而小野半太夫様分ときや文四郎御取次	
別12-29-2-13	覚(むしろ送付依頼)	子年3月29日	横切紙	1通	とたや猶助→ふしのや十左衛門	
別12-29-2-14	覚(平田米御こし依頼)	年未詳4月10日	横切紙	1通	川口や茂平二→ささや小源治郎	
別12-29-2-15	[小源二宛伴右衛門用状]	年未詳3月29日	横切紙	1通	御約束銀御渡依頼	
別12-29-2-16	覚(代銀受取)	年未詳4月28日	横継紙	1通	羽織表長・うら長代 ならや平次→長尾ノ半太夫	
別12-29-2-17	[諸色代銀勘定書]	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-29-2-18	[小野半太夫宛すみや次兵衛書状]	年未詳10月4日	横継紙	1通	先日御依頼之銭近日送付・安右衛門へ干か売払之儀通知について	(上書)「小野半太夫様 すみや次兵衛」
別12-29-2-19	覚(代銀請取)	年未詳4月16日	横切紙	1通	備前かしや権兵衛→半太夫	

別12-29-2-20	覚(代銀勘定書)	子年4月4日	横継紙	1通	白砂糖・木くられ代他 大坂屋→喜六	
別12-29-2-21	[小野半重郎宛中田清蔵書状]	年未詳4月26日	横継紙	1通	くり綿取引について	(上書)「小野半重郎様 中田清蔵 人々御中」
別12-29-2-22	[長尾半太夫宛はりまや定七書状]	年未詳4月1日	横継紙	1通	仕切指詰ニ付借銀内談について	(上書)「長尾半太夫様 はりまや定七」
別12-29-2-23	[小野半太夫宛松田清右衛門書状]	年未詳4月18日	横継紙	1通	市太殿・貴様二口分四宝銀受取についてなど	(上書)「小野半太夫様 松田清右衛門」
別12-29-2-24	[小野半太夫宛千手院書状]	年未詳4月18日	横継紙	1通	普請出来通知及び地祭道具請取について	
別12-29-2-25	[小野忠兵衛宛佐原兵右衛門書状]	年未詳4月20日	横切紙	1通(2枚)	評定所審議内容伝達について 追而書は五百目の無心願	別紙追而書1枚あり (上書)「小野忠兵衛様 佐原兵右衛門」
別12-29-2-26	覚(銀子預り証)	年未詳3月29日	横切紙	1通	すみや治兵衛→長尾半太夫	
別12-29-2-27	[金肥取引関係書類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-29-2-27-1~2巻込一括
別12-29-2-27-1	覚(せん崎干か取引について)	年未詳4月25日	横継紙	1通		(上書)「長尾半太夫様 すみ屋治兵衛より」
別12-29-2-27-2	覚(代銀書付)	年未詳4月25日	横継紙	1通	せんさき干か四十五俵代 野きや庄左衛門→すみや治兵衛	
別12-29-2-28	[小野半太夫宛すみ屋次兵衛書状]	年未詳4月23日	横継紙	1通	くりこ代銀勘定及び壱貫目借用願	(上書)「長尾村 小野半太夫 すみや次兵衛」
別12-29-2-29	覚(銀子差引勘定)	年未詳4月17日	横切紙	1通	藤四郎→善右衛門	
別12-29-2-30	覚(米うけ取)	年未詳4月23日	横切紙	1通	さゝやおば→長尾半太夫	
別12-29-2-31	覚(銀子清算書)	年未詳4月19日	横継紙	1通	みよしや久六→小源次	
別12-29-2-32	[小野半太夫宛小野市太夫書状]	年未詳4月24日	横継紙	1通	武知与三右衛門様前払米銀割賦銀送付について 爪崎十郎兵衛へ書状と染物を届けてくれる様に他	
別12-29-2-33	[数量算用書]	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-29-2-34	覚(繰綿受取)	子年4月13日	横継紙	1通	西国屋半十郎→長尾半太夫	
別12-29-2-35	覚(代銀勘定)	子年4月26日	横切紙	1通	種油・胡麻油代 さゝや九郎兵衛→平田左之七	
別12-29-2-36	覚(銀子請取)	子年4月11日	横切紙	1通	すみや治兵衛→長尾半太夫	
別12-29-2-37	[半太夫宛勢太右衛門用状]	年未詳4月25日	横切紙	1通	豆板・銭借用願	(上書)「半太夫様 勢太右衛門」
別12-29-2-38	覚(銀子請取)	子年4月1日	横切紙	1通	すみや治兵衛→長尾半太夫	
別12-29-2-39	[書状他一括]	年月日未詳		1括り(4通)		別12-29-2-39-1~4紙綴り一括
別12-29-2-39-1	[小野半太夫宛鎌屋嘉兵衛用状]	年未詳4月18日	横切紙	1通	道具之儀取計について	(上書)「小野半太夫様 鎌屋嘉兵衛」
別12-29-2-39-2	覚(代銀受取)	年未詳4月18日	横切紙	1通	柄巻ちん他 つばや嘉兵衛→小源次	
別12-29-2-39-3	[半太夫宛左之七書状]	年未詳4月21日	横継紙	1通	親人様西大寺参詣の状況報知 先日被仰下候件について	(上書)「半太夫様 左之七」
別12-29-2-39-4	覚(銀子送付添状)	年未詳3月29日	横切紙	1通	左之七→半太夫	
別12-29-2-40	[小野半太夫宛羽田半兵衛書状]	年未詳4月11日	横継紙	1通	返済銀之内すれ銀有之御返し之儀について	(上書)「小野半太夫様 羽田半兵衛」
別12-29-2-41	覚(買付代銀送付について)	年未詳4月7日	横継紙	1通	すみや治兵衛→長尾半太夫	
別12-29-3	[小手形類]	年月日未詳		1袋(1枚37通1括り)		別12-29-5-1~39一袋 (袋上書)「庚子二月 文庫小手形」
別12-29-3-1	覚(銀子勘定)	年未詳2月11日	横切紙	1通	清三→茂平次	
別12-29-3-2	覚(夫賃書付)	子年2月晦日	横切紙	1通	又右衛門→半太夫	
別12-29-3-3	[長尾半太夫宛はりま屋定七書状]	年未詳2月29日	横継紙	1通	今月切の米代支払いについて	(上書)「長尾半太夫様 はりまや定七」
別12-29-3-4	[手形]	年未詳3月1日	縦紙	1通	此者に銭貳百目おこし下さるべく 儀左衛門→半太夫	
別12-29-3-5	[長尾半太夫宛はりま屋定七書状]	年未詳2月29日	横継紙	1通	今月切の米代銀一ヶ月指延の件について	(上書)「長尾半太夫様 はりま屋定七」
別12-29-3-6	[小野忠兵衛宛花屋与三次郎書状]	年未詳2月22日	横切紙	1通	去極月算用の残り書付の銀を請求	
別12-29-3-7	[小野半太夫宛小三郎書状]	年未詳3月1日	縦紙	1通	銭借用願	(上書)「小野半太夫様 参 人々御中」
別12-29-3-8	覚(くり綿代金清算書)	年未詳2月7日	横切紙	1通	西国や半十郎→長尾半太夫	
別12-29-3-9	[長尾半太夫宛はりまや定七書状]	年未詳2月20日	横継紙	1通	米代諸色買物の手形調進の件 米代の手形指延べの件について	(上書)「長尾半太夫様 はりまや定七」
別12-29-3-10	[半太夫宛安右衛門用状]	年未詳3月2日	横切紙	1通	くりわた拾本の請取と代銀受渡について	
別12-29-3-11	[小野忠兵衛宛福田伝左衛門書状]	年未詳2月11日	横継紙	1通	手形二通の内、太兵衛方分代銀催促について	(上書)「小野忠兵衛様 福田伝左衛門」 切封保護の為SILティッシュで包む
別12-29-3-12	[半太夫宛九郎兵衛用状]	子年2月11日	縦切紙	1通	銀子つけかし依頼	
別12-29-3-13	覚(くり綿受取)	年未詳2月16日	横継紙	1通	西国屋半十郎→茂平次	
別12-29-3-14	[米三俵受取書付]	年未詳3月5日	縦切紙	1通	ささやおば→半太夫	
別12-29-3-15	[銀子勘定覚書断簡]	年月日未詳	横切紙	1枚		前欠
別12-29-3-16	[小野忠兵衛宛山田左之七書状]	年未詳12月28日	横継紙	1通	一昨日の銀請求及び諸色未勘定取置分についての覚	(上書)「小野忠兵衛様 山田左之七」
別12-29-3-17	[さね勘定書]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-29-3-17-1~2紙綴り一括
別12-29-3-17-1	覚(九月廿四日分さね勘定書)	年未詳9月24日	横折紙	1通		
別12-29-3-17-2	[茂平治さね勘定書]	年未詳11月14日	横継紙	1通		
別12-29-3-18	覚(くりこ代銀勘定書)	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-29-3-19	[銭三十匁借用願書付]	年月日未詳	縦切紙	1通	善右衛門→半太夫	

別12-29-3-20	〔半太夫宛半十郎書状〕	年未詳2月16日	横切紙	1通	くり綿代銀受渡について	(上書)「半太夫様 西国屋半十郎」
別12-29-3-21	〔小野忠兵衛宛山之や直助書状〕	年未詳2月10日	縦切紙	1通	蕙の儀は直段高値に付き今少々見合せる 錢貳拾匁請取	(上書)「小野半太夫様 山之や直助 御返事」
別12-29-3-22	〔半太夫宛藤右衛門書状〕	年未詳2月1日	横切紙	1通	宮置表代さしちん外の請求	(上書)「半太夫様 藤右衛門」
別12-29-3-23	〔小野半太夫宛久間(力)清右衛門書状〕	年未詳2月13日	横継紙	1通	九月切の銀壹貫目借用願	
別12-29-3-24	〔茂平治宛楚之平用状〕	年月未詳13日	横切紙	1通	代銀錢共請取報知	切封保護の為SILティッシュで包む
別12-29-3-25	覚(代金受取)	子年2月20日	横切紙	1枚	楊〇〇代 惣左衛門→宛名不詳	
別12-29-3-26	覚(干か代銀預書)	子年2月7日	横切紙	1通	すミ屋治兵衛→半太夫	
別12-29-3-27	〔小野半太夫宛三木玄右衛門書状〕	年未詳2月7日	横切紙	1通	米二斗無心の事	
別12-29-3-28	覚(くり綿代銀清算書)	年未詳2月20日	横継紙	1通	西国屋半十郎→長尾村半太夫	
別12-29-3-29	覚(くり綿代銀清算書代書付)	子年2月18日	横継紙	1通	手形にて引渡し 児嶋屋七郎兵衛→小野半太夫	
別12-29-3-30	覚(米代銀送付添状)	子年2月8日	横切紙	1通	十右衛門→半太夫	
別12-29-3-31	〔油代銀勘定覚〕	年未詳2月8日	横切紙	1通	胡麻油・種油代 さゞ屋九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-29-3-32	覚(繰綿代銀清算書)	子年2月19日	横切紙	1通	児嶋屋七郎兵衛→小野半太夫・御使茂平次	
別12-29-3-33	覚(銀子送付添状)	子年3月2日	横継紙	1通	二月切米代残銀 播磨屋定七→長尾半太夫	
別12-29-3-34	〔小野半太夫宛すゞ屋次兵衛書状〕	年未詳2月23日	横切紙	1通	木わたの義は心得たこと及びくりこの買入価格について	(上書)「小野半太夫様 すゞ屋次兵衛」
別12-29-3-35	〔小野半太夫宛嘉兵衛用状〕	年未詳2月5日	横継紙	1通	世倅脇さし式腰疵の為気に入らずとの由御尤のこと 式腰とも受取申し候	(上書)「小野半太夫様 江口嘉兵衛 貴報」
別12-29-3-36	〔請求書〕	年未詳1月10日	縦紙	1通	十月切百目貳厘の請求 儀右衛門→半太夫	
別12-29-3-37	〔代金清算書〕	年未詳2月29日	横切紙	1通	手桶しきかへ代他 橋屋→宛名なし	
別12-29-3-38	〔長尾半太夫宛わた屋三郎右衛門書状〕	年未詳2月25日	横切紙	1通	十文字調遣に付き代銀報知	(上書)「長尾ノ半太夫様 わた屋三郎右衛門」
別12-29-3-39	〔半太夫宛藤右衛門書状〕	年未詳3月2日	横切紙	1通	やくそくの銀六百目借用のこと	(上書)「半太夫様 藤右衛門」
別12-29-4	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(23通 1包1纏め 3括り)		別12-29-4-1~28一袋 (袋上書)「享保五 子三月廿九日 文庫引出 小手形」
別12-29-4-1	覚(銀子勘定書)	年未詳3月20日	横切紙	1通	「使長右衛門へ渡す」の書付あり 丸山伝四郎→半太夫	
別12-29-4-2	石増書付写	子年3月20日	横折紙	1通	道裕、了清、万靈、常貞らの大堤の寸法書上	
別12-29-4-3	〔銀子及び人名書付〕	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-29-4-4	三月当村御頼銀	子年3月15日	横継紙	1通		
別12-29-4-5	〔半太夫宛左之七書状〕	年未詳3月21日	横切紙	1通	米代銀送付添状	
別12-29-4-6	覚(日付及び人数書付)	年月日未詳	横切紙	1通	定右衛門→忠兵衛	
別12-29-4-7	〔小野半太夫宛文四郎書状〕	年未詳3月18日	横継紙	1通	下緒したてなおしの為脇指壹腰請取の覚	(上書)「小野半太夫様 はりま屋文四郎」
別12-29-4-8	〔小野半太夫宛三木玄右衛門書状〕	子年3月9日	横切紙	1通	米二斗借用願	(上書)「小野半太夫様 三木玄右衛門」
別12-29-4-9	〔御年貢通〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-29-4-9-1の中に別12-29-4-9-2が巻き込まれている
別12-29-4-9-1	〔享保四亥御年貢通 忠兵衛分〕	亥年12月29日	横継紙	1通	庄屋十右衛門→宛名なし	
別12-29-4-9-2	覚(さゞ屋分田高書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-29-4-10	覚(代金請取)	子年3月17日	横切紙	1通	胡麻油・種油代 ささや清右衛門→長尾半太夫	
別12-29-4-11	〔小野半太夫宛越前や五郎右衛門書状〕	年未詳10月7日	横継紙	1通	御用の六百目は使へ渡したので受け取ってほしい	
別12-29-4-12	〔代銀勘定書他〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-29-4-12-1~2紙綴り一括
別12-29-4-12-1	覚(くりこ代金勘定書)	子年2月30日	横切紙	1通	すみや次兵衛→笹や半太夫	
別12-29-4-12-2	覚(代銀送り状)	子年3月1日	横継紙	1通	半太夫宛貞七の追而書きは、米代残銀の件について はりまや七右衛門→半太夫	
別12-29-4-13	〔半太夫宛勢太右衛門用状〕	年未詳3月28日	横切紙	1通	着物代のために銀百八拾五匁借用願	
別12-29-4-14	〔小野半太夫宛三木玄右衛門書状〕	年未詳3月13日	横切紙	1通	ふちかた米二斗借用のお礼	(上書)「小野半太夫様 三木玄右衛門より」
別12-29-4-15	覚(くり綿代銀清算書)	子年3月6日	横切紙	1通	さぬきや安右衛門→長尾半太夫	
別12-29-4-16	〔小野半太夫宛もりや次右衛門書状〕	子年3月9日	横継紙	1通	大坂より安太夫仕切新銀送り状	
別12-29-4-17	口上(つり銭送付添状)	子年3月15日	横継紙	1通	下舟尾庄屋→忠兵衛	
別12-29-4-18	〔茂平次宛さかいかや甚七用状〕	年未詳3月6日	横切紙	1通	木綿六本遣わず事について	(上書)「川口や茂平次様 さかいかや甚七より」
別12-29-4-19	〔小野半太夫宛松山わたや三郎右衛門書状〕	年未詳3月18日	横継紙	1通	十文字代受取 脇指を文四郎へ渡した件他	(上書)「長尾小野半太夫様 松山わた屋三郎右衛門」
別12-29-4-20	ニテトメノ事 現在之切字ノ事	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-29-4-21	〔書状等一括〕	年月日未詳		1包(4通)		別12-29-4-21-1~4一包 (包紙上書)「大坂より 備中長尾小野忠兵衛様 中国屋午兵衛」
別12-29-4-21-1	仕切状之事	亥年11月24日	縦継紙	1通	秋大豆代金 鍋屋久左衛門→小野半重郎	
別12-29-4-21-2	覚(大豆預かり状)	亥年3月5日	縦継紙	1通	夏大豆拾俵・秋大豆拾俵を預かり相庭を見合せ売払う旨を知らせる 鍋や久左衛門→小野半十郎	
別12-29-4-21-3	〔小野半太夫宛中国や午兵衛書状〕	年未詳2月9日	横継紙	1通	宮浦太郎右衛門舟の御状について	
別12-29-4-21-4	〔小野忠兵衛宛中国や午兵衛書状〕	年未詳2月9日	横継紙	1通	座敷を当月より借りた件及び座敷は四ツ宝銀壹貫六七百目で手ばなしそうだ その他	

別12-29-4-22	〔書状・覚類〕	年月日未詳		1括り(5通)		別12-29-4-22-1~5紙綴り一括り
別12-29-4-22-1	〔忠兵衛宛中川勘左衛門書状〕	年未詳3月14日	横切紙	1通	生鯛・白酒頂戴の礼状	(上書)「長尾村忠兵衛様 中川勘左衛門」
別12-29-4-22-2	覚(預かり銀勘定書)	子年3月14日	横切紙	1通	十右衛門→半大夫	
別12-29-4-22-3	〔代銀請取覚〕	年未詳3月14日	横切紙	1通	ふろ・付木代など 炭屋治兵衛→長尾半太夫	
別12-29-4-22-4	覚(代銀請取)	年未詳3月14日	横切紙	1通	はかね代 橋屋源介→長尾村半太夫	
別12-29-4-22-5	〔忠兵衛宛武部与惣右衛門書状〕	年未詳3月14日	横切紙	1通	家各名改の祝詞、初鯛頂戴に付き礼状	
別12-29-4-23	〔忠兵衛宛浅野十右衛門書状〕	年未詳3月17日	横切紙	1通	宮内錢別銀百匁、今日茂右衛門様方へ遣わしの事他	(上書)「忠兵衛様 浅野十右衛門」
別12-29-4-24	相場	年未詳3月10日	横継紙	1通	備中米・大豆・小麦・たね・水油他の相場報知 はまた屋七郎兵衛→小野忠兵衛	(上書)「小野忠兵衛様」
別12-29-4-25	覚(滞り銀送付状)	年未詳3月28日	横継紙	1通	十右衛門→半大夫	(上書)「半大夫殿 十右衛門」
別12-29-4-26	〔半大夫宛十右衛門用状〕	年未詳3月晦日	横切紙	1通	銀子送付状	(上書)「半大夫様 十右衛門」
別12-29-4-27	〔書状他一括〕	年月日未詳		1括り(3通)		別12-29-4-27-1~3紙綴り一括り
別12-29-4-27-1	相場	年未詳2月23日	横継紙	1通	備中米・大豆・小麦・たね・水油他の相場と綿実売払仕切状及び銀四百目を安大夫へ下したことの報知 はまた屋七郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-29-4-27-2	〔小野忠兵衛・小野半大夫宛備中宮浦利太夫書状〕	年未詳2月26日	横継紙	1通	種子を残らず売ったこと及びその直段について 綿実はよと屋と浜田屋の両所へ売ったこと 仕切銀の内訳他	
別12-29-4-27-3	〔小野半大夫宛淀屋兵衛(力)書状〕	年未詳2月20日	横継紙	1通	売却は安大夫に相談 銀子は安大夫に相渡す	
別12-29-4-28	覚(夫役人数書付)	年未詳3月14日	横切紙	1通		
別12-30	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(77通 1纏め2括り)		別12-30-1~80一袋 (袋上書)「閏四月 五月 六月 小手形」
別12-30-1	〔半大夫宛さゝ屋九郎兵衛用状〕	辰年5月24日	横切紙	1通	種油代銀勘定覚及び茄子のならつけを少々遣わず旨	
別12-30-2	覚(代銀受取)	辰年5月6日	横切紙	1通	宇和中羽千賀壹俵代 藤野屋重左衛門→長尾半太夫	
別12-30-3	〔長尾半大夫宛ささやおば書状〕	年月日未詳	横折紙	1通	つまさき重右衛門へ話しおいた一件について	(包紙上書)「長尾 半大夫殿 新町より ささやおば まいらせ候」
別12-30-4	〔長尾常右衛門宛戎屋六左衛門書状〕	年未詳閏4月6日	横継紙	1通	御申越の厚紙帖は使に渡したこと及びちり紙も不足二付き延引になっていたが買い遣わず	(上書)「長尾常右衛門様 戎屋六左衛門より 御報 松山より」
別12-30-5	〔長尾半大夫宛ささやおば用状〕	年未詳5月25日	堅切紙	1通	ふちかた米此人にわたす件依頼	
別12-30-6	〔半大夫宛伴右衛門用状〕	年月未詳16日	横切紙	1通	御約束の米壹俵此者に御かし下さるべく	
別12-30-7	覚(米代銀請取)	年未詳5月26日	横切紙	1通	ひのや安右衛門→平田村佐七	
別12-30-8	〔代銀書上〕	年未詳5月28日	横継紙	1通	手桶わく、こえたこ、こえひしゃく代他 平介→宛名なし	
別12-30-9	覚(代金請取)	年未詳5月26日	横切紙	1通	丁子屋九郎太夫→山田佐野七郎	
別12-30-10	〔小野半大夫宛山田左之七書状〕	年未詳5月3日	横継紙	1通	竹の子を十二三本とかたひら代銀五拾匁を今朝送ったこと	(上書)「小野半大夫様 山田左之七」
別12-30-11	〔半大夫宛善左衛門用状〕	卯年9月22日	堅切紙	1通	新銀拾匁借用願	
別12-30-12	〔小野半大夫宛波太右衛門用状〕	年未詳5月7日	横切紙	1通	東藤右衛門「無視義出来」に付き銀百目の借用願	(上書)「小野半大夫様 同波太右衛門 人々御中」
別12-30-13	覚(代銀勘定書)	辰年口月27日	横切紙	1通	盆かり代他 左之七→半大夫	
別12-30-14	〔半大夫宛茂左衛門用状〕	年未詳5月8日	横切紙	1通	不叶入用の事に付き銀九拾匁借用願	(上書)「半大夫様 茂左衛門」
別12-30-15	覚(銀受取)	年未詳閏4月6日	横切紙	1通	かゝの屋吉兵衛→宛名なし	
別12-30-16	覚(米五俵受取)	辰年6月12日	横切紙	1通	八田部屋加兵衛→ほこしま武兵衛	
別12-30-17	覚(納米請取)	辰年6月12日	横継紙	1通	大坂屋多兵衛→長尾半太夫	
別12-30-18	覚(数量書付)	年月日未詳	横切紙	1通	くり綿数量カ	
別12-30-19	〔半大夫宛佐之七用状〕	年未詳7月1日	横切紙	1通	いな巻籠の礼及び錢受取の報知	(上書)「半大夫様 佐之七様」
別12-30-20	〔半大夫宛伴右衛門用状〕	年未詳6月28日	横切紙	1通	小遣錢入用に付き拾匁借用願	
別12-30-21	〔半大夫宛茂陳書状〕	年未詳5月29日	横切紙	1通	村祈禱のため錢五十匁請求及び親父様の様子伺い	
別12-30-22	覚(頼銀入銀書付)	年未詳3月17日	横切紙	1通	享保九年次郎分頼銀の入銀書付	
別12-30-23	覚(代銀受取)	辰年5月26日	堅切紙	1通	脇指棒尽(力)手間代 六郎兵衛→長尾半太夫	
別12-30-24	覚(鯉ぶし代金書付)	辰年5月18日	横継紙	1通	藤野屋→小源次	
別12-30-25	覚(代金書付)	年未詳10月17日	横継紙	1通	もん付はりかへ代他 中国や平兵衛→小野半太夫	
別12-30-26	〔長尾村常右衛門宛戎屋六左衛門書状〕	年未詳5月2日	横継紙	1通	ちり、厚紙積下しの添状 厚紙は外二而買い遣わず旨を知らせる	
別12-30-27	〔小野半大夫宛越前屋五右衛門書状〕	年未詳6月7日	横切紙	1通	奉代歩銀の余り返銀の受取と礼	
別12-30-28	覚(酒代清算書)	年未詳6月9日	横切紙	1通	柳や→半大夫	
別12-30-29	覚(米代請取)	辰年5月21日	横継紙	1通	ひろしま茂兵衛→長尾村半太夫・同善右衛門	
別12-30-30	覚(米代銀清算書)	年未詳6月9日	横切紙	1通	坂本や治右衛門→長尾善右衛門	
別12-30-31	覚(代金請取)	辰年6月4日	横継紙	1通	丁子や九郎大夫→山田佐之七	
別12-30-32	覚(代金勘定書)	年未詳5月17日	横切紙	1通	三寸式百本他 権兵衛→半大夫	

別12-30-33	〔代金受取書〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-30-33-1~2巻き込み一纏め
別12-30-33-1	覚(代金受取)	年月日未詳	横切紙	1通	くわ、下皿代	宛名・差出人不詳
別12-30-33-2	覚(代金請取)	年未詳5月4日	横切紙	1通	油下皿代 中や権兵衛→五六	
別12-30-34	〔米受取〕	辰年6月9日	横切紙	1通	米七斗五升受取 およし→半太夫	
別12-30-35	覚(代金勘定書)	辰年6月21日	横切紙	1通	益気湯・黒砂糖・白砂糖 薬や善助→半太夫	
別12-30-36	〔長尾村半太夫宛ひろしまや茂兵衛用状〕	辰年6月20日	横切紙	1通	米代を錢で送った事	(上書)「長尾村半太夫様 ひろしまや茂兵衛 新町より」
別12-30-37	覚(研上代金請取)	辰年7月1日	堅切紙	1通	国重脇指研上げ代 研屋半介→小野半太夫	
別12-30-38	〔半太夫宛半十郎用状〕	年未詳6月29日	横切紙	1通	昨日銀百目ささやへ渡し、都合九百目であること	(上書)「長尾半太夫様 西国や半十郎より」
別12-30-39	覚(返銀明細)	年未詳6月24日	横切紙	1通	詰徳り代 舟尾→半太夫	
別12-30-40	〔長尾村半太夫宛西国屋半十郎用状〕	年未詳6月28日	横継紙	1通	昨日せに六百目御受取の由は了承 又今日式百目を送る だちは定りの通り其元様より渡してほしい	(上書)「長尾村半太夫様 西国屋半十郎」 切封保護の為SILティッシュで包む
別12-30-41	覚(米代金請取)	辰年6月21日	横切紙	1通	ひろしま茂兵衛→長尾村半太夫・善右衛門	
別12-30-42	〔半太夫宛藤右衛門書状〕	年未詳6月21日	横切紙	1通	帳面銀子共差上添状	(上書)「半太夫様 藤右衛門」
別12-30-43	〔さゝ屋半太夫宛西国屋半十郎用状〕	年未詳6月27日	横継紙	1通	六百目遣わすについての添状	(上書)「さゝ屋半太夫様 西国屋半十郎より」
別12-30-44	〔半太夫宛ささやおば用状〕	年未詳6月27日	横切紙	1通	小つかい銀百七十八匁ほど御こし下さる様に 四五十匁は一両日のうち、残りは少々おそくてもくるしからず	
別12-30-45	覚(くり綿受取)	年未詳6月13日	横切紙	1通	西国屋半十郎→長尾半太夫	
別12-30-46	覚(代金勘定書)	辰年6月23日	横切紙	1通	人參、鯉ぶし代 一之(カ)心→半太夫	
別12-30-47	〔長尾半太夫宛ささや九郎兵衛書状〕	年未詳6月18日	横継紙	1通	さばは市助の所に尋ねに遣わしたが当町には無かったので 半太夫の「みせ」へ使いを送った	(上書)「長尾半太夫様 ささや九郎兵衛」
別12-30-48	〔小源次宛勢太右衛門書状〕	年未詳7月9日	横切紙	1通	錢廿拾匁借用依頼	(上書)「小源次様 勢太右衛門」
別12-30-49	〔長尾村半太夫宛西国屋半十郎用状〕	年未詳7月8日	横切紙	1通	とりあえず百目遣わすこと及び又々たまり次第御入用なら遣わす	(上書)「長尾村半太夫様 西国屋半十郎」
別12-30-50	〔小野半太夫宛藤野屋重左衛門用状〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-30-50-1~2紙綴り一括り
別12-30-50-1	覚(銀請取)	辰年7月12日	横継紙	1通	藤野屋重左衛門→小野半太夫	
別12-30-50-2	〔小野半太夫宛ふしのや十左衛門用状〕	年未詳7月12日	横継紙	1通	千賀代共に合せて五百匁ほどの借金願	(上書)「小野半太夫様 ふしのや十左衛門」
別12-30-51	覚(代銀請取)	年未詳7月12日	横切紙	1通	油・すいか代 さゝ屋九郎兵衛→半太夫	
別12-30-52	覚(銀子受取)	辰年7月5日	横継紙	1通	大坂屋→武兵衛	
別12-30-53	〔小野半太夫宛助八右衛門用状〕	年未詳7月8日	横切紙	1通	盆前の小払い難儀に付き三拾匁の無心願	(上書)「小野半太夫様 助八右衛門」
別12-30-54	〔半太夫宛茂左衛門用状〕	年未詳7月8日	横切紙	1通	約束の三百五拾匁、此者に御渡し下さるべく	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-30-55	〔小野半太夫宛山田佐之七書状〕	年未詳7月10日	横折紙	1通	公儀より山北山南十貫匁銀掛りは高割りになり、私分と貴公分共に銀百匁ほど出したので下さる様に 大庄屋より銀では善悪見分ケがたいので七十五文銭にて寄せる様にふれがあった他	(上書)「小野半太夫様 山田佐之七」
別12-30-56	〔寛正宛茂陳書状〕	年未詳7月6日	横切紙	1通	盆の私が貞右衛門方共三百目ばかりあると思うので御世話を願う	(上書)「寛正様 茂陳 用書」
別12-30-57	〔半太夫宛半十郎書状〕	年未詳7月12日	横継紙	1通	御親父様への見舞 くり綿代銀清算について	(上書)「長尾村 小 半太夫様 西国屋半十郎より」
別12-30-58	〔半太夫宛善左衛門用状〕	年未詳7月13日	堅切紙	1通	廿五匁借用願	
別12-30-59	〔長尾又三郎宛西浦惣右衛門書状〕	年未詳7月10日	横切紙	1通	肴御用の書付の通り調進 鯛、ころ代銀請取	(上書)「長尾又三郎様 西浦惣右衛門」
別12-30-60	〔半太夫宛伴右衛門用状〕	年未詳7月12日	横切紙	1通	錢廿匁の請求	
別12-30-61	〔長尾半太夫宛さゝ屋おば用状〕	年未詳7月6日	横切紙	1通	米壺たん此馬に乗せて御こし下さる様に	
別12-30-62	〔某書状追伸〕	年月日未詳	横切紙	1通	八田部ちりめん、かの子を遣わした きる物は盆に調える由を申ししている	
別12-30-63	覚(代金請取)	辰年7月	横切紙	1通	かせ、さは代 中屋権兵衛→長尾半太夫	
別12-30-64	〔小野半太夫宛同政右衛門用状〕	年未詳7月11日	横切紙	1通	御親父様の御気色伺い及び錢廿匁借用願	(上書)「小野半太夫様 同政右衛門」
別12-30-65	覚(米三俵受取)	辰年7月10日	横切紙	1通	さぬきや次兵衛→小源治	
別12-30-66	〔田辺又三郎宛惣右衛門書状〕	年未詳7月8日	横継紙	1通	たい、ころ鯛代金を請取り清算した旨の報知	(上書)「田辺又三郎様 としま屋惣右衛門」
別12-30-67	〔小源次宛善左衛門用状〕	年未詳7月10日	横切紙	1通	廿五匁借用願	
別12-30-68	〔さゝや半太夫宛くらしきや徳兵衛用状〕	年未詳7月6日	横切紙	1通	米壺俵十月切での借用願	(上書)「さゝや半太夫様 くらしきや徳兵衛」
別12-30-69	〔夫賃明細書及び清算銀送付添状〕	辰年7月5日	横継紙	1通	又三郎→半太夫	
別12-30-70	〔小野半太夫宛書状類〕	年月日未詳		1括り(10通)		別12-30-70-1~10紙綴り一括り
別12-30-70-1	〔小野半太夫宛吉加仙安書状〕	年未詳7月11日	堅紙	1通	中元の祝儀として白銀壺包、肴壺籠を贈られた礼状	(上書)「小野半太夫様 吉加仙安」
別12-30-70-2	〔小野半太夫宛城貞円書状〕	年未詳7月11日	堅紙	1通	中元の嘉儀として銀壺包百目・佳肴一籠を贈られた礼状	(上書)「小野半太夫様 城貞円」
別12-30-70-3	〔小野半太夫宛野上寿齋書状〕	年未詳7月11日	堅紙	1通	盆の御祝儀の素麵壺籠と白銀壺包を贈られた礼状	(上書)「小野半太夫様 野上寿齋より」
別12-30-70-4	〔長尾村半太夫宛広三(カ)五左衛門書状〕	年未詳7月11日	横継紙	1通	孟蘭盆嘉儀として砂糖二曲・素麵一鉢・鯉節十を贈られた礼状	(包紙上書)「長尾村半太夫殿 広三(カ)五左衛門」

別12-30-70-5	[小野半太夫宛高田宗竹書状]	年未詳7月11日	豎紙	1通	白銀百五拾目鮮鯛壱尾の礼状	(上書)「小野半太夫様 高田宗竹 回章」
別12-30-70-6	[弥五郎宛貞円用状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	盆後の魚の件について	(上書)「弥五郎様 貞円」
別12-30-70-7	[小野小源治宛柴野瀧右衛門用状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	孟蘭盆祝儀として米一鉢を受け取った礼	切封(上書)「小野小源次様 柴野瀧右衛門 御報」
別12-30-70-8	[おみや宛あね書状]	年月日未詳	横継紙	1通	きる物代おこし下された礼など	
別12-30-70-9	[小野半大夫宛堀源五郎書状]	年未詳7月11日	豎紙	1通	盆祝儀として鰹十節、素麺壱器受納の礼と忠兵衛病氣御見舞のことなど	(上書)「小野半太夫様 堀源五郎」
別12-30-70-10	[代金受取]	年未詳7月11日	横切紙	1通	文二きる物代銀百目の受取 あね→おみや	
別12-30-71	覚(代銀勘定書)	辰年7月	横継紙	1通	油代不足分・種油・鯖代他 ささや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-30-72	[長尾半太夫宛ささや九郎兵衛用状]	年月未詳3日	横切紙	1通	塩をと八屋蔵の軒下にあずけているので明日取りに来る様に	(上書)「長尾半太夫様 ささや九郎兵衛」 切封保護の為SILティッシュで包む
別12-30-73	覚(代銀勘定書)	辰年6月20日	横継紙	1通	山廻袖壱反、茶さや壱反代 いつみや勝兵衛→小野忠兵衛	
別12-30-74	[半太夫宛惣右衛門用状]	辰年7月2日	横切紙	1通	銭五拾匁の借用願	
別12-30-75	[半太夫宛茂左衛門用状]	年未詳閏4月7日	横切紙	1通	左之七殿が御越になられた由、用事があるので夕方伺う昨夜金子受取の事	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-30-76	[小野半大夫宛鶴見定右衛門書状]	年未詳後卯(閏4)月25日	横切紙	1通	立身を心掛けるも拙者身上の儀はかばかしく埒明かずのこと他	(上書)「小野半大夫様 鶴見定(寛力)右衛門 貴酬」
別12-30-77	覚(くり綿受取)	辰年5月1日	横切紙	1通	西国屋半十郎→半太夫	
別12-30-78	[長尾半太夫宛ささや九郎兵衛書状]	年未詳5月14日	横継紙	1通	肴の調達ができないので使を返すが万一調えることができればこちらから持たせ遣わす ちり紙、厚紙は使いに持たせた	
別12-30-79	[おの半太夫宛おくえ助はは用状]	年月日未詳	豎切紙	1通	銭廿五匁の借金願	
別12-30-80	[半太夫宛伴右衛門用状]	年未詳5月6日	横切紙	1通	先日約束した大豆壱斗借用願	(上書)「半太夫様 伴右衛門」
別12-31	[書状書類一括]	年月日未詳		1袋(9通)		別12-31-1~9一袋(袋上書)「延享元年 子十二月八日部源右衛門 諸指図書付入」
別12-31-1	[山田佐之七・小野小源治宛堀源右衛門書状]	子年12月7日	横継紙	1通	舟尾銀請取覚	(上書)「山田佐之七様 小野小源治様 堀源右衛門 御報」
別12-31-2	[山田佐之七宛堀源右衛門書状]	年未詳12月29日	横継紙	1通	綿屋利銀・舟尾手形・指御算用帳の請取報知	(上書)「山田佐之七様 堀源右衛門」
別12-31-3	[繰綿取引書付]	亥年11月 亥年11月4日	横継紙	1通	新町笹屋小源治→八田部新助、長尾忠兵衛・小源二→八田部新助の2枚が継がれている	
別12-31-4	覚(銀子請取)	子年11月27日	横継紙	1通	堀源右衛門→小野忠兵衛	
別12-31-5	覚(繰綿代銀請取と繰綿預かり証)	癸亥年12月8日	横継紙	1通	ささや小源次→堀新助	
別12-31-6	[山田佐之七・小野小源次宛堀源右衛門書状]	年未詳12月5日	横継紙	1通	妙清の借金について、土地は忠兵衛方へ正銀は私方へ、ということの確認	(上書)「山田佐之七様 小野小源治様 堀源右衛門 御報」
別12-31-7	[山田佐之七宛堀源右衛門書状]	年未詳12月26日	横継紙	1通	忠兵衛取次銀の内へ入金銀壱貫四百七拾目貳分の請取報知	
別12-31-8	覚(銀子請取)	子年12月4日	横継紙	1通	小野忠兵衛殿取次貸銀の請取 堀源右衛門→山田佐之七	
別12-31-9	覚(銀子請取)	子年12月18日	横継紙	1通	堀源右衛門→山田佐之七	
別12-32	[庚戌年中大坂三井手形]	年月日未詳		1袋(11通)		別12-32-1~11一袋(袋上書)「庚戌年中 大坂三井手形入」
別12-32-1	仕切状之事	亥年2月27日	豎継紙	1通	小麦六俵、種子拾七俵の仕切状 児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-32-2	覚(小野忠兵衛殿指図残り勘定銀書付)	年未詳2月4日	横継紙	1通	三井用介→児嶋屋助右衛門	
別12-32-3	[小野忠兵衛宛三井歩助用状]	年未詳正月12日	横切紙	1通	旧冬銀子受取とふくさ代他三匁ふそくの報知	「追啓」となっている
別12-32-4	[小野忠兵衛宛三井利助書状]	年未詳2月28日	横継紙	1通	武助方より差下しの品の不足銀について 本紅壱疋船頭長太夫便にて差下しの報知他	(包紙上書)「備中長尾 小野忠兵衛様 三井利助 自大坂」
別12-32-5	覚(代銀請取)	年未詳2月28日	横継紙	1通	小野忠兵衛分長尺本紅壱疋代銀 利助→船頭長太夫	
別12-32-6	覚(代金書付)	年未詳9月29日	横折紙	1通	くんない・か・もん代・ふくさ代他 三井歩助→小野忠兵衛	
別12-32-7	覚(代銀勘定書)	年未詳4月23日	横折紙	1通	さらし、縮他の代銀を児嶋屋より受取り指図十匁三分返上の旨を伝える 三井歩助→小野忠兵衛	
別12-32-8	[小野忠兵衛宛歩助書状]	年未詳8月1日	横継紙	1通	緞子の紋について及び蚊帳誂えの件	
別12-32-9	[小野忠兵衛宛三井歩助書状]	年未詳2月5日	横折紙	1通	上納銀百七十七匁を宮浦助九郎より受取った 蚊帳地が延引に及んだが今般漸く差下す件他	
別12-32-10	[小野忠兵衛宛三井歩助用状]	年未詳4月23日	横継紙	1通	指下しの代銀子は児嶋屋より受取った旨及び別に指図勘定書を見てくれる様に	
別12-32-11	[忠兵衛宛歩介書状]	年未詳9月10日	横継紙	1通	蚊帳地は未だ索められないので手前所持の内から送る 反物の相場について他	
別12-33	[小野忠兵衛宛書状外一括]	年月日未詳		1袋(2括り)		別12-33-1~2一袋(袋上書)「享保十四酉年 方々書状入 くら敷 山田 ふか(布賀)」

別12-33-1	[小野忠兵衛宛書状外一括]	年月日未詳		1括り(8通)		別12-33-1-1~8紙綴り一括
別12-33-1-1	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳2月28日	横継紙	1通	材木代銀清算済の件、旧冬残米其他の儀及び玉嶋御役所役人中交代の知らせ共、委細承知	
別12-33-1-2	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳3月26日	横継紙	1通	くりわたの無心願	
別12-33-1-3	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳3月26日	横継紙	1通	次助の買った木類の代銀支払いについて、漬蔵の御届があるのなら漬桶を送ってほしい、その他	
別12-33-1-4	覚(米預り証)	申年11月26日	横切紙	1通	小野忠兵衛→定右衛門	
別12-33-1-5	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳3月26日	横継紙	1通	残米売払代銀を送るのならば心元ないのでもう一人遣わしてほしい 又玉嶋大坂屋より松山大坂屋へは為替手形で遣わす様依頼	
別12-33-1-6	覚(納米代銀清算書)	申年11月26日	横折紙	1通	長尾村小野忠兵衛→布賀御役所鶴見定右衛門	
別12-33-1-7	覚(納米売払代銀書付雛形)	酉年	横継紙	1通		付紙あり
別12-33-1-8	覚(納米代銀清算書付)	申年11月26日	横継紙	1通	小野忠兵衛→拙者	
別12-33-2	[小野忠兵衛宛書状外一括]	年月日未詳		1括り(7通2包)		別12-33-2-1~9紙綴り一括
別12-33-2-1	[小野忠兵衛宛松森平介書状外一括]	年月日未詳		1包(4通)		別12-33-2-1-1~2一包 (包紙上書)「長尾村 小野忠兵衛様 松森平介 人々御中」
別12-33-2-1-1	覚(米送付添状)	年未詳3月2日	横切紙	1通	米三拾九俵送付の旨と運ちん、敷しき共渡す様に依頼 はたこ屋浅右衛門→長野ノ半十郎	
別12-33-2-1-2	[小野忠兵衛宛松森平介書状]	年未詳3月2日	横折紙	1通	去年加地子米を遣わそうと思ったが一ノ口水門が開かず延引になっていたが今日三拾九俵を遣わす 年貢直段がいまだ極まらないが極まり次第算用する	
別12-33-2-1-3	[忠兵衛宛平介用状]	年未詳3月3日	横切紙	1通	運賃・問屋口銭の支払い依頼	
別12-33-2-1-4	覚(米請取及び船ちん蔵しき支払い書付)	己酉年3月2日	横切紙	1通	長尾村さゝや伊兵衛→松森平助	裏に追手書あり
別12-33-2-2	[長尾村忠兵衛宛役所用状]	年未詳3月29日	横継紙	1通	御普請御用銀五百目来朔迄に上納のこと	
別12-33-2-3	[御役所宛長尾村忠兵衛用状]	年未詳3月29日	横切紙	1通	御普請御用銀指上承知のこと	
別12-33-2-4	[小野忠兵衛宛山崎屋治右衛門書状]	年未詳11月9日	横継紙	1通	すきや見物の件とてなし方等について	(包紙上書)「長尾 小野忠兵衛様 山崎屋治右衛門 几下」(包紙裏書)「用事申遣し候早々 御とゞけ可被下候 倉敷」
別12-33-2-5	[小野半太夫宛書状外一括]	年月日未詳		1包(2通)		別12-33-2-5-1~2一包 (包紙上書)「鰐屋八十郎 小野半太夫様 備中長尾二而」
別12-33-2-5-1	[小野半太夫宛つば屋八十郎書状]	年未詳正月19日	横継紙	1通	刀を受取ったこと及び「ふち」は七ノ子もよいが急には出来ないので鶴のふちの取合せがよいと思う 廿五六日頃に出来あがればお返しする	
別12-33-2-5-2	[小野忠兵衛宛児島屋助右衛門書状]	年未詳正月13日	横折紙	1通(2枚)	備前蔵米外商品相庭を知らせる 上印種式拾五俵請取	小書付あり「十四日水油貳百匁」
別12-33-2-6	[小 忠兵衛宛山さき屋治右衛門書状]	年未詳3月21日	横折紙	1通	玉屋藤右衛門方のすき屋見物の件について	
別12-33-2-7	[玉[]右衛門宛次郎右衛門書状]	年未詳3月17日	横継紙	1通	すきや見物の招請について	
別12-33-2-8	[山治宛玉藤書状]	年未詳3月19日	横切紙	1通	大島屋が廿三三四日は客来の為指合とのこと それを過ぎれば勝手次第に御入来なさる様	(上書)「山治様 貴下 玉藤」
別12-33-2-9	[小野忠兵衛宛山さき屋治右衛門書状]	年未詳3月26日	横継紙	1通	廿九日宮内参詣の際廿八日水江にて夕飯をあげるかどうか廿八日朝かこき丁人足四人の手配依頼 文末に「山崎や治右衛門殿御状壱封遣申候」の書付あり	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七 机下」(包紙上書)「長尾 小野忠兵衛様 山さき屋治右衛門」(包紙裏書)「用事申遣候早々御とゞけ可被下候」
別12-34	[小手形類]	年月日未詳		1袋(10通1纏め)		別12-34-1~11一袋 (袋上書)「午とし 役目小手形入 小麦わら代手形 飢人ふち米代手形」
別12-34-1	口上(しち御渡願)	年月未詳28日	横切紙	1通	五左衛門→半太夫	
別12-34-2	覚(賃銀支払依頼)	年未詳3月22日	横切紙	1通	爪崎権七→忠兵衛	
別12-34-3	[一ノ口御普請人足日用銀請求書付]	午年10月18日	横切紙	1通	勢太右衛門→半太夫	
別12-34-4	[小麦わらこも代銀他請求書付]	(午年)	横切紙	1通		
別12-34-5	[御役所御用小麦わら代請求書付]	午年4月17日	横切紙	1通	勢太右衛門→半太夫	
別12-34-6	覚(人足賃書付)	年未詳4月22日	横切紙	1通	爪崎権七→忠兵衛	
別12-34-7	[飢扶持・人足日用代請求書付]	午年4月16日	横切紙	1通	勢太右衛門→半太夫	
別12-34-8	[半太夫宛勢太右衛門用状]	午年4月9日	横切紙	1通	飢人への扶持請求	
別12-34-9	[半太夫宛勢太右衛門用状]	年未詳7月25日	横切紙	1通	御用小麦藁代請求	
別12-34-10	[半太夫宛勢太右衛門用状]	年未詳6月15日	横切紙	1通	人足日用代請求	
別12-34-11	[午ノとし手形一括]	午年		1纏め		26枚を一纏めとし、SILティッシュで包む「福田」の印あり
別12-35	[小入用手形類]	元文4年		1袋(25通)		別12-35-1~25一袋 (袋上書)「元文四年 未年 小入用手形入」

別12-35-1	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	さかな・酒・す代	
別12-35-2	覚(代銀勘定書)	未年10月5日	横切紙	1通	番こや藁代・ほしき・ゑんさ代「夫五兵衛渡」の書付あり	
別12-35-3	覚(長木代銀書付)	未年9月14日	横切紙	1通	権助分杭木 差出人不詳→さゝ屋小兵衛	
別12-35-4	覚(池樋入用書付)	年未詳4月13日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-35-5	覚(代銀勘定書)	年未詳正月24日	横切紙	1通	鳥・鯉・玉嶋買物・かつおぶし代他「右者永尾善太夫様御出之時」「未正月廿五日・夫五兵衛渡ス」の書付あり	
別12-35-6	覚(板代書付)	年未詳6月10日	横切紙	1通	中屋→宛名なし	(裏書)「水門板入用 十八文 八十介 釘代四分四厘」
別12-35-7	覚(代金・布セ外勘定書)	未年7月7日	横継紙	1通	酒代・両寺布セ代	
別12-35-8	[善太夫様御出時酒代書付]	未年2月17日	縦切紙	1通	「此分五月十六日夫五兵衛渡ス」の書付あり	
別12-35-9	覚(代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通	長四本代 差出人不詳→忠兵衛	
別12-35-10	覚(代銀勘定書)	年未詳2月10日	横継紙	1通	如蓮代 八郎右衛門→小兵衛	
別12-35-11	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	釘・板代他 八郎右衛門→小兵衛	
別12-35-12	覚(代銀勘定書)	未年10月20日	横切紙	1通	さかな・酒・くわし・大こん・す代「夫五兵衛渡」の書付あり	
別12-35-13	覚(長崎樋繕入用書付)	未年6月2日	横切紙	1通	次七→八郎右衛門	前欠
別12-35-14	[忠兵衛宛安兵衛他2名用状]	未年8月14日	横切紙	1通	湯神楽入用文銀錢八十匁を五兵衛へ渡す様に依頼 安兵衛・勢太右衛門・長之丞→忠兵衛	
別12-35-15	覚(代銀書付)	未年10月26日	横切紙	1通	諸白代 番や→五兵衛	
別12-35-16	覚(代銀勘定書)	年未詳7月1日	横切紙	1通	「組衆切レ所見分の時分」入用勘定としてさかな・酒代他「夫長助渡ス」の書付あり	
別12-35-17	覚(代銀勘定書)	年未詳11月4日	横切紙	1通	くさ代・作料他「夫長助渡」の書付あり 差出人不詳→忠兵衛	
別12-35-18	[代銀勘定書]	未年11月28日	横折紙	1通	肴・酒代他「夫五兵衛渡ス」の書付あり	
別12-35-19	[十一月五日納入用勘定書]	未年11月5日	横切紙	1通	酒・肴代他「未十一月六日 夫五兵衛」の書付あり	
別12-35-20	[未十月廿五日納入用勘定書]	未10月25日	横切紙	1通	酒・さかな・大こん・くわし代他「夫五兵衛渡」の書付あり	
別12-35-21	覚(三本てつき代銀書付)	未年11月3日	横切紙	1通	かちや銀右衛門→長尾長之丞	
別12-35-22	[十一月廿六日納入用勘定書]	年未詳11月26日	横折紙	1通	酒・さかな代他「此分夫五兵衛渡ス」の書付あり	
別12-35-23	[代銀勘定書]	未年11月16日	横切紙	1通	酒・さかな・大こん・くわし代「未十一月十六日 夫五兵衛渡」の書付あり	
別12-35-24	割入用・納入用	未年12月8日	横折紙	1通	酒・肴・とりなど代銀勘定書「夫五兵衛渡ス」の書付あり	
別12-35-25	[未十月六日納代銀勘定書]	未年10月6日	横切紙	1通	「夫五兵衛渡ス」の書付あり	
別12-36	[酉年小入用類]	年月日未詳		1袋(3纏め29通)		別12-36-1~32-1袋 (袋上書)「酉年小入用日記」
別12-36-1	覚(代銀書付)	酉年12月1日	横切紙	1通	ミの紙代 さゝや→宛名なし	
別12-36-2	覚(代銀勘定書)	年未詳11月29日	横切紙	1通	なわ・小杓・釘代他 大こくや→五兵衛	
別12-36-3	小入用方覚	酉年12月1日	横切紙	1通	新俵・縄・竹代他 理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-4	覚(村入用分代銀勘定書)	年未詳12月1日	横切紙	1通	言寸五歩 百本 四寸五本代他 かとや幸八→庄や安兵衛	
別12-36-5	覚(六兵衛役入代銀書付)	酉年12月19日	横継紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-6	覚小入用方之義也	癸酉年2月13日	横切紙	1通	利五右衛門→忠兵衛	
別12-36-7	覚(各種札送付依頼)	年月日未詳	横切紙	1通	言分 五分 言匁札の送付依頼 大工や→小兵衛	
別12-36-8	覚(小ノ助七・長尾忠兵衛分年貢銀請取)	年未詳12月26日	横継紙	1通	多兵衛→宛名なし	
別12-36-9	小入用方覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-36-9-1~2-1纏め
別12-36-9-1	小入用方覚	酉年11月2日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-9-2	[小入用方覚]	酉年11月2日	横切紙	1通	丁な・鋏代 理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-10	小入用覚	戌年6月13日	横継紙	1通	高瀬通水門板式枚代・三ツ頭樋蓋仕替作料他 理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-11	覚(代銀書付)	酉年2月26日	横切紙	1通	五兵衛出役代 里五右衛門→忠兵衛	
別12-36-12	小入用方	壬申年12月30日	横継紙	1通	世話やき手伝賃・蠟燭代他 理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-13	口上(雇人足代書付)	酉年2月4日	横切紙	1通	利五右衛門→忠兵衛	
別12-36-14	[保頭給など書上]	申年12月30日	横切紙	1通	利五右衛門→忠兵衛	
別12-36-15	覚(玉しま水門普請人足代書付)	年未詳2月3日	横切紙	1通	利五右衛門→忠兵衛	
別12-36-16	覚(村入用長木書付)	酉年正月30日	横切紙	1通	大黒屋長五郎→宛名なし	
別12-36-17	小入用かた覚	酉年7月10日	横切紙	1通	五尺柱貳拾本代他 里五右衛門→忠兵衛	
別12-36-18	小入用覚	癸酉年4月26日	横切紙	1通	玉嶋火消行入用他 利五右衛門→忠兵衛	
別12-36-19	覚小入用方	癸酉年2月30日	横継紙	1通	大縄・石代・雇賃他 理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-20	小入用方覚	酉年2月19日	横切紙	1通	大内砂留石垣つき雇賃他 里五右衛門→忠兵衛	
別12-36-21	覚(虫送り入用)	酉年7月21日	横折紙	1通	ほねおり料、帳紙、世話焼人中保頭共酒代他 世話焼人中八平治外9名→庄屋	

別12-36-22	小入用覚	癸酉年正月30日	横継紙	1通	ふとん・松木・舟賃他 理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-23	覚(人足代金書付)	酉年4月9日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-36-24	覚(代銀書上)	癸酉年5月28日	横切紙	1通	五尺杭・生ろう・松明代他 利五右衛門→忠兵衛	
別12-36-25	覚小入用方	癸酉年3月19日	横継紙	1通	三ツ頭樋繕入用・三ツ頭石垣雇賃他 理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-26	[小入用覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-36-26-1に別12-36-26-2が巻き込まれている
別12-36-26-1	小入用覚	癸酉年5月4日	横切紙	1通	大八寸釘・五寸釘・大工賃他 里五右衛門→忠兵衛	
別12-36-26-2	小入用	癸酉年5月4日	横切紙	1通	五尺杭三拾本代 里五右衛門→忠兵衛	
別12-36-27	覚(代銀勘定書)	酉年9月3日	横切紙	1通	五尺杭・縄・丁な鍬先かけ代他 里五右衛門→忠兵衛	
別12-36-28	覚(番小屋直し入用勘定書)	酉年10月9日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-36-29	覚小入用方	酉年10月9日	横切紙	1通	九尺物柱・杭木代 里五右衛門→忠兵衛	
別12-36-30	[忠兵衛宛理五右衛門用状]	酉年10月29日	横切紙	1通	十月九日請取の内一筆杭木代遅れに付、つけ申さず、御付下さる可く	
別12-36-31	[小入用覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-36-31-1に別12-36-31-2が巻き込まれている
別12-36-31-1	小入用かた覚	酉年11月13日	横切紙	1通	石つき手間賃他 理五右衛門→忠兵衛	
別12-36-31-2	[道作り代銀]	年未詳11月11日	横切紙	1通		
別12-36-32	小入用覚	酉年12月14日	横継紙	1通	薦僧泊りふとん賃他 理五右衛門→忠兵衛	
別12-37	[入用小書付]	年月日未詳		1袋(1袋62通仮2冊1綴3纏め)		別12-37-1~69一袋(袋上書)「入用小書付 此分かひ申ましく候」(袋裏書墨筆抹消)「宝暦六子歳 但去亥割後共二役用方 小入用 小付入」
別12-37-1	[子年通]	年月日未詳		1袋(仮1冊1通)		別12-37-1-1~2一袋(袋上書)「子年通 笹屋小兵衛御本家様」
別12-37-1-1	宝暦六子 よろつ通 笹屋小兵衛 御本家様	宝暦6年正月4日~12月29日	美・横長	仮1冊		
別12-37-1-2	[代金勘定書]	年月日未詳	15.9×14.5	1通	扇子代他	(裏面)「御油所 篠屋源太郎」の木印あり 袋の転用力
別12-37-2	[小入用覚 仮綴]	(亥)年12月28日~亥年12月29日		1綴	申の木切代請求書 安兵衛・弥左衛門→理平次 小入用方の分覚 理五右衛門→小野忠兵衛	文書右端を糊で仮綴
別12-37-3	[小入用方書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-37-3-1に別12-37-3-2が巻き込まれている
別12-37-3-1	小入用方覚割後ノ分	亥年12月28日	横継紙	1通	舟尾百姓衆相談ニ被参候時分宿入用 川東火けし出かけ入用他 里五右衛門→小野忠兵衛	
別12-37-3-2	[小野忠兵衛宛両庄屋口上]	亥年12月13日	横切紙	1通	小入用の節明儀九十一儀算用違いの報知	
別12-37-4	借用申手形之事	宝暦5年12月	縦紙	1通	惣代借主理五右衛門・弥三郎・重郎兵衛→忠兵衛	
別12-37-5	覚(年貢書付)	宝暦5年12月24日	横継紙	1通	名主十四郎→長尾忠兵衛	
別12-37-6	覚(納租勘定書)	年未詳6月22日	横切紙	1通	庄屋→宛名なし	
別12-37-7	[年貢代銀書付]	年月日未詳	横切紙	1通	五俵四升三合九勺御年貢 代百三拾六匁九分九厘	
別12-37-8	宝暦四戌年 田地預ケ取米覚	戌年12月21日	美・横長	仮1冊	上舟尾村文七→小野忠兵衛	
別12-37-9	覚(亥ノ御年貢米請取)	年未詳3月6日	横継紙	1通	かゝ屋(力)多兵衛→宛名なし	
別12-37-10	覚(銀子請求書)	亥年12月	横切紙	1通	すへ村庄屋奥八→小野忠兵衛	
別12-37-11	覚(代銀清算書)	子年2月24日	横継紙	1通	内裏、紙ひいな他 なら屋平七郎→小野忠兵衛	
別12-37-12	麦御年貢請取	亥年7月9日	横切紙	1通	道口名主儀兵衛→長尾忠兵衛	
別12-37-13	覚(取米引渡明細書)	酉年12月27日	横継紙	1通	船尾柳屋→長尾笹屋	
別12-37-14	亥年御染物之通	亥年5月晦日~12月7日	美・横長	仮1冊	紺屋和介(「篠屋」の印あり)→小野忠兵衛	
別12-37-15	覚(塩、干か送付及び石灰返却添状)	年未詳10月22日	横継紙	1通	ささや→本家	
別12-37-16	小入用方覚	丑年3月15日	横継紙	1通	里五右衛門→小野忠兵衛	
別12-37-17	[笹屋小兵衛・たねや治助宛陶江村庄屋奥八書状]	子年8月4日	横切紙	1通	しち物に入れ置いた戌の納米切手を亥の納米切手に引き替えてくれる様依頼	(上書)「笹屋小兵衛様 たねや治助様 陶江村庄屋奥八」
別12-37-18	[小野忠兵衛宛泉屋利兵衛書状]	年未詳7月14日	横継紙	1通(2枚)	銀の送り状及び二三日之内に参上の旨を伝える 追啓として手形は近々参上の節引替える旨を知らせる	追啓は別紙に書かれ巻き込まれている (上書)「小忠兵衛様 泉屋利兵衛 外二銀貳匁相添」
別12-37-19	覚(ひらこ代銀書付)	子年7月6日	横切紙	1通	玉嶋さゝや→御本家	
別12-37-20	覚(銀高勘定書)	年未詳7月13日	横継紙	1通	元や次介→新や半兵衛	
別12-37-21	[さゝ屋小兵衛宛千手院書状]	年未詳2月4日	横継紙	1通	昨日馳走のお礼及び御袋様に申置いた米壹俵を今日取りに遣わす件を依頼 追啓で銀札御経布施など受納の報知	(上書)「さゝ屋小兵衛殿 千手院 用事」
別12-37-22	子先納銀	年未詳8月13日	横切紙	1通	陶江村庄屋→宛名なし	

別12-37-23	[小兵衛宛九郎右衛門書状]	年未詳閏11月2日	横切紙	1通	米三俵の送り状及びだちん三匁を馬かたに渡してくれる様依頼	切封保護の為SILティッシュで包む (上書)「さゝ屋小兵衛様 山田九郎右衛門より」
別12-37-24	[手前分年貢勘定書]	年未詳2月7日	横切紙	1通	「明日之内三御払」の書付あり	
別12-37-25	[ささ屋御内小兵衛宛伴屋卯右衛門書状]	年未詳6月8日	横切紙	1通	米一俵無心	(上書)「ささ屋御内 小兵衛様 伴屋卯右衛門」
別12-37-26	覚(人夫賃書上)	子年4月20日	横切紙	1通		
別12-37-27	覚(法事の御布施請取)	子年閏11月8日	縦紙	1通	妹村弥与都→長尾村小野忠兵衛	
別12-37-28	覚(代銀書付)	年未詳6月9日	横継紙	1通	なすひ・こんにやく代 さゝや→本家	
別12-37-29	覚(亥先納銀受取)	亥年8月18日	横継紙	1通	陶江村庄屋奥八→小野忠兵衛	
別12-37-30	覚(米勘定書)	年未詳12月14日	横切紙	1通	松右衛門分及び平五郎分 すへ栄助→忠兵衛	
別12-37-31	[小野忠兵衛宛安延安次郎書状]	年未詳11月29日	横継紙	1通	腰物を進覽、直段などの取計いについて	(上書)「小野忠兵衛様 安延安次郎 貴報」
別12-37-32	[長尾笹屋小野忠兵衛宛安延安次郎書状]	年未詳閏11月18日	横継紙	1通	先日ととのえた腰物気に入らざる由に付き此人に御渡し下さるべく	(包紙上書)「長尾笹屋小野忠兵衛様 安延安次郎 用事 無事」
別12-37-33	[小野忠兵衛宛安延安次郎書状]	子年7月17日	横継紙	1通(2枚)	指引書の残銀は又々差引もあるので差扣置く 厚紙書状送付のこと 別紙「覚」は厚紙書状の代銀書付	別紙書付を1枚巻き込み (上書)「小野忠兵衛様 安延安次郎 貴報」
別12-37-34	[小野忠兵衛宛同十右衛門書状]	年未詳4月8日	横継紙	1通	旧冬御用銀差引の事は今日は取込に付き追々御目にかける	(上書)「小野忠兵衛様 同十右衛門 御報」
別12-37-35	覚(切手請取)	宝暦6年12月14日	横切紙	1通	名主十四郎→長尾忠兵衛	
別12-37-36	[小野忠兵衛宛泉屋利兵衛書状]	宝暦6年12月11日	横切紙	1通	銀書貫目借用願	(上書)「小 忠兵衛様 泉屋利兵衛 尊下」
別12-37-37	覚(亥夏成麦銀上納請求書)	亥年6月17日	横切紙	1通	長尾村忠兵衛、玉嶋小源次分 陶江村庄屋→宛名なし	
別12-37-38	[亥先納銀請求書]	亥年8月14日	横継紙	1通	長尾村忠兵衛、笹屋小源次分 陶江村庄屋→宛名なし	
別12-37-39	覚(亥ノ麦成銀入済書付)	年未詳7月8日	横切紙	1通	龜山多兵衛→宛名なし	
別12-37-40	覚(銀札請取)	子年12月5日	横継紙	1通	安兵衛・次左衛門→小野忠兵衛	
別12-37-41	覚(戌御年貢二相立申覚)	宝暦4年12月13日	横切紙	1通	名主十四郎→長尾忠兵衛	
別12-37-42	小入用割方覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-37-42-1に別12-37-42-2が巻き込まれている
別12-37-42-1	小入用方覚	子年12月29日	横継紙	1通	三月八日立会帰着弥右衛門様昼食場入用他 里五右衛門→小野忠兵衛	
別12-37-42-2	子役目割後人足賃	子年12月28日	横切紙	1通	里五右衛門→小野忠兵衛	
別12-37-43	[書状]	年未詳9月19日	横継紙	1通	水の義については早速番人に申付けた旨を伝える	宛名・差出人不詳
別12-37-44	覚(粃代銀請取)	亥年6月晦日	横切紙	1通	守屋太平次→長尾村小野忠兵衛	
別12-37-45	覚(染物代銀勘定書)	年未詳12月	横継紙	1通	大舟尾紺屋→ささ屋御本家	
別12-37-46	[亥夏成麦御年貢請求書]	亥年6月5日	横継紙	1通	長ノ忠兵衛、玉ノ小源治分 陶江村庄屋→宛名なし	
別12-37-47	覚(取立定米書付)	亥年12月29日	横切紙	1通	舟尾村文七→小野忠兵衛	
別12-37-48	[亥御年貢二相立申覚]	宝暦5年12月27日	横切紙	1通	七嶋村名主八郎右衛門→長尾小野忠兵衛	
別12-37-49	[小野忠兵衛宛泉屋利兵衛書状]	年未詳12月12日	横切紙	1通	銀子受取の報知	(上書)「小野忠兵衛様 泉屋利兵衛 貴報」
別12-37-50	覚(亥ノ御年貢銀請取)	年未詳3月27日	横切紙	1枚	忠兵衛分 多兵衛→宛名なし	
別12-37-51	覚(代銀勘定書)	年未詳2月10日	横折紙	1通	白米・酢・醤油代他「庄や 入用」の書付あり	
別12-37-52	[入用米・銀書付]	年月日未詳	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-37-53	覚(坂津ばゝ病送り入用銀勘定書)	年未詳2月12日	横切紙	1通	蕨・竹・杭木代他	
別12-37-54	宝暦六子ノ年役目通	年未詳3月17日	横切紙	1通	理五右衛門→市右衛門	
別12-37-55	[所々火用心番小屋直シ入用銀勘定書]	子年10月14日	横継紙	1通	里五右衛門→小野忠兵衛	
別12-37-56	小入用	(宝暦6)年閏11月15日	横切紙	1通	氏宮入用二ツ持石三荷代他 里五右衛門→小野忠兵衛	
別12-37-57	[村入用請求書]	年未詳11月13日	横切紙	1通	庄屋→小野忠兵衛	
別12-37-58	覚(代銀書上)	年未詳4月3日	横切紙	1通	地貫、黒丸子代他 安之丞→忠兵衛	
別12-37-59	[書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-37-59-1に別12-37-59-2が巻き込まれている
別12-37-59-1	[御本家宛さゝや書状]	年未詳6月27日	横切紙	1通	申越しの料理調進の事及びきりこ燈籠当地には御座無く候	(上書)「御本家様 さゝ屋幸助」
別12-37-59-2	覚(代銀書上)	年未詳6月27日	横切紙	1通	しゃう油代他 出来屋→さゝ屋	
別12-37-60	[たね屋次介宛すへ村庄屋奥八書状]	亥年12月10日	横継紙	1通	しち物切手引替依頼	(上書)「たね屋次介様 すへ村庄屋奥八」
別12-37-61	覚(代銀勘定書)	子年閏11月27日	横切紙	1通	細工代・石代他 いつみや治郎兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-37-62	覚(元利勘定書)	戌年6月	横継紙	1通	こん屋曾祢右衛門→清四郎	
別12-37-63	覚(子秋先納銀請取)	子年8月24日	横切紙	1通	陶江村庄屋奥八→長尾村忠兵衛	
別12-37-64	覚(請取銀勘定書)	子年6月10日	横継紙	1通	守屋又太夫→小野忠兵衛	
別12-37-65	[小野忠兵衛宛泉屋利兵衛書状]	年未詳11月18日	横継紙	1通	銀書貫文借用依頼 母公様揚山郡内を序があるので京都へ申遣わす	(上書)「小野忠兵衛様 泉屋利兵衛 尊下」
別12-37-66	覚(鯉ぶし調進添状)	年未詳6月5日	横切紙	1通	ささ屋→本家	
別12-37-67	覚(平子送付添状)	子年7月1日	横切紙	1通	ささ屋小源次→本家	
別12-37-68	覚(三寸釘請取)	年未詳8月19日	横切紙	1通	かゝ屋(力)→三郎兵衛	
別12-37-69	下作方取米覚	子年12月23日	横折紙	1通	舟尾文七→小野忠兵衛	

別12-38	[小手形類]	年月日未詳		1袋(48通 1括り)		別12-38-1~49一袋 (袋上書)「庚戌六月七日 小手形入」
別12-38-1	[忠兵衛宛山口安右衛門書状]	年未詳7月7日	横切紙	1通	丹波行入用に付廿目無心依頼	(上書)「口尾忠兵衛様 山口安右衛門」紙紐で括られている
別12-38-2	[忠兵衛宛勢太右衛門・伴右衛門書状]	年未詳7月8日	横切紙	1通	頼銀書上 明朝迄に御越し下さる様	(上書)「忠兵衛様 勢太右衛門 伴右衛門」
別12-38-3	[小兵衛宛多兵衛書状]	年未詳7月6日	横切紙	1通	銭貳拾匁、米壹俵借用願	(上書)「さゝや小兵衛 丸屋多兵衛」
別12-38-4	[某書状]	年未詳7月3日	横切紙	1通	銀作が不調の旨を伝える	宛名・差出人不詳
別12-38-5	覚(銀子請取)	戌年5月14日	横切紙	1通	さゝや甚兵衛→小野忠兵衛	
別12-38-6	[忠兵衛宛安兵衛書状]	年未詳7月9日	横切紙	1通	銭百匁の借用願	
別12-38-7	[忠兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳5月22日	横切紙	1通	銭三拾匁の借用願	(上書)「忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-38-8	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源次書状]	年未詳5月23日	横切紙	1通	去夏石代、番屋石代共請取り	(上書)「小野忠兵衛様 さゝ屋小源次」
別12-38-9	覚(くり綿受取)	年未詳5月27日	横切紙	1通	西国や半十郎→長尾村忠兵衛	
別12-38-10	[忠兵衛宛助八右衛門書状]	年未詳7月8日	横切紙	1通	米不自由にて四斗ほど借用願	
別12-38-11	[忠兵衛宛かか屋市兵衛書状]	年未詳7月4日	横切紙	1通	米五斗を銀なりとも又は米にても返進するのでお借し頂きたい	
別12-38-12	[忠兵衛宛七嶋村助七用状]	年未詳5月1日	横切紙	1通	縄と又もう一俵の請取	
別12-38-13	覚(くり綿代銀清算書)	戌年5月21日	横継紙	1通	村多や左平治→長尾忠兵衛・茂平治	
別12-38-14	[小野忠兵衛宛播磨屋七右衛門書状]	年未詳6月27日	横継紙	1通	おふり病状見舞 綿代は今日払いの心当てにしている件他	(上書)「小野忠兵衛様 播磨屋七右衛門」
別12-38-15	覚(反物代銀受取)	戌年5月12日	横切紙	1通	いつミ屋伝兵衛→小野忠兵衛	
別12-38-16	覚(代銀清算書)	戌年6月23日	横切紙	1通	大坂屋半兵衛→ほこしま武兵衛	
別12-38-17	[ささや忠兵衛宛くらしきや徳兵衛用状]	年未詳7月8日	横切紙	1通	米一俵借用願	
別12-38-18	[長尾忠兵衛宛さゝや九郎兵衛書状]	年未詳7月1日	横切紙	1通	種代銀支払延引について	(上書)「長尾忠兵衛様 さゝや九郎兵衛」紙縫り紐で括ってある
別12-38-19	[長尾忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳7月1日	横切紙	1通	麦つき多忙につき訪問延引詫状	(上書)「長尾忠兵衛様 佐之七」紙縫り紐で括ってある
別12-38-20	[忠兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳7月5日	横切紙	1通	銭五拾匁米貳俵借用願	(上書)「忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-38-21	[銭四匁請取覚]	年月日未詳	横切紙	1通	伝兵衛→五兵衛	
別12-38-22	[長尾忠兵衛宛山口安右衛門書状]	年未詳7月20日	横切紙	1通	明日亀山行出立につき銀子引渡し依頼	(上書)「長尾忠兵衛様 山口安右衛門 用事」
別12-38-23	覚(くり綿代銀清算書)	年未詳5月晦日	横切紙	1通	西国や半十郎→ささや小源次	
別12-38-24	[介七宛丈内書状]	年未詳6月18日	横継紙	1通	以前頼みおいた廿匁について、十八、九日、廿日ごろ調うよう「御せわやき」を依頼	(上書)「介七様 丈内 参用事」
別12-38-25	[小野忠兵衛宛藤九郎書状]	年未詳6月12日	横切紙	1通	依頼の着、相調いに付き進上添書き	(上書)「小野忠兵衛様 藤九郎」
別12-38-26	[代金受払覚]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-38-26-1~3紙縫り紐一括り
別12-38-26-1	覚(代金請取)	年未詳7月9日	横切紙	1通	上々そうめん代 さど屋九郎右衛門→長尾忠兵衛	
別12-38-26-2	[小野忠兵衛宛八十助書状]	年未詳7月9日	横切紙	1通	延引の餅米代金拾三匁三分一厘の支払いについて	(上書)「小野忠兵衛様 八十助」
別12-38-26-3	覚(代金受取)	年月日未詳	横切紙	1通	ほしか代 小松屋→宛名なし	
別12-38-27	[忠兵衛宛藤平書状]	年未詳6月8日	横折紙	1通	又太夫、為替銀の取替の不調 市太夫、平右衛門も難儀につき貴様へ取替依頼	
別12-38-28	[長尾忠兵衛宛さゝ屋九郎兵衛書状]	年未詳5月4日	横折紙	1通	友三病状報告などについて	(上書)「長尾忠兵衛様 さゝ屋九郎兵衛」
別12-38-29	[長尾忠兵衛宛さゝ屋九郎兵衛書状]	年未詳6月晦日	横切紙	1通(2枚)	病氣見舞について	別紙追伸あり(種代銀延引について) 紙縫り紐で一括してある
別12-38-30	[小野忠兵衛宛藤右衛門用状]	年未詳6月16日	横切紙	1通	悪敷くり綿を遣わし、世話になった礼状及大坂仕切状の請取報知	(上書)「小野忠兵衛様 藤右衛門 貴報」紙縫り紐で括ってある
別12-38-31	[介七宛平作書状]	年月未詳22日	横切紙	1通	長尾へ小麦三石、たね石五斗を出しておいたので近いうちに長尾へ行き三十匁程「かりかへし」下さる様に	(上書)「介七様 平作 用事」
別12-38-32	[忠兵衛宛貞平書状]	年未詳6月21日	横切紙	1通	銀百目借用依頼	(上書)「長尾忠兵衛様 同貞平 人々御中」紙縫り紐で括ってある
別12-38-33	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源次書状]	年未詳6月13日	横切紙	1通	拝借銀の三百目請取と使用内訳	(上書)「小野忠兵衛様 さゝ屋小源次」
別12-38-34	[忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳6月11日	横切紙	1通(2枚)	上敷送付のこ及び種相場	(上書)「長尾忠兵衛様 佐之七」別紙追伸あり(種の売買について)
別12-38-35	[小野忠兵衛宛宇右衛門書状]	年未詳7月3日	横継紙	1通	おふりの病氣見舞と伊三の病状報告 銀の請取 よう庵よりもらった薬代について	(上書)「小野忠兵衛様 宇右衛門」
別12-38-36	覚(種子代支払い添状)	戌年6月5日	横切紙	1通	播磨屋七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-38-37	[長尾忠兵衛宛七嶋甚内用状]	年未詳3月28日	横継紙	1通	約束の用銀を、請取の使いに兵衛へ引渡し依頼	(上書)「長尾忠兵衛様 七嶋甚内」
別12-38-38	[小兵衛宛宇右衛門書状]	年未詳6月1日	横折紙	1通	ぬのこ羽織などの請取及び明日国分寺へ参詣の予定報知他	
別12-38-39	覚(仕切銀清算書)	年未詳4月7日	横継紙	1通	かきたて、たかつき代他 さゝや小源次→長尾忠兵衛	
別12-38-40	[小野忠兵衛宛友沢甚助書状]	年未詳2月29日	横継紙	1通	村内公義返上銀并樋守給を春内に納めたいので銀三百目御こし下さる様に	(上書)「小野忠兵衛様 友沢甚助 参人々御中」

別12-38-41	[残銀引合せ依頼]	年未詳4月3日	横切紙	1通	七右衛門→茂平次	
別12-38-42	[忠兵衛宛北門介七書付]	年月日未詳	縦切紙	1通	米引渡し依頼	
別12-38-43	[小野忠兵衛宛六兵衛用状]	年未詳5月6日	横切紙	1通	ふちかた米引き渡し依頼	(上書)「小野忠兵衛様 丸六兵衛より」
別12-38-44	[餅米壹俵受取]	年未詳4月20日	横切紙	1通	小松屋→安兵衛	
別12-38-45	[さゝ屋伊兵衛宛徳右衛門書状]	年未詳5月29日	横切紙	1通	麦あまりに下直二付来る十日頃まで止め置いて下さる様に	(上書)「さゝ屋伊兵衛 徳右衛門」
別12-38-46	覚(清算勘定書)	戌年5月晦日	横切紙	1通	種油代 さゝ屋九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-38-47	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源次用状]	年未詳4月6日	横切紙	1通	清算勘定書及び五百目の借用願	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源次」
別12-38-48	覚(人別石高書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-38-49	覚(塩代銀請取)	年未詳6月2日	横切紙	1通	多郎兵衛→千六	
別12-39	[役目手形類]	延享3年		1袋(37通)		別12-39-1~37一袋 (袋上書)「延享三年寅正月役目手形」
別12-39-1	覚(銀子書付)	寅(延享3)年4月24日	横切紙	1通	古介子松右衛門より入る六匁四分五厘の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-2	覚(銀子書付)	寅(延享3)年4月11日	横切紙	1通	貳拾五匁引渡し依頼 宇平次→小兵衛	
別12-39-3	覚(銀子書付)	寅(延享3)年4月1日	横切紙	1通	与七郎より入る拾四匁五分五厘の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-4	覚(銀子書付)	寅(延享3)年5月17日	横切紙	1通	庄介より入る拾七匁の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-5	覚(銀子書付)	寅(延享3)年5月26日	横切紙	1通	喜六より入る拾貳匁四分の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-6	覚(銀子書付)	寅(延享3)年4月24日	横切紙	1通	千太郎より入る拾匁の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-7	覚(銀子書付)	寅(延享3)年6月13日	横切紙	1通	貳拾三匁引渡し依頼 宇平次→小兵衛	
別12-39-8	覚(銀子書付)	寅(延享3)年8月11日	横切紙	1通	喜六より入る九匁七分の手形 宇平次→さゝ屋小兵衛	
別12-39-9	覚(銀子書付)	年未詳7月13日	横切紙	1通	権左衛門他6人より入る四拾三匁七分五厘の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-10	覚(銀子書付)	寅(延享3)年3月25日	横切紙	1通	作兵衛より入る貳匁六分五厘の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-11	覚(銀子書付)	年未詳2月13日	横切紙	1通	兵太夫様御出の時の入用銀書付 長之丞→忠兵衛	
別12-39-12	覚(銀子書付)	寅(延享3)年7月8日	横切紙	1通	与平次より入る八匁の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-13	覚(銀子書付)	寅(延享3)年4月24日	横切紙	1通	甚七より入る四匁三分五厘の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-14	[小兵衛宛宇平次用状]	年未詳8月4日	縦切紙	1通	六匁の引渡し依頼	(上書)「小兵衛様 宇平次」
別12-39-15	覚(銀子書付)	寅(延享3)年7月8日	横切紙	1通	千太郎より入る五匁の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-16	覚(銀子書付)	寅(延享3)年7月13日	横切紙	1通	五郎兵衛より入る三匁九分の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-17	覚(請求書)	寅(延享3)年4月20日	横切紙	1通	1人前壹匁貳分ずつ3人分の三匁六分の請求書 宇平次→小兵衛	
別12-39-18	覚(銀子書付)	寅(延享3)年7月13日	横切紙	1通	千太郎より入る三拾匁の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-19	覚(銀子書付)	寅(延享3)年4月19日	横切紙	1通	庄介より入る九匁七分五厘の手形 宇平次→さゝ屋小兵衛	
別12-39-20	覚(銀子書付)	寅(延享3)年2月26日	横切紙	1通	庄助より入る五匁八分の手形 宇平次→さゝ屋小兵衛	
別12-39-21	覚(銀子書付)	寅(延享3)年6月20日	横切紙	1通	喜兵衛より入る壹匁六分の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-22	覚(銭書付)	寅(延享3)年2月29日	縦切紙	1通	銭拾七匁引渡し依頼 宇平次→小兵衛	
別12-39-23	覚(銀子書付)	寅(延享3)年5月24日	横切紙	1通	千太郎より入る拾五匁壹分五厘の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-24	覚(銀子書付)	寅(延享3)年7月9日	横切紙	1通	喜四郎より入る拾匁の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-25	覚(銀子書付)	寅(延享3)年9月26日	横切紙	1通	与平次他3人より入る拾三匁の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-26	覚(銀子書付)	寅(延享3)年3月25日	横切紙	1通	庄介より入る六匁五厘の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-27	覚(銀子書付)	寅(延享3)年4月9日	横切紙	1通	伊勢より入る四匁の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-28	覚(銀子書付)	寅(延享3)年4月15日	横切紙	1通	伊勢より入る六匁六分八厘の手形 宇平次→小兵衛	

別12-39-29	覚(銀子書付)	寅(延享3)年5月7日	横切紙	1通	伊勢より入る七匁六分五厘の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-30	覚(銀子書付)	寅(延享3)年6月24日	横切紙	1通	伊勢より入る六匁の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-31	覚(銀子書付)	寅(延享3)年5月1日	横切紙	1通	貳拾五匁引渡し依頼 宇平次→小兵衛	
別12-39-32	覚(銀子書付)	寅(延享3)年8月17日	横切紙	1通	五郎次より入る五匁六分の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-33	覚(銀子書付)	寅(延享3)年9月7日	横切紙	1通	与七郎より入る九匁七分の手形 宇平次→小兵衛	
別12-39-34	覚(銀子請取)	寅(延享3)年5月13日	横切紙	1通	去丑の御かし廻米代返上銀請取 玉島村庄屋守屋又兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-39-35	[小兵衛宛宇平次用状]	寅(延享3)年7月27日	縦切紙	1通	拾式匁の引渡し依頼	(上書)「小兵衛様 亀山屋宇平次」
別12-39-36	[小兵衛宛山村怒仙口上書]	年未詳5月19日	横切紙	1通	米三俵御越し下さるべく	(上書)「ささや小兵衛殿 山村怒仙」
別12-39-37	覚(銀子書付)	寅(延享3)年4月6日	横切紙	1通	喜六より入る拾六匁五分の手形 宇平次→小兵衛	
別12-40	[小手形類]	年月日未詳		1袋(1括り2纏め61通)		別12-40-1~64一袋(裏上書)「享保十四酉年 小手形入 四月 五月 六月 七月四日迄」
別12-40-1	覚(くり綿代銀清算書)	酉年5月4日	横切紙	1通	西国屋半十郎→長尾忠兵衛	
別12-40-2	[小野忠兵衛宛小源治書状]	年未詳5月13日	横継紙	1通	佐伯関東の俵数及び代銀書上 盛衰記廿五冊返進の事	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-40-3	[ささ屋伊兵衛宛太兵衛口上書]	年未詳5月3日	横切紙	1通	銭貳拾匁借用の執りなしを頼む	
別12-40-4	覚(くり綿代銀清算書)	酉年5月25日	横切紙	1通	はりま屋七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-40-5	仕切状之事	享保14年4月22日	縦継紙	1通	種式拾俵代銀 淀や三右衛門→小野忠兵衛	
別12-40-6	[長尾忠兵衛宛七嶋甚内書状]	年未詳5月9日	横継紙	1通	村内樋方入用の儀につき銀百五拾目借用依頼	(上書)「長尾忠兵衛様 七嶋甚内 用事」
別12-40-7	覚(反物代銀清算書)	酉年5月3日	横継紙	1通	いづみや伝兵衛→小野半太夫	
別12-40-8	[忠兵衛宛勢太右衛門用状]	年未詳5月26日	横切紙	1通	銭貳拾匁借用願	(上書)「忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-40-9	[ささ屋伊兵衛宛丸山太兵衛用状]	酉年5月21日	横切紙	1通	米壹俵を御越し下されたい 代銭拾匁を遣わすが残不足は借てほしい	裏に米代銀勘定書付あり
別12-40-10	覚(人別書付)	年月日未詳	横切紙	1通	「一九十 六郎右衛門」他2筆	
別12-40-11	[代銀書付]	年未詳4月10日	横継紙	1通	ささ屋長兵衛→忠兵衛	(上書)「小野忠兵衛様 長兵衛」
別12-40-12	[小野忠兵衛宛小源治用状]	年未詳5月4日	横切紙	1通	預かっていた銭五百目及び干か拾俵送付のこと	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-40-13	覚(送付銀子明細書)	酉年5月4日	横切紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	
別12-40-14	覚(繰綿代銀清算書)	酉年5月4日	横切紙	1通	ささや小源次→長尾安右衛門	
別12-40-15	覚(銀子請取)	年未詳6月25日	横切紙	1通	新屋半左衛門→長尾忠兵衛	
別12-40-16	[平田干か輸送代銀書付]	年月日未詳	横切紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	
別12-40-17	覚(繰綿五拾本受取)	年未詳4月20日	横切紙	1通	西国や半十郎→長尾忠兵衛	
別12-40-18	覚(綿代銀請求)	年未詳5月15日	横継紙	1通	わた屋利左衛門→小野半太夫	(上書)「長尾小野半太夫様 わた屋利左衛門より人々御中」
別12-40-19	[長尾忠兵衛宛西国屋半十郎書状]	年未詳4月16日	横継紙	1通	明朝受取りに遣わすのでくり綿貳拾本の借用を頼む	(上書)「長尾忠兵衛様 西国屋半十郎より」
別12-40-20	[忠兵衛宛勢太衛門用状]	年未詳4月15日	横切紙	1通	銭九匁の借用願	
別12-40-21	覚(繰綿代銀勘定書)	酉年4月28日	横継紙	1通	長尾忠兵衛→はりまや七右衛門	
別12-40-22	[長尾忠兵衛宛ふちの屋十左衛門書状]	年未詳4月16日	横継紙	1通	繰綿代銀を使い茂平次に遣わした事	(上書)「長尾忠兵衛様 ふちの屋十左衛門」
別12-40-23	仕切状之事	酉年4月4日	縦継紙	1通	餅米拾五俵の仕切状 児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-40-24	[屋号別数量書上げ]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-40-25	覚(繰綿代銀清算書)	酉年5月10日	横切紙	1通	西国屋半十郎→小野忠兵衛	
別12-40-26	覚(銭請取)	酉年4月24日	横切紙	1通	八重村長兵衛→半太夫	
別12-40-27	覚(銀子請取)	年未詳4月18日	横継紙	1通	わた屋里左衛門→忠兵衛	(上書)「小野忠兵衛様 わた屋里左衛門より」
別12-40-28	覚(銀子清算明細書)	年未詳4月17日	横切紙	1通	ふちのや十右衛門→忠兵衛	
別12-40-29	[小野忠兵衛宛友次甚内書状]	年未詳5月1日	横継紙	1通	田地質銀の証文通りの取替を願う	(上書)「小野忠兵衛様 友次甚内」
別12-40-30	[小野忠兵衛宛児嶋屋助右衛門書状]	年未詳4月5日	横継紙	1通(2枚)	餅米仕切銀を船頭長太夫に渡したこと及び備前蔵米他九品の相庭報知 別に餅米仕切銀の覚あり	覚1通同封
別12-40-31	[長尾忠兵衛宛西国屋半十郎書状]	年未詳4月17日	横切紙	1通	くり綿三拾本受取	(上書)「長尾忠兵衛様 西国屋半十郎より」
別12-40-32	覚(むしろ代書付)	酉年3月2日	横切紙	1通	今津屋善次郎→長お長次郎	
別12-40-33	[小野忠兵衛宛ささや小源次書状]	年未詳7月2日	横継紙	1通	米代百目の請取及び塩の相庭報知	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源次」
別12-40-34	[小野忠兵衛宛勢太衛門用状]	年未詳6月27日	横切紙	1通	米貳俵借用願及び娘の病状報告	(上書)「小野忠兵衛様 勢太衛門」
別12-40-35	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-40-35-1~2一纏め 別12-40-35-1に別12-40-35-2が巻き込まれている
別12-40-35-1	覚(代銀受取)	酉年6月15日	横切紙	1通	目貫代他 植松屋庄兵衛→長尾村治介	
別12-40-35-2	覚(代銀清算書)	年未詳6月15日	横切紙	1通	かど屋→宛名なし	
別12-40-36	覚(くり綿代銀清算書)	年未詳6月25日	横継紙	1通	西国屋半十郎→長尾忠兵衛	
別12-40-37	[小野忠兵衛宛ささや小源次書状]	年未詳7月2日	横継紙	1通	龜助・仁右衛門・助惣へ渡した干鯛の俵の匁数報知	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源次」
別12-40-38	覚(代銀引渡書)	酉年6月25日	横切紙	1通	播ま屋七右衛門→長尾忠兵衛	

別12-40-39	[忠兵衛宛西国屋半十郎書状]	年未詳6月24日	横継紙	1通	くり綿五拾本代銀送付添状	(上書)「長尾忠兵衛 西国屋半十郎より」紙縫り紐で括られている
別12-40-40	[忠兵衛宛七嶋助七口上]	酉年6月23日	横切紙	1通	米三俵馬方へ御渡し依頼	
別12-40-41	[小野忠兵衛宛小源次書状]	年未詳6月29日	横継紙	1通	「思敷干か」がないので「大概成もの」を遣わした くりこ代の御用があるのなら取りに御越し下さるべく	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源次」
別12-40-42	[小野忠兵衛宛同伴右衛門用状]	年未詳7月4日	横切紙	1通	扶持方米寄借願	
別12-40-43	覚(畳表代銀請取)	酉年6月19日	横継紙	1通	とさ屋八右衛門→有地屋宇兵衛	
別12-40-44	[忠兵衛宛定右衛門書状]	年未詳6月6日	横継紙	1通	麻蚊や・ござ・くり綿を調べ御越し下さるべく	
別12-40-45	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳6月6日	横継紙	1通	米の売払代銀を送ってくれる様依頼 大坂いつミ屋平右衛門の手代清兵衛の銅山見分の件について世話をかけた礼他	
別12-40-46	[忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-40-46-1~2紙縫り一括り
別12-40-46-1	[忠兵衛宛定右衛門書状]	年未詳4月16日	横継紙	1通	先頃無心のくりわた代については残米の内で引き取ってほしい 又番屋又三郎へも七匁八分を渡してほしい 残米高帳面違いの件について	
別12-40-46-2	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳4月16日	横継紙	1通	残米売払代については松山大坂屋に遣わすので金ではなく銀で遣わしてほしい 象見物に御出でとのこと、自分では行くことができないので羨敷思っている他	
別12-40-47	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳6月20日	横継紙	1通	干鯛請取のこと、餅米売払のこと、浜村田地売買のことなど	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-40-48	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳6月14日	横継紙	1通	残米は少々下直でも売払い、代銀を急ぎ御越し下さる様に先便御無心のかや、ござを遣わしてくれる様に	
別12-40-49	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳6月14日	横切紙	1通	佐伯地ぼし巻、玉嶋干鯛式儀送付のこと	(上書)「小野忠兵衛様 さゝ屋小源次」
別12-40-50	[忠兵衛宛七之丞書状]	年未詳6月15日	横切紙	1通	鶴見宇右衛門方へ遣わしの銀及び御状一封請取のこと 追伸で内にくりの入ったかや、ござも届いた旨を報知	
別12-40-51	[塩代勘定書付]	年未詳6月15日	横切紙	1通	勘平→里太夫	
別12-40-52	覚(代銀勘定書)	酉年6月21日	横切紙	1通	そら大豆貳拾俵代 舟尾新屋六郎右衛門→長尾村善右衛門	
別12-40-53	[追伸]	年月日未詳	横切紙	1通	支払いのこと	本文なし 宛名・差出人不詳
別12-40-54	覚(納米売払代銀清算書)	享保14年6月	縦切紙	1通	鶴見定右衛門→長尾村忠兵衛	付紙あり「此別記ハ直段相知不申候間 此通ニ相認申候以別記遣し不申候」
別12-40-55	覚(西国屋より入銀の支払明細書)	酉年6月7日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-40-56	[普請銀上納請求書]	年未詳6月12日	横切紙	1通	来月節句以前に銀五百目上納のこと 役所→長尾村忠兵衛	
別12-40-57	[笹屋伊兵衛宛柳屋平左衛門書状]	年未詳7月3日	横切紙	1通	誂の硯を調帰したので請取ってくれる様に 宇衛門への伝言は承知 今日川東へ罷越す	切封保護の為SILティッシュで包む (上書)「笹屋伊兵衛様 柳や平左衛門」
別12-40-58	覚(釘代銀請取)	年未詳6月晦日	横切紙	1通	かわらや与兵衛→さゝや忠兵衛	
別12-40-59	[小野忠兵衛宛長三書状]	年未詳4月19日	横継紙	1通	小源治が大坂、京に下ったことを知らせてくれた礼及び下り船にたずねたがわからなかった旨を知らせる 銀五百目請取のこと	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや長三 御返事」
別12-40-60	[小野忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳5月3日	横継紙	1通	干鯛及び瀬戸内代銀の件について	(上書)「小野忠兵衛様 さゝ屋小源次」
別12-40-61	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-40-61-1~2一纏め 別12-40-61-1に別12-40-61-2が巻き込まれている
別12-40-61-1	覚(さらし代銀添状)	酉年7月1日	横継紙	1通	長尾忠兵衛→大坂屋兵介	
別12-40-61-2	覚(渡又錢五拾四匁の内訳について)	年未詳6月晦日	横切紙	1通	さゝ屋小源次→小野忠兵衛	
別12-40-62	[忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳5月2日	横継紙	1通	ほしか直段について 御越し下された銀五百目の内訳について	(上書)「長尾村忠兵衛様 平田佐之七」
別12-40-63	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳5月8日	横継紙	1通	昨日越前屋より三百三拾貳匁貳分六厘請取を報知	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-40-64	[長尾忠兵衛宛さゝ屋九郎兵衛書状]	年未詳5月4日	横折紙	1通	ひかしや借家のこと 半六さかい仕切のこと	(上書)「長尾忠兵衛様 さゝ屋九郎兵衛」
別12-41	[小手形類]	年月日未詳		1袋(42通)		別12-41-1~42一袋 (袋上書)「享保十六亥年 四月小手形入 五月小手形入」
別12-41-1	[小野忠兵衛宛同貞平書状]	年未詳5月17日	横切紙	1通	銀五拾目拝借願	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 人々御中」
別12-41-2	[長尾忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳4月13日	横継紙	1通	銀子請取 米、くりこ相場を知らせてくれた礼 麦売却のこと他	(上書)「長尾忠兵衛様 佐之七」
別12-41-3	覚(繰綿代銀勘定書)	亥(享保16)年4月30日	横継紙	1通	ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-41-4	[小野忠兵衛宛同貞平書状]	年未詳4月13日	横切紙	1通	くりこ売払依頼 芝居見物への案内	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 貴報」

別12-41-5	覚(くり綿拾六本の内訳について)	年未詳3月19日	横切紙	1通	くり綿拾六本の内拾本は西国屋へ渡し、残り六本は此方へ預かりよき買手があれば相場で売却する のた屋市野左衛門→忠兵衛	
別12-41-6	[忠兵衛宛多三郎書状]	年未詳3月10日	横継紙	1通	銀子無心の通進上について	(上書)「長尾忠兵衛様 七しま多三郎」
別12-41-7	[小野忠兵衛宛同貞平書状]	年未詳5月2日	横切紙	1通	指計算用状の受取	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 貴報」
別12-41-8	[忠兵衛宛文之丞書状]	年未詳4月18日	横切紙	1通	甚五郎渡世の事に付いて	
別12-41-9	覚(銀子請取)	戌年30日	横切紙	1通	宗右衛門→笹や小兵衛	
別12-41-10	覚(くりこ代銀請取)	亥年5月2日	横継紙	1通	くりこ代銀の請取及び「段々御世話」にて直段よく売れたことへの礼 西坂曾左衛門→長尾忠兵衛	(上書)「山田佐之七様 曾左衛門」
別12-41-11	覚(染物代銀請取)	年月日未詳	横切紙	1通	こんや三右衛門→さゝや忠兵衛	
別12-41-12	覚(くり綿代銀請求書)	年未詳4月29日	横切紙	1通	茂平次→小兵衛(力)	
別12-41-13	[長尾忠兵衛宛七しま助七書状]	年未詳4月21日	横切紙	1通	麦を約束の通り此馬子に御渡し下さるべく	(上書)「長尾忠兵衛様 七しま助七」
別12-41-14	覚(御用銀請取)	亥年5月22日	横切紙	1通	庄屋忠右衛門→忠兵衛	
別12-41-15	覚(くり綿数量書付)	年未詳3月19日	横切紙	1通	のたや一野右衛門→忠兵衛	
別12-41-16	覚(銀子清算書)	年未詳5月8日	横切紙	1通	平次→忠兵衛	
別12-41-17	[小野忠兵衛宛いつみ屋伝兵衛書状]	年未詳5月14日	横継紙	1通	嶋ちりめんを「悪敷よしにて先日御戻し」に付き今日地合宜しきものを持たせ指遣わしたので御買取下さる様に	(上書)「小野忠兵衛様 いつみ屋伝兵衛」
別12-41-18	[小野忠兵衛宛貞平書状]	亥年5月16日	横継紙	1通	無心の銀子を届けてくれた礼及び「此上なから」十七八日迄に五拾目を調べてくれる様依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 貴報」
別12-41-19	[小 忠兵衛宛蔵 政右衛門書状]	年未詳4月13日	横継紙	1通	理右衛門銀の儀承知、毎事お世話を謝す	
別12-41-20	[長尾忠兵衛宛浜半右衛門書状]	年未詳3月13日	横継紙	1通	銭式拾目請取 入置の質を売申したき件につきお頼み	(上書)「長尾忠兵衛様 浜半右衛門」
別12-41-21	[小野忠兵衛宛ささ屋小源治書状]	年未詳4月23日	横継紙	1通	杭木代ほか送り状 繰綿は六拾九匁五分の買手がいたので西国屋へ拾本預け売払った	(上書)「小野忠兵衛様 ささ屋小源治」
別12-41-22	[小野忠兵衛宛さゝや小源治口上]	亥年3月22日	横継紙	1通	近日与市、長太夫より請取った銀を遣わず 法事仕舞大慶のこと	
別12-41-23	覚(代銀勘定書)	亥年4月22日	横切紙	1通	からかさ、つぎ物代 乙嶋長太夫→長尾忠右衛門	
別12-41-24	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳4月12日	横継紙	1通	江戸より要用金子申越のこと	(上書)「小野忠兵衛様 鶴見定右衛門」
別12-41-25	覚(銭勘定書)	亥年2月24日	横切紙	1通	番や→忠兵衛	
別12-41-26	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳3月21日	横継紙	1通	夜着蒲団の件を捨置かず心にかけてもらっていたことへの礼 厚紙巻束を遣わした事及び塵紙も三四拾束読えたので調い次第遣わず 代銀については請取置いた銀子で追って差引する件他	
別12-41-27	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳4月26日	横継紙	1通	岡田右内殿御袋様御死去の状を届けてくれる様に 菓子・ふのり・くわんぜより竹の子送付のこと	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-41-28	[忠兵衛宛勢太衛門用状]	年未詳4月15日	横切紙	1通	約束の麦式石借用願	
別12-41-29	[小野忠兵衛宛ささや小源二書状]	年未詳3月20日	横切紙	1通	納米請取及び佐伯・瀬戸内・平戸の合計九俵の送り状	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源二より」
別12-41-30	[小野忠兵衛宛さゝや小源治口上]	亥年4月20日	横切紙	1通	銭三百目の内訳と勘定書、竹の子三本進上のこと	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-41-31	[忠兵衛宛伴右衛門書状]	年未詳3月17日	横継紙	1通	銀四匁借用願	(上書)「忠兵衛様 伴右衛門」
別12-41-32	覚(くり綿代銀勘定書)	年未詳3月20日	横切紙	1通	のたや一野右衛門→忠兵衛	
別12-41-33	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳4月27日	横切紙	1通	こま代六百目は請取ったが残りのこまについても作配下さる様に 去年茂平治に売った綿代を「今少し相待ち遣す」と仰せ下さった件について	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-41-34	[ささや小兵衛宛丸多兵衛書状]	年未詳4月29日	横切紙	1通	米壹俵を御越下さる様に 代銀は明日か明後日の内に遣わず	(上書)「さゝや小兵衛 丸 多兵衛」
別12-41-35	[忠兵衛宛安兵衛書状]	年未詳4月15日	横切紙	1通	七嶋へ「かわら代」を払いたいので銭五拾匁の借用願	(上書)「忠兵衛様 安兵衛」
別12-41-36	覚(代銀受取)	亥年4月19日	縦切紙	1通	巴瓦代 八田村瓦五右衛門→宛名なし	
別12-41-37	[忠兵衛宛藤右衛門書状]	年未詳4月8日	横切紙	1通	お頼みしていた銭五拾匁おこし下さるべく	(上書)「忠兵衛様 藤右衛門」
別12-41-38	覚(たね受取)	亥年正月25日	横切紙	1通	乙島長太夫→半太夫	
別12-41-39	覚(代銀請取)	亥年4月9日	横継紙	1通	くわい・平いも代 ささや長兵衛→忠兵衛	
別12-41-40	覚(代銀受取)	亥年3月29日	縦紙	1通	売却上式拾五枚、運上銀、口銭他 かめや源兵衛→藤五郎	(裏書)「表書之代銀四拾九匁三厘 あわ屋五六殿江渡し相済申候 以上 さゝや小源治 亥卯月十三日」
別12-41-41	[忠兵衛宛七しま助七口上]	亥年4月29日	横切紙	1通	約束の米式俵を此者に御渡し下さるべく	
別12-41-42	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳5月4日	横切紙	1通	繰綿拾本請取報知と稲こへ、綿ごへの送状	(上書)「小野忠兵衛 さゝや小源治」
別12-42	[大坂仕切状類]	年月日未詳		1袋(19通 2括り2纏 め1綴)		別12-42-1~24一袋(袋上書)「文政二巳年 大坂仕切入」(袋裏書)「三井書付 材木書付」
別12-42-1	覚(戸の寸法及び代銀書付)	午年2月24日	横切紙	1通	杉ぶちやう戸四枚、杉戸拾式枚代 今津屋六左衛門→宮浦助九郎	
別12-42-2	繰綿仕切状	巳(元文2)年2月28日	縦継紙	1通	山城屋長兵衛→小野忠兵衛	

別12-42-3	仕切状之事	巳(元文2)年11月28日	縦紙	1通	種子代 児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-42-4	[小野忠兵衛宛綿屋嘉兵衛書状]	年未詳11月27日	横継紙	1通	相庭が引合えば上もの早々積登らせ下さる様に	
別12-42-5	仕切状之事	元文2年2月17日	縦紙	1通	種代 淀屋三右衛門→小野忠兵衛	
別12-42-6	覚(銀子書付)	巳(元文2)年11月9日	横切紙	1通	古銀35匁此方へ渡し付置くべきこと さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-42-7	繰綿仕切状	巳(元文2)年6月22日	縦継紙	1通	わたや嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-42-8	覚(代銀書付)	(元文2)年閏11月27日	横継紙	1通	長上切代 六右衛門→宮浦助九郎	
別12-42-9	繰綿仕切状	巳(元文2)年2月12日	縦継紙	1通	わた屋嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-42-10	仕切状事	巳(元文2)年2月12日	縦継紙	1通	上印菜種代 西村屋七郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-42-11	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-42-11-1~2一纏め 別12-42-11-2が別12-42-11-1に巻き込まれている
別12-42-11-1	覚(間尺及び代銀書上)	年未詳11月25日	横継紙	1通	さぬき屋安左衛門→小源治	
別12-42-11-2	覚(買米受取)	巳年11月27日	横切紙	1通	西油野村藤九郎→笹屋小源次	
別12-42-12	覚(銀子勘定書)	巳(元文2)年11月4日	横切紙	1通	児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-42-13	[小野忠兵衛宛近江屋武兵衛書状]	(元文2)年閏11月26日	横継紙	1通	注文の合羽送付添状	
別12-42-14	繰綿仕切状	巳(元文2)年4月20日	縦継紙	1通	ゆ解屋利兵衛→小野忠兵衛	
別12-42-15	[送り状類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-42-15-1~2一纏め 別12-42-15-2が別12-42-15-1に巻き込まれている
別12-42-15-1	[小野忠兵衛宛ぬしや佐兵衛書状]	(元文2)年閏11月25日	横継紙	1通	提重の錫直し、ちょうちん張かへなど調物送りのこと	
別12-42-15-2	覚(代銀勘定書)	巳(元文2)年9月23日	横切紙	1通	本ひのこ、蝶足代他 ぬし屋左兵衛→小野忠兵衛	
別12-42-16	繰綿仕切状	巳(元文2)年6月22日	縦継紙	1通	わた屋嘉兵衛→笹屋小源治	
別12-42-17	覚(代銀書付綴)	巳(元文2)年10月3日~6日		1綴	材木、こふく代他	
別12-42-18	仕切状之事	巳(元文2)年11月27日	横継紙	1通	上印拾本代 山城屋長兵衛→小野忠兵衛	
別12-42-19	覚(銀子包請取)	巳(元文2)年9月24日	横継紙	1通	大津屋七郎兵衛→小野忠兵衛・宮浦助九郎	
別12-42-20	覚(代銀書付)	巳(元文2)年11月23日	横切紙	1通	御重箱ぬり直し代 ぬしや佐兵衛→小野忠兵衛	
別12-42-21	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳12月25日	横継紙	1通	助九郎殿への銀子請取	(包紙上書)「小野忠兵衛様 ぬしや左兵衛 貴報 従大坂」
別12-42-22	仕切状之事	巳(元文2)年正月20日	縦継紙	1通	種子代 児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-42-23	[書状他一括]	年月日未詳		1括り(7通)		別12-42-23-1~7紙綴り一括
別12-42-23-1	[小野忠兵衛宛こじま屋助右衛門書状]	年未詳9月4日	横継紙	1通	種子三拾四俵受取報知	
別12-42-23-2	覚(代銀書上)	年未詳9月20日	横切紙	1通	呉服代 三井治右衛門→小野忠兵衛	
別12-42-23-3	覚(代銀書付)	巳年9月22日	縦継紙	1通	積代 大つや七郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-42-23-4	仕切	巳年11月18日	縦継紙	1通	繰綿代 いつみ屋清助→備中長尾清九郎・五郎兵衛	
別12-42-23-5	[小野忠兵衛宛三井治右衛門書状]	年未詳9月20日	横切紙	1通	注文の通り調達し代銀は舟頭助九郎より請取済みの報知	
別12-42-23-6	[小野忠兵衛宛大つや七郎兵衛書状]	年未詳9月22日	横継紙	1通	積角を直段を付け注文通り差下す	
別12-42-23-7	[小野忠兵衛宛ぬしや兵衛書状]	年未詳9月23日	横継紙	1通	御用の件さし下しの報知	
別12-42-24	[仕切状類]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-42-24-1~3紙綴り一括
別12-42-24-1	仕切状之事	巳(元文2)年閏11月15日	縦継紙	1通	繰綿代 山城屋長兵衛→笹屋小源治	
別12-42-24-2	繰綿仕切状	巳(元文2)年11月7日	縦継紙	1通	わた屋嘉兵衛→笹屋小源治	

別12-42-24-3	覚(代銀清算書)	(元文2)年閏11月23日	横継紙	1通	繰綿代銀他の清算と大坂の市況を知らせる さゝ屋小源治→小野忠兵衛・番や彦兵衛	
別12-43	[小入用手形類]	年月日未詳		1袋(21通 2纏め1綴 1丁)		別12-43-1~25-1袋(袋上書)「元文六酉年 小入用手形」(墨書抹消)「元文四未年 七嶋御年貢通入」
別12-43-1	覚(蔵土代銀書付)	酉年2月11日	横切紙	1通		
別12-43-2	西十一月五日納入用	酉年11月5日	横切紙	1通	酒・さかな代他書上	
別12-43-3	西十月十三日納入用	酉年10月13日	横折紙	1通	酒・さかな代他書上	
別12-43-4	覚(杭木用長木代)	年未詳4月9日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-43-5	覚(代銀書付)	年未詳10月21日	横切紙	1通	干菓子・茶・のし代 さゝや→本家	
別12-43-6	覚(池樋普請入用)	年未詳4月8日	横切紙	1通		
別12-43-7	[覚]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-43-7-1~3-1纏め 別12-43-7-2と別12-43-7-3が別12-43-7-1に巻き込まれている
別12-43-7-1	覚(虫送り入用書上)	酉年7月12日	横切紙	1通	酒・西瓜代他	
別12-43-7-2	覚(さけ代書付)	年未詳7月13日	横切紙	1通	今田屋→長九郎	
別12-43-7-3	覚(人別てしる代書上)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-43-8	覚(入用銀勘定書)	酉年7月	横切紙	1通	津出入用、酒代他 長之丞→小野忠兵衛	
別12-43-9	覚(津出かん米書付)	酉年7月12日	横切紙	1通	長之丞→小野忠兵衛	
別12-43-10	覚(入用銀勘定書)	酉年7月6日	横切紙	1通	酒・西瓜・寺布施など	
別12-43-11	覚(樋普請入用銀書付)	年未詳6月3日	横切紙	1通	樋ふた・釘・作料他 八郎右衛門→小兵衛	
別12-43-12	[上まき代書付]	酉年6月8日	横切紙	1通	「五兵衛へ渡す」の書付あり	
別12-43-13	覚(杭木用長木本数及び代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-43-14	[入用銀覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-43-14-1~2-1纏め 別12-43-14-2が別12-43-14-1に巻き込まれていた
別12-43-14-1	覚(酒代勘定書)	酉年6月6日	横切紙	1通	番屋→宛名なし	
別12-43-14-2	六月六日入用	年月日未詳	横切紙	1通	なす・肴・す・薪の代銀勘定書	
別12-43-15	[普請入用書付綴]	酉年4月16日~19日		1綴		
別12-43-16	[水門板入用銀書付]	酉年5月9日	横切紙	1通		
別12-43-17	覚(代銀勘定書)	酉年10月	横折紙	1通	酒・さかな代他	
別12-43-18	覚(代銀勘定書)	酉年10月28日	横切紙	1通	さかな・そうり代他 地下→宛名なし	
別12-43-19	西十一月四日納入用	酉年11月4日	横折紙	1通	鳥肴・酒代他	
別12-43-20	覚(代銀勘定書)	酉年11月28日	横切紙	1通	松葉代他 丸ノ八郎右衛門→さゝや小兵衛	
別12-43-21	覚(大庄持分酒代勘定書)	酉年12月9日	横切紙	1丁		
別12-43-22	小入用割入用	酉年12月1日	横切紙	1通	酒代他	
別12-43-23	十一月十三日納入用	年未詳11月13日	横切紙	1通	酒・さかな代他	
別12-43-24	覚(宮繕入用)	酉年12月9日	横切紙	1通	長之丞→小野忠兵衛	
別12-43-25	覚(代銀勘定書)	年未詳11月20日	横切紙	1通	さかな・酒代他	
別12-44	[小手形類]	年月日未詳		1袋(67通 4括り1纏め)		別12-44-1~72-1袋(袋上書)「享保十六亥年正月 二月 三月 四月 小手形入」袋の紙綴りが切れている為SILティッシュで包む
別12-44-1	[忠兵衛宛茂右衛門書状]	年未詳4月8日	横切紙	1通	銀三百目請取の報知及び明日布賀へ出立し納めさせる	(上書)「忠兵衛様 茂右衛門」
別12-44-2	[忠兵衛宛奥之助書状]	年未詳2月25日	横切紙	1通	銭貳拾目の借用願	(上書)「忠兵衛様 奥之助」
別12-44-3	覚(銀差し出しの催促)	年未詳3月8日	横継紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-44-4	[忠兵衛宛勢太右衛門口上]	年未詳3月晦日	横切紙	1通	銭五拾匁と舟の借用願	
別12-44-5	覚(銭受取)	亥年2月25日	横切紙	1通	奥之助→忠兵衛	
別12-44-6	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳3月10日	横継紙	1通	納米廿俵、繰綿廿俵請取 繰綿直段は銀銭取合せて八拾八匁で買取の件問い合わせ、大坂へ備前米三拾四、五匁仕ることなど	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-44-7	覚(代銀受取)	亥年3月6日	横継紙	1通	鯉ふし・石はい・ふのり代 さゝや小源二→忠兵衛	
別12-44-8	覚(くりこ請取について)	年未詳2月26日	横切紙	1通	くりこ三本受取、見合せに売渡のこと のたや市野右衛門→忠兵衛	
別12-44-9	[長尾忠兵衛宛七島村多三郎書状]	年未詳2月15日	横継紙	1通	御用銀村内より差出しについて 当村より呑貫六百目余懸りに付き私分として五百目計り差し出したい	(上書)「長尾忠兵衛様 七島村甚助事多三郎より 参人々御中へ」
別12-44-10	覚(銀札請取)	亥年2月10日	横切紙	1通	札貳百匁平田より参る分請取 十郎兵衛→忠兵衛	
別12-44-11	[長尾忠兵衛宛のたや市野右衛門書状]	年未詳3月19日	横継紙	1通	くりこの品質による取扱方について	(上書)「長尾忠兵衛様 のたや市野右衛門」後欠
別12-44-12	[宮入用算用覚書]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-44-12-1~2-1纏め 重ねて折りたたんで一纏め
別12-44-12-1	覚(釘代大工作料請求書)	年未詳2月13日	横継紙	1通	かわちや与兵衛→藤七・五右衛門	
別12-44-12-2	御宮入用覚	亥年2月13日	横切紙	1通	丸山や太兵衛→藤七	
別12-44-13	覚(種油代請取)	年未詳2月7日	横継紙	1通	新屋半左衛門→小野忠兵衛	

別12-44-14	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳2月7日	横切紙	1通	銭貳百六匁甚助に渡したので請取依頼 ほら壱本代銀壱匁三分 繰綿こと心得	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-44-15	[忠兵衛宛茂平書状]	年未詳2月4日	横継紙	1通	家売買の取扱いについて	(上書)「忠兵衛様 茂平」
別12-44-16	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳正月25日	横継紙	1通	もち米売却代銀請取、不足分船出前に請取要請について	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」紙繰りで括つてある
別12-44-17	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳正月23日	横切紙	1通	平田銭貳百目請取承知のこと、玉島さゝや九郎兵衛病氣のこと、丸屋重郎兵衛死去のことについて	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」紙繰りで括つてある
別12-44-18	[忠兵衛宛伴右衛門口上]	年未詳2月4日	横切紙	1通	銭貳拾匁借願	
別12-44-19	[小野忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳正月9日	横切紙	1通	銀六百目の用途について	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-44-20	覚(胡麻請取及び使孫平へ銭貳百目渡し)	亥年4月1日	横切紙	1通	新屋茂八→長尾忠兵衛	
別12-44-21	覚(銀受取)	亥年2月14日	横継紙	1通	勢太右衛門より銀百目受取 小野貞平→小野忠兵衛	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 人々御中」
別12-44-22	[長尾忠兵衛宛さゝ屋九郎兵衛書状]	年未詳3月15日	横切紙	1通	年貢さし引違い壱匁貳分の請取報知	(上書)「長尾忠兵衛様 さゝ屋九郎兵衛」
別12-44-23	覚(銀・銭請取)	亥年2月24日	横切紙	1通	忠内→さゝ屋小源次	
別12-44-24	覚(脇指代請取)	年未詳2月6日	横切紙	1通	小くし用助→長尾忠兵衛	
別12-44-25	[小野小源治宛同貞平書状]	亥年3月11日	横切紙	1通	去年の干かを忠兵衛迄遣わしたので受取ってくれる様に元利合計の報知	(上書)「さゝ屋小野小源治様 同貞平 人々御中」
別12-44-26	覚(銭受取)	戌年12月27日	横切紙	1通	小野貞平→小野忠兵衛	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平より 御報」
別12-44-27	覚(くり綿請取)	亥年3月祥(ママ)日	横切紙	1通	むらた左平治→長尾忠兵衛	
別12-44-28	[茂八郎宛武助用状]	年未詳3月29日	横切紙	1通	今日銭貳拾目遣わしたので御請取なられる様に 近に指引致す	(上書)「茂八郎様 武助」
別12-44-29	[小野忠兵衛宛別所義庵書状]	年未詳3月8日	横継紙	1通	旦那迎えの為岡田屋に到着の事及び武家の困窮筆紙に尽し難き故借金返済の延引について	
別12-44-30	[小野忠兵衛宛阿波屋武兵衛書状]	年未詳正月23日	横継紙	1通	東鑑拜借依頼	(上書)「小野忠兵衛様 阿波屋武兵衛」
別12-44-31	[小兵衛宛次介口上]	年未詳4月12日	横切紙	1通	米壱俵六介に御渡し下さるべく	
別12-44-32	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源治用状]	年未詳3月19日	横継紙	1通	畑手形と喜三右衛門殿方書付の請取 作州古米を廿三匁替にて余程売れ申したこと さぬき屋次左衛門殿へ米代延引に付き宜しく申し遣わすこと他	
別12-44-33	[小野忠兵衛宛小野貞平書状]	年未詳3月12日	縦紙	1通	小鯛一折進上の添状	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 人々御中」
別12-44-34	[忠兵衛宛安兵衛書状]	年未詳2月27日	横切紙	1通	銭五拾匁借願	(上書)「忠兵衛様 安兵衛」
別12-44-35	覚(銀子請取)	亥年2月24日	横切紙	1通	児嶋屋仕切銀の内三井為替銀の百七拾七匁請取 舟尾市太夫→長尾忠兵衛	
別12-44-36	[忠兵衛宛長之丞・伴右衛門・勢太衛門・安兵衛書状]	年月未詳2日	横切紙	1通	非人番長右衛門の番奠について	(上書)「忠兵衛様 長之丞 伴右衛門 勢太右衛門 安兵衛」
別12-44-37	覚(銭請取)	年未詳4月5日	横切紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-44-38	[小野忠兵衛宛同伴右衛門書状]	年未詳4月5日	横切紙	1通	利銀無心につき銭貳拾匁請取 布賀銀六百匁才覚についての礼状	(上書)「小野忠兵衛様 同伴右衛門」
別12-44-39	[小野忠兵衛宛堀新助書状]	年未詳2月8日	横継紙	1通	平田村佐之七郎銀入用につき銀壱貫五百匁を相調べ、今日平田佐之七へ渡したることについて 追啓としてくりこの義については承知のこと 法事の案内	
別12-44-40	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳2月8日	横継紙	1通	八田部より参った壱貫五百匁の手形調進について	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-44-41	[忠兵衛宛忠内書状]	年未詳2月23日	横切紙	1通	岡山へ罷越し度く銀札廿匁借願依頼	(上書)「忠兵衛様 忠内」
別12-44-42	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳2月10日	横継紙	1通	生坂よりの銭請取 さくわん(左官)の甚四郎に二～三日の内に参る様申付けてほしい 爪崎札替の件について他	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-44-43	[銭受取証]	年月日未詳	横切紙	1通	銭五拾目受取	
別12-44-44	覚(元利支払について)	亥年9月2日	横切紙	1通	此者に「しち元利」四匁六分八厘御渡し下さるべく 治助→小兵衛	
別12-44-45	覚(塩請取他)	年未詳8月晦日	横継紙	1通	さし上げ銀の明細、塩式俵請取、来月七日より八日の法事の「せんまい」心当テのこと 左野七→忠兵衛	
別12-44-46	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源二口上]	年未詳8月24日	横切紙	1通	銀札及びくわし代(菓子代)添状	
別12-44-47	覚(くり綿代銀請求)	年未詳5月26日	横継紙	1通	茂平次→三左衛門	
別12-44-48	[長尾忠兵衛宛平田佐之七用状]	年未詳正月23日	横切紙	1通	銀札五百匁預りのこと 川奈屋へ米売り申さるべく他	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-44-49	覚(銭請取)	年未詳正月2(力)日	横切紙	1通	さゝや長兵衛→忠兵衛	
別12-44-50	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳2月13日	横切紙	1通	木綿十壱貫三百目、同七貫六百目引渡し、くりこ仕立のことなどについて	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-44-51	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳正月23日	横折紙	1通	水江ぼゝの快氣を喜ぶ 銀高明細書付	
別12-44-52	[忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳正月25日	横継紙	1通	ほしか代貳百目支払のこと 銀札引替の件について もち米売却のこと及び米売却状況他	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-44-53	[長尾忠兵衛宛七島甚内書状]	年未詳正月17日	横継紙	1通	お年玉の御礼、銀札五拾目無心について	(上書)「長尾忠兵衛様 七島甚内 参人々御中」
別12-44-54	[長尾忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳正月26日	横継紙	1通	浜札、備前札、松山札為替取扱いについて	(上書)「長尾忠兵衛様 佐之七」

別12-44-55	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源治書状類]	年月日未詳		1括り(6通)		別12-44-55-1~6紙綴り一括り
別12-44-55-1	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源治書状]	年未詳正月16日	横継紙	1通	納米四拾五俵請取、八拾八文銭三拾匁少しずつ売却のことについて	(上書)「小野忠兵衛様 さゝ屋小源治 貴報」別12-44-55-3と関連
別12-44-55-2	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源治書状]	年未詳正月12日	横切紙	1通	碗蛤調達代金請取について	(上書)「小野忠兵衛様 さゝ屋小源治」
別12-44-55-3	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源治書状]	年未詳正月14日	横継紙	1通	米八拾八文銭三拾匁、春値段で売却のことなどについて	(上書)「小野忠兵衛様 さゝ屋小源治」別12-44-55-1と関連
別12-44-55-4	覚(代銀受取について)	亥年正月16日	横切紙	1通	さね五俵三拾四匁七分九厘、大坂種代七百拾貳匁九分四厘二口松山札で受取 忠兵衛→長太夫	
別12-44-55-5	覚(たね油差引代銀返却について)	年未詳正月16日	横切紙	1通	さゝ屋九郎兵衛→忠兵衛	
別12-44-55-6	[長尾忠兵衛宛さゝや九郎兵衛書状]	年未詳正月16日	横切紙	1通	請取銀のうち油代差引勘定などについて	
別12-44-56	[長尾忠兵衛宛佐之七書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-44-56-1~2一括り
別12-44-56-1	[長尾忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳正月28日	横継紙	1通(2枚)	札式百五拾貳匁八歩の請取 松山にせ判に注意など	(上書)「長尾忠兵衛様 佐之七」別紙追手書あり
別12-44-56-2	覚(包送付添状)	年未詳正月28日	横継紙	1通	佐之七→忠兵衛	
別12-44-57	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源治書状]	年未詳正月26日	横継紙	1通	餅米請取預り置く 平田よりの銭五百目の内訳他	(上書)「小野忠兵衛様 さゝ屋小源治」紙綴りで括られている
別12-44-58	[小野忠兵衛宛さゝ屋小源治書状]	年未詳正月27日	横継紙	1通	松山銀札両替、加地子米拾五俵請取と加地子指引帖の写し依頼	(上書)「小野忠兵衛様 さゝ屋小源治」紙綴りで括られている
別12-44-59	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳正月24日	横切紙	1通	去秋の仰越された厚紙の件について	2枚が綴られている
別12-44-60	[小野忠兵衛宛小野伴衛門書状]	年未詳4月5日	横切紙	1通	銭貳拾匁借用願及び布賀への金拾両調えに対する礼状	(上書)「小野忠兵衛様 同伴衛門」
別12-44-61	覚(人別線わた代書付)	亥年13日	横継紙	1通		
別12-44-62	[忠兵衛宛ばば書状]	年月日未詳	横切紙	1通	くりこ代うけわたしについて	
別12-44-63	[小野忠兵衛宛半右衛門書状]	年未詳7月15日	縦紙	1通	左之七殿方にて銀四百目札三百目を十三日夜に請取理右衛門へ渡したが田地西ノ町掛物には大分過分であった	(上書)「小野忠兵衛様 半右衛門 人々御中」
別12-44-64	[書状]	年月日未詳	横切紙	1通	こま代銀の借用について くりこの直段について	宛名・差出人不詳
別12-44-65	[長尾忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳2月8日	横継紙	1通	爪崎より参った札替について	(上書)「長尾忠兵衛様 佐之七」
別12-44-66	覚(銀子請取)	亥年2月16日	横切紙	1通	さゝ屋九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-44-67	[小野忠兵衛宛千手院書付]	年未詳4月10日	縦紙	1通	法事の御礼として贈惠の白銀壺包受納の礼状	(上書)「小野忠兵衛様 千手院 貴報」
別12-44-68	[忠兵衛宛茂右衛門書状]	年未詳4月6日	横切紙	1通	約束の六百目の御状一通請取報知	(上書)「忠兵衛様 茂右衛門」紙綴りで括られている
別12-44-69	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳2月8日	横切紙	1通	餅米貳拾俵請取報知と米は入船があるので不景気である線綿は買手なし 遣わした干賀代銭百目の明細	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-44-70	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-44-70-1~2紙綴り一括り
別12-44-70-1	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳正月27日	横継紙	1通	備前札不足、玉島惣社にて松山札替、備前札寄取計などについて	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-44-70-2	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳正月26日	横継紙	1通	銀札八拾六匁六分請取、備前札調達不承知、松山札替置のことなどについて	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-44-71	[銀札受渡覚書類]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-44-71-1~3紙綴り一括り
別12-44-71-1	覚(銀札高書付)	年未詳2月11日	横切紙	1通	壺匁札六百七拾目他1筆 三左衛門→宛名なし	
別12-44-71-2	[長尾忠兵衛宛のむら屋藤七・太郎右衛門書状]	年未詳2月11日	横切紙	1通	古手請取、代銀札の善悪は中買町伊部屋平九郎改にて引渡しについて	(上書)「長尾二而忠兵衛様 のむら屋藤七 備中太郎 右衛門 貴報」
別12-44-71-3	覚(銀札差引受渡について)	年未詳2月11日	横切紙	1通	銀札勘定差引七百五拾目、七助へ渡す	(上書)「さゝ屋小兵衛様 岡山より三左衛門」
別12-44-72	覚(線綿壺俵内訳について)	亥年正月6日	横切紙	1通	さゝや小源治→小野忠兵衛	
別12-45	[小手形類]	年月日未詳		1袋(37通 仮4冊2纏め)		別12-45-1~43一袋 (袋表書)「卯八月 小手形入 小兵衛改」(袋裏書)「本家通 篠屋」
別12-45-1	享保廿年卯正月二日 諸色通 河内屋与兵衛 小野忠兵衛様	享保20年正月2日~7月13日	美・横長	仮1冊		袋あり(袋表書)「卯ノとし 通袋 さゝや忠兵衛様 かはち屋与兵衛」
別12-45-2	享保十九寅歳 油通 笹屋九郎兵衛 小野忠兵衛様	享保19年2月5日~12月27日	美・横長	仮1冊		袋あり(袋表書)「油通 小野忠兵衛様 笹屋九郎兵衛」
別12-45-3	享保十九甲寅年 諸色通 河内屋与兵衛 小野忠兵衛	享保19年正月3日~7月10日	美・横長	仮1冊		袋あり(袋表書)「とら乃とし 通袋 さゝや様 河内や」
別12-45-4	覚(夫賃勘定清算書)	卯年4月5日~7月13日	半・横長	仮1冊	庄兵衛→小野忠兵衛	
別12-45-5	[小野忠兵衛宛岸武兵衛書状]	年未詳6月15日	横折紙	1通	忠次郎への見舞 殿様日光御名代の御謹は滞り無く御帰城のこと 当稲作、木綿とも只今迄は生立よき由	(包紙上書)「小野忠兵衛殿 岸武兵衛」

別12-45-6	[小野忠兵衛宛平賀仙安書状]	年未詳7月10日	横折紙	1通	御謝情の白銀五枚樽肴への礼状	
別12-45-7	[覚・口上書]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-45-7-1~2-纏め 別12-45-7-2が別12-45-7-1に巻き込まれている
別12-45-7-1	覚(代金書付)	年未詳5月28日	横折紙	1通	くわ・半をけ・わり木代他 善次郎→治助	
別12-45-7-2	[小原宛与市郎口上]	卯年10月6日	横切紙	1通	銀六拾目借用依頼	
別12-45-8	覚(納米の請取)	卯年8月25日	横継紙	1通	播磨屋七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-45-9	[小野忠兵衛宛播磨屋七右衛門書状]	年未詳8月9日	横継紙	1通	忠次郎への見舞 納米の事は先ず明日弐駄御越し下さるべく	
別12-45-10	請取申銀子	年未詳5月17日	縦切紙	1通	七匁五分請取 玉嶋九郎治→小野忠兵衛	
別12-45-11	覚(着物仕立代勘定書)	年未詳7月	横切紙	1通	ひしや平十郎→小野忠兵衛	
別12-45-12	[小兵衛宛七右衛門書状]	年未詳8月24日	横切紙	1通	元米の値段を九月切から十月切に変更する事	(上書)「長尾小兵衛様 播磨屋七右衛門」
別12-45-13	覚(代金受渡覚)	卯年8月10日	横継紙	1通	判ほり小刀・広のミ・四方きり代他 宇兵衛事道具屋清右衛門→大工又四郎	
別12-45-14	覚(代銀送付添状)	年未詳9月2日	横継紙	1通	米拾五石代銀送付 新や忠兵衛→長尾小兵衛	
別12-45-15	覚(代金受取)	卯年8月18日	横継紙	1通	松板・杉板代 木や九右衛門→小兵衛	
別12-45-16	覚(代銀受取)	年未詳9月27日	横切紙	1通	粉壺束代 きくや太兵衛→新や伝吉	
別12-45-17	覚(代銀請取)	年未詳9月28日	横継紙	1通	備前屋権兵衛→小野忠兵衛	
別12-45-18	覚(忠兵衛分代銀受取)	卯年6月21日	横切紙	1通	ひのや安右衛門→ぬしや茂兵衛	
別12-45-19	覚(入用物請求書)	年未詳9月2日	横継紙	1通	松葉・いな・農具など 山田善二郎→古手屋次介	
別12-45-20	覚(代銀書付)	卯年3月15日	横切紙	1通	すだれ・かや・たる木・竹代他	
別12-45-21	[銭請求書]	卯年10月3日	横切紙	1通	銀百目をこの馬に御越し下さるべく 原田怒兵衛→長尾小兵衛	
別12-45-22	覚(なへ代銀書付)	年未詳10月1日	横継紙	1通	播屋源助→さゝや小源次	
別12-45-23	覚(米受取)	年未詳9月14日	横継紙	1通	さぬき屋次左衛門→長尾小兵衛	
別12-45-24	[小兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳10月15日	横切紙	1通	あい代を忠兵衛に申し遣わし下さったかどうかをたずねる	(上書)「小兵衛殿 嘉兵衛」
別12-45-25	覚(代銀書付)	年未詳9月23日	横切紙	1通	ちりめん・羽二重代 いつみや新兵衛→治助	
別12-45-26	[小野忠兵衛宛讃岐屋治左衛門口上]	年未詳7月1日	横切紙	1通	米請取と直段相談のこと	
別12-45-27	覚(代銀受取)	年未詳7月20日	横切紙	1通	布賀紙代 善五郎→小平	
別12-45-28	覚(代銀請取)	卯年8月17日	横切紙	1通	明り障子代 讃岐屋治左衛門→長尾治助	
別12-45-29	[木綿目方内訳]	卯年6月7日	横切紙	1通	風袋を引いた正ミの貫目書付	
別12-45-30	覚(代銀請取)	卯年6月17日	横切紙	1通	新ミ、手寄せ 和泉屋幸助→古手屋治助	
別12-45-31	[代銀書付]	年月日未詳	横切紙	1通	はりかへ代 差出人なし→小野忠兵衛	
別12-45-32	[白代書付]	年月日未詳	縦切紙	1通	うす屋七兵衛→小野忠兵衛	
別12-45-33	[御年貢請取]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-45-33-1~3-纏め 別12-45-33-1に別12-45-33-2と別12-45-33-3巻き込まれている
別12-45-33-1	享保十六年亥御年貢請取	子年3月	横継紙	1通	長尾忠兵衛分 阿賀崎村庄屋太兵衛→宛名なし	
別12-45-33-2	享保十七子御年貢請取	丑年3月	横切紙	1通	忠兵衛分 阿賀崎村庄屋太兵衛→宛名なし	
別12-45-33-3	享保十八丑御年貢請取	寅年3月	横切紙	1通	長尾忠兵衛分 庄屋太兵衛→宛名なし	
別12-45-34	覚(饅頭代銀請取)	年未詳8月18日	横切紙	1通	三国屋権四郎→さい平	
別12-45-35	[小平宛与市郎口上]	卯年9月13日	横切紙	1通	約束の銭百目を此人にお渡し下さるべく 与市郎→小平	
別12-45-36	[さゝ屋小兵衛宛与市口上]	卯年9月11日	横切紙	1通	ふくしま太郎兵衛殿の七ち請銀借用依頼	
別12-45-37	覚(人參代受取)	年未詳9月18日	横切紙	1通	仙安地出につき私受取 片山玄怡→小野忠兵衛	
別12-45-38	覚(くりこ五本請取)	年未詳10月22日	横切紙	1通	さゝや小源二→小野忠兵衛	
別12-45-39	仕切状事	寅年4月8日	縦継紙	1通	餅米代 児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-45-40	覚(鍛冶物代銀請取)	卯年7月9日	横継紙	1通	鎌・鍬・金輪・干鯛切代他 かちや槌右衛門→長尾半太夫	
別12-45-41	[小野忠兵衛宛播磨七右衛門書状]	年未詳10月22日	横切紙	1通	当月切の米納承知の事	紙縫りで括られている (上書)「小野忠兵衛様 播磨七右衛門」
別12-45-42	[山田佐之七宛小野忠兵衛書状]	卯年8月22日	横継紙	1通	小源二への見舞及び金子替銀壺包の請取と差引勘定の覚	(上書)「山田佐之七様 小野忠兵衛」
別12-45-43	覚(銀子受取)	年未詳10月11日	横切紙	1通	左上屋為蔵→宛名なし	
別12-46	[小手形類]	年月日未詳		1袋(51通 1纏め1括り)		別12-46-1~53-袋 (袋上書)「丙午九月十月 小手形類」
別12-46-1	[半大夫宛幸右衛門書状]	年未詳9月6日	横切紙	1通	昨日申し上げた木綿代壺俵分の請求	(上書)「半大夫様 幸右衛門」
別12-46-2	[長尾半太夫宛ささや小源次書状]	年未詳9月1日	横切紙	1通	真綿・小豆調進のこと くりこは七拾六両で少ツゝ売れている	(上書)「長尾半太夫様 ささや小源次」
別12-46-3	覚(銀子書付)	午年9月11日	横切紙	1通	多郎兵衛→善右衛門	
別12-46-4	覚(田畑請取)	享保11年8月30日	縦紙	1通	与兵衛田畑請取 船尾吉之丞・おきち・吉之丞母および→半太夫	
別12-46-5	[長尾半太夫宛ささや小源次書状]	年未詳8月24日	横切紙	1通	銀銭合50匁請取	(上書)「長尾半太夫様 ささや小源次」

別12-46-6	[半太夫宛伴右衛門書状]	年未詳9月12日	横切紙	1通	銭拾匁借用依頼	
別12-46-7	[堀源五郎書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-46-7-1~2一纏め 別12-46-7-1に別12-46-7-2が巻き込まれている
別12-46-7-1	[小野半太夫宛堀源五郎書状]	年未詳8月23日	横継紙	1通	明廿四日御代官様御通りの由 上くわし、ほときは調え遣わし代銀清算済の件他	(上書)「小野半太夫様 堀源五郎」
別12-46-7-2	覚(代銀清算書)	年未詳8月23日	横切紙	1通	上くわし(菓子)代 くほき屋与次兵衛→油屋源五郎	
別12-46-8	[小野半太夫宛同九右工門書状]	年未詳7月15日	横継紙	1通	銀壹丁銭百匁借用依頼	(上書)「小野半太夫様 同九右衛門」
別12-46-9	[半太夫宛藤平書状]	年未詳9月4日	縦切紙	1通	大つ(大豆力)請取の報知	(上書)「半太夫様 藤平」
別12-46-10	覚(銀元勘定書付)	午年9月	横折紙	1通	小野半太夫→小野幸右衛門・小野弥左右衛門・小野彦三郎	
別12-46-11	相場事	年未詳8月18日	横切紙	1通	児島屋助右衛門→小野半太夫	
別12-46-12	覚(入用銀さし引勘定書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-46-13	覚(繰綿代銀請取)	年未詳9月2日	横切紙	1通	小源次→半太夫	
別12-46-14	[半太夫宛幸右衛門書状]	年未詳9月12日	横切紙	1通	木綿代壹俵分此者へ御渡し下さるべく	
別12-46-15	[長尾半太夫宛ささ屋小源治書状]	年月日未詳	横切紙	1通	佐伯壹俵を遣わす 代は拾壹匁三分 与右衛門御出の筈なので爰元から今朝迎えを遣わした他	(上書)「長尾半太夫様 ささ屋小源治」
別12-46-16	覚(代金清算書)	午年9月14日	横切紙	1通	薬屋善助→ささや伊兵衛	
別12-46-17	[小野半大夫宛同定平書状]	年未詳8月28日	横切紙	1通	彦三郎方へ銀二百計御かしになられたことへの礼と相場物の売時買込みなど万端御下知下さる様に依頼	(上書)「小野半太夫様 同定平 御報」
別12-46-18	[半太夫宛小源次書状]	年未詳8月21日	横切紙	1通	昨日五斗三升入式俵の米請取 繰綿実綿の売買について	(上書)「長尾半太夫様 ささ屋小源次」
別12-46-19	[ひのへ午ノとしの田高書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-46-20	[小野善左衛門宛山田伝之助書状]	年未詳9月25日	縦紙	1通	半左衛門縁組婚礼の相談について	(上書)「小野善左衛門様 山田伝之助」
別12-46-21	[ささや伊兵衛宛川口や茂助兵衛(カ)口上]	午年10月10日	横切紙	1通	権右衛門方入用に付き銭五拾目借用依頼	
別12-46-22	[小野半太夫宛門市太夫書状]	年未詳10月20日	横切紙	1通	足守屋手形利銀請取につき古手形返却通知	(上書)「小野半太夫様 同市太夫」
別12-46-23	覚(小源治殿銀子受取報知)	午年8月28日	横切紙	1通	玉嶋古もの屋彦三郎→長尾半太夫	
別12-46-24	[小野半太夫宛山田左之七書状]	年月日未詳		1括り(5通)		別12-46-24-1~5紙綴り一括り 紙綴りが短い為SILティッシュで包む
別12-46-24-1	[小野半太夫宛山田左之七書状]	年未詳9月6日	横継紙	1通	手作綿三本添状及び下直にても御売り下さるべく依頼 平田源次郎殿木綿式本請取及び代銀について	
別12-46-24-2	覚(木綿遣わし添状)	年未詳8月28日	横継紙	1通	平田左之七→長尾半太夫	
別12-46-24-3	[長尾半太夫宛平田左之七書状]	年未詳9月3日	横切紙	1通	遣わした木綿の「打わけ」について	
別12-46-24-4	覚(木綿販売について)	年未詳8月23日	横継紙	1通	佐之七→半大夫	
別12-46-24-5	[小野半太夫宛山田左之七書状]	年未詳8月21日	横継紙	1通	はたき笹を一荷遣わすので小源二方へも壹束計遣わしてほしい 西坂曾左衛門より木綿壹駄遣わしたいとの由他	(上書)「小野半太夫様 山田左之七」
別12-46-25	覚(米請取)	年未詳8月20日	横継紙	1通	ささやおば→長尾半太夫	
別12-46-26	[小野半大夫宛坪井藤右衛門書状]	年未詳7月22日	横切紙	1通	銭五十匁拝借の礼状 十月中に返進を約す	(上書)「小野半大夫様 坪井藤右衛門 貴報」 紙綴りで括られている
別12-46-27	[半太夫宛善左衛門書状]	年未詳10月7日	縦切紙	1通	五助に銀借用依頼	
別12-46-28	[長尾村半太夫宛庄兵衛書状]	年未詳10月14日	横継紙	1通	木綿売買について	(上書)「長尾村半太夫様 庄兵衛」
別12-46-29	覚(代金書付)	年月日未詳	横切紙	1通	干か・草り代	
別12-46-30	覚(椀請取)	年未詳9月18日	横切紙	1通	「代銀勝手次第御請取可有之候」の書付あり 長尾伴右衛門→わんや多兵衛	
別12-46-31	覚(銀銭請取)	午年10月10日	横継紙	1通	ささ屋小源次→長尾半太夫	
別12-46-32	[小野半太夫宛同十郎兵衛書状]	年未詳10月7日	横切紙	1通	五百匁有合せがなければ三百匁でも先ず御貸し下さるべく	(上書)「小野半太夫様 同十郎兵衛」
別12-46-33	覚(代銀かけ取済書付)	年月日未詳	横切紙	1通		宛名・差出人不詳
別12-46-34	覚(物品請取)	年未詳10月2日	縦切紙	1通	蚊屋・布子・よぎを「つづら」と共に請取 吉之介→小野半太夫	
別12-46-35	[長尾半太夫宛松山ノ三郎右衛門書状]	年未詳9月23日	横切紙	1通	うるか代の内九匁うけ取り	(上書)「長尾半太夫様 松山ノ三郎右衛門 人々御中」
別12-46-36	九月廿日献立	年月日未詳	縦紙	1通		
別12-46-37	覚(代金請取)	年未詳10月6日	横切紙	1通	さき五枚代 米屋半左衛門→あぶら屋源五郎	
別12-46-38	[小野半太夫宛岡本助兵衛書状]	年未詳9月23日	横折紙	1通	おきさ縁起の事について	
別12-46-39	[半大夫宛勢太右衛門・丈右衛門書状]	年未詳10月6日	横切紙	1通	玉嶋へ御出の旨、入用銀四拾匁御越し下さるべく	(上書)「半大夫様 勢左衛門 丈右衛門」
別12-46-40	[小野半太夫宛山田左之七書状]	年未詳9月22日	横切紙	1通	病氣見舞と吉郎右衛門の霜月切式百匁の借金返却方法について他	(上書)「小野半太夫様 山田左之七」
別12-46-41	[半重郎宛長介書状]	年未詳10月5日	横切紙	1通	小助殿と相談して牛を買ったこと及び代銀も早々御越し下され請取ったこと	(上書)「永尾村(ママ)半重郎様江 長介」
別12-46-42	[半大夫宛長之丞書状]	年未詳5月26日	横切紙	1通	小遣銭貳拾匁借用依頼	
別12-46-43	[長尾半大夫宛小源次書状]	年未詳9月29日	横切紙	1通	納米三俵の受取	(上書)「長尾半大夫様 ささや小源次」
別12-46-44	覚(くりこ・繰綿代銀書付)	午年9月晦日	横継紙	1通	ささや小源次→長尾半大夫	

別12-46-45	覚(代銀勘定書)	年未詳7月28日	横継紙	1通	砂糖・葛粉・ちや代 小源治→半太夫	
別12-46-46	[小野半大夫宛山田左之七書状]	年未詳9月26日	横継紙	1通	おきさのはなむけ他、着物のことについて 真綿うけ取の報知	(上書)「小野半太夫様 山田左之七」
別12-46-47	[小野半大夫宛わたや三郎右衛門書状]	年未詳9月19日	横継紙	1通	御用の松茸、舟便にて玉嶋まで遣わす 及び今日婚礼に付き世話になっていることへの礼	(上書)「小野半大夫様 わたや三郎右衛門 貴報」
別12-46-48	[用状]	年月日未詳	横継紙	1通	曾左衛門殿木綿代銀請取他	宛名・差出人不詳
別12-46-49	覚(銭請取)	年未詳9月19日	横継紙	1通	松山三郎工門→半太夫	
別12-46-50	[小野九右工門宛山田半七書状]	年未詳9月25日	縦紙	1通	半左工門縁組が貴様お世話にて調ったことの礼と今月中に婚礼相調申す様に一人の世話を頼む	(上書)「小野九右衛門様 山田半七 人々御中」
別12-46-51	[小野半大夫宛はりま屋次兵衛書状]	年未詳9月29日	横切紙	1通	銀子受取 大坂三井歩介殿への銀子八百目式包と御状を受取り慥なる船頭に急便にて登す様随分念入に渡したことを知らせる	(上書)「小野半大夫様 はりま屋次兵衛 御報」
別12-46-52	[さゝや小源治宛長尾半太夫書状]	年未詳9月28日	横継紙	1通	銀五百目を茂平次から請取る 干賀少々を買ったので御用につけば取りに御越し下さるべく くり綿代はまだ請取っていないので跡から指引遣わす他	(上書)「長尾半太夫様 さゝや小源治」
別12-46-53	覚(代銀請取)	年未詳9月20日	横切紙	1通	大根・牛蒡・なす代他 宮内屋吉右衛門→長尾村半太夫	
別12-47	[小手形類]	年月日未詳		1袋(51通 1纏め4括り)		別12-47-1~56一袋(袋上書)「享保十乙巳年 三月 小手形入 四月小手形入」
別12-47-1	[半太夫宛佐之七書状]	年未詳4月23日	横継紙	1通	生坂より質物の件来談について 塩式俵・うちわ五本・竹子を遣わす	(上書)「半太夫様 佐之七」
別12-47-2	[小野半太夫宛書状]	年月日未詳		1括り(5通)		別12-47-2-1~5紙綴り一括り
別12-47-2-1	[小田佐之七宛間野源左衛門書状]	年未詳5月1日	横折紙	1通	吉樽受納のこと「先日より段々御頼申候一儀、別而御頼申候」	
別12-47-2-2	[小野半太夫宛小田佐之七書状]	年未詳5月1日	横切紙	1通	おみや様快方を悦ぶ 節句の祝儀の為の鯛二枚の礼	切封保護の為SILティッシュで包む
別12-47-2-3	覚(代銀請取)	巳年5月1日	横切紙	1通	さき五枚・しゃくし代他 平兵衛→半太夫	
別12-47-2-4	[小野半太夫宛堀関円書状]	年未詳5月1日	縦紙	1通	生鯛壹尾の礼状	(上書)「小野半太夫様 堀関円」
別12-47-2-5	[小野半太夫宛堀源五郎書状]	年未詳5月1日	横継紙	1通	生鯛壹尾の礼とみやの病状快方の旨を知らせる	(上書)「小野半太夫様 堀源五郎」
別12-47-3	[半太夫宛平兵衛用状]	年未詳4月22日	横切紙	1通	「セに」(銭)請取と支払いの内訳を知らせる	
別12-47-4	[小野半太夫宛忠兵衛書状]	年未詳5月12日	横継紙	1通	生坂よりの手形請取の報知と手形の引きかえの内訳について	(上書)「小野半太夫様 かしまや忠兵衛 貴報」
別12-47-5	[半太夫宛さゝやおば用状]	年未詳4月25日	縦切紙	1通	米五俵の請取とおみや殿への見舞	
別12-47-6	[半太夫宛佐之七書状]	年未詳5月9日	横継紙	1通	昨日九郎兵衛へ御状を届けたこと 源次郎への銀五拾目を請取り渡したこと 昨日「ほしか」が参り代銀を支払ったこと	(上書)「半太夫様 佐之七」
別12-47-7	[半太夫宛平兵衛書状]	年未詳4月27日	横継紙	1通	切米代の残金を払う様にいわれたが、秋まで返済を待つて欲しい	(上書)「長尾半太夫様 ならや平兵衛 御報」
別12-47-8	[半太夫宛半十郎書状]	年未詳5月1日	横切紙	1通	今日干賀代の一部を使の茂平次に渡したこと 及び残りを銭に「両かへ」する事について	(上書)「長尾半太夫様 西国や半十郎」
別12-47-9	覚(銭請取)	巳年5月6日	横切紙	1通	釘は申し越しの通り調べておくので取りに御こし下さる様に長右衛門→長尾村半太夫	
別12-47-10	[半太夫宛書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-47-10-1~2紙綴り一括り
別12-47-10-1	[半太夫宛佐之七書状]	年未詳5月12日	横継紙	1通	生坂より銀請取のこと	(上書)「長尾半太夫様 佐之七」
別12-47-10-2	[小野半太夫宛間野源左衛門書状]	年未詳5月12日	横継紙	1通	銀不自由につき佐之七へ相談のこと	(上書)「小野半太夫様 間野源左衛門」
別12-47-11	[半太夫宛市太夫口上]	年未詳3月28日	縦切紙	1通	玉島にて木買いに付き、此者に先ず貳拾目御渡し下さる様依頼	(上書)「小 半太夫様 のた屋市太夫」
別12-47-12	覚(丁銀一包請取)	巳年3月27日	横切紙	1通	わたや三郎右衛門→こんや善七	
別12-47-13	[小野半太夫宛山田左之七書状]	年未詳3月4日	横継紙	1通	田地売買のこと 先日もらった「つくねいも」は早速植えたこと「セうがたね」を買添えてくれる様に	(上書)「小野半太夫様 山田左之七」
別12-47-14	[貳百廿匁請取証]	年未詳3月3日	縦切紙	1通	加兵衛→半太夫	
別12-47-15	[長尾村半太夫宛庄田三五左衛門書状]	年未詳3月4日	横切紙	1通	鮮鯛と一樽の礼状	
別12-47-16	[長尾半太夫宛さゝや九郎兵衛書状]	年未詳3月1日	横継紙	1通	鯛・菊苗贈与添状	(上書)「長尾半太夫様 さゝ屋九郎兵衛」
別12-47-17	覚(薬代受取)	巳年3月1日	横継紙	1通	いわし屋吉兵衛→小野半太夫	
別12-47-18	[半太夫宛藤左衛門書状]	年未詳3月14日	横切紙	1通	川部より荷物取りに来訪	(上書)「半太夫様 藤左衛門」
別12-47-19	覚(くり綿代銀清算書)	巳年3月2日	横切紙	1通	蒼田屋彦四郎→小野忠兵衛	
別12-47-20	覚(銀請取)	年未詳3月4日	横切紙	1通	越前屋五郎右衛門→長尾半太夫	
別12-47-21	[小野半太夫宛鶴見定右衛門書状]	年未詳2月19日	横継紙	1通	佐渡守供にて京都行のこと、江戸大火のこと、佐々井治右衛門様御母堂死去のこと	(上書)「小野半太夫様 鶴見定右衛門」

別12-47-22	覚(佐伯干賀代銀書付)	巳年4月15日	横切紙	1通	藤野屋重右衛門→半太夫	
別12-47-23	[半太夫宛勢太右衛門用状]	年未詳4月25日	横切紙	1通	種子代にあてるため錢廿五の借用願	
別12-47-24	[小野半太夫宛山田佐之七書状]	年未詳3月28日	横継紙	1通	寅之助が今日酒場にかかったこととお宮への見舞 ほしか、木綿根付のこと 割木依頼他	
別12-47-25	覚(錢引渡し明細)	年未詳3月3日	横切紙	1通	越前屋五郎右衛門→長尾半太夫	
別12-47-26	[小野半太夫宛小野郡太夫書状]	年未詳5月12日	縦切紙	1通	恩借錢返上と利息のこと	(上書)「小 半太夫様 小野郡太夫」
別12-47-27	覚(銀送り添状)	年未詳3月17日	横切紙	1通	明日岡山に参る旨を知らせ、御用があれば明朝其元へ参るので知らせてほしい すみや次兵衛→長尾村ささや半太夫	
別12-47-28	[小野半太夫宛山田佐之七書状]	年未詳3月5日	横継紙	1通	べいか進上のこと、丸亀にて相撲見物をして讃州金毘羅参詣をしたいので小源二の都合を尋ねる	
別12-47-29	覚(代銀勘定書)	巳年2月29日	横継紙	1通	いわし屋吉兵衛→小野半太夫	
別12-47-30	覚(松丸太運賃請求)	年未詳3月10日	縦紙	1通	矢掛利左衛門・又之助→長尾半太夫	
別12-47-31	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-47-31-1~2-纏め 別12-47-31-2が別12-47-31-1に巻き込まれている
別12-47-31-1	覚(代銀書上)	巳年3月4日	横継紙	1通	貫・栗丸太・寺分三代他 丸右衛門→半太夫	
別12-47-31-2	覚(代銀書上)	巳年3月15日	横切紙	1通	長かわ・中長かわ代 丸右衛門→半太夫	
別12-47-32	覚(米請取)	年未詳3月14日	横切紙	1通	ささやおば→長尾半太夫	
別12-47-33	覚(代銀請取)	年未詳3月13日	横継紙	1通	五寸五拾三本、四寸壹本代 かつ屋権兵衛→長尾半太夫	
別12-47-34	覚(金銭受取)	辰年正月2日	横切紙	1通	大阪や平七→又三郎	
別12-47-35	覚(代銀請取)	巳年3月17日	横継紙	1通	はせ壱升代他 大坂屋忠兵衛→長尾半太夫	
別12-47-36	[覚]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-47-36-1~3紙綴り一括り
別12-47-36-1	覚(松丸太代請取)	辰年12月6日	縦紙	1通	矢掛村利左衛門・又介→長尾半太夫	
別12-47-36-2	覚(松代銀明細書)	辰年10月13日	横折紙	1通	半太夫→又介・里左衛門	
別12-47-36-3	覚(代銀請取)	辰年12月6日	縦紙	1通	材木代 矢掛村利左衛門・又介→長尾半太夫	
別12-47-37	[長尾半太夫宛寛七書状]	年未詳4月24日	横継紙	1通	六月まで借金の返済延引願	(上書)「長尾半太夫様 はりまや寛七」
別12-47-38	[小野半太夫宛書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-47-38-1~2一括り
別12-47-38-1	釘之覚	辰年12月12日	横折紙	1通	釘代銀請取 かつや長右衛門→長尾村半太夫	
別12-47-38-2	[小野半太夫宛彦次郎書状]	年未詳8月24日	横継紙	1通	壹貫目の返済を願う	(上書)「小野半太夫様 ○○屋彦次郎」
別12-47-39	[半太夫宛政右衛門書状]	年未詳4月25日	横切紙	1通	牛代として五十匁借用願	(上書)「半太夫様 政右衛」
別12-47-40	覚(代銀書付)	巳年4月2日	横切紙	1通	木材代力 さぬきや次兵衛→長尾半太夫	
別12-47-41	[長尾半太夫宛さゝ屋九郎兵衛書状]	年未詳5月4日	横継紙	1通	油袋式ツを使に託したが又入用次第仰せくだされたい	
別12-47-42	[長尾村半十郎宛大工次兵衛(力)書状]	年未詳4月13日	縦紙	1通	道具箱、つゝら、といしなど此ものに渡してほしい	(上書)「長尾村ノ半十郎様 大工ノ次兵衛(力)」
別12-47-43	覚(数量書付)	年月日未詳	横切紙	1通	「貳寸 五わ」他二筆 寺→小源次	
別12-47-44	覚(薬の処方)	年未詳4月25日	横継紙	1通	宗竹→半太夫	
別12-47-45	覚(代銀受取)	巳年3月27日	横切紙	1通	○○○屋茂兵衛→長尾半太夫	
別12-47-46	[小野半太夫宛同弥太右衛門書状]	年未詳3月25日	横切紙	1通	借錢願	(上書)「小野半太夫様 同弥太右衛門 人々御中」紙綴りで括られている
別12-47-47	[半太夫宛加兵衛書状]	年未詳4月5日	横切紙	1通	「かや」の値下げ依頼	(上書)「半太夫様 参 加兵衛」
別12-47-48	[長尾半太夫宛新町さゝやおば書状]	年月日未詳	横折紙	1通(2枚)	普請につきもめごと、おむら痲瘡のこと	(包紙上書)「長尾半太夫殿 さゝやおば 新町より」包紙の上から紙綴りで括られている
別12-47-49	[佐之七宛源左衛門書状]	年未詳4月23日	横継紙	1通	痲瘡人衆治癒のこと	
別12-47-50	[小野半太夫宛郡太夫書状]	年未詳3月27日	横切紙	1通	銀子五匁借用願	(上書)「小野半太夫様 同郡太夫」
別12-47-51	[小野半太夫宛松山わたや三郎右衛門書状]	年未詳3月28日	横継紙	1通	三折紙調進のこと 及び代銀勘定明細について	
別12-47-52	[半太夫宛市太夫書状]	年未詳4月9日	横切紙	1通	西国屋へ遣わしたくりこ代銀について、今月中に入用との由については早速先方へ申遣わした 買物代銀の請取報知他	
別12-47-53	覚(くり綿代銀清算書)	巳年4月18日	横切紙	1通	西国屋半十郎→ほこノ武兵衛・長尾ノ茂平次	
別12-47-54	覚(代銀書付)	年未詳4月29日	横継紙	1通	はさき代 八〇屋清兵衛→すみ屋次平	
別12-47-55	[半太夫宛善右衛門用状]	年未詳5月4日	縦切紙	1通	大工料に払う錢廿五匁の借用願	
別12-47-56	[半太夫宛さゝやおば書状]	年未詳3月28日	横切紙	1通	もち米請取のこと	(上書)「半太夫殿 さゝやおば」
別12-48	[手形類]	年月日未詳		1袋(7通1括り)		別12-48-1~8一袋 (袋表書)「子年大坂登荷物手形入」(袋裏書)「さね よと屋左兵衛 なへや久左衛門 たね のと屋七郎兵衛」袋破損につきSILティッシュで包む
別12-48-1	仕切状之事	子年2月23日	縦切紙	1通	上種式十五俵 こじま屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-48-2	仕切状之事	子年2月23日	縦切紙	1通	綿実四拾五俵 濱田屋七郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-48-3	仕切状之事	子年3月10日	縦継紙	1通	上種式拾五俵 濱田屋七郎兵衛→小野忠兵衛	

別12-48-4	仕切	子年4月	豎継紙	1通	△印綿実貳拾俵、ト印綿実貳拾俵 鍋屋久左衛門→小野半太夫	(端裏書)「小野半太夫殿」
別12-48-5	仕切状之事	享保5年2月20日	横継紙	1通	綿実五拾貳俵 淀屋七郎兵衛→小野半太夫	
別12-48-6	[小野忠兵衛宛はまた屋七郎兵衛書状]	年未詳正月6日	横折紙	1通	備中米・大豆・小豆など相庭を知らせる	(包紙上書)「綿さね預り はまたや七郎兵衛」紙縫りで括ってある(紙縫り下げ札)「亥十二月十六日 免分船 綿さね四十五俵 はまたや七郎兵衛 手かた」
別12-48-7	仕切状之事	享保5年2月10日	豎継紙	1通	種三拾貳俵 淀屋七郎兵衛→小野半太夫	
別12-48-8	[大坂預けの荷物相場に付書状]	年月日未詳		1括り(5通)		別12-48-8-1~5紙縫り一括り(紙縫り下げ札)「子正月 綿実預り よとや七郎兵衛 なへや久左衛門」
別12-48-8-1	相庭	年未詳12月22日	横継紙	1通	備前米、もち米他の相場通知 よとや七郎兵衛→小野半太夫	
別12-48-8-2	相庭事	年未詳12月26日	横継紙	1通	備せん米、もち米などの相場通知 こじまや助右衛門→小野忠兵衛	
別12-48-8-3	[小野半太夫宛よとや七郎兵衛書状]	年未詳12月26日	横切紙	1通	十二月廿五日水上げの「ワた実」五拾貳俵の処理は、年内は無理で年明けとなる	
別12-48-8-4	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳12月25日	横継紙	1通	綿実は下直に付き年明けに左右次第売却すること	
別12-48-8-5	[小野半太夫宛鍋屋久左衛門書状]	年未詳12月26日	横継紙	1通	綿実四拾俵の受取報知と年内は余日がないので明春相庭を見合せる	
別12-49	[笹屋小手形類]	年月日未詳		1袋(14通)		別12-49-1~14一袋(上書)「未十一月より 笹屋小手形入」
別12-49-1	覚(銀子差引額書付)	未年11月20日	横継紙	1通	ささ屋小源治→小野忠兵衛	
別12-49-2	覚(栗箸・薬他差上添状)	年未詳12月23日	横継紙	1通	さゝや→本家	
別12-49-3	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳12月4日	横切紙	1通	銀八貫目請取と綿代を渡したことの報知	
別12-49-4	覚(銀子差引額書付)	未年3月10日	横切紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	
別12-49-5	覚(銀子差引額書付)	未年3月17日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-49-6	覚(為替差引額書付)	未年11月26日	横継紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	
別12-49-7	覚(為替差引額書付)	未年11月20日	横切紙	1通	ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-49-8	覚(為替差引額書付)	未年12月10日	横継紙	1通	ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-49-9	覚(為替差引額書付)	未年12月14日	横切紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	
別12-49-10	覚(為替差引額書付)	未年11月14日	横切紙	1通	ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-49-11	覚(為替差引額書付)	未年11月29日	横継紙	1通	ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-49-12	覚(為替差引額書付)	未年12月5日	横切紙	1通	ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-49-13	覚(銀子差引額書付)	未年3月18日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-49-14	覚(銀子差引額書付)	未年3月17日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-50	[小手形類]	年月日未詳		1袋(32通)		別12-50-1~32一袋(袋上書)「享保十六年亥八月小手形入」
別12-50-1	覚(七回忌法事人夫銀請取)	亥年8月	横切紙	1通	河部加与都→小野忠兵衛	
別12-50-2	覚(大麦代銀請取)	亥年7月29日	横継紙	1通	番屋→忠兵衛	
別12-50-3	[長尾忠兵衛宛足守や忠兵衛書状]	年未詳8月5日	横継紙	1通	借銀の返済滞りの取なしを願う	
別12-50-4	[長尾忠兵衛宛ささ屋九郎兵衛書状]	年未詳8月6日	横切紙	1通	三国志五十一冊返却の礼と盛衰記西国太平記の借用依頼	(上書)「長尾忠兵衛様 ささ屋九郎兵衛」
別12-50-5	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳8月7日	横継紙	1通	大坂為替銀の件、入用銀三百目請取、大坂米買付など	
別12-50-6	[長尾忠兵衛宛七嶋多三郎書状]	年未詳8月15日	横切紙	1通	小入用につき銀札百目を調え依頼	(上書)「長尾忠兵衛様 七嶋多三郎」
別12-50-7	[忠兵衛宛伴右衛門口上]	年未詳8月14日	横切紙	1通	備前札にても松山札にても銭貳拾匁借用依頼	
別12-50-8	覚(地黄丸代銀請取)	年未詳8月5日	横切紙	1通	まつや→さゝや	
別12-50-9	用扣(薬の服用について)	年未詳8月5日	横継紙	1通	湯だけで服用すると悪敷なるためしょうが湯で服用するようにとの	別12-50-18の別紙カ
別12-50-10	覚(元銀勘定書上)	戌年11月12日	横継紙	1通	長尾忠兵衛→七嶋次兵衛	
別12-50-11	[小野忠兵衛宛宇右衛門書状]	年未詳7月9日	豎紙	1通	小兵衛を水祭に遣わしてくれた礼状と昨日の無心を叶えてくれた礼	(上書)「小野忠兵衛様 宇右衛門」
別12-50-12	覚(代銀請取)	年未詳8月20日	横切紙	1通	長いも・蓮根・のり代他 さぬきや→ささや	
別12-50-13	覚(代銀書上)	年未詳8月20日	横継紙	1通	大こん・こんにやく・かんてん代他 ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-50-14	[茂平次宛油や利兵衛書状]	年未詳8月17日	横継紙	1通	過銭の受取と新綿をととのえた所があるので御望があれば出す時分を知らせてくれる様に	(上書)「川口屋茂平次様 油や利兵衛」
別12-50-15	覚(木わた四本請取明細)	年未詳3月27日	横切紙	1通	八郎右衛門→宛名なし	
別12-50-16	覚(代銀勘定明細)	年未詳7月24日	横切紙	1通	請取銀札から米・せった・油代他の差引勘定書 治助→小兵衛	
別12-50-17	[忠兵衛宛足守や忠兵衛書状]	年未詳8月20日	横継紙	1通	当方、不勝手なきよう銀の依頼	(上書)「忠兵衛様 足守や忠兵衛 人々御中」

別12-50-18	[小野忠兵衛宛児嶋○庵書状]	年未詳8月5日	横切紙	1通	散薬人参壺包調合 服用については別紙の通り	別12-50-9の本紙力(上書)「小野忠兵衛様 児嶋○庵 爪崎」
別12-50-19	繰綿仕切状	亥年7月27日	縦継紙	1通	わたや嘉兵衛→長尾小野忠兵衛	
別12-50-20	仕切状之事	亥年7月25日	縦切紙	1通	上 餅米拾俵 児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-50-21	[長尾忠兵衛宛七嶋多三郎書状]	年未詳8月6日	横切紙	1通	村内所々普請方多くふち方米難義に付き米取かへ依頼	(上書)「長尾忠兵衛様 七嶋多三郎」
別12-50-22	[忠兵衛宛のた屋一野右衛門口上]	年未詳8月11日	横切紙	1通	米二斗の催促状	
別12-50-23	[忠兵衛宛伴右衛門口上]	年未詳8月26日	横切紙	1通	忠次郎の痛所への見舞と古米吉俵無心願	
別12-50-24	覚(御状及び銀請取)	戊年11月28日	横切紙	1通	小野市太夫→川口屋茂平次	
別12-50-25	覚(代銀勘定書)	年未詳7月13日	横切紙	1通	くり材代 野田屋市野右工門→右兵衛	
別12-50-26	[小野忠兵衛宛小源二郎書状]	年未詳8月17日	横継紙	1通	平田左之七の目の痛みへの見舞と自分も少々不快ではあるが佐之七の病状によっては自分が罷出る から紙廿八枚分を差引いた銀子送付のこと	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源二郎」
別12-50-27	[小野忠兵衛宛同貞平書状]	亥年8月9日	横切紙	1通	銀百貳拾目借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 人々御中」
別12-50-28	覚(繰綿の在庫状況)	亥年8月3日	横継紙	1通	ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-50-29	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	亥年8月3日	横切紙	1通	長次郎取かへ銀の件については出入なく済んだことの報知この辺の岡山御領村々の作米やわたを札銀で御公儀へ買い、上方へ登せ、銀に売払っているとの風聞がある	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-50-30	覚(銀受け渡し書付)	亥年8月13日	横切紙	1通		宛名・差出人不詳
別12-50-31	覚(銀子勘定書付)	年未詳8月19日	横切紙	1通	はりまや七右衛門→ささや小源次	
別12-50-32	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳8月3日	横切紙	1通	銀壺貫目の請取 栗綿売却について 今朝も東風なので小兵衛も屋には着船できない	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-51	[役目手形類]	年月日未詳		1袋(仮1冊3纏め)		別12-51-1~4一袋(袋上書)「享保十八丑年役目手形入 両村分」
別12-51-1	[入銀書付覚]	年未詳12月	横切紙	1纏め(14通)	弥兵衛・藤兵衛・弥五助・与次右衛門・五助・才兵衛・徳助・作兵衛・二郎太夫・長八・権兵衛・作平・十助・三郎兵衛分 八郎右衛門→忠兵衛	14通が重ねて二ツ折にして纏められている 差出人・宛名とも同一人物であり書式も同一であったため1枚のカードに纏める
別12-51-2	[納米など石高書付]	享保18年	横切紙	1纏め(17通)		二ツ折にして一纏め
別12-51-3	覚(道普請人足人数書付)	年月日未詳	横切紙	1纏め(6通)		
別12-51-4	丑とし 七島木綿代覚	丑年12月	美・横長	仮1冊		
別12-52	[手形類]	年月日未詳		1袋(43通2括り1纏め)		別12-52-1~46一袋(裏書)「享保十六亥年九月小手形入 享保十五戌年手形入」
別12-52-1	[忠兵衛宛新介書状]	亥年9月7日	縦切紙	1通	手形を請取宇右衛門に壺貫五百目を渡した 借銀依頼	
別12-52-2	[小野忠兵衛宛山田左之七書状]	年未詳9月13日	横継紙	1通	自分の眼病の近況と子供が今日来て明日は新町へ参りたいと言っている 小遣いと吉郎右衛門が綿小買の為札札百五拾匁の借用願	(上書)「小野忠兵衛様 山田左之七」
別12-52-3	[書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-52-3-1~2一纏め 別12-52-3-2が別12-52-3-1に巻き込まれている
別12-52-3-1	[おみや宛あね書状]	年月日未詳	横折紙	1通(2枚)	着物仕立方のこと、着物借用のこと	
別12-52-3-2	[忠兵衛宛長之丞口上]	年未詳9月10日	横切紙	1通	銭三拾匁の借用願	
別12-52-4	覚(借銀算用)	年未詳11月22日	横継紙	1通	鶴見定右衛門→小野忠兵衛	
別12-52-5	覚(銀書上)	亥年11月22日	横継紙	1通		
別12-52-6	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳11月22日	横継紙	1通(2枚)	借用銀返済方のこと、芋皮紙送付のこと、出羽守儀紀州様御鷹場大宮へ上使につき入用金調達のこと、村々やかましきこと数々出来のこと、頼母子講のこと	別紙あり
別12-52-7	[忠兵衛宛定右衛門書状]	年未詳11月22日	横切紙	1通	忠内頼母講の件について、こちらから遣わした飛脚を留置事	
別12-52-8	覚(銀子勘定書付)	年月日未詳	横切紙	1通	あふら屋米代のこり分からの勘定	宛名・差出人不詳
別12-52-9	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳10月7日	横継紙	1通	眼痛の近況について 札百八拾目送付のこと 塩式俵送付依頼他	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-52-10	覚(銀子書付)	亥年8月10日	横切紙	1通	忠右衛門→忠兵衛	
別12-52-11	覚(屋敷証文受取)	亥年10月27日	横切紙	1通	中屋権兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-52-12	[長尾忠兵衛宛七嶋多三郎書状]	年未詳10月11日	縦紙	1通	女房の事相談について	(上書)「長尾忠兵衛様 七嶋多三郎」
別12-52-13	[助七郎宛七嶋村惣右衛門用状]	年未詳11月4日	横切紙	1通	くり綿代銀のために札銀貳拾匁御借り下さる様に 七嶋村惣右衛門→助七郎	
別12-52-14	覚(銀高書上)	亥年9月28日	横切紙	1通	銀高書上及び利右衛門への取替銀の内此月切の六百五拾匁請取 さゝや小源二郎→小野忠兵衛	

別12-52-15	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳9月3日	横継紙	1通	取次銀の内来正月、2月までの返済のことについて他	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-52-16	[小野忠兵衛関係書類]	年月日未詳		1括り(11通)		別12-52-46-1~11紙綴り一括
別12-52-16-1	覚(銀子預り証文)	年未詳6月13日	横継紙	1通	七嶋平作→長尾忠兵衛	
別12-52-16-2	覚(納米請取)	年未詳9月7日	横切紙	1通	嘉兵衛→忠兵衛	
別12-52-16-3	覚(差引勘定書付)	戌年8月5日	横継紙	1通	かけや為兵衛→長尾忠兵衛	
別12-52-16-4	[忠兵衛宛忠右衛門口上]	年未詳8月10日	横切紙	1通	銀請取と自分も五百匁才覚していることを知らせる	(上書)「小野忠兵衛様 同忠右衛門」
別12-52-16-5	仕切申胡麻之事	戌年7月29日	縦紙	1通	能屋弥四郎→はなや徳右衛門	
別12-52-16-6	預り申銀子之事	享保15年11月29日	縦切紙	1通	笹屋九郎兵衛・証人玉嶋村助兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-52-16-7	覚(御用銀請取)	戌年7月9日	横切紙	1通	庄屋長之丞→忠兵衛	
別12-52-16-8	[忠兵衛宛七嶋村徳右衛門口上]	戌年4月28日	横継紙	1通	百目借用に付き通進上のこと	(上書)「長尾村小野忠兵衛様 七嶋村徳右衛門」
別12-52-16-9	覚(引渡し銀明細書付)	戌年正月4日	横継紙	1通	ささや九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-52-16-10	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳7月27日	横継紙	1通	ごまの買付けについて 銀が月式分に廻っているとのことなので式三貫目ほど廻してもらえないか	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-52-16-11	売仕切	戌年5月23日	縦紙	1通	繰綿十本の売仕切 ひこ屋吉右衛門→尾野忠兵衛・宮浦ノ助九郎	(端裏書)「尾野忠兵衛」
別12-52-17	覚(種油代金受取)	年未詳11月22日	横切紙	1通	新屋半右衛門→小野忠兵衛	
別12-52-18	[小野忠兵衛宛さゝや小源二郎書状]	年未詳11月3日	横切紙	1通	下女のこと、干粕のこと、石垣普請のこと	
別12-52-19	[小野忠兵衛宛村田多三右衛門書状]	年未詳10月11日	横継紙	1通	銀請取のこと	(上書)「小野忠兵衛様 村田多三右衛門」 紙綴りで括られている
別12-52-20	[おみや宛あねとめ書状]	年月日未詳	縦紙	1通	銀受取のこと	(上書)「おみや様 あねとめ 御返事」
別12-52-21	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳8月16日	横切紙	1通	祭礼初尾の礼 茂平次銀請取 先日のよほどの風雨でも作物が大痛にならなかったことを喜ぶ	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-52-22	[長尾五兵衛宛板屋孫右衛門書状]	年未詳10月9日	横継紙	1通	ろうそく代受取	(上書)「長尾忠兵衛様 板屋孫右衛門」
別12-52-23	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳11月7日	横継紙	1通	川野屋種・米の代銀及び蔵預りについて	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-52-24	[小野忠兵衛宛大島文之丞書状]	年未詳10月5日	横継紙	1通	銀借用願	
別12-52-25	覚(請取銀書付)	亥年10月22日	横切紙	1通	さゝや小源次郎→小野忠兵衛	
別12-52-26	[忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳9月5日	縦紙	1通	手形を受取銀子五百目を使に渡した事 屋敷のこと 銀貸借のこと	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-52-27	覚(くり綿代銀書付)	亥年5月25日	横継紙	1通	油屋利兵衛→川口屋茂平次	
別12-52-28	覚(代銀受取)	亥年8月8日	横継紙	1通	みの紙代 岡本屋十左衛門→小野忠兵衛	
別12-52-29	覚(銀子請取)	亥年6月9日	横切紙	1通	新屋半左衛門代茂八→長尾忠兵衛	
別12-52-30	覚(もち米・納米代銀書付)	亥年7月10日	横継紙	1通	玉島こんや弥三右衛門・長尾口入善右衛門→長尾村忠兵衛	
別12-52-31	[ささ屋小源次郎宛さゝ屋九郎兵衛書状]	年未詳6月9日	横切紙	1通	銀五百目受取	
別12-52-32	[長尾忠兵衛宛さゝや九郎兵衛書状]	年未詳6月25日	横切紙	1通	参詣からの無事の帰着を祝す 留主中小源次殿より借銀した証文の件について	(上書)「長尾忠兵衛様 さゝ屋九郎兵衛」
別12-52-33	[忠兵衛宛伴右衛門書状]	亥年7月12日	横切紙	1通	銭三拾目拝借願	
別12-52-34	[小野忠兵衛宛同貞平書状]	亥年7月20日	横切紙	1通	銀子借用のこと	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 人々御中」
別12-52-35	[小野忠兵衛宛岡本助兵衛書状]	年未詳11月23日	横継紙	1通	利銀返済延引の詫状	
別12-52-36	[忠兵衛宛八十助用状]	年未詳6月10日	横切紙	1通	納米をした銭五拾目を此者に渡してほしい	
別12-52-37	覚(戌七月上納銀書付)	戌年7月9日	横切紙	1通	爪崎忠右衛門→忠兵衛	
別12-52-38	覚(西国屋利銀請取)	亥年11月12日	横切紙	1通	ささや小源次郎→小野忠兵衛	(上書)「小野忠兵衛殿」
別12-52-39	覚(繰綿代銀請取)	亥年9月28日	横切紙	1通	さゝや小源二郎→小野忠兵衛	
別12-52-40	[覚]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-52-40-1~2紙紐一括
別12-52-40-1	覚(御用銀受取)	亥年2月16日	横切紙	1通	庄屋忠右衛門→宛名なし	
別12-52-40-2	覚(返済銀勘定書付)	亥年2月16日	横切紙	1通	忠右衛門→忠兵衛	
別12-52-41	覚(銀子包請取)	亥年11月22日	横切紙	1通	鶴見定右衛門方への銀子三包の請取 長之丞→忠兵衛	
別12-52-42	覚(取替銀元利請取)	亥年10月2日	横切紙	1通	堀新介→小野忠兵衛	
別12-52-43	[小野忠兵衛宛さゝや小源次郎書状]	年未詳11月22日	横継紙	1通	仁兵衛畑の儀埒明のこと 預り置いた栗板引渡のこと 書出帳の件について 平田左之七取替の為替の指引について	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源二郎」
別12-52-44	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳9月8日	縦紙	1通	手形の銀子受渡しのこと 残銀壹貫目余のうち半分は銀子、半分は松山札であることを知らせる	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-52-45	[小野忠兵衛宛村田多三右衛門書状]	年未詳9月8日	横切紙	1通	借用銀受取のこと	(上書)「小野忠兵衛様 村田多三右衛門」
別12-52-46	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	亥年11月22日	横切紙	1通	銀百目の証文を認る予定を延引したということ	
別12-53	[相場報告他一括]	年月日未詳		1袋(38通 1括り2纏め)		別12-53-1~41一袋 (袋上書)「亥年中 大坂請引」 袋破損の為SILティッシュで包む

別12-53-1	[小野半太夫宛同忠兵衛書状]	年未詳3月13日	横継紙	1通	見舞や相場、そてつ三本送付及びその植え方など	(上書)「小野半太夫様 同忠兵衛」
別12-53-2	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳3月18日	横継紙	1通	千六の急の出船のついでに佐野七の近況と相場を知らせる	
別12-53-3	[小野半太夫宛小野忠兵衛書状]	年未詳3月6日	横継紙	1通	相場状況の報知、助兵衛様に火鉢調えのこと他	
別12-53-4	[忠兵衛書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-53-4-1と別12-53-4-2の2枚が重ねて巻かれている
別12-53-4-1	[忠兵衛書状]	年未詳2月18日	横継紙	1通	諸道具調え依頼について	宛名はなく差出人も家押があるのみ
別12-53-4-2	[小野半太夫宛忠兵衛書状]	年未詳2月16日	横継紙	1通	もち米、くりこの相場などのことについて	
別12-53-5	覚(仕切状)	戊年12月17日	竖継紙	1通	よとや七郎兵衛→綿屋利左衛門	
別12-53-6	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳正月5日	横継紙	1通	上京参宮の事について、借り座敷の件については近所で大方調えたこと	
別12-53-7	[小野半太夫宛忠兵衛書状]	年未詳3月20日	横継紙	1通	助惣船へ下すうつ木が枯れる可能性がある事 他33筆	(上書)「小野半太夫様 同忠兵衛」
別12-53-8	[追而書き]	年月日未詳	横継紙	1通	安太夫へ渡した船賃の事など	本文はなく宛名・差出人不詳
別12-53-9	[小野忠兵衛宛よと屋七郎兵衛書状]	年未詳3月20日	横継紙	1通	備前蔵米他七品の相庭を知らせる	
別12-53-10	仕切状之事	享保4年2月24日	竖継紙	1通	淀屋七郎兵衛→小野半太夫	
別12-53-11	仕切状之事	亥年2月2日	竖継紙	1通	小豆嶋屋忠兵衛→半十郎	
別12-53-12	仕切状之事	享保4年4月9日	竖継紙	1通	中国屋平兵衛→小野半太夫	
別12-53-13	下し銀覚	年月日未詳	横切紙	1通	「新銀四百目」他の下し銀明細	
別12-53-14	仕切状之事	享保4年3月19日	竖継紙	1通	中国屋平兵衛→小野半太夫	
別12-53-15	[小野半太夫宛忠兵衛書状]	年未詳2月晦日	横継紙	1通	品物買付、売払い相場の報告	
別12-53-16	[小野半太夫宛よとや七郎兵衛書状]	年未詳3月20日	横切紙	1通	小麦十一俵受取のこと	
別12-53-17	[小野半太夫宛小野忠兵衛書状]	年未詳3月4日	横継紙	1通	さねについて、安衛門の買い物について、大豆が売れないことについて、そてつについてなど12筆	
別12-53-18	[小野半太夫宛忠兵衛書状]	年未詳2月23日	横継紙	1通	種代のこと、下り船のことなど13筆	
別12-53-19	仕切状之事	享保4年2月1日	竖継紙	1通	中国屋平兵衛→小野半太夫	
別12-53-20	[小野忠兵衛宛淀屋七郎兵衛書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-53-20-1~2紙紐一括り
別12-53-20-1	[小野忠兵衛宛淀屋七郎兵衛書状]	年未詳3月5日	横継紙	1通	太郎右衛門より種拾三俵請取のこと	
別12-53-20-2	[小野忠兵衛宛淀屋七郎兵衛書状]	年未詳3月5日	横継紙	1通	備前蔵米他四品の相庭を知らせる	
別12-53-21	仕切状之事	亥年3月10日	竖継紙	1通	島屋忠兵衛→尾野半太夫	
別12-53-22	[小野半太夫宛よと屋七郎兵衛書状]	年未詳3月20日	横継紙	1通	備前蔵米他七品の相庭を知らせる	
別12-53-23	仕切状之事	亥年3月20日	竖継紙	1通	淀屋七郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-53-24	仕切状之事	享保4年正月19日	横継紙	1通	淀屋七郎兵衛→小野半太夫	
別12-53-25	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳3月9日	横継紙	1通	小麦売払仕切銀の件、備前米他七品の相場書上	
別12-53-26	仕切状之事	享保4年2月4日	竖継紙	1通	中国屋平兵衛→小野半太夫	
別12-53-27	[小野半太夫宛よとや七郎兵衛書状]	年未詳正月19日	横継紙	1通	たねの売払仕切銀の件及び備前蔵米他七品の相庭を知らせる	
別12-53-28	[小野半太夫宛淀屋七郎兵衛書状]	年未詳2月24日	横継紙	1通	さねの売払仕切銀の件及び備前蔵米他七品の相庭を知らせる	
別12-53-29	[小野半太夫宛よとや七郎兵衛書状]	年未詳2月18日	横継紙	1通	種式十俵受取の礼	
別12-53-30	覚(金銭指引勘定依頼)	年未詳3月2日	横継紙	1通	忠兵衛→半太夫	
別12-53-31	[小野半重郎宛鍋屋久左衛門書状]	年未詳正月25日	横切紙	1通	備前米他十一品目の相庭及び油の景気悪敷件を知らせる	
別12-53-32	[小野半太夫宛よとや七郎兵衛書状]	年未詳2月18日	横継紙	1通	備前蔵米他九品目の相庭を知らせる	
別12-53-33	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳4月5日	横継紙	1通	品物買付の状況、備前米他五品の相場書上	
別12-53-34	[小野半太夫宛鍋屋久左衛門書状]	年未詳3月5日	横切紙	1通	備前米他十一品目の相庭及び小判が節句後下直、金も下直の様子を知らせる	
別12-53-35	[覚]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-53-35-1~3が重ねて巻かれている
別12-53-35-1	覚(呉服代銀請求書)	年未詳3月22日	横継紙	1通	武助→小野忠兵衛	三井八郎右衛門の印あり
別12-53-35-2	覚(白絹代銀請求書)	年未詳3月26日	横切紙	1通	武助→小野忠兵衛	三井八郎右衛門の印あり
別12-53-35-3	覚(代銀勘定書)	年未詳4月5日	横切紙	1通	かわち屋正兵衛→中国屋平兵衛 酒代	
別12-53-36	仕切状之事	亥年正月25日	竖継紙	1通	鍋屋久左衛門→小野半重郎	
別12-53-37	[小野半太夫宛同忠兵衛書状]	年未詳3月2日	横継紙	1通	植木のこと、餅米相場のこと、たばこのこと、くりこ不景気のこと、種代のことなど	
別12-53-38	[小野半太夫宛忠兵衛書状]	年未詳3月16日	横継紙	1通	あつらへ物の調え状況、小麦相庭について、さねは兵庫にて皆売払いのこと他	(上書)「小野半太夫様 同忠兵衛」
別12-53-39	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳2月2日	横継紙	1通	綿実売払仕切銀受取の件、備前米他五品目の相庭、親父様昨朝帰宅の件他	
別12-53-40	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳3月5日	横継紙	1通	大豆の相庭下直に付き当分見合せのこと 備前米他九品目の相場を知らせる	

別12-53-41	[小野忠兵工宛淀屋七郎兵衛書状]	年未詳正月8日	横折紙	1通	嘉例の扇子進上のごと 備前米他十品目の相庭を知らせる	(上書)「小野忠兵衛様 人々御中」
別12-54	[大坂諸用書類]	年月日未詳		1袋(38通 3綴2括り 2纏め)		別12-54-1~45一袋 (袋上書)「元文六年正月吉日 大坂諸用書入」
別12-54-1	仕切状之事	寛保元年9月29日	縦継紙	1通	淀屋三右衛門→小野忠兵衛	
別12-54-2	覚(仕切銀さし代勘定書)	年未詳9月29日	横継紙	1通	児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-54-3	仕切状之事	酉年7月13日	縦紙	1通	松屋七兵衛→幸大福佐野七	
別12-54-4	仕切状之事	酉年7月12日	縦継紙	1通	佃屋卯左衛門・かわち屋四郎兵衛→幸大福佐野七	
別12-54-5	覚(代銀受取証)	酉(寛保元)年11月14日	横切紙	1通	三井新兵衛→小野忠兵衛 浅黄綿入等代銀	
別12-54-6	[小野忠兵衛宛ぬし屋左兵衛書状]	年未詳11月14日	横継紙	1通	鏡入り寸法間違いの件	
別12-54-7	繰綿仕切状	酉年7月5日	縦継紙	1通	わた屋嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-54-8	仕切状之事	酉(寛保元)年9月29日	縦継紙	1通	児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	(端裏書)「小野忠兵衛様」
別12-54-9	[小野忠兵衛宛綿屋嘉兵衛書状]	年未詳7月5日	横継紙	1通	繰綿相場下直につき見合の事	
別12-54-10	覚(代銀受取証)	年未詳9月22日	横継紙	1通	新屋次兵衛→長尾善七・小兵衛 種子油代銀	
別12-54-11	覚(代銀受取証)	酉(寛保元)年8月25日	横継紙	1通	ぬし屋左兵衛→小野忠兵衛 斗樽・手さけ・針さし・するめ・ こんふ代他	
別12-54-12	覚(代銀受取証)	酉(寛保元)年10月22日	横継紙	1通	ぬし屋左兵衛→小野忠兵衛 ぬりこり針口直し代等代金	
別12-54-13	[小野忠兵衛宛由解屋理兵衛書状]	年未詳3月14日	横継紙	1通	くり綿売買2株10本売渡しについて	
別12-54-14	[受取証綴]	酉(寛保元)年4月15日~19日		1綴	「てうす代銀受取証」(うすや半右衛門→まつや弥三右衛門) 「浅尾山諸白受取」(升屋吉兵衛→弥三右衛門)「極上白絞 油代金受取」(住吉屋弥右衛門→小野忠兵衛)	3通が綴られている
別12-54-15	[小野忠兵衛宛由解屋理兵衛書状]	年未詳正月21日	横折紙	1通	実綿式本、くり綿拾本売払いのこと	
別12-54-16	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-54-16-1~3紙綴り一括り
別12-54-16-1	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年未詳5月19日	横継紙	1通	たんす引出しの細工間違いにつき弥惣右衛門舟には間に合 わなかった為弥三右衛門舟にて差下す件他	
別12-54-16-2	覚(代銀請取)	年未詳4月19日	横切紙	1通	ぬし屋佐兵衛→小野忠兵衛 末碗・大杓子・長持代他	
別12-54-16-3	[書状]	年月日未詳	横切紙	1通	注文の「はこ」送付添状	宛名・差出人不詳
別12-54-17	覚(代銀請取証)	酉(寛保元)年9月10日	横継紙	1通	三井新兵衛→小野忠兵衛 反物代	
別12-54-18	仕切状之事	酉年8月23日	縦継紙	1通	児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	(端裏書)「小野忠兵衛様」
別12-54-19	みわた仕切状	酉(寛保元)年5月20日	縦継紙	1通	由解屋利兵衛→小野忠兵衛	
別12-54-20	覚(代銀書付)	(寛保元)年9月28日	横継紙	1通	ぬし屋佐兵衛→小野忠兵衛 丁字風路・渡し金直し他の代 銀書付と野風路の「ふた」を「せんき仕候へ共しれ不申」に付 き口の「大き」の書付を頂きたい	
別12-54-21	木綿仕切状	酉年5月20日	縦継紙	1通	わた屋嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-54-22	繰綿仕切状	酉年5月20日	縦継紙	1通	わた屋嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-54-23	[北川運長書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-54-23-1に別12-54-23-2が巻き込まれている
別12-54-23-1	[小野小源次宛北川運長書状]	年未詳10月18日	横継紙	1通	小野忠兵衛詔物不動尊土砂器等の残銀受取のこと	
別12-54-23-2	覚(代銀受取証)	酉(寛保元)年10月18日	横切紙	1通	北川運長→小野小源次 小野忠兵衛よりの詔物代銀	
別12-54-24	覚(代銀受取証)	酉年9月14日	縦切紙	1通	乗物屋与兵衛→小野忠兵衛 極上之駕書挺代	虫損の為SILティッシュで包む
別12-54-25	[ぬしや左兵衛書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-54-25-1に別12-54-25-2が巻き込まれている
別12-54-25-1	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年未詳7月28日	横継紙	1通	詔物の祈器寄荷以外は弥三右衛門舟便で送付したこと 油 桶等五品の詔物代銀受取のこと	
別12-54-25-2	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳7月28日	横継紙	1通	木地樽并木地台類寸法問合せ	
別12-54-26	[小野忠兵衛宛こじま屋助右衛門書状]	年未詳8月26日	横継紙	1通	種子式拾俵の受取 水油・餅米の直段状況について	(端裏書)「小忠様」
別12-54-27	覚(代銀書上)	酉(寛保元)年7月2日	横継紙	1通	いつみや新兵衛→笹屋小兵衛 上り本・童子往来代	裏面に七月六日付代金受取書
別12-54-28	[小野忠兵衛宛児嶋屋助右衛門書状]	年未詳7月5日	横継紙	1通	餅米三拾俵の受取と直段引き下かりの為、預かり置くこと	(端裏書)「小忠様」
別12-54-29	[請求書綴]	年未詳10月22日		1綴	「覚」(極上白絞油壺升)住吉屋弥右衛門→宛名なし「長い も拾本他代銀書付」(小野忠兵衛分)	

別12-54-30	[覚]	酉年7月23日・28日		1綴	「小野忠兵衛分銀子書付」ぬし屋佐兵衛→宮うら弥三右衛門 「女牛乗物代銀請取」乗物屋与兵衛→小野忠兵衛	2通が綴られている
別12-54-31	覚(代銀書付)	年未詳11月16日	横切紙	1通	平野屋伊兵衛→松屋弥三右衛門 池田炭代	
別12-54-32	[小野氏かもし宛つね書状]	年月日未詳	横切紙	1通	酒代、弥三右衛門より受取のこと この文を舟尾へ序に届けてほしい	
別12-54-33	[小野忠兵衛宛ぬし屋左兵衛書状]	年未詳7月24日	横継紙	1通	残道具を弥三右衛門様へ渡したので受取ってほしい 長持と指櫛、ほっかいに間に合わず 文箱他直し物色々と銀子壹貫匁を弥三右衛門様より受け取った件	
別12-54-34	[小野忠兵衛宛書状]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-54-34-1~3紙綴り一括り
別12-54-34-1	[小野忠兵衛宛綿屋嘉兵衛書状]	年未詳2月24日	横継紙	1通	綿の江戸捌方の状況報告他	
別12-54-34-2	覚(代銀受取)	酉(寛保元)年2月23日	横切紙	1通	三井新兵衛→小野忠兵衛・まつ屋弥三右衛門	
別12-54-34-3	[小野忠兵衛宛中国屋平兵衛書状]	年未詳2月24日	横継紙	1通	木綿請取と「随分色能しほり」に致すことを報知	
別12-54-35	[小野忠兵衛宛綿屋嘉兵衛書状]	年未詳2月28日	横継紙	1通	江戸表不景気に付き「繰綿荷数捌不申」等の状況報告	
別12-54-36	[小野忠兵衛宛山しろや長兵衛書状]	年未詳正月21日	横継紙	1通	くり綿貳拾本、下直につき売り払わず、預り置くこと	本文はなく追而書きのみ
別12-54-37	覚(代銀受取証)	酉(寛保元)年正月21日	横切紙	1通	三井新兵衛→小野忠兵衛・宮浦助九郎・小嶋屋助右衛門 紺高宮代	
別12-54-38	覚(代銀受取証)	酉(寛保元)年3月13日	横継紙	1通	三井新兵衛→小野忠兵衛・まつや弥三右衛門・大川町小島屋助右衛門 桃色かが代他	
別12-54-39	覚(代銀請求証)	酉(寛保元)年4月15日	横切紙	1通	さわや伊兵衛→いつみや利兵衛 金箔三百枚代銀	
別12-54-40	[小野忠兵衛宛綿屋嘉兵衛書状]	酉(寛保元)年正月21日	横継紙	1通	実綿初買注文なし 存外の不景気のこと	
別12-54-41	覚(代銀書付)	年未詳8月15日	横切紙	1通	清水御茶碗所並びや清兵衛→いつみや利兵衛 上平茶わん代	
別12-54-42	[さゝや小兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳8月18日	横切紙	1通	米今少し不足、壹俵御こし下されたしとの頼み	(上書)「さゝや小兵衛殿 嘉兵衛」
別12-54-43	覚(為替引渡の報知)	酉(寛保元)年7月6日	横切紙	1通	西屋儀兵衛→長尾笹や小兵衛 亀山又兵衛へ為替にて渡したことの報知	
別12-54-44	覚(代銀受取)	酉(寛保元)年5月18日	横継紙	1通	反物、染代 三井新兵衛→小野忠兵衛	
別12-54-45	[小野忠兵衛宛三井新兵衛書状]	年未詳5月19日	横継紙	1通	滞在中に調えた品ものの取かえ等について	
別12-55	[小手形類]	年月日未詳		1袋(132通5纏め1括り)		別12-55-1~138一袋 (袋上書)「寛保二戌歳小手形入」
別12-55-1	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳7月6日	横切紙	1通	長尾の長七に預けていた米代を御使いの孫平に渡したので請け取ってほしい	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-55-2	[小兵衛宛惣助書状]	年未詳7月5日	横切紙	1通	絹縮帷子ねり帷子他、反物請取	(上書)「さゝや小兵衛様江 いつみや惣助」
別12-55-3	[小野忠兵衛宛井田屋与市兵衛書状]	年未詳5月27日	横継紙	1通	流古手の請込について	(上書)「小野忠兵衛様 井田屋与市兵衛」
別12-55-4	[小兵衛宛六兵衛用状]	年未詳6月22日	横切紙	1通	約束のぜに三拾匁の引渡し依頼	
別12-55-5	覚(代銀支払状)	戌年7月11日	横継紙	1通	新や伝吉→笹屋小兵衛 小麦三俵代	
別12-55-6	覚(代銀書付)	年未詳7月1日	横継紙	1通	いつみや惣助→大工善介	
別12-55-7	木綿仕切状	戌年6月28日	横継紙	1通	わたや嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-55-8	覚(長尾分木材本数書上)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-55-9	[小兵衛宛宇右衛門書状]	年未詳7月10日	横継紙	1通	盆前払い不自由につき銭百目お借し下されたしとのこと	(上書)「笹屋小兵衛様 伴屋宇右衛門」
別12-55-10	覚(代金書上)	戌年7月11日	横継紙	1通	かじや銀右衛門→長尾上ノ忠兵衛 田打、成羽すミ、大かすかい代他	(裏書)「表書之通髓二請取相済申候 同十一日」
別12-55-11	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳4月7日	横継紙	1通	たはこほん直し代請求のこと	
別12-55-12	[忠兵衛宛同長之丞書状]	年未詳4月17日	横切紙	1通	残金五百五拾九匁三分九厘を支払いの願	
別12-55-13	[小野忠兵衛宛七嶋村太兵衛書状]	年未詳7月12日	横継紙	1通	銀百匁借用願	(上書)「小野忠兵衛様 七嶋村太兵衛」
別12-55-14	[小野忠兵衛宛同十郎兵衛書状]	年未詳5月22日	横切紙	1通	板挽賃請求	(上書)「小野忠兵衛様 同十郎兵衛」
別12-55-15	[小兵衛・善右衛門口上]	年未詳4月29日	横切紙	1通	せに五拾匁、この人におこし下さるべし	
別12-55-16	覚(代金書付)	年未詳4月27日	横切紙	1通	弥三右衛門→長尾笹や小兵衛 金ぐ代	
別12-55-17	仕切状之事	戌年4月21日	横切紙	1通	児嶋屋助右衛門→小野小源治	(端裏書)「小野小源治様」
別12-55-18	覚(代銀受取証)	年未詳4月8日	横切紙	1通	きくや太兵衛→さゝや忠兵衛 酢代	
別12-55-19	仕切状之事	戌年4月25日	横切紙	1通	児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	(端裏書)「小野忠兵衛様」
別12-55-20	覚(帷子請取)	年未詳4月29日	横切紙	1通	いつみや惣助→さゝや小兵衛	
別12-55-21	覚(代銀受取証)	年未詳7月9日	横継紙	1通	禊屋→善六 くり丸太代他	
別12-55-22	[長尾忠兵衛宛七嶋村半九郎口上]	年未詳6月15日	横切紙	1通	銀四十匁の無心願	
別12-55-23	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳2月24日	横継紙	1通	銀四百貳三拾匁借用の依頼他	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」

別12-55-24	覚(納米請取)	成年7月3日	横切紙	1通	松田久左衛門→小野忠兵衛	
別12-55-25	釘覚(釘代銀書付)	成年2月13日	横切紙	1通	はし屋八右衛門→古手屋利助	
別12-55-26	[小野忠兵衛宛七嶋太兵衛書状]	年未詳7月4日	横切紙	1通	錢百目の無心と、また十日頃四五百目を無心したい	(上書)「小野忠兵衛様 七嶋太兵衛」
別12-55-27	[小兵衛宛卯右衛門書状]	年未詳4月21日	横切紙	1通	たましま新町通用三百目、この者にお渡し下されたし	(上書)「小兵衛様 卯右衛門」
別12-55-28	[小野忠兵衛宛治平太・庄兵衛書状]	寛保2年5月12日	横折紙	1通	納米三俵の借用書	包紙あり(包紙上書)「長尾小野忠兵衛様 七嶋村治平太 庄兵衛」
別12-55-29	[小野忠兵衛宛同長之丞書状]	年未詳4月24日	横切紙	1通	郡わり銀の請取について	(上書)「小野忠兵衛様 同長之丞」
別12-55-30	[忠兵衛宛佐五右衛門書状]	年未詳6月17日	横切紙	1通	銀五拾目借用願	(上書)「忠兵衛様 佐五右衛門」
別12-55-31	覚(代銀受取証)	成年4月20日	横継紙	1通	柳屋→笹屋 くり丸太二本代他	
別12-55-32	[長尾忠兵衛宛七嶋村半九郎口上]	年未詳6月13日	横切紙	1通	七嶋村半九郎→長尾忠兵衛 銀百目借用の依頼	
別12-55-33	[小野忠兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳3月27日	横切紙	1通	錢五拾匁を伊太夫借通内に遣すこと	(上書)「小野忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-55-34	[小野忠兵衛宛長之丞書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-55-34-1に別12-55-34-2が巻き込まれている
別12-55-34-1	[小野忠兵衛宛長之丞書状]	年未詳4月19日	横切紙	1通	明日松山から小坂部へ人遣しのこと 夫食錢百目請取の為 明朝保頭遣しのこと	(上書)「小野忠兵衛様 同長之丞」
別12-55-34-2	[小野忠兵衛宛長之丞用状]	年未詳4月20日	横切紙	1通	夫食の錢百目を此人に御こし下さるべく	
別12-55-35	[小 忠兵衛宛席屋吉右衛門書状]	年未詳4月13日	横継紙	1通	御誂の紙を送ること ひかさすは跡より送る 直段付も跡より送るとのこと	
別12-55-36	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳2月28日	横継紙	1通	銀三百五六拾匁この者にお渡しお借し下されたしとのこと	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-55-37	[笹屋小兵衛宛新屋徳右衛門書状]	年未詳2月26日	横継紙	1通	米百俵代の支払方法について 松山から来た人から「相替義」もないと知らせてもらったことの礼	(上書)「笹屋小兵衛様 御報 新屋徳右衛門」
別12-55-38	覚(石灰三拾俵送り状)	成年3月29日	横継紙	1通	安延政之丞→小野忠兵衛	
別12-55-39	[ささ屋小兵衛宛新や伝吉書状]	年未詳4月29日	横切紙	1通	宮浦助九郎の船からのもち米七拾貳俵受取の所、七拾壹俵を渡され、蔵に入置いたことについて	(端裏書)「長尾小兵衛様 新や伝吉」
別12-55-40	[ささや小兵衛宛助左衛門書状]	年未詳6月12日	横継紙	1通	景気宜しきにつき種子売却を見あわせたいので、当日難儀に付き錢六拾匁の借用願	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-55-41	覚(金銭算用書)	年未詳3月21日	横継紙	1通	手嶋屋市次郎→小野忠兵衛 算用につき残錢をこの人にお渡し下されたし	
別12-55-42	[小兵衛宛市次郎書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-55-42-1に別12-55-42-2が折り込まれている
別12-55-42-1	[小兵衛宛市次郎書状]	年未詳4月3日	横切紙	1通	柳屋にて請取り申す作料は一日に夫貳匁の由、此の段旦那様にお伝え下されたしとのこと	切封 (上書)「舟屋さゝや内小兵衛様 倉敷手嶋や市次郎 内寺分覚入」
別12-55-42-2	覚(土台石代銀書付)	成年4月3日	横切紙	1通	倉敷手嶋や市次郎→船尾さゝや内小兵衛	
別12-55-43	[忠兵衛宛小野太三右衛門口上]	年未詳5月26日	横継紙	1通	江戸小道具の返却が延引になったが長之丞殿方へ宜く返却してほしい	
別12-55-44	覚(代銀受取証)	年未詳2月10日	横切紙	1通	安延政之丞→小野忠兵衛 厚紙代	
別12-55-45	覚(代銀受取証)	年未詳3月23日	横継紙	1通	なげや又左衛門→善六 から竹貳束代	
別12-55-46	覚(代銀受取証)	年未詳3月23日	横切紙	1通	大坂屋嘉右衛門→長尾善六 から竹拾三束	
別12-55-47	覚(借銀引渡依頼書)	成年3月22日	横切紙	1通	庄兵衛→忠兵衛 錢五百目借し、内貳百匁銀歩引き渡し下されたし	
別12-55-48	覚(胡麻受取証)	成年3月20日	横切紙	1通	船尾弥三右衛門→長尾忠兵衛 胡三拾	
別12-55-49	[笹屋小兵衛宛新屋徳右衛門書状]	年未詳正月13日	横継紙	1通	昨日お里松山からお越しのこと 米直段御書付の通りにすべきこと	(上書)「笹屋小兵衛様 御報 新屋徳右衛門」
別12-55-50	[小野忠兵衛宛山田佐之七用状]	年未詳3月1日	横切紙	1通	桐木の植付け方と錢150匁遣すこと	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-55-51	覚(竹受取証)	成年3月22日	横継紙	1通	足守屋甚兵衛→小野忠兵衛	
別12-55-52	覚(七五錢配送依頼)	成年正月14日	横切紙	1通	平田村佐之七→小野忠兵衛	
別12-55-53	[左兵衛宛太兵衛書状]	成年4月7日	横継紙	1通	釘の直段まけ申すこと及び釘代受取の報知	(上書)「はんや庄兵衛様 きんや太兵衛」
別12-55-54	覚(銀札勘定残銀引渡し添状)	年未詳2月13日	横継紙	1通	政之丞→小野忠兵衛	
別12-55-55	[小兵衛宛山村恕仙口上]	年未詳3月21日	横切紙	1通	よき米を見合せ、貳俵この者にお越し下されたし	(上書)「さゝや代小兵衛殿 山村恕仙」
別12-55-56	[小 忠兵衛宛庄左衛門書状追伸]	年月未詳22日	横切紙	1通	銀三百六拾目請取、木山五郎兵衛を近々参らせ下されたきこと	本文なし
別12-55-57	覚(古手賃銀請取)	成年5月27日	横切紙	1通	井田屋与一兵衛→小野忠兵衛	
別12-55-58	覚(代銀受取証)	年未詳3月23日	横切紙	1通	柳や→善六 竹代	
別12-55-59	[受取証類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-55-59-1の中に別12-55-59-2が折り込まれている
別12-55-59-1	覚(代銀受取証)	年未詳3月22日	横切紙	1通	戎や吉兵衛→さゝや伝六 竹代	
別12-55-59-2	[銀子受取証]	年月日未詳	横切紙	1通	船尾や三右衛門→宛名なし 三匁三分受取	
別12-55-60	覚(代銀請求書)	成年4月15日	横切紙	1通	庄左衛門→小兵衛 松葉代、外に舟ちん	
別12-55-61	覚(銀札受取)	成年3月21日	横継紙	1通	わたや吉右衛門→新屋次郎左衛門	
別12-55-62	覚(銀札受取)	成年6月7日	横切紙	1通	柳屋半重郎→長尾笹屋	

別12-55-63	〔小兵衛宛善右衛門口上〕	年未詳3月20日	堅切紙	1通	かわら船賃せに五拾匁を此人に御渡し下さるべく	
別12-55-64	〔さゝや小兵衛宛すへ助左衛門用状〕	年未詳4月6日	横継紙	1通	米の代りに銀貳百五拾匁お借し下されたし 十一月切返弁の手形遣すとのこと	(上書)「さゝや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-55-65	覚(銭送り状)	年未詳3月6日	横継紙	1通	太三右衛門→忠兵衛	
別12-55-66	釘覚(釘送り状及び代銀受取)	戊辰年4月17日	横継紙	1通	はしや八右衛門→古手屋利助	
別12-55-67	〔笹屋小兵衛宛新屋徳右衛門書状〕	年未詳4月11日	横継紙	1通	米銀六貫七百目遣す お請取り下されたしとのこと	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋徳右衛門 玉嶋より」
別12-55-68	〔小忠兵衛宛同太三右衛門用状〕	年未詳2月29日	横切紙	1通	銀貳貫匁を善六に渡す お請取り下されたしとのこと	(上書)「小忠兵衛様 同太三右衛門」
別12-55-69	送り状之事	戊辰年2月10日	堅切紙	1通	大江屋七郎兵衛→小野忠兵衛 楨拾五本、杉拾本の送り状	
別12-55-70	覚(代銀受取証)	戊辰年4月4日	横切紙	1通	安延政之丞→小野忠兵衛 筆代他	
別12-55-71	〔代銀受取証〕	年未詳2月10日	横切紙	1通	倉敷手嶋屋市次郎→長尾村次郎 土台石代	
別12-55-72	〔小野忠兵衛宛太兵衛書状〕	年未詳4月15日	横切紙	1通	百五拾匁お借し下されたし	(上書)「小 忠兵衛様 七嶋太兵衛」
別12-55-73	〔小野忠兵衛宛阿部善左衛門書状〕	年未詳3月12日	横継紙	1通	大三折出来に付き二束送付 代金引下げのこと	
別12-55-74	覚(銀子借用証)	戊辰年正月2日	横継紙	1通	さゝや半次郎→長尾儀兵衛	
別12-55-75	覚(送金添状)	年未詳正月16日	横切紙	1通	善昌寺→小兵衛	
別12-55-76	覚(もち米三俵受取証)	年未詳正月21日	横切紙	1通	新や次平衛→さゝや小兵へ 代銀は近日遣すこと	
別12-55-77	〔小兵衛宛卯右衛門書状〕	年未詳4月17日	横切紙	1通	あい代払いたきため銀三百匁お借し下されたし	(上書)「小兵衛様 卯右衛門」
別12-55-78	〔笹屋小兵衛宛和泉屋藤兵衛書状〕	年未詳3月25日	横切紙	1通	銀子并に染物受取のこと	(上書)「長尾笹屋小兵衛様 和泉屋藤兵衛」
別12-55-79	〔瓦送り状〕	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-55-79-1~3が重ねて折られている
別12-55-79-1	瓦覚	年未詳3月21日	横継紙	1通	かわらや善四郎→長尾小兵衛	
別12-55-79-2	覚(瓦送り状)	戊辰年3月24日	横継紙	1通	かわらや善四郎→小野忠兵衛	
別12-55-79-3	覚(瓦送り状)	年未詳3月20日	横継紙	1通	かわらや善四郎→小野忠兵衛	
別12-55-80	覚(銀送り状)	戊辰年3月28日	横継紙	1通	新や伝吉→笹屋小兵衛	
別12-55-81	覚(代銀受取証)	年未詳3月6日	横切紙	1通	きくや太兵衛→さゝや忠兵衛 酢代	
別12-55-82	〔小兵衛宛小野太三右衛門書状〕	年未詳3月6日	横継紙	1通	せに書付の通り今朝遣す お受取り下さるべしとのこと	(上書)「小忠兵衛様 小野太三右衛門」
別12-55-83	覚(代金書上)	年未詳3月13日	横継紙	1通	太三右衛門→忠兵衛 うと・大こん・やうかん代他	
別12-55-84	覚(代銀受取証)	戊辰年2月12日	横切紙	1通	はなのや十兵衛→新や次左衛門 銀八匁三分	
別12-55-85	覚(代金書付)	戊辰年3月21日	横切紙	1通	七兵衛→ほこ 与七 大妻五俵代	
別12-55-86	〔小兵衛宛宇兵衛用状〕	年月日未詳	堅切紙	1通	人足三人分式割引きさん用にお渡し下さるべきとのこと	(上書)「小兵衛様 宇兵衛」
別12-55-87	〔宮浦助九郎材木関係書類〕	年月日未詳		1括り(3通)		別12-55-87-1~3紙綴り一括
別12-55-87-1	〔小野忠兵衛宛大津屋七郎兵衛書状〕	年未詳2月10日	横継紙	1通	宮浦助九郎殿材木申越しの件は承知 代銀請取のこと	
別12-55-87-2	覚(代金書付)	年未詳2月12日	横切紙	1通	つなや二郎兵衛→助九郎 まきつな亭本代他	
別12-55-87-3	覚(代金書付)	戊辰年2月10日	横継紙	1通	忠右衛門→宮浦助九郎 尾野忠兵衛様分長すき	
別12-55-88	覚(代銀受取証)	年未詳6月17日	横切紙	1通	ふくたや伝右衛門→小野忠兵衛 薬代	
別12-55-89	覚(銀子清算書)	戊辰年3月6日	横継紙	1通	戒屋吉兵衛→さゝや伝六	
別12-55-90	覚(貸銀算用書)	酉年12月27日	横切紙	1通	長尾忠兵衛→七嶋甚八	
別12-55-91	〔さゝや小兵衛宛尾崎村庄次郎書状〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-55-91-1に別12-55-91-2が巻き込まれている
別12-55-91-1	〔さゝや小兵衛宛尾崎村庄次郎書状〕	年未詳4月7日	横継紙	1通	割木松葉送付之件について	(上書)「さゝや小兵衛様 尾崎村庄次郎 人々御中」
別12-55-91-2	覚(代銀書付)	戊辰年4月7日	横継紙	1通	松割木、松葉代、外に舟ちん 尾崎村庄次郎→長尾小兵衛	
別12-55-92	〔小兵衛宛善右衛門用状〕	年未詳4月3日	横切紙	1通	先刻御やくそくの銭送付依頼	
別12-55-93	覚(代銀清算書)	戊辰年7月5日	横切紙	1通	酒津六右衛門→長尾忠兵衛 定瓦代他	
別12-55-94	〔小野忠兵衛宛同七之丞用状〕	年未詳4月27日	横切紙	1通	郡わり不足請求	
別12-55-95	〔小野忠兵衛宛七嶋村太兵衛書状〕	年未詳6月2日	横切紙	1通	銀百五拾目無心について	
別12-55-96	〔小野忠兵衛宛七嶋村太兵衛書状〕	年未詳5月3日	横切紙	1通	銭五拾匁無心について	(上書)「小野忠兵衛様 七嶋太兵衛」
別12-55-97	覚(代銀請求)	戊辰年2月13日	横切紙	1通	億(力)井又四郎→なかを村忠兵衛 くり丸太代	
別12-55-98	〔小忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳3月10日	横継紙	1通	繰綿有合数町内間合についてなど	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-55-99	覚(請取銭三拾匁の内訳について)	年未詳4月17日	横切紙	1通	さゝや市助→小兵衛	
別12-55-100	覚(さね俵量書付)	年未詳3月6日	横切紙	1通	差出人なし→小兵衛	
別12-55-101	覚(代銀書付)	戊辰年2月17日	横切紙	1通	かしまや嘉左衛門→新や半兵衛 杉丸太代	
別12-55-102	覚(代銀受取)	戊辰年2月12日	横切紙	1通	大坂や与一右衛門→新屋次郎左衛門 柿代	
別12-55-103	〔小野忠兵衛宛山田佐之七書状〕	年未詳2月23日	横継紙	1通	七五銭貳百目を遣すこと 梨が近辺の村々にもうなかつたことについて 左官を3月の節句の後、五、六日雇いたいことについて 借用している銀三百八拾匁の返済延引について	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-55-104	〔小野忠兵衛宛同十郎兵衛書状〕	年未詳4月8日	横切紙	1通	約束の銀子八百匁借用依頼と預り手形を差遣すことについて	(上書)「小野忠兵衛様 同十郎兵衛」

別12-55-105	〔ささ屋小兵衛宛若松屋八十八書状〕	年未詳4月10日	横継紙	1通	米代金算用支払いについて	(上書)「ささ屋小兵衛様 若松屋八十八」
別12-55-106	〔長尾笹屋小兵衛宛和泉屋藤兵衛書状〕	年未詳4月25日	横継紙	1通	呉服誂之物納品添状	(上書)「長尾笹屋小兵衛様 和泉や藤兵衛」
別12-55-107	覚(代銀請取)	年未詳7月2日	横切紙	1通	こそくや→宛名なし 蛇床子、明ばん代	
別12-55-108	覚(銀子受取)	年未詳5月4日	横切紙	1通	手嶋屋市次郎→長尾小兵衛・同次七	
別12-55-109	覚(木材代銀書上)	年未詳5月14日	横継紙	1通	さぬきや→ささや	
別12-55-110	覚(香代銀書付)	戌年7月11日	横継紙	1通	中屋小八→長尾善六	
別12-55-111	〔小野忠兵衛宛七嶋村太兵衛書状〕	年未詳3月9日	横切紙	1通	約束の銭三百目依頼	(上書)「小野忠兵衛様 七嶋村太兵衛」
別12-55-112	覚(木材代銀書上)	年未詳5月13日	横継紙	1通	さぬきや→ささや	
別12-55-113	覚(代銀算用書付)	年未詳6月18日	横切紙	1通	はし屋八右衛門→大工善助 三寸千四百本代拾壹匁五分五厘他	
別12-55-114	〔ささや小兵衛宛いつつや惣助書状〕	年未詳7月4日	横継紙	1通	丹州青紙包書ツ受取	(上書)「ささや小兵衛様 いつつや惣助」
別12-55-115	〔小野忠兵衛宛山田佐之七書状〕	年未詳2月26日	横継紙	1通	七五銭新町並に引替願 納米、餅米売却について他	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-55-116	覚(伊ず様米五俵引渡し依頼)	年未詳3月7日	横切紙	1通	茂平次→小兵衛	
別12-55-117	覚(種子代清算書)	年未詳3月6日	横継紙	1通	新屋治兵衛→笹屋小兵衛	
別12-55-118	〔ささや小兵衛宛勢太右衛門書状〕	年未詳正月28日	横切紙	1通	銀銭入用につき借用依頼	(上書)「ささや小兵衛殿 勢太右衛門」
別12-55-119	覚(入合米受取書)	酉年12月19日	横切紙	1通	新屋伝吉→北かわノ喜兵衛	
別12-55-120	馬形口上(銭引渡依頼)	戌年正月18日	横切紙	1通	佐之七→長尾ささや小兵衛 ささや小源次へ渡す銭七五銭御届依頼	
別12-55-121	〔小野忠兵衛宛亀や善次郎書状〕	年未詳3月11日	横切紙	1通	御所持の米三拾俵分囉い申度く	(上書)「小野忠兵衛様 亀や善次郎」
別12-55-122	覚(銀子清算書)	年未詳2月18日	横切紙	1通	新屋半兵衛→長尾笹屋小兵衛・善六	
別12-55-123	覚(筆代過銀送付状)	年未詳正月23日	横継紙	1通	新屋勘介→ささや小兵衛	
別12-55-124	覚(銭・松山札借用書)	酉年2月14日	横切紙	1通	ひわ村瓦屋善四郎→小野忠兵衛	
別12-55-125	覚(代銀受取)	酉年正月29日	横切紙	1通	大坂屋与一右衛門→新屋次郎左衛門 瓦代	
別12-55-126	覚(品物請取)	年未詳2月13日	横切紙	1通	和泉屋藤兵衛→笹屋小兵衛 ふくさ・ことのじ他	
別12-55-127	覚(釣柿送付添状)	年未詳2月13日	横切紙	1通	松山新や政之丞→小野忠兵衛	
別12-55-128	覚(代銀引渡し明細書)	年未詳4月27日	横切紙	1通	下舟尾村半兵衛→小野忠兵衛 当春長崎庭樋普請代	
別12-55-129	〔小野忠兵衛宛小野七郎右衛門書状〕	年未詳正月17日	横切紙	1通	米一俵送付願	(上書)「小野忠兵衛様 同七郎右衛門」
別12-55-130	〔ささや小兵衛宛次兵衛書状〕	年未詳正月19日	横継紙	1通	延引の種子代は一両日中に進上する旨を知らせる	(上書)「ささや小兵衛様 御報 次兵衛」
別12-55-131	〔小野忠兵衛宛山田佐之七書状〕	年未詳2月10日	横継紙	1通	御使に七五銭貳百五拾匁を遣したので請取ってほしい	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-55-132	覚(一ノ口立合人足御用銀請求書)	戌年2月28日	横切紙	1通	爪崎権七→小兵衛	
別12-55-133	〔ささ屋小兵衛宛小西屋清九郎口上〕	年未詳7月11日	横切紙	1通	米一俵御越願	
別12-55-134	覚(代銀請取)	年未詳6月15日	横切紙	1通	こそくや→小野忠兵衛 蛇床子、めうはん、杏仁代	
別12-55-135	覚(代銀勘定書)	戌年7月9日	横切紙	1通	文右衛門→長尾笹屋善六 つほ、かなぐ、やきいん代	
別12-55-136	覚(代銀受取)	戌年4月28日	横切紙	1通	大坂や→宛名なし 大平すミ代	
別12-55-137	覚(代銀受取)	年未詳6月21日	横切紙	1通	爪崎屋→忠兵衛 生酒代	
別12-55-138	覚(銀札書付)	年月日未詳	横切紙	1通	「銀札貳匁八分四厘 長尾忠兵衛殿」	
別12-56	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(46通)		別12-56-1~46一袋 (袋上書)「享保十七子年七月小手形入 十一月 十二月 初かた迄」
別12-56-1	覚(銀子算用書付)	子年10月20日	横継紙	1通	次介→小兵衛	
別12-56-2	松葉(銀子請取)	子年12月2日	横切紙	1通	平石山観音院→忠兵衛	
別12-56-3	〔小野忠兵衛宛中国屋種重書状〕	子年11月3日	横切紙	1通	銀子借用二付御礼	(上書)「小野忠兵衛様 中国屋種重」
別12-56-4	〔おみや宛新介書状〕	年未詳11月18日	横切紙	1通	何ふん銀とどのい申さず	
別12-56-5	〔忠兵衛宛伴右衛門口上〕	年未詳6月16日	横切紙	1通	米壹俵、銭貳拾匁借用依頼	
別12-56-6	覚(代銀請取)	年未詳11月28日	横継紙	1通	いつみや伝兵衛→小野忠兵衛 綸子代他	
別12-56-7	覚(代銀請取)	年月日未詳	横切紙	1通	さどや→忠兵衛 そうめん代	
別12-56-8	覚(木綿請取)	年未詳10月21日	横切紙	1通	のた屋金右衛門→忠兵衛	
別12-56-9	〔小兵衛宛野上義専書状〕	年未詳11月4日	横切紙	1通	銀子借用に付き礼状	(上書)「ささや小兵衛様 野上義専」
別12-56-10	〔小野忠兵衛宛同 勢太右衛門書状〕	年未詳5月11日	横切紙	1通	銭借用依頼	
別12-56-11	〔小兵衛宛のた屋一郎右衛門口上〕	年未詳10月20日	横切紙	1通	木綿を忠兵衛殿へ御渡し下さるべく	
別12-56-12	覚(代銀受取)	子年11月28日	横切紙	1通	ぬし屋左兵衛→小野忠兵衛	
別12-56-13	〔忠兵衛宛前海寺口上覚〕	年未詳11月29日	横切紙	1通	契約していた米蔵納四俵内壹俵餅米の引渡依頼	
別12-56-14	〔小野忠兵衛殿内小兵衛宛野上義専書状〕	年未詳11月4日	横切紙	1通	備前銀札三拾匁の借用願	(上書)「小野忠兵衛殿御内小兵衛様 野上義専 自舟尾」
別12-56-15	〔ささや小兵衛宛野上義専書状〕	年未詳11月8日	横切紙	1通	借用銀子一部返進の件	切封保護の為SILティッシュで包む
別12-56-16	〔小野忠兵衛宛同市大夫書状〕	年未詳11月19日	横継紙	1通	眼気への見廻の礼及び蜂嶋政平子坂介の給米について	(上書)「小野忠兵衛様 同市大夫」
別12-56-17	覚(代銀請取)	年未詳11月12日	横切紙	1通	ささや九郎兵衛→長尾忠兵衛 白メ壹徳り代	
別12-56-18	〔長尾忠兵衛宛七嶋丹介書状〕	子年10月23日	横折紙	1通	備銀札四百目の請取 岡山にて切手調え近々返済のこと	(上書)「長尾忠兵衛様 七嶋丹介」
別12-56-19	〔小兵衛宛茂平次口上〕	子年7月21日	横切紙	1通	納米壹俵御こし下さるべく	
別12-56-20	覚(代銀算用書)	年未詳12月1日	横切紙	1通	てまや→川口や 平かま・羽釜・小羽釜代	
別12-56-21	覚(代銀請取)	子年7月	横切紙	1通	次右衛門→忠兵衛 ねり物代	

別12-56-22	[作七宛多三郎用状]	子年7月28日	横継紙	1通	米をとりよせ引渡し依頼	
別12-56-23	覚(代銀請取)	年未詳7月21日	横切紙	1通	きく屋→宛名なし	
別12-56-24	[忠兵衛宛勢太右衛門用状]	子年7月4日	横切紙	1通	札銀借用依頼	(上書)「忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-56-25	覚(納米引渡依頼)	子年6月27日	横切紙	1通	川口や茂平次→ささや小兵衛	
別12-56-26	覚(代銀受取)	年未詳7月18日	横継紙	1通	千黄屋次兵衛→ささ屋長(ママ)兵衛 地黄丸代	
別12-56-27	覚(代銀請取)	年未詳7月22日	横継紙	1通	備前屋権兵衛→又四郎 松割物山割物代銀	
別12-56-28	[長尾次介宛すへ村義右衛門書状]	年未詳7月15日	堅紙	1通	万五郎ぬけ参りの件について	(上書)「長尾次介様 すへ村義右衛門」
別12-56-29	[小野忠兵衛宛野上義専書状]	年未詳7月9日	堅紙	1通	白銀壱包、肴一籠への礼状	(上書)「小野忠兵衛様 野上義専 貴報」
別12-56-30	覚(頼母子銀請取)	子年11月29日	横切紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	
別12-56-31	覚(種油送付添状)	子年8月3日	横切紙	1通	笹屋九郎兵衛→長尾小兵衛	
別12-56-32	[小野忠兵衛宛山さ木や次右衛門書状]	年未詳7月12日	横継紙	1通	銭請取の事 ときや佐左衛門益後御地へ参上の事	(上書)「小野忠兵衛様 山さ木や次右衛門 貴報」
別12-56-33	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳7月8日	横継紙	1通	銀札六百目請取 代銀拾六匁三分で太鼓を調え遣すこと	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-56-34	覚(代銀清算書)	年未詳7月1日	堅切紙	1通	岡屋平助→小野半太夫 ちりめん・はおり代他	
別12-56-35	覚(銀子受取)	子年7月16日	横切紙	1通	長之丞→忠兵衛	
別12-56-36	[忠兵衛宛九郎兵衛口上]	年未詳7月8日	堅切紙	1通	納米壱俵御こし下さるべく	
別12-56-37	[小野忠兵衛宛藤右衛門書状]	年未詳7月9日	横切紙	1通	盆払の銀子借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同藤右衛門」
別12-56-38	[小野忠兵衛宛玉井弥左衛門書状]	年未詳11月21日	横継紙	1通	取替銀買預り指引過銀請取 買預り証文安紙ともに請取に付き追而進上のこと	(上書)「小野忠兵衛様 玉井弥左衛門 御報」
別12-56-39	覚(過銀送付添状)	子年12月7日	横切紙	1通	笹屋源介→長尾小兵衛 種子油一樽代の過銀	
別12-56-40	覚(豆板五拾匁請取)	子年7月15日	横切紙	1通	忠内知信→ささや小兵衛	
別12-56-41	覚(俵数書付)	子年6月15日	横切紙	1通	七島助七→長尾茂平次 小麦・空豆・ちこ麦の俵数	
別12-56-42	[小野忠兵衛宛ほり新介書状]	年未詳10月10日	横折紙	1通	亥のこの祝儀への礼 くりこの代銀を上乗せする件について、あね様小源次の元利を二くち合わせてとり集めおいて下さる様に他	
別12-56-43	[小野忠兵衛宛原田恕庵書状]	子年7月15日	横切紙	1通	無心の銀子受取の礼と四拾目を豆板にかえてくれる様依頼	(上書)「小野忠兵衛様 原田恕庵」
別12-56-44	覚(代銀請取)	年未詳8月1日	横切紙	1通	かちや長右工門→宛名なし 四寸一包、三寸一包他	
別12-56-45	[小野忠兵衛宛くらしきとぎや佐左衛門書状]	年未詳7月9日	横折紙	1通(2枚)	忠光脇指売買のこと	(上書)「小 忠兵衛様 拝上」
別12-56-46	[小野忠兵衛宛研屋佐左衛門書状]	年未詳7月10日	横折紙	1通	脇指細工代銀のうけわたしについて	
別12-57	[小入用小手形類]	年月日未詳		1袋(46通) 1括り7纏め)		別12-57-1~54一袋(袋上書)「享保十五戌年 小入用小手形入 亥年ノ分入 子年ノ分入」
別12-57-1	[覚]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-57-1-1~3紙綴り一括り
別12-57-1-1	覚(代金書付)	亥年8月11日	横継紙	1通	木屋九右衛門→丸山八郎右衛門 木材代	
別12-57-1-2	覚(長わ代銀書付)	年未詳8月14日	横切紙	1通	丸屋多兵衛→ほうとう五兵衛 村入用之よし	
別12-57-1-3	覚(長輪代銀書付)	年未詳8月11日	横切紙	1通	丸屋多兵衛→ほうとうノ五兵衛	
別12-57-2	[覚]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-57-2-1に別12-57-2-2と別12-57-2-3が巻き込まれて一纏め
別12-57-2-1	[代銀書付]	享保16年	横切紙	1通	四寸釘・長わ代	
別12-57-2-2	覚(代銀書付)	年未詳4月12日	横切紙	1通	八郎右衛門→宛名なし いしきり賃銀・杭木代	
別12-57-2-3	覚(当村入用(松木代銀書付))	亥年4月7日	横切紙	1通	丸や太兵衛→か市や久七	
別12-57-3	覚(代銀書付)	年未詳10月29日	横切紙	1通	五兵衛・藤七→宛名なし 肴代・酒代・にんじん代他	
別12-57-4	覚(長輪代銀書付)	亥年5月1日	横切紙	1通	丸屋多兵衛→里右衛門・五兵衛 当村普請入用	
別12-57-5	覚(代銀書付)	亥年3月9日	横切紙	1通	八郎右衛門→宛名なし いし切四人分さく料・たがね・すみ・米代他 「岩三殿入用 夫藤七渡」の記載あり	
別12-57-6	覚(米納入用勘定書)	年未詳11月8日・9日	横切紙	1通	肴・酒・くわし代他 十一月八日及び十一月九日の米納入用分	
別12-57-7	[小野忠兵衛宛小野茂右衛門書状]	年未詳11月晦日	横継紙	1通	お見舞状と神楽銭が三匁三分であることを知らせる	(上書)「小野忠兵衛様 おなしく茂右衛門」
別12-57-8	覚(米納入用書付)	1938年10月22日	横切紙	1通	肴・酒・菓子代他 十月廿二日米納入用分	
別12-57-9	[覚]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-57-9-1に別12-57-9-2と別12-57-9-3が巻き込まれて一纏め
別12-57-9-1	[代銀勘定書]	年月日未詳	横継紙	1通	酒・かわら・釘代他 「此分十二月十一日甚内渡又済」の記載あり	
別12-57-9-2	覚(代銀勘定書)	年未詳11月4日	横切紙	1通	河内屋与兵衛→甚内 三寸廿本・四寸五本代他	
別12-57-9-3	覚(瓦代書付)	年未詳11月20日	横継紙	1通	備前屋権兵衛→甚内	
別12-57-10	覚(年寄宛度々肴代書付)	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-57-11	覚(石代請求書)	年未詳4月27日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	

別12-57-12	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-57-12-1に別12-57-12-2が巻き込まれて一纏め
別12-57-12-1	覚(村方入用書付)	年未詳閏5月12日	横切紙	1通	丸屋多兵衛→ほうとう五兵衛	
別12-57-12-2	覚(ろうそく代銀書付)	年未詳閏5月	横切紙	1通	与兵衛→五兵衛	
別12-57-13	覚(代銀書付)	年未詳7月13日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛 くぎ・杭木代他	
別12-57-14	覚(米納入用勘定書)	年未詳10月8日	横切紙	1通	藤七・五兵衛→宛名なし 酒・肴・くわし代 十月八日米納分	
別12-57-15	覚(代銀書付)	年未詳10月5日	横切紙	1通	丸屋太兵衛→五次平 村方入用之杭木長わ代	
別12-57-16	子十月廿八日 御米納入用覚	子年10月28日	横継紙	1通	五兵衛・藤七→宛名なし さかな・酒・くわし代他	
別12-57-17	覚(村入用長輪代銀書付)	亥年8月24日	横切紙	1通	丸屋多兵衛→喜右衛門・左平次	
別12-57-18	覚(竹代銀書付)	年未詳8月25日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-57-19	覚(十月十五日米納入用勘定書)	年未詳10月15日	横切紙	1通	酒・肴・くわし代他	
別12-57-20	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-57-20-1に別12-57-20-2が巻き込まれて一纏め
別12-57-20-1	覚(代銀勘定書)	亥年3月22日	横切紙	1通	小麦わら代他	
別12-57-20-2	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	薬代・南寺ふせ代	
別12-57-21	[忠兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳11月8日	横切紙	1通	いせ銀取に九拾匁包と拾匁包と申して参られたが又もようがかわり百目巻包にして御渡し下さるべく	(上書)「忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-57-22	亥十一月十七日御米納入用覚	年未詳11月17日	横切紙	1通	藤七・五兵衛→宛名なし 酒・さかな代	
別12-57-23	[忠兵衛宛藤右衛門用状]	年月日未詳	横切紙	1通	二月分いなり勘化銀送付添状	
別12-57-24	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-57-24-1に別12-57-24-2が巻き込まれて一纏め
別12-57-24-1	覚(長輪代銀書付)	子年4月23日	横切紙	1通	木屋九右衛門→丸山八郎右衛門・かはらや久七	
別12-57-24-2	覚(しかくたけ代銀書付)	年未詳4月25日	横切紙	1通	八郎左エ門→忠兵衛	
別12-57-25	覚(代銀勘定書)	子年9月3日	横継紙	1通	いな・さわら・かつお・す・ゆず代他 「使藤七渡」の記載あり	
別12-57-26	覚(村方入用勘定書)	年未詳5月22日	横切紙	1通	丸屋多兵衛→ほうとう五兵衛 竹・長わ代	
別12-57-27	[小入用]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-57-27-1に別12-57-27-2が巻かれて一纏め
別12-57-27-1	御毛見御入用	年月日未詳	横折紙	1通	子九月二日分と九月廿八日分	
別12-57-27-2	覚(宮内御初尾他請求書)	子年9月28日	横切紙	1通	長之丞→忠兵衛	
別12-57-28	子十一月廿四日倒者入用覚	年未詳11月26日	横切紙	1通	五兵衛・藤七→忠兵衛	
別12-57-29	霜月十七日米納入用	年未詳11月17日	横切紙	1通	酒・割木・肴・菓子代他	
別12-57-30	十二月廿日倒者入用	年未詳12月20日	横切紙	1通	隠墓四人骨折・酒代・古筵代他	
別12-57-31	[忠兵衛宛三人書状]	年未詳11月8日	横継紙	1通	伊勢寄進の当年分が百目になったので五拾匁ずつ二包にして御こし下さるべく	(上書)「忠兵衛様 三人」 切封保護の為SILティッシュで包む
別12-57-32	十一月廿三日米納入用覚	年未詳11月23日	横切紙	1通	五兵衛・藤七郎→宛名なし 肴・酒代他	
別12-57-33	覚(代銀勘定書)	子年3月26日	横切紙	1通	八郎右衛門→宛名なし 釘代・大工賃他	
別12-57-34	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	八郎右衛門→さゝや小兵衛 長わ・竹代	
別12-57-35	覚(代銀書付)	子年4月29日	縦切紙	1通	権助→八郎右衛門 小長輪代	
別12-57-36	覚(代銀勘定書)	年未詳5月16日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛 権助分長木・くぎ代他	
別12-57-37	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-57-37-1~2まで重ねて一纏め
別12-57-37-1	覚(村入用書付)	年未詳6月19日	横切紙	1通	丸た屋多兵衛→五兵衛 大長わ・なよたけ代	
別12-57-37-2	覚(代銀勘定書)	子年6月19日	横切紙	1通	次三郎→小兵衛 松枝・小長わ・釘代他	
別12-57-38	覚(代銀勘定書)	子年6月28日	横切紙	1通	番屋→五兵衛 実森送り分上諸白・中酒代	
別12-57-39	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	霜月七日之米収分 酒・肴・菓子代他	
別12-57-40	子十月十三日納入用	子年10月13日	横切紙	1通	こほう・大こん・肴代他	
別12-57-41	覚(代銀勘定書)	年未詳12月25日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛 わら・むしろ代	
別12-57-42	十一月廿四日御米計入用	年未詳11月24日	横切紙	1通	木代・酒・肴代他	
別12-57-43	十月廿二日納入用	年未詳10月22日	横切紙	1通	酒・さかな・木代他	
別12-57-44	覚(代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通	酒・肴・くわし・さふり代	
別12-57-45	覚(代銀勘定書)	年未詳12月10日	横切紙	1通	肴代・酒代他	
別12-57-46	[番小屋ふきかえ代書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-57-47	覚(観音堂かき入用勘定書)	子年11月27日	横切紙	1通	松板・くき・大工賃他	
別12-57-48	月ノ御崎宿入用	亥年2月17日	横切紙	1通	宿銭小入用	
別12-57-49	覚(代銀書付)	年未詳12月25日	横切紙	1通	八郎右衛門→宛名なし むしろ・なわ代他	
別12-57-50	[きづき太夫はたご代書付]	子年2月6日	横切紙	1通	五兵衛→宛名なし	
別12-57-51	覚(代銀勘定書)	年未詳6月25日	横切紙	1通	八郎右衛門→宛名なし 長木・ひふたの板代他	
別12-57-52	覚(御けんぶん入用)	年未詳8月16日	横切紙	1通		
別12-57-53	覚(代銀勘定書)	亥年8月9日	横切紙	1通	権助→八郎右衛門 長木・竹代他	

別12-57-54	〔権助受分代銀書付〕	年未詳8月18日	横切紙	1通		
別12-58	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(40通 4括り)		別12-58-1~44一袋(袋上書)「西暮小手形入 文庫引出分」
別12-58-1	覚(代銀請取)	酉年12月21日	縦継紙	1通	はなや加兵衛→小野忠兵衛 呉服代	
別12-58-2	覚(代銀引渡し添状)	酉年12月28日	横継紙	1通	西国屋半十郎→長尾村忠兵衛 米・くり綿代他	
別12-58-3	覚(銀子受取)	酉年12月12日・29日	横継紙	1通	田地加地利分及び取かへ分 すへ伝之助→長尾常右衛門	覚2枚を継いでいる
別12-58-4	〔銀子請取手形類〕	年月日未詳		1括り(3 通)		別12-58-4-1~3紙綴り一括り
別12-58-4-1	〔半太夫宛ささやおば書状〕	年未詳12月23日	横切紙	1通	銭五百目外に銭四拾三匁七分の受取報知	(端裏書)「半太夫殿 ささやおば」
別12-58-4-2	〔小野半太夫宛松田書状〕	年未詳12月23日	横切紙	1通	松山へ御遣候銀入書状請取報知	(上書)「小野半太夫様 松田九兵衛」
別12-58-4-3	覚(銀子勘定書)	酉年12月23日	横切紙	1通	小のや十左衛門→半太夫	
別12-58-5	〔忠兵衛宛善右衛門書状〕	酉年12月27日	横切紙	1通	銀子受取手形持参の事	
別12-58-6	覚(代銀請取)	酉年10月22日	横継紙	1通	大坂屋→仁三郎 せった代	
別12-58-7	〔物成勘定書〕	酉年	横切紙	1通	弥二右衛門分	
別12-58-8	覚(米勘定書付)	酉年	横切紙	1枚	十右衛門→半太夫	
別12-58-9	銀渡覚	酉年12月26日	横切紙	1通	使元介分	
別12-58-10	証文	酉年7月18日	横切紙	1通	こんや又右衛門→忠兵衛	
別12-58-11	覚(道中銀子勘定書)	年未詳8月28日	横継紙	1通	左之七→忠兵衛	
別12-58-12	覚(松山より請越銀書付)	年未詳11月9日	横継紙	1通	[]次→半太夫	
別12-58-13	覚(銀子清算書)	酉年12月26日	横切紙	1通	中屋権兵衛→長尾村半太夫	
別12-58-14	〔書状及び銀子請取手形類〕	年月日未詳		1括り(6 通)		別12-58-14-1~6紙綴り一括り
別12-58-14-1	〔小野半太夫宛松田清右衛門書状〕	年未詳12月26日	横継紙	1通	2貫目の預り手形請取の事他	(上書)「小野半太夫様 松田清右工門」
別12-58-14-2	〔小野半太夫宛はなや加兵衛書状〕	年未詳12月21日	横折紙	1通	注文算用違い訂正の事	
別12-58-14-3	〔小忠兵衛宛左之七書状〕	年未詳12月22日	横継紙	1通	銭百匁御越し下され仕払い大悦のこと、はな屋へ支払ってもらった礼他	(上書)「小忠兵衛様 山 左之七」
別12-58-14-4	覚(代銀請取)	酉年12月18日	横継紙	1通	かきや太郎右衛門→長尾村半太夫	
別12-58-14-5	覚(代銀請取)	酉年12月22日	横継紙	1通	はりまや半兵衛→小野忠兵衛 おしき・ひしゃく・茶りん代他	
別12-58-14-6	覚(銀子請取)	酉年12月22日	横切紙	1通	はなや又六→小野半太夫	
別12-58-15	〔覚〕	年月日未詳		1括り(4 通)		別12-58-15-1~4紙綴り一括り
別12-58-15-1	覚(酉ノ暮分利銀書付)	酉年10月	横切紙	1通	すへノ伝之助→長尾常右衛門	
別12-58-15-2	覚(代銀勘定書)	酉年10月26日	横継紙	1通	道右衛門→宛名なし 酒・油・とうふ代他	
別12-58-15-3	覚(代銀さん用書)	年未詳10月23日	横継紙	1通	さゝや→長尾 小麦・干か・種子代他	
別12-58-15-4	〔与一兵衛より入銀書付〕	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-58-16	覚(銀子受取)	酉年12月25日	横切紙	1通	加市屋久七郎→半太夫	
別12-58-17	覚(借用証)	酉年12月25日	横切紙	1通	借屋弥八→半太夫 証人惣太夫 口入久七郎 銀五拾匁の借用証	
別12-58-18	覚(元利算用書)	酉年12月19日	横継紙	1通	半太夫→宛名なし 九郎兵衛分	
別12-58-19	〔半太夫宛源五郎書状〕	年未詳11月27日	横継紙	1通	七に貳拾五匁貳分五厘の受取報知	
別12-58-20	覚(作料引渡添状)	酉年7月29日	横切紙	1通	長尾半太夫→八兵衛	(裏書)「権助より右之通槌受取申候」
別12-58-21	〔長尾半太夫宛助六書状〕	酉年12月28日	横切紙	1通	銀子の借用依頼	(端裏書)「長男半太夫様 か木山助六」
別12-58-22	〔小野半太夫宛貞右衛門書状〕	年未詳11月3日	横切紙	1通	銀でも銭でも五拾匁の借用依頼	
別12-58-23	〔小野半太夫宛由右衛門書状〕	酉年12月28日	横切紙	1通	三百五拾匁借用願	(上書)「小野半太夫様 由右衛門 人々御中」
別12-58-24	〔半太夫宛善右衛門書状〕	年未詳10月18日	縦切紙	1通	銭廿匁無心願	
別12-58-25	覚(為替受取)	酉年12月2日	横切紙	1枚	ワた屋利左衛門→西国屋半十郎	
別12-58-26	〔銀子勘定書付〕	年月日未詳	横切紙	1枚		
別12-58-27	〔小野半太夫宛小野市太夫書状〕	年未詳12月23日	横切紙	1通	近い内に来られるとのことなので此義はその刻に相談する	(上書)「小野半太夫様 同市太夫」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-58-28	〔半太夫宛セ太右衛門書状〕	酉年12月29日	横切紙	1通	表書きを拝見すれば殊之外語り候由に付き廿石計りお借しなさるべく	表書きとして久右衛門へ十石か十五石か借すことについて御報を承りたいとの書付あり
別12-58-29	〔小野忠兵衛宛福田伝左衛門書状〕	酉年12月28日	横継紙	1通	借銀の返済期限の延期願	(上書)「小野忠兵衛様 福田伝左衛門」切封保護の為SILティッシュで包む
別12-58-30	〔半太夫宛安右衛門用状〕	酉年3月27日	横切紙	1通	弥次郎方への銀四百目の請取と銭貳百目の請求	
別12-58-31	〔代銀請求書〕	酉年12月29日	横切紙	1通	セ太右衛門→半太夫 なわ・土俵・蕨代	
別12-58-32	覚(米数量書付)	酉年12月25日	横切紙	1通	セキ屋彦左衛門(力)→西国屋半十郎	
別12-58-33	覚(年貢勘定)	年未詳12月23日	横継紙	1通	十右衛門→半太夫	
別12-58-34	覚(銀子清算書付)	酉年12月27日	横切紙	1通	松山ノ三郎右衛門→長尾半太夫	

別12-58-35	[小野半太夫宛同貞衛門書状]	年未詳10月7日	横切紙	1通	先日四五拾匁と約束したが又々入用が出来たので銀錢百目を借してくれる様依頼	(上書)「小野半太夫様 同貞右衛門」
別12-58-36	[半太夫宛茂右衛門書状]	年未詳12月4日	横切紙	1通	麦を少々買ったが代銀を「せつかれ難義」しているので銀百目を借してほしい	(上書)「半太夫様 茂右衛門」
別12-58-37	覚(米代請取)	酉年12月26日	横切紙	1通	安右衛門→半太夫	
別12-58-38	[半太夫宛貞右衛門書状]	酉年12月28日	横切紙	1通	不足銀はした四拾匁八分四厘と伊勢講銀五匁を遣わすこと及び五拾匁の借用依頼	(上書)「半太夫様 貞右衛門」
別12-58-39	覚(差引銀子請求)	年未詳12月26日	横継紙	1通	十右衛門→又三郎 十右衛門→半太夫	
別12-58-40	覚(年貢銀算用書付)	酉年12月25日	横切紙	1通	か六屋久七郎→宛名なし	
別12-58-41	覚(繰綿代銀送付添状)	年未詳12月25日	横継紙	1通	西国屋半十兵衛→半太夫	
別12-58-42	覚(種油代銀清算書)	酉年12月21日	横継紙	1通	ささや清右衛門→長尾半太夫	
別12-58-43	[書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-58-43-1~2紙綴り一括り
別12-58-43-1	[小野半太夫宛堀貞円・池上源物書状]	年未詳6月2日	横継紙	1通	倉敷にての首尾について報ず 四五日比灸治の上帰宅予定	
別12-58-43-2	[某仮名書状]	年月日未詳	横継紙	1通	去年よりの私の身上を細々と語り、半太夫に世話になったことを記す	
別12-58-44	[半太夫宛セ太右衛門用状]	年未詳12月29日	横切紙	1通	基内へ米を渡す様に依頼	
別12-59	[小手形類]	年月日未詳		1袋(61通 4纏め)		別12-59-1~65一袋 (袋上書)「延享三年寅正月より小手形入」
別12-59-1	[ささや小兵衛宛助左衛門書状]	年未詳8月1日	横継紙	1通	急入用に付き銀百五拾匁借用願	(上書)「ささや小兵衛様 すへ 助左衛門」
別12-59-2	[小野忠兵衛宛新屋伝吉書状]	寅年12月15日	横切紙	1通	間割の銭受取	(上書)「小野忠兵衛様 新屋伝吉」
別12-59-3	[小兵衛宛佐五右衛門用状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	銭五拾匁借用依頼	(上書)「小兵衛様 佐五右衛門」
別12-59-4	覚(代銀書付)	年未詳9月20日	横切紙	1通	きく屋→戸助屋 す代	
別12-59-5	[小兵衛宛弥左衛門書状]	年未詳8月10日	横切紙	1通	銭借用依頼	(上書)「ささや小兵衛様 弥左衛門」
別12-59-6	覚(七五銭送付添状)	寅年6月26日	横切紙	1通	権太→小兵衛	
別12-59-7	覚(代銀書付)	寅年7月	横継紙	1通	かじ屋銀右衛門→長尾忠兵衛 くわ・鎌代他	(裏書)「右之通髓請取相済」
別12-59-8	[小兵衛宛八十助書状]	年未詳6月22日	横切紙	1通	米三俵請求	(上書)「小兵衛様 八十助」
別12-59-9	[長尾小兵衛宛ささや権太書状]	寅年6月26日	横継紙	1通	両替壹貫目の残銀遣わしのこと	(上書)「長尾小兵衛様 ささや権太」
別12-59-10	[口上及び覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-59-10-1の中に別12-59-10-2が巻き込まれている
別12-59-10-1	[ささや小兵衛宛山村怨仙口上]	年未詳7月16日	横切紙	1通	小玉百五拾目送付添状	
別12-59-10-2	覚(村入用請求書)	寅年7月11日	横切紙	1通	庄屋→ささ屋小兵衛	
別12-59-11	[ささや小兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳7月8日	横切紙	1通	米三俵借用依頼	(上書)「ささや小兵衛様 勢太右衛門」
別12-59-12	[小兵衛宛半左衛門書状]	年未詳7月12日	縦切紙	1通	当村渡場船着の不意の物入出来に付き、安左衛門殿を以って内談依頼の所、承諾してもらったことへの礼状	(上書)「長尾二而小兵衛様 又くし 半左衛門」
別12-59-13	覚(米俵受取)	寅年7月2日	横継紙	1通	玉島村久左衛門→長尾忠兵衛	
別12-59-14	覚(松は代銀書付)	年未詳4月21日	縦切紙	1通	三右衛門→ささや小兵衛	(裏書)「右之通髓二受取居申候以上」
別12-59-15	覚(代銀受取)	寅年4月	横継紙	1通	門田屋出店→次郎左衛門 笠代	
別12-59-16	覚(銀子請取)	寅(延享3)年3月17日	横切紙	1通	新屋勘介・吉介→笹屋小兵衛	
別12-59-17	[小野忠兵衛宛五郎兵衛書状]	年未詳2月29日	横継紙	1通	千手院置代寄進について	(上書)「小野忠兵衛様 同五郎兵衛」
別12-59-18	[小兵衛宛八十介書状]	年未詳4月2日	縦切紙	1通	夏質入替えのこと	(上書)「小兵衛様 八十介」
別12-59-19	覚(番人給米引渡依頼)	寅年6月11日	横切紙	1通	庄屋→ささや小兵衛	
別12-59-20	[ささや小兵衛宛長之丞書状]	寅年3月22日	横切紙	1通	郡割銀壹貫七拾四匁七分七厘出銀依頼	(上書)「ささや小兵衛様 長之丞」
別12-59-21	[ささや小兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳5月26日	横切紙	1通	兵糧尽き落城、米三俵借用依頼	(上書)「ささや小兵衛殿 勢太右衛門」
別12-59-22	覚(銀子請取)	年未詳9月5日	横切紙	1通	しわくや半左衛門→長尾ノ善六	
別12-59-23	[小野忠兵衛宛安兵衛書状]	年未詳2月27日	横切紙	1通	又串の貞七方入用の銭五拾匁借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 安兵衛」
別12-59-24	[書付]	寅年8月26日	横切紙	1通	すへ村庄屋助左衛門→宛名なし 長尾村忠兵衛の先納銀請求	
別12-59-25	[ささや小兵衛宛山村怨仙口上]	年未詳8月4日	横切紙	1通	米貳俵請求	
別12-59-26	覚(銀子請取)	年未詳2月12日	横切紙	1通	守屋又太夫→長尾村忠兵衛	
別12-59-27	[小野忠兵衛宛ぬし屋左兵衛書状]	寅年8月15日	横継紙	1通	つきもの出来にまかせさし下す件について	
別12-59-28	[笹屋小兵衛宛新屋半兵衛書状]	年未詳8月28日	横継紙	1通	無心の銀に付き世話になったことへの礼状 餅米代の件を善六様に早速話したこと	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋半兵衛」
別12-59-29	[小野五三郎御袋様宛前海寺書状]	年未詳正月29日	横切紙	1通	上京出銀のため銀六拾目借用依頼	(上書)「小野五三郎殿 御袋様 前海寺」
別12-59-30	覚(代銀請取)	寅年9月5日	横継紙	1通	かま屋喜左衛門→善六 壱間棧代他	
別12-59-31	覚(銀子請取)	寅年4月10日	横継紙	1通	備後屋庄三郎→御使市蔵	
別12-59-32	覚(郡割銀請取)	寅年3月22日	横切紙	1通	長之丞→ささ屋小兵衛	

別12-59-33	〔長尾ささや小兵衛宛佐之七書状〕	年未詳8月1日	横継紙	1通	餅米種売却について明日罷出御相談申すべく 七五銭百目遣わしのこと	(上書)「長尾ささや小兵衛殿 佐之七」
別12-59-34	覚(代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通	八味地黄丸代	
別12-59-35	覚(代銀請取)	年未詳6月9日	横切紙	1通	きくや→ささや ず代	
別12-59-36	覚(代銀請取)	年未詳5月19日	横継紙	1通	柳屋半太郎→ささや小兵衛 石はい代	
別12-59-37	〔ささや小兵衛宛山村恕仙口上〕	年未詳3月15日	横切紙	1通	米三俵御越し下さるべく	(上書)「ささや小兵衛 山村恕仙」
別12-59-38	〔笹屋小兵衛宛長之丞用状〕	寅年1月15日	横切紙	1通	銀子壹貫五百目請求	(上書)「笹屋小兵衛殿 長之丞」
別12-59-39	覚(人数書付)	年月日未詳	横切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-59-40	覚(銀子勘定書)	年未詳6月4日	横継紙	1通	守屋又太夫→長尾村忠兵衛 上納銀・かけちん他	
別12-59-41	覚(代銀受取)	寅年6月8日	横切紙	1通	吉郎兵衛→ささ屋五三郎 徳り代	
別12-59-42	覚(七五銭請取)	寅年8月3日	横切紙	1通	平田 庄左衛門→長尾 小兵衛	
別12-59-43	〔小野忠兵衛宛児嶋屋助右衛門書状〕	年未詳5月9日	横切紙	1通	古種子の直段下直に付き預り置くこと 新種子の出来は如何御座候哉	(端裏書)「小忠様」
別12-59-44	〔覚〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-59-44-1~2まで重ねて一纏め
別12-59-44-1	覚(代銀請取)	年未詳5月28日	横切紙	1通	古はた屋伝右衛門→小野忠兵衛 人參代	
別12-59-44-2	覚(代銀受取)	年未詳5月28日	横切紙	1通	平屋→御使七助 徳り代	
別12-59-45	覚(銀子請取)	年未詳5月17日	横切紙	1通	三右衛門→ささや小兵衛 松は代と弥左衛門分銀子	
別12-59-46	覚(代銀受取)	年未詳9月18日	横切紙	1通	定八→長尾忠兵衛 ふのり代	
別12-59-47	〔書状〕	年未詳12月11日	横切紙	1通	約束の錢百五拾匁請取の礼状	宛名・差出人不詳
別12-59-48	覚(竹束代銀書付)	年未詳9月3日	横切紙	1通	さかいや惣介→長尾善六	
別12-59-49	覚(銀子受取)	年未詳6月10日	横切紙	1通	三右衛門→小兵衛 松は代と弥左衛門分銀子	
別12-59-50	〔小野忠兵衛宛前海寺口上〕	年未詳5月17日	横切紙	1通	錢六十目の恩借依頼	
別12-59-51	仕切	寅年6月29日	横継紙	1通	児島屋助右衛門→小野忠兵衛 古種子三拾俵	
別12-59-52	覚(御借延米代銀請取)	寅年11月28日	横継紙	1通	庄屋十右衛門→忠兵衛	
別12-59-53	覚(米俵受取)	寅年8月2日	横切紙	1通	問屋→長尾忠兵衛	
別12-59-54	〔笹屋小兵衛宛大坂屋嘉右衛門書状〕	年未詳11月3日	横継紙	1通	種子油代銀勘定について	(上書)「笹屋小兵衛 大坂屋嘉右衛門」
別12-59-55	〔小兵衛宛か市屋喜三次口上〕	年未詳8月10日	横切紙	1通	錢百目無心願	(上書)「か市屋喜三次→小兵衛」
別12-59-56	〔覚及び用状〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-59-56-1に別12-59-56-2が巻き込まれている
別12-59-56-1	覚(借札紛失に付き請合のこと)	年未詳11月16日	横切紙	1通	古手屋次介→小兵衛	
別12-59-56-2	〔忠兵衛宛長之丞用状〕	年未詳12月3日	横切紙	1通	渡シ賃錢借用願	(上書)「忠兵衛様 長之丞」
別12-59-57	〔ささ屋小兵衛宛小西屋清九郎口上〕	年未詳9月11日	横切紙	1通	新田半兵衛の質利銀拾匁の不足銀拾匁の借用依頼	
別12-59-58	〔覚〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-59-58-1~2まで重ねて一纏め
別12-59-58-1	覚(ふのり代送り状)	年未詳6月13日	横切紙	1通	伝吉→ささや小兵衛	
別12-59-58-2	覚(代銀受取)	年未詳6月13日	横切紙	1通	古はく屋→長尾ささや みねの松代	
別12-59-59	〔笹屋小兵衛宛山村恕仙書状〕	年未詳11月5日	横継紙	1通	米三俵うち餅米1俵御越し下さるべく	(上書)「笹屋小兵衛殿 山村恕仙」
別12-59-60	覚(大社奇附銀請求書)	寅年12月13日	横切紙	1通	長之丞→ささや小兵衛	
別12-59-61	〔小兵衛宛卯右衛門書状〕	年未詳12月4日	横切紙	1通	錢無心のこと	(上書)「小兵衛様 卯右衛門」
別12-59-62	覚(上納銀勘定書)	寅年12月21日	横切紙	1通	守屋又太夫→長尾村忠兵衛	
別12-59-63	〔法事代銀書付〕	寅年12月	横切紙	1通	川部・加る部より→長尾小野忠兵衛	
別12-59-64	覚(松葉代銀請取)	年未詳12月5日	横切紙	1通	平石ノ寺→長尾村善六	
別12-59-65	覚(上納銀勘定書)	年未詳6月20日	横切紙	1通	守屋又太夫→小野五郎兵衛	
別12-60	〔年貢通・借用証書類〕	年月日未詳		1袋(1括り仮1冊1纏め12通)		別12-60-1~15一袋(袋上書)「子春用事 去暮かし手形共 定右衛門 三井手かた入」袋破損の為SILティッシュで包む
別12-60-1	〔年貢関係書類〕	年月日未詳		1括り(3通1纏め)		別12-60-1-1~4紙綴り一括り
別12-60-1-1	〔年貢通〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-60-1-1-1と別12-60-1-1-2が重ねて折られている
別12-60-1-1-1	寛保元酉御年貢通	年月日未詳	横切紙	1通	下船尾村庄屋伊平太・半兵衛	
別12-60-1-1-2	寛保二壬戌年御年貢通	年月日未詳	横切紙	1通	下舟尾村庄屋半兵衛	
別12-60-1-2	寛保二戌御年貢通覚	戌(寛保2)年12月	横継紙	1通	庄屋忠兵衛	
別12-60-1-3	寛保二戌年御年貢通	年月日未詳	横切紙	1通	上船尾村庄屋坪井茂右衛門→長尾村小野忠兵衛	
別12-60-1-4	寛保元酉之御年貢請取	戌(寛保2)年6月	横継紙	1通	庄屋徳右衛門→半太夫	
別12-60-2	銀借用手形之事	寛保3年正月22日	横切紙	1通	借主陶江村庄屋助左衛門・口入古手屋治助→長尾村小野忠兵衛	(端裏書)「すへ 助左衛門」
別12-60-3	預り申銀子之事	元文元年9月	横切紙	1通	鶴見定右衛門→小野忠兵衛	

別12-60-4	覚(納米勘定書)	亥年12月22日	横切紙	1通	小野五郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-60-5	覚(為替銀請取)	亥年6月8日	横継紙	1通	大坂屋太兵衛→小野忠兵衛	
別12-60-6	[年貢通]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-60-6-1~3が重ねて折られている
別12-60-6-1	寛保三亥御年貢通	亥(寛保3)年12月18日	横切紙	1通	上舟尾村庄屋坪井茂右衛門	
別12-60-6-2	寛保三癸亥年御年貢通	癸亥(寛保3)年	横切紙	1通	上船尾村庄屋半兵衛	
別12-60-6-3	寛保三亥御年貢通	寛保3年12月18日	横切紙	1通	上舟尾村庄屋坪井茂右衛門	
別12-60-7	[小野忠兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳12月28日	横切紙	1通	小源次殿方私百目豊様より御払い下されたし	(上書)「小野忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-60-8	覚(呉服物入請取)	亥年11月24日	横切紙	1通	三井孫之丞→権七	
別12-60-9	覚(割金不足分請求)	亥年12月30日	横切紙	1通	仁兵衛→忠兵衛	
別12-60-10	[小野忠兵衛・おみや宛堀新介書状]	年未詳12月16日	横継紙	1通	算用状と銀三百五拾匁式分式厘受取のこと 水江出銀の件 昨日おみやより申越し、承知のこと	
別12-60-11	[小野忠兵衛宛江尻又七書状]	年未詳12月24日	横切紙	1通	無抛入用出来、銀五貫目借用願	(上書)「長尾小忠兵衛様 七島江尻又七 人々御中」
別12-60-12	覚(田畑畝高物成預ケ米加地子書上)	年月日未詳	横折紙	1通		
別12-60-13	永代二売申畠之事	天和元年12月20日	縦紙	1通	売主玄利・証人九郎兵衛・久蔵・同組頭源兵衛→忠兵衛	(裏書)「表之通於以来相違有間敷候、仍如件 野中甚吉 上野甚三郎」
別12-60-14	銀借用仕手形之事	寛保3年7月5日	縦紙	1通	借主陶江村庄屋助左衛門・口入古手屋治助→長尾村小野忠兵衛	(端裏書)「すへ村助左衛門」
別12-60-15	[田畑畝高物成加地子書上]	年月日未詳	半・横長	仮1冊		
別12-61	[小手形類]	年月日未詳		1袋(21通)		別12-1-1~21一袋 (袋上書)「辛丑十月三日改 文庫引出小手形」
別12-61-1	[小野半太夫宛三木玄春書状]	年未詳9月3日	横切紙	1通	一昨日、常右衛門宿まで錢27匁持参、受取ったことを述べ 厚意を謝す	
別12-61-2	覚(繰綿(力)代銀)	年未詳9月20日	横切紙	1通	西国や方十→川口屋茂平次	
別12-61-3	[小野忠兵衛宛茂左衛門書状]	年未詳10月3日	縦切紙	1通	錢無心のこと	(上書)「小野忠兵衛様 同茂左衛門」
別12-61-4	覚(代銀受取)	年未詳8月2日	横切紙	1通	はりまや秀兵衛→小野半太夫	
別12-61-5	[半太夫宛安右衛門書状]	年未詳9月5日	縦切紙	1通	銀子の無心について	(上書)「半太夫様 安右衛門」
別12-61-6	[半太夫宛砂右衛門書状]	年未詳10月3日	縦切紙	1通	30匁8分の錢を持参人へ御渡し	
別12-61-7	覚(代銀書付)	丑年8月16日	横切紙	1枚	ささや九郎兵衛→長尾半太夫 畳表など代銀	
別12-61-8	[小野半太夫宛三木玄春口上]	丑年9月27日	横切紙	1通		
別12-61-9	覚(紙代銀)	年未詳9月25日	横切紙	1通	はた屋三郎右衛門→長尾ノ半太夫	
別12-61-10	覚(干鯛代銀書付)	丑年9月8日	横継紙	1通	こなや彦次郎→茂平次	
別12-61-11	[半太夫宛五郎左衛門・三助・玄右衛門口上]	年未詳9月12日	縦切紙	1通	木綿くり賃無心	
別12-61-12	[半太夫宛茂左衛門書状]	丑年9月20日	横切紙	1通	井原にて料理物調へ	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-61-13	[半太夫宛安右衛門書状]	年未詳9月22日	縦切紙	1通	酒・魚代に入用の為錢無心の事	
別12-61-14	[小手形等]	丑年8月~9月		1括り(2通)		別12-16-14-1~2紙紐一括り
別12-61-14-1	[船尾人足書付]	丑年8月	横切紙	1通		
別12-61-14-2	[半太夫宛勢太右衛門書状]	年未詳9月21日	横切紙	1通	帳面記載につき	(上書)「半太夫様 勢太右衛門」
別12-61-15	[長尾半太夫宛口屋仁右衛門書状]	年未詳8月11日	横切紙	1通	山崎屋隠居へ江戸状のこと	
別12-61-16	[小源次宛藤九郎口上]	年未詳8月25日	横切紙	1通	錢借用の事	
別12-61-17	分銀覚(代銀請取)	丑年8月17日	横切紙	1通	大坂屋→長尾半太夫	
別12-61-18	船尾堤人足	丑年8月9日	横継紙	1通		
別12-61-19	[小野半十郎宛守太郎書状]	年未詳9月14日	横折紙	1通	借銀の件	(上書)「小野半十郎様 陶守太郎」
別12-61-20	[小野忠兵衛宛中田佐蔵書状]	年未詳9月11日	横切紙	1通	新こんや長兵衛跡出銀の事について	(上書)「長尾 小野忠兵衛様 中田佐蔵」
別12-61-21	[小野半太夫宛三木玄春書状]	丑年8月14日	横折紙	1通	身上分け目の御加勢の御礼	
別12-62	[仕切類]	年月日未詳		1袋(12通) 1括り(仮1冊)		別12-62-1~14一袋 (袋上書)「子年大坂用書」
別12-62-1	売仕切	子年8月18日	縦継紙	1通	長州赤間関茶屋六左衛門→笹屋小源治・松屋弥三衛門 くり綿8本、代銀1貫458匁	
別12-62-2	売仕切	子年8月18日	縦継紙	1通	長州赤間関茶屋六左衛門→小野忠兵衛・松尾弥三右衛門 くり綿4本、代銀729匁	
別12-62-3	仕切	子年8月18日	縦切紙	1通	ひごや花右衛門→小野忠兵衛・松屋弥三右衛門 玉島繰綿1本、代銀180匁	(端裏書)「弥三右衛門殿分」
別12-62-4	売仕切	子年8月18日	縦継紙	1通	アカマセキ肥後屋吉郎衛門→小野忠兵衛・松屋孫三右衛門 繰綿37本、代銀6貫745匁	(端裏書)「小野忠兵衛殿分」
別12-62-5	覚(郡内繰代銀受取)	年未詳2月8日	横切紙	1通	三井庄三郎・庄介→小野忠兵衛	
別12-62-6	覚(反物代銀受取)	子年7月21日	横切紙	1通	三井庄三郎→小野忠兵衛	

別12-62-7	覚(代銀書付)	子年3月26日	横継紙	1通	ごぼん屋庄二郎→小野小源次 碁盤目盛替代など	
別12-62-8	覚(晒代銀受取)	子年5月14日	横継紙	1通	三井庄三郎→小野忠兵衛	
別12-62-9	覚(白縮綿帯など代銀書付)	年未詳2月25日	横切紙	1通	いつ屋藤兵衛→小源次	
別12-62-10	覚(ぞうりなど代銀書付)	年未詳2月11日	横切紙	1通	えなみ屋源兵衛→あたらしや与三郎	
別12-62-11	覚(羽二重など代銀書付)	年未詳正月8日	横継紙	1通	三井庄三郎・庄助→小野忠兵衛	
別12-62-12	[仕切状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-62-12-1~2紙紐一括り
別12-62-12-1	仕切	子年4月6日	縦紙	1通	山口次左衛門→松屋弥三右衛門 備中繰綿10本、代銀2貫230匁	(端裏書)「笹屋小源次殿分」
別12-62-12-2	売仕切	子年3月18日	縦紙	1通	平戸肥後屋吉郎右衛門→松屋弥三右衛門 繰綿10本、代銀2貫400目	(端裏書)「笹屋小源次殿分」
別12-62-13	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年未詳12月16日	横継紙	1通	腕・きせるなど代銀請取	
別12-62-14	[施薬帳]	年月日未詳	美・横長	仮1冊	けんしわん・正碩・武田宗甫外	
別12-63	[綿関係小手形類]	年月日未詳		1纏め(9通)		別12-63-1~9一袋(袋上書)「申九月 新や伝吉 小手形入」
別12-63-1	覚(繰綿請取蔵入)	申年10月9日	横切紙	1通	新屋伝吉→小野忠兵衛代小兵衛	
別12-63-2	覚(繰綿40本質入)	申年9月22日	横切紙	1通	新屋伝吉→小野忠兵衛代小兵衛	
別12-63-3	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	申年10月2日	横切紙	1通	繰綿の代金の受取について	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-63-4	覚(くり綿請取)	申年9月24日	横切紙	1通	新屋伝吉→坂本屋十吉	
別12-63-5	覚(繰綿請取蔵入)	申年9月29日	横切紙	1通	新や伝吉→小兵衛	
別12-63-6	覚(繰綿質入蔵入)	申年10月19日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-63-7	覚(蔵入繰綿代銀受取)	申年10月20日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛 銀2貫目、繰綿11本	
別12-63-8	覚(味綿の代銀請取)	申年11月1日	横切紙	1通	新や伝吉→亀山村万六	
別12-63-9	覚(味綿代銀請取)	申年10月29日	横切紙	1通	新や伝吉→亀山万六	
別12-64	[小手形類]	年月日未詳		6括り(46通3括り)		別12-64-1~49一袋(袋上書)「享保十三申年 十二月小手形入」
別12-64-1	[小野忠兵衛宛松森平介書状]	年未詳12月23日	縦紙	1通	年末の年貢支払いの事などについて	
別12-64-2	覚(銀子受取)	申年12月	横切紙	1通	川部加与一→小野忠兵衛	
別12-64-3	覚(羽織代銀書付)	申年12月11日	横継紙	1通	いつミ屋庄兵衛→小野半太夫	
別12-64-4	[長尾忠兵衛宛さゝや九郎兵衛書状]	年未詳11月17日	横継紙	1通	入札落札につき	(上書)「長尾忠兵衛様 さゝや九郎兵衛」
別12-64-5	覚(銀銭持参添状)	年未詳1月20日	横切紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-64-6	[小野忠兵衛宛丸川酣右衛門書状]	年未詳12月5日	横継紙	1通	貞円の御薬にて追日、快方の事など、病家のことを述べる	
別12-64-7	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門良喬書状]	年未詳12月5日	横継紙	1通	米代銀請取及び米売払の件 夜着代銀の件	
別12-64-8	覚(頼母子講銀受取)	申年12月22日	横継紙	1通	爪崎弥平次→長尾村忠兵衛	
別12-64-9	[十二月六日分勘定高書付]	年未詳12月6日	横折紙	1通	長之丞→忠兵衛	
別12-64-10	[小野忠兵衛宛野上義専書状]	年未詳12月25日	横切紙	1通	銀巻包と墨巻俵に対するお礼	(端裏書)「小野忠兵衛様 野上義専」
別12-64-11	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	さゝや小源次→こんや三右衛門	
別12-64-12	[忠兵衛宛前海寺口上]	年月未詳25日	横切紙	1通	受納お礼	
別12-64-13	[小野忠兵衛宛小右衛門口上]	年未詳12月26日	縦紙	1通	加地子利銀40匁の進上	(上書)「小野忠兵衛様 よしや小右衛門」
別12-64-14	覚(とり・ぼら代銀)	年未詳12月9日	横切紙	1通	ささや長兵衛→忠兵衛	
別12-64-15	覚(銀子書付)	申年12月22日	横切紙	1通	ささ屋小源次→小野忠兵衛	
別12-64-16	覚(染物代銀勘定書)	申年12月	横継紙	1通	こんや三右衛門→上さゝや半太夫	
別12-64-17	[忠兵衛宛茂平書状]	年未詳12月23日	横切紙	1通	銀手形について	(上書)「忠兵衛様 茂平」 紙紐で括られている
別12-64-18	覚(実綿俵数書付)	年未詳10月10日	横切紙	1通	舟尾十兵衛→笹屋伊兵衛	
別12-64-19	[小野忠兵衛宛同弥平治口上]	年未詳12月15日	横切紙	1通	米売買のこと	(上書)「小野忠兵衛様 同弥平治」
別12-64-20	[小野忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳12月19日	横継紙	1通	繰綿買手なし	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-64-21	[小野忠兵衛宛同十郎兵衛書状]	年未詳11月8日	横継紙	1通	布賀米20石約束	(上書)「小野忠兵衛様 同十郎兵衛」 紙紐で括られている
別12-64-22	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳12月28日	横切紙	1通	こんや染物代銀少々不足	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-64-23	覚(米請取)	申年12月24日	横切紙	1通	松屋弥三右衛門→長尾忠兵衛	
別12-64-24	覚(銀預りのこと)	申年12月28日	縦切紙	1通	よし屋小右衛門→長尾村忠兵衛	
別12-64-25	覚(こん屋弥三郎銭指勘定のこと)	申年12月29日	横切紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	
別12-64-26	覚(銀請取)	年未詳12月28日	横切紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-64-27	覚(実綿俵数書付)	申年12月24日	縦紙	1通	舟尾与三郎→長尾笹屋伊兵衛	
別12-64-28	覚(鎌・鍬など代銀勘定書)	申年12月25日	横継紙	1通	かちや樋右衛門→長尾村半太夫	「右之通請取相済申候」の後筆あり
別12-64-29	覚(数の子・ぶりなど代銀請取)	申年12月27日	横切紙	1通	ささ屋小源次→小野忠兵衛	
別12-64-30	[忠兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳12月19日	横切紙	1通	扶持米借用依頼添書	
別12-64-31	覚(種25俵請取)	申年12月24日	縦切紙	1通	宮之浦助九郎→忠兵衛	
別12-64-32	[小野忠兵衛宛書状]	年未詳12月25日		1括り(3通)		別12-64-32-1~3紙綴り一括り

別12-64-32-1	〔小野忠兵衛宛さゝや小源治書状〕	年未詳12月25日	横継紙	1通	繰綿3本受取 初売の予定 はりまやより銀請取	
別12-64-32-2	〔小野忠兵衛宛さゝや小源治書状〕	年未詳12月25日	横継紙	1通	鯛・鰯を調え置くこと はりまやより銀渡し申す件	
別12-64-32-3	〔長尾忠兵衛宛はりまや長兵衛書状〕	年未詳12月25日	横継紙	1通	利銀、年内は仕廻りかね指支えの件	
別12-64-33	〔小野忠兵衛宛山田佐之七書状〕	年未詳12月26日	横継紙	1通	歳暮の贈答	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-64-34	覚(銀子請取)	年未詳12月27日	横切紙	1通	長尾忠兵衛→庄屋弥三郎	
別12-64-35	〔種子買得に関する書付〕	年月日未詳		1括り(3通)		別12-64-35-1~3紙綴り一括り
別12-64-35-1	〔小野忠兵衛宛さゝや小源治書状〕	年未詳10月26日	横切紙	1通	種20石の件 満寺より即行房の手紙お届 法事の件	
別12-64-35-2	〔笹屋長兵衛宛すへ半七書状〕	年未詳10月27日	横切紙	1通	倉敷より銀を申し下して他に売却せぬうちに半左衛門から買得のことを記す	
別12-64-35-3	覚(種子40俵請取)	年未詳11月5日	横切紙	1通	さゝや半左衛門→長尾忠兵衛	
別12-64-36	十一月十五日納覚	年未詳11月16日	横継紙	1通	小野弥平次→小野忠兵衛	(上書)「小野忠兵衛様 同弥平次」
別12-64-37	覚(銀請取)	申年3月28日	横切紙	1通	かな屋久七郎→半太夫	
別12-64-38	〔忠兵衛宛書状〕	年未詳12月28日		1括り(2通)		別12-64-38-1~2紙綴り一括り
別12-64-38-1	〔小野忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳12月28日	横継紙	1通	船頭長太夫より納米蔵入など	
別12-64-38-2	〔長尾忠兵衛宛玉島又兵衛書状〕	年未詳12月28日	横継紙	1通	普請銀につき	
別12-64-39	〔忠兵衛宛伴右衛門書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	歳末に米を贈ってもらったことへの礼	
別12-64-40	〔小野忠兵衛宛善九郎口上〕	年未詳12月29日	横切紙	1通	畑年貢のこと	
別12-64-41	覚(弥介へ渡銀依頼)	申年12月20日	横切紙	1通	茂平次→伊兵衛	
別12-64-42	〔忠兵衛宛安右衛門書状〕	年未詳3月26日	横切紙	1通	銀子の無心について	(上書)「長尾村 忠兵衛様 安右衛門」
別12-64-43	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	ふとん・たるま糸代他 宇右衛門→半右衛門	
別12-64-44	覚(餅米三俵請取)	申年11月晦日	横切紙	1通	さゝや小源治→小野忠兵衛	
別12-64-45	〔小野忠兵衛宛小野貞平書状〕	年未詳11月15日	横折紙	1通	高分の分立での事	
別12-64-46	覚(くり綿代銀引渡依頼)	申年12月3日	横切紙	1通	川口屋茂平次→伊兵衛	
別12-64-47	覚(頼母子銀請取)	申年12月22日	横切紙	1通	久七→半太夫	
別12-64-48	〔小野忠兵衛宛別所筆紙庵書状〕	年未詳12月2日	横折紙	1通	金子無心の事	
別12-64-49	〔小野忠兵衛宛山田佐之七書状〕	年未詳12月29日	横継紙	1通	くり綿の値段交渉について	(端裏書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」 紙紐で括られている
別12-65	〔仕切状等書類〕	享保11年		1袋(5通 仮1冊1括り)		別12-65-1~7一袋 (袋上書)「享保十一年二月手形 大阪仕切書状入 三井書状入」
別12-65-1	仕切状之事	享保11年3月17日	縦継紙	1通	上印種80俵、十次郎舟 淀屋三右衛門→小野半太夫	
別12-65-2	〔小野半太夫宛三井歩助書状〕	年未詳2月1日	横継紙	1通	反物代銀不足の件	包紙あり(包紙上書)「小野半太夫様 三井保助 自大坂」
別12-65-3	〔小野半太夫宛淀屋三右衛門書状〕	年未詳2月8日	横継紙	1通	諸穀物相場報告、十次郎舟にて 種積登依頼	(包紙上書)「大坂種預四十俵 よとや三右衛門」
別12-65-4	仕切状之事	午(享保11)年3月28日	縦継紙	1通	助九郎の船に種21俵を積み銀を渡した事 児島屋助右衛門→小野半太夫	
別12-65-5	覚(反物代金の受取)	年未詳2月12日	縦切小切紙	1通	三井歩介→小野半太夫	
別12-65-6	覚(反物値段書付)	年未詳3月晦日	美・横長	仮1冊	武介→小野半太夫	
別12-65-7	〔仕切状書類〕	享保11年		1括り(6通)		別12-65-7-1~6紙綴り一括り
別12-65-7-1	〔小野忠兵衛・小の半太夫宛よとや三右衛門書状〕	年未詳2月18日	横切紙	1通	宮浦助九郎殿舟にて登らせた種20丸、売り払いのこと	
別12-65-7-2	仕切状之事	享保11年2月8日	縦切紙	1通	種式拾俵 上 助九郎舟 淀屋三右衛門→小野半太夫	
別12-65-7-3	仕切状之事	午年2月6日	縦切紙	1通	上種20俵 正月29日助九郎船 児島屋助右衛門→小野半太夫	
別12-65-7-4	〔小野半太夫宛児島屋助右衛門書状〕	年未詳2月8日	横継紙	1通	種売払い及び諸相場別紙に書上げのこと	
別12-65-7-5	〔小野半太夫宛こじまや助右衛門書状〕	年未詳2月18日	横継紙	1通	大坂米相場 備前蔵米51、2匁他	
別12-65-7-6	〔相度書付〕	年未詳2月8日	横継紙	1通	備前蔵米52匁2分 淀屋三右衛門→小の半太夫	
別12-66	〔木綿仕切状など〕	元文3年		1袋(1包 30通仮2冊)		別12-66-1~33一袋 (袋上書)「元文三年正月より 木綿書付入 上方書状入」
別12-66-1	覚(反物代銀受取)	午年11月16日	横継紙	1通	三井武兵衛→小野忠兵衛・舟頭弥三右衛門	
別12-66-2	覚(代銀勘定書)	午年9月25日	横切紙	1通	きせる・かなしゃくし代 ぬし屋左兵衛→小野忠兵衛	
別12-66-3	〔古手屋治助宛ちり屋七郎兵衛書状〕	年未詳4月27日	横継紙	1通	乙島長左衛門舟にて積下しのこと	
別12-66-4	〔繰綿代書上〕	午年1月28日	美・横長	1冊	本家分	
別12-66-5	〔くりこ書上〕	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-66-6	くりわた下かけ覚	午年1月5日	美・横長	仮1冊	午正月五日新町笹屋へ遣す分	
別12-66-7	覚(繰綿下かけ覚)	午年1月24日	横継紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	

別12-66-8	[繰綿書上]	年月日未詳	横折紙	1通		紙背・田地売渡証文
別12-66-9	[小野忠兵衛宛児島屋助右衛門書状]	年未詳7月12日	横継紙	1通	種子売買について	
別12-66-10	[小野忠兵衛宛山城屋長兵衛書状]	年未詳7月13日	横継紙	1通	繰綿受取及び相場報告	
別12-66-11	[佃屋卯右衛門取引書類]	年月日未詳		1包(2通)		包紙あり(包紙上書)「長尾小野忠兵衛様 佃屋卯右衛門 預り状入 従大坂」
別12-66-11-1	覚(種子請取)	午年7月27日	堅切紙	1通	種子15俵、松屋弥三右衛門船 佃屋卯右工門→小野忠兵衛	
別12-66-11-2	[小野忠兵衛宛佃屋卯右衛門書状]	年未詳7月27日	横継紙	1通	諸穀物相場報告	
別12-66-12	[小野忠兵衛・手代衆中宛中国屋平兵衛書状]	年未詳7月28日	横継紙	1通	種子15俵受取及び諸穀物相場	
別12-66-13	[小野忠兵衛宛木屋市十郎書状]	年未詳7月27日	横継紙	1通	種子14俵請取及び諸穀物相場	
別12-66-14	[小野忠兵衛宛こじま屋助右衛門書状]	年未詳7月27日	横切紙	1通	喜三右衛門船の種子20俵受取について	
別12-66-15	覚(種子15俵預り)	午年7月21日	堅切紙	1通	宮之浦弥三右衛門船より 中国屋平兵衛→小野忠兵衛	
別12-66-16	繰綿仕切状	午年7月8日	横継紙	1通	拾本上印、長左衛門船 由解屋利兵衛→小野忠兵衛	
別12-66-17	覚(代銀受取)	午年8月3日	横折紙	1通	紅縮緬代・白綸子代・ぬい代他 三井儀兵衛→小野忠兵衛	
別12-66-18	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年未詳10月13日	横継紙	1通	やかん・湯たんぼ代等、直し物代銀勘定報知	
別12-66-19	覚(代銀受取)	年未詳9月7日	横継紙	1通	真綿・もみ代 三井義兵衛→小野忠兵衛	
別12-66-20	[小野忠兵衛宛ささや小源次書状]	年月日未詳	横切紙	1通	長兵衛明日帰帆、くり綿250匁位の由	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源次」裏に質物手札 覚あり
別12-66-21	仕切状之事	午年8月12日	横継紙	1通	菜種15俵、代512匁8分8厘、東屋長左衛門へ 中国屋平兵衛→小野忠兵衛	
別12-66-22	仕切状之事	午年11月26日	横継紙	1通	種子20俵、舟頭弥三右衛門 児島屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-66-23	覚(木綿四本代銀書付)	午年10月16日	横切紙	1通	すへ村義右衛門→古手屋治助	
別12-66-24	仕切状	午年11月26日	横継紙	1通	種子15俵代銀、松屋弥三右衛門へ 佃屋卯右衛門→小野忠兵衛	
別12-66-25	覚(代銀勘定)	年未詳11月17日	横切紙	1通	きせる・かなしゃくし・錠直し他 ぬし屋左兵衛→小野忠兵衛	
別12-66-26	覚(代銀勘定)	午年7月3日	横継紙	1通	切草布代他 あら物や六右衛門→宮浦助九郎	
別12-66-27	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年未詳4月25日	横継紙	1通	長持・たんす値段のこと、京都清水寺仕舞のことなど	
別12-66-28	覚(代銀請取)	午年4月4日	横切紙	1通	さかつきつき代 ぬし屋左兵衛→小野忠兵衛	
別12-66-29	[小野忠兵衛宛よと屋三右衛門書状]	年未詳7月27日	横継紙	1通	助九郎舟にて種積上せのこと	
別12-66-30	[小野忠兵衛宛ぬし屋左兵衛書状]	年未詳7月5日	横継紙	1通	道具値段書につき	
別12-66-31	[小野忠兵衛宛中国屋平兵衛書状]	年未詳9月12日	横継紙	1通	粟なべ・やかんなど注文につき	
別12-66-32	木綿仕切状	午年11月27日	横継紙	1通	大上11本、弥三右衛門船 わたや嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-66-33	仕切状の事	元文3年11月26日	横切紙	1通	種20俵、宮浦助九郎船 淀屋三右衛門→小野忠兵衛	
別12-67	[小手形類]	年月日未詳		1袋(34通 3括り1包 2纏め)		別12-67-1~40一袋(袋上書)「享保七年壬寅十二月 小手形」(袋裏書)「又かし弥太右衛門帖入、入候反地 検地書付入」
別12-67-1	[請取証類]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-67-1-1~3が重ねて折られ、紙縫りで括られている
別12-67-1-1	覚(受取証)	年未詳正月10日	横切紙	1通	糸代銀 大坂屋→半太夫	
別12-67-1-2	[受取証]	年月日未詳	横切紙	1通	黒いも・牛房代銀	
別12-67-1-3	覚(受取証)	卯年正月10日	横切紙	1通	大坂屋 杉はし等代銀	
別12-67-2	覚(納米50俵受取)	年未詳12月24日	横切紙	1通	大竹屋弥次郎→長尾半太夫	
別12-67-3	[書状類]	年月日未詳		1括り(5通)		別12-67-3-1~5紙縫り一括り
別12-67-3-1	[長尾村半太夫宛中川勘右衛門書状]	年未詳8月18日	横継紙	1通	鮎一箒竹葉一樽の御礼	(上書)「長尾村半太夫殿 中川勘右衛門」
別12-67-3-2	[長尾村半太夫宛田中津右衛門他2名書状]	年未詳8月18日	横継紙	1通	鮎一箒の御礼	(上書)「長尾村半太夫様 田中津右衛門・西田権兵衛・河野藤七」
別12-67-3-3	[長尾村半太夫宛安部与三右衛門書状]	年未詳8月18日	横切紙	1通	鮎の御礼	
別12-67-3-4	[小野忠兵衛宛松田藤三書状]	年未詳8月18日	横切紙	1通	鮎の御礼	(上書)「小野忠兵衛様 松田藤三」
別12-67-3-5	[長尾忠兵衛宛中川勘右衛門書状]	年未詳4月28日	横折紙	1通	保命酒一陶・鮮鯛一枚の御礼	
別12-67-4	覚(受取証)	年未詳12月24日	横切紙	1通	新銀93匁7分5厘受取 さゝやおば→長尾半太夫	(上書)「半太夫殿 さゝやおば」
別12-67-5	[小野忠兵衛宛淀屋七郎兵衛書状]	年未詳12月11日	横切紙	1通	助九郎の舟で餅米30俵積上せのこと	
別12-67-6	[常右衛門物成書付]	享保7年	横切紙	1通		
別12-67-7	七島御免覚	年月日未詳	横切紙	1通	田高壺石	
別12-67-8	[半太夫宛加兵衛書状]	年月日未詳	堅切紙	1通	五十目売仕る残りを、この者に渡されたし	
別12-67-9	[半太夫宛又三郎書状]	年未詳12月29日	横切紙	1通	藤二郎へ新銀250匁御渡し下さるべし	
別12-67-10	[小野忠兵衛宛菊地太兵衛書状]	年未詳12月27日	横継紙	1通	預ヶ銀につき利銀も払えず、手形引替願のこと	

別12-67-11	[半大夫宛藤左衛門書状]	寅年12月28日	横切紙	1通	弥左衛門過銀の件	
別12-67-12	[半大夫宛定右衛門書状]	年月未詳29日	横切紙	1通	こんや払いなどのため銭札50匁借用願	
別12-67-13	覚(田地利銀受取)	卯年12月24日	横切紙	1通	すへノ伝之助→長尾常右衛門	
別12-67-14	覚(菴146枚送付添状)	寅年12月19日	横継紙	1通	山崎屋嘉右衛門→小野半大夫	
別12-67-15	[受取証]	年未詳10月24日	縦切紙	1通	かけ木代銀 善右衛門→半大夫	
別12-67-16	[半大夫宛藤左衛門書状]	年月未詳25日	横切紙	1通	柴野銭請取、米65俵渡しのこと	(上書)「半大夫様 藤左衛門」
別12-67-17	[米関係書類]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-67-17-1~3紙綴り一括り
別12-67-17-1	[切手]	子年3月23日	横切紙	1通	新銀48匁6分5厘 利兵衛分 十郎兵衛→半大夫	
別12-67-17-2	覚(受取証)	子年12月2日	縦切紙	1通	米40俵 大坂屋源次郎→長尾半大夫	
別12-67-17-3	[小野半大夫宛越前屋五右衛門書状]	年未詳12月22日	横切紙	1通	玉島又太夫へ上納の代り米30俵受取のこと	
別12-67-18	覚(新銀請取)	年未詳12月20日	縦切紙	1通	いつミ屋庄兵衛よりうけ取 笹屋おば→長尾小源二	
別12-67-19	[寛正宛茂陳書状]	年未詳12月18日	横継紙	1通	直段は源兵衛へ手紙を遣わした事及び助右衛門の手形を請取ったこと	(上書)「寛正雅文 茂陳」
別12-67-20	[半大夫宛又太夫用状]	年未詳12月22日	横継紙	1通	蔵米150俵、半大夫へお渡し下されたし	(上書)「長尾村半大夫様 玉島村又太夫」
別12-67-21	覚(代銀支払い覚)	寅年12月	横継紙	1通	杉はし等の代金を使半七に渡す 玉島大坂屋平七郎→長尾半大夫	
別12-67-22	覚(代銀支払い覚)	寅年12月	横切紙	1通	せんかう代他 大坂屋平七→長尾半大夫	
別12-67-23	覚(買物精算書)	寅年12月15日	横切紙	1通	たばこ・包丁他 大坂屋→長尾与六	
別12-67-24	[長尾半大夫宛はりまや貞七書状]	年未詳12月17日	横切紙	1通	当年利銀進上	(上書)「長尾半大夫様 はりまや貞七」
別12-67-25	覚(中折20束代銀精算書)	年未詳12月20日	横切紙	1通	ふじ屋十→長 半太	
別12-67-26	[登せ米売買関係書類]	年月日未詳		1包(3通)		別12-67-26-1~3一包
別12-67-26-1	[小野忠兵衛宛児島屋助右衛門書状]	年未詳12月9日	横継紙	1通	助九郎船積登せの餅米30俵請取 諸方より登せ米多く景気悪しく、見合せ売ること	
別12-67-26-2	相庭	年未詳12月11日	横継紙	1通	備前米48匁45分他 よとや七郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-67-26-3	相場事	年未詳12月9日	横継紙	1通	備前米50匁他 こじまや助右衛門→小野忠兵衛	
別12-67-27	[小野半大夫宛小野弥右衛門書状]	年未詳12月19日	横切紙	1通	米出したきにつき新銀230匁急ぎ入用、今明日中にお調べ下されたし	(上書)「小野半大夫様 同弥右衛門 人々御中」
別12-67-28	覚(米代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通	七左衛門跡取かへ	
別12-67-29	覚(餅米受取)	寅年12月20日	横切紙	1通	はりま屋貞七→長尾ノ半大夫	
別12-67-30	覚(14俵送付添状)	寅年12月19日	横切紙	1通	弥右衛門→半大夫	
別12-67-31	覚(銀送付添状)	年未詳12月13日	横切紙	1通	貞七→半大夫	
別12-67-32	[書状証書類]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-67-32-1~3が重ねて折りたたまれている
別12-67-32-1	覚(納米書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-67-32-2	覚(木挽賃など支払い)	寅年11月21日	横切紙	1通	小野十郎兵衛→小野半大夫	
別12-67-32-3	[小野半大夫宛小野十郎兵衛書状]	年未詳11月28日	横継紙	1通	助右衛門畑銀100匁ふりかえ依頼	(上書)「小野半大夫様参 同十郎兵衛」
別12-67-33	[小野半大夫宛杉野三郎右衛門書状]	年未詳12月19日	横継紙	1通(2枚)	釣柿・栗調進	(上書)「長尾小野半大夫様 杉野三郎右衛門」 追書あり
別12-67-34	[小野忠兵衛宛福田伝兵衛書状]	年未詳12月20日	横継紙	1通	浜松年頭支度のこと	
別12-67-35	[書状類]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-67-35-1~3が重ねて折りたたまれている
別12-67-35-1	[半大夫宛嘉兵衛書状]	年未詳12月20日	横継紙	1通	五丁目田の儀、政右衛門茂平二改めのこと	(端裏書)「半大夫様 嘉兵衛」
別12-67-35-2	[半大夫宛政右衛門書状]	年未詳12月20日	横切紙	1通	五丁目畝畚改めのこと	(端裏書)「半大夫様 政右衛門」
別12-67-35-3	[四方間数書付]	年月日未詳	横切紙	1通	西長七十式間尺五寸他	
別12-67-36	[半大夫宛藤左衛門書状]	年未詳12月16日	縦切紙	1通	郡割銀150匁の扱いにつき伺い	(上書)「半大夫様 藤左衛門」
別12-67-37	[小野半大夫宛小野十郎兵衛書状]	年未詳12月21日	横切紙	1通	銀130匁5分遣わずので請取られたしとのこと	(上書)「小野半大夫様 同十郎兵衛」
別12-67-38	覚(銀送付添状)	寅年12月22日	横切紙	1通	こんや又左衛門→半大夫	
別12-67-39	覚(新銀請取)	寅年12月14日	横切紙	1通	か口屋久七郎→半大夫	
別12-67-40	[半大夫宛藤左衛門書状]	年未詳12月17日	縦切紙	1通	大坂屋節季払いのため銭札40匁おこし下されたし	(上書)「半大夫様 藤左衛門」
別12-68	[小手形類]	未年		1袋(9通3纏め)		別12-68-1~12一袋(袋上書)「大坂状入 未年役目 小手形入 未年田畑検地筆入」
別12-68-1	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳9月11日	横継紙	1通	朱膳足付け・盃直しなど代銀報知及び舟便なく送品延引のこと	
別12-68-2	覚(呉服代銀受取)	未年5月29日	横切紙	1通	三井儀兵衛→小野忠兵衛	
別12-68-3	覚(反物代銀受取)	未年5月7日	横切紙	1通	三井儀兵衛→小野忠兵衛・船頭松屋弥惣右衛門	
別12-68-4	[小野忠兵衛宛三井儀兵衛書状]	年未詳5月29日	横継紙	1通	呉服の注文承知	
別12-68-5	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳11月10日	横継紙	1通	銀子受取の報告	

別12-68-6	[田地証文]	年月日未詳		1纏め(15通)		別12-68-6-1~15一巻きにされている
別12-68-6-1	[反別書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-68-6-2	覚(測量書付)	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-68-6-3	[田地高反別書付]	年月日未詳	横切紙	1通	小左衛門分田地高書付	
別12-68-6-4	[反別書付]	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-68-6-5	覚(加地子書付)	年未詳12月4日	横継紙	1通	助左衛門→小野忠兵衛	
別12-68-6-6	[測量書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-68-6-7	覚(預畝書付)	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-68-6-8	[反別書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-68-6-9	覚(上田反別書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-68-6-10	[測量書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-68-6-11	覚(反別書付)	未年4月	横切紙	1通		
別12-68-6-12	覚(測量書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-68-6-13	覚(測量書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-68-6-14	覚(物成算用)	年未詳2月19日	横継紙	1通	小兵衛→三右衛門	
別12-68-6-15	[測量書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-68-7	[人足役目銀に関する書付覚]	年月日未詳		1纏め(15通)		別12-68-7-15に別12-68-7-1~14までが巻き込まれている
別12-68-7-1	覚(三人一の口人足買役)	未年2月29日	横切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-68-7-2	覚(人足銀御渡し)	年未詳3月5日	縦切紙	1通	3月4日3人分人足の役銀 権七→小兵衛	
別12-68-7-3	覚(大堤買役賃)	年未詳1月8日	横切紙	1通	忠兵衛	
別12-68-7-4	覚(代銀請取)	年未詳8月14日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-68-7-5	覚(代銀請取)	未年3月20日	横切紙	1通	八郎右衛門→ささや小兵衛	
別12-68-7-6	[人足代銀書付]	年未詳11月22日~12月18日	縦切紙	1通	人かず26人、代36匁4分	
別12-68-7-7	覚(人足賃)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-68-7-8	覚(代銀請取)	年未詳7月11日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-68-7-9	覚(代銀請取)	年未詳7月11日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-68-7-10	覚(代銀書付)	年未詳7月10日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-68-7-11	覚(代銀請取)	年未詳7月11日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-68-7-12	覚(代銀請取)	年未詳7月28日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-68-7-13	覚(代銀請取)	未年12月14日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-68-7-14	請合申手形之事	元文4年12月14日	縦紙	1通	10人役目古銀4匁請取 来申の年中の役を請合 玉島九郎介→小野忠兵衛	
別12-68-7-15	[小野忠兵衛宛玉島九郎介書状]	(元文4年)12月17日	縦紙	1通	御公役10人、古銀4匁御渡しの件	別12-68-7の包紙に転用
別12-68-8	覚(代金書付)	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-68-9	仕切状之事	未年9月12日	縦切紙	1通	種子20俵、代銀松屋弥三右衛門へ 中国屋平兵衛→小野忠兵衛	
別12-68-10	覚	年月日未詳		1纏め(2枚)		別12-68-10-1~2まで重ねて折りたたまれている
別12-68-10-1	覚(呉服代銀受取)	未年10月11日	横継紙	1通	三井儀兵衛→小野忠兵衛	
別12-68-10-2	覚(呉服代銀受取)	未年10月11日	横切紙	1通	三井儀兵衛→小野忠兵衛	
別12-68-11	覚(請求書)	年未詳10月11日	横切紙	1通	小野忠兵衛分 めし屋佐兵衛→宮うら甚右衛門	
別12-68-12	覚(銀子受取)	年未詳6月3日	横継紙	1通	源兵衛外1名→柳屋五兵衛	
別12-69	[新屋伝吉書付類]	年月日未詳		1袋(19通 仮2冊)		別12-69-1~21一袋(袋上書)「寛保元酉歳 玉島新屋伝吉小付并 相場物請取書付入」
別12-69-1	覚(くり綿預り)	酉年12月4日	横切紙	1通	新屋伝吉→栄町次郎兵衛	
別12-69-2	覚(空大豆代銀勘定書)	酉年11月25日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-69-3	覚(銀子算用)	酉年12月	横継紙	1通	上下仕立、家賃など差引勘定 ひしや平十郎→小野忠兵衛	
別12-69-4	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳6月1日	横継紙	1通	半兵衛、松山にて種買の銀子無心の件	
別12-69-5	米請取通	酉年10月7日	横折紙	1通	玉島新や伝吉→北側助七兵衛	
別12-69-6	こま請取通	酉年8月	横折紙	1通	新屋伝吉→笹屋市助	
別12-69-7	覚(銀請取)	酉年6月8日	横継紙	1通	新や半兵衛→笹屋小兵衛	
別12-69-8	[笹屋小兵衛宛新屋半太夫書状]	年未詳6月8日	横継紙	1通	銭両替につき	
別12-69-9	覚(小麦代銀請取)	酉年5月1日	横切紙	1通	新や伝吉→笹屋小兵衛	
別12-69-10	覚(空大豆代銀勘定書)	酉年4月19日	横継紙	1通	新屋半兵衛→笹屋小兵衛	
別12-69-11	覚(空大豆請取)	酉年4月19日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-69-12	覚(代銭引渡し添状)	酉年2月26日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	

別12-69-13	〔しち落札〕	元文5年5月7日		1通	竹田嘉六 銀13匁	(袋上書)「未十二月 しち落札入」
別12-69-14	覚(小麦受取)	年未詳5月晦日	横切紙	1通	新屋伝吉→宛名なし	
別12-69-15	米請取通覚	酉年3月2日	美・横長	仮1冊	七しま助七→新や伝吉	
別12-69-16	覚(空大豆代銀引渡し添状)	酉年4月13日	横継紙	1通	新や伝吉→笹屋小兵衛	
別12-69-17	覚(空大豆代銀勘定書)	酉年3月27日	横継紙	1通	新や伝吉→笹屋小兵衛	
別12-69-18	米請取通	酉年9月	美・横長	仮1冊	新屋伝吉→七島助七	
別12-69-19	〔笹屋小兵衛宛新屋伝吉口上〕	年未詳12月27日	横切紙	1通	家賃のこと	
別12-69-20	覚(種子油・畳等代銀勘定)	酉年3月	横切紙	1通	新屋伝吉→さゝ屋小兵衛	
別12-69-21	覚(家賃差引勘定)	酉年3月27日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-70	〔笹屋書類〕	年月日未詳		1袋(43通 1纏め)		別12-70-1~44一袋 (袋上書)「元文六年酉正月吉日 笹屋書中入」
別12-70-1	〔小忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳7月3日	横継紙	1通	くり綿売買につき	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-70-2	〔小忠兵衛宛笹屋小源次書状〕	年未詳6月27日	横継紙	1通	くり綿・種子など売買の件	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-70-3	覚(かつを代銀添状)	酉年3月18日	横継紙	1通	ささ屋→本家	
別12-70-4	〔小野忠兵衛宛ささ屋小源次書状〕	年未詳2月7日	横切紙	1通	加地子米のこと、高田屋米代のことなど	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-70-5	覚(かわら釘代銀引渡し添状)	年未詳4月1日	横切紙	1通	ささや→本家	
別12-70-6	〔さゝや小兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳2月8日	横継紙	1通	銭通用、明朝より48文に直しにつき	(上書)「ささ屋小兵衛殿 ささ屋小源次」
別12-70-7	〔小忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳6月10日	横継紙	1通	米・くり綿・干鯛など売買の件	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-70-8	〔小忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳6月8日	横継紙	1通	繰綿相場のこと、鶴見十内殿書状のことなど	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-70-9	覚(くり綿本数引合依頼)	年未詳7月9日	横切紙	1通	ささ屋→本家	
別12-70-10	〔小忠兵衛宛書状〕	年月日未詳		1纏め(2 通)		別12-70-10-1~2迄が重ねて巻かれている
別12-70-10-1	〔小忠兵衛宛ささ屋小源次書状〕	年未詳5月16日	横継紙	1通	銭用立につき	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源二」
別12-70-10-2	〔小忠兵衛宛加藤忠六書状〕	年未詳5月16日	横継紙	1通	米代銀を通用銭で笹屋に渡す件	(上書)「小忠兵衛様 加藤忠六」
別12-70-11	〔小野忠兵衛宛さゝや小源次口上〕	年未詳7月8日	横継紙	1通	銭匁替につき	
別12-70-12	〔小忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳7月12日	横継紙	1通	銭匁替のこと、踊蜻蛉のことなど	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-70-13	〔小忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳7月9日	横継紙	1通	くり綿仕切銀につき	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-70-14	〔小忠兵衛宛小源次書状〕	酉年7月2日	横継紙	1通	くり綿代勘定	(上書)「小忠兵衛様 小源次」
別12-70-15	覚(送り状)	年未詳6月6日	横切紙	1通	長持・膳碗・三井書状など弥三右衛門船にて差送り さゝや 小源次→小忠兵衛	
別12-70-16	〔忠兵衛宛さゝ屋小源次口上〕	年未詳6月8日	横切紙	1通	綿代引渡し添状	
別12-70-17	〔小忠兵衛宛ささ屋書状〕	年未詳5月18日	横継紙	1通	種子・米・干鯛相場につき	(上書)「小忠兵衛様 さゝ屋小源次」
別12-70-18	覚(塩・くり綿・筑前米など)	年未詳6月6日	横切紙	1通	さゝや小源次→小忠兵衛	
別12-70-19	〔小忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳5月6日	横切紙	1通	銭匁替のこと、綿肥用干鯛のこと	(上書)「小忠兵衛 さゝや小源次」
別12-70-20	〔小忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳4月29日	横継紙	1通	洪紙・茜染代金のこと、くり綿相場のこと	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-70-21	〔長尾村小兵衛宛ささや小源次書状〕	年未詳4月13日	横切紙	1通	銭通用を51文とすること、くり綿売買のこと	(上書)「長尾村小兵衛殿 さゝや小源次」
別12-70-22	〔小忠兵衛宛さゝや小源次書状〕	年未詳4月20日	横継紙	1通	米・くり綿・干鯛など代銀につき	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-70-23	〔小兵衛宛小源次書状〕	年未詳4月19日	横継紙	1通	九六銭10貫入2箇差送り	(上書)「小兵衛殿 小源次」
別12-70-24	覚(広島より他明朝進上のこと)	年未詳3月15日	横継紙	1通	ささや小源次→小忠兵衛	
別12-70-25	覚(せうか代書付)	年未詳3月21日	横切紙	1通	ささや→本家	
別12-70-26	〔小野忠兵衛宛ささ屋小源次書状〕	年未詳4月22日	横切紙	1通	五十二文銭100目送金	(上書)「小忠兵衛様 ささ屋小源次」
別12-70-27	覚(五十一文銭貳百目紺屋弥三郎に引渡しのこと)	年未詳4月16日	横切紙	1通	ささ屋→小兵衛	
別12-70-28	覚(五十一文銭200目船尾卯右衛門へ引渡しのこと)	酉年4月17日	横切紙	1通	ささ屋小源次→小兵衛	
別12-70-29	覚(平田よりの銀銭請取)	酉年2月12日	横切紙	1通	ささ屋小源次→ささ屋小兵衛	
別12-70-30	〔小野忠兵衛宛ささ屋小源次書状〕	年未詳5月25日	横切紙	1通	銭匁替につき	(上書)「小忠兵衛様 ささ屋小源次」
別12-70-31	〔小野忠兵衛宛ささ屋小源次書状〕	年未詳7月9日	横継紙	1通	油屋仕切銀の精算、銭匁替のこと	(上書)「小忠兵衛様 ささ屋小源次」
別12-70-32	覚(くりこ代銀書付)	酉年6月12日	横継紙	1通	笹屋→本家	
別12-70-33	覚(繰綿代・種子代書付)	酉年7月6日	横継紙	1通		(上書)「小忠兵衛様 ささ屋小源次」
別12-70-34	〔小忠兵衛宛小源次書状〕	年未詳5月29日	横継紙	1通	くり綿代・種子代・三井為替など	(上書)「小忠兵衛様 ささや小源次」
別12-70-35	〔忠兵衛宛さゝや小源次口上〕	年未詳6月20日	横継紙	1通	かまやしち綿積登せの件について	
別12-70-36	〔小兵衛宛さゝや小源次書状〕	酉年4月16日	横継紙	1通	銭匁替・玉島銭請取など	(上書)「長尾村小兵衛殿 さゝ屋小源次」
別12-70-37	〔小兵衛宛小源次書状〕	年未詳4月16日	横継紙	1通	平田銭預けのことなど	(上書)「小兵衛殿 小源次」
別12-70-38	〔小兵衛宛小源次書状〕	酉年4月19日	横継紙	1通	五十二文銭375匁送金	(上書)「小兵衛殿 小源次」
別12-70-39	覚(倉舗より書状受取)	酉年4月20日	横切紙	1通	さゝや→小兵衛	
別12-70-40	〔小兵衛宛さゝや小源治書状〕	年未詳4月17日	横継紙	1通	10貫入銭2箇送付など	(上書)「小兵衛殿 さゝや小源治」
別12-70-41	覚(銀子請取など)	年未詳4月20日	横継紙	1通	小源次→小兵衛	
別12-70-42	覚(四十八文銭・五十三文銭など送付)	酉年4月17日	横継紙	1通	ささ屋小源次→長尾小兵衛	
別12-70-43	〔小野忠兵衛宛ささや小源次書状〕	年未詳5月6日	横継紙	1通	平田銀請取、匁替相場、干鯛仕切など	(上書)「小忠兵衛様 ささや小源次」

別12-70-44	覚(佐伯干鯛代など書付)	年未詳6月27日	横継紙	1通	権太→小兵衛	
別12-71	[小手形類]	享保16年		1袋(62通 2纏め)		別12-71-1~64一袋(袋上書)「享保十六亥年十月・十一月・十二月小手形入」
別12-71-1	覚(下作米不足銀借用)	亥年12月25日	横切紙	1通	ほし七兵衛 53匁7分5厘不足につき借用のこと	
別12-71-2	[長尾忠兵衛宛七島多三郎書状]	年未詳12月21日	横継紙	1通	七太夫畑請込の件など	(上書)「長尾忠兵衛様 七島多三郎」
別12-71-3	享保十五戌御年貢請取覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-71-3-1~2まで重ねて巻かれている
別12-71-3-1	享保十五戌御年貢請取覚	戌年12月20日	横継紙	1通	庄屋忠右衛門 忠兵衛分	
別12-71-3-2	享保十五戌御年貢請取覚	戌年12月20日	横継紙	1通	庄屋忠右衛門 常右衛門分	
別12-71-4	覚(繰綿代銀書付)	亥年10月16日	横継紙	1通	ささ屋小源次郎→小野忠兵衛	
別12-71-5	覚(銀子受取)	亥年11月18日	横切紙	1通	笹屋小源次郎→小野忠兵衛	
別12-71-6	覚(千徳代銀請取など)	年未詳12月11日	横切紙	1通	ささ屋小源次郎→小野忠兵衛	
別12-71-7	[小野忠兵衛宛村田多三右衛門書状]	年未詳12月1日	横継紙	1通	宇右衛門より委細承知 御借銀の依頼	
別12-71-8	覚(ふのり代銀受取)	年月日未詳	横切紙	1通	さぬき屋→ささ屋	
別12-71-9	[小野忠兵衛宛同茂左衛門書状]	年未詳12月14日	横切紙	1通	民政手形、下人給銀のこと	(上書)「小野忠兵衛様 同茂左衛門」
別12-71-10	[小野忠兵衛宛次介口上]	年未詳12月6日	横切紙	1通	質札につき	
別12-71-11	[長尾忠兵衛宛ささ屋九郎兵衛書状]	年未詳12月22日	横継紙	1通	船尾一件処理のこと及び松山御料年貢のこと	(上書)「長尾忠兵衛様 ささ屋九郎兵衛」
別12-71-12	覚(代銀書付)	亥年12月	横継紙	1通	木屋九右衛門→はなノ忠兵衛 五寸釘・一丈割物他	
別12-71-13	覚(松山札買置のことなど)	年未詳12月2日	横切紙	1通	ささ屋長兵衛→小野忠兵衛	
別12-71-14	[小野忠兵衛宛原田恕庵書状]	亥年12月大晦日	横切紙	1通	平作方銀札の件	(上書)「小野忠兵衛様 原田恕庵 用事」
別12-71-15	[小野忠兵衛宛さゝや小源二郎書状]	亥年11月11日	横切紙	1通	銀子借用につき礼状	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源二郎」
別12-71-16	[小野忠兵衛宛児島忠左衛門書状]	年未詳12月26日	横切紙	1通	歳暮の鯉・銀子への謝礼	(上書)「小野忠兵衛様 児島忠左衛門」
別12-71-17	[小野忠兵衛宛さゝや小源次郎書状]	年未詳12月13日	横継紙	1通	半紙・塩鯛など遣わず また御用銀相調え	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源二郎」
別12-71-18	[長尾忠兵衛宛七島多三郎書状]	年未詳正月4日	横切紙	1通	銀札400目を請取	(上書)「長尾忠兵衛様 七島多三郎」
別12-71-19	[長尾忠兵衛宛七島多三郎書状]	年未詳12月12日	横折紙	1通	蔵米払込について	
別12-71-20	[長尾忠兵衛宛七島多三郎書状]	年未詳12月15日	横継紙	1通	残り900目の処置について	(上書)「長尾忠兵衛様 七島多三郎」
別12-71-21	覚(米代銀書付)	亥年12月12日	横継紙	1通		
別12-71-22	[長尾忠兵衛宛七島多三郎書状]	亥年10月7日	横継紙	1通	銀札500目請取について	(端裏書)「長尾忠兵衛様 七島多三郎」
別12-71-23	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門良喬書状]	年未詳11月9日	横継紙	1通	当春夏の銀の算用 松山銀札、成羽銀札、米相場など	
別12-71-24	覚(菓子代金請取)	年未詳11月30日	横切紙	1通	さぬき屋→七兵衛	
別12-71-25	[長尾忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳11月24日	横継紙	1通	川野屋算用、浜惣かし手形など	(上書)「長尾忠兵衛様 佐之七」
別12-71-26	[小野忠兵衛宛岡本助兵衛書状]	年未詳10月10日	横継紙	1通	借銀支払いの期日の延期願	
別12-71-27	覚(米の代銀札の送状)	亥年12月14日	横継紙	1通	はりま屋七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-71-28	[小野忠兵衛宛原田恕庵書状]	年未詳12月15日	横継紙	1通	銀子無心の件	(上書)「小野忠兵衛様 原田恕庵」
別12-71-29	[小野忠兵衛宛播磨屋七右衛門書状]	年未詳12月14日	横切紙	1通	小源次より御取替の米代銀請取の事	(上書)「小野忠兵衛様 播磨屋七右衛門」
別12-71-30	覚(銀子請取)	亥年12月18日	横切紙	1通	いつみ屋伝兵衛→小野忠兵衛	
別12-71-31	覚(もち米・もみ請取)	亥年12月11日	横切紙	1通	玉島問屋次左衛門→長尾忠兵衛 乙島七大夫分	
別12-71-32	覚(大工屋和右衛門へ銭払込依頼)	亥年12月17日	横切紙	1通	ささや小源次郎→長尾忠兵衛	
別12-71-33	覚(質入につき)	年未詳10月3日	横継紙	1通	次介→小兵衛	
別12-71-34	[小野忠兵衛宛堀新十書状]	年未詳10月27日	横切紙	1通	くりこ商いにつき	
別12-71-35	覚(松山銀札請取)	年未詳12月17日	横切紙	1通	善昌寺栄口→小野忠兵衛	
別12-71-36	覚(繰綿代銀請渡しの事)	亥年10月3日	横切紙	1通	ささや小源二郎→小野忠兵衛	
別12-71-37	[小野忠兵衛宛ささ屋小源二郎書状]	年未詳10月26日	横継紙	1通	干鯛代銀報知	(上書)「小野忠兵衛様 ささ屋小源二郎」
別12-71-38	覚(くり綿代銀勘定書)	亥年9月20日	横継紙	1通	柳や定四郎→川口や茂平次	
別12-71-39	覚(質物元利共引渡し依頼)	亥年9月2日	横切紙	1通	次助→小兵衛	
別12-71-40	[小兵衛宛次介口上]	年未詳9月5日	横切紙	1通	持参人市太夫に質を貸与する件	
別12-71-41	[覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-71-41-1に別12-71-41-2が巻き込まれている
別12-71-41-1	覚(煙草代銀請取)	亥年10月6日	横切紙	1通	たばこや久兵衛→なかをノ六平	
別12-71-41-2	[代銀請取覚]	年未詳10月2日	横切紙	1通	大しま藤兵衛→宛名なし	
別12-71-42	覚(油代銀受取)	年未詳2月11日	横切紙	1通	あほし屋助右衛門→長尾与六	
別12-71-43	[忠兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	借銀依頼	
別12-71-44	[ささ屋小兵衛宛川口屋茂平次口上]	年未詳11月5日	横切紙	1通	七島介七より銀借用	
別12-71-45	[小野忠兵衛宛同伴右衛門書状]	年未詳10月29日	横継紙	1通	銭札無心のこと	(上書)「小野忠兵衛様 同伴右衛門」
別12-71-46	覚(納米・餅米請渡しの事)	亥年12月13日	横切紙	1通	さゝや小源次郎→小野忠兵衛	
別12-71-47	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳12月9日	横切紙	1通	三井為替銀300目請取、つるし800贈与のことなど	(上書)「小野忠兵衛 さゝや小源治」
別12-71-48	書出し	亥年12月8日	横継紙	1通	糸・細・袴・縮綿・帯など代銀 いつみ屋伝兵衛→小野忠兵衛	
別12-71-49	[忠兵衛宛茂左衛門書状]	年未詳11月8日	横切紙	1通	銀請取のこと	
別12-71-50	覚(質の足借依頼)	亥年9月10日	横切紙	1通	次介→小兵衛	

別12-71-51	[小野忠兵衛宛松田九郎兵衛書状]	年未詳10月25日	横切紙	1通	相談事	(上書)「小野忠兵衛様 松田九郎兵衛」
別12-71-52	覚(銭勘定書)	年未詳8月20日	横切紙	1通	札座→宛名なし	
別12-71-53	覚(干鰯代銀請取)	亥年10月5日	横継紙	1通	さゝや小源二郎→小野忠兵衛	
別12-71-54	覚(牛代請取)	年未詳9月10日	横切紙	1通	口入伝四郎・牛主五兵衛→長九郎	
別12-71-55	覚(そてつ代銀書付)	年未詳9月28日	横切紙	1通	八田部屋浅兵衛→藤平次	
別12-71-56	覚(はりま屋との米取引につき)	年未詳12月14日	横継紙	1通	さゝや小源二郎→小野忠兵衛	
別12-71-57	覚(銭請取)	亥年10月17日	横切紙	1通	ささ屋長兵衛→長尾忠兵衛	
別12-71-58	[長尾忠兵衛宛笹や九郎兵衛書状]	年未詳11月3日	横切紙	1通	市助松山での交渉の事	(上書)「長尾忠兵衛様 笹屋九郎兵衛」
別12-71-59	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳10月26日	横切紙	1通	くりこ売買値段につき	
別12-71-60	[小野忠兵衛宛村田多三右衛門書状]	年未詳9月9日	横切紙	1通	銀子取替、柿のお礼など	(上書)「小野忠兵衛様 村田多三右衛門」
別12-71-61	覚(米勘定書)	亥年7月11日	横切紙	1通	七島多三郎→長尾忠兵衛	
別12-71-62	[小兵衛宛治助口上]	年未詳10月14日	縦切紙	1通	無心の事	
別12-71-63	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳9月22日	横継紙	1通	木綿・干鰯・眼病などにつき	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-71-64	覚(銀子請取)	亥年9月20日	横切紙	1通	ささや小源次郎→小野忠兵衛	
別12-72	[役銀書類]	年月日未詳		1袋(仮1冊1括り1纏め)		別12-71-1~3一袋 (袋上書)「寛延四未とし 小入用役目小手形入」 袋虫損につきSILティッシュで包む
別12-72-1	壬申とし役目帳	西(宝暦3)年8月	美・横長	仮1冊		
別12-72-2	[役銀書付]	年月日未詳		1括り(1冊1通仮3冊)		別12-72-2-1~5紙紐一括り
別12-72-2-1	宝暦二歳申役目通	宝暦2年	美・横長	仮1冊	理五右衛門	
別12-72-2-2	宝暦二年申役目通	宝暦2年	美・横長	仮1冊	理五右衛門	
別12-72-2-3	寛延四未年 役目人足通	寛延4年	美・横長	仮1冊	理五右衛門→忠兵衛	
別12-72-2-4	[銀勘定書付]	年月日未詳	横切紙	1通	定助帳	
別12-72-2-5	宝暦元年辛未十二月十二日 役目替シ同銭請取通 笹屋忠兵衛殿 利五右衛門	宝暦元年12月12日	美・横半折	1冊		
別12-72-3	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-72-3-1~2まで重ねて折りたたまれている
別12-72-3-1	覚(村入用銀書付)	辛未年2月13日	横切紙	1通	利五右衛門→小兵衛	
別12-72-3-2	覚(代銀書付)	辛未年2月13日	横切紙	1通	縄代 里五右衛門→小兵衛	
別12-73	[小手形類]	年月日未詳		1袋(94通1纏め)		別12-73-1~95一袋 (袋上書)「享保十七子年正月・二月・三月・四月・五月・六月小手形入」
別12-73-1	[小野忠兵衛宛藤野屋恵兵衛書状]	年未詳5月12日	横継紙	1通	醤油2樽差送り	(上書)「小野忠兵衛様 藤野屋恵兵衛」
別12-73-2	覚(納米廿俵代請取)	子年正月24日	横切紙	1通	ささ屋小源次郎→小野忠兵衛	
別12-73-3	[小野忠兵衛宛同市太夫書状]	年未詳3月12日	横継紙	1通	諸色差引の書付 余り銀札の請取 明後14日船にて下向御銀の儀、正銀上納の件	(上書)「小忠兵衛様 同市太夫」
別12-73-4	[忠兵衛宛前海寺口上]	年未詳12月21日	横継紙	1通	布施受納	
別12-73-5	覚(餅米四拾俵請取)	子年正月19日	横切紙	1通	笠岡屋利兵衛→長尾忠兵衛	
別12-73-6	[忠兵衛宛助右衛門書状]	年未詳正月13日	横切紙	1通	米無心の事	切封残存
別12-73-7	[小野忠兵衛宛さゝや小源二郎書状]	年未詳1月19日	横継紙	1通	納米・餅米渡しの事、柝進上の事など	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源二郎」
別12-73-8	[長尾村忠兵衛宛水江藤右衛門書状]	子年正月19日	横継紙	1通	水御用の件など	(端裏書)「長尾村忠兵衛様 水江藤右衛門」
別12-73-9	[忠兵衛宛勢太右衛門用状]	亥年12月20日	横切紙	1通	市松の正月扶持借用願	
別12-73-10	覚(品物調進書付)	年未詳正月10日	横継紙	1通	さゝや小源二郎→小野忠兵衛 大牛房・きせる・豆腐など	
別12-73-11	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳正月23日	横継紙	1通	もち米・納米を乙島へ渡すこと、繰綿売のこと、平田氏参宮のことなど	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-73-12	[小野忠兵衛宛市太夫書状]	年未詳5月9日	横継紙	1通	丹州への書状請取のこと、銀700目上納のこと	(上書)「小野忠兵衛様 同市太夫」
別12-73-13	[小野忠兵衛宛中屋権兵衛書状]	年未詳5月10日	横切紙	1通	銭無心願	(端裏書)「小野忠兵衛様 中屋権兵衛」
別12-73-14	覚(代銀勘定書)	亥年12月27日	横継紙	1通	五種香・正気散など代銀 忠内→さゝや小兵衛	
別12-73-15	[小野忠兵衛宛小野市太夫書状]	年未詳3月2日	横切紙	1通	笹屋九郎より御渡の銀362匁・証文の請取、繰綿の預り手形を返進	
別12-73-16	覚(呉服代銀請取)	子年3月19日	横切紙	1通	泉屋伝兵衛→小野忠兵衛	
別12-73-17	覚(釜敷・杉原等の代銀勘定書)	年月日未詳	縦切紙	1通		
別12-73-18	覚(銭600匁両替渡しにつき)	子年4月27日	横切紙	1通	さゝや小源治→小野忠兵衛	
別12-73-19	覚(酒代書付)	年未詳正月9日	横切紙	1通	庭や入用分	
別12-73-20	覚(代銀書付)	子年5月19日	横切紙	1通	松板125間代銀 森屋次右衛門→長尾村権助	
別12-73-21	[小野忠兵衛・田辺又三郎宛観音院口上]	年未詳3月4日	横切紙	1通	瓦代銀札200目無心	
別12-73-22	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳5月14日	横継紙	1通	干鰯送付の事	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-73-23	覚(借銀返済延引の件)	亥年12月29日	横継紙	1通	新屋勘次郎→忠兵衛	
別12-73-24	[忠兵衛宛伴右衛門書状]	年未詳5月12日	横切紙	1通	松山札にて銀札20匁借用依頼	

別12-73-25	[小野忠兵衛宛鶴見善十郎書状]	年未詳3月20日	横切紙	1通	銀子受取の礼	(上書)「小野忠兵衛様 鶴見善十郎」
別12-73-26	[忠兵衛宛茂右衛門用状]	年未詳11月19日	横切紙	1通	竹雀掛物請取につき	
別12-73-27	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳4月15日	横継紙	1通	屏風請取の事など	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-73-28	覚(代銀請取)	子年2月21日	縦切紙	1通	くり綿21本代 菊屋紋兵衛→川口屋茂平次	
別12-73-29	[書状]	年未詳5月4日	横切紙	1通	平田へ便りなど	宛名・差出人とも不詳
別12-73-30	[小野忠兵衛宛同市太夫書状]	年未詳4月8日	横継紙	1通	丹州御奉行・郡代・代官返書の件 善昌寺にて説法を聴聞のことなど	(上書)「小野忠兵衛様 同市太夫」
別12-73-31	[小野忠兵衛宛ささや小源二郎書状]	年未詳2月6日	横切紙	1通	生坂源左衛門殿御内儀死去驚き入る	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源二郎」
別12-73-32	覚(品物請取)	年未詳12月13日	横切紙	1通	銀子・かつお・御状・銭別 茂左衛門→忠兵衛	
別12-73-33	覚(代銀勘定書)	子年3月11日	横継紙	1通	山田佐之七→小野忠兵衛 墨、筆、八味地黄丸、八味線屋 弘他の代銀勘定	
別12-73-34	覚(さしそめ代金請取)	子年2月3日	縦切紙	1通	つば屋八十郎→治介	
別12-73-35	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳4月5日	横継紙	1通	借用銀子請取礼状	
別12-73-36	[小野忠兵衛宛堀新助書状]	年未詳閏5月4日	縦切紙	1通(2枚)	出産祝儀につき御礼	(上書)「小野忠兵衛様 堀新助」 残りくりこ売手形の件についての追書きが巻き込まれている
別12-73-37	[忠兵衛宛新助書状]	年未詳5月6日	横切紙	1通	手形の銀請取のこと、くりこ40本値段のこと	
別12-73-38	[ささや小兵衛宛丸山屋多兵衛書状]	年未詳6月22日	横切紙	1通	米1俵御代銭10匁進上、残りは近日進上	(上書)「ささや小兵衛店 丸山や多兵衛」
別12-73-39	[忠兵衛宛武右衛門口上]	年未詳閏5月4日	横切紙	1通	米壹俵無心願	
別12-73-40	[小野忠兵衛宛原田恕庵書状]	子年5月21日	縦紙	1通	銀借用、種子にて返弁につき	(上書)「小野忠兵衛様 原田恕庵」
別12-73-41	[忠兵衛宛茂陳用状]	年月未詳10日	横切紙	1通	銀子の受取について	(上書)「忠兵衛様 茂陳」
別12-73-42	[忠兵衛宛又三郎用状]	年未詳4月8日	横切紙	1通	銀子無心の事	
別12-73-43	[小野忠兵衛宛同十郎兵衛書状]	年未詳5月5日	横切紙	1通	刀・小脇差、気に入らぬため御返し、成羽札の取替の事など	(上書)「小野忠兵衛様 同十郎兵衛」
別12-73-44	[小野忠兵衛宛政右衛門書状]	年未詳3月11日	横切紙	1通	算用状請取の事 くりこについて	(上書)「小野忠兵衛様 政右衛門」
別12-73-45	[小野忠兵衛宛同市太夫書状]	年未詳5月15日	横継紙	1通	丹州御状、永尾様依頼は近日相届	(上書)「小野忠兵衛様 同市太夫」
別12-73-46	覚(玉口代受取)	年未詳6月13日	横切紙	1通	十郎兵衛→忠兵衛	
別12-73-47	覚(呉服代銀受取)	子年3月27日	横継紙	1通	いつみ屋伝兵衛→小野忠兵衛	
別12-73-48	覚(御用銀受取につき忠右衛門、御役所へ出頭のこと)	年未詳5月8日	横継紙	1通	弥平次→忠兵衛	
別12-73-49	覚(銀子受渡の事)	子年4月28日	横切紙	1通	笹屋九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-73-50	覚(代銀書付)	年未詳4月27日	横切紙	1通	土代他 ささ屋九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-73-51	[ささや小兵衛宛丸山屋六兵衛書状]	年未詳6月4日	縦紙	1通	銭15匁借用依頼	(上書)「ささや小兵衛殿 丸山屋六兵衛」
別12-73-52	買役覚	享保17年3月	横折紙	1通	大包(堤力)はり付人夫 長尾村忠兵衛→中新田助兵衛	
別12-73-53	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門良喬書状]	年未詳6月21日	横継紙	1通	銀子三百目無心のこと 作州入湯のこと	
別12-73-54	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳5月6日	横継紙	1通	繰綿10本請取の事 宇和・萩干鰯など代銀請取の事	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-73-55	覚(銀・金・銭の取かえ依頼)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-73-56	[小野忠兵衛宛同貞平書状]	子年3月10日	横切紙	1通	銀の受取について	(上書)「長尾小野忠兵衛様 水江村同貞平 人々御中」
別12-73-57	覚(代銀書付)	年未詳2月27日	横切紙	1通	はりかへ・まき絵代他 いつみ屋次郎兵衛→山田佐之七	「右之通請取申候」の後筆あり
別12-73-58	[書付]	子年正月25日	横折紙	1通	さぬき屋泉左衛門分の繰綿書上	
別12-73-59	[小野忠兵衛宛同十郎兵衛書状]	年未詳5月16日	横切紙	1通	成羽札引替のこと	(上書)「小野忠兵衛様 同十郎兵衛」
別12-73-60	[小野忠兵衛宛ささ屋小源次書状]	年未詳閏5月2日	横切紙	1通	佐伯・瀬戸内代銀送付添状	(上書)「小野忠兵衛様 ささ屋小源次」
別12-73-61	覚(代銀勘定書)	子年3月24日	横継紙	1通	長尾忠兵衛→市太夫 木綿・釜敷・福島肴代銀	紙背は「おみや殿宛ささやおば書状」(小源次大坂行のこと)
別12-73-62	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳4月6日	横継紙	1通	加地子米請取のこと、平家物語代銀のこと	(上書)「小野忠兵衛 ささや小源治」
別12-73-63	覚(屋舗年貢銀受取)	年未詳2月15日	横切紙	1通	ふるてや半兵衛→長尾忠兵衛	
別12-73-64	覚(納米受取)	子年正月9日	横切紙	1通	ふしの屋十郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-73-65	覚(材木代銀受取)	年未詳2月4日	横切紙	1通	かめ山小平次→助七	
別12-73-66	[長尾村忠兵衛宛はま村川の屋吉右衛門書状]	年未詳2月26日	横継紙	1通	米質物不足銀のこと、引越したきこと	
別12-73-67	[小 忠兵衛宛小野長之丞書状]	年未詳閏5月12日	横切紙	1通	米及び銭の送付願	(上書)「小 忠兵衛様 小野長之丞」
別12-73-68	覚(酒代請取)	年月日未詳	横切紙	1通	爪崎酒屋→宛名なし	
別12-73-69	[小野忠兵衛宛同茂右衛門書状]	年未詳3月13日	横切紙	1通	吉十郎江戸発足につき銀無心の件	(上書)「小野忠兵衛様 同茂右衛門」
別12-73-70	[小野忠兵衛宛小の左兵衛書状]	年未詳2月15日	横継紙	1通	借金御礼	
別12-73-71	覚(繰綿代銀書付)	子年5月8日	横継紙	1通	ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-73-72	覚(屋敷預り年貢米代銀請取)	子年1月8日	横継紙	1通	宇右衛門→小兵衛	
別12-73-73	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横継紙	1通	釜敷・酒・めばるなど	
別12-73-74	覚(木代請取)	年未詳2月5日	横切紙	1通	さぬきや治兵衛→長尾忠兵衛	
別12-73-75	覚(合力銀請取)	子年閏5月12日	横切紙	1通	宮内へ村中よりの合力銀60目 長之丞→小野忠兵衛	
別12-73-76	[書状・覚]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-73-76-1の中に別12-73-76-2が巻き込まれている

別12-73-76-1	〔小野忠兵衛宛陳正書状〕	年未詳3月5日	横切紙	1通	麦代取替依頼	
別12-73-76-2	覚(丸太代銀請取)	年月日未詳	竖切紙	1通	しわく屋与左右衛門→宛名なし	
別12-73-77	〔小野忠兵衛宛原田恕庵書状〕	亥年12月大晦日	横切紙	1通	助七より銀札借用のこと	裏書に借用証文あり(長尾丸山屋作右衛門→八田部新助)(上書)「小野忠兵衛様 原田恕庵」
別12-73-78	覚(白絞代金請取)	子年3月1日	横切紙	1通	ささ屋九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-73-79	覚(借銀請求書)	年未詳12月29日	横切紙	1通	勢太右衛門→忠兵衛	
別12-73-80	〔小野忠兵衛宛同貞平書状〕	年未詳3月7日	横切紙	1通	大坂種子大上りのことなど	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 人々御中」
別12-73-81	〔小野忠兵衛宛村田多三右衛門書状〕	年未詳3月1日	横継紙	1通	借銀返済につき	(上書)「小野忠兵衛様 村田多三右衛門」
別12-73-82	覚(種油代など請取)	年未詳6月8日	横切紙	1通	ささ屋九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-73-83	〔小野忠兵衛宛番屋用状〕	年未詳閏5月28日	横継紙	1通	上硯墨無心のこと	
別12-73-84	〔小野忠兵衛宛中や善五郎書状〕	子年4月11日	横切紙	1通	松山札30目借用	
別12-73-85	〔長尾忠兵衛宛ささや長兵衛書状〕	子年2月27日	横切紙	1通	銀・銭両替につき	(上書)「長尾忠兵衛殿 ささや長兵衛 御返事」
別12-73-86	覚(種油代請取)	子年4月2日	横切紙	1通	笹屋九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-73-87	〔小野忠兵衛宛新屋伝吉書状〕	年未詳5月3日	横切紙	1通	御祝儀米2斗、御樽肴に対する御礼状	
別12-73-88	〔小野忠兵衛宛ささや小源治書状〕	年未詳3月23日	横切紙	1通	銀子受取の事	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-73-89	覚(かし・いりたね代銀請取)	年未詳4月10日	横切紙	1通	ますや吉之介→油屋	
別12-73-90	〔小野忠兵衛宛ほり新助書状〕	年未詳閏5月15日	横折紙	1通	丁銀・札銀請取の事	
別12-73-91	覚(代銀請取)	年未詳3月27日	横切紙	1通	竿坪かけかね代他 備前屋権兵衛→小野忠兵衛	
別12-73-92	覚(脇差・書物送状)	子年6月11日	横継紙	1通	茂右衛門→小兵衛	
別12-73-93	覚(京祇園社万燈勸化を村入用より支払い)	子年閏5月21日	横切紙	1通	庄屋長之丞→小兵衛	
別12-73-94	〔小野忠兵衛宛茂陳書状〕	年未詳6月21日	横切紙	1通	羽織の礼	
別12-73-95	覚(ちやわん代銀受取)	年未詳5月2日	横継紙	1通	大坂屋→宛名なし	
別12-74	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(1括り30通)		別12-74-1~31紙紐一括り(袋上書)「庚子七月十四日改文庫小手形」
別12-74-1	〔小手形類〕	年月日未詳		1括り(2括り)		別12-74-1-1~2紙紐一括り(帯封上書)「子ノ六月中小手形」
別12-74-1-1	〔受領証など〕	年月日未詳		1括り(14通)		別12-74-1-1-1~14紙紐一括り
別12-74-1-1-1	覚(呉服代銀受取)	子年6月3日	横切紙	1通	さめき屋与五右衛門→ささ屋小源次	
別12-74-1-1-2	〔小野半太夫宛すゝ屋次兵衛書状〕	年未詳5月30日	竖紙	1通	銀五百目の両替の件	
別12-74-1-1-3	〔小野半太夫宛長兵衛書状〕	年未詳6月8日	横継紙	1通	惣次郎及おすなの件	(上書)「小野半太夫様 長兵衛」
別12-74-1-1-4	〔寛正宛茂陳書状〕	年未詳6月20日	横切紙	1通	扶持米難儀の件	(上書)「寛正公 茂陳より 玉下」
別12-74-1-1-5	〔小野忠兵衛宛福田伝左衛門書状〕	年未詳5月30日	横切紙	1通	紙代支払の件	(上書)「小野忠兵衛様 福田伝左衛門」
別12-74-1-1-6	〔小野半太夫宛次兵衛書状〕	年未詳6月11日	横切紙	1通	有合の銭百廿廿勿遣しのこと	(上書)「小野半太夫様 次兵衛」
別12-74-1-1-7	〔半太夫宛善右衛門用状〕	年未詳6月12日	横切紙	1通	借銀依頼	
別12-74-1-1-8	覚(胡麻油・種油代銀書付)	子年6月13日	横切紙	1通	ささ屋清右衛門→長尾半太夫・御執次	
別12-74-1-1-9	覚(銭送り状)	年未詳6月24日	竖切紙	1通	次兵衛→小野半太夫	
別12-74-1-1-10	〔小野半太夫宛松田清右衛門書状〕	年未詳6月8日	横継紙	1通	干鯛取引の件	(上書)「小野半太夫様 松田清右衛門」
別12-74-1-1-11	覚(たい式枚代銀受取)	年未詳5月25日	横切紙	1通	はりま屋半兵衛→平田村佐之七	
別12-74-1-1-12	覚(赤籠口代請取)	子年5月25日	横切紙	1通	太郎右衛門→小野半太夫	
別12-74-1-1-13	〔請取証〕	年未詳5月3日	横切紙	1通	四宝銀三百目請取 加兵衛→半太夫	
別12-74-1-1-14	〔小野半太夫宛鈴屋嘉兵衛書状〕	年未詳5月25日	横継紙	1通	縮綿・道具のことなど	
別12-74-1-2	〔書状など〕	年月日未詳		1括り(11通)		別12-74-1-2-1~11一括り
別12-74-1-2-1	〔小野半太夫宛茂陳書状〕	年未詳6月24日	横切紙	1通	千手院より不足銀差越一件について	(上書)「小野半太夫様 茂陳」
別12-74-1-2-2	〔小野半太夫宛あし守屋忠兵衛書状〕	年未詳6月29日	横継紙	1通	実代支払いの件	(上書)「小野半太夫様 あし守屋忠兵衛」
別12-74-1-2-3	〔小野半太夫宛小野伴右衛門書状〕	年月未詳13日	横切紙	1通	約束した米受取につき	(上書)「小野半太夫様 同伴右衛門」
別12-74-1-2-4	覚(胡麻油・種代銀書付)	子年6月21日	横切紙	1通	ささ屋九郎兵衛→小野半太夫	
別12-74-1-2-5	〔銭書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	善右衛門→半太夫	
別12-74-1-2-6	〔半太夫宛善右衛門用状〕	年月日未詳	横切紙	1通	銭無心	
別12-74-1-2-7	〔小野半太夫宛ささ屋治兵衛書状〕	年未詳6月29日	横切紙	1通	銭式百目送状	(上書)「小野半太夫様 ささ屋治兵衛」
別12-74-1-2-8	〔半太夫宛善右衛門用状〕	年未詳6月11日	横切紙	1通	銀借用願	
別12-74-1-2-9	〔半太夫宛すゝ屋次兵衛書状〕	年未詳6月8日	横切紙	1通	銭買遣しの件	(上書)「小野半太夫様 すゝ屋次兵衛」
別12-74-1-2-10	覚(納米餅米など代銀勘定書)	年未詳6月25日	横継紙	1通	長尾屋庄兵衛→長尾村半太夫	
別12-74-1-2-11	〔半太夫宛加兵衛書状〕	年未詳7月14日	横継紙	1通	玉島にて米売のこと	(上書)「半太夫様 加兵衛」
別12-74-2	覚(米・銀子借用願)	年未詳7月9日	竖紙	1通		(上書)「小野半太夫様 善九郎」
別12-74-3	〔半太夫宛ささ屋おば書状〕	年未詳7月10日	竖切紙	1通	銀百目受取のこと	
別12-74-4	〔小野半太夫宛越前屋五郎右衛門書状〕	年未詳7月4日	横継紙	1通	新奉公人のことなど	(上書)「小野半太夫様 越前屋五郎右衛門」
別12-74-5	覚(銀受取)	子年7月13日	横切紙	1通	すゝ屋次兵衛→小野半太夫	
別12-74-6	覚(銀・銭の両替勘定書)	子年7月6日	横継紙	1通	ささや次兵衛→小野半太夫	

別12-74-7	[半太夫宛左之七書状]	年未詳7月12日	横継紙	1通	ならや買物・籠子車のことなど	
別12-74-8	[小野半太夫宛貞右衛門書状]	年未詳7月12日	横切紙	1通	下女給銀無心の件	(上書)「小野半太夫様 同貞右衛門」
別12-74-9	[半太夫宛笹屋おば書状]	年月日未詳	横切紙	1通	盆前借銀願	(上書)「半太夫殿 さゝやおば」
別12-74-10	[小野半太夫宛藤九郎書状]	年未詳7月9日	横継紙	1通	米六斗無心	(上書)「小野半太夫様 同藤九郎」
別12-74-11	[小野半太夫宛はな屋千次郎書状]	年未詳7月4日	横切紙	1通	染物のお礼	(上書)「小野半太夫様 はな屋千次郎」
別12-74-12	覚(実代支払い)	子年7月9日	横継紙	1通	あし守屋忠兵衛→半太夫	(上書)「半太夫様 あし守屋忠兵衛」
別12-74-13	[半太夫宛幸右衛門用状]	年月未詳13日	横切紙	1通	銭受取	
別12-74-14	[覚](はけ代請取)	子年7月8日	横切紙	1通	あふさか屋→長尾半太夫	
別12-74-15	[半太夫宛貞右衛門用状]	年未詳7月3日	横切紙	1通	新銀借用願	
別12-74-16	[小源二郎宛嘉兵衛書状]	年未詳7月13日	横切紙	1通	目薬代・ぞうり代請取の事	
別12-74-17	[寛正宛陳正書状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	銀不自由につき無心願	(上書)「寛正公 陳正」
別12-74-18	覚(あらめ代受取書)	子年7月2日	横切紙	1通	すゝや次兵衛→小野半太夫	
別12-74-19	覚(茶代銀)	年未詳7月13日	横切紙	1通	清兵衛→口兵衛	
別12-74-20	[半太夫宛嘉平次書状]	年未詳7月	縦紙	1通	すずり箱あつらえにつき	(上書)「半太夫様 嘉平次」
別12-74-21	[新銀など請取覚]	年未詳7月	横切紙	1通	さゝやおば→長尾半太夫	虫損
別12-74-22	[小野半太夫宛堀源五郎書状]	年月日未詳	横切紙	1通	調合の薬を遣わず件、銭相場のことなど	(上書)「小野半太夫様 堀源五郎」
別12-74-23	[寛正宛茂陳書状]	年未詳7月1日	横切紙	1通	兵糧如何程にてもお越し下さるべく	(上書)「寛正様 茂陳」
別12-74-24	[寛正宛茂陳書状]	年未詳7月10日	横切紙	1通	借銀依頼	(上書)「寛正様 茂陳」
別12-74-25	覚(材木代銀請取)	子年7月10日	横切紙	1通	さわや伝三郎→長尾大工市兵衛	
別12-74-26	覚(鍬・釘など代銀書付)	子年7月3日	横継紙	1通	かちや銀右衛門→半太夫	
別12-74-27	[小野半太夫宛三木玄春書状]	年未詳7月10日	横切紙	1通	祝儀米への礼状	(上書)「小野半太夫様 三木玄春」
別12-74-28	[小野半太夫宛同弥左衛門書状]	年未詳7月14日	横切紙	1通	空大豆・干鰯など売買の件	(上書)「小野半太夫様 同弥左衛門」 切封保護の為 SILティッシュに包む
別12-74-29	[寛正宛陳正書状]	年未詳7月1日	横切紙	1通	村方入用などに借銀願	(上書)「寛正様 陳正より」
別12-74-30	覚(酒売買記録)	子年7月13日	横継紙	1通	又三郎→半太夫	
別12-74-31	新銀覚(呉服代銀書付)	子年7月	縦継紙	1通	花屋与三次郎→小野半太夫	「此分七月四日使藤兵衛渡ス 済 使藤兵衛 ㊦」の後筆あり
別12-75	[書状証書類]	年月日未詳		1袋(6括り31通)		別12-75-1~37一袋 (袋上書)「巳十二月 小手形」
別12-75-1	覚(くり綿拾本受取証)	年未詳12月12日	横切紙	1通	西国屋半十郎→長尾半太夫	
別12-75-2	[小野半太夫宛村田平兵衛書状]	年未詳12月1日	横折紙	1通	先日仰せ下された銀子の内言買目を用意したので、明日取りにこられたし	
別12-75-3	覚(材木代銀)	巳年12月2日	横継紙	1通	木屋九郎右衛門→半太夫	
別12-75-4	[小野半太夫宛小野弥右衛門書状]	巳年3月9日	横切紙	1通	くりこの売値相談	(上書)「小野半太夫様 同弥右衛門 人々御中」
別12-75-5	[長尾半太夫宛ふしの屋十左衛門書状]	年未詳11月26日	横切紙	1通	畑普請のこと 船便にて米を届けることなど	(上書)「長尾ニテ半太夫様 ふしの屋十左衛門」
別12-75-6	[書状]	年未詳11月9日	横継紙	1通	七島重兵衛加地子米差しもつれのこと	宛名・差出人とも不詳
別12-75-7	覚(半太夫宛十左衛門用状)	年未詳11月28日	横切紙	1通	ふちの屋十左衛門→半太夫 銀200目の請取 昨晚より銭通用七十五文	
別12-75-8	[小野半太夫宛佐藤文介書状]	年未詳12月5日	横折紙	1通	田地も売れず、利銀とも返済延引の願	
別12-75-9	[小野半太夫宛間野源左衛門書状]	年未詳11月28日	横継紙	1通	新町借屋の証文受け渡しのこと	
別12-75-10	覚(納米三拾俵受取)	巳年12月12日	横切紙	1通	玉島新町はりまや七右衛門→長尾半太夫	
別12-75-11	[小野半太夫宛小野弥太右衛門書状]	年未詳2月27日	横切紙	1通	くりこ2俵売買につき	(上書)「小野半太夫様 同弥太右衛門 人々御中」
別12-75-12	[用状証書類]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-75-12-1~3紙紐一括り
別12-75-12-1	[なかを半太夫宛さゝやおば用状]	年未詳12月10日	横切紙	1通	納米五俵・もち米壹俵受取、銀百目おこし下されたし	(上書)「半太夫殿 さゝやおば 御返事」
別12-75-12-2	[半太夫宛ふしのや十左衛門用状]	年未詳12月10日	横切紙	1通	米30俵請取、材木今日出船、船尾米たのむ	(上書)「半太夫様 ふしのや十左衛門」
別12-75-12-3	覚(大豆代銀など受取)	年未詳12月10日	横切紙	1通	橋屋助右衛門→長尾長次郎	
別12-75-13	覚(白粕百拾壹挺代銀清算書)	年未詳12月12日	横切紙	1通	はりま屋次兵衛→小野半太夫	
別12-75-14	[書状証書類]	年月日未詳		1括り(4通)		別12-75-14-1~4紙紐一括り
別12-75-14-1	[小野半太夫宛わたや平右衛門書状]	年未詳12月5日	横継紙	1通	くりわた甘本、心当ての依頼	(上書)「長尾村小野半太夫様 わたや平右衛門」
別12-75-14-2	[半太夫宛いゝや利右衛門書状]	年未詳12月5日	横切紙	1通	先五俵出し、十俵と申し切り置くべし	(上書)「半太夫様 いゝや利右衛門」
別12-75-14-3	覚(口平代銀受取)	巳年12月5日	横切紙	1通	さぬきや治兵衛→長尾村半太夫	
別12-75-14-4	覚(餅米五拾四俵請取)	巳年12月5日	横切紙	1通	足守屋忠兵衛→長尾村半太夫	
別12-75-15	[長尾半太夫宛はりまや貞七書状]	年未詳12月13日	横継紙	1通	納米三拾俵受取のこと	(上書)「長尾半太夫様 はりまや貞七」
別12-75-16	覚(過銀書付)	巳年3月5日	横切紙	1通	貞七→半太夫	
別12-75-17	[小野半太夫宛弥太右衛門書状]	年未詳3月13日	横切紙	1通	くりこ・米売買のこと	(上書)「小野半太夫様 同弥太右衛門 御報」
別12-75-18	[小野半太夫宛弥太右衛門用状]	年未詳12月10日	横継紙	1通	屏風借用の礼、くりこ売買のことなど	(端裏書)「小野半太夫様 同弥太右衛門 人々御中」
別12-75-19	[書状類]	年月日未詳		1括り(4通)		別12-75-19-1~4紙紐一括り

別12-75-19-1	〔半太夫宛ふしのや恵兵衛書状〕	年未詳12月12日	横継紙	1通	石塔代残り銀五拾九匁三分請取	(上書)「半太夫様 ふしのや恵兵衛 御報」
別12-75-19-2	〔半太夫宛はしまや忠兵衛書状〕	巳年12月12日	横切紙	1通	米代過銀請取、預り手形明日渡すこと	(上書)「半太夫様 はしまや忠兵衛」
別12-75-19-3	〔長尾半太夫宛はりまや定七書状〕	年未詳12月12日	横継紙	1通	百俵のうち三拾俵を送られることの御礼 残りも早く送られたしとの依頼	(上書)「長尾半太夫様 はりまや定七」
別12-75-19-4	覚(くり綿代など算用書)	年未詳12月12日	横継紙	1通	こんや彦次郎→長尾半太夫	
別12-75-20	〔半太夫宛政右衛門書状〕	年未詳11月28日	堅切紙	1通	銀方入金はなし、助左衛門頼母子銀出銭なし	(上書)「半太夫様 政右衛門」 紙縫りで括られている
別12-75-21	覚(納米・餅米受取)	年未詳12月10日	横切紙	1通	こんや弥三右衛門→長尾半太夫	
別12-75-22	〔小野半太夫宛村田平兵衛書状〕	年未詳12月2日	横継紙	1通	貳貫の内半分の壹貫目を猪兵衛に遣わすので受け取られたし	(上書)「小野半太夫様 村田平兵衛 御報」
別12-75-23	覚(納米請取)	巳年10月29日	横切紙	1通	はりま屋次兵衛→小野半太夫	
別12-75-24	預り申銀子之事	享保10年11月3日	堅紙	1通	赤崎新町長尾や庄兵衛・長尾村証人善右衛門→長尾村半太夫	
別12-75-25	覚(納米受取)	巳年10月4日	横継紙	1通	播磨屋治兵衛→小野半太夫	
別12-75-26	〔書状諸書類〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-75-26-1~2紙紐一括り
別12-75-26-1	〔小野半太夫宛はりまや定七書状〕	年未詳12月26日	横継紙	1通	米不自由のところ、いつも通りお越し下され、寒作りも恙なく支込仕ること	(上書)「小野半太夫様 はりまや定七」
別12-75-26-2	預り申米之事	享保10年12月	堅切紙	1通	播磨屋七右衛門→長尾村半太夫 納米貳百俵、代銀は春直段にて算用のこと	
別12-75-27	預り申米之事	享保10年11月4日	堅切紙	1包(1通)	預り主玉島菊屋太郎兵衛・長屋村取次善右衛門→長尾村半太夫 納米三拾俵預り来春売値段で代銀を渡す	(包紙上書)「米預り手形入 きくや多郎兵衛」
別12-75-28	覚(納米受取)	巳年11月4日	横切紙	1通	きくや太兵衛→長尾半太夫・同所ノ前右衛門	
別12-75-29	預り申米之事	享保10年11月2日	堅切紙	1通	納米五拾俵預り 預り主舟宮ならや平兵衛・証人又六→長尾村半太夫	
別12-75-30	〔預り証類〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-75-30-1~2紙紐一括り
別12-75-30-1	預り申銀子事	享保10年2月2日	堅紙	1通	赤崎新町預主長尾屋庄兵衛・証人長尾村善右衛門→長尾村忠兵衛	(端裏書)「長尾屋庄兵衛」
別12-75-30-2	預り申銀子之事	享保10年2月2日	堅紙	1通		別12-75-30-1に同じ
別12-75-31	〔長尾半太夫宛はりまや定七用状〕	年未詳3月2日	横継紙	1通	くり綿積のことなど	(上書)「長尾半太夫様 はりまや定七」
別12-75-32	預申銀子事	享保10年7月14日	堅紙	1通	玉島紺屋弥三右衛門口人善右衛門→長尾半太夫	
別12-75-33	〔長尾茂平次宛うらや彦次郎書状〕	年未詳2月14日	横継紙	1通	半太夫方借銀当月より歩にて借用仕るよう取り次ぎ依頼	(上書)「長尾茂平次様 うらや彦次郎」
別12-75-34	〔はりまや三右衛門書状〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-75-34-1~2紙紐一括り
別12-75-34-1	〔長尾半太夫宛はりまや三右衛門書状〕	年未詳2月21日	横切紙	1通	種子積下しの依頼	(上書)「長尾半兵衛様 はりまや三右衛門」
別12-75-34-2	〔長尾半太夫宛はりまや三右衛門書状〕	年未詳2月21日	横継紙	1通	綿代銀貳貫目受取られたし	(上書)「長尾半太夫様 はりまや三右衛門」
別12-75-35	覚(借銀受取)	巳年11月19日	横切紙	1通	小松屋八十助→長尾半太夫	
別12-75-36	覚(納米受取)	巳年10月22日	横切紙	1通	越前屋五郎右衛門→長尾小野半太夫	
別12-75-37	〔小野忠兵衛宛うへた屋彦次郎書状〕	年未詳3月2日	横継紙	1通	くり綿手形作成の件	
別12-76	寛保三年亥正月吉日 本家通	寛保三年正月吉日	美大・横列	1冊	繰綿代・干鯛代・材木代・三井払・諸買物代など	(裏表紙)「笹屋小源次」 袋あり(袋上書)「通袋」
別12-77	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(53通 仮1冊2纏め)		別12-77-1~56一袋 (袋上書)「酉十二月小手形」
別12-77-1	覚(七島干鯛代銀請取)	酉年6月22日	横切紙	1通	玉島西屋儀兵衛→長尾小兵衛	
別12-77-2	〔小野忠兵衛宛八田部屋清兵衛用状〕	年未詳12月晦日	横切紙	1通	年貢失念につき	
別12-77-3	覚(繰綿差引書付)	酉年12月9日	横切紙	1通	与一郎→小兵衛	
別12-77-4	覚(長尾忠兵衛より銀札入書状受取)	酉年12月25日	横継紙	1通	綿屋→新屋	
別12-77-5	覚(鍬・火ばしなど代銀勘定書)	酉年12月20日	横継紙	1通	銀右衛門→長尾忠兵衛	代銀を受取る旨の裏書あり
別12-77-6	覚(銀銭勘定)	酉年6月16日	横継紙	1通	はりまや吉右衛門・次左衛門→長尾忠兵衛・小兵衛 銭は船が参り次第に笹屋小源治へ遣わす	
別12-77-7	染物覚(染物代金書付)	酉年12月29日	横切紙	1通	こん屋弥兵衛→ささ屋小兵衛	
別12-77-8	〔塗物関係代銀請取通〕	酉年7月10日~11月4日	美・横長	仮1冊	備前下之町ひのや安右衛門→長尾忠兵衛	
別12-77-9	覚(銀子勘定書付)	年未詳7月5日	横継紙	1通	□□名主→助七 かめ屋	
別12-77-10	〔小野太三右衛門宛高田宗健書状〕	年未詳4月15日	横切紙	1通	餞別金子1包、銀1包の請取	(上書)「小野太三右衛門様 高田宗健 貴報」
別12-77-11	覚(米請取の事)	申年12月4日	堅切紙	1通	乙島阿波屋又六→小野忠兵衛	
別12-77-12	覚(松山への婚礼祝儀につき銀受取)	酉年6月吉日	堅切紙	1通	川部 加与都→長尾小野忠兵衛	
別12-77-13	〔小野忠兵衛宛長之丞書状〕	年未詳6月6日	横切紙	1通	納米請求	(上書)「小野忠兵衛様 長之丞」
別12-77-14	覚(つるし柿請取)	酉年11月26日	横切紙	1通	新屋政之丞→小野忠兵衛	

別12-77-15	覚(銀子受取)	酉年12月29日	横継紙	1通	又太夫→忠兵衛	
別12-77-16	覚(白大唐米請取蔵入のこと)	酉年12月14日	横切紙	1通	新屋伝吉→長尾笹屋小兵衛	
別12-77-17	覚(怨庵のたのもし銀受取)	酉年3月24日	横切紙	1通	ひとつ屋又州→長尾村忠兵衛	
別12-77-18	覚(木ろう等代銀受取)	酉年12月18日	横切紙	1通	はりまや八蔵→さゝや小兵衛	
別12-77-19	覚(樋方入用銀受取)	酉年12月27日	横切紙	1通	長之丞→小野忠兵衛	
別12-77-20	[小野忠兵衛宛いつミ屋新兵衛書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-77-20-1の中に別12-77-20-2が巻き込まれている
別12-77-20-1	[小野忠兵衛宛いつミや新兵衛書状]	年未詳12月5日	横切紙	1通	銀子五百目の借用願	(上書)「小 忠兵衛様 いつミ屋新兵衛 尊下」
別12-77-20-2	覚(銀子五百目請取)	酉年12月5日	横切紙	1通	泉屋新兵衛→小野忠兵衛	
別12-77-21	[小野忠兵衛宛はま金次郎書状]	酉年12月19日	横切紙	1通	銭無心について外	(上書)「小野忠兵衛様 はま金次郎」
別12-77-22	覚(銀子請求書)	酉年12月9日	横切紙	1通	橋本屋・いつつ屋払	
別12-77-23	覚(餅米代銀書付)	酉年12月15日	横切紙	1通	矢形勘七郎→なかを長七	
別12-77-24	覚(餅米代銀支払)	酉年12月15日	横切紙	1通	九右衛門→小兵衛	
別12-77-25	[小兵衛宛佐五右衛門用状]	年未詳12月26日	横切紙	1通	銭請求	
別12-77-26	覚(糯納米代銀請求)	酉年12月13日	横切紙	1通	伊平太→長七	
別12-77-27	覚(釣柿入ひつ積下し添状)	酉年12月23日	横継紙	1通	松山新屋勘介→長尾村ささ屋小兵衛	
別12-77-28	覚(爪崎為替銀受取他)	酉年12月8日	横切紙	1通	番や→ささや	
別12-77-29	覚(酒・材木・紙など代銀勘定書)	酉年11月29日	横継紙	1通	小野太三右衛門→小忠兵衛	
別12-77-30	覚(木綿・くりこ代銀勘定書)	酉年12月5日	横折紙	1通	与一郎→平左衛門	
別12-77-31	覚(油袋代銀書付)	酉年12月	横継紙	1通	大坂屋加右衛門→長尾忠兵衛	
別12-77-32	[小野忠兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳12月25日	横継紙	1通	歳末御祝、納米壹俵、銀拾五匁の御礼	(上書)「小野忠兵衛様 新屋伝吉」
別12-77-33	覚(木綿代銀書付)	酉年12月29日	横切紙	1通	茂平次→小兵衛	
別12-77-34	[小兵衛宛砂右衛門用状]	酉年12月17日	横切紙	1通	銭請求	
別12-77-35	[小兵衛宛今田屋用状]	年未詳12月12日	横切紙	1通	くり綿代受取	(上書)「小兵衛様 今田屋」
別12-77-36	[小兵衛宛さゝ屋与平口上]	酉年12月15日	横切紙	1通	銀差引勘定依頼	
別12-77-37	覚(繰綿など代銀清算書)	酉年12月19日	横切紙	1通	玉島わた屋弥左衛門→小野忠兵衛	
別12-77-38	[小兵衛宛円乗書状]	年未詳12月26日	横切紙	1通	絵の具代支払の事	(上書)「小兵衛様 円乗」
別12-77-39	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-77-39-1~2までが重ねて巻かれている
別12-77-39-1	覚(酒代銀請取)	年未詳12月22日	横切紙	1通	ささ屋小兵衛→ふじの屋善助	
別12-77-39-2	覚(す代清算書)	年未詳12月22日	横切紙	1通	さゝ屋→宛名なし	
別12-77-40	覚(まつば代銀請取)	年未詳12月28日	横継紙	1通	戎や治兵衛→治三郎	
別12-77-41	覚(竹田長四郎差引銀書付)	酉年12月18日	横切紙	1通	ささ屋小源次→小忠兵衛	
別12-77-42	覚(塗物代銀書付)	年未詳8月5日	横切紙	1通	ぬしや佐二郎→小野忠兵衛	
別12-77-43	覚(胡麻油代銀請取)	年未詳12月15日	横継紙	1通	新屋弥兵衛→笹屋善六	
別12-77-44	覚(さき代受取)	酉年12月28日	横継紙	1通	中や長八→小兵衛	
別12-77-45	[小野忠兵衛宛綿屋吉左衛門書状]	酉年12月26日	横継紙	1通	紙相場につき	
別12-77-46	覚(竹田喜六差引銀書付)	酉年12月17日	横切紙	1通	ささや小源次→小忠兵衛	
別12-77-47	覚(小野郡左衛門様へ渡銀請取)	酉年12月11日	横継紙	1通	中国屋平兵衛→小野忠兵衛	
別12-77-48	覚(五六銭・五九銭請取)	酉年12月25日	横継紙	1通	古手屋治助→小兵衛	
別12-77-49	覚(銀子書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-77-50	覚(米出入れ書付)	年未詳12月22日	横切紙	1通	助七→小兵衛	
別12-77-51	覚(白砂糖代銀書付)	酉年12月8日	横継紙	1通	小山茂平→松尾弥三右衛門	
別12-77-52	覚(代銀書付)	酉年5月27日	横継紙	1通	泉屋新兵衛→小野忠兵衛 櫛・書物・はさみ・琴・三味線・薬・反物など	
別12-77-53	[忠兵衛宛新助書状]	年月未詳27日	横継紙	1通	銀子五百目借用の事	
別12-77-54	覚(米・餅請取)	酉年12月20日	横切紙	1通	わか松屋八十八→ささや小兵衛	
別12-77-55	[さゝや小兵衛宛怒仙口上]	年未詳12月25日	横切紙	1通	米三俵無心	
別12-77-56	覚(年貢銀請取)	酉年11月晦日	横切紙	1通	庄屋久左衛門→小野忠兵衛	
別12-78	[村入用請取書付類]	年月日未詳		1袋(7通)		別12-78-1~7一袋 (袋上書)「寛延貳巳年 七島村貸」
別12-78-1	覚(村入用銀請取)	寛延2年3月11日	縦切紙	1通	七島村五人組頭喜三右衛門→長尾村小野忠兵衛 銀百五拾目	
別12-78-2	覚(村入用銀請取)	寛延2年2月7日	縦切紙	1通	七島村五人組頭喜三右衛門→長尾村小野忠兵衛 銀百五拾目	
別12-78-3	村入用銀請取手形之事	寛延元年12月	縦切紙	1通	七島村五人組頭喜三右衛門→長尾村小野忠兵衛 銀貳百目	
別12-78-4	覚(村入用銀請取)	寛延2年3月17日	縦切紙	1通	七島村五人組頭喜三右衛門→長尾村小野忠兵衛 五拾匁	

別12-78-5	覚(村入用銀請取)	寛延2年2月16日	豎切紙	1通	七島村五人組頭喜三右衛門→長尾村小野忠兵衛 銀貳百目	
別12-78-6	村入用銀請取手形之事	寛延元年12月	豎切紙	1通	七島村五人組頭喜三右衛門→長尾村小野忠兵衛 銀壹貫目	
別12-78-7	覚(村入用銀請取)	寛延2年1月20日	横切紙	1通	七島村五人組頭喜三右衛門→長尾村小野忠兵衛 銀五拾目	
別12-79	[手形類]	年月日未詳		1袋(104通3纏め)		別12-79-1~107一袋(袋上書)「元文六年西三月より当分小手形入」袋が破損している為別12-79-51~107までSILティッシュで括り袋に入れた 別12-79-50までとともに包む
別12-79-1	[小野忠兵衛宛太兵衛書状]	年未詳7月6日	横継紙	1通	銭銀四百目借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 七島太兵衛 尊下」
別12-79-2	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳6月20日	横継紙	1通	餅米を大坂で売る件について	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-79-3	[書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-79-3-1に別12-79-3-2が巻き込まれている
別12-79-3-1	[小野忠兵衛宛前海上寺書状]	年未詳7月8日	横切紙	1通	盆の祝儀の御礼	
別12-79-3-2	[忠兵衛宛栄応口上]	年未詳7月7日	横切紙	1通	中元の礼	
別12-79-4	[さゝや忠兵衛宛紺屋宇右衛門書状]	年未詳7月12日	横継紙	1通	銭百匁借用の依頼	(上書)「さゝや忠兵衛様 紺屋宇左衛門」
別12-79-5	[ささ屋小兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳7月11日	横継紙	1通	盆仕舞三百廿匁借用のこと	(上書)「ささ屋小兵衛 嘉兵衛」
別12-79-6	覚(あふこ代請取)	年未詳4月20日	横継紙	1通	油屋→小兵衛	
別12-79-7	覚(銀子請取)	酉年5月24日	横切紙	1通	西屋儀兵衛→なゝ島与市郎	
別12-79-8	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳7月4日	横継紙	1通	このたびの米は酒用に不適當のことなど	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-79-9	覚(銀子算用書)	年未詳7月14日	横切紙	1通	弥三右衛門→さゝや小兵衛	
別12-79-10	覚(銀代請取)	酉年3月21日	豎切紙	1通	かぢや文右衛門→長尾村善六	
別12-79-11	覚(久左衛門講銀割過につき)	年未詳2月3日	横切紙	1通	こはたや伝右衛門→小野忠兵衛	
別12-79-12	[笹屋小兵衛宛伴屋治三兵衛書状]	年未詳7月15日	横継紙	1通	銀百三拾目借用依頼	(上書)「笹屋小兵衛様 伴屋治兵衛」
別12-79-13	[助七宛助太郎書状]	年未詳7月12日	横切紙	1通	米壺依頼請求	(上書)「七島二而 助十殿 龜山より助太郎」
別12-79-14	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳7月7日	横継紙	1通	浜米値段のこと、村方祈禱入用の酒2斗5升調進のことなど	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-79-15	[長尾村小兵衛宛すへ村勘四郎書状]	年未詳7月10日	豎紙	1通	米壺依頼借礼状	(上書)「長尾村小兵衛様 すへ村勘四郎」
別12-79-16	覚(反物代金受取)	年未詳4月6日	横切紙	1通	ひの屋安右衛門→宛名なし	
別12-79-17	[ささや小兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳5月25日	横切紙	1通	米無心の件	(上書)「ささや小兵衛殿 嘉兵衛」
別12-79-18	覚(釘代銀受取)	年未詳6月13日	横継紙	1通	□□屋長左衛門→長尾善六	
別12-79-19	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳6月16日	横継紙	1通(2枚)	浜米代として七五銭百五拾目遣わず 餅米百匁大坂へ登らせる由、大坂相場をお知らせ下されたし	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-79-20	覚(銀子送付添状)	酉年5月19日	横継紙	1通	堀新介→小野忠兵衛	
別12-79-21	[忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳3月11日	横継紙	1通	銀三百七拾九匁七分壺包と銭七五銭貳百目を新町に届ける件	(上書)「小忠兵衛様 山田佐之七」
別12-79-22	[さゝや小兵衛宛助右衛門書状]	年未詳3月27日	横切紙	1通	寒田の平七母親不幸につき六拾匁借用依頼	(上書)「さゝや小兵衛様 すへ村助左衛門」
別12-79-23	覚(あつ代など書付)	年未詳正月16日	横切紙	1通	半十郎→善六	
別12-79-24	覚(たび代・上下直し代受取)	申年12月14日	横切紙	1通	ひし屋金市郎→小野忠兵衛	
別12-79-25	覚(銀子引渡し添状)	酉年5月晦日	横継紙	1通	ささ屋小源次→小野忠兵衛	
別12-79-26	[小兵衛宛山田ノ善次郎口上]	年月日未詳	横切紙	1通	たね送付添状	
別12-79-27	覚(過銀書付)	年未詳6月3日	横切紙	1通	まつ屋治三衛門→ささ屋小兵衛	
別12-79-28	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳3月16日	横切紙	1通	法事の懃・うど進上のこと、御代官様宿へ参上のこと	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-79-29	[小野忠兵衛宛円乗書状]	年未詳7月10日	横継紙	1通	借用銭三百目のうち百拾七匁五分は大工七兵衛へ渡すことなど	(上書)「小野忠兵衛様 円乗」
別12-79-30	[ささや忠兵衛宛柳屋半十郎書状]	年未詳7月13日	横切紙	1通	もち米延引の件	(上書)「ささや忠兵衛様 柳屋半十郎」
別12-79-31	[長尾村笹屋御内小兵衛宛中原治右衛門書状]	年未詳5月18日	横折紙	1通	脇差盗難の件	(上書)「長尾村笹屋御内小兵衛様 中原治右衛門」
別12-79-32	[小野忠兵衛宛小野郡右衛門書状]	年未詳7月10日	横継紙	1通	大坂行のこと、津出米のことなど	
別12-79-33	[笹屋小兵衛宛いつミ屋藤兵衛書状]	年未詳5月4日	横切紙	1通	名古屋織帯地など請取	(上書)「笹屋小兵衛様 いつミ屋藤兵衛」
別12-79-34	[小兵衛宛真平書状]	年未詳4月18日	横切紙	1通	腰物質置につき銀百三拾匁急入用	(上書)「小兵衛様 真平」
別12-79-35	[ささ屋小兵衛宛卯右衛門書状]	年未詳4月30日	横切紙	1通	あい屋払借用願	
別12-79-36	覚(銀小玉百五拾目受取)	酉年3月30日	横切紙	1通	平田佐之七→小野忠兵衛	
別12-79-37	覚(板ほか代銀書付)	年未詳2月12日	横切紙	1通	唐物屋仁兵衛→中国屋平兵衛	
別12-79-38	覚(木綿拾本請取)	年未詳4月2日	横切紙	1通	□□屋小次左衛門→小野忠兵衛	
別12-79-39	[小兵衛宛小平次書状]	年未詳4月6日	横継紙	1通	馬仕替追銀借用願	(上書)「小兵衛様 小平次」
別12-79-40	[書状]	年未詳4月5日	豎切紙	1通	借錢願 龜山より→宛名なし	
別12-79-41	[小野忠兵衛宛七島村太兵衛書状]	年未詳6月10日	横切紙	1通	貳百目借用の件	
別12-79-42	覚(種代支払い証)	酉年正月9日	横継紙	1通	玉島新町大坂屋伝右衛門→長尾小兵衛	
別12-79-43	[ささ屋五兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳4月17日	横切紙	1通	米の無心について	(上書)「ささ屋五兵衛殿 嘉兵衛」
別12-79-44	覚(立木代銀請取)	年未詳6月5日	横切紙	1通	五右衛門→宇右衛門・小兵衛	

別12-79-45	覚(七島干鯛代銀請取)	酉年5月晦日	横切紙	1通	玉島西屋儀兵衛→長尾小兵衛	
別12-79-46	[小兵衛宛万右衛門口上]	年未詳6月18日	横切紙	1通	米三俵、此者に御こし下さるべく	
別12-79-47	[小野忠兵衛宛七島太兵衛書状]	年未詳4月19日	横切紙	1通	銭百匁無心の件	
別12-79-48	覚(駕籠屋岡右衛門に銭支払い依頼)	酉年6月15日	横切紙	1通	七島村太兵衛→長尾小野御内小兵衛	
別12-79-49	[小兵衛宛八十助書状]	年未詳4月13日	横切紙	1通	銭五拾匁請求	
別12-79-50	[小兵衛宛助左衛門書状]	年未詳4月13日	横継紙	1通	寒田平七借銀の件	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-79-51	[小兵衛宛卯右衛門書状]	年未詳4月17日	横切紙	1通	銭貳百匁を笹屋より遣わすようにとの依頼	
別12-79-52	覚(木綿三拾三本請取)	酉年3月7日	横切紙	1通	弥三衛門船子→ささや小兵衛	
別12-79-53	[請取証]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-59-53-1に別12-59-53-2と別12-59-53-3が巻き込まれている
別12-79-53-1	覚(竹・松代銀請取)	酉年4月6日	横切紙	1通	柳や→善六	
別12-79-53-2	覚(竹代銀受取)	年未詳4月7日	横切紙	1通	さわ屋惣助→忠兵衛	
別12-79-53-3	覚(かめ代銀書付)	酉年4月7日	横切紙	1通	きくや太郎兵衛→ささや忠兵衛	
別12-79-54	覚(釘代など請取)	酉年11月12日	横切紙	1通	かちや兵助→ささ屋善六	
別12-79-55	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳5月19日	横継紙	1通(2枚)	銀拾貫調進につき倉敷両替相場のこと	追伸巻き込み (上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-79-56	覚(代銀受取)	年未詳6月16日	横継紙	1通	ひのや安右衛門→宛名なし 糸代他	
別12-79-57	覚(米代銀算用)	酉年4月9日	横切紙	1通	曾平次→宛名なし	
別12-79-58	[小兵衛宛真平書状]	年未詳7月13日	横切紙	1通	弘方集まらず困り入	(上書)「小兵衛様 真平」
別12-79-59	[小野忠兵衛宛難波多兵衛書状]	年未詳3月4日	横継紙	1通	去年貢米過銀進上	
別12-79-60	申ノ御年貢米入方	年未詳1月25日	横切紙	1通	多兵衛→忠兵衛	
別12-79-61	覚(七島干鯛代銀請取)	酉年5月29日	横切紙	1通	玉島西屋儀兵衛→長尾小兵衛	
別12-79-62	覚(さき代銀受取)	年未詳正月19日	横切紙	1通	中屋長八→小兵衛	
別12-79-63	[治助宛次郎兵衛書状]	年未詳6月17日	横継紙	1通	定七舟にて米出しのこと	(上書)「古手屋治助様 口口屋次郎兵衛」
別12-79-64	[笹屋小兵衛宛船尾村山三郎書状]	年未詳7月13日	横切紙	1通	脇指代銀の件	(上書)「笹屋小兵衛様 船尾 山三郎」
別12-79-65	[小兵衛宛中原治右衛門書状]	年未詳7月9日	横切紙	1通	脇指代銀の件	(上書)「御内小兵衛様 中原治右衛門」
別12-79-66	覚(小樽請取)	酉年5月18日	横切紙	1通	玉島通町菊屋→ささ屋忠右衛門	
別12-79-67	覚(陶村義右衛門米代銀送付添状)	酉年4月11日	横切紙	1通	はんや→小兵衛	
別12-79-68	口上(米壺俵請求書)	年未詳5月20日	横切紙	1通	古手屋次助→小兵衛	
別12-79-69	[長尾村小兵衛宛七島村太兵衛書状]	年未詳6月5日	横切紙	1通	小麦入手の件	(上書)「長尾村小兵衛様 七島村太兵衛」
別12-79-70	[小野忠兵衛宛助左衛門書状]	年未詳4月6日	横切紙	1通	銀百六拾匁無心の件	(上書)「小野忠兵衛様 すへ助左衛門」
別12-79-71	[銀請取]	年未詳4月18日	横切紙	1通	真平→小兵衛	
別12-79-72	覚(くり綿請取)	酉年6月2日	縦紙	1通	宮浦助九郎→忠兵衛	
別12-79-73	覚(米代銀請取)	年未詳3月29日	横切紙	1通	酒屋屋→長尾村小兵衛	
別12-79-74	[小忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳5月6日	横継紙	1通	根付に水不自由のこと、御借上銀につき作奉行らと相談のこと	(上書)「小忠兵衛様 山田佐之七」
別12-79-75	[長尾ささや小兵衛宛かめ山ノ小平次書状]	年未詳3月24日	横継紙	1通	銭借用依頼	(上書)「長尾ささや小兵衛様 かめ山ノ小平次」
別12-79-76	[北川助七宛七島惣兵衛書状]	酉年4月12日	横切紙	1通	干鯛代のこと	
別12-79-77	覚(代金受取)	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-79-77-1に別12-79-77-2が巻き込まれている
別12-79-77-1	覚(釘代銀請取)	年未詳6月16日	横切紙	1通	かしや長右衛門→長尾忠兵衛	
別12-79-77-2	覚(徳利代受取)	酉年6月16日	横切紙	1通	いん部屋口右衛門→宛名なし	
別12-79-78	[小兵衛宛助左衛門書状]	年未詳4月22日	横継紙	1通	銀百目借用願 忠兵衛上方行のこと	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-79-79	[小兵衛宛古手屋次助口上]	年未詳6月15日	横切紙	1通	質札預け置き	
別12-79-80	覚(物品送付添状)	年未詳4月22日	横切紙	1通	藤兵衛→小兵衛 清水焼・くし・箱入帯地他	
別12-79-81	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳5月12日	横継紙	1通	大坂登せ銀不足無心の件	
別12-79-82	[忠兵衛宛小源次書状]	年未詳7月5日	横継紙	1通	弥三右衛門積登す木綿のこと、鯉・茶のことなど	(上書)「小忠兵衛様 ささ屋小源次」
別12-79-83	[長尾小兵衛宛七島甚八郎書状]	年未詳4月8日	横切紙	1通	銀貳百目、銭五拾匁借用の件	(上書)「長尾小兵衛様 七島甚八郎」
別12-79-84	[小野忠兵衛宛七島村太兵衛書状]	年未詳7月12日	横継紙	1通	銀百目、銭百目、計貳百目無心	
別12-79-85	覚(鍬・鎌など代銀書付)	酉年7月10日	横継紙	1通	かじや銀右衛門→長尾忠兵衛	
別12-79-86	[忠兵衛宛善右衛門用状]	年未詳2月14日	横切紙	1通	銭五拾匁借用依頼	
別12-79-87	買仕切覚	酉年6月18日	縦紙	1通	橋本町はりま屋吉右衛門・次左衛門→長尾忠兵衛・玉島笹や小源次 銭2貫目与次右衛門船に積込	
別12-79-88	覚(代銀請取)	酉年6月22日	横切紙	1通	飛来屋→宛名なし	
別12-79-89	覚(種子拾貳俵)	酉年6月21日	横継紙	1通	千屋彦八→鉾島与市郎	
別12-79-90	[小野忠兵衛宛ささ屋小源次書状]	年未詳7月6日	横継紙	1通	くり綿売買の状況	(上書)「小忠兵衛様 ささ屋小源次」
別12-79-91	[小兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳7月2日	横切紙	1通	米貳俵無心依頼	(上書)「小兵衛殿 嘉兵衛」
別12-79-92	覚(七島村干鯛代受取について)	酉年6月24日	横継紙	1通	玉島にし屋義兵衛→長尾笹屋小兵衛	
別12-79-93	覚(米銀請求書)	年未詳6月19日	横切紙	1通	嘉兵衛・八兵衛→宛名なし	
別12-79-94	覚(くりこ三拾五本受取)	酉年6月23日	横継紙	1通	宮浦松屋弥三右衛門→小野忠兵衛	

別12-79-95	覚(胡麻拾石代銀清算書)	酉年6月20日	横切紙	1通	玉島新町大坂屋伝右衛門→長尾長七	
別12-79-96	覚(納米請求)	年未詳5月4日	横切紙	1通	今茂→ささ小	
別12-79-97	[小兵衛宛方右衛門用状]	年未詳6月23日	横切紙	1通	米代引渡し添状	
別12-79-98	[長尾・小兵衛宛佐之七書状]	年月日未詳	横切紙	1通	七五錢百匁送付添状	(上書)「長尾 小兵衛殿 佐之七」後欠
別12-79-99	[小野忠兵衛宛七島太兵衛書状]	年未詳6月28日	横切紙	1通	米六俵借用御礼	
別12-79-100	[ささや小兵衛宛与八郎書状]	年未詳5月24日	横切紙	1通	扶持米請求	(上書)「ささや小兵衛様 与八郎」
別12-79-101	[小兵衛宛卯右衛門書状]	年月日未詳	横切紙	1通	平右衛門方の銀借用のこと	(上書)「小兵衛様 卯右衛門」
別12-79-102	[ささや小兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳5月1日	横切紙	1通	色物買につき銭借用願	(上書)「ささや小兵衛殿 嘉兵衛より」
別12-79-103	[小野忠兵衛宛太兵衛書状]	年未詳5月4日	横継紙	1通	銭百目外に銀掛合壺丁借用願	(上書)「小野忠兵衛様 七島村太兵衛」
別12-79-104	[申年越米書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-79-105	[小野忠兵衛宛四間屋助左衛門書状]	年未詳6月25日	横切紙	1通	扶持方米貳俵無心	(上書)「小野忠兵衛様 四間屋助左衛門」
別12-79-106	覚(諸払算用書)	年未詳6月1日	横切紙	1通	まつ屋治三右衛門→長尾笹屋小兵衛	
別12-79-107	[長尾・笹屋小兵衛宛いつみ屋藤兵衛書状]	年未詳7月23日	横切紙	1通	銀三百目請取、木賊麻子値段のこと	(上書)「長尾 笹屋小兵衛様 いつみや藤兵衛」
別12-80	[小手形類]	年月日未詳		1袋(60通 2纏め)		別12-80-1~62一袋(袋上書)「延享貳丑年 九月より 小手形入」
別12-80-1	覚(呉服代銀算用書)	丑年12月	横継紙	1通	玉木屋太郎右衛門→笹屋	
別12-80-2	覚(呉服代銀算用書)	年未詳閏12月	横継紙	1通	嘉兵衛→ささや小兵衛	
別12-80-3	[小野五三郎宛同九右衛門口上]	丑年12月29日	横継紙	1通	講銀取進状	(上書)「小野五三郎様 同九右衛門」
別12-80-4	覚(蔵米算用書)	丑年閏12月21日	横切紙	1通	小野五郎兵衛→小野五三郎	
別12-80-5	覚	年月日未詳		1纏め(2 通)		別12-80-5-1に別12-80-5-2が巻き込まれている
別12-80-5-1	覚(家賃など銀子算用書)	丑年閏12月29日	横切紙	1通	新屋伝吉→ささや小兵衛	
別12-80-5-2	覚(銀子受取)	丑年閏12月29日	横継紙	1通	新屋伝吉→ささ屋小兵衛	
別12-80-6	覚(反物受取)	丑年閏12月23日	横切紙	1通	いつみや佐兵衛→小野五三郎	
別12-80-7	覚(法事入用)	丑年閏12月7日	横切紙	1通	川部加与都→長尾村小野五三郎	
別12-80-8	覚(借屋軒割代銀書付)	丑年閏12月	横継紙	1通	新屋吉郎兵衛→小野五三郎	
別12-80-9	[五三郎・庄兵衛・小兵衛宛長之丞書状]	年未詳閏12月20日	横切紙	1通	上納銀不足につき	(上書)「ささ屋五三郎様 米屋庄兵衛様 ささ屋小兵衛 様 長之丞」
別12-80-10	覚(鍬・田打など代銀書付)	丑年閏12月	横継紙	1通	かし屋銀右衛門→長尾忠兵衛	
別12-80-11	[笹屋小兵衛宛新屋勘介書状]	丑年閏12月22日	横切紙	1通	三折・釣柿積下し	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋勘介 自松山 用事」
別12-80-12	[山田佐之七・小野小源次宛岡本助兵衛書状]	丑年閏12月22日	横継紙	1通	下作米未進・凶作などにより、借銀返済困難につき	
別12-80-13	覚(久左衛割過講銀請取)	寅年正月19日	横切紙	1通	こはく屋伝右衛門→小野五三郎	
別12-80-14	[小兵衛宛弥左衛門書状]	年未詳閏12月29日	横切紙	1通	貳拾目のみ支払につき	(上書)「ささや小兵衛様 後ノ弥左衛門」
別12-80-15	[五三郎宛源右衛門追伸]	年月未詳26日	横切紙	1通	源右衛門→五三郎	本文なし
別12-80-16	[小兵衛宛卯右衛門書状]	年未詳閏12月29日	横切紙	1通	銀子請取につき	(上書)「小兵衛様 卯右衛門」
別12-80-17	覚(六味丸など代銀書付)	年未詳閏12月9日	横切紙	1通	ぬし屋伝兵衛→小野忠兵衛・助九郎	
別12-80-18	[ささ屋五三郎宛庄屋長之丞書状]	丑年閏12月9日	横切紙	1通	九拾三匁余の無心	(上書)「ささ屋五三郎様 庄屋長之丞」
別12-80-19	覚(銀子算用書)	丑年閏12月18日	横切紙	1通	爪崎十右衛門→長尾忠兵衛	
別12-80-20	[覚](たばこ代書付)	年未詳12月4日	横切紙	1通	与一郎→小兵衛	
別12-80-21	覚(八百屋物代請取)	年未詳12月10日	横継紙	1通	は口やみせ→ささや小兵衛	
別12-80-22	覚(いろいろ代受取)	年未詳閏12月12日	横切紙	1通	玉しま柵屋→長尾笹屋	
別12-80-23	覚(七左衛門差引銀書付)	丑年閏12月13日	横切紙	1通	庄兵衛→五三郎	
別12-80-24	覚(銀子送付添状)	年未詳閏12月14日	横切紙	1通	平田佐之七→長尾五三郎	
別12-80-25	覚(合羽代銀書付)	丑年閏12月9日	横切紙	1通	万屋久右衛門→助九郎	
別12-80-26	覚(先納銀請取)	丑年9月5日	横切紙	1通	すへ助右衛門→長尾村五三郎	
別12-80-27	覚(先納銀書付)	丑年9月6日	横切紙	1通	長尾村ささや分	
別12-80-28	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳9月24日	横継紙	1通	半兵衛無心の議につき	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-80-29	[弥右衛門宛小兵衛書状]	年未詳9月1日	横切紙	1通	百目ばかり無心のこと	(上書)「小兵衛様 後ノ弥左衛門」
別12-80-30	[小野五三郎宛西之寺隠居口上]	年未詳9月24日	横切紙	1通	上り銀入用のため無心の事	(上書)「小野五三郎様 西之寺隠居」
別12-80-31	覚(米請取)	酉年閏12月5日	横切紙	1通	新屋吉郎兵衛→笹屋小兵衛	
別12-80-32	[小兵衛宛山村恕仙書状]	年未詳9月20日	横切紙	1通	米三俵請求	(上書)「ささ屋小兵衛殿 山村恕仙」
別12-80-33	覚(鼈甲櫛など代銀書付)	年未詳4月19日	横切紙	1通	桔梗屋太右衛門→いつみ屋利兵衛	
別12-80-34	[小兵衛宛喜三次書状]	年未詳9月6日	横切紙	1通	銀拝借願	(上書)「小兵衛様 加市屋喜三次」
別12-80-35	覚(銀子請取)	丑年9月24日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-80-36	[古手屋次助宛八口ノ豊八口上]	年未詳10月23日	横切紙	1通	竹取代銀請取	
別12-80-37	[笹屋小兵衛宛いつみ屋佐兵衛書状]	年未詳11月1日	横切紙	1通	三味線糸など請取	(上書)「笹屋小兵衛様 いつみや佐兵衛」
別12-80-38	覚(御払竹代請取)	丑年10月16日	横継紙	1通	かけ屋守屋五太夫→長尾村五三郎	
別12-80-39	[小兵衛宛与一郎口上]	年未詳10月22日	横切紙	1通	三拾目請求	
別12-80-40	覚(椀代書付)	年未詳10月15日	横継紙	1通	ぬしや佐兵衛→宮浦助九郎	
別12-80-41	覚(種油代銀請取)	丑年8月21日	横切紙	1通	多屋嘉右衛門→長尾小兵衛	

別12-80-42	〔小兵衛宛八十介書状〕	年未詳10月7日	横切紙	1通	銭五拾匁遣さるべく	(上書)「小兵衛様 八十介」
別12-80-43	〔小野忠兵衛宛ぬし屋左兵衛書状〕	年未詳10月15日	横継紙	1通	塗物注文につき	
別12-80-44	覚(織物代銀受取)	丑年10月15日	横継紙	1通	三井庄三郎→小野忠兵衛・船頭介九郎・中国屋平兵衛	
別12-80-45	覚(銀子請取)	年未詳8月20日	横継紙	1通	通町きく屋太郎兵衛→ささ屋忠兵衛	
別12-80-46	〔笹屋小兵衛宛新屋徳右衛門書状〕	年未詳10月11日	横継紙	1通	銀子壹貫目の請取及び預り手形送付について	
別12-80-47	覚(一周忌の準備につき)	丑年12月	横切紙	1通	川部加与都→長尾村小野五三郎	
別12-80-48	〔さゝや小兵衛宛柳屋半十郎書状〕	年未詳12月27日	横切紙	1通	代銀拾匁五分受取のこと	(上書)「さゝや小兵衛様 柳屋半十郎」
別12-80-49	覚(釣柿・三折など積下し目録)	丑年12月	横継紙	1通	新屋勘助→笹屋小兵衛	
別12-80-50	〔さゝや小兵衛宛山村恕仙書状〕	年未詳11月15日	横切紙	1通	餅米壹俵お越し下されたしとの依頼	(上書)「さゝや小兵衛殿 山村恕仙」
別12-80-51	覚(諸白(酒)代銀受取)	丑年12月6日	横切紙	1通	番屋→常右衛門	
別12-80-52	〔笹屋小兵衛宛小野五郎兵衛書状〕	年未詳閏12月3日	横継紙	1通	御蔵納米此方算用方に入れる件及び宗割銀の受領	(上書)「笹屋小兵衛様 小野五郎兵衛」
別12-80-53	〔さゝや小兵衛宛山村恕仙口上〕	年未詳12月24日	横切紙	1通	米三俵請求	(上書)「さゝや小兵衛殿 山村恕仙」
別12-80-54	覚(酢代受取)	年未詳12月2日	横切紙	1通	きくや→ささや	
別12-80-55	覚(六八銭受取)	年未詳11月15日	横切紙	1通	文七→小兵衛	
別12-80-56	覚(銭借用書)	丑年閏12月23日	横切紙	1通	こんや口右衛門→小平	
別12-80-57	覚(くりこ売本貫目書付)	丑年12月26日	横切紙	1通	七島甚八郎→長尾小兵衛	
別12-80-58	覚(くりこ売本かけめ書付)	年未詳12月26日	横継紙	1通	七ノ半九郎→五三郎	
別12-80-59	〔小野五三郎宛安延次郎右衛門書状〕	年未詳11月30日	横継紙	1通	酒米百石無心の件について	
別12-80-60	覚(呉服代銀請取)	丑年11月18日	横切紙	1通	三井庄三郎→小野忠兵衛	
別12-80-61	覚(米請取)	丑年12月12日	横切紙	1通	新屋吉郎兵衛→笹屋小兵衛	
別12-80-62	〔年貢銀代米書付〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-80-62-1~2まで重ねて一纏め
別12-80-62-1	〔年貢銀代米書付〕	延享2年12月28日	横切紙	1通	七島村名主八郎右衛門→長尾忠兵衛	
別12-80-62-2	〔年貢銀代米書付〕	延享2年12月25日	横継紙	1通	七島村名主八郎右衛門→長尾忠兵衛	
別12-81	〔役目手形類〕	享保14年		1袋(19通)		(袋上書)「享保十四年 役目手形入」 袋内は全て酉ノ年の役目手形 一通ずつ記録するのは汎雑になる為一括して記録を取る
別12-82	〔小手形・書状類〕	年月日未詳		1袋(30通 2括り1包)		別12-82-1~33袋入 (袋上書)「辛丑卯月 小手形入」
別12-82-1	〔小野半太夫宛中国屋平兵衛書状〕	年未詳4月3日	横継紙	1通	水油・綿実・銭など相場	
別12-82-2	仕切状之事	享保6年3月27日	縦継紙	1通	綿実80俵、代銀693匁 中国屋平兵衛→小野半太夫	
別12-82-3	〔小野寛正宛同陳正書状〕	年未詳4月27日	横切紙	1通	宮内銀の件及び小私銀貳百目此者に御こし下さるべく	(上書)「小野寛正様 同陳正」
別12-82-4	〔小野半太夫宛鉄屋源助書状〕	年未詳5月1日	横切紙	1通	借銀返済	
別12-82-5	茂平二殿へ渡し銀覚	丑年5月1日	横継紙	1通	堀源五郎→小野半太夫	
別12-82-6	覚(銭送付添状)	年未詳4月13日	横切紙	1通	かじや十左衛門→半太夫	
別12-82-7	〔小野半太夫宛炭屋次兵衛書状〕	丑年4月4日	横切紙	1通	はりまや為替受取	(上書)「小野半太夫様 炭屋次兵衛」
別12-82-8	〔半太夫宛安右衛門書状〕	年未詳4月27日	横切紙	1通	割木代借用願	
別12-82-9	〔小野半太夫宛炭屋次兵衛書状〕	年未詳4月25日	横切紙	1通	銭四百目加六殿へ遣しのこと	(上書)「小野半太夫様 炭屋次兵衛」
別12-82-10	〔小野半太夫宛同市太夫書状〕	年未詳4月10日	横切紙	1通	新銀請取など	(上書)「小野半太夫様 同市太夫」
別12-82-11	〔小源次宛橋本屋砂右衛門用状〕	年未詳4月8日	横切紙	1通	かわら取かへの為平・丸取合せ御こし下さるべく	
別12-82-12	覚(代銀書付)	丑年4月5日	横切紙	1通	口兵衛→長尾忠兵衛	虫損の為SILティッシュで包む
別12-82-13	〔小野半太夫宛三木玄春書状〕	年未詳4月25日	横切紙	1通	米壺斗請取	(上書)「小野半太夫様 三木玄春より」
別12-82-14	〔小野半太夫宛柳屋定四郎書状〕	年月日未詳		1包(2通)		包紙あり(包紙上書)「小 半太夫様 柳屋定四郎」
別12-82-14-1	〔小野半太夫宛柳屋定四郎書状〕	年未詳3月26日	横切紙	1通	岡山へ逗留、返済銀請取	(上書)「小 半太夫様 定四郎」
別12-82-14-2	〔五十嵐宛小市書状〕	年未詳4月15日	横切紙	1通	定四郎方からの返答について	(上書)「五十嵐様 小市」
別12-82-15	〔小野半太夫宛なへ屋善助書状〕	年未詳5月1日	横切紙	1通	角代銀九百目請取	(上書)「小野半太夫様 奈部屋 善助」
別12-82-16	〔長尾半太夫宛さゝ屋九郎兵衛書状〕	年未詳4月16日	横折紙	1通	御内政様より銭廿五匁請取など	(上書)「長尾半太夫様 さゝ屋九郎兵衛」
別12-82-17	覚(銭七拾匁請求)	年未詳4月15日	横切紙	1通	伴右衛門→小源二郎	
別12-82-18	覚(紙代勘定書)	丑年4月26日	横継紙	1通	わたや三郎右衛門→長尾半太夫	
別12-82-19	覚(当中引渡し銀書付)	丑年4月8日	横継紙	1通	長尾半太夫→宮浦安太夫	
別12-82-20	〔小野半太夫宛同助右衛門書状〕	年未詳4月17日	縦切紙	1通	御無心銭百匁御貸し下さるべく	(上書)「小野半太夫様 同助右衛門」
別12-82-21	〔書状類〕	年月日未詳		1括り(5通)		別12-81-21-1~5紙紐一括り
別12-82-21-1	覚(納米・むしろうけ取)	年未詳4月7日	縦切紙	1通	さゝやおば→半太夫	
別12-82-21-2	覚(干鯛・銭・くりこ売買)	年未詳4月7日	横切紙	1通	ふしの屋十左衛門→半太夫	(上書)「半太夫様 ふしの屋十左衛門」
別12-82-21-3	〔半太夫宛十左衛門書状〕	年月日未詳	横切紙	1通	大坂為替銀、種子売にて相済み	
別12-82-21-4	〔小野半太夫宛同忠兵衛書状〕	年未詳3月24日	横継紙	1通(2枚)	上納銀のこと、種・くりこ売のこと、三井買物のことなど	

別12-82-21-5	[長尾半太夫宛さゝや九郎兵衛書状]	年未詳4月7日	横切紙	1通	屏風など送付	(上書)「長尾半太夫様 さゝ屋九郎兵衛」
別12-82-22	覚(銭・新銀送付添状)	丑年4月29日	横切紙	1通	炭屋次兵衛→小野半太夫	
別12-82-23	[寛正宛茂陳書状]	年未詳4月晦日	横切紙	1通	源次郎へ銭貸しにつき	(上書)「寛正様 茂陳」
別12-82-24	[小野半太夫宛同市太夫書状]	年未詳4月14日	横継紙	1通	欠銀算用の件	(上書)「小野半太夫様 同市太夫」
別12-82-25	[半太夫宛伴右衛門用状]	丑年4月17日	横切紙	1通	米壱俵借用願	
別12-82-26	[小野半太夫宛同市太夫書状]	年未詳4月13日	横継紙	1通(2枚)	板・伊部陶など代銀	(上書)「小野半太夫様 同市太夫」 紙紐で括られている
別12-82-27	覚(突木など代銀書付)	年未詳4月3日	横切紙	1通	善右衛門→半太夫	
別12-82-28	[半太夫宛佐之七書状]	年未詳4月25日	横継紙	1通	早島にて畳表調達の事、木挽権介の事など	(上書)「半太夫様 佐之七」
別12-82-29	[小野半太夫宛同忠兵衛書状]	年未詳4月5日	横継紙	1通	呉服物高値の事、方々見物の事など	
別12-82-30	[小野半太夫宛ほり源五郎書状]	年未詳5月1日	横継紙	1通	くろかね屋より新銀請取の事、ささ屋銀の事、銭両替の事など	
別12-82-31	[半太夫宛茂左衛門書状]	年未詳4月12日	横切紙	1通	粟・夫食代など借用依頼	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-82-32	[小野半太夫宛次兵衛書状]	年未詳4月28日	横切紙	1通	問屋より銀請取の件	(上書)「小野半太夫様 次兵衛」
別12-82-33	[書状類]	年月日未詳		1括り(9通)		別12-82-33-1~9紙紐一括り
別12-82-33-1	[小野半太夫宛淀屋七兵衛書状]	年未詳3月27日	横継紙	1通	種買付につき	
別12-82-33-2	菴送状	年未詳3月29日	横切紙	1通	山崎屋加右衛門→玉島笹屋万右衛門	
別12-82-33-3	覚(宮之浦安太夫船より銀請取)	丑年3月27日	横切紙	1通	中国屋平兵衛→小野半太夫	
別12-82-33-4	[小野半太夫宛わたや嘉兵衛書状]	年未詳3月25日	横継紙	1通	くり綿江戸筋注文など	
別12-82-33-5	相場	年未詳3月27日	横継紙	1通	淀屋七兵衛→小野半太夫 米・大豆・種子・綿実など	
別12-82-33-6	[小野半太夫宛同忠兵衛書状]	年未詳3月29日	横継紙	1通	くりこ売の事・上納銀の事・銭相場など	
別12-82-33-7	覚(銀子勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	笹屋・淀屋・中国屋など	
別12-82-33-8	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳3月27日	横継紙	1通	忠兵衛・清右衛門上京、米・綿実・銭など相場	
別12-82-33-9	[小野半太夫宛わたや嘉兵衛書状]	年未詳3月27日	横継紙	1通	安兵衛船にて積上しのくりこ請取	
別12-83	[小手形・書状類]	年月日未詳		1袋(21通 4纏め1括り 仮1冊)		別12-83-1~27一袋 (袋上書)「享保十三年霜月手形入」
別12-83-1	[小野忠兵衛宛同伴右衛門書状]	年未詳12月25日	横切紙	1通	年貢銀の件	(上書)「小野忠兵衛様 同伴右衛門」
別12-83-2	[小野忠兵衛宛堀源五郎書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-83-2-1に別12-83-2-2が巻き込まれている
別12-83-2-1	[小野忠兵衛宛堀源五郎書状]	年未詳10月28日	横継紙	1通	母様の事、くりこ・米相場の事、あみ塩辛の事、三井方へのあつらえ物の事など	
別12-83-2-2	各(利銀書付)	申年10月28日	横切紙	1通	藤野屋重左衛門への取次銀壱貫匁の利銀	
別12-83-3	覚(くりこ請取)	年未詳11月20日	横切紙	1通	ささや小源二→長尾忠兵衛	
別12-83-4	[小野忠兵衛宛越前屋五郎右衛門書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-83-4-1に別12-83-4-2が巻き込まれている (上書)「小野忠兵衛様 越前屋五郎右衛門」
別12-83-4-1	[小野忠兵衛宛越前屋五郎右衛門書状]	年未詳11月23日	横切紙	1通	納米三拾俵借用	
別12-83-4-2	覚(納米三拾俵の請取)	年未詳11月23日	横切紙	1通	越前屋五郎右衛門→小野忠兵衛	
別12-83-5	覚(米五拾俵請取)	申年11月晦日	横切紙	1通	はりまや定七→長尾忠兵衛	
別12-83-6	覚	年月日未詳		1括り(2通)		別12-83-6-1~2紙紐一括り
別12-83-6-1	覚(納米代銀差引勘定)	申年11月27日	横継紙	1通	水谷出羽守内布賀村役所鶴見定右衛門→長尾村小野忠兵衛	
別12-83-6-2	覚(米代銀の内旦那用金借用指引の過銀勘定書)	申年11月27日	横切紙	1通	鶴見定右衛門→小野忠兵衛	
別12-83-7	覚(頼母子講銀三百目請取)	申年10月29日	横切紙	1通	越前屋五郎右衛門→笹屋小源次	
別12-83-8	覚(米四拾俵請取)	申年2月25日	横切紙	1通	玉島播磨屋七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-83-9	覚(米六拾俵請取)	申年11月28日	横切紙	1通	玉島新町播磨屋定七→長尾忠兵衛	
別12-83-10	[小野忠兵衛宛堀源五郎・新助書状]	年未詳10月20日	横継紙	1通	板倉相撲の事、くりこ値段の事など	
別12-83-11	覚(米三拾俵請取)	申年12月11日	横継紙	1通	西国屋半十郎→長尾忠兵衛	
別12-83-12	[覚]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-83-12-1に別12-83-12-2と別12-83-12-3が巻き込まれている
別12-83-12-1	覚(頭番銀請取)	年未詳12月20日	横切紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-83-12-2	覚(頭番銀請取)	申年12月23日	横切紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-83-12-3	[寄頭銀請取覚]	申年12月29日	横切紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-83-13	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳8月3日	横継紙	1通	金主なく迷惑の事	
別12-83-14	覚(配り銀請取)	申年8月	横切紙	1通	河部加与都→長尾小野忠兵衛	

別12-83-15	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-83-15-1に別12-83-15-2が巻き込まれている
別12-83-15-1	覚(出雲大社・興福寺勸化銀請求)	年未詳8月17日	横切紙	1通	庄屋七之丞→弥左衛門	
別12-83-15-2	覚(杭代銀書付)	申年8月15日	横切紙	1通	木屋九右衛門→後ノ弥左衛門	
別12-83-16	覚(修理代銀書付)	申年12月5日	横継紙	1通	ぬしや左兵衛→乙島長太夫	
別12-83-17	覚(松坂村伝吉娘さん奉公につき)	申年11月	縦紙	1通	松坂村伝吉・証人半四郎→長尾村忠兵衛	
別12-83-18	覚(代銀請求)	年未詳11月18日	横切紙	1通	近江屋	
別12-83-19	覚(材木・瓦代銀受取)	申年11月26日	横切紙	1通	九右衛門→忠兵衛	
別12-83-20	[長尾忠兵衛宛播磨屋定七書状]	年未詳11月23日	横継紙	1通	米代・胡麻代残銀のこと	(上書)「長尾忠兵衛様 播磨屋定七」
別12-83-21	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	年未詳11月23日	横切紙	1通	加地子米請取、はりまや米のことなど	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-83-22	覚(種子貳拾四俵請求)	申年11月3日	横切紙	1通	新屋治兵衛→新七	
別12-83-23	[小野忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳11月14日	横継紙	1通	砂留石を町へ据えたこと、布賀米のこと、繰綿・干鯛のことなど	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-83-24	覚(甚六・八郎右衛門分銀書付)	申年11月24日	横切紙	1通	川口屋茂平次→さゝや孫兵衛	
別12-83-25	覚(呉服代銀請求)	申年10月12日	横切紙	1通	三井武助→長尾忠兵衛	
別12-83-26	覚(銀八百目九分請求)	申年11月20日	横継紙	1通	さゝや小源治→小野忠兵衛	
別12-83-27	享保十三染物通	享保13年	美・横長	仮1冊	こんや嘉兵衛→忠兵衛	
別12-84	[小手形・書状類]	年月日未詳		1袋(44通 1纏め)		別12-84-1~45一袋 (袋上書)「宝曆三酉年小手形入」
別12-84-1	覚(百九拾式五五分受取)	年未詳7月22日	横切紙	1通	いつゝ屋佐兵衛→小野忠兵衛	
別12-84-2	覚(酉夏成大豆年貢請求)	酉年8月17日	横切紙	1通	すへ庄屋	
別12-84-3	覚(麦成銀入済証)	年未詳7月9日	横継紙	1通	かめや多兵衛→宛名なし	
別12-84-4	覚(真田・きせる代銀書付)	年未詳5月15日	横継紙	1通	ぬしや左兵衛→小野忠兵衛	
別12-84-5	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-84-5-1に別12-84-5-2が巻き込まれている
別12-84-5-1	覚(こんぶ・松たけ・のり他代銀書付)	年未詳4月24日	横切紙	1通	てきや→ささ屋	
別12-84-5-2	覚(竹子代銀受取)	年未詳4月23日	横切紙	1通	さゝ屋→本家	
別12-84-6	覚(酉夏山冥銀上納請求書)	酉年6月19日	横切紙	1通	すへ村庄屋奥八→長尾村忠兵衛	
別12-84-7	麦成御年貢請求	酉年7月26日	横切紙	1通	道口名主儀兵衛→忠兵衛	
別12-84-8	覚(家賃書上)	酉年7月18日	横継紙	1通	新や半兵衛→小野忠兵衛	
別12-84-9	[小野忠兵衛宛村田半兵衛書状]	年未詳9月9日	横切紙	1通	銀壺賞目無心	(上書)「小野忠兵衛様 村田半兵衛」
別12-84-10	覚(若弥代書付)	酉年7月	横切紙	1通	新屋吉郎兵衛→笹屋	
別12-84-11	覚(樅・柵・松代銀書付)	酉年3月1日	横継紙	1通	玉島塩飽屋好右衛門→ささや忠兵衛	
別12-84-12	覚(作州西川門通庵・南岳坊の紙包、便次第御届のこと)	酉年12月2日	横切紙	1通	塩屋善次郎→備中長尾村小野忠兵衛	
別12-84-13	覚(唐紙など代銀書付)	酉年7月	横継紙	1通	伝右衛門→小野忠兵衛	
別12-84-14	覚(石灰代銀書付)	酉年3月12日	横切紙	1通	吉みや源蔵→長尾忠兵衛	
別12-84-15	[さゝや小兵衛宛弥左衛門書状]	年未詳4月8日	横切紙	1通	この五兵衛におかし下され	(上書)「さゝや小兵衛様 弥左衛門」
別12-84-16	覚(瓦代銀書付)	年未詳4月30日	横切紙	1通	酒つ瓦屋彦右衛門→長尾小兵衛	「右之通髓二請求相済」の後筆あり
別12-84-17	[笹屋小兵衛宛とや左助書状]	年未詳7月1日	横継紙	1通	くし1枚代銀三百貳拾五匁受取、御上様よりも御ひいきの思召	
別12-84-18	覚(材木代銀請求)	年未詳8月20日	横継紙	1通	塩飽屋好右衛門→ささや小兵衛	
別12-84-19	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	酉年4月2日	横継紙	1通	たんす・挟箱など製作につき	
別12-84-20	[小野忠兵衛宛ぬしや佐兵衛書状]	酉年4月7日	横継紙	1通	たばこ盆・吸物椀など製作につき	
別12-84-21	覚(羽釜・六尺棒など代銀受取)	申年4月19日	横継紙	1通	平野屋孫兵衛→柳屋卯右衛門	
別12-84-22	仕切状之事	酉年4月16日	縦継紙	1通	粉川屋源七→小野忠兵衛 備中餅米三拾俵	
別12-84-23	[ささ屋小兵衛宛木屋孫左衛門書状]	年未詳2月21日	横切紙	1通	木代銀請求	(上書)「さゝや小兵衛様 木屋孫左衛門」
別12-84-24	覚(当年買物代銀五百目受取)	酉年正月9日	横継紙	1通	和泉屋藤兵衛→小野忠兵衛	
別12-84-25	[過米書付]	年未詳2月	横切紙	1通	庄屋→忠兵衛	
別12-84-26	覚(松板三拾間代銀受取)	年未詳11月1日	横切紙	1通	しわくや好右衛門→さゝや忠兵衛	
別12-84-27	覚(柵代銀書付)	年未詳11月10日	横継紙	1通	玉島塩飽屋→長尾笹屋	
別12-84-28	覚(石灰・丸太など代銀書付)	酉年7月	横切紙	1通	やなきや半十郎→長尾笹屋	
別12-84-29	覚(家賃入銀書付)	申年12月晦日	横切紙	1通	新屋半兵衛→ささや小兵衛	
別12-84-30	覚(御用銀など勘定書)	酉年5月18日	横継紙	1通	守屋又太夫→小野忠兵衛	
別12-84-31	覚(竹代請求)	年未詳3月11日	横切紙	1通	木や孫左衛門→丹助	
別12-84-32	覚(蔵居七俵余代銀年貢に相立て)	宝暦2年12月20日	横切紙	1通	道口村名主十四郎→長尾忠兵衛	
別12-84-33	覚(柵・樅・松代銀請求)	酉年3月21日	横継紙	1通	玉島塩飽屋好右衛門→ささや忠兵衛	
別12-84-34	覚(白砂糖代銀書付)	年未詳3月23日	横切紙	1通	安之丞→忠兵衛	
別12-84-35	覚(夏成大豆請求)	酉年8月15日	横切紙	1通	長尾小野忠兵衛 笹屋小源治→すへ村庄屋	
別12-84-36	覚(田打など代銀書付)	酉年7月	横継紙	1通	かし屋銀右衛門→はまノ左之七	「右之通相済」の後筆あり

別12-84-37	小入用覚(新池荒手繕費など書付)	癸酉年6月19日	横継紙	1通	大工屋理五右衛門→忠兵衛	
別12-84-38	覚(山銀受取)	酉年7月9日	横切紙	1通	すへ村奥八→忠兵衛	
別12-84-39	覚(酒・鯛代などささ屋へ為替受取)	酉年7月12日	横継紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-84-40	[ささや内小兵衛宛卯右衛門書状]	年未詳7月10日	横切紙	1通	銀札無心	(上書)「さゝ屋御内 小兵衛様 卯右衛門」
別12-84-41	覚(銭・納米請取)	酉年3月14日	横切紙	1通	丸右衛門→陶江村役之助	
別12-84-42	覚(挟箱・重箱など代銀受取)	酉年6月26日	横継紙	1通	佐兵衛→小野小源治	
別12-84-43	覚(銀札勘定書)	酉年3月15日	縦紙	1通	古手屋市右衛門→古手屋治助	
別12-84-44	覚(いか・こち・たいなど代銀請取)	年未詳4月30日	横継紙	1通	西ノ浦富しま屋→長尾ささ屋	
別12-84-45	覚(役目銀請求書)	申年12月29日	横継紙	1通	小野重左衛門→ささや小兵衛	
別12-85	[頼母子講書類]	年月日未詳		1袋(1冊2通)		別12-85-1~3一袋 (袋上書)「頼母子講手形入 すへ儀右衛門」
別12-85-1	寛保二戌年 無尽講発起覚帳 十二月六日	寛保2年12月6日	美・横長	1冊	陶江村山田義右衛門→小野忠兵衛外9人	
別12-85-2	講銀書入手形之事	寛保2年12月6日	縦継紙	1通	陶江村義右衛門→小野忠兵衛外9人 田畑吉町式畝、講銀3貫目	包紙あり(包紙上書)「戌暮無尽講掛足証文一通 陶江村義右衛門」
別12-85-3	[帳面御連衆中宛山田義右衛門口上]	年未詳12月9日	横継紙	1通	無尽講発起につき書類送付添状	
別12-86	[小手形・書状類]	年月日未詳		1袋(42通 仮1冊2纏め)		別12-86-1~45一袋 (袋上書)「戌十二月小手形入」
別12-86-1	覚(米請取)	戌年12月14日	横切紙	1通	新屋伝吉→と手町次兵衛	
別12-86-2	覚(種子粕請取)	戌年12月30日	横切紙	1通	新屋治兵衛→新屋伝吉	
別12-86-3	覚(ごま・種・納米書上)	年月日未詳	美・横長	仮1冊	玉島新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-86-4	覚(注文の釘送付添状)	戌年12月23日	横継紙	1通	はしや八右衛門→長尾村忠兵衛	
別12-86-5	こま請取通	戌年8月9日	横切紙	1通	新屋伝吉→ささや市助	
別12-86-6	覚(呉服・ふとん代銀書上)	戌年12月	縦継紙	1通	嘉兵衛→忠兵衛	
別12-86-7	覚(呉服代銀書上)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-86-8	覚(たね受取・帳面書入依頼)	戌年12月19日	横切紙	1通	新屋伝吉→さゝ屋小兵衛 ささや市助→ささや小兵衛	
別12-86-9	覚(家賃書上)	戌年12月晦日	横折紙	1通	新屋伝吉→長尾ささや小兵衛	
別12-86-10	覚(とうふ・こんにやく代銀請取)	年未詳正月13日	横継紙	1通	分銅屋→孫平	
別12-86-11	覚(家賃勘定書)	戌年12月晦日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-86-12	[小忠兵衛宛ささや小源次書状]	年未詳正月4日	横継紙	1通	山田善次郎干鯛代為替の件など	(上書)「小 忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-86-13	[小兵衛宛八十介書状]	年未詳12月26日	縦紙	1通	銭のこと	(上書)「小兵衛様 八十介」
別12-86-14	[道越八郎右衛門宛七島村助七用状]	寛保2年12月29日	横切紙	1通	過米代銀請取	
別12-86-15	覚(頼母子講銀請取)	戌年12月27日	横切紙	1通	井上仙右衛門→小野忠兵衛	
別12-86-16	覚(頼母子講銀請取)	戌年12月27日	横切紙	1通	爪崎酒屋→小野忠兵衛	
別12-86-17	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-86-17-1に別12-86-17-2が巻き込まれている
別12-86-17-1	覚(反物代銀書上)	戌年12月	横切紙	1通	こんや柏右衛門→忠兵衛	
別12-86-17-2	覚(呉服代銀書上)	戌年12月29日	横切紙	1通	荒屋平十郎→小野忠兵衛	
別12-86-18	覚(五郎兵衛差引銀)	戌年12月17日	横切紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	
別12-86-19	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳4月19日	横継紙	1通(2枚)	諸買物・爪崎手形のことなど	別紙の追伸あり (上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-86-20	[小野忠兵衛宛児島屋助右衛門書状]	年未詳7月29日	横切紙	1通	種子式拾俵請取につき	(端裏書)「小忠様」
別12-86-21	覚(納米・もち米請取)	戌年11月22日	横切紙	1通	玉島新屋伝吉→土手ノ次郎兵衛	
別12-86-22	覚(釘代など請取)	年未詳11月16日	横切紙	1通	柳半→善六	
別12-86-23	覚(筆・紙・つるし柿など代銀勘定書)	戌年12月26日	横継紙	1通	安延政之丞→小野忠兵衛	
別12-86-24	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳12月14日	横継紙	1通	本蒔絵三ツ組など注文品送付添状	
別12-86-25	覚(たき木代など書上)	戌年12月	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-86-26	覚(銀子依頼)	年未詳12月26日	横切紙	1通	与一郎→小兵衛	
別12-86-27	[ささや小兵衛宛はまや茂平次書状]	年未詳正月15日	横継紙	1通	木綿受渡しにつき	(上書)「さゝや小兵衛様 はま屋茂平次」
別12-86-28	覚(酒・船ちんなど書付)	戌年12月	横切紙	1通	ささや小源治→長尾長之丞	
別12-86-29	覚(銭五拾匁請求)	戌年12月30日	横切紙	1通	長兵衛代小源二→忠兵衛	
別12-86-30	覚(種・米・空大豆・ごま・繰綿など俵数書上)	酉年12月26日	横折紙	1通	新屋伝吉→長尾小兵衛	
別12-86-31	覚(諸勘定)	戌年12月	横継紙	1通		
別12-86-32	油通覚	戌年	横折紙	1通	玉島笹屋市介→長尾笹屋小兵衛	
別12-86-33	[過米代銀送付添状]	戌年12月30日	横切紙	1通	道越八郎右衛門→七島助七	
別12-86-34	覚(家賃勘定書)	戌年12月晦日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-86-35	覚(たき木代など書上)	戌年12月	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-86-36	覚(鎌・かま・田打など代銀勘定書)	戌年12月	横継紙	1通	かじや銀右衛門→長尾忠兵衛	
別12-86-37	覚(酒・唐人参・釜敷・米・丸太など代銀勘定書)	戌年12月27日	横継紙	1通	小野太三右衛門→小野忠兵衛	
別12-86-38	[ささや小兵衛宛新や内吉太夫口上]	年未詳12月26日	横継紙	1通	紙・雉子調進のこと	

別12-86-39	[長尾伝介宛七島多兵衛書状]	年未詳12月19日	横切紙	1通	村方の儀、内意伺いなど	
別12-86-40	覚(入銀書付)	戌年12月28日	横切紙	1通	宇平次→ささや小兵衛	
別12-86-41	覚(銭五拾匁引渡し依頼)	亥年正月4日	横切紙	1通	ささや小源次→小忠兵衛	
別12-86-42	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-86-42-1と別12-86-42-2が重ねて巻かれている
別12-86-42-1	覚(玉島三介屋敷預米為替銀書付)	戌年12月晦日	横継紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	
別12-86-42-2	覚(喜六かわせ銀書付)	戌年12月晦日	横切紙	1通	ささや小源次→小忠兵衛	
別12-86-43	[小野忠兵衛宛わた屋嘉兵衛書状]	年未詳9月28日	横継紙	1通	綿船積につき	
別12-86-44	[小野忠兵衛宛児島屋助右衛門書状]	年未詳4月20日	横継紙	1通	胡麻・油・米取引につき	(端裏書)「小忠様」
別12-86-45	覚(紙代銀書上)	年未詳12月20日	横継紙	1通	綿屋吉左衛門→小野忠兵衛	
別12-87	[役目小手形など]	年月日未詳		1袋(51通)		別12-87-1~51一袋(袋上書)「延享二丑年役目小手形入」
別12-87-1	覚(五十回忌法事配銀請取)	丑年7月23日	横切紙	1通	川部加与都→長尾村小野五三郎	
別12-87-2	覚(はな所大樋口石垣繕入用他)	丑年10月3日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-3	覚(四十島橋入用請求書)	丑年5月17日	横継紙	1通	庄屋→ささ屋小兵衛	
別12-87-4	覚(野菜代銀支払い明細)	年未詳7月25日	横切紙	1通	半兵衛→笹屋小兵衛	
別12-87-5	[小兵衛宛宇平次口上]	丑年8月3日	横切紙	1通	銀拾五匁四分の請求	(上書)「小兵衛様 宇平次」
別12-87-6	覚(庄介よりの入銀書付)	丑年8月22日	横切紙	1通	宇平次→ささ屋小兵衛	
別12-87-7	覚(与七郎よりの入銀書付)	丑年8月17日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-8	覚(権左衛門よりの入銀書付)	丑年8月4日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-9	覚(源太郎への入銀書付)	丑年7月11日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-10	覚(一ノ口立合人足代銀請求)	年未詳3月6日	横切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-87-11	覚(石・縄代銀書付)	丑年7月25日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-12	覚(五郎次よりの入銀書付)	丑年6月9日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-13	覚(三介・千太郎・与七よりの入銀書付)	丑年7月13日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-14	覚(九左衛門よりの入銀書付)	丑年7月3日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-15	覚(勤兵衛よりの入銀書付)	丑年7月26日	横切紙	1通	宇平次→ささや小兵衛	
別12-87-16	覚(与平次よりの入銀書付)	丑年7月12日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-17	覚(千太郎・長六よりの入銀書付)	丑年7月3日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-18	覚(権左衛門よりの入銀書付)	丑年7月11日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-19	覚(権左衛門よりの入銀書付)	丑年5月29日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-20	覚(次郎吉よりの入銀書付)	丑年7月5日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-21	覚(次郎右衛門よりの入銀書付)	丑年7月23日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-22	覚(次兵衛よりの入銀書付)	丑年7月11日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-23	覚(三八よりの入銀書付)	丑年7月1日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-24	覚(権左衛門よりの入銀書付)	丑年7月1日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-25	覚(与九郎分銀子書付)	丑年12月23日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-26	覚(与平次よりの入銀書付)	丑年6月26日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-27	覚(水ばん役文右衛門分銀子書付)	丑年7月10日	横継紙	1通	宇平次→ささや小兵衛	
別12-87-28	覚(与三兵衛役目銀書付)	丑年12月9日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-29	覚(権十郎よりの入銀書付)	丑年10月3日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-30	覚(重八よりの入銀書付)	年未詳10月24日	横切紙	1通	卯平二→小兵衛	
別12-87-31	覚(喜六よりの入銀書付)	丑年7月11日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-32	覚(千太郎よりの入銀書付)	丑年10月3日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-33	覚(権左衛門よりの入銀書付)	丑年10月13日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-34	覚(九郎右衛門よりの入銀書付)	丑年12月18日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-35	覚(喜六よりの入銀書付)	丑年6月27日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-36	覚(喜六よりの入銀書付)	丑年8月26日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-37	覚(喜六よりの入銀及びくり石代銀書付)	丑年4月5日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-38	覚(一ノ口川堀扣式人分銀子書付)	丑年3月6日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-39	覚(庄介よりの入銀書付)	丑年4月29日	横切紙	1通	宇平次→ささや小兵衛	
別12-87-40	覚(庄介よりの入銀書付)	丑年3月24日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-41	覚(市郎兵衛よりの入銀書付)	丑年7月8日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-42	覚(千太郎よりの入銀書付)	丑年7月29日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-43	覚(一ノ口前関川入まし役式人半分銀子書付)	丑年2月29日	横切紙	1通	宇平次→ささや小兵衛	
別12-87-44	覚(砂代銀書付)	丑年9月16日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-45	覚(善四郎よりの入銀書付)	丑年7月8日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-46	覚(与平次よりの入銀書付)	丑年8月14日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-47	覚(忠兵衛分銀子書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-87-48	覚(勤兵衛より入銀書付)	丑年3月21日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	

別12-87-49	覚(次郎右衛門より入銀書付)	丑年8月30日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-87-50	覚(喜六よりの入銀書付)	丑年10月11日	横切紙	1通	宇平次→さゝや小兵衛	
別12-87-51	覚(弥八よりの入銀書付)	丑年7月9日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-88	[奉公人請状・土地売券など]	年月日未詳		1袋(13通 2括り)		別12-88-1~15一袋(袋上書)「享保十六亥年十一月 小手形入」「亥十二月 手かた入 玉島又太夫 郡割銀 手形入」
別12-88-1	[長尾忠兵衛宛道越文之丞書状]	年未詳12月11日	横継紙	1通	借銀返済、七島田の件	(上書)「長尾忠兵衛様 道越文之丞」
別12-88-2	[小野忠兵衛宛ほり新助書状]	年未詳12月4日	横折紙	1通	くりこ手形のことなど	
別12-88-3	借用銀子之事	年月日未詳		1括り(2 通)		別12-88-3-1~2紙紐一括り
別12-88-3-1	借用銀子之事	享保15年6月8日	縦切紙	1通	村方入用銀四百目 借主由右衛門・平右衛門→小野茂平	添状2通あり
別12-88-3-2	[忠兵衛宛茂平書状]	年未詳6月10日	横切紙	1通(2枚)	借用銀子手形について	別紙の追啓あり(上書)「忠兵衛様 茂平」
別12-88-4	本銭売渡申地之事	年月日未詳		1括り(2 通)		別12-88-4-1~2紙紐一括り
別12-88-4-1	本銭売渡申地之事	享保6年12月20日	縦紙	1通	かり主与助・口入久右衛門・証人嘉兵衛→忠兵衛	(端裏書)「与介」
別12-88-4-2	本銭売渡申地之事	享保6年12月20日	縦紙	1通	かり主久右衛門・証人嘉兵衛→忠兵衛	(端裏書)「久右衛門」
別12-88-5	[田畑書上]	亥年12月	縦切紙	1通	七島次平太分	
別12-88-6	覚(地替につき)	亥年10月27日	横切紙	1通		
別12-88-7	[与一兵衛宛弥平次書状]	年未詳12月11日	横切紙	1通	御用銀の件	(上書)「与一兵衛様 弥平次」
別12-88-8	[小野忠兵衛宛原田恕庵書状]	亥年12月16日	縦紙	1通	借用銀の件	(上書)「小野忠兵衛様 石田恕庵」
別12-88-9	奉公人請状之事	戌年9月16日	縦切紙	1通	妹かね、給銀拾五匁 占見村兄忠次郎・請人爪崎村仁介→ 長尾村忠兵衛	
別12-88-10	[忠兵衛宛源次郎書状]	年未詳11月23日	縦紙	1通	畑替の謝礼につき	(上書)「忠兵衛様 源次郎」
別12-88-11	[小野忠兵衛宛小野左兵衛書状]	年未詳12月13日	横切紙	1通	銀請取につき	(上書)「小野忠兵衛様 小の左兵衛」
別12-88-12	奉公人請状之事	享保16年	縦紙	1通	娘くに、給銀四拾匁 道越村奉公人親元右衛門・同村与頭 助五郎・爪崎請人仁介→長尾村忠兵衛	
別12-88-13	奉公人請状之事	享保16年11月16日	縦紙	1通	娘まつ、給銀三拾三匁 奉公人主下竹介七・請人爪崎仁介・ 判頭下竹甚右衛門→長尾半兵衛	
別12-88-14	覚(郡割銀四百目請取)	亥年8月4日	横継紙	1通	又太夫→長尾村忠兵衛	
別12-88-15	[小野忠兵衛宛守屋源五郎書状]	年未詳12月25日	横切紙	1通	頼母子講のこと	
別12-89	[小手形・書状類]	年月日未詳		1袋(27通 6括り1 包)		別12-89-1~34一袋(袋上書)「甲辰十二月小手形」
別12-89-1	[書状・請取証など]	年月日未詳		1括り(5 括り4通)		別12-89-1-1~9紙紐一括り
別12-89-1-1	覚(買物代銀勘定書)	年月日未詳		1括り(2 通)		別12-89-1-1-1~2紙紐一括り
別12-89-1-1-1	覚(代銀勘定書)	辰年9月8日	横切紙	1通	のり物・さなた・すミ代他 大さか屋平七→武兵衛	
別12-89-1-1-2	覚(代銀勘定書)	辰年12月	横切紙	1通	乗物・せった・火かき代他 大坂屋→長尾半太夫	
別12-89-1-2	覚(納米請取)	年月日未詳		1括り(3 通)		別12-89-1-2-1~3紙紐一括り
別12-89-1-2-1	覚(納米請取)	辰年12月18日	横切紙	1通	大坂屋→長尾村半太夫	
別12-89-1-2-2	覚(納米請取)	辰年12月18日	横継紙	1通	大坂屋与兵衛→長尾半太夫	
別12-89-1-2-3	覚(米俵数書上)	辰年12月18日	横切紙	1通	大坂屋与兵衛 大坂屋小兵衛 七島屋新八 いつミ屋重左 衛門分 六拾俵	
別12-89-1-3	[半太夫宛書状]	年月日未詳		1括り(5 通)		別12-89-1-3-1~5紙紐一括り
別12-89-1-3-1	[半太夫宛はりま屋定七書状]	年未詳12月14日	横継紙	1通	先ず今年分の銀四百五拾匁を追て送付のこと	(上書)「小野半太夫様 はりま屋定七」
別12-89-1-3-2	覚(中まると送付添状)	年未詳12月21日	縦紙	1通	矢掛村利兵衛・又助→長尾半太夫	
別12-89-1-3-3	[半太夫宛勢太右衛門用状]	年未詳12月21日	横切紙	1通	銀五拾匁甚兵衛へ御立て下さるべく	
別12-89-1-3-4	[半太夫宛藤右衛門用状]	年月未詳15日	横切紙	1通	廻状請取のこと	
別12-89-1-3-5	[半太夫宛藤右衛門書状]	年未詳12月22日	縦紙	1通	御頼銀送付添状	(上書)「半太夫様 藤右衛門」
別12-89-1-4	覚	年月日未詳		1括り(3 通)		別12-89-1-4-1~3紙紐一括り
別12-89-1-4-1	覚(売物代請取及びたばこ送状)	辰年12月18日	縦切紙	1通	せんない→小源次	
別12-89-1-4-2	覚(ミス注文書)	年未詳11月29日	横切紙	1通	五兵衛→文右衛門	(上書)「ミス注文」
別12-89-1-4-3	覚(代銀勘定書)	辰年12月19日	横切紙	1通	ミス・板・舟ちん・人參代他 藤右衛門→半太夫	
別12-89-1-5	覚(過銀支払)	辰年12月19日	横継紙	1通	半太夫→さゝ屋九郎兵衛	(上書)「半太夫様 九郎兵衛」 紙紐で結ばれている
別12-89-1-6	覚(いわし六尺など代銀書上)	年未詳12月20日	横切紙	1通	小松屋→小源二	
別12-89-1-7	[小野半太夫宛ぬし屋左兵衛書状]	年未詳10月25日	横継紙	1通	椀など代銀報知	

別12-89-1-8	覚(遣銀書上)	辰年12月	横切紙	1通	常右衛門→上ノ半太夫	「済 渡入」の後筆あり
別12-89-1-9	覚	年月日未詳		1括り(3通)		別12-89-1-9-1~3紙紐一括り
別12-89-1-9-1	覚(代銀書上)	年未詳12月21日	横切紙	1通	はかり・きね釘代他 まる屋重郎兵衛→長尾村半太夫	
別12-89-1-9-2	〔銭請取〕	年未詳12月21日	横切紙	1通	さゝやおば→半太夫	
別12-89-1-9-3	覚(代銀請取)	辰年12月21日	横切紙	1通	さなた・すみ代他 大坂屋→半太夫	
別12-89-2	覚(松代銀請取)	年未詳12月12日	横切紙	1通	備前屋権兵衛→半太夫	
別12-89-3	〔半太夫宛書状〕	年月日未詳		1括り(4通)		別12-89-3-1~4紙紐一括り
別12-89-3-1	〔半太夫宛さゝ屋九郎兵衛書状〕	年未詳11月28日	横継紙	1通	御出銀百五十目慥に落手のこと	
別12-89-3-2	〔半太夫宛友右衛門書状〕	年未詳11月28日	横切紙	1通	頼母子講銀請取のこと	(上書)「半太夫様 友右衛門」
別12-89-3-3	覚(預り銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通	十右衛門→半太夫	
別12-89-3-4	〔半太夫宛綿屋利右衛門書状〕	年未詳11月28日	横切紙	1通	手形請取	
別12-89-4	覚	年月日未詳		1括り(3通)		別12-89-4-1~3紙紐一括り
別12-89-4-1	覚(杉・檜・釘代銀請取)	辰年11月27日	横切紙	1通	備前屋権兵衛→長尾村半太夫	
別12-89-4-2	覚(借銀返済算用書)	年未詳11月27日	横切紙	1通	綿屋銀右衛門→長尾半太夫	
別12-89-4-3	覚(代銀勘定書)	年未詳11月27日	横継紙	1通	たね油・白メ代他 さゝや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-89-5	〔半太夫宛前海寺口上〕	年未詳12月10日	横切紙	1通	銭五拾目を当分借りに変更の件について	
別12-89-6	〔半太夫宛茂左衛門書状〕	年未詳12月2日	横切紙	1通	小源次へ銀利遣し	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-89-7	〔寛正宛御存書状〕	年未詳12月7日	横切紙	1通	年貢銀無心	
別12-89-8	覚(なよ竹代銀請求書)	辰年12月1日	横切紙	1通	次郎右衛門→半太夫	
別12-89-9	覚(白粕代銀請取)	年未詳12月11日	横切紙	1通	はりまや次兵衛→長尾半太夫	
別12-89-10	覚(材木書上)	辰年11月18日	横継紙	1通	備前屋権兵衛→長尾村半太夫	
別12-89-11	〔材木寸法書上〕	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-89-12	〔半太夫宛勢太右衛門口上〕	年未詳12月9日	横切紙	1通	馬子に餅米三俵を	
別12-89-13	〔銀受取覚〕	年未詳12月1日	横切紙	1通	友右衛門→半太夫	
別12-89-14	覚(銀子持参添状)	年未詳12月3日	横継紙	1通	わた屋理右衛門→小野半太夫	
別12-89-15	〔ふしのや重左衛門宛くしや清右衛門書状〕	年未詳10月18日	横切紙	1通	禎御届け	(上書)「ふしのや重左衛門 くしや清右衛門」紙紐で括られている
別12-89-16	覚(かたへに代銀請取)	辰年12月12日	横切紙	1通	みよしや安兵衛→山田左之七	
別12-89-17	〔書状・覚〕	年月日未詳		1括り(12通1纏め)		別12-89-17-1~13紙紐一括り
別12-89-17-1	〔小野小源次郎宛同彦三郎書状〕	年未詳12月1日	横継紙	1通	くりこ遣しのこと	(上書)「小野小源次郎様 同彦三郎 参人々御中」
別12-89-17-2	〔半太夫宛茂左衛門書状〕	年未詳11月28日	横継紙	1通	小遣無心など	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-89-17-3	覚(納米五拾俵請取)	年未詳12月4日	横切紙	1通	ふしのや十郎兵衛→半太夫	
別12-89-17-4	覚(平田割木数書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-89-17-5	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-89-17-5-1に別12-89-17-5-2が巻き込まれている
別12-89-17-5-1	覚(材木代銀請取)	辰年11月27日	横切紙	1通	ふろや与惣次→ふじのや十左衛門	
別12-89-17-5-2	〔柴寸法書付〕	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-89-17-6	〔半太夫宛ささやおば書状〕	年未詳12月6日	横切紙	1通	銀式百目ほど無心	(上書)「半太夫殿 さゝやおば 新町より」
別12-89-17-7	覚(貫拾式本代銀請取)	年未詳11月20日	横切紙	1通	ささや伝三郎→宛名なし	
別12-89-17-8	覚(くり綿売買について)	年未詳8月30日	横継紙	1通	又くし弥太衛門→長尾半太夫	
別12-89-17-9	〔小野半太夫宛堀新介書状〕	年未詳10月25日	横継紙	1通	銀請取、酒遣しなど	(上書)「小野半太夫様 堀新介」
別12-89-17-10	〔小野半太夫宛同弥太衛門書状〕	年未詳12月5日	横継紙	1通	竹・松葉などのこと	(上書)「小野半太夫様 同弥太衛門 人々御中」
別12-89-17-11	〔小野半太夫宛大森助兵衛書状〕	年未詳12月2日	横継紙	1通	寄合入札のことなど	(上書)「小野半太夫様 大森助兵衛」
別12-89-17-12	覚(代銀書付)	年未詳11月8日	横切紙	1通	四郎兵衛→半太夫	
別12-89-17-13	覚(松代銀勘定書)	辰年12月4日	縦紙	1通	清水屋与七郎→長尾半太夫	
別12-89-18	〔小野半太夫宛岡本助兵衛書状〕	年未詳12月12日	横継紙	1通	当年一円銀つまりの由	
別12-89-19	覚	年月日未詳		1括り(4通)		別12-89-19-1~4紙紐一括り
別12-89-19-1	覚(材木寸法書付)	年未詳12月9日	縦切紙	1通	坂口屋嘉兵衛→長尾村半太夫	
別12-89-19-2	覚(材木請取)	年未詳12月12日	横切紙	1通	備前蔵市右衛門→ふしの屋重右衛門	
別12-89-19-3	覚(材木代銀請取)	年未詳12月12日	横切紙	1通	舟頭次郎兵衛→ふしの屋重右衛門	
別12-89-19-4	〔小野半太夫宛藤野屋重右衛門書状〕	年未詳12月12日	横切紙	1通	岡山よりの角拾四本遣しのこと	(上書)「小野半太夫様 藤野屋重右衛門」
別12-89-20	〔半太夫宛幸右衛門書状〕	年未詳12月1日	縦切紙	1通	下女せんたくに帰るに付き廿四の借銀依頼	(上書)「半太夫様 幸右衛門」
別12-89-21	覚(反物代銀書上)	辰年12月9日	横切紙	1通	和泉屋勝兵衛→小野忠兵衛	
別12-89-22	覚(銀算用書付)	年月日未詳	横切紙	1通	観音院→小半太夫	
別12-89-23	覚(銀請取)	辰年12月8日	横切紙	1通	藤右衛門→半太夫	

別12-89-24	覚(不足銀請求)	年未詳11月3日	横切紙	1通	藤野屋重左衛門→小野半太夫	
別12-89-25	覚(模写丈九寸角三本代銀書付)	年未詳10月16日	横切紙	1通	船着町くしや清右衛門→大工又三郎	
別12-89-26	[半太夫宛西ノ寺口上]	年未詳12月12日	横切紙	1通	引渡し依頼	
別12-89-27	[長尾小野半太夫宛いつみ屋勝兵衛書状]	年未詳12月10日	横継紙	1通	京都行の予定、御内室様衣類調達など	(上書)「長尾小野半太夫様 いつみ屋勝兵衛」
別12-89-28	覚(反物代銀書上)	辰年10月5日	横継紙	1通	和泉屋勝兵衛→小野忠兵衛	
別12-89-29	[小野半太夫宛はりまや次兵衛書状]	年未詳11月13日	横切紙	1通	白粕代銀請求	(上書)「小野半太夫様 はりまや次兵衛 御報」
別12-89-30	覚(種油代銀書付及び鴨調進について)	年未詳12月5日	横継紙	1通	ささや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-89-31	覚(板代勘定書)	年未詳12月5日	横切紙	1通	十左衛門→半太夫	
別12-89-32	[請求証類]	年月日未詳		1包(10通)		別12-89-32-1~10一包 包紙あり(包紙上書)「半太夫様 ふしのや十左衛門」包紙の上から紙紐で括られている
別12-89-32-1	覚(かや・帯など代銀書上)	年未詳9月5日	縦継紙	1通	ならや慎三郎→平田左之七	
別12-89-32-2	覚(水引・双六など代銀受取)	辰年9月5日	横継紙	1通	与右衛門→山田佐之七	
別12-89-32-3	覚(後藤するめ・こんぶ代銀請求)	辰年9月5日	横切紙	1通	はりまや半兵衛→平田村佐之七	
別12-89-32-4	覚(鏡・きせる・人形など代銀書上)	辰年9月6日	横継紙	1通	三好屋安兵衛→山田左之七郎	(上書)「山田佐之七郎様 三よし屋安兵衛」
別12-89-32-5	覚(きりなど代銀請求)	辰年9月5日	横切紙	1通	えひすや長八郎→左之七	
別12-89-32-6	[ぼんや又三郎宛とみしま屋惣右衛門口上]	年未詳9月7日	横切紙	1通	鯛調進に付き不足代銀請求	(上書)「ぼんや又三郎様 とみしま屋惣右衛門」
別12-89-32-7	覚(油代銀受取)	年未詳9月5日	横切紙	1通	ちやうしや源兵衛→宛名なし	
別12-89-32-8	覚(種油代書付)	辰年9月7日	横切紙	1通	ささや九郎兵衛→長尾半太夫 帯三筋取遣しの件について他	
別12-89-32-9	覚(はさみ箱棒代受取)	辰年9月7日	横切紙	1通	大坂屋→長尾半太夫	
別12-89-32-10	覚(乗物など代銀書付)	辰年9月7日	横切紙	1通	大坂屋平七→長尾半太夫	
別12-89-33	[小野半太夫宛はりまや定七書状]	年未詳12月5日	横継紙	1通	米貳百俵借用の件	(上書)「小野半太夫様 はりまや定七」
別12-89-34	[受取証類]	年月日未詳		1括り(6通)		別12-89-34-1~6紙紐一括り
別12-89-34-1	覚(栗材代銀書付)	辰年12月25日	横切紙	1通	九右衛門→半太夫	「済」の後筆あり
別12-89-34-2	覚(くわし代受取)	年未詳12月26日	横切紙	1通	大坂屋→長尾半太夫	
別12-89-34-3	[小野半太夫宛弥太右衛門用状]	年未詳12月27日	横切紙	1通	銭貳百目の受取報知	
別12-89-34-4	覚(酢・そふりなど代銀書上)	辰年12月25日	横継紙	1通	ささや善兵衛→ささや半太夫	
別12-89-34-5	[小源次宛八十助書状]	年未詳12月27日	横切紙	1通	百五拾匁遣しのこと	(上書)「小源次様 八十助」紙紐で括られている
別12-89-34-6	[小野半太夫宛山田佐之七書状]	年未詳12月27日	横継紙	1通	源次郎への借金について 鳥・蛤の礼他	(上書)「小野半太夫様 山田佐之七」
別12-90	[小手形類]	年月日未詳		1袋(63通 2纏め4括り2包)		別12-90-1~71一袋 (袋上書)「甲辰正月小手形 二月小手形 三月小手形 去年分三井手形入」
別12-90-1	覚(代銀受取)	辰年正月2日	横切紙	1通	十路→小野半太夫 せった・高下駄代他	
別12-90-2	覚(銀子算用書)	年未詳正月12日	横継紙	1通	西国屋半十郎→半太夫	
別12-90-3	覚(納米代書付)	年月日未詳	横切紙	1通	道越畑中海衛門「此分正月廿五日渡入」の書付あり	
別12-90-4	覚(納米代銀引渡し覚)	辰年正月20日	横切紙	1通	越前屋五郎右衛門→長尾村半太夫	
別12-90-5	覚(種油代銀受取)	年未詳正月26日	横切紙	1通	ささや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-90-6	[小源次宛喜惣次書状]	辰年正月28日	横切紙	1通	銭拾匁、此人に引渡し願ひ	
別12-90-7	[長尾村半太夫宛なかや平兵衛書状]	年未詳2月11日	横切紙	1通	借米の件について	
別12-90-8	[長尾村半太夫宛はりま屋定七書状]	年未詳正月28日	横継紙	1通	旧冬借用銀返済について	
別12-90-9	[小野半太夫宛中国や平兵衛書状]	年月日未詳		1包(4通)		別12-90-9-1~4一包 包紙あり(包紙上書)「備中長尾小野半太夫様 中国や平兵衛」(包紙裏書)「仕切入銀九拾五匁三分貳リ 相添 大坂より」
別12-90-9-1	[小野半太夫宛中国屋平兵衛書状]	年未詳2月15日	横継紙	1通	去冬助五郎舟にて遣した綿実売払い仕切状送付の件について	
別12-90-9-2	[小野忠兵衛宛助右衛門書状]	年未詳2月14日	横継紙	1通	去冬九郎船の綿実売払いの仕切状送付の件について	
別12-90-9-3	仕切状之事	辰年2月12日	縦切紙	1通	児嶋屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-90-9-4	仕切状之事	享保9年2月14日	縦切紙	1通	中国屋平兵衛→小野半太夫	
別12-90-10	覚(代銀請求)	辰年2月19日	横切紙	1通	いつみ屋勝兵衛→小野半太夫 茶さや三割代	
別12-90-11	[長尾村安右衛門・与三右衛門宛舟尾村常右衛門書状]	卯年2月28日	横折紙	1通	卯ノ与三右衛門分年算用書付及び寅年の算用は年明早々に遣す	
別12-90-12	覚(種油代銀請求)	辰年3月16日	横切紙	1通	ささ屋九郎兵衛→半太夫	
別12-90-13	覚(さね代銀書上)	年月日未詳	横継紙	1通	茂平二→小源次郎	
別12-90-14	覚(預り代銀明細書付)	辰年3月22日	横切紙	1通	戎屋六右衛門→常右衛門 釜敷・長紙・杉原代他	
別12-90-15	[半太夫宛太兵衛書状]	年未詳11月27日	横継紙	1通	内々忍借しの銀子利上について	
別12-90-16	覚(物品請求)	年未詳3月22日	横継紙	1通	守家脇さしなど長尾より遣わされた物品の請求	(上書)「左之七様 小右衛門」
別12-90-17	[小野半太夫宛つばや八郎太書状]	年未詳3月24日	横継紙	1通	脇指代銀受取	(上書)「小野半太夫様 つばや八郎太」
別12-90-18	[小野半太夫宛松山よりの書状]	年未詳3月15日	縦紙	1通	銭五匁下されたお礼	(上書)「長尾 小野半太夫様 松山より 人々御中」

別12-90-19	〔半太夫宛九郎兵衛書状〕	年未詳3月16日	横継紙	1通	鯛式枚の代銀報知及び大鯛がなかったことを知らせる	「代六匁八分七厘請取済」の書付あり
別12-90-20	〔ほうじ関係書類〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-90-20-1~2紙綴り一括り
別12-90-20-1	覚(ほうじの御配請取)	辰年3月22日	横切紙	1通	川辺加与一→長尾村小野忠兵衛	
別12-90-20-2	覚(八日御ほうじの取越分請取)	辰年3月24日	横切紙	1通	川辺加与一→長尾村小野忠兵衛	
別12-90-21	覚(朱椀拾人前代銀請取)	年未詳3月17日	横切紙	1通	越前屋五郎右衛門→半太夫	
別12-90-22	覚(代銀受取)	辰年3月25日	横継紙	1通	大坂や平七→さゝや九郎兵衛 はけ代他	
別12-90-23	〔半太夫宛藤左衛門書状〕	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-90-23-1~3まで重ねて巻かれている
別12-90-23-1	〔半太夫宛藤左衛門書状〕	年未詳正月15日	横切紙	1通	銀請取	
別12-90-23-2	覚(銀子算用書付)	年未詳正月15日	横切紙	1通		
別12-90-23-3	〔半太夫宛藤左衛門銀子算用書〕	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-90-24	覚(酢代銀受取)	年未詳3月26日	横切紙	1通	セキ屋庄左衛門→九郎兵衛	
別12-90-25	〔小野半太夫宛山田左之七書状〕	年未詳3月28日	横折紙	1通	小源次大坂不着につき、京都にて大坂銀子承りたし ふとん値段の件他	(上書)「小野半太夫様 山田佐之七」
別12-90-26	〔さゝや市太夫宛伝蔵書状〕	年未詳3月27日	縦紙	1通	田地売買の過銀百三拾目ばかり御越しなられる様に半太夫に相談依頼	(上書)「さゝや市太夫様 伝蔵」
別12-90-27	〔小野半太夫宛岡本助兵衛書状〕	年未詳3月晦日	横継紙	1通	西坂屋椀の価格報知	(上書)「小野半太夫様 岡本助兵衛」
別12-90-28	享保八癸卯御年貢通	享保8年	横継紙	1通	忠兵衛分	
別12-90-29	覚(支払い明細書)	年未詳3月12日	横切紙	1通	わたや利右衛門→宛名なし	
別12-90-30	〔豆板及び銭請求書〕	年未詳3月8日	横切紙	1通	安右衛門→半太夫	
別12-90-31	〔半太夫宛茂左衛門書状〕	年未詳3月12日	横切紙	1通	郡わり銀他の請求	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-90-32	〔小野半太夫宛岡本助兵衛書状〕	年未詳3月6日	横継紙	1通	矢掛銀の中に悪銀があったので引替の事	(上書)「小野半太夫様 岡本助兵衛」
別12-90-33	覚(ほそ式本代銀書付)	年未詳3月6日	横切紙	1通	九郎兵衛→半太夫	
別12-90-34	〔長尾半太夫宛さゝや九郎兵衛書状〕	年未詳正月4日	横切紙	1通	なまこ相場について報告の事	(上書)「長尾半太夫様 さゝや九郎兵衛」
別12-90-35	〔書状〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-90-35-1の中に別12-90-35-2が巻き込まれている
別12-90-35-1	〔小野半太夫宛すみや次兵衛書状〕	辰年正月10日	横継紙	1通	銭の近況、くりこの売価について、米の事埒明け申さず	
別12-90-35-2	〔長尾半太夫宛平野屋善四郎用状〕	辰年正月10日	横継紙	1通	銀式匁八分の受取	
別12-90-36	〔半太夫宛伴右衛門書状〕	辰年正月16日	横切紙	1通	玉島分役目米の事について	
別12-90-37	〔小野半太夫宛丸川新左衛門書状〕	年未詳正月9日	横折紙	1通(2枚)	別目録の分が洪水の節流失につき呉越軍経写し取り度き所存の事	呉越欠巻之部目録の別紙あり 紙紐で括られている
別12-90-38	覚(布施請取)	年未詳2月8日	縦切紙	1通	観音院→半太夫	
別12-90-39	〔半太夫宛ふじのや十左衛門書状〕	年未詳3月28日	横継紙	1通	七島三束御用に付き、有合せの式束八枚を遣した事	(上書)「半太夫様 十左衛門」
別12-90-40	〔長尾半太夫宛すみ屋次兵衛口上〕	辰年3月11日	縦切紙	1通	銀銭引き渡し依頼	
別12-90-41	覚(押絵六枚屏風壱双代銀請取)	享保9年3月12日	横切紙	1通	石原小右衛門→小野半太夫	
別12-90-42	〔書状類〕	年月日未詳		1括り(3通)		別12-90-42-1~3紙紐一括り
別12-90-42-1	覚(米積下し添状)	年未詳3月2日	横継紙	1通	奈良屋浅衛門→長尾半十郎	
別12-90-42-2	〔小野半太夫宛松森平介書状〕	年未詳2月2日	横継紙	1通	米高瀬にて三十九俵送り、残りは段々に馬にて送ること	
別12-90-42-3	〔長尾半太夫宛はりま屋定七書状〕	年未詳3月2日	横切紙	1通	米代銀進上お受取下されたし	(上書)「長尾半太夫様 はりま屋定七」
別12-90-43	覚(布施請取)	年未詳2月8日	縦切紙	1通	前海寺→半太夫	
別12-90-44	覚(備前納米書付)	辰年正月28日	縦切紙	1通	すみや次兵衛→長尾半太夫	
別12-90-45	覚(売米数量書付)	年月日未詳	横切紙	1通	すみや次兵衛→半太夫	
別12-90-46	〔小源宛喜惣次書状〕	年未詳正月24日	横継紙	1通	銭無心の事	(上書)「小源様 喜惣次」
別12-90-47	覚(米俵数量書付及び木綿請取)	辰年正月30日	横切紙	1通	すみ屋次兵衛→半太夫・茂平次	
別12-90-48	〔半太夫宛佐之七書状〕	年未詳正月17日	横継紙	1通	清九郎五百匁手形受取の事など	(上書)「半太夫様 佐之七」
別12-90-49	覚(銀子算用書付)	年未詳正月晦日	横継紙	1通	さゝ屋九郎兵衛→小野半太夫	
別12-90-50	覚(木綿数量書付)	年月日未詳	横切紙	1通		後欠
別12-90-51	〔小源次宛川口屋茂平口上〕	年未詳正月29日	横切紙	1通	銭廿匁此市松三御こし下さるべく	
別12-90-52	〔小野半太夫宛こんたや彦次郎書状〕	年未詳2月25日	横継紙	1通	米相庭六匁下ケになり売れ申さず	(上書)「小野半太夫様 こんた屋彦次郎」 紙紐で括られている
別12-90-53	覚(銀子請取)	辰年2月13日	横切紙	1通	舟尾村六郎衛門→長尾村幸右衛門	
別12-90-54	覚(かま敷・袋茶代銀請取)	年月未詳24日	横切紙	1通	すみや次兵衛→半太夫	
別12-90-55	〔小野半太夫宛松森平介書状〕	年未詳2月20日	横継紙	1通	高瀬賃を尋ねる 米直段の報知	包紙あり(包紙上書)「小野半太夫様 松森平介」
別12-90-56	〔半太夫宛勢太右衛門用状〕	年未詳2月25日	横切紙	1通	新銭廿匁請求	
別12-90-57	〔小野半太夫宛すみ屋次兵衛書状〕	年未詳正月6日	横切紙	1通	初売に納米拾五俵を出してくれた礼と銀銭取合せて五拾匁を遣した件について	(上書)「小野半太夫様 すみや次兵衛」
別12-90-58	覚(過銀請取)	辰年正月4日	横切紙	1通	竹・鯉代からの借用銀元利引取の過銀 又くし藤右衛門→半太夫	

別12-90-59	[小野半太夫宛松田友三口上]	年未詳2月21日	横継紙	1通	歩行困難の為相談したいことがあるので御出下さるべく 種油代請取	(上書)「小野半太夫様 松田友三」
別12-90-60	[書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-90-60-1~2紙紐一括り
別12-90-60-1	[半太夫宛茂左衛門書状]	年未詳2月20日	横切紙	1通	郡わりが貳百目ほどになったことを知らせる 酒株御願相済み	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-90-60-2	覚(上納銀書付)	年未詳3月20日	横切紙	1通	長尾村忠兵衛分	
別12-90-61	[小野忠兵衛宛三井武介書状類]	年月日未詳		1包(4通)		別12-90-61-1~4一包 包紙あり(包紙上書)「長尾小野忠兵衛様 三井武介 用事 自大坂」包紙破損に付きSILティッシュで包む
別12-90-61-1	[小野忠兵衛宛三井武介書状]	年未詳12月2日	横継紙	1通	呉服送付の事	
別12-90-61-2	[小野忠兵衛宛三井武介書状]	年未詳11月6日	横継紙	1通	白段子現在有り合わせなく、京で織らせているところである事など	
別12-90-61-3	覚(小袖送付添状)	年未詳11月17日	横切紙	1通	三井武介→小野忠兵衛	
別12-90-61-4	[小野忠兵衛宛三井武介書状]	年未詳10月11日	横継紙	1通	納品代銀差引勘定報知	
別12-90-62	[半太夫宛書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-90-62-1~2紙綴り一括り
別12-90-62-1	覚(くり綿請取)	辰年3月20日	横切紙	1通	誉田屋彦次郎→半太夫	
別12-90-62-2	[長尾半太夫宛さゝ屋口兵衛カ書状]	年未詳3月20日	横継紙	1通	友三の帰りを待つ事 松山紙の件について	(上書)「長尾半太夫様 さゝ屋口兵衛カ」虫損に付き差出人未詳
別12-90-63	覚(紙代銀算用書)	辰年3月15日	横継紙	1通	六右衛門→長尾常右衛門	
別12-90-64	[半太夫宛伴右衛門用状]	辰年3月21日	横切紙	1通	ふち方米壹俵借用依頼	
別12-90-65	[半太夫宛藤左衛門口上]	年未詳正月3日	横切紙	1通	脇指此方二遣され下さるべく	(上書)「半太夫様 藤左衛門」
別12-90-66	覚(米拾五俵代銀勘定書)	辰年2月3日	横切紙	1通	ひろしまや茂兵衛→長尾村善右衛門	
別12-90-67	[半太夫宛伴右衛門用状]	年未詳2月10日	横切紙	1通	小遣借用願	
別12-90-68	[小野半太夫宛越後屋五郎右衛門書状]	年未詳正月22日	横継紙	1通	借米直段が究まったことは承知した 水田・脇さし直段の件について他	(上書)「小野半太夫様 越後屋五郎右衛門」
別12-90-69	覚(夏大豆請取)	辰年2月28日	横切紙	1通	すみや次兵衛→小野半太夫	
別12-90-70	覚(実請取)	辰年3月4日	横継紙	1通	足守屋忠兵衛→長尾茂平次	
別12-90-71	覚(代銀請取)	年月未詳22日	横切紙	1通	さぬき屋次左衛門→ほこ島武兵衛	
別12-91	[小手形類]	年月日未詳		1袋(1纏め20通1包1舗2括り)		別12-91-1~25一袋 (袋上書)「享保九辰年七月中比ヨリ 八月小手形」
別12-91-1	[代銀請取証類]	年月日未詳		1包(5通)		別12-91-1-1~5一包 包紙あり(包紙上書)「小野半太夫様 同十郎兵衛 注文入」(小野半太夫宛同十郎兵衛書状の包紙を転用してある)
別12-91-1-1	覚(呉服他代銀請取)	年未詳6月29日	横継紙	1通	えちこや代武兵衛→ふじのや十郎兵衛	
別12-91-1-2	覚(朝鮮人参代銀算用書)	年未詳6月23日	横切紙	1通	長崎屋茂兵衛→藤野屋重郎兵衛	
別12-91-1-3	覚(丁ちんはりかへ代銀請取)	年未詳6月29日	横切紙	1通	中国屋平兵衛→ふしのや十郎兵衛	(裏書付)「上参書入」
別12-91-1-4	[小野半太夫宛小野十郎兵衛書状]	年未詳7月3日	横折紙	1通	扇子・人参他の代銀報知の覚 昨日噂をした綸子の件について	
別12-91-1-5	覚(あふみかね代銀請取)	年未詳5月3日	横切紙	1通	ましま屋→しんたく	
別12-91-2	[半太夫宛茂左衛門書状]	年月未詳27日	横切紙	1通	約束の銀五両の請求	(上書)「半太夫様 茂左衛門」
別12-91-3	覚(干賀代銀書付)	辰年7月28日	横切紙	1通	藤野屋重左衛門→小野半太夫	
別12-91-4	[覚]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-91-4-1~2紙綴り一括り
別12-91-4-1	覚(くり綿目方書上)	年月日未詳	横折紙	1通	こんたや茂平次	
別12-91-4-2	かしくりこ覚	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-91-5	[半太夫宛安右衛門用状]	年未詳6月19日	横切紙	1通	銭拾五の借用を求める	
別12-91-6	[半太夫宛なら屋平兵衛口上]	年未詳7月18日	横継紙	1通	案紙請求	(上書)「長尾半太夫様 なら屋平兵衛 御報」
別12-91-7	[さゝ屋半太夫宛くらしき屋徳兵衛書状]	年未詳7月15日	横切紙	1通	銭請求書	
別12-91-8	[山田佐之七宛陶守大進書状]	年未詳12月28日	縦紙	1通	歳末の御祝詞としてもらった白銀壹包への礼状	(上書)「山田佐之七様 友朋陶守大進 貴報」
別12-91-9	覚(代銀受取)	辰年7月18日	横継紙	1通	わた屋三郎右衛門→長尾半太夫 大形はな紙・うるか代	
別12-91-10	[半太夫宛仁右衛門書状]	年未詳7月25日	縦切紙	1通	米壹俵無心のこと	
別12-91-11	[着物の裁ち方雛形]	年月日未詳	15.5×70.0	1舗		
別12-91-12	覚(銀子算用書)	年月日未詳	横折紙	1通	こじま屋七郎兵衛分	
別12-91-13	[小野半太夫宛同十郎兵衛書状]	年未詳10月3日	横切紙	1通	大坂買物代差し引き分及び綸子切とも請取のこと	(上書)「小野半太夫様 同十郎兵衛」
別12-91-14	[寛正宛茂陳書状]	年未詳8月2日	横切紙	1通	村祈禱入用書上	(上書)「寛正様 茂陳」
別12-91-15	覚(米代銀請取)	辰年8月2日	横切紙	1通	ひろしまや茂兵衛→長尾村半太夫・善右衛門	

別12-91-16	[小野半太夫宛龍太輔書状]	年未詳7月28日	横折紙	1通	親父様病気に付き祈禱の御初穂、白銀六匁神納のこと	包紙あり(包紙上書)「龍太輔」
別12-91-17	[小野半太夫宛岡本助兵衛書状]	年未詳8月7日	横折紙	1通	借銀申入種子代銀にて申払いのことについて	
別12-91-18	[小野半太夫宛岡本助兵衛書状]	年未詳8月5日	横折紙	1通(2枚)	矢掛より依頼の銀子の才覚願 追伸として御世話下さるのであれば是より人を遣わす	別紙追伸あり
別12-91-19	[小野半太夫宛三郎右衛門書状]	年未詳7月18日	横継紙	1通	父親の病気見舞、うるか調進などについて	(上書)「小野半太夫様 松山わたや三郎右衛門 御報」
別12-91-20	覚(代銀受取)	年未詳8月8日	横切紙	1通	釜屋源右衛門→宛名なし	
別12-91-21	[小野半太夫宛同市太夫書状]	年未詳7月21日	横継紙	1通	銀無心願	
別12-91-22	覚(呉服代銀書上)	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-91-22-1~2まで重ねて一纏めにしてある
別12-91-22-1	覚(呉服代銀書上)	年未詳6月27日	横折紙	1通	三井武助→小野重郎兵衛	
別12-91-22-2	覚(呉服代銀書上)	年未詳6月27日	横折紙	1通	三井武助→小野十郎兵衛	
別12-91-23	まつ長木覚	年未詳8月8日	縦切紙	1通	まつ長木代銀受取 しほや弥兵衛→ふしま(力)	
別12-91-24	[釘注文関係書類]	年月日未詳		1括り(2纏め)		別12-91-24-1~2紙綴り一括り
別12-91-24-1	[釘注文に関する覚書]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-91-24-1-1~2重ねて折り畳んであった
別12-91-24-1-1	覚(釘注文書)	辰年7月26日	横切紙	1通	長尾半太夫→かちや長右衛門	
別12-91-24-1-2	覚(釘代銀算用書)	(辰)年7月27日	横切紙	1通	かちや長右衛門→長尾村半大夫	
別12-91-24-2	[釘代銀算用に関する書類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-91-24-2-1に別12-91-24-2-2が挟み込まれていた
別12-91-24-2-1	覚(釘代銀請取書)	辰年8月8日	横切紙	1通	かちや長右衛門→長尾村半大夫 釘代49匁6分7厘 たり五寸釘200本他4口	
別12-91-24-2-2	[釘代銀差引勘定書]	年月日未詳	横切紙	1通	釘代49匁6分7厘請取 残り12匁8分3厘	
別12-91-25	覚(なほし代銀請取)	年未詳5月4日	横切紙	1通	かくらや吉兵衛→宛名なし	
別12-92	[浜村本銭田畑・御年貢指引]	年月日未詳		1袋(仮3冊1通)		別12-92-1~4一袋(袋上書)「元文四未年 長尾村小野忠兵衛 浜村本銭田畑 御年貢指引 屋葺半左衛門殿」
別12-92-1	浜小子位戌御年貢并諸かゝり覚	戌年	美・横長	仮1冊		
別12-92-2	寛保三亥ノ年浜村分作算用	寛保3年	美・横長	仮1冊	浜村金次郎→長尾村忠兵衛	
別12-92-3	西ノ年御年貢本銭分覚 浜村 小子位村分	戌年10月30日	美・横長	仮1冊	善右衛門→半右衛門	
別12-92-4	覚(半右衛門為替指引額書付)	亥年正月18日	横切紙	1通	平田佐之七→長尾忠兵衛	
別12-93	[借家請状]	年月日未詳		1袋(11通)		別12-93-1~11一袋(袋上書)「借家請状入 福崎屋弥八 井田や与一兵衛 岡山 夫兵衛 同十兵衛 徳右衛門 甚右衛門 善八 五郎兵衛 徳右衛門 屋敷預り手形 角左衛門 早助」
別12-93-1	屋敷預り証文	延享5年6月	縦紙	1通	屋敷借り主徳右衛門・請人と七→小野忠兵衛	
別12-93-2	借家請証文之事	延享4年12月	縦紙	1通	古水門借家表四門口・借家借主善八・請人五間や六兵衛→忠兵衛	
別12-93-3	借家請証文之事	延享4年12月	縦紙	1通	古水門借家表式間半口・借家借り主早介・請人堀貴重三→長尾村忠兵衛	
別12-93-4	借家請証文之事	延享4年12月	縦紙	1通	古水門借家表式間半口・借家借り主五郎兵衛・松山領請人長五郎→長尾村忠兵衛	
別12-93-5	借家請証文之事	延享5年10月	縦紙	1通	古水門借家裏式間半口・借家借り主喜左右衛門・請人半六→長尾村小野忠兵衛	
別12-93-6	借家請状之事	延享3年12月	縦紙	1通	玉島通町借家・借家借り主伊田屋与市兵衛・請人四郎兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-93-7	借家請状之事	延享4年正月	縦紙	1通	玉島新丁借家・借家借主重兵衛・請人新屋伝吉→長尾村忠兵衛	包紙あり(包紙上書)「重兵衛」
別12-93-8	借家請状之事	延享3年8月	縦紙	1通	古水門借家・借家貸主甚右衛門・証人佐渡屋甚左衛門→長尾村忠兵衛	包紙あり(包紙上書)「御借家請状 徳右衛門受合」
別12-93-9	借家請証文之事	延享5年	縦紙	1通	古水門借家表式間半口・借家借主角左衛門・吉浦証人文六→忠兵衛	
別12-93-10	借家請証文之事	延享4年5月	縦紙	1通	玉島通町借家表四間口 但シ蔵ヶ所長屋湯殿屋舗後畑共・借家かり主玉嶋村福崎屋弥八・借人玉嶋七嶋長助→長尾村忠兵衛	(端裏書)「福崎屋弥八」
別12-93-11	借家請状之事	延享2年7月	縦紙	1通	古水門借家表式間半口・借主古水門新兵衛・証人乙嶋村奎右衛門→長尾村忠兵衛	

別12-94	[小書類]	年月日未詳		1袋(86通 1括り6纏め)		別12-94-1~93-1袋 (袋上書)「寛保元年酉八月より小書類入」
別12-94-1	[買物代算用書類]	年月日未詳		1括り(9通)		別12-94-1-1~9紙綴り一括り 別12-94-1-9に別12-94-1-1~8が包み込まれていた
別12-94-1-1	覚(代銀書上)	年未詳11月13日	横切紙	1通	中嶋屋三七郎→かとや右七郎 わさび代他	
別12-94-1-2	覚(代銀書付)	酉年11月13日	縦切紙	1通	みますや善四郎→かどや宇七郎 別義、薄葉代	
別12-94-1-3	覚(代銀書付)	年未詳11月13日	横切紙	1通	うをや→かとや	
別12-94-1-4	覚(菓子代金請取)	酉年11月13日	横切紙	1通	大こくや市郎右衛門→かとや右七郎 やうかん・かすていら代	
別12-94-1-5	覚(買物代金差引勘定書)	酉年11月13日	横切紙	1通	かどや右七郎→小野忠兵衛 ひもの屋・八百屋買物代、菓子、生魚代他	付箋あり(買物代算用違いについて)
別12-94-1-6	覚(酒代銀書付)	酉年11月13日	横継紙	1通	かどや右七郎→小野太三右衛門	
別12-94-1-7	覚(代銀書付)	酉年11月	横切紙	1通	ひた屋長四郎→宛名なし 杉手水ひしゃく、杉がま、三宝代銀	
別12-94-1-8	覚(小野忠兵衛分買物代銀算用書)	酉年10月30日	横切紙	1通	山本右七郎→小野太三右衛門 書院下張巻刃七分五厘、菓子一折文銀八匁など5口	菓子代算用違いについての付紙あり
別12-94-1-9	[小兵衛宛太三右衛門書状]	(酉)年11月29日	横継紙	1通	買物代算用違いについて	別12-94-1-8と関連あり
別12-94-2	[笹屋小兵衛宛ぬし屋茂兵衛書状]	年未詳12月2日	横継紙	1通	柳屋へ依頼の染物がまだ届かないこと、寺の細工物が無いので借銀依頼	(上書)「笹屋小兵衛様」(裏書)「塗師屋茂兵衛」
別12-94-3	[古手屋次助宛すへ助左衛門書状]	年未詳11月23日	横切紙	1通	加次郎借用銀三百七拾匁借受依頼	(上書)「古手屋治助様 すへ助左衛門」
別12-94-4	覚(水江山松木代など算用書上)	年未詳4月23日	横継紙	1通	小野太三右衛門→小野忠兵衛 申十二月松木代貳百五拾五匁内訳、申十二月役所歳暮真綿百匁代など算用	
別12-94-5	[小野忠兵衛宛堀新助書状]	年未詳11月晦日	横継紙	1通	銀五百目請取、玉嶋への悔状、小判老歩之事依頼などについて	(上書)「小野忠兵衛様 堀新助」
別12-94-6	覚(草履・かや・するめ他請取書付)	年未詳11月1日	横継紙	1通	太三右衛門→忠兵衛	
別12-94-7	覚(代銀書上)	年未詳11月22日	横切紙	1通	かじ屋→忠兵衛 ひしつほ代・かきがね代他	
別12-94-8	覚(錠代銀算用書)	年未詳12月8日	横継紙	1通	かな屋弥五郎→大工善助	後筆で「受取済」の記載あり
別12-94-9	覚(材木代銀書付)	年月日未詳	縦切紙	1通	はりまや見世→宛名なし	後欠
別12-94-10	[ささや小兵衛宛助左衛門書状]	年未詳11月23日	横継紙	1通	久蔵・七助両人の借銀について忠兵衛への取なしを依頼	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-94-11	覚(たはこ代銀書付)	酉年11月22日	横切紙	1通	山崎屋善右衛門→笹屋与市	
別12-94-12	[借屋間割書付]	年未詳11月4日	横継紙	1通		前欠
別12-94-13	覚(支払い済み代銀書付)	年未詳11月14日	横切紙	1通	書院下駄・ふしぬき代他 太三右衛門→小兵衛	
別12-94-14	[笹屋小兵衛宛五助書状]	年未詳11月7日	横切紙	1通	米三俵送付添状	(上書)「笹屋小兵衛様 しち屋内五助 又串より」
別12-94-15	覚(代銀請取)	酉年6月27日	横切紙	1通	大坂屋伝右衛門→宛名なし 葎子代	
別12-94-16	覚(借銀依頼)	酉年9月8日	横切紙	1通	惣右衛門→小兵衛	
別12-94-17	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-94-17-1~2まで重ねて折りたたまれていた
別12-94-17-1	覚(代銀請取)	酉年8月19日	横切紙	1通	長巻丈四寸角材巻本代 嘉左衛門→小兵衛	
別12-94-17-2	覚(銀子請取)	年未詳8月19日	横切紙	1通	半十郎→小兵衛	
別12-94-18	[小兵衛宛ひし屋平兵衛書状]	年未詳9月4日	横切紙	1通	今日参る約束をしていたが少々内用があり行くことができなかった 明日仕廻次第参上する	(上書)「ささ屋小兵衛 ひしやより平兵衛」
別12-94-19	[ささや小兵衛宛助左衛門口上]	酉年7月21日	横切紙	1通	安右衛門入用につき銀七拾五匁、銭三拾五匁を御借し下されたい 返弁は助左衛門が責任をもって請け負う	(上書)「ささや小兵衛様 すへ村助左衛門」
別12-94-20	覚(材木代銀受取)	年未詳12月5日	横切紙	1通	しほ屋→岡六郎	
別12-94-21	[小兵衛宛ぬし屋茂兵衛書状]	年未詳12月3日	横切紙	1通	銭借用の受取人に件について	(上書)「口屋小兵衛様 ぬし屋茂兵衛 参人々」
別12-94-22	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳8月11日	横継紙	1通	米売払い代金取り扱いについて	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-94-23	覚(絹糸・扇子送付添状)	年未詳9月3日	横継紙	1通	いつみや藤兵衛→笹屋小兵衛	
別12-94-24	覚(銀子受取)	年未詳9月8日	横切紙	1通	玉嶋本町塩屋弥兵衛→ささや小兵衛	
別12-94-25	覚(納米送付通知)	酉年8月11日	横切紙	1通	平田佐之七→小野忠兵衛	
別12-94-26	覚(引渡代銀勘定書付)	酉年7月11日	横切紙	1通	久七→小兵衛 干賀・もろ米代	
別12-94-27	覚(船ちん書付)	酉年9月6日	横切紙	1通	東や長左衛門→小野忠兵衛 ぬしやよりわんふた貳ツ下り船ちん	
別12-94-28	覚(銀子受取)	年未詳9月7日	横切紙	1通	こはく屋伝右衛門→小野忠兵衛	
別12-94-29	覚(す代受取)	年未詳10月7日	横切紙	1通	きくや太郎兵衛→ささや忠兵衛	
別12-94-30	[小野忠兵衛宛わたや宗九郎追書]	酉年10月10日	横継紙	1通	うるか代のうけ取を知らせる	追書だが本文はない
別12-94-31	[小野忠兵衛宛助左衛門書状]	年未詳8月5日	横切紙	1通	ふち方米仕切米巻俵の無心 代銀は追付調える	(上書)「小野忠兵衛様 児島助左衛門」
別12-94-32	覚(米巻俵借入願)	年未詳7月6日	横切紙	1通	助七→小兵衛	
別12-94-33	[七島さん用書付]	酉年6月29日	横折紙	1通	与一郎→小兵衛	
別12-94-34	覚(銀子出入書上)	年月日未詳	横折紙	1通	ささや、長尾よりの請取及び槌代、丁ちんなをし代など書上	

別12-94-35	[小野忠兵衛宛小野介左衛門・山田義右衛門書状]	年未詳7月23日	横継紙	1通	すへ村小野介左衛門・同村山田義右衛門→小野忠兵衛 上納銀貢納のために銀貳百目拝借願	(上書)「小野忠兵衛様 すへ村小野介左衛門」
別12-94-36	覚(米受渡依頼)	酉年8月2日	横継紙	1通	助七→小兵衛	
別12-94-37	覚(松銅寸法員数書上)	酉年7月9日	横切紙	1通	小原屋半九→長尾忠兵衛 松銅拾壹挺	
別12-94-38	覚(五四銭請取)	酉年7月13日	横切紙	1通	西屋儀兵衛→新屋伝吉	(裏書)「表書之通笹屋より渡申候」
別12-94-39	[小野家宛安右衛門書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-94-39-1に別12-94-39-2が挟み込まれていた
別12-94-39-1	[小野忠兵衛宛ひの屋安右衛門書状]	年未詳9月7日	横継紙	1通	用事の進捗状況報告、糸かわ不足などについて	
別12-94-39-2	覚(利足勘定書付)	年未詳9月8日	横切紙	1通	ひの屋安右衛門→小野伴介	
別12-94-40	覚(車代書上)	酉年8月12日	横切紙	1通	せきや九郎左衛門→浦や内閣助	
別12-94-41	覚(材木代銀書付)	年未詳8月5日	横継紙	1通	小原や半九郎→小野忠兵衛 すき板、四寸貫代	
別12-94-42	覚(神楽料他請取)	酉年9月13日	横切紙	1通		
別12-94-43	覚(銀子持参添状)	酉年8月30日	横切紙	1通	すへ村庄屋助左衛門・茂右衛門→小野忠兵衛	
別12-94-44	[御供料受取]	年未詳8月26日	横切紙	1通		
別12-94-45	[小野忠兵衛宛吉浦小右衛門書状]	酉年7月20日	横切紙	1通	借錢の御礼、相撲の土俵入のためうすへり調達費用拝借依頼	(上書)「小野忠兵衛様 吉浦小右衛門 人々御中」
別12-94-46	覚(上杉原・厚紙代銀書付)	年未詳8月8日	横切紙	1通	湯屋吉郎右衛門→長尾忠兵衛	(上書)「長尾忠兵衛様 湯屋吉郎右衛門」
別12-94-47	[小野忠兵衛宛七嶋村太兵衛書状]	年未詳8月6日	横継紙	1通	銀貳百五拾目、銭貳百五拾目、都合五百目の借用願	
別12-94-48	[小兵衛宛徳右衛門書状]	年未詳12月10日	横切紙	1通	納米五拾俵請取報知	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋徳右衛門 御報」
別12-94-49	[さゝ屋小兵衛宛柳屋半十郎書状]	年未詳7月21日	横切紙	1通	延引のふち米代残り貳百目送付報知	(上書)「さゝ屋小兵衛様 柳屋半十郎」
別12-94-50	覚(重箱送付添状)	年未詳9月15日	横切紙	1通	いつミ屋藤兵衛→笹屋小兵衛	
別12-94-51	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-94-51-1~2まで重ねて折りたたまれている
別12-94-51-1	覚(代銀請取)	年未詳8月12日	横切紙	1通	かま屋嘉左衛門→長尾善六 壱丈四寸角代	
別12-94-51-2	覚(代銀請取)	年未詳8月12日	横切紙	1通	柳屋→善六	
別12-94-52	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-94-52-1~2まで重ねて折りたたまれている
別12-94-52-1	覚(代銀受取)	酉年8月6日	横切紙	1通	置屋与一兵衛→さゝ屋忠兵衛 すのこ代	
別12-94-52-2	覚(代銀請取)	年未詳8月6日	横切紙	1通	小原屋半九→長尾忠兵衛 板代	
別12-94-53	[小野忠兵衛宛七嶋村多兵衛書状]	年未詳8月22日	横切紙	1通	銀でも銭でも百五拾匁の借用願	(上書)「小野忠兵衛様 七嶋村多兵衛」
別12-94-54	覚(酒代書上)	酉年10月12日	横切紙	1通	番屋→常右衛門	
別12-94-55	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳7月23日	横継紙	1通	餅米拾貳俵代の仕切を宮崎屋より持参し請取ったこと 児島屋返事進上のこと他	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-94-56	覚(畳系代銀受取)	年未詳9月8日	横継紙	1通	大坂屋→宛名なし	
別12-94-57	[小兵衛宛柳屋定四郎書状]	年未詳10月4日	横継紙	1通	五四銭壱貫五百目請取及びかます返却のこと	切封保護の為SILティッシュに包む (上書)「さゝ屋小兵衛 柳屋定四郎」
別12-94-58	覚(銀子請取)	酉年10月9日	横切紙	1通	佐之七→長尾小兵衛	
別12-94-59	覚(代銀書上)	年未詳9月15日	横切紙	1通	牛房・松茸代他 岡本屋宗次郎→さゝ屋	
別12-94-60	[小野忠兵衛宛七之丞書状]	年未詳10月7日	横切紙	1通	一昨夜の馳走の礼 勸化銀残り百五拾匁の証文送付の件	(上書)「小野忠兵衛様 同七之丞」
別12-94-61	覚(引き渡し代銀算用書)	年未詳8月29日	横切紙	1通	ちょうちん・つち代 市助→善六	
別12-94-62	覚(銭引き渡し依頼)	年未詳10月4日	横切紙	1通	小野太三右衛門→忠兵衛	
別12-94-63	[平田佐之七宛はりまや甚右衛門書状]	年月日未詳	横継紙	1通	つくね・長いも・はず・木茸他代金覚及びまつたけの作柄を知らせる	
別12-94-64	覚(物品目録)	年月日未詳	横継紙	1通	差出人名前なし→小野忠兵衛 白羽二重・もへき錦・清水焼 ちゃわん・書状他	
別12-94-65	覚(代銀算用書)	酉年9月14日	横切紙	1通	なべや権兵衛→善六 なべ・はがま代	
別12-94-66	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳10月8日	横継紙	1通	おさと迎えの件、銀子無心の件について	(上書)「小 忠兵衛様 山田佐之七」
別12-94-67	覚(なよ竹代銀支払書)	酉年9月20日	横切紙	1通	長谷川庄七→小野忠兵衛	(裏書)「覚 なよ竹五拾束 七拾五匁 右之通請取相済申候 庄介」
別12-94-68	[さゝ屋小兵衛宛卯右衛門書状]	年未詳6月26日	横継紙	1通	笠岡石橋屋より亀嶋新田売買につき値段下落のため相談の件など	(上書)「さゝ屋柳内 小兵衛様 卯右衛門」
別12-94-69	[長之丞宛大山権右衛門口上]	年月日未詳	横切紙	1通	奉加銀残銀の世話を依頼する	(後筆)「当年にて相済申候」
別12-94-70	覚(大豆貳俵の代銀請求・請取状)	年未詳7月21日	横切紙	1通	三郎兵衛→官水	紙背に請取の書付あり
別12-94-71	覚(陶村義右衛門よりの百匁送付添状)	酉年10月29日	横切紙	1通	はん屋→小兵衛	
別12-94-72	[小忠兵衛宛三郎右衛門書状]	年未詳10月29日	横継紙	1通	神代御入用につき大杉原紙調達困難のこと	
別12-94-73	[今河屋茂平次宛高田屋善右衛門書状]	年未詳10月18日	横継紙	1通	板、指引代銀受取の件	(上書)「今河屋茂平次様 高田屋善右衛門」 切封保護の為SILティッシュに包む
別12-94-74	[さゝや小兵衛宛西ノ寺口上]	年未詳10月16日	横継紙	1通	畳代は取りに来た人も見知らず判もないため引きわたすことができない	

別12-94-75	[小野忠兵衛宛堀新助書状]	年未詳10月29日	横継紙	1通	玉島和泉屋新兵衛と申す船頭の家来であるこの使いの人に上方作物代百八拾七匁貳分を渡してほしい	
別12-94-76	覚(釘代残り・杉丸代銀請取)	年未詳11月6日	横切紙	1通	柳屋半十郎→ささや善六	
別12-94-77	覚(送り状)	年未詳10月8日	横継紙	1通	つるや手代→長尾忠兵衛 七島包長持・七島包たんず・白木長持他	
別12-94-78	[小忠兵衛宛小野太三右衛門書状]	年未詳10月13日	横切紙	1通	金借用について	(上書)「小忠兵衛様 小野太三右衛門」
別12-94-79	覚(線綿代銀清算書及び線綿拾八本預り書)	酉年11月25日	横継紙	1通	七島屋新八→小野忠兵衛	
別12-94-80	[ささや小兵衛宛こんや嘉兵衛書状]	年未詳11月5日	横切紙	1通	五百五拾匁無心のこと	(上書)「ささや小兵衛殿 こんや嘉兵衛」
別12-94-81	覚(酒送付添状)	年未詳11月14日	横切紙	1通	柳屋五兵衛→笹屋小兵衛	
別12-94-82	[長尾小兵衛宛天城伊太夫書状]	年未詳11月10日	横切紙	1通	文銀請取の報知	
別12-94-83	[忠兵衛宛小野太三右衛門書状]	年未詳11月10日	横継紙	1通	来月十五日御用意の大火鉢・安信三幅対・茶碗・塩瀬ふくさ他送付のこと	(上書)「小忠兵衛様 小野太三右衛門」
別12-94-84	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-94-84-1~2まで重ねて一纏め
別12-94-84-1	覚(大工兩人への代銀領収証)	酉年11月11日	横切紙	1通	小兵衛→前海寺 大工藤五郎・七兵衛分	裏に「大工兩人江渡し覚」が書かれている
別12-94-84-2	大工日数覚(日数書付)	年月日未詳	横切紙	1通	藤五郎・七兵衛分	
別12-94-85	[小野忠兵衛宛播磨屋七右衛門書状]	年未詳12月10日	横継紙	1通	いつもの通書き値段の米五拾五石無心について	(上書)「小野忠兵衛様 播磨屋七右衛門」
別12-94-86	[小野忠兵衛宛播磨屋七右衛門書状]	年未詳12月11日	横切紙	1通	納米五拾五石受取の事	(上書)「小野忠兵衛様 播磨屋七右衛門」
別12-94-87	覚(取次銀元利共請取済書)	酉年11月4日	縦切紙	1通	加市屋久七→小野忠兵衛	
別12-94-88	覚(銭請取)	年未詳9月11日	横切紙	1通	さゝや市介→長尾小平	
別12-94-89	覚(本蒔代銀書付)	年未詳10月7日	横切紙	1通	さゝ屋半次郎→長尾忠兵衛	
別12-94-90	[小野忠兵衛宛小野太三右衛門書状]	年未詳12月4日	横継紙	1通	差引残高壹貫八拾壹匁貳分八厘送付のこと 政之丞殿戻りかけ立寄りのこと	(上書)「小忠兵衛様 小野太三右衛門」
別12-94-91	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-94-91-1~2まで重ねて折りたたまれている
別12-94-91-1	覚(代銀勘定書)	酉年10月30日	横切紙	1通	さほ屋猪右衛門→かどや かちくりかや代他	
別12-94-91-2	覚(代銀書上)	年未詳10月20日	横継紙	1通	かせ屋→かと屋 いり子代他	
別12-94-92	覚(口い打代銀うけ取)	年未詳10月27日	横切紙	1通	長右衛門→宛名なし	
別12-94-93	覚(胡麻粕俵数書付)	年未詳11月22日	横継紙	1通	新屋次兵衛→長尾茂平次	
別12-95	[小書類]	年月日未詳		1袋(73通 4纏め)		別12-95-1~77一袋 (袋上書)「延享二年正月小書類入 丑ノ七月迄」
別12-95-1	[和泉屋藤兵衛宛利兵衛書状]	年未詳3月28日	横継紙	1通	小野忠兵衛の詔物送付添状	
別12-95-2	覚(御用銀請取証)	丑年4月5日	横切紙	1通	守屋又太夫→五三郎	
別12-95-3	[小兵衛宛新屋半兵衛書状]	年未詳3月7日	横切紙	1通	小麦壹石貳斗八升五合を受取り蔵入したこと 相庭が五十貳三匁であることを知らせる	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋半兵衛」
別12-95-4	[ささ屋小兵衛宛新屋勘助書状]	丑年4月22日	横継紙	1通	中位の三折を中位の上の三折にかえて八束送る事	
別12-95-5	覚(壹丈三寸五分用壹本代銀受取証)	丑年3月6日	横切紙	1通	しわくや好右衛門→さゝや小源治	
別12-95-6	[小兵衛宛山村恕仙書状]	年未詳3月10日	横切紙	1通	米三俵を請求する	(上書)「ささ屋小兵衛殿 山村恕仙」
別12-95-7	[小野忠兵衛後室宛艱心院円陽書状]	年未詳4月9日	横継紙	1通	帷子三ツ・銀一包受納のこと、戒名は書付の通り承知のこと	
別12-95-8	覚(白米六斗受取)	年未詳2月14日	横継紙	1通	柳屋五兵衛→さゝや小兵衛	
別12-95-9	覚(もめん代銀受取)	丑年正月16日	横継紙	1通	小めし屋清九郎→ささ屋小兵衛	
別12-95-10	覚(代銀受取)	年未詳2月27日	横切紙	1通	ふる屋弥次兵衛→ささ屋善六 上ふる代	
別12-95-11	[受取証類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-95-11-1~2まで2枚が重ねてたたまれている
別12-95-11-1	覚(代銀受取)	年未詳正月14日	横切紙	1通	はりまや見せ→ささや 上々かや五合代	
別12-95-11-2	覚(油皿代銀受取)	年未詳正月14日	横切紙	1通	久仕屋万次郎→ささ屋権太郎	
別12-95-12	覚(芳真童子への供物受取)	年未詳4月9日	横切紙	1通	伯州大山本智院弟子小力将→小野忠兵衛後室	
別12-95-13	覚(銀子内訳書付)	年未詳4月16日	横継紙	1通	守屋又太夫→長尾村五三郎	
別12-95-14	[ささや小兵衛宛木屋九右衛門書状]	年未詳4月17日	横切紙	1通	雨で難儀しているので二・三日内に銀八拾目ばかりお借しいたきたい	(上書)「ささ屋小兵衛様 木屋九右衛門」
別12-95-15	覚(酢代銀受取)	丑年4月19日	横切紙	1通	きくや太郎兵衛→さゝや忠兵衛	
別12-95-16	[小兵衛宛長之丞用状]	丑年2月3日	横切紙	1通	宮銀四百貳拾六匁請求	(上書)「ささや小兵衛殿 長之丞」
別12-95-17	覚(なよ竹・もとゆい代銀受取)	年未詳5月1日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-95-18	[五三郎宛本郷兵太夫書状]	年未詳4月4日	横継紙	1通	此節申入られた御普請銀七百五拾匁を一両日中に用意し上納すること	(上書)「長尾五三郎殿 本郷兵太夫」
別12-95-19	覚(呉服代銀書上)	子年12月	横継紙	1通	玉来屋太郎左衛門→小野忠兵衛	
別12-95-20	覚(六八銭・銀子受取)	丑年3月19日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-95-21	覚(すへ役人のふち米請求)	丑年3月26日	横切紙	1通	庄屋→笹屋五三郎	
別12-95-22	[小兵衛宛八十介書状]	年未詳2月17日	横継紙	1通	又くしの定七方より銭を取りに来たので遣してほしい	(上書)「小兵衛様 八十助」

別12-95-23	〔小兵衛宛庄屋用状〕	丑年2月晦日	横継紙	1通	村番入用の内五升銭五匁請求	(上書)「笹屋小兵衛殿 庄屋」
別12-95-24	覚(胡麻油代銀受取)	丑年正月14日	縦切紙	1通	志都屋甚左衛門→宇平次	
別12-95-25	覚(丸太代銀受取)	丑年2月2日	横切紙	1通	九右衛門→小兵衛	
別12-95-26	覚(上五種香代銀受取)	年未詳3月7日	横切紙	1通	こはくや→さゝや	
別12-95-27	覚(五種香・沈香代銀受取)	年未詳正月14日	横継紙	1通	琥珀屋伝右衛門→長尾忠兵衛	
別12-95-28	覚(銀子受取)	丑年5月29日	横切紙	1通	さぬき屋与五郎→長尾五三郎	
別12-95-29	覚(明樽受取)	年未詳6月27日	横切紙	1通	きくや太郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-95-30	覚(白粉代銀書付)	年未詳3月12日	横切紙	1通	いつみや藤兵衛→笹屋小兵衛	
別12-95-31	麦成覚(代銀請取)	子年7月6日	横切紙	1通	道口名主儀兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-95-32	〔安兵衛宛七之丞用状〕	年未詳正月19日	縦切紙	1通	寄頭銀古宮銀に渡し、忠兵衛方に申し通して今晚にも請取り置き、遣し下さるべし	(上書)「安兵衛殿 七之丞」
別12-95-33	覚(銀子預り証)	子年3月16日	横切紙	1通	すへ兵右衛門→長尾さゝや善六 八田部村堀源右衛門より高野山覚証院へ参る銀貳百四拾目壹包預り	
別12-95-34	覚(かめ壺本代銀受取)	丑年正月20日	横切紙	1通	ひらいや平左衛門	
別12-95-35	〔小兵衛宛八十介用状〕	年未詳4月10日	横切紙	1通	六兵衛質入れかへ持参まで質かし下されたきこと	(上書)「小兵衛様 八十介」
別12-95-36	〔請取証〕	子年7月5日	横継紙	1通	子麦成拾壹匁六分五厘・保頭給九分を六十七文銭にて請取	
別12-95-37	覚(生ろうそく代銀書付)	子年12月20日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-95-38	覚(諸白代銀受取)	丑年正月28日	横切紙	1通	番屋丹介→さゝや小兵衛	
別12-95-39	覚(す代銀受取)	年未詳正月26日	横切紙	1通	大黒や熊之丞→宛名なし	
別12-95-40	〔清蔵分四分五厘受取証〕	丑年正月28日	横切紙	1通		
別12-95-41	〔小兵衛宛五郎兵衛書状〕	年未詳正月13日	横切紙	1通	親仁様病気御見舞、餅米貳拾俵おかし下されたし	(上書)「小兵衛殿 五郎兵衛」
別12-95-42	覚(浜村入用銀書上)	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-95-43	〔小野五三郎宛川辺加与都用状〕	丑年正月	横継紙	1通	初七日・四十九日・百日の配当銀の請取	
別12-95-44	覚(銭受取)	年未詳2月8日	横切紙	1通	はりま屋七郎左衛門→長尾小兵衛	
別12-95-45	覚(代銀請取)	年未詳正月14日	横継紙	1通	出来屋→笹屋 扇・へ木代他	
別12-95-46	覚(宮銀残銀請取)	丑年5月16日	横切紙	1通	長之丞→小兵衛	
別12-95-47	〔ささ屋小兵衛宛山村怨仙口上〕	年未詳5月1日	横切紙	1通	米三俵御越し下さるべく	
別12-95-48	〔長尾姉宛佐之七書状〕	丑年4月26日	横切紙	1通	八田部銀貳貫を御越し下さるべし 内蔵はしごの下のさいふに入る	(上書)「長尾御姉様 平田佐之七」
別12-95-49	〔代銀書付類〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-95-49-1に別12-95-49-2がたたみ込まれている
別12-95-49-1	覚(代銀書付)	年未詳6月29日	横継紙	1通	丸上屋源太→宇平次 てつき・茶碗・茶・松割木・茶道具代銀	後に小兵衛宛卯平次の松長木の代銀を記した「覚」あり
別12-95-49-2	覚(代銀書付)	年未詳6月29日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛 しよれん・上々なわ・竹代銀	
別12-95-50	覚(呉服代銀書上)	子年12月	横継紙	1通	近江屋嘉兵衛→篠屋小兵衛	
別12-95-51	〔さゝや小兵衛宛山村怨仙口上〕	年未詳5月28日	横切紙	1通	使者に米三俵を渡す様依頼	
別12-95-52	〔さゝや小兵衛宛木や九右衛門書状〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-95-52-1と別12-95-52-2が重ねて巻かれていた
別12-95-52-1	〔さゝや小兵衛宛木や九右衛門書状〕	年未詳4月29日	横継紙	1通	銀五百匁借用願ひ	(上書)「さゝや小兵衛様 木や九右衛門」
別12-95-52-2	〔さゝや小兵衛宛木や九右衛門書状〕	年未詳5月1日	横切紙	1通	借用銀は此人に御渡し下さるべく	(上書)「さゝや小兵衛様 木や九右衛門」
別12-95-53	〔小兵衛宛八十介書状〕	年未詳6月23日	横切紙	1通	扶持方米をもらいたく、相談下さるべく	(上書)「小兵衛様 八十介」
別12-95-54	〔ささや小兵衛宛長之丞書状〕	年未詳5月16日	横切紙	1通	宮銭の残銀請求	(上書)「ささや小兵衛殿 長之丞」
別12-95-55	〔小野五三郎宛山田佐之七書状〕	丑年5月28日	横継紙	1通	朔日晚か二日朝に参上の積り、姉上にも仰せ下されたし	(上書)「小野五三郎様 山田佐之七」
別12-95-56	〔小野五三郎宛前海寺隠居口上〕	年未詳7月29日	横継紙	1通	借シ銀六拾目のうち三拾目ばかりの銀壹丁あり、残りは銭にて遣さるべくこと	(上書)「小野五三郎様 前海寺隠居」
別12-95-57	覚(配当銀請取及び座頭への分配について)	丑年4月吉日	縦紙	1通	川辺加与都→小野五三郎	
別12-95-58	〔さゝや小兵衛宛舟尾宇右衛門・山三郎書状〕	年未詳7月1日	横継紙	1通	たね式、三石受取、銀貳百五拾目お借し下さるべし	切封保護の為SILティッシュに包む (上書)「さゝや小兵衛様 舟尾宇右衛門・山三郎」
別12-95-59	〔ささ屋小兵衛宛山村怨仙用状〕	年未詳7月14日	横切紙	1通	皆済の銭百五拾目送付添状	
別12-95-60	覚(六味丸代銀受取)	年未詳4月1日	横切紙	1通	大黒屋肥後→宛名なし	
別12-95-61	〔古手屋次助宛すへ伊兵衛用状〕	年未詳7月2日	横切紙	1通	此子に米貳俵御越し下さるべし	(上書)「古手屋次助様 すへ伊兵衛」
別12-95-62	覚(油樽受取)	年未詳5月10日	横切紙	1通	新屋治兵衛→ささ屋小兵衛	
別12-95-63	〔笹屋小兵衛宛播磨屋七右衛門書状〕	年未詳7月11日	横継紙	1通	延引の米代銀を渡すこと	(上書)「長尾笹屋小兵衛様 播磨屋七右衛門より」「米代銀六百七拾五匁九分九厘相渡申候、以上」
別12-95-64	覚(七五銭・通用銭送付添状)	丑年7月15日	横切紙	1通	七島甚八郎→長尾小兵衛	
別12-95-65	〔長尾小兵衛宛佐之七書状〕	年未詳7月12日	横切紙	1通	姉様にも申し上げているので百匁お借し下されたし、なければ小源次に手紙を遣してかりられるよう頼む	(上書)「長尾小兵衛殿 佐之七」
別12-95-66	覚(銀子受取)	丑年7月9日	横継紙	1通	守屋又太夫→五三郎	
別12-95-67	覚(酢代銀請取)	丑年7月12日	横切紙	1通	菊屋太郎兵衛→ささや忠兵衛	

別12-95-68	〔小兵衛宛藤兵衛書状〕	年未詳7月22日	横継紙	1通	観音経箱入受取のこと	(上書)「口屋小兵衛様 八那屋藤兵衛」
別12-95-69	〔小兵衛宛卯右衛門書状〕	午年7月12日	横切紙	1通	先日無心の銭借り受けについて	(上書)「さゝ屋御内小兵衛様 卯右衛門 元やより」
別12-95-70	〔貢納銀勘定書付〕	年月日未詳	横切紙	1通	長尾忠兵衛分	
別12-95-71	〔小野五郎兵衛・五三郎宛本郷兵太夫書状〕	年未詳7月7日	横切紙	1通	盆前入用に付き来ル十日迄に壹貫五百匁上納のこと	包紙あり(包紙上書)「小野五郎兵衛 長尾五三郎殿 本郷兵太夫」
別12-95-72	〔小兵衛宛すへの勘四郎口上〕	年未詳7月10日	横切紙	1通	米借用願	
別12-95-73	覚(代銀書上)	丑年7月	横継紙	1通	かじ屋銀右衛門→長尾忠兵衛 田打・歟・くわ・鎌代	裏に「表書受取相済」の書付あり
別12-95-74	〔さゝ屋小兵衛宛卯右衛門書状〕	年未詳5月1日	横切紙	1通	銭五十匁の拝借願	(上書)「さゝ屋小兵衛 大ノ卯右衛門 人々御中」
別12-95-75	〔さゝや小兵衛宛山村恕仙口上〕	年未詳7月9日	横切紙	1通	米三俵お越し下さるべく	
別12-95-76	覚(銀子受取)	年未詳6月6日	横切紙	1通	与七郎→万助	
別12-95-77	〔切銀科目こより〕	年月日未詳		1纏め(3枚)	「かひ三十式匁」「七匁五分」「此切四匁七分」	
別12-96	〔玉嶋普請入用覚〕	年月日未詳		1袋(仮1冊1丁)		別12-96-1~2一袋 (袋上書)「普請帳入」
別12-96-1	普請入用覚	年月日未詳	美・横長	仮1冊		
別12-96-2	玉嶋地上入用覚	年月日未詳	横折紙	1丁		
別12-97	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(48通 1纏め)		別12-97-1~49一袋 (袋上書)「延享四年 正月より小手形入 七月迄分」
別12-97-1	〔小兵衛宛卯右衛門書状〕	年未詳7月10日	横切紙	1通	百匁の無心願	(上書)「笹屋御内小兵衛様 卯右衛門」
別12-97-2	〔長尾小兵衛宛勘四郎書状〕	年未詳7月10日	横切紙	1通	米借用願	(上書)「長尾小兵衛様 すへ勘四郎」
別12-97-3	覚(代銀請取)	(延享4)年4月23日	横切紙	1通	とかや与一兵衛→宛名なし うそ壱羽・ちよく壱ツ代	
別12-97-4	〔小兵衛宛すへ村藤市・郡三郎書状〕	年未詳6月13日	横切紙	1通	寅年貢銀受取	(上書)「小兵衛様 すへ村藤市・郡三郎」
別12-97-5	〔小野忠兵衛宛ぬし屋左兵衛書状〕	年未詳6月11日	横継紙	1通	めり直しの重箱・水打の返却添状	
別12-97-6	覚(上粕代銀請取)	年未詳6月27日	横切紙	1通	はんや凡一郎→さゝや小兵衛	
別12-97-7	〔さゝや小兵衛宛うしろ弥左衛門書状〕	年未詳7月10日	横切紙	1通	銭五拾目無心願	(上書)「さゝや小兵衛様 うしろ弥左衛門より」
別12-97-8	覚(銭請取)	年未詳4月25日	横継紙	1通	西寺いんきよ→忠兵衛	
別12-97-9	〔忠兵衛宛長之丞用状〕	卯年4月25日	横継紙	1通	郡割銀を今日持たせ遣したいので銀貳貫貳拾九匁九分五厘を此人に渡してほしい	
別12-97-10	覚(市太夫の頼母子講落銀の請求書)	卯年7月11日	横切紙	1通	八田部屋嘉兵衛→長尾村忠兵衛	紙背に七月十三日受取の裏判あり
別12-97-11	覚(与七郎分銀書付)	卯年4月26日	横切紙	1通	宇兵治→小兵衛	
別12-97-12	覚(加与都判鑑入用銭書付)	年未詳4月26日	横切紙	1通	長之丞→忠兵衛	
別12-97-13	〔笹屋小兵衛宛与右衛門口上〕	年月未詳28日	横切紙	1通	餅米請求	
別12-97-14	覚(銚島市右衛門の為替取替依頼)	寅年12月21日	横継紙	1通	さゝや小源次→本家忠兵衛	
別12-97-15	〔笹屋小兵衛宛こはくや伝右衛門書状〕	年未詳正月15日	横継紙	1通	五種香入用仰せに付き調べた事 沈香は気に入った方を遣わす事	(上書)「長尾笹屋小兵衛様 こはくや伝右衛門」
別12-97-16	覚(入用代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通	十二月二日御米納及び十一月廿九日齊藤様御出ノ時入用分	
別12-97-17	覚(代銀算用書)	寅年12月	横継紙	1通	かじ屋銀右衛門→長尾忠兵衛 くわ・鎌・田打・火ばし代他	「うけ取済」の後筆あり
別12-97-18	〔小兵衛宛長之丞書状〕	年未詳正月13日	横切紙	1通	銀子八百目御越し下さるべく	(上書)「小兵衛殿 長之丞」
別12-97-19	覚(地代差引過銀返却添状)	卯年正月29日	横切紙	1通	小野五郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-97-20	覚(油代銀受取)	年未詳正月18日	横継紙	1通	大坂屋嘉右衛門→長尾笹屋	
別12-97-21	〔ささや小兵衛宛善次郎書状〕	年未詳3月20日	横切紙	1通	依頼していた麦を今日取りに人を遣わすこと	(上書)「ささ屋小兵衛様 善次郎 山田より」
別12-97-22	〔小野忠兵衛殿御後室様宛千手院書状〕	年未詳3月13日	横継紙	1通	御饞別銀壱包の礼及び御本尊誂えの銀子請取	(上書)「小野忠兵衛殿 御後室様 千手院 御返事」
別12-97-23	〔小兵衛宛八十助書状〕	年未詳4月23日	横切紙	1通	六兵衛夏物質は今日は持参せず、重ねて持参すべき事	(上書)「小兵衛様 八十助」
別12-97-24	〔小野忠兵衛宛ぬし屋左兵衛書状〕	年未詳4月2日	横継紙	1通	石とろうの火ともし網張り調進添状	
別12-97-25	〔笹屋小兵衛宛勢太右衛門書状〕	年未詳6月19日	横切紙	1通	銀貳百目請求	(上書)「ささ屋小兵衛殿 勢太右衛門」
別12-97-26	〔笹や小兵衛宛半太郎書状〕	年未詳6月4日	横切紙	1通	約束の米壱俵御越し下さるべく	(上書)「笹屋小兵衛様 半太郎」
別12-97-27	覚(代銀請取)	年未詳6月12日	横切紙	1通	柳屋半十郎→長尾さゝや 塩代他	
別12-97-28	覚(くい代銀書付)	年未詳7月13日	横切紙	1通	九郎右衛門→小兵衛	
別12-97-29	〔ささや小兵衛宛勢太右衛門書状〕	卯年4月2日	横切紙	1通	百五拾匁の借銀依頼	(上書)「ささや小兵衛殿 勢太右衛門」
別12-97-30	〔笹屋小兵衛宛山村恕仙口上書〕	年未詳2月16日	横切紙	1通	米三俵御越し下さるべく	(上書)「ささ屋小兵衛殿 山村恕仙」
別12-97-31	〔笹屋小兵衛宛玉国屋山三郎書状〕	年未詳6月24日	横切紙	1通	無心申し上げていた銀子、此者に御越し下さるべく 証文の案紙も遣す	(上書)「ささ屋小兵衛様 玉国屋山三郎」
別12-97-32	覚(反物代銀受取)	年未詳7月	横切紙	1通	大坂屋定八→小野忠兵衛	
別12-97-33	〔小兵衛宛こはくや伝右衛門書状〕	年未詳正月14日	横切紙	1通	頼母子講銀返分請取の事 沈香の上下の程を知らないの、二色とも遣わす事	(上書)「長尾小兵衛様 こはくや伝右衛門」
別12-97-34	〔おいわどのかもし宛堀源右衛門書状〕	寅年12月29日	横継紙	1通	銀子受取	
別12-97-35	覚(米納入用銀書上)	年未詳11月18日	横切紙	1通	魚代・酒代他	
別12-97-36	〔おいわどのかもし・小野忠兵衛宛堀源右衛門書状〕	年未詳正月19日	横継紙	1通	法事の名代に留之介を遣す事 光明真言五万遍書付進上の事 銀子無心の事	(上書)「おいわどのかもし様 小野忠兵衛殿 堀源右衛門より」

別12-97-37	覚(銀子さし引き依頼)	寅年12月29日	横切紙	1通	安兵衛→小兵衛	
別12-97-38	覚(代銀算用書付)	寅年12月28日	横切紙	1通	大坂屋嘉右衛門→長尾笹屋小兵衛 粕代・手間賃	「右之通随受取相済申候」の後筆あり
別12-97-39	覚(宮原惣右衛門為替付置き依頼)	寅年12月26日	横切紙	1通	ささや小源次→長尾本家忠兵衛	
別12-97-40	覚(六兵衛為替付置き依頼)	寅年12月25日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-97-41	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-97-41-1に別12-97-41-2が巻き込まれている
別12-97-41-1	覚(呉服染物代銀書上)	寅年12月	横継紙	1通	こん屋卯右衛門→長尾さゝや	
別12-97-41-2	覚(代銀勘定書)	年月日未詳	横切紙	1通	指右衛門→小平 鳥こや代他	
別12-97-42	覚(す代銀受取)	年未詳正月13日	横切紙	1通	きくや多郎兵衛→さゝや忠兵衛	
別12-97-43	〔長尾番屋庄兵衛宛高德寺用状〕	年未詳2月8日	横切紙	1通	白加賀あらいはり受取のこと	
別12-97-44	〔年貢代米書付〕	延享3年12月25日	横切紙	1通	七島村名主八郎右衛門→長尾忠兵衛	
別12-97-45	〔小野忠兵衛宛守屋太平次書状〕	年未詳3月22日	横継紙	1通	銀子二百匁請取御礼のこと	(上書)「小野忠兵衛様 守屋太平次」
別12-97-46	〔おいわおふり宛貞七はは書状〕	年未詳4月22日	横切紙	1通	ささ屋の銀は一度算用のこと 残銀については当年の「かよひ」に御のせ下さる様に 借錢依頼	
別12-97-47	覚(フキ・生姜代銀請取)	年未詳4月19日	横継紙	1通	菊屋太郎兵衛→笹屋忠兵衛	
別12-97-48	〔さゝや小兵衛宛山村恕仙口上〕	年未詳5月11日	横切紙	1通	米三俵無心依頼	(上書)「さゝや小兵衛殿 山村恕仙」
別12-97-49	〔長尾小平宛くめ屋助次右衛門書状〕	年未詳6月21日	横切紙	1通	銭無心の事	
別12-98	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(仮1冊84通)		別12-98-1~85一袋 (袋上書)「享保十六亥年 六月七月 小手形入」
別12-98-1	〔小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状〕	年未詳7月13日	横継紙	1通	かねてより頼んでいた銀子を漸八百目大坂為替銀にて調えの件について 大坂米直段について 塩鯖受納の礼 干鮎進上のこと他	
別12-98-2	〔忠兵衛宛定右衛門書状〕	年未詳7月13日	横切紙	1通	かやの代とこの度の銀を歩銀にしてほしい	
別12-98-3	覚(銀子算用書付)	亥年7月3日	横継紙	1通	七島村徳右衛門→長尾村忠兵衛	
別12-98-4	〔小野忠兵衛宛児嶋屋助右衛門書状〕	年未詳7月8日	横継紙	1通	餅米上拾俵受取 需要少なく値段引下のこと 油は景気がよく盆後には値上り見込みなどについて	包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 こじま屋助右衛門」(包紙裏書)「願入り 大坂」
別12-98-5	〔小野忠兵衛宛ささや源太郎書状〕	年未詳7月12日	横切紙	1通	銀受取ほか	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源太郎」
別12-98-6	〔忠兵衛宛弥三右衛門書状〕	年未詳7月15日	横継紙	1通	米代の内へ貳百目送付添状	(上書)「長尾村忠兵衛様 玉島山〇屋弥三右衛門」
別12-98-7	長嶋道口亀山為替覚	亥年7月4日	美・横長	仮1冊	さゝや小源二郎→小野忠兵衛	
別12-98-8	〔小野忠兵衛宛ささ屋小源次郎書状〕	年未詳7月12日	横切紙	1通	銀三百匁請取の事	(上書)「小野忠兵衛様 ささ屋小源次郎」
別12-98-9	覚(銀子送付の事)	年未詳7月13日	横切紙	1通	のた屋一郎右衛門→忠兵衛	
別12-98-10	覚(代銀請取)	年未詳7月	横切紙	1通	備前屋権兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-98-11	〔小野忠兵衛宛さゝや小源次郎書状〕	亥年7月4日	横継紙	1通	胡弓代為替請取の事他	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源次郎」
別12-98-12	覚(銀子清算書付)	亥年6月9日	横切紙	1通	新や彦次→忠兵衛	
別12-98-13	〔忠兵衛宛勢太右衛門書状〕	年未詳6月8日	横切紙	1通	銭五拾匁の拝借願い	(上書)「忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-98-14	覚(清三郎より銀子請取のこと)	年未詳6月7日	横継紙	1通	ささや小源次→小野忠兵衛	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源次」
別12-98-15	覚(為替割合・出銀請取)	年未詳6月9日	横継紙	1通	舟尾松屋→長尾ささや	
別12-98-16	覚(代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通	毛ぬき・のし代他	「済 此分七月九日 使為兵衛 渡」の後筆あり
別12-98-17	〔小野忠兵衛宛正定書状〕	年未詳4月11日	横切紙	1通	中元祝詞の白銀一包・香一籠への礼状	(上書)「小野忠兵衛様 野上義専 正定 貴答」
別12-98-18	覚(酒肴代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-98-19	覚(次介分大麦高書付)	亥年6月18日	横切紙	1通	番屋→小源次	
別12-98-20	覚(佐伯三俵送付書付)	亥年5月25日	横継紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-98-21	書出し	亥年7月	横継紙	1通	いつみや伝兵衛→小野忠兵衛 呉服反物代銀勘定書付	
別12-98-22	覚(銀子請取)	亥年6月9日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-98-23	〔小源次宛茂左衛門書状〕	年未詳6月21日	横切紙	1通	銀子借用願い	(上書)「小源次様 茂左衛門」
別12-98-24	覚(代銀受取)	年未詳4月1日	横継紙	1通	吉のや伊兵衛→宛名なし 仏器・打ならし・栄和膳代	
別12-98-25	覚(七嶋弥左衛門より渡す銀高書付)	亥年6月29日	横切紙	1通	ささや九郎兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-98-26	覚(駄賃の請求書)	年未詳6月29日	横継紙	1通	ひらのや→右兵衛	
別12-98-27	〔長尾忠兵衛宛平田佐之七書状〕	年未詳5月25日	横継紙	1通	無事下向の祝と土産への礼状	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-98-28	〔小源次郎宛嘉兵衛書上〕	年未詳6月22日	横切紙	1通	忠兵衛宮島へ行く 米二俵送付依頼	(上書)「小源次郎様 嘉兵衛 参人々御中」
別12-98-29	〔忠兵衛宛勢太右衛門書状〕	年未詳7月20日	横切紙	1通	銭廿匁借用願い	
別12-98-30	〔小野忠兵衛宛いつみや伝兵衛書状〕	年未詳4月28日	横継紙	1通	談物送付添状 縮綿は余り下直なので買取置いてくれる様に	(上書)「小野忠兵衛様 いつみや伝兵衛 白玉島 貴報」
別12-98-31	〔小野忠兵衛宛さゝ屋小源二郎書状〕	年未詳10月10日	横継紙	1通	麦拾八俵請取のことほか商用	(上書)「小野忠兵衛様 ささ屋小源二郎」
別12-98-32	〔長尾忠兵衛宛爪崎十郎兵衛口上〕	亥年6月3日	横継紙	1通	銀札受取	
別12-98-33	覚(代銀書上)	亥年7月	横切紙	1通	かちや槌右衛門→長尾半太夫 くわ・田打・なた・かま・火はし他	「済 此分七月十二日渡ス 使槌右衛門」の後筆あり
別12-98-34	〔小野忠兵衛宛山田佐之七書状〕	年未詳7月25日	横継紙	1通	此元産所息才肥立の事 銀札の受取のこと	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-98-35	〔小野忠兵衛宛ささや小源二郎書状〕	年未詳7月24日	横切紙	1通	銀請取、指引相済候事	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源二郎」

別12-98-36	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳7月24日	横継紙	1通	産所母子ともに息才に肥立 七夜の約尾遣しの事 御宮屋根替費借用願い 岡山綿座の氏名を知らせる	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-98-37	[忠兵衛宛九郎兵衛書状]	年未詳6月10日	横折紙	1通	松山御公儀御米代上納の儀について依頼	
別12-98-38	[忠兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳6月4日	横切紙	1通	色物買い申したく銭拾匁借用願い	(上書)「忠兵衛様 嘉兵衛」
別12-98-39	[小野忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳6月3日	横切紙	1通	銭五百目の扱いについて 銀札送付のこと	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-98-40	[長尾忠兵衛宛玉嶋又大夫書状]	亥年6月5日	横継紙	1通	戌年口せん残銀請取清算済について	(上書)「長尾忠兵衛様 玉嶋又大夫 御報」
別12-98-41	[長尾忠兵衛宛七しま多三郎書状]	年未詳5月26日	横継紙	1通	米、殊の外宜しき事 畝高名寄帳 印形を訴えのため進上のこと	(上書)「長尾忠兵衛様 七しま多三郎」
別12-98-42	[忠兵衛宛助左衛門書状]	年未詳7月8日	横切紙	1通	米無心の事	(上書)「忠兵衛様 助左衛門」
別12-98-43	[小野忠兵衛宛さゝや小源二郎書状]	年未詳7月17日	横切紙	1通	通付清算について	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源二郎」
別12-98-44	[小野忠兵衛宛ささや小源二郎書状]	年未詳7月4日	横継紙	1通	いづみや伝兵衛の申しいた銀請取の事 銭預り置き的事 素麴六匁分遣しのこと	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源二郎」
別12-98-45	[小源次宛九右衛門口上]	年未詳6月20日	横切紙	1通	銭五拾目借用依頼	
別12-98-46	覚(菓子代銀受取)	年未詳6月8日	横切紙	1通	升屋吉之介→油屋志ん助	
別12-98-47	覚(借用銀返済明細)	年未詳7月4日	横切紙	1通	安兵衛→忠兵衛	
別12-98-48	[小野忠兵衛宛さゝや小源二郎書状]	年未詳6月2日	横切紙	1通	銭素麴御渡しの事	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源二」 紙縫りで括られている
別12-98-49	[忠兵衛宛野田屋市郎右衛門口上]	(享保16)年7月4日	横切紙	1通	返用銭添状	
別12-98-50	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	(享保16)年7月11日	横継紙	1通	盆の祝儀への礼 小源二のおこりへの見舞 新町書付受取の事	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-98-51	[小野忠兵衛宛同貞平書状]	年未詳5月27日	横切紙	1通	両度の無心、慥に受取のこと	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 人々御中」
別12-98-52	[小野忠兵衛宛堀新助書状]	年未詳6月15日	横継紙	1通	宮島参詣の土産と見事な焼鯛の礼 四十六本のくりこ買取について他	(上書)「小野忠兵衛様 堀新助」
別12-98-53	覚(こて代銀受取)	年未詳6月10日	横継紙	1通	道具屋清右衛門→宛名なし	
別12-98-54	覚(人数書付)	年未詳2月14日	横切紙	1通	新七→忠兵衛 戌暮役用さん用入二郎吉分	
別12-98-55	覚(代銀請取)	亥年5月10日	横切紙	1通	治介→小兵衛 種子・白酒代他	
別12-98-56	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳7月18日	横継紙	1通	昨日はま出産、母子とも良好 銀札五拾匁借用願い あふらや五郎二のぬけ参に自分も銀を用立てたこと	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-98-57	覚(さね・小麦受取)	年月日未詳	横切紙	1通	助九郎→義平次	
別12-98-58	[小野忠兵衛宛小源治口上]	年未詳6月8日	横切紙	1通	うるか式儀送状 当11日出船であれば十一日の朝罷出る	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-98-59	[小源次宛九郎兵衛書状]	年未詳6月12日	横切紙	1通	御公儀上納の件につき銀五百目とりかえを了承してもらったことの確認	(上書)「小源次様 さゝや九郎兵衛」
別12-98-60	[米借用願]	亥年7月	横切紙	1通	九郎兵衛→忠兵衛	
別12-98-61	覚(包の銀高書付)	戌年3月4日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-98-62	[小野忠兵衛宛小野貞平書状]	年未詳6月17日	横切紙	1通	銭三拾目借用願い	(上書)「小野忠兵衛様 同貞平 人々御中」
別12-98-63	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	年未詳7月19日	横切紙	1通	手形・わた代請取 くりこは助九郎舟にはのせず手前に所持している	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-98-64	覚(呉服代銀請取)	亥年6月6日	横継紙	1通	いづみや伝兵衛→小野忠兵衛	
別12-98-65	[忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳4月4日	横継紙	1通	五百匁借用願う事 札百匁を遣すこと	(上書)「長尾忠兵衛様 佐之七」
別12-98-66	[銀子書付]	亥年6月26日	横切紙	1通	七嶋村次郎右衛門→宛名なし 笹屋九郎兵衛へ引渡し依頼の銀高書付	
別12-98-67	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	銀札拝借願い 投文の写し遣しのこと他	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-98-68	[笹屋小兵衛宛宇右衛門書状]	年未詳7月8日	横継紙	1通	米式儀、十月切に拝借の願い	(上書)「笹屋小兵衛様 宇右衛門」
別12-98-69	覚(銀子請取)	年未詳6月26日	横切紙	1通	長之丞→ささや小源次 茂左衛門へ御渡の銀子請取	
別12-98-70	覚(たね受取)	亥年7月8日	横継紙	1通	足守屋→寄屋・笹屋	
別12-98-71	覚(かり米書付)	年未詳5月25日	横継紙	1通	油屋利兵衛→長尾忠兵衛	
別12-98-72	[小源次宛茂左衛門書状]	年未詳6月22日	横切紙	1通	疝気保養見舞 豆板の無心 豆せん不自由ならば銭にてもよし	(上書)「小源次様 茂左衛門」
別12-98-73	[小野忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	銀札三百目送付添状	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-98-74	[小野忠兵衛宛小源二郎書状]	年未詳7月11日	横継紙	1通	繰綿御切銀請取のこと 胡麻代の件 塩少々高直なれど調進の事など	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源二郎」
別12-98-75	[小野忠兵衛宛堀新介書状]	(享保16)年7月12日	横切紙	1通	今日受取の銀巻貫匁のふりわけについて 長次郎への貸し銀について 伏見屋太助のくりこの扱いについて	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」 紙縫りで括られている
別12-98-76	覚(銀銭送付添状)	年未詳7月10日	横切紙	1通	油や利兵衛→長尾忠兵衛	
別12-98-77	[小野忠兵衛宛小右衛門書状]	年未詳6月4日	横切紙	1通	中新田長蔵の質物元銀四拾匁について 元利持せ遣わす事	(上書)「小野忠兵衛様 小右衛門 人々御中」
別12-98-78	[忠兵衛宛陳正書状]	年月日未詳	横切紙	1通	借銀願い かも方宗一よりの質の利銀延引御断りの件について他	(上書)「忠兵衛様 陳正」
別12-98-79	[長尾忠兵衛宛七島多三郎書状]	年未詳7月11日	横折紙	1通	御かし米の算用状進上のこと 銀札三百目無心のこと	
別12-98-80	覚(銀子算用書)	戌年11月15日	横切紙	1通	長尾忠兵衛→七島庄兵衛	

別12-98-81	〔長尾忠兵衛宛七島多三郎書状〕	年未詳7月19日	横継紙	1通	入用銀札・米無心について	(上書)「長尾忠兵衛様 七島多三郎」
別12-98-82	〔小野長兵衛宛堀新介書状〕	年未詳6月8日	横切紙	1通	宮島出立の見立の為御左右を承りたい 銀五百目請取のこと くりここの儀については宮より下向以後くわしく承りたい他	(上書)「小野長兵衛様 堀新介」
別12-98-83	覚(代銀受取)	亥年7月25日	横切紙	1通	丁の屋九郎兵衛→長尾忠兵衛 唐人〇代	
別12-98-84	〔小野忠兵衛宛堀新介書状〕	年未詳7月3日	横切紙	1通	銀三百六拾目六分四厘受取のこと 四十六本くりこ当十月 通手形受取のこと 茂平次わた代については御紙面御尤のこと他	
別12-98-85	〔忠兵衛宛茂左衛門書状〕	年未詳7月12日	横切紙	1通	次助へ渡した残銀請取のこと 忠兵衛への見舞 布賀へ人を遣わした件について	(上書)「忠兵衛様 茂左衛門」
別12-99	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(1括り47通)		別12-99-1~48一袋 (袋上書)「享保十四酉年十一月 小手形入 酉九月小手形入」
別12-99-1	〔忠兵衛宛長之丞書状〕	年未詳11月18日	横切紙	1通	不景気につき役所より年貢直段が用捨されたことの報知	
別12-99-2	〔小野忠兵衛宛ささ屋小源治書状〕	年未詳11月10日	横継紙	1通	黒崎塩等の値段について	(上書)「小野忠兵衛様 ささ屋小源治」
別12-99-3	〔小野忠兵衛宛かちや与十郎書状〕	年未詳11月6日	横継紙	1通	脇指小道具の残りとな金を受取ったこと及び商品2点を値引きすること	(上書)「小野忠兵衛様 かちや与十郎」
別12-99-4	覚(米高人名書上)	年未詳11月4日~9日	横折紙	1通		
別12-99-5	覚(米受取)	酉年11月10日	横切紙	1通	はりまや七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-99-6	覚(銀請取)	酉年11月10日	横切紙	1通	新屋半左衛門→小野忠兵衛	
別12-99-7	〔忠兵衛宛伴右衛門書状〕	年未詳11月5日	横切紙	1通	銭借用依頼	
別12-99-8	〔小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状〕	年未詳11月9日	横継紙	1通	納米請取と米の値段の件につき承知 銀子返済の延引、作州米等の相場につき取立直段も変えるようにとの申付他	
別12-99-9	〔長尾忠兵衛宛平田佐之七書状〕	年未詳11月3日	横継紙	1通	田鍬3丁返却	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-99-10	〔長尾忠兵衛宛播磨屋七右衛門書状〕	年未詳11月22日	横継紙	1通	指引残銀の返上延引分の受取について御願	
別12-99-11	覚(釘代等請取)	酉年9月29日	横切紙	1通	備前屋権兵衛→長尾村忠兵衛	
別12-99-12	〔書状〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-99-12-1~2紐一括り
別12-99-12-1	〔書状〕	年未詳11月18日	横切紙	1通	御公儀の利足に関する触について御尋ね	宛名・差出人なし
別12-99-12-2	〔長尾忠兵衛宛平田佐之七書状〕	年未詳11月19日	横継紙	1通	御公儀の触状写の内容につき御尋ね及び子位庄半十郎銀借用の件落着他	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-99-13	〔忠兵衛宛長之丞書状〕	年未詳8月24日	横切紙	1通	郡割銀を玉島又太夫へ送付	
別12-99-14	覚(ふる代請求)	酉年7月25日	横切紙	1通	ささや七兵衛→長尾忠兵衛	
別12-99-15	〔小野忠兵衛宛堀新介書状〕	年未詳閏9月15日	横切紙	1通	買物代勘定及び不足銀請求	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-99-16	覚(たばこ代請取)	年未詳9月25日	横切紙	1通	かめや次郎兵衛→長尾ノ千右衛門	
別12-99-17	覚(種受取)	酉年9月24日	横切紙	1通	舟頭助九郎→長尾半太夫	
別12-99-18	覚(種油渡済み)	酉年9月22日	横継紙	1通	新屋半左衛門→小野忠兵衛	
別12-99-19	覚(くりこ請取)	酉年9月26日	横切紙	1通	ささや小源二→忠兵衛	
別12-99-20	〔長尾ささや伊兵衛宛平田佐之七書状〕	年未詳閏9月4日	横継紙	1通	29日に乗船願及びくりこ代用意につき御尋ね他	(上書)「新町之状便り二御やり 長尾ささや伊兵衛様 平田佐之七」
別12-99-21	覚(くりこ請取)	酉年9月22日	横切紙	1通	ささや小源二→長尾忠兵衛	
別12-99-22	覚(かた代等請取)	年未詳閏9月20日	横切紙	1通	いつみや伝兵衛→小野忠兵衛	
別12-99-23	覚(柵代勘定)	年未詳9月4日	横継紙	1通	しらや好右衛門→長尾村忠兵衛	
別12-99-24	〔忠兵衛宛伴右衛門口上〕	年未詳9月28日	横切紙	1通	約束の扶持方米請求	
別12-99-25	覚(ぬい釘代等勘定)	年未詳9月1日	横継紙	1通	備前屋権兵衛→長尾ノ茂平次	
別12-99-26	〔忠兵衛宛茂平書状〕	年未詳9月19日	横切紙	1通	大坂為替銀の手形の扱いについて	(上書)「忠兵衛様 茂平」
別12-99-27	覚(銀請取)	酉年9月19日	横切紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-99-28	覚(種子代銀支払)	酉年閏9月14日	横継紙	1通	舟尾市太夫→長尾忠兵衛	
別12-99-29	〔忠兵衛宛安兵衛書状〕	年未詳8月27日	横切紙	1通	銭の借用依頼	(上書)「忠兵衛様 安兵衛」
別12-99-30	〔忠兵衛宛伊部太右衛門書状〕	年未詳9月5日	横切紙	1通	米の借用依頼	
別12-99-31	覚(夫ちん書付)	年月日未詳	横切紙	1通	久作→忠兵衛	
別12-99-32	覚(畝数書上)	年月日未詳	横切紙	1通	早稲・中稲・晩稲・生綿の各畝数	
別12-99-33	〔小野忠兵衛宛ささや小源治書状〕	年未詳8月17日	横継紙	1通	おむらの病状伺い及び艮代の用意依頼	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-99-34	〔小野忠兵衛宛山田佐之七書状〕	年未詳9月1日	横継紙	1通	蔵敷より生坂銀請取の件につき同所へ返状の依頼他	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-99-35	〔忠兵衛宛伴右衛門書状〕	年未詳9月5日	横切紙	1通	扶持米借用依頼及び肥兒丸の丸用をよこす様にとの御願	(上書)「忠兵衛様 伴右衛門」
別12-99-36	覚(酒代請取)	酉年9月5日	横継紙	1通	爪崎酒(力)屋→忠兵衛	
別12-99-37	〔忠兵衛宛陳正書状〕	年未詳8月24日	横切紙	1通	武兵衛献上の山椒への御礼他	(上書)「忠兵衛様 陳正」
別12-99-38	〔小野忠兵衛宛堀新介書状〕	年未詳9月1日	横折紙	1通	大風で米相場下値につき不自由であること他	(上書)「小野忠兵衛様 堀新介」
別12-99-39	覚(米請取)	酉年2月26日	横切紙	1通	長屋村忠兵衛→こんや弥三右衛門	
別12-99-40	〔忠兵衛宛〇〇口上〕	年未詳8月30日	横切紙	1通	もち米借用依頼	

別12-99-41	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳9月7日	横継紙	1通	送った木綿とくりこの売捌き依頼及び当年の毛見について他	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-99-42	[忠兵衛宛茂平書状]	年未詳8月17日	横切紙	1通	ふち米借用依頼	(上書)「忠兵衛様 茂平」
別12-99-43	覚(代銀書付)	年未詳8月3日	横継紙	1通	太平ちや九郎→長太夫	
別12-99-44	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳9月3日	横継紙	1通	送った木綿の売捌き依頼	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-99-45	[長尾忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳9月4日	横継紙	1通	送った木綿の売捌き依頼	(上書)「長尾忠兵衛様 佐之七」
別12-99-46	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳9月5日	横切紙	1通	とばの売捌き依頼	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-99-47	覚(かた代書付)	酉年7月26日	横切紙	1通	まつさかや文右衛門→小野忠兵衛	
別12-99-48	[長屋忠兵衛宛淀屋三右衛門書状]	年未詳閏9月9日	横継紙	1通	平八の舟から種受取	包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 よとや三右衛門」
別12-100	[小手形類]	年月日未詳		1袋(1纏め2括り12通)		別12-100-1~15一袋 (袋上書)「享保六辛丑閏七月廿三日改 小手形」
別12-100-1	[寛正宛茂陳書状]	年未詳7月25日	横切紙	1通	扶持米借用依頼	(上書)「寛正様 茂陳」
別12-100-2	享保六辛丑年七月家内量数覚	享保6年7月	横折紙	1通		
別12-100-3	[小野忠兵衛宛松田清右衛門書状]	丑年7月19日	横継紙	1通	永賃不足と荷物代について相談	(上書)「小野忠兵衛様 松田清右衛門」 奥に長尾半太夫宛ささや九郎兵衛の銀支払の覚が書かれている
別12-100-4	[半太夫宛書状類]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-100-4-1~2紐一括り
別12-100-4-1	[半太夫宛善右衛門書状]	年未詳閏7月1日	横切紙	1通	長七入用銀の受取について	
別12-100-4-2	覚(新銀支払)	年未詳7月30日	横継紙	1通	いwashや吉兵衛→長尾半太夫	
別12-100-5	[書状類]	年月日未詳		1括り(8通)		別12-100-5-1~8紐一括り
別12-100-5-1	覚(金川屋等への用事書付)	年月日未詳	横切紙	1通		裏は買物代書付
別12-100-5-2	覚(野菜代受取)	年未詳閏7月6日	横切紙	1通	はりまや半兵衛→小野半太夫	
別12-100-5-3	[小野半太夫宛金川屋利兵衛書状]	年未詳閏7月5日	横継紙	1通	板代持出依頼	(上書)「小野半太夫様 金川屋利兵衛」 奥に米代等の覚が書かれている
別12-100-5-4	覚(蠟燭代受取)	年未詳閏7月20日	横切紙	1通	栄屋喜右衛門→宛名なし	
別12-100-5-5	[半太夫宛佐之七書状]	年未詳閏7月6日	横継紙	1通	割米の用意及び一昨日の銀につき清九郎へ渡したこと他	(上書)「半太夫様 佐之七」
別12-100-5-6	[小野半太夫宛つばや八十郎書状]	年未詳閏7月5日	横切紙	1通	十郎兵衛の預け銭の返済依頼	(上書)「小野半太夫様 貴下 つばや八十郎」
別12-100-5-7	[小野半太夫宛丸屋式兵衛書状]	年未詳閏7月5日	横継紙	1通	湯原より近況報告及び来訪願	
別12-100-5-8	覚(銀書付)	年未詳閏7月5日	横切紙	1通	黒田屋平右衛門→宛名なし	
別12-100-6	覚(代銀書付)	丑年7月18日	横継紙	1通	藤のや進右衛門→半太夫	
別12-100-7	覚(新銀請取直につき掛改)	丑年6月29日	横切紙	1通	舟尾柳屋→小野半太夫	
別12-100-8	[半太夫宛助左衛門書状]	年未詳7月26日	横切紙	1通	銭借用依頼	
別12-100-9	[銀受取証類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-100-9-1~2一纏め
別12-100-9-1	口上(新銀請取及両替について)	年未詳閏7月13日	横切紙	1通	すみや治兵衛→小野半太夫	
別12-100-9-2	覚(銀請取)	年未詳閏7月13日	横継紙	1通	備前かしや権兵衛→長尾村半太夫	
別12-100-10	覚(木代受取)	年未詳閏7月4日	横切紙	1通	ささや伝兵衛→半太夫	
別12-100-11	覚(代銀書付)	丑年閏7月	横切紙	1通	越前屋→長尾ノ半太夫	
別12-100-12	[干鯛代書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-100-13	覚(くり綿代勘定)	年未詳7月16日	横切紙	1通		
別12-100-14	覚(四宝代請取)	丑年閏7月2日	横切紙	1通	ささや九郎兵衛→小野半太夫	
別12-100-15	角板覚	年月日未詳	横継紙	1通	材木数書上	
別12-101	[小手形類]	年月日未詳		1袋(1纏め9通)		別12-101-1~10一袋 (袋上書)「小手形入」(袋内書)「享保十六辛亥年 年中手形入」
別12-101-1	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳3月11日	横折紙	1通	帯刀御免の御祝	包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 鶴見定右衛門」
別12-101-2	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳3月11日	横継紙	1通	忠右殿来訪の委細 又、悴吉十郎の江戸行について支度銀借用依頼	
別12-101-3	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳2月7日	横継紙	1通	神事につき来訪の件承知、又銀借用依頼	
別12-101-4	[忠兵衛宛九郎兵衛書状]	年未詳12月28日	横折紙	1通	治左衛門方年貢について他	
別12-101-5	覚(納米請取)	亥年12月28日	横切紙	1通	十郎兵衛→忠兵衛	
別12-101-6	[長尾忠兵衛宛又くし同貞平書状]	年未詳正月19日	横切紙	1通	安兵衛に残米算用に入金依頼、又、くりこ売払いの相談	(上書)「長尾小野忠兵衛様 又くし同貞平 貴報」
別12-101-7	[小野忠兵衛宛野上義専書状]	年未詳12月25日	横切紙	1通	白銀并着の御礼	(上書)「小野忠兵衛様 野上義専 正定 貴答」
別12-101-8	[長尾忠兵衛宛七島多三郎書状]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-100-8-1~2一纏め
別12-101-8-1	[長尾忠兵衛宛七島多三郎書状]	年未詳12月26日	横折紙	1通	助七の銀借用依頼	
別12-101-8-2	[長尾忠兵衛宛七島多三郎書状]	亥年12月26日	横切紙	1通	助七より依頼中の銀請取	(上書)「長尾忠兵衛様 七島多三郎」
別12-101-9	[忠兵衛宛弥平次書状]	亥年12月27日	横継紙	1通	銀受取と備前松山札通用のこと	奥に銀札受取の覚が書かれている

別12-101-10	覚(代銀請取)	亥年12月12日	横切紙	1通	岡本屋十左衛門→宛名なし	
別12-102	[大坂三井用状類]	年月日未詳		1袋(仮1冊15通1包)		別12-102-1~17-袋 (袋上書)「享保十六亥年 大坂三井用状入」
別12-102-1	覚(呉服代書付)	年未詳11月11日	横継紙	1通	三井歩助→小野忠兵衛	包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 三井歩助」
別12-102-2	覚(呉服代書付)	年未詳10月16日	横切紙	1通	三井歩介→小野忠兵衛	
別12-102-3	[小野忠兵衛宛三井歩助書状]	年未詳10月22日	横継紙	1通	ちりめん帯納品及代銀書上	奥にちりめん染代の覚が書かれている
別12-102-4	覚(呉服代書付)	年未詳11月11日	横継紙	1通	三井歩介→小野忠兵衛	
別12-102-5	[小野忠兵衛宛三井歩介書状]	年未詳11月11日	横継紙	1通	替地の件及び呉服の送付について	
別12-102-6	覚(呉服代書付)	年未詳11月11日	横継紙	1通	三井武介→小野忠兵衛	
別12-102-7	[大坂三井用状]	年未詳8月22日	横継紙	1通	着物仕立代請求	宛名なし 前欠
別12-102-8	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年未詳9月2日	横継紙	1通	代銀受取依頼	
別12-102-9	[小野忠兵衛宛三井歩助書状]	年未詳9月2日	横継紙	1通	さやちりめんの売出等について	
別12-102-10	[小野忠兵衛宛三井歩介書状]	年未詳7月22日	横継紙	1通	蚊帳染代の支払いについて	奥に代銀受取の覚が書かれている
別12-102-11	[小野忠兵衛宛三井歩介書状]	年未詳10月17日	横継紙	1通	染物受取及び嶋ちりめん等の値段について	
別12-102-12	[大坂三井用状]	年月日未詳		1包(2通)		別12-102-12-1~2-包 (包紙上書)「小野忠兵衛様 三井歩助」
別12-102-12-1	[小野忠兵衛宛三井歩助書状]	年未詳6月2日	横継紙	1通	注文品の納品及代銀受取	
別12-102-12-2	覚(呉服代書付)	年未詳6月2日	縦継紙	1通	三井武助・用助→小野忠兵衛	
別12-102-13	覚(呉服代書付)	年未詳11月17日	美・横長	仮1冊	三井歩助→小野忠兵衛	
別12-102-14	[小野忠兵衛宛三井歩介書状]	年未詳11月17日	横継紙	1通	詠物の納品	
別12-102-15	覚(蚊帳切代受取)	亥年9月2日	縦紙	1通	三井歩助→小野忠兵衛	
別12-102-16	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年未詳10月16日	横継紙	1通	硯箱のぬり代請求願	
別12-102-17	追啓	年未詳6月25日	横継紙	1通	堀新助→小野忠兵衛 蚊帳地染代支払と余地買取を三井へかけあうようにとの依頼	
別12-103	[役目方手形類]	享保10年		1袋(45通)		(袋上書)「享保十乙巳年中 役目方手形入」袋内は全て巳ノ年の役目手形 1通ずつ記録するのは汎雑になる為別12-103に限り一括して記録を取る
別12-104	[小入用手形類]	年月日未詳		1袋(1纏め44通)		別12-104-1~45-袋 (袋上書)「寛延二年巳正月吉日 小入用手形入 役用手形入」
別12-104-1	覚(橋石代及材木代等書付)	巳年4月17日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-2	覚(請入銀書付)	巳年7月11日	横切紙	1通	宇平治→小兵衛	
別12-104-3	[銀書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-104-3-1~2-纏め
別12-104-3-1	覚(石代及次郎吉作料書付)	巳年6月13日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-3-2	覚(銀書付)	巳年6月13日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-4	覚(五尺杭代書付)	巳年6月20日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-5	覚(石代等書付)	巳年7月4日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-6	覚(関札立竹代等書付)	巳年7月11日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-7	覚(孫六よりの請入銀書付)	巳年6月15日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-8	覚(宮ノしようまい直し代等書付)	巳年7月28日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-9	覚(上縄代書付)	巳年5月18日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-10	覚(三介より請入銀書付)	巳年6月20日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-11	覚(銀請求)	巳年7月6日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-12	覚(作兵衛より請入銀書付)	巳年6月16日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-13	覚(竹代等書付)	巳年7月12日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-14	覚(仁助より請入銀書付)	巳年7月13日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-15	覚(請入銀書付)	巳年7月12日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-16	覚(銀渡し依頼)	巳年6月2日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-17	覚(杭代算用依頼)	巳年4月17日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-18	覚(中縄橋入用銀等書付)	年未詳5月4日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛 大地池立樋入用、六町目水門入用	
別12-104-19	覚(銀渡し依頼)	巳年6月9日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-20	覚(砂じょれん代請求)	巳年6月2日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-21	覚(材木代等書付)	巳年6月11日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-22	覚(与七郎より請入銀書付)	年未詳5月4日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-23	覚(明松代等請求)	巳年5月30日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	覚2通分のため切り込みがある
別12-104-24	覚(喜六より請入銀書付)	巳年3月22日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-25	覚(谷川歩増買役請求)	巳年3月2日	横切紙	1通	卯平次→小兵衛	
別12-104-26	覚(じょれん代書付)	巳年正月21日	横切紙	1通	卯平次→小兵衛	
別12-104-27	覚(酒肴代等入用銀書付)	巳年	横切紙	1通		宛名・差出人なし

別12-104-28	覚(村入用書付)	年未詳2月22日	横切紙	1通	大こく屋利兵衛→宛名なし	
別12-104-29	覚(入用銀書付)	年未詳2月22日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-104-30	覚(銀請求)	巳年6月22日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-31	覚(酒肴代等入用書付)	年月日未詳	横切紙	1通	2月17日、2月21日入用分	
別12-104-32	覚(草右衛門分の銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通	番屋→宛名なし	
別12-104-33	覚(ろうそく代庄屋払分書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-104-34	覚(竹代等破損所入用書付)	巳年3月2日	横継紙	1通	卯平次→小兵衛	
別12-104-35	覚(弥右衛門より請入用銀書付)	巳年正月27日	横継紙	1通	卯平次→小兵衛	
別12-104-36	覚(五尺杭代等書付)	巳年5月26日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-37	六月七日入用	年月日未詳	横切紙	1通	鯛代等入用銀書付	
別12-104-38	覚(銀渡し依頼)	年未詳5月30日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-39	覚(三介より入銀書付)	巳年4月27日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	
別12-104-40	覚(立合人足代請求)	年月日未詳	横切紙	1通	権七→小兵衛	
別12-104-41	覚(道城池水取とい入用等書付)	年未詳5月14日	横切紙	1通	宇平次→小兵衛	付紙あり(付紙上書)「覚 一八分 ろうそく武丁 巳五月十五日」
別12-104-42	覚(普請所入用書付)	巳年5月24日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-104-43	巳四月廿一日より廿四日迄薬師堂繕入用	年月日未詳	横切紙	1通	屋根屋手間賃等	
別12-104-44	覚(薬師堂瓦繕入用書付)	巳年4月25日	横切紙	1通	すみや→宛名なし	
別12-104-45	覚(宇平次他入用瓦書付)	年月日未詳	横折紙	1通	4月21日・22日分	
別12-105	[小手形類]	年月日未詳		1袋(3纏め82通)		別12-105-1~85一袋(袋上書)「宝曆貳年申正月より小入用小手形役目書付入」袋に入りきらないためSILティッシュで包む
別12-105-1	覚(権七出役銀書付)	申年7月1日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-2	覚(村入用書付)	未年12月26日	横継紙	1通	ささや→十吉	
別12-105-3	覚(五兵衛出役代銀書付)	申年7月5日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-4	覚小入方	壬申年7月10日	横継紙	1通	理五右衛門→小兵衛 縄代等の入用書付	
別12-105-5	覚(与三兵衛出役代銀書付)	申年7月9日	横継紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-6	覚(大工式人分作料等受取願)	申年7月15日	横継紙	1通	舟尾半兵衛→長尾忠兵衛	
別12-105-7	覚小入用(栖竹代等書付)	壬申年正月24日	横切紙	1通	理五右衛門→小兵衛	
別12-105-8	覚(庄屋分割木代等書付)	申年10月9日	横切紙	1通	ささや→十吉	
別12-105-9	覚(当年分履物代等書付)	申年7月	横継紙	1通	布袋屋伊兵衛→長之丞	
別12-105-10	宝曆二申役目通弥右衛門出分	年月日未詳	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-11	覚(村入用書付)	申年7月	横切紙	1通	まる山屋源兵衛→庄屋	
別12-105-12	覚小入用	壬申年10月9日	横切紙	1通	里五右衛門→小兵衛 新田道作り入用等	
別12-105-13	覚(玉島路入番役屋夜ノ分書付)	壬申年7月12日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-14	覚(吉兵衛出役銀書付)	申年10月19日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-15	覚(たまこ代等書付)	年未詳11月27日	横継紙	1通	安之丞→宮ノ下五兵衛	
別12-105-16	覚(文治郎役等書付)	申年7月10日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-17	覚(田村御水門関役銀書付)	申年10月8日	横切紙	1通	利五右衛門→忠兵衛	
別12-105-18	覚(立会藻伐り関役銀書付)	申年7月10日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-19	覚役目方	申年11月11日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-20	覚(たまこ代等書付)	申年7月	横切紙	1通	安之丞→十吉	
別12-105-21	覚小入用之事	壬申年11月11日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-22	[村入用等書付]	年月日未詳		1纏め(4通)		別12-105-22-1~4一纏め
別12-105-22-1	覚(村入用書付)	申年7月	横継紙	1通	はまや丹助→長之丞	
別12-105-22-2	覚(材木代書付)	申年7月	横継紙	1通	ささや→十吉	
別12-105-22-3	覚(村入用書付)	申年7月8日	横継紙	1通	かみや幸八→重吉	
別12-105-22-4	覚(樋橋改入用村入用書付)	年月日未詳	横切紙	1通	差出人なし→忠兵衛	
別12-105-23	覚(武平様遊山入用書付)	年未詳8月26日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-105-24	覚(孫四郎出役銀等書付)	申年7月1日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-25	覚(村入用書付)	申年7月	横切紙	1通	清蔵→重吉	
別12-105-26	覚(田村御水門普請)	申年9月23日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-27	覚(長四郎役目きん書付)	申年12月9日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-28	覚(村夜廻り出役銀書付)	申年7月11日	横継紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-29	覚(村廻り夜番役目書付)	申年9月17日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-30	覚小入用	壬申年2月27日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-31	覚(十吉役目銀書付)	申年9月24日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-32	覚(長介出役銀書付)	申年7月3日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-33	覚(五兵衛出役銀書付及銀借用依頼)	申年6月	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	虫損のためSILティッシュで包む

別12-105-34	[心付分の米御渡し依頼]	年月日未詳	横切紙	1通	庄屋→宛名なし	虫損のためSILティッシュで包む
別12-105-35	覚後家堂門線増歩(入用書付)	申年正月24日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-36	覚(かや代等書付)	申年6月28日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-37	覚役目方	年未詳正月9日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛 役神道作り普増分等	
別12-105-38	覚小入用	壬申年3月晦日	横切紙	1通	里五右衛門→小兵衛 役神道作り入用	
別12-105-39	覚小入用方	壬申年10月晦日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-40	覚(奉公人増分役小役銀書付)	申年6月29日	横継紙	1通	利五右衛門→忠兵衛	
別12-105-41	覚(銀書付)	申年正月晦日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-42	覚(善四郎庄屋内歩役銀書付)	申年7月11日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-43	覚(下ノ徳右衛門かや代等書付)	申年6月15日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-44	覚(一ノ口村関水入分の銀等書付)	申年6月28日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-45	[人足賃書付]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-105-45-1~3-纏め
別12-105-45-1	覚(人足賃書付)	申年6月28日	横継紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-45-2	覚(立合川渡人足賃書付)	申年6月28日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-45-3	覚(玉しまろうはん人足賃書付)	申年6月28日	横継紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-46	[太七出役銀書付]	申年7月11日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-47	覚(長次郎出役銀書付)	申年7月11日	横継紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-48	覚(人足増分銀書付)	壬申年正月18日	横継紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-49	覚役目方	申年11月11日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-50	[ささや忠兵衛宛理五右衛門口上]	申年10月9日	横切紙	1通	銭借用依頼	
別12-105-51	覚(番小家等入用書付)	壬申年10月9日	横切紙	1通	理五右衛門→小兵衛	
別12-105-52	[笹屋忠兵衛宛大工や理五右衛門書状]	申年12月17日	横切紙	1通	銀借用依頼	(上書)「笹屋忠兵衛様 大工や理五右衛門」
別12-105-53	内(銀勘定書付)	年月日未詳	横継紙	1通	差出人なし→小兵衛	
別12-105-54	役目覚	年未詳12月1日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-55	覚(吉蔵立会役銀書付)	申年3月21日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-56	覚(村入用書付)	壬年12月	横継紙	1通	大こくや理兵衛→宛名なし	
別12-105-57	小入用方割後入用	申年12月22日	横継紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-58	[小兵衛宛八十介口上]	年未詳11月27日	横切紙	1通	銀渡し依頼	
別12-105-59	覚(助市役目入の銀書付)	申年12月15日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-60	[忠兵衛宛里五右衛門書状]	申年12月28日	横切紙	1通	割後人足代之義につき内談	
別12-105-61	覚小入用かた	壬申年正月18日	横切紙	1通	理五右衛門→小兵衛	
別12-105-62	覚(村入用書付)	申年9月18日	横継紙	1通	丹助→小兵衛・十吉	
別12-105-63	覚(銭渡し依頼)	申年11月26日	横切紙	1通	庄屋→忠兵衛	
別12-105-64	[小野忠兵衛御代取宛すへ村山田儀右衛門書状]	申年6月27日	横切紙	1通	借用依頼中の米受取等	(上書)「小野忠兵衛様御代取様 すへ村山田儀右衛門」
別12-105-65	小入用方	申年12月27日	横継紙	1通	里五右衛門→忠兵衛 幸一郎未納米代銀を弁納すること	
別12-105-66	覚(村入用書付)	申年7月6日	横切紙	1通	庄屋→ささや代小兵衛	
別12-105-67	覚(村夜廻はん代書付)	申年7月10日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-68	覚(村入用書付)	申年7月10日	横切紙	1通	大こくや利兵衛→宛名なし	
別12-105-69	覚小入用ノふん	壬申年10月2日	横継紙	1通	理五右衛門→小兵衛	
別12-105-70	覚(久太夫出役代銀書付)	申年6月27日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-71	覚小入用方	辛未年12月晦日	横切紙	1通	理五右衛門→小兵衛 玉島役廻行駕籠人足賃	
別12-105-72	覚(左平組役代銀書付)	申年2月1日	横切紙	1通	利五右衛門→忠兵衛	(端裏書)「代式刃」
別12-105-73	覚(孫六出役代銀書付)	申年7月10日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-74	[又助役入代銀書付]	申年12月15日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-75	覚(久六右衛門よりの請入銀書付)	申年12月15日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-76	[甚助出役代銀書付]	申年7月11日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	SILティッシュで包む
別12-105-77	覚(田村御水門普請市介出役銀書付)	申年9月23日	横切紙	1通	里五右衛門→忠兵衛	
別12-105-78	覚小入用	辛未年12月29日	横継紙	1通	理五右衛門→小兵衛 連池水掻入用他	
別12-105-79	覚(太兵衛出役銀書付)	申年9月13日	横切紙	1通	理五右衛門→忠兵衛	
別12-105-80	覚(申暮割後入用借用依頼)	宝暦2年12月29日	横切紙	1通	庄屋安兵衛・同弥左衛門→小野忠兵衛	
別12-105-81	覚(銚崎市右衛門為替の指引)	申年9月11日	横継紙	1通	ささや小源次→長尾御本家	
別12-105-82	小入用方覚	壬申年12月26日	横継紙	1通	理五右衛門→忠兵衛 御代官様御出ノ時分庄屋ニテ米ふみ賃他	
別12-105-83	覚(庄屋分の入用書付)	申年10月9日	横切紙	1通	十吉→宛名なし	
別12-105-84	[ささや小兵衛宛庄屋口上]	年未詳12月13日	横切紙	1通	庄次郎米借用依頼	
別12-105-85	[覚小入用]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-105-85-1~2-纏め
別12-105-85-1	覚普請所小入用	壬申年6月21日	横継紙	1通	理五右衛門→小兵衛 大内池等の普請入用	

別12-105-85-2	覚小入用	申年6月22日	横切紙	1通	理五右衛門→小兵衛 御用竹と村端関札立ル竹	
別12-106	[中買町中間借家賃算用類]	年月日未詳		1袋(4冊 仮5冊10 通1纏め)		別12-106-1~20一袋 (袋上書)「赤崎中買町中間借家賃算用 宝曆三酉年より」(袋裏書)「年々中間借家賃算用書」袋に入りきらないためSILティッシュで包む
別12-106-1	甲明和元年申八月 中買町仲間貸家差引覚	明和元年8月3日	美・横長	1冊	さぬき屋安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-2	覚(くわ本代等書付)	申年7月	横継紙	1通	かじや次右衛門→小野忠兵衛	
別12-106-3	中買町中間借家卯年貸賃地子代算用	辰年6月5日	美・横長	仮1冊	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-4	辰年中買町中間貸家賃取立差引控 笹屋忠兵衛殿 讃岐屋安左衛門	巳年7月	美・横長	1冊	讃岐屋安左衛門→笹屋忠兵衛	
別12-106-5	己暮より午益前迄家賃取立差引目録	午年7月18日	美・横長	仮1冊	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-6	宝曆十三年未八月 中買町貸家賃入用差引帳	宝曆13年8月	美・横長	1冊	さぬき屋安左衛門→笹屋忠兵衛	
別12-106-7	中買町仲間貸家己暮より午益前迄取立仕出候日記 さぬき屋安左衛門	年月日未詳	美・横長	1冊		
別12-106-8	酉之十二月より戌七月迄家賃入方差引	戌年7月28日	美・横長	仮1冊	讃岐屋安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-9	酉八月より戌七月廿八日迄家賃差引	戌年7月28日	美・横長	仮1冊		
別12-106-10	覚(呉服代書付)	午年	横継紙	1通	こんや嘉兵衛→本ささや	
別12-106-11	[小野忠兵衛宛喜多安左衛門書状]	年未詳8月12日	横継紙	1通	取立貸家賃の受取願	(上書)「小野忠兵衛様 貴下 喜多安左衛門」
別12-106-12	中買町借家入用	辰年6月5日	横継紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-13	子年分中門貸家算用	丑年2月4日	横継紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-14	覚(取立家賃の内入用残り分割合書付)	寅年2月29日	横継紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-15	申七月より酉七月迄家賃差引	酉年8月16日	美・横長	仮1冊	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-16	[家賃差引書付類]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-106-16-1~3一纏め
別12-106-16-1	覚(去寅家賃取立差引書付)	卯年2月3日	横継紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-16-2	覚(寅年分入用書付)	年未詳2月	横継紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-16-3	覚(家賃より入用差引書付)	年未詳2月12日	横切紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-17	中買町貸家賃算用覚	子年2月20日	横切紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-18	中買町中間借家酉年分貸賃差引	戌年2月2日	横継紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-19	覚(借家入用等算用)	亥年正月	横継紙	1通	さぬきや安左衛門→小野忠兵衛	
別12-106-20	己益前迄中買町中間貸家賃取立差引控 笹屋忠兵衛殿 讃岐屋安左衛門	巳年7月	美・横長	1冊		
別12-107	[小手形類]	年月日未詳		1袋(7纏め30通)		別12-107-1~37一袋 (袋上書)「享保十九寅年小入用手形入 享保二十年寅小入用手形入」宛名・差出人なし
別12-107-1	覚(さかな代書付)	年未詳閏3月16日	横切紙	1通		
別12-107-2	覚(長木代等書付)	卯年6月26日	横継紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-3	[入用書付]	年月日未詳		1纏め(4通)		別12-107-3-1~4一纏め
別12-107-3-1	八幡宮明神宮調の覚	年月日未詳	横折紙	1通		
別12-107-3-2	覚(酒肴代書付)	年未詳閏3月7日	横切紙	1通	庄屋長之丞→忠兵衛	
別12-107-3-3	覚(引おとし代等書付)	年未詳閏3月17日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-3-4	[普請所御見分酒肴代書付]	卯年正月11日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-107-4	覚(材木代等書付)	卯年3月28日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-5	[入用等書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-107-5-1~2一纏め
別12-107-5-1	覚(正月十四日入用書付)	年月日未詳	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-107-5-2	覚(米代書付)	年未詳12月20日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-107-6	覚(長わ代等書付)	卯年7月11日	横切紙	1通	八郎右衛門→小兵衛	
別12-107-7	覚(材木代書付)	寅年4月15日	横切紙	1通	木屋九右衛門→かいろや久七	
別12-107-8	[代銀書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-107-8-1~2一纏め
別12-107-8-1	覚(くぎ代等書付)	年未詳5月18日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-8-2	覚(材木代書付)	寅年5月17日	横切紙	1通	木屋九右衛門→八郎右衛門	
別12-107-9	覚(材木代書付)	年未詳6月18日	横継紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-10	覚(杭木使用用等書付)	年未詳6月21日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-11	覚(材木代書付)	寅年5月24日	横切紙	1通	木屋九右衛門→かいろや久七	
別12-107-12	覚(材木代等書付)	年未詳2月26日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-13	覚(水門入用等書付)	年未詳3月27日	横継紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-14	覚(材木代等書付)	年未詳8月14日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-15	覚(実森送り入用書付)	寅年7月6日	横継紙	1通	地下→宛名なし	

別12-107-16	覚(代銀書付)	年未詳4月27日	横切紙	1通	河内屋与兵衛→基内	(裏書)「御宮へ遣」
別12-107-17	覚(ぬき代等入用書付)	年未詳3月14日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-18	覚(材木代等書付)	年未詳4月29日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-19	覚御山見三人御出時入用	年未詳8月21日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-107-20	覚(ひふた代等書付)	寅年4月20日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-21	覚(樋ふた代等書付)	年未詳7月3日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-22	[入用等書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-107-22-1~2-纏め
別12-107-22-1	覚(池樋ぬき入用等書付)	年未詳9月14日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-22-2	覚(長わ代書付)	年未詳9月12日	横切紙	1通	木屋権助→丸町(力)八郎右衛門	
別12-107-23	[小野忠兵衛宛同長之丞書状]	年未詳10月22日	横切紙	1通	銀送付依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同長之丞」
別12-107-24	十月廿四日覚	年月日未詳	横切紙	1通	はつふね御しうき等の入用	宛名・差出人なし
別12-107-25	覚(十二月十五日入用書付)	年月日未詳	横切紙	1通	水門板繕代等	宛名・差出人なし
別12-107-26	[入用書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-107-26-1~2-纏め
別12-107-26-1	火番入用	年月日未詳	横折紙	1通		宛名・差出人なし
別12-107-26-2	[かなこまざら代書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-107-27	覚(あき俵代書付)	寅年12月26日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-28	[入用書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-107-28-1~2-纏め
別12-107-28-1	きつきひのみさき村まかない	年未詳3月10日	横切紙	1通	まかない代書付 庄屋→宛名なし	
別12-107-28-2	[酒肴代書付]	年月日未詳	横切紙	1通	ふとうさこ池当人分入用	
別12-107-29	覚(権助分長わ代書付)	卯年4月19日	横切紙	1通	八郎右衛門→忠兵衛	
別12-107-30	入用覚	年月日未詳	横切紙	1通	酒肴・野菜代等	宛名・差出人不明 後欠
別12-107-31	十一月十七日米納	年月日未詳	横切紙	1通	酒肴・野菜代等書付	宛名・差出人なし
別12-107-32	霜月十日入用覚	年月日未詳	横切紙	1通	酒肴・野菜等	宛名・差出人なし
別12-107-33	覚(材木代等書付)	卯年5月18日	縦切紙	1通	八郎右衛門・久七→忠兵衛	
別12-107-34	[入用書付類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-107-34-1~2-纏め
別12-107-34-1	村祈祷入用覚	年未詳10月26日	横折紙	1通	勢太右衛門・安兵衛→忠兵衛	
別12-107-34-2	覚(代銀受取)	年月日未詳	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-107-35	覚(酒さかな代入用書付)	卯年7月8日	横切紙	1通	藤七→ささや小兵衛	
別12-107-36	覚(実守送り入用書付)	卯年6月23日	横継紙	1通		宛名・差出人なし
別12-107-37	覚(庄屋にて御けいふん入用書付)	年未詳7月4日	横切紙	1通	差出人なし→忠兵衛	
別12-108	[小手形類]	年月日未詳		1袋(2括り26通)		別12-108-1~28-袋 (袋上書)「申享保十三年小手形入 月行司」
別12-108-1	[入用書付類]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-108-1-1~3紐一括り 紐破損のためSILティッシュで包む
別12-108-1-1	[月行司宛伴右衛門用状]	年未詳4月25日	横切紙	1通	丹州篠村八幡宮奉賀之義につき玉島又太夫へ銀送付依頼	(端裏書)「廿六匁五分四厘 長尾村」
別12-108-1-2	覚(入用銀送付依頼)	申年4月17日	横切紙	1通	丸屋太兵衛→小野忠兵衛	
別12-108-1-3	観音堂覚(入用書付)	申年4月20日	横切紙	1通	又三郎→政右衛門	
別12-108-2	覚(入用書付)	年未詳10月23日	横切紙	1通		宛名・差出人なし (裏書)「大工作両」
別12-108-3	覚(五兵衛へ石代送付依頼)	申年8月28日	横切紙	1通	多兵衛→月番弥左衛門	
別12-108-4	覚(神門札等入用書付)	未年	横継紙	1通	未ノとし写	
別12-108-5	覚(のふかつら代等書付)	年月日未詳	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-108-6	覚(人足用賃書付)	年未詳10月3日	横切紙	1通	九郎介→長尾村瀬太右衛門	
別12-108-7	覚(樋入用請取)	年未詳4月26日	横継紙	1通	かはちや与兵衛→五兵衛・藤吉	
別12-108-8	覚(竹代石代請求)	申年8月25日	横切紙	1通	太兵衛→月番弥左衛門	
別12-108-9	十六日神事入方覚	年月日未詳	横切紙	1通	白米・はな・紙等	宛名・差出人なし
別12-108-10	[忠兵衛宛伴右衛門書状]	年未詳3月26日	横切紙	1通	龍王湯の薬代銀と村入用賃の岡山への送付依頼	(上書)「口忠兵衛様 伴右衛門」
別12-108-11	覚(銀請取)	年月日未詳	縦切紙	1通	九郎助→五平	
別12-108-12	覚(瓦代受取)	申年3月10日	横切紙	1通	備前屋福兵衛→長尾村基内	
別12-108-13	覚(栗丸太代書付)	申年3月25日	横切紙	1通	木屋九右衛門→五兵衛	
別12-108-14	覚(瓦代書付)	申年3月2日	横継紙	1通	備前屋福兵衛→長尾村基内	
別12-108-15	覚(酒肴代等書付)	申年10月7日	横切紙	1通	藤七・五兵衛→番屋又三郎	
別12-108-16	覚(入用銭書付)	年未詳6月13日	横切紙	1通	善左衛門→庄屋	
別12-108-17	[小野忠兵衛宛同長之丞・伴右衛門用状]	年未詳3月26日	横切紙	1通	小手院の取替銀につき送付依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同長之丞 伴右衛門」
別12-108-18	覚(酒肴代等書付)	年月日未詳	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-108-19	[酒肴代等入用書付]	年未詳10月16日	横切紙	1通	五兵衛・藤七→宛名なし	

別12-108-20	覚(米納入用分酒肴代等書付)	年未詳10月15日	横切紙	1通	藤七・五兵衛→宛名なし	
別12-108-21	覚観音堂入用	年未詳4月20日	横継紙	1通	かはちや与兵衛→藤七	
別12-108-22	[書付]	年月日未詳	横切紙	1通	人足賃請求	宛名・差出人なし
別12-108-23	覚(杭代書付)	申年6月29日	横折紙	1通	木屋九右衛門→油屋善左衛門	
別12-108-24	[書付類]	年月日未詳		1括り(5通)		別12-108-24-1~5紐一括り
別12-108-24-1	覚(釘代書付)	年未詳9月21日	横切紙	1通	かはちや与兵衛→基内	
別12-108-24-2	[酒肴代等書付]	年月日未詳	横切紙	1通	藤七・五兵衛→宛名なし	
別12-108-24-3	覚(瓦代等書付)	年未詳9月18日	横切紙	1通	備前屋福兵衛	
別12-108-24-4	覚(むしろ代書付)	年未詳9月21日	横切紙	1通	わたや半十郎→長尾喜三右衛門	裏は不足銭請取証
別12-108-24-5	覚(むしろ代書付)	申年9月21日	横切紙	1通	下いわ(力)屋助八郎→長尾喜三右衛門	裏は表書の銭請取証
別12-108-25	覚(実守送り酒代銀書付)	申年7月2日	横切紙	1通	又三郎→保ノ五兵衛・藤七	
別12-108-26	[書付]	年月日未詳	堅切紙	1通	長崎樋尻石代等請求	2枚の堅切紙上部をこより、結んで1つにしている
別12-108-27	覚(笹竹代等書付)	申年5月	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-108-28	[小野長之丞宛千手院口上]	年未詳3月26日	横継紙	1通	上方へ御室修覆銀送付依頼	
別12-109	[小手形類]	年月日未詳		1袋(37通 2包)		別12-109-1~39一袋(袋上書)「享保十五戌年正月 小手形入」
別12-109-1	本屋敷之分	年月日未詳	横切紙	1通	四方間数等書付	
別12-109-2	覚(銀請取)	戌年2月27日	横継紙	1通	鶴見定右衛門→忠兵衛殿御使小兵衛	
別12-109-3	覚(銀請取)	戌年正月28日	堅切紙	1通	ささや九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-109-4	覚(銀請取)	年未詳3月28日	横継紙	1通	郡屋次郎右衛門→宛名なし	
別12-109-5	当座通	戌年2月24日	横折紙	1通	かわちや与兵衛→御当番衆中 銀受取	
別12-109-6	[小野忠兵衛宛野上義専書状]	年未詳12月25日	堅紙	1通	綿と蕨送付の御礼	(上書)「小野忠兵衛様 野上義専 正定 貴答」
別12-109-7	[小野忠兵衛宛河部加与都書状]	年未詳正月21日	横折紙	1通	婚礼祝儀の御配り之儀について内談	包紙あり(包紙上書)「長尾村二而小野忠兵衛様 加与 都 川辺より」
別12-109-8	覚(あわ藤五郎あい玉代請取)	戌年正月15日	横継紙	1通	あは屋久六→長尾村三右衛門・弥兵衛・加兵衛	
別12-109-9	[川口屋茂平次宛はりまや七右衛門書状]	年未詳正月27日	横継紙	1通	忠兵衛からの米請取及び支払いについて	(上書)「川口屋茂平次様 はりまや七右衛門」
別12-109-10	[小野忠兵衛宛塗師屋佐兵衛書状]	年月日未詳		1包(2通)		別12-109-10-1~2一包 包紙入り(包紙上書)「小野忠 兵衛様 塗師屋佐兵衛 従大坂」
別12-109-10-1	[小野忠兵衛宛ぬしや佐兵衛書状]	年未詳正月12日	横折紙	1通	宮浦助九郎へ調物納品の報知及び古樽虫喰直しの内談	
別12-109-10-2	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年月未詳12日	横切紙	1通	櫓の修繕状況の報知	
別12-109-11	覚(餅米代請取)	戌年正月29日	横切紙	1通	ささや小源二→長ノ忠兵衛	
別12-109-12	[川口屋茂平次宛はりまや七右衛門用状]	年未詳正月25日	横切紙	1通	米の売買について相談	(上書)「川口屋茂平次 はりまや七右衛門」 括り紐あり
別12-109-13	覚(竹代請取)	戌年正月15日	横切紙	1通	木屋九右衛門→小兵衛	
別12-109-14	[座頭配手形]	年月日未詳		1包(2通)		別12-109-14-1~2一包 包紙入り(包紙上書)「戌正月 十三日 座頭配手形」
別12-109-14-1	覚(仕配仕度銀書付)	戌年正月	堅切紙	1通	川辺加与都→長尾村小野忠兵衛	
別12-109-14-2	覚(肴代受取及び中間之仕配済御礼)	年未詳正月13日	横切紙	1通	川辺加与へ→長尾村小野忠兵衛	
別12-109-15	覚(塩代請取)	戌年正月19日	横切紙	1通	新(力)屋→宛名なし	
別12-109-16	[小野忠兵衛宛ささや長兵衛書状]	戌年正月25日	横継紙	1通	新屋おたけの様子及び餅米請取	(上書)「小野忠兵衛様 ささや長兵衛 御返事」
別12-109-17	覚(あい代請取)	年未詳正月15日	堅切紙	1通	庄屋弥三右衛門→長尾庄屋加兵衛	
別12-109-18	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳2月11日	横継紙	1通	銭と銀送付願	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-109-19	覚(餅米代請取)	戌年正月25日	横切紙	1通	ささや小源二→小野忠兵衛	
別12-109-20	仕切状之事	戌年2月20日	堅継紙	1通	児島屋助右衛門→小野忠兵衛 舟頭長太夫へ代銀渡し済み	
別12-109-21	覚(掛り銀請取)	酉年12月25日	横切紙	1通	弥平次→忠兵衛	
別12-109-22	覚(古手代勘定)	戌年2月1日	横切紙	1通	古手屋半六郎(力)→長尾村忠兵衛	
別12-109-23	覚(米高書付)	年未詳12月3日	横継紙	1通	七島村基内→長尾忠兵衛 西川尻の田と預ヶ畝の分	
別12-109-24	覚(代銀請取)	年未詳正月11日	横切紙	1通	ささや小源二→忠兵衛	
別12-109-25	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳正月27日	横継紙	1通	餅米の売払いについて	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-109-26	覚(代銀請取)	戌年正月15日	横切紙	1通	番屋→御頭入衆	
別12-109-27	覚(油代受取)	戌年正月13日	横切紙	1通	ささや九郎兵衛→長尾忠兵衛	
別12-109-28	[書付]	年月日未詳	横継紙	1通	繰綿関係カ「七本」のうち「△又」5筆、「仙吉」「けいき六」各1筆	
別12-109-29	覚(繰綿請取)	年未詳3月9日	横継紙	1通	はりまや七右衛門→川口屋茂平次	
別12-109-30	[小(力)野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳3月9日	堅紙	1通	干かの代銀について相談	(上書)「野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-109-31	[忠兵衛宛藤右衛門書状]	年未詳3月18日	横継紙	1通	銀借用と遍昭院石取について依頼	(上書)「忠兵衛様 藤右衛門 貴報」
別12-109-32	[忠兵衛宛十郎兵衛用状]	年未詳12月25日	横切紙	1通	書付の通り表30枚を送付のこと	(上書)「忠兵衛様 十郎兵衛」
別12-109-33	覚(松代請取)	戌年2月27日	横切紙	1通	道口ノ次郎右衛門→長尾半太夫	

別12-109-34	覚(呉服代請取)	年未詳3月7日	横切紙	1通	いつみや伝兵衛→小野忠兵衛	
別12-109-35	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳3月8日	横切紙	1通	子を政吉と命名及び繰綿の売れ行きについて	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-109-36	覚(種子代請取)	成年3月5日	横切紙	1通	播磨屋七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-109-37	[忠兵衛宛藤平書状]	年未詳2月5日	横折紙	1通	基内より申越しの御宮幕の仕立てについて相談	
別12-109-38	覚(代銀受取)	年未詳2月6日	横切紙	1通	新屋半左衛門→小野忠兵衛	
別12-109-39	覚(代銀受取)	年未詳正月28日	横切紙	1通	ふく岡屋吉兵衛→宛名なし	
別12-110	[小手形類]	年月日未詳		1袋(仮1冊112通1括り4纏め)		別12-110-1~118一袋(袋上書)「元文五年申正月より小手形入 七月十五日迄」入りきらないためSILティッシュで包む
別12-110-1	[小野忠兵衛宛なの庄介内書状]	年未詳6月9日	横継紙	1通	刀・脇指の代銀支払いについて	
別12-110-2	覚(帷子の御礼及び呉服代書付)	年未詳4月9日	横切紙	1通	いつみや竹助→ささや小兵衛	
別12-110-3	覚(七ノ小左衛門等への支払請求)	年未詳7月13日	横切紙	1通	助七→小兵衛	
別12-110-4	覚(代銀請取)	年未詳2月29日	横切紙	1通	中屋七左衛門→小兵衛	
別12-110-5	[小野忠兵衛宛六兵衛書状]	年未詳4月21日	堅切紙	1通	受人になるまで弥之七六助へ銀貸渡依頼	(上書)「小兵衛様 六兵衛」
別12-110-6	覚(枹代請取)	申年3月27日	堅切紙	1通	大くや次七→忠兵衛	
別12-110-7	[笹屋小兵衛宛すへ助左衛門書状]	年未詳3月1日	横継紙	1通	古手屋への納米代銀借用依頼	(上書)「笹屋小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-110-8	覚(代銀書付)	申年4月1日	横切紙	1通	新(力)屋忠兵衛→新屋伝吉	
別12-110-9	覚(手おけ代等書付)	年未詳12月	横継紙	1通	おげや平助→忠兵衛	
別12-110-10	覚(代銀請取)	申年5月20日	横切紙	1通	柳屋→善六	
別12-110-11	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳4月24日	横切紙	1通	餅米売渡しと松杉板渡し済み	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-110-12	覚(代銀書付)	申年2月8日	横継紙	1通	今成屋(力)佐右衛門→ささや市助	
別12-110-13	覚(もち米代書付)	年未詳5月14日	横切紙	1通	半十郎→ささや小兵衛	
別12-110-14	覚(竹代請取)	年未詳6月3日	横切紙	1通	中屋七左衛門→小兵衛	
別12-110-15	[書状類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-110-15-1~2一纏め
別12-110-15-1	[長尾村小平宛七左衛門書状]	年未詳7月1日	横継紙	1通	銀借用依頼	(上書)「長尾村小平様 かわや(力)七左衛門」
別12-110-15-2	[銀請求の書付]	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-110-16	[ささや小兵衛宛やなきや半十郎書状]	年未詳4月28日	横継紙	1通	餅米代銀を近日支払う	(上書)「ささや半兵衛様 やなきや半十郎」
別12-110-17	覚(日別人足数書付)	申年6月6日	横継紙	1通	大工弥兵衛→小野忠兵衛	
別12-110-18	覚(銀受取算用依頼)	年未詳7月5日	横切紙	1通	さぬきや八十次→ささや小兵衛	(上書)「小兵衛様 弥重次」
別12-110-19	覚(釘代書付)	年未詳3月9日	横切紙	1通	柳屋半十郎→善吉	
別12-110-20	覚(油代請取)	年未詳5月8日	横切紙	1通	新屋次兵衛→新屋伝吉	
別12-110-21	覚(代銀請取)	年月日未詳	横切紙	1通	大坂屋→宛名なし	
別12-110-22	[長尾村小兵衛宛ちくま江尻又七書状]	申年3月2日	横継紙	1通	太兵衛田地之義につき銀支払	(上書)「長尾村小忠兵衛様 貴報 ちくま江尻又七」
別12-110-23	[ささや小兵衛宛小神や佐右衛門書状]	年未詳6月20日	横切紙	1通	売米請求	
別12-110-24	覚(代銀請求)	年未詳5月11日	横継紙	1通	大坂屋勘右衛門→小野忠兵衛	
別12-110-25	覚(酒代請取)	年未詳3月19日	横継紙	1通	柳屋助十郎→ささや市助	
別12-110-26	[長尾笹屋小兵衛宛かわや(力)多左衛門書状]	年未詳6月11日	横継紙	1通	助七よりの借銀を知らせていなかった件の詫び	(上書)「長尾笹屋小兵衛様 かわや(力)多左衛門」
別12-110-27	[小兵衛宛木や九右衛門口上]	年未詳5月14日	横切紙	1通	銭借用依頼	
別12-110-28	覚(上納のための出銀依頼)	申年6月晦日	横切紙	1通	長之丞→小野忠兵衛	
別12-110-29	覚(脇指代受取)	申年7月8日	横切紙	1通	庄兵衛→小野忠兵衛	
別12-110-30	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳7月1日	横切紙	1通	小麦の直段引下げの件につき取なし依頼他	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-110-31	[小兵衛宛善左衛門口上]	年未詳6月28日	堅切紙	1通	不時入用借用依頼	
別12-110-32	[小野忠兵衛宛同十郎兵衛用状]	年未詳4月29日	横切紙	1通	ささやより繰綿代受取及び残銀について相談	(上書)「小野忠兵衛様 同十郎兵衛」
別12-110-33	口上(種子送付)	年未詳5月8日	横切紙	1通	山田ノ善次郎→長尾ささや小兵衛 種子遣し及び銭借用依頼	
別12-110-34	[小野忠兵衛宛同十郎兵衛用状]	年未詳5月18日	横継紙	1通	代銀請取	(上書)「小野忠兵衛様 同十郎兵衛」
別12-110-35	覚(なへ代請取)	年月日未詳	横切紙	1通	勝右衛門→忠兵衛	
別12-110-36	覚(代銀書付)	申年4月29日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-110-37	[ささや小兵衛宛すへ助左衛門書状]	申年6月8日	堅紙	1通	古手屋への頼米のため代銀借用依頼	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-110-38	[小兵衛宛吉右衛門書状]	年未詳4月17日	堅紙	1通	質物返戻依頼	(上書)「忠兵衛様御内小兵衛様 人々御中 土手屋吉右衛門」
別12-110-39	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳正月24日(力)	横継紙	1通	米送付及び売値の相談	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-110-40	[小兵衛宛吉右衛門書状]	年月未詳19日	堅紙	1通	質物の返戻方についての返答及びお願い	(上書)「忠兵衛様御内小兵衛様 土手屋吉右衛門」
別12-110-41	[長尾小兵衛宛すへの惣兵衛・勘四郎書状]	年未詳7月4日	堅紙	1通	盆米借用依頼	(上書)「長尾小兵衛様 すへの惣兵衛 勘四郎」
別12-110-42	覚(材木代請取)	年未詳2月13日	堅紙	1通	大坂屋太兵衛→伝吉	
別12-110-43	覚(餅米代書付)	年未詳7月3日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-110-44	覚(酒代書付)	申年7月	横切紙	1通	爪 酒屋→長尾忠兵衛	

別12-110-45	覚(種子送付)	年未詳6月15日	横切紙	1通	博蔵→治助	
別12-110-46	[小野忠兵衛宛同七之丞用状]	年未詳5月1日	横切紙	1通	旧冬預け分の夫食銀請取	(上書)「小野忠兵衛様 同七之丞」
別12-110-47	覚(銀送付)	申年正月27日	横切紙	1通	長尾小兵衛→山田善次郎	裏は長尾ささや小兵衛宛山田善次郎銀請取証
別12-110-48	覚(金子入書状受取)	年未詳4月6日	横切紙	1通	爪崎善九郎→小野忠兵衛	
別12-110-49	[小野忠兵衛宛同十郎兵衛用状]	年未詳4月2日	横継紙	1通	銀借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同十郎兵衛」
別12-110-50	[ささや小兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳3月15日	横切紙	1通	あい代借用依頼	(上書)「ささや小兵衛殿 嘉兵衛」
別12-110-51	覚(杉束代請取)	年未詳5月13日	横切紙	1通	ささや太郎兵衛→新屋半兵衛	
別12-110-52	[借用銀遣し状]	年月日未詳	横切紙	1通	小兵衛→伝吉	裏は銀受取証
別12-110-53	[長尾ささや小兵衛宛山田ノ善次郎口上]	年未詳6月12日	横切紙	1通	種・小麦送付及び銭借用依頼	
別12-110-54	覚(代銀請取)	申年7月16日	横継紙	1通	いつみや新兵衛→笹屋小兵衛	
別12-110-55	[小兵衛宛豊兵衛書状]	年未詳正月13日	横切紙	1通	不時入用のため銭借用依頼	(上書)「小兵衛様 人々御中 豊兵衛」
別12-110-56	[小兵衛宛吉右衛門用状]	年未詳2月5日	横継紙	1通	質利銀延引の件につき御願ひ	(上書)「ささや御内小兵衛 浜吉右衛門」
別12-110-57	覚(入用書付)	申年正月10日	横折紙	1通	酒肴・とうふ	宛名・差出人なし
別12-110-58	覚(代銀書付)	年未詳4月11日	横切紙	1通	道具屋清右衛門→宛名なし	
別12-110-59	覚(酢代受取)	申年4月5日	横継紙	1通	きくや太郎兵衛→ささや御内小兵衛	
別12-110-60	[古手屋次助宛義右衛門書状]	年未詳2月28日	横継紙	1通	利銀の件につき世話の御願ひ	(上書)「古手屋次助様 義右衛門」
別12-110-61	覚(代銀受取)	年未詳6月22日	横継紙	1通	ひのや安右衛門→ぬしや茂之治	
別12-110-62	[笹屋小兵衛宛柳屋半十郎書状]	年未詳正月12日	横切紙	1通	旧冬借用銀元利の返済	(上書)「笹屋小兵衛様 柳屋半十郎」
別12-110-63	覚(銭の両替依頼)	申年3月27日	横切紙	1通	布袋屋源助→ささや忠兵衛	
別12-110-64	[古手屋次助宛すへ助左衛門書状]	年未詳7月9日	横切紙	1通	種子代受取及び米借用依頼	(上書)「古手屋次助様 すへ助左衛門」
別12-110-65	覚(代銀請取)	年未詳5月17日	横切紙	1通	三国屋権三郎→長尾笹屋	
別12-110-66	[小野忠兵衛宛助左衛門書状]	年未詳7月17日	横継紙	1通	ふちかた米給切につき借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 四軒屋助左衛門」
別12-110-67	[ささや小兵衛宛嘉兵衛用状]	年未詳7月8日	横切紙	1通	銭借用依頼	(上書)「ささや小兵衛殿 嘉兵衛」
別12-110-68	[小野忠兵衛宛七島太兵衛書状]	年未詳7月10日	横継紙	1通	銭借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 七島太兵衛」
別12-110-69	覚(種子油代書付)	年未詳8月7日	横継紙	1通	大坂屋加右衛門→ささや小兵衛	
別12-110-70	[ささや小兵衛宛すへ村助左衛門書状]	申年3月18日	横切紙	1通	次兵衛への銀貸付願ひ	(上書)「ささや小兵衛様 すへ村助左衛門」
別12-110-71	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳7月3日	横切紙	1通	無心の銀受取及び舟尾での挨拶の件につき御願ひ	(上書)「小野忠兵衛様 鶴見定右衛門」
別12-110-72	覚(ささやからの代銀等書付)	申年7月	横切紙	1通	久七→ささや小兵衛	
別12-110-73	[ささや小兵衛宛すへ助左衛門書状]	年未詳7月12日	横切紙	1通	銭及び銀借用依頼	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-110-74	[ささや小兵衛宛いつみや草助用状]	年未詳5月6日	横継紙	1通	浅キ等遣し	(上書)「ささや小兵衛様 いつみや草助 御返事」
別12-110-75	覚(釘代受取)	申年3月23日	横切紙	1通	鍛冶長右衛門→尾野忠兵衛	
別12-110-76	[笹屋小兵衛宛与八書状]	年未詳4月13日	横切紙	1通	私用のため飯米送付依頼	
別12-110-77	[助七宛七左衛門口上]	年未詳3月17日	横切紙	1通	銀借用依頼	(上書)「助七様 七左衛門」裏は小兵衛宛五兵衛差出の七左衛門への銀貸付依頼状
別12-110-78	覚(柳屋酒代替為分の銀受取)	申年7月8日	横切紙	1通	庄兵衛→小野忠兵衛	
別12-110-79	覚(餅米代送付)	年未詳7月5日	横切紙	1通	さかつか仁左衛門→長尾村善六	
別12-110-80	[長尾笹屋小兵衛宛すへ村助左衛門書状]	年未詳2月28日	横継紙	1通	田地受代のため長介へ銀貸付願ひ	(上書)「長尾笹屋小兵衛様 すへ村助左衛門」
別12-110-81	[小野忠兵衛宛かどや市太夫書状]	年未詳3月14日	横切紙	1通	銀借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 かどや市太夫書状」
別12-110-82	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳3月15日	横切紙	1通(3枚)	田鍬の柄を調え送るよう御願ひ	括り紐あり(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-110-83	覚(みなとや三郎兵衛分半銀等支払)	申年7月12日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-110-84	[ささ屋小兵衛宛すへ助左衛門書状]	年未詳3月16日	横継紙	1通	次二郎の借銀返済について延引願ひ	(上書)「ささ屋小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-110-85	[小野忠兵衛宛鶴見定右衛門書状]	年未詳4月12日	横継紙	1通	息女の疱瘡に対して見舞及び借銀返済につき相談	包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 鶴見定右衛門」
別12-110-86	[用状類]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-110-86-1~3-纏め
別12-110-86-1	[小野太三右衛門宛丁子屋九郎太夫用状]	申年3月11日	横継紙	1通	入用の唐人参進上	
別12-110-86-2	覚(唐人参代請取)	申年3月21日	横切紙	1通	丁子屋九郎太夫→小野太三右衛門	
別12-110-86-3	覚(丁子屋へ銀札支払)	申年3月21日	横切紙	1通	かどや→小野太三右衛門	
別12-110-87	覚(入用ちり紙代送付願)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-110-88	[小野忠兵衛宛堀新助書状]	年未詳4月19日	横折紙	1通	くり綿売代銀を爪崎へ渡す他	(上書)「小野忠兵衛様 堀新助」
別12-110-89	[ささや小兵衛宛大坂屋加右衛門書状]	年未詳3月11日	横切紙	1通	代銀請取	(上書)「ささや小兵衛様 大坂屋加右衛門」
別12-110-90	覚(銭請取)	申年5月1日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-110-91	覚(七島村助七郎銭受取証)	申年7月13日	横切紙	1通	爪崎弥太夫→宛名なし	
別12-110-92	[小野忠兵衛宛同七之丞書状]	年未詳4月13日	横継紙	1通	布賀より帰参の報告及び米借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同七之丞」
別12-110-93	[小野忠兵衛宛七島村太兵衛書状]	申年4月21日	横切紙	1通	銀送付願ひ	(上書)「小野忠兵衛 七島村太兵衛」
別12-110-94	[ささや小兵衛宛すへ助左衛門書状]	年未詳3月22日	横切紙	1通	村方不足米につき古手屋頼銀の件で、銀借用願ひ	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-110-95	[小兵衛宛今茂口上]	年未詳7月10日	横切紙	1通	種子代請求	
別12-110-96	覚(酒代請取)	年未詳4月14日	横切紙	1通	柳や助十郎→才兵衛	
別12-110-97	覚(代銀請取)	申年5月4日	横切紙	1通	はたや→才兵衛	
別12-110-98	[書状]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-110-98-1~3-纏め

別12-110-98-1	〔ささや小兵衛宛すへ助左衛門書状〕	年未詳5月9日	横継紙	1通	古手屋次助へ依頼中の借銭について取計い願ひ	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-110-98-2	〔古手屋次助宛すへ助左衛門書状〕	申年5月9日	横継紙	1通	借銭依頼	
別12-110-98-3	〔古手屋次助宛すへ助左衛門書状〕	年未詳5月9日	横継紙	1通	八月中に返済するため借銭依頼	(上書)「古手屋次助様 すへ助左衛門」
別12-110-99	覚(代銀書付)	年月日未詳	横継紙	1通	いつみや惣助→ささや小兵衛	
別12-110-100	〔小手形類〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-110-100-1~2一纏め
別12-110-100-1	覚(今田屋茂平次より請取銀渡済)	申年3月23日	横継紙	1通	布袋屋源助→ささや忠兵衛	
別12-110-100-2	覚(銀請取)	申年3月26日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-110-101	〔小野忠兵衛宛七ノ太兵衛書状〕	申年3月26日	横切紙	1通	銀借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 貴下 七ノ太兵衛」
別12-110-102	〔小兵衛宛卯右衛門書状〕	年未詳2月晦日	横切紙	1通	小重郎への銀貸付依頼	
別12-110-103	〔笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状〕	申年正月26日	横切紙	1通	長七より預け置きのみ代銭勘定	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-110-104	〔ささや小兵衛宛大坂屋加右衛門書状〕	年未詳6月22日	横継紙	1通	銀差引に関して御願ひ	(上書)「ささや小兵衛様 大坂屋加右衛門」
別12-110-105	〔小野忠兵衛宛土師小平次書状〕	年未詳2月6日	横折紙	1通	取かへ銀請取及び種子こやし購入のため残銀借用依頼	
別12-110-106	〔小野忠兵衛宛大坂屋勘右衛門書状〕	年未詳5月1日	横継紙	1通	紙の納品と支払いについて	(裏書)「六月十一日相届キ申候」
別12-110-107	〔小兵衛宛善左衛門用状〕	年未詳6月21日	堅切紙	1通	不時入用につき御願ひ	裏は小麦代書付
別12-110-108	〔小野忠兵衛宛はりまや七郎左衛門書状〕	年未詳6月26日	横切紙	1通	去冬借用米代の件及び御内公様方花火見物の件につき御願ひ	(上書)「小野忠兵衛様 貴報 はりまや七郎左衛門」
別12-110-109	〔小兵衛宛なみや善左衛門用状〕	年未詳6月18日	堅切紙	1通	小玉借用依頼	
別12-110-110	〔笹屋小兵衛宛いつみや新兵衛書状〕	年未詳7月5日	横切紙	1通	平田息女安産の御祝品送付	(上書)「笹屋小兵衛様 自玉島 いつみや新兵衛」
別12-110-111	〔銭受取証〕	年月未詳12日	横切紙	1通	嘉兵衛→小兵衛	
別12-110-112	〔書状〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-110-112-1~2紐一括り
別12-110-112-1	〔長尾村小野忠兵衛宛はま(力)半右衛門書状〕	申年4月15日	堅継紙	1通	おいわ瘡瘡治癒の御祝と納米代指引算用依頼	(上書)「長尾村小野忠兵衛様 はま(力)半右衛門」
別12-110-112-2	〔小野忠兵衛宛山田佐之七書状〕	年未詳4月16日	横継紙	1通	おいわ瘡瘡治癒の御祝とおみず帰参日の指示	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-110-113	覚(銀両替証)	申年7月11日	横切紙	1通	さぬきや安左衛門→ささや小源次	
別12-110-114	覚(田打・銀代等請取)	申年7月	横継紙	1通	かちや銀右衛門→長尾上ノ忠兵衛	
別12-110-115	さい工通	申年3月25日	横折紙	1通	文右衛門→忠兵衛 たかね、まき等の代銀受取	
別12-110-116	元文五年申ノ二月より細工代之覚	年月日未詳	美・横折	仮1冊	新丁鍛冶屋文右衛門→長尾村忠兵衛	
別12-110-117	〔小兵衛宛次介口上〕	年未詳6月9日	横切紙	1通	約束の米催促	
別12-110-118	〔笹屋小兵衛宛すへ村義右衛門書状〕	申年5月22日	横切紙	1通	依頼中の次助不在のため米用意御願ひ	(上書)「小兵衛様 すへノ義右衛門」
別12-111	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(34通5括り)		別12-111-1~39一袋 (袋上書)「享保六丑年五月小手形」
別12-111-1	〔書状〕	年月日未詳		1括り(2通)		別12-111-1-1~2紐一括り
別12-111-1-1	〔小野半太夫宛守谷左平次書状〕	年未詳5月16日	堅切紙	1通	連絡がないため他の希望者へ酒ふね売払いの件と代銀不足の報知	(上書)「小野半太夫様 御報 守谷左平次」
別12-111-1-2	〔長尾半太夫宛川さきや左平次書状〕	年未詳5月17日	横継紙	1通(2枚)	先方へ酒ふね売払いの件につき報知及び返答依頼	(上書)「長尾半太夫様 川さきや左平次 御報」
別12-111-2	〔半太夫宛九郎兵衛書状〕	年未詳4月1日	横継紙	1通	御奉行様先月二十六日中国屋到着の一件や銭返済期限について他	包紙あり(包紙上書)「長尾半太夫様 ささや九郎兵衛」
別12-111-3	〔小野半太夫宛炭屋治兵衛書状〕	年未詳5月10日	堅紙	1通	はんやより銀借用は無用	(上書)「小野半太夫様 炭屋治兵衛」
別12-111-4	〔長尾ノ半太夫宛七島屋二郎右衛門書状〕	年未詳5月8日	横切紙	1通	新銀借用依頼	
別12-111-5	〔半太夫宛津右衛門書状〕	年未詳5月21日	横切紙	1通	米を遣すよう御願ひ	
別12-111-6	〔小野半太夫宛金川屋利兵衛書状〕	年未詳5月13日	横継紙	1通	大工又三郎調へ置きの板の受取依頼と代銀勘定	
別12-111-7	覚(七島ほりて代勘定)	丑年5月15日	横継紙	1通	惣左衛門→半太夫	
別12-111-8	〔小野半太夫宛同市太夫用状〕	年未詳5月15日	横切紙	1通(2枚)	依頼の銀を徳右衛門に渡すので受取後返答願ひ	(上書)「小野半太夫様 同市太夫」
別12-111-9	〔書状類〕	年月日未詳		1括り(5通)		別12-111-9-1~5紐一括り
別12-111-9-1	〔長尾半太夫宛ささや九郎兵衛書状〕	年未詳5月25日	横継紙	1通	白紋遣し	
別12-111-9-2	覚(杉東代銀請取)	丑年5月25日	横切紙	1通	大坂屋→長尾判太夫	
別12-111-9-3	〔長尾村半太夫宛村井紋右衛門・大塚勘助書状〕	年未詳5月25日	横切紙	1通	大豆一袋への御礼	
別12-111-9-4	〔長尾村半太夫宛中川勘右衛門書状〕	年未詳5月25日	横継紙	1通	鮮鯛と酒の贈答に対する御礼	(上書)「長尾村半太夫様 中川勘右衛門」
別12-111-9-5	〔長尾村半太夫宛武智三右衛門書状〕	年未詳5月25日	横切紙	1通	酒の贈答に対する御礼	
別12-111-10	〔寛正宛茂陳用状〕	年未詳5月17日	横切紙	1通	銀借用依頼	(上書)「寛正様へ 茂陳」
別12-111-11	〔半太夫宛佐之七書状〕	年未詳5月20日	横継紙	1通	水不足で根付せず不自由の報告と籠子車借用願	(上書)「半太夫様 佐之七」
別12-111-12	〔半太夫宛貞右衛門用状〕	年未詳5月28日	堅切紙	1通	銀銭借用依頼	(上書)「半太夫様 貞右衛門」
別12-111-13	〔小半太夫宛坪藤右衛門書状〕	年未詳5月2日	横切紙	1通	蚊帳購入希望	(上書)「小半太夫様 人々御中 坪藤右衛門」
別12-111-14	〔小野半太夫宛同市太夫用状〕	年未詳5月12日	横切紙	1通	新銀の用立てと返済期日について相談	(上書)「小野半太夫様 同市太夫 用事」
別12-111-15	〔長尾半太夫宛ささや九郎兵衛用状〕	年未詳5月29日	横継紙	1通	油樽の値段について	

別12-111-16	〔代銀受取証〕	年月日未詳	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-111-17	〔用状類〕	年月日未詳		1括り(3通)		別12-111-17-1～3組一括り
別12-111-17-1	〔銀書付〕	年未詳5月9日	横切紙	1通	十郎兵衛→小野半太夫 蕙なわ代など	
別12-111-17-2	〔小野半太夫宛同十郎兵衛用状〕	年未詳5月9日	横継紙	1通	代銀遣し	(上書)「小野半太夫様 同十郎兵衛」
別12-111-17-3	覚(銀両替)	年未詳4月19日	横切紙	1通	おはりや理兵衛→宛名なし	
別12-111-18	〔半太夫宛熊鳴や九右衛門・孫六用状〕	年月日未詳	横切紙	1通	銀借用依頼	
別12-111-19	〔書状〕	年月日未詳		1括り(3通1纏め)		別12-111-19-1～4組一括り
別12-111-19-1	〔長尾村半太夫宛さぬきや安左衛門書状〕	年未詳5月24日	横切紙	1通	くりわた代延引の詫び	(上書)「長尾半太夫様 さぬきや安左衛門」
別12-111-19-2	〔長尾半太夫宛大坂屋多兵衛書状〕	年未詳5月24日	横継紙	1通	くり綿買入について	(上書)「長尾半太夫様 大坂屋多兵衛」
別12-111-19-3	〔小野半太夫宛越前屋五郎右衛門書状〕	年未詳5月24日	横切紙	1通	代銀返済差支えの詫び	
別12-111-19-4	〔書状〕	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-111-19-4-1～2—纏め
別12-111-19-4-1	〔小野半太夫宛福田伝兵衛書状〕	年未詳5月24日	横継紙	1通	爪崎への返済銀をたてかえてもらっている件の詫び	(上書)「小野半太夫様 福田伝兵衛」
別12-111-19-4-2	〔小野半太夫宛同十郎兵衛用状〕	年未詳5月24日	横継紙	1通	十左衛門への支払銀借用依頼及び遣し銀を受け取りたい旨	(上書)「小野半太夫様 同十郎兵衛」
別12-111-20	〔長尾小野半太夫宛七島屋次郎右衛門書状〕	年未詳5月30日	横切紙	1通	新銀借用依頼	(上書)「長尾小野半太夫様 人々御中 自玉島 七島屋次郎右衛門」
別12-111-21	〔書状類〕	年月日未詳		1括り(9通)		別12-111-21-1～9組一括り
別12-111-21-1	相取事	年未詳4月25日	横継紙	1通	よとや七郎兵衛→小野半太夫 備前蔵米等の相取売り	
別12-111-21-2	仕切状之事	享保6年4月6日	縦継紙	1通	淀屋七郎兵衛→小野半太夫	
別12-111-21-3	〔小野半太夫宛同十郎兵衛用状〕	年未詳5月4日	横継紙	1通	仕切状と忠兵衛書状を遣すこと他	(上書)「小野半太夫様 同十郎兵衛」
別12-111-21-4	流覚(ふとん等流物書付)	丑年4月21日	横切紙	1通	大さかや長兵衛→忠兵衛	
別12-111-21-5	〔小野半太夫宛同忠兵衛用状〕	年未詳4月21日	横継紙	1通	逗留の予定とそめ代送付他	虫損のためSILティッシュで包む
別12-111-21-6	〔小野半太夫宛淀屋七郎兵衛書状〕	年未詳4月25日	横継紙	1通	藤野屋重郎兵衛より取替銀請取	
別12-111-21-7	覚(大坂にて淀屋七郎兵衛方との取引について)	年月日未詳	横継紙	1通		宛名・差出人なし
別12-111-21-8	覚(よとやへの仕切不足銀差引)	年月日未詳	横切紙	1通	十郎兵衛→半太夫	
別12-111-21-9	覚(呉服代書付)	年未詳4月20日	横切紙	1通	大さかや長兵衛→長尾忠兵衛	
別12-111-22	覚(新銀請取帳面入)	丑年5月13日	横継紙	1通	ささや九郎兵衛→長尾半太夫	
別12-111-23	〔半太夫宛おし山ノ勘平書状〕	年未詳5月4日	横継紙	1通	代銀請取算用	
別12-111-24	〔長尾半太夫宛船尾市太夫用状〕	年未詳5月13日	横切紙	1通	六月切の件について	(上書)「長尾半太夫様 船尾市太夫」
別12-111-25	〔半太夫宛津右衛門書状〕	丑年5月19日	横切紙	1通	銭と米の借用依頼	
別12-111-26	覚(代銀受取)	丑年5月13日	横切紙	1通	炭屋次兵衛→小野半太夫	
別12-111-27	〔長尾半太夫宛ささや九郎兵衛書状〕	年未詳5月4日	横切紙	1通	京都への見舞から古手屋半六帰郷の件他	(上書)「長尾半太夫様 ささや九郎兵衛」
別12-111-28	覚(代銀受取)	年未詳4月16日	横切紙	1通	なかや→おしや	
別12-111-29	覚(買物代差引)	丑年5月8日	横切紙	1通	爪崎かちや銀右衛門→長尾半太夫	
別12-111-30	覚(くり綿受取)	年未詳5月15日	横切紙	1通	西国屋→十郎右衛門	
別12-111-31	〔長尾村半太夫宛押山ノ勘平書状〕	年未詳10月6日	横切紙	1通	塩代銀請取と別途塩遣し	(上書)「長尾村半太夫様 押山ノ勘平」
別12-111-32	〔小野半太夫宛同茂左衛門用状〕	年未詳5月20日	横継紙	1通	取替願い	(上書)「小野半太夫様 同茂左右衛門」
別12-111-33	〔小野半太夫宛同弥右衛門書状〕	年未詳5月3日	横継紙	1通	干鯛調達の礼と使いに渡すように依頼	(上書)「小野半太夫様 人々御中 同弥右衛門」
別12-111-34	〔半太夫宛せ太右衛門用状〕	年未詳4月15日	横切紙	1通	銭送付依頼	
別12-111-35	〔長尾半太夫宛ささや九郎兵衛用状〕	年未詳5月5日	横切紙	1通	十郎兵衛について相談	(上書)「長尾半太夫様 ささや九郎兵衛」
別12-111-36	〔長尾半太夫宛ささや九郎兵衛書状〕	年未詳5月24日	横継紙	1通	新銀請取持参の依頼	括り紐あり(上書)「長尾半太夫様 ささや九郎兵衛」
別12-111-37	〔小野半太夫宛すみや次兵衛用状〕	年未詳5月4日	横切紙	1通	塩の買置について	(上書)「小野半太夫様 すみや次兵衛」
別12-111-38	覚(畳表等代銀書付)	年未詳5月13日	横継紙	1通	のたや(力)惣左衛門→半太夫	
別12-111-39	〔小野半太夫宛炭屋次兵衛書状〕	年未詳5月8日	横折紙	1通	新銀借用依頼	
別12-112	〔小手形類〕	年月日未詳		1袋(41通3枚2括り1纏め1包)		別12-112-1～48—袋(袋上書)「享保十四酉年小手形入 二月分 三月分」(袋裏書)「成羽材木書付入よとやたね願入 こしまや種代切入」
別12-112-1	〔小野忠兵衛宛山田佐之七書状〕	年未詳4月1日	横継紙	1通	くりこ売願い及び生坂への借銀について相談他	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-112-2	〔長尾忠兵衛宛西国屋半十郎書状〕	年未詳2月7日	横継紙	1通	米代返済延引願い	(上書)「長尾忠兵衛様 西国屋半十郎」
別12-112-3	〔小野忠兵衛宛よとや三右衛門書状〕	年未詳2月9日	横継紙	1通	種受取	
別12-112-4	〔長尾忠兵衛宛西国屋半十郎口上〕	年未詳正月30日	横継紙	1通	無用の綿を小源治に遣す 又米代借用依頼	
別12-112-5	覚(杉東代請取)	酉年正月26日	横切紙	1通	さどや又四郎→長尾ノ治助	
別12-112-6	〔小野忠兵衛宛同伴右衛門書状〕	年未詳2月9日	横切紙	1通	中之院御勤化銀を干手院へ遣すため銀子送付依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同伴右衛門」
別12-112-7	〔長尾忠兵衛宛播磨屋七右衛門書状〕	年未詳2月2日	横切紙	1通	正月廿日御渡しの米代について	(上書)「長尾忠兵衛様 播磨屋七右衛門」

別12-112-8	[忠兵衛宛茂平書状]	年未詳2月6日	横切紙	1通	番屋へ銀請渡	(上書)「忠兵衛様 茂平」
別12-112-9	覚(ともへからくさ代銭請取)	巳年2月12日	横切紙	1通	酒津徳右衛門→長尾村半太夫	
別12-112-10	[小野半太夫宛つばや八十郎書状]	年未詳2月8日	横継紙	1通	長舟打小刀代受取及び納品	(上書)「小野半太夫様 つばや八十郎」
別12-112-11	[仕切状類]	年月日未詳		1包(2通)		別12-112-11-1~2包紙一包(包紙上書)「小野忠兵衛様 こじまや助右衛門 仕切入り候〇」
別12-112-11-1	[小野忠兵衛宛児島屋助右衛門用状]	年未詳2月23日	横継紙	1通	種売払仕切銀を助九郎へ渡す	
別12-112-11-2	仕切状之事	酉年2月19日	横切紙	1通	児島屋助右衛門→小野忠兵衛	
別12-112-12	[書状]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-112-12-1~3紐一括り
別12-112-12-1	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳2月18日	横継紙	1通	出立期日の報知及び材木代指引について	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-112-12-2	覚(茶代銀請取)	酉年2月7日	横切紙	1通	大黒屋藤蔵→重次郎	
別12-112-12-3	覚(松式間押代銀渡済)	酉年2月16日	横継紙	1通	あわや文六郎→笹屋小源治	
別12-112-13	覚(釘代銀請取)	年未詳2月8日	横継紙	1通	かちや庄右衛門→宛名なし	
別12-112-14	覚(銭請取)	酉年正月30日	横継紙	1通	あわ藤五郎→長尾嘉兵衛	
別12-112-15	覚(八十介銭請取)	申年2月11日	横切紙	1通	ささや小源治→小野忠兵衛	
別12-112-16	[長尾忠兵衛宛七島吉次郎書状]	年未詳2月11日	横継紙	1通	手前米の清算について	(上書)「長尾忠兵衛様 七島吉次郎」
別12-112-17	覚(弥五郎へ渡分の銭請取)	酉年正月29日	横切紙	1通	あはや文六→長尾三右衛門	
別12-112-18	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳2月12日	横継紙	1通	米の売れ行きと小源治上西国へ出立の報知	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-112-19	[小野半太夫宛松山研師文四郎書状]	年未詳正月26日	横折紙	1通	研ぎ注文中の国重脇指の状態について	包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 研師文四郎 御返事 松山」
別12-112-20	覚(代銀請取)	酉年正月29日	横切紙	1通	かちや槌右衛門→長尾半太夫	
別12-112-21	[長尾茂平次宛越前屋五郎右衛門書状]	年未詳正月晦日	横切紙	1通	約束米受取と値切りの相談	(上書)「長尾茂平次様 越前屋五郎右衛門 自新町」
別12-112-22	[小手形類]	年月日未詳		1纏め(3通)		別12-112-22-1~3一纏め
別12-112-22-1	覚(納米代指引勘定)	酉年正月30日	横継紙	1通	はりまや七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-112-22-2	覚(古手日丸請取)	年未詳正月30日	横切紙	1通	高見屋甚七→長尾忠兵衛	
別12-112-22-3	覚(納米受取)	年未詳正月晦日	横切紙	1通	越前屋五郎右衛門→長尾忠兵衛	
別12-112-23	[小野忠兵衛宛堀源五郎書状]	年未詳3月1日	横継紙	1通	銀請取と米売払いについて	(上書)「小野忠兵衛様 堀源五郎」
別12-112-24	覚(代銀勘定)	年未詳3月11日	横継紙	1通	次助→伊兵衛	
別12-112-25	[忠兵衛宛勢太右衛門用状]	酉年3月晦日	横切紙	1通	源次郎母の法事のため銭借用依頼	
別12-112-26	覚(米代渡済)	酉年3月12日	横切紙	1通	西国屋半十郎→長尾忠兵衛	
別12-112-27	覚(代銀請取)	年未詳正月19日	横継紙	1通	近江屋乗介→忠兵衛	
別12-112-28	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳3月15日	横切紙	1通	紀州滞在中は便りが出せない旨の断り	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-112-29	[小野忠兵衛宛ささや小源治用状]	年未詳2月6日	横継紙	1通	材木遣し及び代銀請取	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-112-30	覚(村田屋左平次より繰綿預り)	酉年3月15日	横切紙	1通	はりまや七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-112-31	覚(材木代書付)	酉年3月22日	横継紙	1通	しわく屋三右衛門→川口屋茂平次	
別12-112-32	[小野忠兵衛宛播磨屋七右衛門書状]	年未詳2月21日	横切紙	1通	米代工面依頼他	(上書)「小野忠兵衛様 播磨屋七右衛門」
別12-112-33	[材木代書付]	年月日未詳		1括り(4通)		別12-112-33-1~4紐一括り
別12-112-33-1	覚(材木数書付)	年未詳2月4日	横切紙	1通	いとや権助→なかを次助	
別12-112-33-2	覚(材木代勘定)	年未詳正月26日	横切紙	1通	いとや権助→なかをささや次助	
別12-112-33-3	[材木代勘定書付]	年月日未詳	横切紙	1通		裏に九郎兵衛宛忠兵衛差出の覚が書かれている
別12-112-33-4	渡し(松丸太等はんや分書付)	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-112-34	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳3月12日	横継紙	1通	源五郎田地名寄書分けの件について了承	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-112-35	覚(仙右衛門よりくりこ預り)	酉年2月28日	横継紙	1通	ささや長兵衛→長尾忠兵衛	
別12-112-36	[長尾忠兵衛宛ささや九郎兵衛書状]	年未詳3月25日	横継紙	1通	油井油古袋代の勘定	(上書)「長尾忠兵衛様 ささや九郎兵衛」
別12-112-37	覚(餅米受取)	酉年3月9日	横切紙	1通	乙島長太夫→長尾忠兵衛	
別12-112-38	覚(十一味肥児丸代銀請取)	酉年2月7日	横切紙	1通	大黒屋藤蔵→備中長尾忠兵衛	
別12-112-39	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳3月13日	横継紙	1通	借用銭内訳の帳面付依頼他	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-112-40	[忠兵衛宛助左衛門書状]	年未詳3月18日	横切紙	1通	銭借用依頼	(上書)「忠兵衛様 助左衛門」
別12-112-41	[小野忠兵衛宛山田佐之七用状]	年未詳2月29日	横継紙	1通(2枚)	預り銀につき又三郎と相談願ひ	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-112-42	雲林潤身丸	年月日未詳	横切紙	1枚	大黒屋藤蔵製薬の説明	刷物
別12-112-43	十一味肥児丸	年月日未詳	横切紙	1枚	大黒屋藤蔵製薬の説明	刷物
別12-112-44	十一味肥児丸	年月日未詳	横切紙	1枚	大黒屋藤蔵製薬の説明	刷物
別12-112-45	[追書]	年月日未詳	横切紙	1通	銀掛合借用依頼	
別12-112-46	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳3月12日	横継紙	1通(2枚)	政右衛門が笠岡へ出向くのの際、源五郎へ印形取置きを申し遣している旨	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-112-47	[小野忠兵衛宛堀源五郎書状]	年未詳3月7日	横継紙	1通	忠次郎誕生祝、玉島繰綿買付代報告	(上書)「小野忠兵衛様 堀源五郎 御報」
別12-112-48	[もめん代受取証]	年未詳2月9日	横切紙	1通	はりまや治兵衛→宛名なし	

別12-113	[小手形類]	年月日未詳		1袋(72通 1纏め2括 り1包)		別12-113-1~76一袋(袋上書)「午十月小手形入 午十二月廿二日迄 河部加与都 配り受取手形入」袋に入らないためSILティッシュで包む
別12-113-1	[書状類]	年月日未詳		1包(2通)		別12-113-1-1~2包紙一包(包紙上書)「長尾二而小野忠兵衛様 河部村より加与都」
別12-113-1-1	[長尾小野忠兵衛宛川辺加与都書状]	年未詳10月吉日	横継紙	1通	婚礼祝儀配銀の請取配当及び配り外の義を相対にするよう御願ひ	
別12-113-1-2	覚(婚礼祝儀配当銀請取配当)	午年10月吉日	堅切紙	1通	河部村加与都→長尾小野忠兵衛	
別12-113-2	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳9月22日	横切紙	1通	文銀銭借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」裏に小兵衛宛五兵衛用状が書かれている
別12-113-3	[あつ塩代銀書付]	年未詳11月15日	横切紙	1通	柳や→笹屋小平	
別12-113-4	覚(なよ竹代等文銀受取)	午年12月19日	横継紙	1通	太三右衛門→忠兵衛	
別12-113-5	覚(銀銭請取)	年未詳9月26日	横切紙	1通	市之介→小兵衛	
別12-113-6	覚(種子代勘定)	午年12月5日	横継紙	1通	七十兵衛→長尾忠兵衛分小川助七取次	
別12-113-7	覚(代銀受取)	午年12月3日	横継紙	1通	道具屋清右衛門→宛名なし	
別12-113-8	[小野忠兵衛宛八間屋清兵衛書状]	年未詳11月27日	横継紙	1通	借銀返済延引の詫ひ	
別12-113-9	覚(するめ代請取)	年未詳12月3日	横切紙	1通	ささや惣吉→宛名なし	
別12-113-10	覚(日笠代等請取)	年未詳12月2日	横切紙	1通	す崎や佐次兵衛→古手や治介	
別12-113-11	[長尾ノ小兵衛宛大坂屋伝右衛門書状]	年未詳12月3日	横切紙	1通	油遣し及び指引済み	(上書)「長尾ノ小兵衛様 大坂屋伝右衛門」
別12-113-12	覚(銀勘定及遣し)	午年12月8日	横継紙	1通	番屋→ささや	虫損のためSILティッシュで包む
別12-113-13	覚(文銀請取)	年未詳11月8日	横継紙	1通	か市屋久七→忠兵衛	
別12-113-14	覚(杉丸太代勘定)	午年8月22日	横切紙	1通	大坂屋善兵衛→ささや小兵衛	
別12-113-15	覚(木綿掛渡し及びくりちん書付)	年月日未詳	横継紙	1通	次助→小兵衛	
別12-113-16	覚(銀遣し)	年未詳12月8日	横切紙	1通	同七之丞→小野忠兵衛	
別12-113-17	[ささや小兵衛宛泉屋宗四郎書状]	年未詳10月25日	横継紙	1通	旦那様より仰せの御表につき値札付さし上げのこと	
別12-113-18	覚(瓦われ分の帳面付願ひ)	年未詳10月5日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-113-19	覚(瓦納品)	午年10月6日	横継紙	1通	かわらや善四郎→長尾小兵衛	
別12-113-20	覚(むしろ代等請取)	年未詳10月21日	横切紙	1通	柳屋半十郎→伝六	
別12-113-21	覚(銀受取)	午年10月6日	横切紙	1通	ひのや安右衛門→宛名なし	
別12-113-22	[小野忠兵衛宛同七之丞用状]	年未詳9月24日	横切紙	1通	無心の銭請取	(上書)「小野忠兵衛様 同七之丞」
別12-113-23	覚(種油代銀遣し)	年未詳9月6日	横切紙	1通	大坂屋伝右衛門→小兵衛	
別12-113-24	[小兵衛宛古手屋次助口上]	年未詳9月5日	横切紙	1通	与助へしちたか貸付依頼	
別12-113-25	[長尾笹屋宛玉島新屋用状]	年未詳9月20日	横切紙	1通	古酒若緑代銀請取	
別12-113-26	覚(瓦納品)	午年9月1日	横切紙	1通	かわらや善四郎→新屋伝吉	
別12-113-27	[ささや小兵衛宛ばんや嘉兵衛書状]	年未詳11月4日	横切紙	1通	あい銀借用依頼	
別12-113-28	[銭書付]	午年10月6日	横切紙	1通	庄屋柏右衛門→小兵衛	
別12-113-29	覚(文銀請取)	午年11月27日	横継紙	1通	すへ村助左衛門→ささ屋小兵衛	
別12-113-30	[小兵衛宛八十介用状]	年未詳11月11日	横切紙	1通	元銀之質渡し願ひ	
別12-113-31	覚(酢代受取)	午年9月4日	横継紙	1通	きくや太郎兵衛→ささや忠兵衛	
別12-113-32	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-113-32-1~2紐一括り
別12-113-32-1	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳9月1日	横継紙	1通	文銀及び不足唐紙借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-113-32-2	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳9月1日	横継紙	1通	当月御祝について	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-113-33	[小兵衛宛八十介用状]	年未詳11月26日	横切紙	1通	質付置願ひ	(上書)「小兵衛様 八十介」
別12-113-34	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳11月23日	横継紙	1通	くりこ売捌きと銀借用依頼他	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-113-35	[書状類]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-113-35-1~2紐一括り
別12-113-35-1	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳11月26日	横継紙	1通	くりこ売指引願ひ他	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-113-35-2	覚(繰綿代書付及売払願ひ)	午年11月26日	横切紙	1通	佐之七→小野忠兵衛	
別12-113-36	覚(ゆかき代受取)	年未詳11月22日	横切紙	1通	いたや与兵衛→夫才兵衛	
別12-113-37	覚(田うち・くわ請渡)	年未詳8月18日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-113-38	覚(こんふ代受取)	午年12月3日	横継紙	1通	はりまや甚右衛門→宛名なし	
別12-113-39	[小野忠兵衛宛小川寺書状]	年未詳11月17日	横切紙	1通	写がないため書物借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 小川寺」
別12-113-40	[ささや小兵衛宛柳屋定四郎・同半十郎書状]	年未詳11月30日	横継紙	1通	旦那より借用銀請取と御礼	(上書)「ささや小兵衛 柳屋定四郎 同半十郎」
別12-113-41	[ささや小兵衛宛柳屋半十郎書状]	年未詳11月3日	横切紙	1通	不景気につき十日頃銀借用依頼	(上書)「ささや小兵衛様 柳屋半十郎」
別12-113-42	[小野忠兵衛宛玉島村平右衛門書状]	年未詳10月19日	横継紙	1通	返済延引の借用銀について大坂で都合をつけたが来3月まで待つように依頼	
別12-113-43	覚(借用銀勘定)	午年9月1日	横継紙	1通	すへ村助左衛門→古手屋次助 銀返済及び笹屋等への御礼	
別12-113-44	[長尾ささや小兵衛宛大坂屋伝右衛門書状]	年未詳10月20日	横継紙	1通	油樽遣し及び元銀がおろしよりも下値の旨報知	(上書)「長尾ささや小兵衛様 大坂屋伝右衛門」

別12-113-45	[長尾小野忠兵衛宛川辺加与都用状]	年未詳10月10日	横継紙	1通	婚礼祝儀配当銀を吉礼に従い支配する旨の報知	
別12-113-46	覚(灰代請取)	年未詳12月20日	横切紙	1通	きくや太郎兵衛→新屋伝吉	
別12-113-47	覚(掛木代請取)	年未詳11月20日	横切紙	1通	しほや→善太郎	
別12-113-48	[ささや小兵衛宛すへ村助左衛門書状]	年未詳12月5日	横継紙	1通	銀借用依頼	(上書)「ささや小兵衛様 すへ村助左衛門」
別12-113-49	[小野忠兵衛宛同定平書状]	年未詳3月20日	横切紙	1通	人參代銭の請渡及び加地子米取替依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同定平 貴報」
別12-113-50	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳12月3日	横継紙	1通	柳屋定四郎より米請取。残りは今日入る	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉 御報」
別12-113-51	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉口上]	年未詳12月13日	横切紙	1通	若松屋預米を申付の通り渡す 又、明日大工を遣すこと	
別12-113-52	[石代勘定書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-113-52-1~2-纏め
別12-113-52-1	覚(石代勘定)	午年12月	横切紙	1通	玉島石屋弥兵衛→小野茂左衛門・同忠兵衛	
別12-113-52-2	覚(石代勘定)	午年7月	横継紙	1通	石屋弥兵衛→小野茂左衛門・同忠兵衛	
別12-113-53	[人別米高書付]	年未詳11月29日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-113-54	覚(塩代等受取)	午年12月20日	横継紙	1通	半十郎→ささや小兵衛	
別12-113-55	覚(古手屋次助よりくり綿受取)	午年12月21日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-113-56	油通覚	午年8月	横折紙	1通	新屋治兵衛→伝吉	
別12-113-57	[小野忠兵衛宛野上儀専書状]	年未詳12月13日	横切紙	1通	頼母講銀揃への御礼	(上書)「小野忠兵衛様 野上儀専」
別12-113-58	[小野忠兵衛宛同七之丞書状]	年未詳9月24日	横継紙	1通	古銀借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同七之丞」
別12-113-59	覚(庄屋又大夫へ文銀遣し)	年未詳11月6日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-113-60	[小野忠兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳12月15日	横切紙	1通	新町笹屋へ大工出向及び長尾茂平次よりくりこ請取	
別12-113-61	[小野忠兵衛宛山田義右衛門・小野助左衛門書状]	年未詳12月8日	横切紙	1通	村借之儀了承への礼と手形遣し	(上書)「小野忠兵衛様 山田義右衛門 小野助左衛門」
別12-113-62	[小兵衛宛かわらや善四郎書状]	年未詳12月15日	横継紙	1通	瓦算用状遣し及び舟ちん損につき旦那様へとりなし願ひ	
別12-113-63	覚(上酒代受取)	午年12月18日	横切紙	1通	生光源十郎→平田佐之七	
別12-113-64	[小野忠兵衛宛小野助左衛門追書]	年未詳12月8日	横継紙	1通	銀子借用への御礼	
別12-113-65	覚(銚島与市郎よりくり綿請取)	午年12月19日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-113-66	覚(代銀受取)	年未詳11月11日	横切紙	1通	しおや→ささや善六	
別12-113-67	[ささや小兵衛宛若松屋八十次書状]	年未詳12月13日	横切紙	1通	預け米を出すため伝吉方へ御状遣し願ひ	
別12-113-68	[古手屋次助宛すへ村義右衛門・助左衛門書状]	年未詳12月8日	横切紙	1通	村借之儀10日迄借用願ひ	(上書)「古手屋次助様 すへ村義右衛門 助左衛門」
別12-113-69	覚(小野忠兵衛呉服物代受取)	年未詳9月7日	横切紙	1通	三井儀兵衛→備中舟頭弥惣右衛門	
別12-113-70	覚(六味地資丸代銀受取)	年未詳8月24日	横切紙	1通	大黒屋明復→宛名なし	
別12-113-71	[小野忠兵衛宛山田儀右衛門・小野助左衛門書状]	年未詳11月6日	横継紙	1通	先月中返済約束の村借銀について返済延引願ひ	(上書)「小野忠兵衛様 山田儀右衛門 小野助左衛門」
別12-113-72	[小兵衛宛古手屋次助口上]	年未詳9月27日	横切紙	1通	無心の銀を使いへ渡すよう御願ひ	
別12-113-73	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳10月15日	横切紙	1通	若松屋より備前150俵請取	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-113-74	覚(文銀請取)	午年10月20日	横切紙	1通	か市屋久七→忠兵衛	
別12-113-75	覚(七ノ万右衛門へしちたか貸し願ひ)	午年9月2日	横切紙	1通	助七→小兵衛	
別12-113-76	覚(塩代銀書付)	午年10月8日	横切紙	1通	〇〇や→ささや	
別12-114	[小手形類]	年月日未詳		1袋(5纏め96通)		別12-114-1~101-袋 (袋上書)「元文五申閏七月より小手形入 元文元年八月小手形入」(袋裏書)「申十一月晦日」袋に入らないためSILティッシュで包む
別12-114-1	覚(半家ちん等勘定)	申年12月29日	横切紙	1通	ささ屋利兵衛→小野忠兵衛	
別12-114-2	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	申年10月13日	横切紙	1通	小麦請取	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-114-3	覚(代銀受取)	申年9月23日	横継紙	1通	いわしや彦四郎→若松屋八十次	
別12-114-4	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳9月18日	横切紙	1通	おみす文太郎出産についての御祝と銀請取	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-114-5	[笹屋小兵衛宛新屋伝吉書状]	年未詳8月2日	横切紙	1通	小麦請取	(上書)「笹屋小兵衛様 新屋伝吉」
別12-114-6	覚(材木等請取)	年未詳8月7日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-114-7	[小野忠兵衛宛坪井藤右衛門書状]	申年12月19日	横継紙	1通	入用の松葉遣し及び請取過銭の差し返し	(上書)「小野忠兵衛様 坪井藤右衛門」
別12-114-8	覚(代銭受取)	年未詳11月29日	横切紙	1通	中屋長八→小兵衛	
別12-114-9	覚(納米代銀遣し)	申年12月1日	横継紙	1通	小野太三右衛門→小野忠兵衛	
別12-114-10	[小野忠兵衛宛綿屋吉左衛門追書]	年未詳1月10日	横切紙	1通	入用杉束遣し及び過銀指戻し	
別12-114-11	覚(七 又右衛門等分の代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-114-12	覚(代銀書付)	年未詳12月9日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋善六	
別12-114-13	[小野忠兵衛宛七島太兵衛書状]	申年8月22日	横切紙	1通	銭借用依頼	
別12-114-14	[代銀請取証]	年未詳閏7月13日	横切紙	1通	柳や→宛名なし	
別12-114-15	覚(狐真筆代等請求)	年未詳11月13日	横切紙	1通	福井新兵衛→ささや小源次	
別12-114-16	覚(銭差引勘定)	申年12月11日	横切紙	1通	山田佐之七→小忠兵衛	
別12-114-17	[銀銭送付願]	年月日未詳	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-114-18	[小野忠兵衛宛長橋屋直右衛門書状]	年未詳12月7日	横切紙	1通	質札失落につき御願ひ	(上書)「小野忠兵衛様 長橋屋直右衛門」
別12-114-19	覚(ちいふりうもん切代渡依頼)	年未詳12月16日	横継紙	1通	前海寺→小兵衛	

別12-114-20	[長尾邑小野忠兵衛宛原田恕庵書状]	申年7月22日	横切紙	1通	助七へ頼んだ銀借用の件につき礼他	(上書)「長を邑小野忠兵衛様 原田恕兵衛」
別12-114-21	覚(米借用依頼)	年未詳閏7月21日	横切紙	1通	助七→ささや小兵衛	
別12-114-22	[ささや小兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳閏7月22日	横切紙	1通	米の請求	(上書)「ささや小兵衛殿 嘉兵衛」
別12-114-23	[ささや小兵衛宛すへ助左衛門口上]	年未詳8月9日	横継紙	1通	長助返済銀の代人申出	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-114-24	[古手屋次助宛すへ村助左衛門書状]	年未詳7月22日	横切紙	1通	銀借用依頼	(上書)「古手屋次助様 すへ村助左衛門」
別12-114-25	覚(酢代銀受取)	年未詳9月5日	横切紙	1通	きくや太郎兵衛→ささや小兵衛	
別12-114-26	[古手屋次助宛助左衛門書状]	年未詳閏7月12日	横継紙	1通	銀及び米の借用依頼	(上書)「古手屋次助様 助左衛門」
別12-114-27	[小野忠兵衛宛七島村太兵衛書状]	年未詳閏7月3日	横継紙	1通	銀借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 貴下 七島村太兵衛」
別12-114-28	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳閏7月2日	横切紙	1通	おみす文太郎肥立息才の旨と小源次へ錢渡し願い	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-114-29	覚(小麦代請取)	申年12月12日	横切紙	1通	新屋伝吉→ささや小兵衛	
別12-114-30	覚(紙包受取)	申年12月14日	横継紙	1通	いつみや新兵衛→小野忠兵衛	
別12-114-31	[古手屋次助宛すへ助左衛門書状]	年未詳7月21日	横切紙	1通	麦并山銀不足分について手形送付と貸付	(上書)「古手屋次助様 すへ助左衛門」
別12-114-32	[七蔵等払代書付]	申年7月	横継紙	1通	未とし忠兵衛分関係	
別12-114-33	覚(札代勘定)	年未詳10月21日	横切紙	1通	吉村由右衛門→小野忠兵衛	
別12-114-34	[小忠兵衛宛小野太三右衛門書状]	年未詳10月25日	横継紙	1通	陶江村和三の返済銀請取	(上書)「小忠兵衛様 小野太三右衛門」
別12-114-35	[長尾ささや宛すへ村義右衛門書状]	年未詳閏7月23日	横切紙	1通	米借用依頼	
別12-114-36	[小兵衛宛茂平次口上]	年未詳10月21日	横切紙	1通	くり綿代請求	
別12-114-37	[ささや小兵衛宛すへ助左衛門口上]	年未詳11月1日	横継紙	1通	次郎右衛門返済銀の取替相談	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-114-38	[ささや小兵衛宛すへ助左衛門書状]	申年10月24日	横切紙	1通	和兵衛借用銀を古手屋仲介で返済	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-114-39	[ささや小兵衛宛すへ村助左衛門書状]	年未詳10月26日	横切紙	1通	次太郎及び寒田の喜平が借用銀返済	(上書)「ささや小兵衛様 すへ村助左衛門」
別12-114-40	覚(申ノ出銀請取)	申年11月3日	横切紙	1通	龜山ノ源右衛門→長尾村小野忠兵衛	
別12-114-41	[小野忠兵衛宛助左衛門書状]	年未詳11月1日	横継紙	1通	次右衛門借銀返済 又、村借銀返済延引の了承への礼	(上書)「小野忠兵衛様 助左衛門」
別12-114-42	覚(小野忠兵衛為替銀の請取)	申年12月3日	横切紙	1通	松本屋吉郎次→七島屋新八郎	
別12-114-43	覚(薄縁代等書付)	年未詳11月2日	横切紙	1通	たたみや和兵衛→ささや小兵衛	
別12-114-44	[ささや小兵衛宛舟尾山三郎書状]	年未詳閏7月3日	横切紙	1通	米代銀返済延引願い	(上書)「ささや小兵衛様 舟尾山三郎」
別12-114-45	すかよい	年未詳8月	横折紙	1通	金口屋→ささや 錢勘定	
別12-114-46	[小野忠兵衛宛七島村太兵衛書状]	年未詳11月1日	横切紙	1通(2枚)	不時入用につき銀子借用依頼	
別12-114-47	覚(繰綿請取)	申年12月27日	横切紙	1通	新屋伝吉→白かわ助七	
別12-114-48	覚(代銀受取)	年未詳11月25日	横切紙	1通	七島屋弥一郎→清六	
別12-114-49	覚(銀勘定)	年未詳12月27日	横継紙	1通	山善→長尾与市	
別12-114-50	[小兵衛宛善左衛門口上]	年未詳閏7月18日	横切紙	1通	錢遣し依頼	
別12-114-51	覚(水だこ代等請求)	年未詳12月25日	横継紙	1通	平助→忠兵衛	
別12-114-52	覚(酒代受取)	年未詳11月28日	横継紙	1通	酒屋→小兵衛	
別12-114-53	[小野忠兵衛宛七島太兵衛書状]	年未詳12月28日	横継紙	1通	銀錢借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 七島太兵衛」
別12-114-54	[小野忠兵衛宛土師平兵衛書状]	申年12月28日	横継紙	1通	銀請取	(上書)「小野忠兵衛様 貴報 土師平兵衛」
別12-114-55	覚(銚島与一郎より繰綿請取)	申年12月22日	横切紙	1通	新屋伝吉→長尾笹屋小兵衛	
別12-114-56	覚(鉄ほう代田打代等算用)	申年12月	横継紙	1通	かじ屋銀右衛門→長尾忠兵衛	
別12-114-57	[繰綿代書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-114-57-1~2-纏め
別12-114-57-1	覚(くり綿代請取)	申年12月25日	横切紙	1通	こにしや藤四郎→長与一郎	
別12-114-57-2	覚(くり綿代書付)	申年12月27日	横切紙	1通	新屋半兵衛→長尾与一郎	
別12-114-58	覚(銀請取)	申年12月28日	横継紙	1通	助左衛門→小兵衛	
別12-114-59	覚(衣類代書付)	申年12月	横継紙	1通	こんや嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-114-60	[小野忠兵衛宛龜山五人組頭理左衛門書状]	申年12月29日	横継紙	1通	長七借用銀のうち元歩不足分の借し渡し願い	
別12-114-61	覚(代銀請取)	申年12月22日	横切紙	1通	ささや半次郎→長尾伝六	
別12-114-62	覚(借用銀錢請渡願い)	申年10月3日	横継紙	1通	すへ村庄屋助左衛門→古手屋次助	
別12-114-63	覚(借銀返済につき先方引合算用願い)	申年12月10日	横継紙	1通	すへ村助左衛門→古手屋次助	
別12-114-64	[小忠兵衛宛小野太三右衛門書状]	申年12月24日	横継紙	1通	小紋算用済及び綿代等勘定	(上書)「小忠兵衛様 小野太三右衛門」
別12-114-65	[包代勘定書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-114-65-1~2-纏め
別12-114-65-1	覚(包代勘定)	申年12月28日	横継紙	1通	和兵衛→古手屋次助	
別12-114-65-2	覚(包代書付)	申年10月24日	横切紙	1通		
別12-114-66	[請取証]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-114-66-1~2-纏め
別12-114-66-1	覚(代銀請取)	年未詳12月8日	横切紙	1通	半十郎→小兵衛	
別12-114-66-2	覚(代銀書付)	年未詳12月8日	横切紙	1通	七島屋弥一郎→才兵衛	
別12-114-67	[釘代等書付]	申年12月15日		1纏め(2通)		別12-114-67-1~2-纏め
別12-114-67-1	覚(平釘代等書付)	申年12月15日	横切紙	1通	かちや善兵衛→備前屋勘十郎	

別12-114-67-2	覚(釘代等請取)	申年12月15日	横継紙	1通	ひせんや勘十郎→小野忠兵衛	
別12-114-68	[小野忠兵衛宛文左衛門書状]	年未詳8月9日	横切紙	1通	もち米借用依頼	
別12-114-69	[数書付]	申年11月12日	横切紙	1通	与一郎・怒庵→宛名なし 木綿代及び本数力	
別12-114-70	覚(納米受取)	申年11月10日	横継紙	1通	はりまや七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-114-71	覚(賃銀請取)	申年12月2日	横切紙	1通	長蔵→小野忠兵衛	
別12-114-72	覚(ろうそく代等請取)	年未詳12月5日	横切紙	1通	柳屋→善六	
別12-114-73	覚(借用銀算用)	申年11月13日	横切紙	1通	すへ村庄屋助左衛門→小野忠兵衛	
別12-114-74	覚(くり綿請取)	申年12月29日	横切紙	1通	まつ屋理三右衛門→小野忠兵衛	
別12-114-75	[木綿代書付]	申年11月18日	横折紙	1通	与一郎→怒庵	
別12-114-76	覚(酒代受取)	年未詳12月2日	横切紙	1通	酒屋→小兵衛	
別12-114-77	覚(いなこき直し代等書付)	年未詳11月3日	横切紙	1通	かちや半兵衛→笹屋小兵衛	
別12-114-78	[小野忠兵衛宛岡半九郎書状]	年未詳閏7月2日	横切紙	1通	米借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 長尾二而 従七島 岡半九郎」
別12-114-79	覚(種子請取)	申年12月22日	横切紙	1通	しちや甚右衛門→長尾与郎	
別12-114-80	覚(銭受取)	申年12月2日	横継紙	1通	真平→小兵衛	
別12-114-81	覚(銀請取)	申年12月22日	横切紙	1通	七島屋新八→小野忠兵衛	
別12-114-82	覚(銭請取)	申年8月12日	横継紙	1通	半十郎→小兵衛	
別12-114-83	覚(銀勘定)	申年11月10日	横切紙	1通		宛名・差出人なし
別12-114-84	覚(米送付)	年未詳9月24日	横切紙	1通	柳屋半十郎→ささや小兵衛	
別12-114-85	[長尾村小兵衛宛浜吉右衛門書状]	年未詳9月22日	横継紙	1通	元利遣し	(上書)「長尾村小兵衛様 浜吉右衛門」
別12-114-86	[小兵衛宛すへ村義右衛門書状]	年未詳9月5日	横切紙	1通	借銀の返済延引願い	(上書)「小兵衛様 すへ村義右衛門」
別12-114-87	覚(木綿代勘定)	申年9月21日	横切紙	1通	助七・与一郎→万六	
別12-114-88	[代銀書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-114-88-1~2一纏め
別12-114-88-1	覚(松脂代等書付)	年未詳閏月20日	横継紙	1通	大和→松作	
別12-114-88-2	覚(代銀書付)	年未詳閏7月19日	縦切紙	1通	天ま屋宗右衛門→大和屋松作	
別12-114-89	覚(瓦遣し)	申年10月18日	横切紙	1通	かわらや善四郎→長尾小兵衛	
別12-114-90	[ささや小兵衛宛嘉兵衛書状]	年未詳10月7日	横切紙	1通	あい代借用のため長十郎を遣す	(上書)「ささや小兵衛殿 嘉兵衛」
別12-114-91	[ささや小兵衛宛すへ助左衛門書状]	年未詳10月21日	横継紙	1通	長介借用銀返済延引願い	(上書)「ささや小兵衛様 すへ助左衛門」
別12-114-92	覚(細工代請取)	年未詳8月5日	横切紙	1通	かちや半兵衛→忠兵衛	
別12-114-93	覚(綿代受取)	申年12月29日	横切紙	1通	すへ村助左衛門→古手屋次助	
別12-114-94	覚(米代受取)	申年11月18日	横切紙	1通	はりまや七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-114-95	覚(米納の人手賃請求)	申年12月25日	縦切紙	1通	長之丞→小野忠兵衛	
別12-114-96	覚(包代書付)	申年10月23日	縦紙	1通	すへ村助左衛門→古手屋次助	
別12-114-97	[小兵衛宛かちや半兵衛口上]	年未詳8月14日	横切紙	1通	米借用依頼	
別12-114-98	覚(くわ代等請取)	申年11月11日	横切紙	1通	かちや文右衛門→忠兵衛	
別12-114-99	覚(代銀請取)	年未詳11月18日	横継紙	1通	久次郎→宛名なし	
別12-114-100	覚(銀請取)	申年7月26日	横切紙	1通	久七→忠兵衛	
別12-114-101	家賃銀覚	申年11月晦日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-115	[小手形類]	年月日未詳		1袋(25通 2綴1包1纏め)		別12-115-1~29一袋 (袋上書)「申年 大坂書中入口」
別12-115-1	繰綿仕切状	申年9月3日	縦継紙	1通	わたや嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-115-2	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳10月27日	横継紙	1通	すいもの椀等調物納品	包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 貴下 従大坂 ぬしや佐兵衛」
別12-115-3	[小野忠兵衛宛綿屋嘉兵衛用状]	年未詳12月22日	横継紙	1通	介九郎船への綿積みと売透し相場について報告	
別12-115-4	[小野忠兵衛宛中国屋平兵衛書状]	年未詳5月11日	横継紙	1通	三井新兵衛への帷子代を松屋弥三郎方より請取	
別12-115-5	[小野忠兵衛宛三井新兵衛書状]	年未詳6月27日	横切紙	1通	帷子受取願い	
別12-115-6	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳9月10日	横継紙	1通	御用調物につき長左衛門舟にて送付、及び弥三右衛門より代銀受取	包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 従大坂 ぬしや左兵衛」
別12-115-7	[小野忠兵衛宛ぬしや左兵衛書状]	年未詳12月17日	横切紙	1通	調物代と丁ちん張り代を弥三右衛門より請取	
別12-115-8	覚(本蒔絵代銀等書付)	申年5月2日	横継紙	1通	ぬし屋左兵衛→治助	
別12-115-9	[小野忠兵衛宛塗師屋佐兵衛書状]	年未詳正月28日	横継紙	1通	銀預り及び直し済み文箱の納品	
別12-115-10	仕切状之事	申年2月晦日	縦継紙	1通	児島屋助右衛門→小野忠兵衛 未10月9日弥三右衛門船積の種子代を元屋小左衛門へ渡す	(端裏書)「小野忠兵衛様」
別12-115-11	覚(代銀書付)	申年2月1日	横切紙	1通		
別12-115-12	仕切状之事	申年8月22日	縦切紙	1通	中国屋平兵衛→小野忠兵衛 閏7月25日種子水上代を松屋弥三右衛門へ渡す	
別12-115-13	[小野忠兵衛分代銀書付]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-115-13-1~2一纏め

別12-115-13-1	覚(小野忠兵衛分代銀請取)	年未詳8月1日	横継紙	1通	若松屋七兵衛→松屋弥三右衛門	
別12-115-13-2	覚(小野忠兵衛分代銀書付)	年未詳8月1日	横継紙	1通	〇〇〇〇右衛門→弥三右衛門	
別12-115-14	覚(呉服代銀受取)	申年正月1日	横切紙	1通	三井新兵衛→小野忠兵衛	
別12-115-15	仕切状之事	元文5年8月4日	縦継紙	1通	淀屋三右衛門→小野忠兵衛 閏7月26日弥三右衛門舟の種代を宮浦助九郎へ渡す	
別12-115-16	覚(代銀受取)	申年12月2日	横切紙	1通	三井新兵衛→小野忠兵衛	
別12-115-17	覚(呉服代銀受取)	申年4月14日	横切紙	1通	三井新兵衛→小野忠兵衛	
別12-115-18	[材木代書付]	年月日未詳	横継紙	1通		裏は松角・晒代等入用書付
別12-115-19	[小野忠兵衛宛ぬしや佐兵衛書状]	年未詳4月24日	横切紙	1通	直し物の受取願ひ	
別12-115-20	覚(油代銀書付)	年未詳4月8日	縦継紙	1通	大坂住吉屋弥右衛門→大(ママ)野忠兵衛	
別12-115-21	仕切状之事	申年8月22日	縦紙	1通	児島屋助右衛門→小野忠兵衛 胡麻代銀を松屋弥右衛門へ渡す	(端裏書)「小野忠兵衛様」
別12-115-22	[小野忠兵衛宛山浅長兵衛書状]	年未詳9月11日	横継紙	1通	くり綿買入願ひ及び弥三右衛門借錢の請渡	
別12-115-23	[小野忠兵衛宛中国屋平兵衛書状]	年未詳8月1日	横継紙	1通	種子請取及び米代等受返	
別12-115-24	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状類]	年月日未詳		1包(2通)		別12-115-24-1~2包紙一包(包紙上書)「小野忠兵衛様 従大坂 ぬし屋佐兵衛 外屏風箱相添て」
別12-115-24-1	[小野忠兵衛宛ぬし屋佐兵衛書状]	年未詳8月25日	横切紙	1通	屏風ふちほね箱は権七舟、御定箸椀は弥三右衛門舟で遣す	
別12-115-24-2	覚(ぬり代等書付)	申年8月25日	横継紙	1通	ぬし屋左兵衛→小野忠兵衛	
別12-115-25	[代銀書付]	年未詳9月		1綴(5通)	弥右衛門宛3通他	異なる形態の書付が一綴になっている
別12-115-26	[小野忠兵衛宛中国屋平兵衛書状]	年未詳2月2日	横継紙	1通	小野郡左衛門への銀子入書状箱受取及び米等相替について	
別12-115-27	覚(搦粉代銀書付)	年未詳正月28日	縦切紙	1通	伊丹屋清兵衛→小野忠兵衛分宮浦助九郎	(裏書)「正月廿九日〇〇買物〇〇」
別12-115-28	[小野忠兵衛宛よどや三右衛門書状]	申年8月1日	横継紙	1通	弥三右衛門舟の種を売払い、銀子を弥三右衛門へ渡す	
別12-115-29	[代銀書付]	申年12月		1綴(5通)	弥三右衛門宛2通、古手屋治助宛2通他	異なる形態の書付が一綴になっている
別12-116	[小手形類]	年月日未詳		1袋(55通 1包)		別12-116-1~56一袋(袋上書)「牛馬売買手形入」袋に入らないためSILティッシュで包む
別12-116-1	覚(牛取替)	元禄5年4月13日	縦切紙	1通	すへ村作右衛門→上長尾村弥三郎	
別12-116-2	覚(牛買入)	元禄5年4月2日	縦切紙	1通	川口村買主五郎兵衛→上長尾村伝右衛門	
別12-116-3	買申牛之事	元禄5年3月22日	縦紙	1通	頼村徳兵衛→上長尾村惣七	
別12-116-4	覚(牛取替)	元禄5年6月9日	縦切紙	1通	下船尾村又三郎→上長尾村重蔵	
別12-116-5	買申牛之事	未年2月20日	縦切紙	1通	下口村伝三郎・口入仁左衛門→上船尾村孫兵衛	
別12-116-6	覚(牛取替)	元禄4年4月12日	縦切紙	1通	伊東信濃守様御地下さかの村七兵衛・口入徳右衛門→長尾村七兵衛	
別12-116-7	替申牛之事	元禄4年8月20日	縦切紙	1通	岡山御領内本所村六郎兵衛・口入長三郎→上長尾村長兵衛	
別12-116-8	覚(牛引返)	元禄6年12月12日	縦切紙	1通	下長尾村又右衛門→上長尾村弥次兵衛	
別12-116-9	覚(牛取替)	元禄6年4月17日	縦切紙	1通	下長尾村七右衛門→上長尾村与七郎	
別12-116-10	覚(牛取替)	元禄5年11月8日	縦切紙	1通	下長尾村長兵衛→上長尾村清右衛門	
別12-116-11	覚(牛買入)	申年11月1日	縦切紙	1通	下長尾村市郎兵衛→上長尾村伊右衛門	
別12-116-12	覚(牛取替)	元禄5年4月23日	縦切紙	1通	西原村長兵衛・証人徳右衛門→上長尾村長兵衛	
別12-116-13	買申牛之事	元禄5年3月12日	縦切紙	1通	川口村買主作兵衛・証人徳右衛門→上長尾村茂右衛門	
別12-116-14	覚(牛買入)	元禄6年4月2日	縦切紙	1通	下長尾村忠右衛門→上長尾村弥左衛門	
別12-116-15	覚(牛買入)	元禄6年6月16日	縦切紙	1通	とび村吉兵衛→長尾村与七郎	
別12-116-16	覚(牛買入)	元禄6年10月11日	縦切紙	1通	道口村利右衛門→長尾村十蔵	
別12-116-17	覚(牛買入)	元禄5年12月6日	縦切紙	1通	道口村惣三郎→長尾村太助	
別12-116-18	覚(牛買入)	元禄5年12月19日	縦切紙	1通	龜山村孫十郎・口入吉右衛門→長尾村久蔵	
別12-116-19	覚(牛取替)	元禄6年4月3日	縦切紙	1通	西原村作助→上長尾村作兵衛	
別12-116-20	預り申牛之事	元禄6年6月12日	縦切紙	1通	すへ村善七郎→上長尾村弥三右衛門	
別12-116-21	覚(牛買入)	申年3月22日	縦切紙	1通	下長尾村清兵衛→上長尾村孫兵衛	
別12-116-22	[牛取替手形]	未年正月25日	縦切紙	1通	すへ村清兵衛→長尾村重蔵	
別12-116-23	覚(牛取替)	年未詳10月24日	縦切紙	1通	井原村ノ与兵衛→上長尾村弥左衛門	
別12-116-24	[牛取替手形]	申年2月14日	縦切紙	1通	牛主下道郡瀬村徳兵衛・証人つまさき村ノ伊右衛門→上長尾村長兵衛	
別12-116-25	覚(牛取替)	元禄4年7月24日	縦紙	1通	西原村作助・長尾村証人徳右衛門→九郎兵衛	
別12-116-26	買申牛之事	元禄3年5月6日	縦切紙	1通	舟尾村小七郎・組頭平右衛門→長尾村御庄屋半十郎	
別12-116-27	預り申牛之事	未年12月28日	縦切紙	1通	すへ村与右衛門→上長尾村弥左衛門	
別12-116-28	買申牛之事	午年5月12日	縦切紙	1通	舟尾ノ庄兵衛・組頭平右衛門→長尾村御庄屋忠兵衛	

別12-116-29	買申牛之事	元禄4年12月18日	豎切紙	1通	下船尾村角兵衛→長尾村与七郎	
別12-116-30	買申牛之事	元禄4年10月5日	豎切紙	1通	すへ村新兵衛→上長尾九郎兵衛	
別12-116-31	買申牛之事	元禄4年3月10日	豎紙	1通	紀伊国藤代村源市・下長尾村買主長兵衛→上長尾村助太夫	
別12-116-32	買申牛之事	元禄4年4月3日	豎切紙	1通	下船尾村買主徳兵衛・口入徳右衛門→上長尾村小右衛門	
別12-116-33	買申牛之事	元禄4年10月5日	豎切紙	1通	すへ村新兵衛→上長尾九郎兵衛	
別12-116-34	買申牛之事	元禄4年10月5日	豎切紙	1通	買主新兵衛→上長尾重蔵	
別12-116-35	買申牛之事	未年8月26日	豎切紙	1通	阿か崎村善右衛門→上長尾村作兵衛	
別12-116-36	覚(牛取替)	元禄4年2月22日	豎切紙	1通	下舟尾村惣左衛門→上長尾六右衛門	
別12-116-37	覚(牛買入)	元禄5年7月18日	豎切紙	1通	玉島村之内爪崎分安兵衛→上長尾村安右衛門	
別12-116-38	覚(牛取替)	元禄4年10月7日	豎切紙	1通	松平伊与守様御領分西原村作助→上長尾村当右衛門	
別12-116-39	覚(牛取替)	元禄6年10月28日	豎切紙	1通	西原村作助→長尾村四兵衛	
別12-116-40	買申牛手形之事	元禄6年9月28日	豎切紙	1通	玉島村市右衛門→長尾村沙之助	
別12-116-41	覚(牛買入)	元禄5年4月21日	豎切紙	1通	上舟尾村仁左衛門→上舟尾村孫兵衛	
別12-116-42	手形之事(牛買入)	元禄5年4月22日	豎切紙	1通	上長尾村口入長兵衛・金川村長太夫→助太夫	前欠力
別12-116-43	手形之事(牛取替)	元禄5年11月8日	豎切紙	1通	下長尾村長兵衛→上長尾村清右衛門	
別12-116-44	覚(牛取替)	元禄5年4月19日	豎切紙	1通	服部村長右衛門→上長尾村重蔵	
別12-116-45	覚(牛買入)	元禄6年12月13日	豎切紙	1通	とひ村吉兵衛→上長尾村源兵衛	
別12-116-46	覚(牛売渡し)	元禄6年4月18日	豎切紙	1通	下長尾村庄屋八助下伊兵衛→上長尾村庄屋半十郎下源兵衛	
別12-116-47	覚(牛取替)	元禄6年4月11日	豎切紙	1通	とひ村茂兵衛→新九郎	
別12-116-48	覚(牛取替)	元禄5年9月28日	豎切紙	1通	武万村平兵衛→上長尾村九左衛門	
別12-116-49	かへ取申牛之事	元禄5年11月2日	豎切紙	1通	下船尾村助左衛門→長尾村七郎兵衛	
別12-116-50	覚(牛取替)	元禄6年11月21日	豎切紙	1通	矢方村五郎右衛門→長尾村七郎兵衛	
別12-116-51	覚(牛取替)	元禄6年3月12日	豎切紙	1通	西原村長右衛門→上長尾村忠兵衛	
別12-116-52	覚(牛取替)	元禄5年10月24日	豎切紙	1通	瀬村徳兵衛→上長尾村助太夫	
別12-116-53	売申牛之事	元禄5年7月3日	豎切紙	1通	西原村作助→上長尾村御庄屋忠兵衛	
別12-116-54	覚(牛取替)	元禄6年11月1日	豎切紙	1通	上船尾村仁兵衛→上長尾村六右衛門	
別12-116-55	覚(牛買入)	元禄6年12月24日	豎切紙	1通	西原村勘右衛門→長尾村十蔵	
別12-116-56	[牛売手形類]	年月日未詳		1包(4通)		別12-116-56-1~4包紙で包み紐で一括り 包紙は村掟書の反故紙(包紙上書)「十月廿四日 牛売手形二枚茂右衛門 茂兵衛 ○」
別12-116-56-1	覚(牛買入)	元禄3年12月8日	豎切紙	1通	下船尾村五郎右衛門・口入徳右衛門→上長尾村源兵衛	
別12-116-56-2	手形之事(牛取替)	元禄3年2月26日	豎切紙	1通	西原ノ作助→たわノ市郎右衛門	
別12-116-56-3	買申牛之事	元禄3年10月24日	豎切紙	1通	東三成村左右衛門→長尾村茂兵衛	
別12-116-56-4	かへ申牛之事	元禄3年10月24日	豎切紙	1通	東三成村左右衛門→長尾村茂右衛門	
別12-117	[手形類]	年月日未詳		1袋(13通)		別12-117-1~13一袋(袋上書)「享保十七子年 三井手形入」
別12-117-1	覚(反物代銀算用書)	子年正月	横折紙	1通	三井武助→小野忠兵衛	紙縫りで括られている
別12-117-2	覚(呉服・反物代銀算用書)	年未詳12月19日	横継紙	1通	三井武助→小野忠兵衛	
別12-117-3	覚(縮緬代銀算用書)	年未詳正月25日	横切紙	1通	三井用助→宛名なし	
別12-117-4	[小野忠兵衛宛三井歩介書状]	年未詳3月3日	横折紙	1通	左野七様へ頼まれていた反物染物御渡しのこと 旧臘より注文の呉服差下しのこと	
別12-117-5	覚(十三郎舟へ差し下しの反物代銀算用書)	子年3月11日	横折紙	1通	三井歩助→小野忠兵衛	
別12-117-6	覚(呉服代銀受取)	子年3月2日	横折紙	1通	三井歩助→小野忠兵衛	
別12-117-7	[小野忠兵衛宛ぬし屋左兵衛書状]	年未詳閏5月27日	横継紙	1通	注文の品を書付の通り長太夫殿へ差下し納品のこと 代銀も同人より請取	
別12-117-8	[小野忠兵衛宛歩助書状]	年未詳3月22日	横継紙	1通	注文二重付代の訂正差下しについて 詠物は左野七様小源次様両便へ差下しのこと他	
別12-117-9	覚(代銀書付)	年未詳3月22日	横切紙	1通	差下しのちりめん小帯染代 三井歩介→小野忠兵衛	
別12-117-10	[忠兵衛宛歩介書状]	年月未詳19日	横切紙	1通	詠物ちりめんのわけ早々御返事下さるべく	
別12-117-11	[小野忠兵衛宛三井歩介書状]	年未詳12月18日	横継紙	1通	白紅のちりめん、詠物の事についての返答請求	
別12-117-12	[小野忠兵衛宛三井歩介書状]	子年4月18日	横折紙	1通	重郎兵衛様、左之七様参宮の折、立寄の御用向については承知のこと 銀子受取のこと	
別12-117-13	[小野忠兵衛宛三井歩介書状]	年未詳12月21日	横継紙	1通	銀子受取のこと 残銀については初舟で「御上セ」下さる様に	
別12-118	[小手形類]	年月日未詳		1袋(40通 2括り1纏め2包)		別12-118-1~45一袋(袋上書)「享保十二未年七月 小手形入 八月小手形入」
別12-118-1	覚(唐こくら代銀請取)	未年7月19日	横切紙	1通	大坂屋忠兵衛→六郎助	

別12-118-2	[あね宛はまよりの用状]	年月日未詳	横切紙	1通	「かうの物」「ふり三十」送付添状	
別12-118-3	覚(米九俵請取)	年未詳7月4日	横切紙	1通	こん屋弥三右衛門→長尾村善右衛門	
別12-118-4	[彦次郎・弥三郎用状]	年未詳7月8日	堅切紙	1通	「ふん米」借用依頼	宛名なし
別12-118-5	[小野忠兵衛宛山口安右衛門書状]	年未詳7月6日	横折紙	1通	三拾日程無心依頼	包紙あり(包紙上書)「長尾村小野忠兵衛様 山口与右衛門」
別12-118-6	[小野忠兵衛宛恵兵衛書状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	米五俵請求	(上書)「小野忠兵衛様 ふしの屋恵兵衛 人々御中」
別12-118-7	[半太夫宛小川寺快秀書状]	年未詳6月21日	横切紙	1通	「しち」の期限を九月迄延引願ひ	(上書)「半太夫様 小川寺快秀」紙紐で括られている
別12-118-8	[忠兵衛宛長之丞書状]	年未詳6月20日	横切紙	1通	ふち米壹俵借用依頼	
別12-118-9	[忠兵衛宛書状]	年月日未詳		1包(2通)		別12-118-9-1~2一包 包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 松田九郎兵衛」
別12-118-9-1	[小野忠兵衛宛松田九郎兵衛書状]	年未詳7月8日	横継紙	1通	松山播屋市郎衛門の娘に貴様御息女申請け度き件について	
別12-118-9-2	[忠兵衛宛源五郎書状]	年未詳5月2日	横切紙	1通	高田宗歩、赤崎いなり町より当地へ引越なられ度き思召について	
別12-118-10	覚(代銀請取)	未年7月	横切紙	1通	大坂屋忠兵衛→長尾半太夫 唐かつら代他	
別12-118-11	覚(銀子引渡し添状)	未年7月1日	横切紙	1通	はりま屋定七→長尾忠兵衛	
別12-118-12	[忠兵衛宛九郎兵衛書状]	年未詳7月6日	横切紙	1通	油代銀の「通」への記載について	(上書)「長尾忠兵衛様 さゝ屋九郎兵衛」
別12-118-13	[忠兵衛宛幸右衛門用状]	年未詳7月12日	堅切紙	1通	約束の錢五拾匁の請求及び空大豆は此方に預り置くこと	
別12-118-14	[忠兵衛・半太夫宛書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-118-14-1~2紙縫り一括り
別12-118-14-1	[小野忠兵衛宛茂平書状]	年未詳7月11日	堅切紙	1通	祝儀の礼状	(上書)「小野忠兵衛様 茂平」
別12-118-14-2	[半太夫宛亦部寺書状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	中元祝儀として素麺一折・鯉十節・砂糖の礼状	
別12-118-15	覚(代銀算用書)	未年7月11日	横切紙	1通	五三郎→忠兵衛 酒・かつほふし代他	
別12-118-16	[忠兵衛宛勢太右衛門口上]	年未詳7月6日	横切紙	1通	七拾匁の取替を頼む	
別12-118-17	覚(代銀算用書)	年未詳6月18日	横切紙	1通	五三郎→忠兵衛 一貳寸五分 三わ 九分五厘かへ 代貳匁八分五厘 他三筆	
別12-118-18	覚(くり綿代銀引き渡し)	未年5月14日	堅紙	1通	村田屋次郎次→川口屋茂平次	
別12-118-19	[小野半太夫宛加世都書状]	年未詳6月7日	横折紙	1通	御くバリの代、支配方不調法の件について	
別12-118-20	[添状]	年月日未詳	横切紙	1通	宮島行入用割付の件とあふき(扇)やひん付(鬢付)の配り先を指示	宛名・差出人とも不詳
別12-118-21	[小野忠兵衛宛山田左之七書状]	年未詳6月26日	横継紙	1通	誂物・砂糖・ほしか明儀など送付添状 西阿知に小売米が入用の由 新介を聞合せに今日遣わした事他	(上書)「小野忠兵衛様 山田左之七」
別12-118-22	覚(竹代銀書付)	未年7月7日	横継紙	1通	木屋九右衛門→忠兵衛	
別12-118-23	[伊兵衛宛甚九郎口上]	年未詳7月11日	横切紙	1通	約束の米借用依頼	
別12-118-24	[小野忠兵衛宛同十郎兵衛書状]	年未詳7月9日	横継紙	1通	玉桂壹樽他祝儀進上添状	(上書)「小野忠兵衛様 同十郎兵衛」
別12-118-25	[小野半太夫宛大橋猪介書状]	年未詳7月3日	横継紙	1通	影敷早魃につき「其元御村々余水囃申度」き件について世話依頼	包紙あり(包紙上書)「小野半太夫様 大橋猪介」
別12-118-26	[小野忠兵衛宛同政右衛門書状]	年未詳7月12日	横継紙	1通	借用錢五拾匁の請取	(上書)「小野忠兵衛様 同政右衛門」
別12-118-27	覚(代銀算用書)	未年7月12日	横継紙	1通	田打・かすかい・かま代他 つちや槌右衛門→半太夫	「使松右衛門へ渡す 済」の後筆あり
別12-118-28	[伊兵衛宛勘重郎口上]	年未詳8月24日	堅切紙	1通	気色がすぐれないので舟尾へ行く為其元借用銀も今日返済する このことを半太夫様へも咄しておいてほしい	
別12-118-29	[小野忠兵衛宛八文字屋半右衛門書状]	年未詳7月7日	横折紙	1通	来春の清水六角堂杯名観音御開帳への上京勧誘	包紙あり(包紙上書)「備中玉島長尾村小野忠兵衛様 八文字屋 半右衛門 京三条より」
別12-118-30	覚	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-118-30-1に別12-118-30-2が巻き込まれている
別12-118-30-1	覚(代銀書上)	年月日未詳	横継紙	1通	差出人不詳→平田左之七 平たけ・くり代他 松たけは御城へ上り不自由に付き替りに平たけを遣わす	
別12-118-30-2	覚(代銀書付)	年未詳8月20日	横切紙	1通	ひさく(杓)代(力) ひしの屋七右衛門→宛名なし	「受取済候」の後筆あり
別12-118-31	覚(たね式拾俵請取)	未年8月26日	横継紙	1通	乙島長兵衛→小野半太夫	
別12-118-32	[小野半太夫宛友沢甚内書状]	年未詳8月晦日	横折紙	1通	干損に付き御年貢のことで御名代々人お出で願ひたい 午ノ御年貢通ひ返却のこと	
別12-118-33	覚(銀子清算書)	未年3月2日	横切紙	1通	橋屋→児島屋	
別12-118-34	覚(代銀受取)	未年8月19日	横継紙	1通	きくらけ・かんてん・かんひやう代他 志兵衛→長尾伊兵衛	
別12-118-35	[忠兵衛宛前海寺口上]	年未詳8月8日	横切紙	1通	古米壹俵御こし下さるべく 代銀も知らせてほしい	
別12-118-36	[小野忠兵衛宛小野重六郎・三島清左衛門・若林又之助書状]	年月日未詳		1包(1纏め1通1包)		別12-118-36-1~3一包 包紙あり(包紙上書)「長尾村小野忠兵衛様 小野重六郎 三島清左衛門 若林又之助」(包紙裏書)「中島村」
別12-118-36-1	[書状及び返信案文]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-118-36-1-1に別12-118-36-1-2が巻き込まれている

別12-118-36-1-1	[小野忠兵衛宛中島村若林又之助・三島清左衛門・倉敷村小野重六郎書状]	年未詳8月18日	横折紙	1通	去秋「御代官御上下御屋休」の際御世話になった礼として樽代金子一包・鯛一折進上のこと	
別12-118-36-1-2	[小野十六郎・三島清左衛門・若林又之介宛小野忠兵衛書状案文]	年未詳8月18日	横折紙	1通	「御代官様御上下御立寄」の礼として贈られた樽代・生鯛一折の礼状案文	
別12-118-36-2	[小野忠兵衛宛中島村清左衛門・又之助書状]	年未詳8月23日	横切紙	1通	代官下向の予定報知	切封保護の為SILティッシュで包む
別12-118-36-3	[小野忠兵衛宛若林又之助・三島清左衛門書状]	年月日未詳		1包(3通)		別12-118-36-3-1~3一包 包紙あり(包紙上書)「小野忠兵衛様 若林又之助 三島清左衛門 人々御中」(包紙裏書)「中島村より」
別12-118-36-3-1	[小野忠兵衛宛若林又之助・三島清左衛門書状]	年未詳8月19日	横折紙	1通	笠岡代官下向につき「御屋休」の為「貴様宅」拜借依頼	
別12-118-36-3-2	[三島清左衛門・若林又之助宛小野忠兵衛書状案文]	年未詳8月19日	横折紙	1通	笠岡代官下向につき「御屋休拙宅二而仕候」事を承知の返書案文	
別12-118-36-3-3	[忠兵衛宛伴右衛門書状]	年未詳8月19日	横切紙	1通	「御代官様御屋休」の件は此方も病人の為請けることができない	
別12-118-37	[小野忠兵衛宛さゝや小源治書状]	未年7月29日	横切紙	1通	源五郎の病氣見舞及銀三百七拾六匁を請取り両替したことを知らせる	(上書)「小野忠兵衛様 さゝや小源治」
別12-118-38	覚(銀子請取)	年未詳7月24日	横切紙	1通	今一屋弥六→長尾半太夫 閏五月七日風袋書礼	
別12-118-39	[小野忠兵衛宛岡本助兵衛書状]	年未詳8月26日	横継紙	1通	兼ての出入が公訴になった為来月二日江戸へ出立の予定のこと 今度の江戸入用銀才覚の件について	
別12-118-40	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳8月2日	横継紙	1通	八田部へ堀源五郎の見舞についてたずねる 錢百匁請求	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-118-41	[小野忠兵衛宛同伴右衛門書状]	年未詳8月2日	横切紙	1通	長兵衛ふち米壺俵無心依頼	
別12-118-42	覚(大豆代銀請取)	年未詳7月24日	横切紙	1通	中新田左衛門→善右衛門	
別12-118-43	覚(代銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通		虫損のためSILティッシュで包む
別12-118-44	[半太夫宛弥三右衛門書状]	未年7月15日	横切紙	1通	銀貳包と錢を送るので請取を此人にわたしてほしい	(上書)「[]村半太夫様 弥三右衛門 玉しまより」
別12-118-45	[小野忠兵衛宛書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-118-45-1~2までが転用した包紙に巻かれ紙縫りで括られている
別12-118-45-1	[小野忠兵衛宛堀源五郎書状]	年未詳8月29日	横継紙	1通	割符懸り銀助兵衛難儀に付ききもいりの件について	
別12-118-45-2	[小野忠兵衛宛岡本助兵衛書状]	年未詳8月29日	横折紙	1通	銀壺貫匁を調べてくれる様に 又矢田部へは泊り掛けで人を遣わし才覚を依頼している	
別12-119	[手形類]	年月日未詳		1袋(仮2冊1袋)		別12-119-1~3一袋 (袋上書)「未年七島村夏相場物書出し并玉島出し駄賃通入」
別12-119-1	元文四未ノ請取通覚	年月日未詳	美・横折	仮1冊	高及び人名書上	
別12-119-2	未五月夏相場物請取覚	年月日未詳	美・横折	仮1冊	種子高及び人名書上	
別12-119-3	[種子請取通類]	年月日未詳		1袋(仮3冊)		別12-119-3-1~3一袋 (袋上書)「種通 長尾笹屋七島伊八郎殿」
別12-119-3-1	駄賃覚	年月日未詳	美・横折	仮1冊	七尾小兵衛→かめ山平兵衛 未5月18日から7月11日までの人夫賃書上	
別12-119-3-2	種子請取通	午年5月晦日	美・横折	仮1冊	新屋伝吉→宛名なし	
別12-119-3-3	種子請取通	未年6月吉日	美・横折	仮1冊	玉島新屋伝吉→宛名なし	
別12-120	[小手形類]	年月日未詳		1袋(59通 1袋1括り 1纏め)		別12-120-1~62一袋 (袋上書)「享保十五戌年小手形入 七月八月九月」袋に入らないためSILティッシュで包む
別12-120-1	[ささや小兵衛宛丸山屋多兵衛書状]	年未詳5月19日	横切紙	1通	米送付依頼	(上書)「ささや小兵衛様 丸山屋多兵衛」
別12-120-2	[ささや小兵衛宛丸山屋多兵衛書状]	年未詳6月19日	横切紙	1通	米送付依頼	(上書)「ささや小兵衛様 丸山屋多兵衛」
別12-120-3	[小野忠兵衛宛丸六兵衛用状]	年未詳7月12日	横切紙	1通	錢借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 丸六兵衛」
別12-120-4	[小野忠兵衛宛ささや小源治用状]	年未詳7月8日	横切紙	1通	銀請取と干か代支払い	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-120-5	[用状類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-120-5-1~2一纏め
別12-120-5-1	[小野忠兵衛宛はりまや七右衛門用状]	年未詳7月13日	横切紙	1通	綿代遣し	(上書)「小野忠兵衛様 はりまや七右衛門」
別12-120-5-2	覚(八十介錢受取)	年未詳7月11日	横継紙	1通	はりまや七右衛門→長尾忠兵衛	
別12-120-6	覚(半寸大人参代銀書付)	年未詳6月19日	横継紙	1通	丸屋十郎兵衛→笹屋小源次	
別12-120-7	[忠兵衛宛勢太右衛門口上]	年未詳7月10日	横切紙	1通	錢借用依頼	
別12-120-8	[長尾忠兵衛宛佐之七書状]	年未詳7月11日	横継紙	1通	惣兵衛へ銀錢借用依頼	(上書)「長尾忠兵衛殿 佐之七」
別12-120-9	[忠兵衛宛茂平書状]	年未詳7月23日	横切紙	1通	見舞いの申し出への遠慮及び丹州より残銀の仰付がない趣について	括り紐あり (上書)「忠兵衛様 茂平」 SILティッシュで包む
別12-120-10	[小野忠兵衛宛小二郎書状]	年未詳7月11日	横切紙	1通	御祝の鯉節一連への礼	(上書)「小野忠兵衛様 小二郎 貴答」
別12-120-11	[木代請取]	年未詳7月3日	横継紙	1通	備前屋権兵衛→茂平治	
別12-120-12	[綿関係勘定書付]	年月日未詳		1袋(仮1冊5通)		別12-120-12-1~6一袋 (袋上書)「酉十二月廿七日綿買指引」
別12-120-12-1	覚(印上代銀勘定)	年月日未詳	横折紙	1通		

別12-120-12-2	覚(種代銀勘定)	酉年12月27日	横切紙	1通	茂平次→伊兵衛	
別12-120-12-3	覚(種代銀勘定)	酉年12月26日	横切紙	1通	茂平次→伊兵衛	
別12-120-12-4	覚(代銀勘定)	戌年正月24日	横切紙	1通	茂平次→宛名なし	
別12-120-12-5	覚(代銀勘定)	戌年3月10日	横切紙	1通	川口屋茂平次→ささや伊兵衛	
別12-120-12-6	実請取覚	年月日未詳	美・横折	仮1冊	酉十二月廿七日分実代勘定	
別12-120-13	[忠兵衛宛勢太右衛門口上]	年未詳6月9日	横切紙	1通	扶持方米借用依頼	
別12-120-14	[小野忠兵衛宛播磨屋七右衛門書状]	年未詳7月2日	横切紙	1通	綿代渡し先について茂平次へ言伝願い	(上書)「小野忠兵衛様 播磨屋七右衛門」
別12-120-15	[小野忠兵衛宛野上義専書状]	年未詳9月9日	縦紙	1通	御祝の白銀等送付への礼	(上書)「小野忠兵衛様 野上義専 正定 貴答」
別12-120-16	覚(すひつ代銀受取)	年未詳8月24日	横切紙	1通	たるや忠二郎→長尾村忠兵衛	
別12-120-17	覚(代銀勘定)	戌年8月28日	横切紙	1通	忠右衛門→忠兵衛	
別12-120-18	[忠兵衛宛安兵衛書状]	年未詳7月27日	横継紙	1通	不時入用につき銭借用依頼	(上書)「忠兵衛様 安兵衛」
別12-120-19	覚(借用銀支払算用)	酉年12月16日	横継紙	1通		
別12-120-20	覚(種子代銀受取)	戌年7月22日	横切紙	1通	新屋半左衛門→小野忠兵衛	
別12-120-21	[小野忠兵衛宛ささや小源治用状]	年未詳7月26日	横継紙	1通	納米請取及び種売買のため銭借用依頼他	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-120-22	覚(こま代受取)	年未詳8月2日	横切紙	1通	仁左衛門→徳右衛門	
別12-120-23	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳8月4日	横継紙	1通	菜こへ送付 買入の塩代をはりまやより請取	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-120-24	[忠兵衛宛勢太右衛門書状]	年未詳8月5日	横切紙	1通	銭と米の借用依頼及び胡麻送付	(上書)「忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-120-25	覚(胡麻代請渡し)	戌年8月1日	縦切紙	1通	上式万市右衛門・同文六・治右衛門→はな屋徳右衛門	
別12-120-26	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳8月5日	横継紙	1通	加地子米残り請取及び入用の舛借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-120-27	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳7月26日	横切紙	1通	小麦買取への礼と善右衛門より代銭請取	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-120-28	覚(たね油代請取)	戌年9月11日	横切紙	1通	ささや九郎兵衛→小野忠兵衛	
別12-120-29	[忠兵衛宛伴右衛門・勢太右衛門・安兵衛用状]	年未詳8月13日	横切紙	1通	米と銭の借用依頼	
別12-120-30	覚(取かへ銀請取)	戌年8月晦日	横切紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-120-31	かや地覚	戌年8月	横切紙	1通	くじら尺にて幅寸法書上 八田部新助→長尾忠兵衛	
別12-120-32	覚(胡摩代銀勘定)	戌年8月3日	横切紙	1通	式万伊左衛門→はな屋徳右衛門	
別12-120-33	覚(小麦請取)	年未詳9月2日	横切紙	1通	高田屋善右衛門→長尾ノ忠兵衛	
別12-120-34	[忠兵衛宛柳や半十郎書状]	年未詳8月16日	横切紙	1通	岡山便にてわらび取寄せ申付けの旨報知	(上書)「小忠兵衛様 柳や半十郎」
別12-120-35	[小野忠兵衛宛堀新助書状]	年未詳8月3日	横継紙	1通	下人等へ渡した銭の残りを明日遣すこと 又、胡麻買留願い	
別12-120-36	覚(小麦請取及び小源治へ代銭遣し)	戌年9月2日	横切紙	1通	高田屋善右衛門→小野忠兵衛	
別12-120-37	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳8月16日	横切紙	1通	請取米のうち餅米以外の残米を下直で売払い	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-120-38	覚(たね請取)	年未詳8月16日	横継紙	1通	乙島七太夫→長尾忠兵衛	
別12-120-39	[小野忠兵衛宛同伴右衛門書状]	年未詳8月11日	横切紙	1通	銀送付依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同伴右衛門」
別12-120-40	[小野忠兵衛宛勢太右衛門用状]	年未詳8月28日	横切紙	1通	定平の銀請取及び忠兵衛の風邪見舞い	(上書)「小野忠兵衛様 勢太右衛門」
別12-120-41	[長尾小兵衛宛舟尾半十郎用状]	年未詳9月7日	横切紙	1通	わらびなわ請取	(上書)「長尾小兵衛 舟尾半十郎」
別12-120-42	[長尾忠兵衛宛ささや九郎兵衛書状]	年未詳11月3日	横継紙	1通	銀返済延引願い	(上書)「長尾忠兵衛様 ささや九郎兵衛」
別12-120-43	[長尾忠兵衛宛平田佐之七書状]	年未詳8月16日	横継紙	1通	銭請取及び浜の田地見届	(上書)「長尾忠兵衛様 平田佐之七」
別12-120-44	[小野忠兵衛宛ささや小源治用状]	年未詳9月8日	横継紙	1通	わた屋銀支払い、高田屋より銭請取他	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-120-45	[長尾村忠兵衛宛岸武兵衛書状]	年未詳9月11日	横切紙	1通	妻出産に際し祝儀の鯉節への礼	(上書)「長尾村忠兵衛殿 岸武兵衛」
別12-120-46	[小野忠兵衛宛新屋半左衛門書状]	戌年8月22日	横継紙	1通	種子請取	(上書)「小野忠兵衛様 新屋半左衛門 御報」
別12-120-47	[小野忠兵衛宛堀新助書状]	年未詳8月16日	横継紙	1通	ごまと塩を当月中に倉へ取越したい旨他	
別12-120-48	覚(餅米代忠兵衛分請取)	戌年7月24日	横切紙	1通	ささや小源二→善右衛門	
別12-120-49	覚(種子受取)	年未詳8月14日	横切紙	1通	新屋半左衛門→小野忠兵衛	
別12-120-50	覚(人別取集かけちん書上)	年未詳9月5日	横継紙	1通	伴右衛門→忠兵衛	
別12-120-51	[長尾小兵衛宛舟尾六郎右衛門口上]	年未詳7月25日	横切紙	1通	入用につき銀送付願い	
別12-120-52	覚(宮原利兵衛への貸付銀書付)	年月日未詳	横切紙	1通		
別12-120-53	[小野忠兵衛宛堀新助書状]	年未詳8月7日	横継紙	1通	木わた作下地不作に際し、先方と取上分について落着他	
別12-120-54	[小野忠兵衛宛ささや小源治書状]	年未詳7月23日	横切紙	1通	指引後の扶持方米帳面付け願い	(上書)「小野忠兵衛様 ささや小源治」
別12-120-55	覚(ふくさ等染物預り)	年未詳7月28日	横切紙	1通	三井歩助→忠兵衛	
別12-120-56	[長尾忠兵衛宛水江村藤右衛門用状]	戌年8月24日	横切紙	1通	銀借用の礼	(上書)「長尾忠兵衛様 水江村藤右衛門」
別12-120-57	[小野忠兵衛宛新屋半左衛門書状]	年未詳8月22日	横継紙	1通	種子借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 参 新屋半左衛門」
別12-120-58	覚(大束代銀請取)	戌年9月17日	横切紙	1通	又三郎→忠兵衛	
別12-120-59	覚(種油代銀請取)	年未詳3月26日	横切紙	1通	新屋半左衛門→小野忠兵衛	
別12-120-60	[書付類]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-120-60-1~2紐一括り
別12-120-60-1	享十四酉預ヶ	年未詳12月29日	横折紙	1通	嘉門→又三郎 畝数人名書付	
別12-120-60-2	[人別道内間数書上]	年月日未詳	横折紙	1通	南一番重左衛門道他2件	
別12-120-61	覚(銀請取)	戌年8月10日	横切紙	1通	庄屋忠右衛門→長尾村忠兵衛	
別12-120-62	覚(種子請取)	戌年7月26日	横切紙	1通	新屋茂八→半太夫	

別12-121	[小手形類]	年月日未詳		1袋(2冊 18通)		別12-121-1~20一袋 (袋上書)「享保十七子年 小手形入 八月九月十月」
別12-121-1	[忠兵衛宛半右衛門書状]	年未詳10月1日	横継紙	1通	銀札・御肴・しぶかみの請取の覚 政右衛門殿が御代官御迎えのため、庄屋から私が請取る様に伝言があったため此の如し	包紙あり(包紙上書)「長尾村忠兵衛様 浜半右衛門」
別12-121-2	覚(半三郎・増太夫・仁三郎分取高書付)	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-121-3	[も平二宛怒庵用状]	亥年8月29日	横切紙	1通	古米・みそと及びその「ねたん」の書付を下さる様に	(上書)「も平二様 七しま 怒庵」
別12-121-4	[小野忠兵衛宛茂陳書状]	年未詳9月4日	横切紙	1通	小遣貳拾匁借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 茂陳」
別12-121-5	覚(佐伯・瀬戸内・塩送付添状)	子年9月17日	横切紙	1通	さゝや小源治→小野忠兵衛	
別12-121-6	[小野忠兵衛宛庄屋忠右衛門書状]	年未詳9月28日	横切紙	1通	桔梗屋より銀錢を請取ったことを知らせ忝分の欠については安部様に近日貴意を得る	(上書)「小野忠兵衛様 庄屋忠右衛門」
別12-121-7	[銀子受取覚]	年未詳8月16日	縦切紙	1通	せき屋万蔵→あふら屋新助	
別12-121-8	覚(銀子算用書)	子年8月晦日	横切紙	1通	さゝや源介→長尾小兵衛	
別12-121-9	覚(種油代銀請取)	子年9月9日	横切紙	1通	笹屋源助→長尾小兵衛	
別12-121-10	[小兵衛宛忠内書状]	年未詳9月25日	縦切紙	1通	古米壹俵請求	
別12-121-11	覚(干賀・さつら他代銀送付添状)	子年7月25日	横切紙	1通	さゝや小源二→小野忠兵衛	
別12-121-12	覚(残り銀請取)	子年8月18日	縦切紙	1通	忠内→小兵衛	
別12-121-13	覚(舟尾大手繕人数及び代銀書付)	年未詳7月21日	横切紙	1通	権七→忠兵衛	
別12-121-14	覚(銀子送付添状)	子年10月2日	横継紙	1通	種油白×代銀算用後の過銀送付及び大工作料については追て算用の旨を伝える さゝ屋源介→長尾小兵衛	
別12-121-15	覚(銀子送付添状)	子年8月20日	横切紙	1通	受取銀から種代銀算用後の過銀送付 笹屋九郎兵衛→長尾小兵衛	
別12-121-16	[忠兵衛宛山さき屋治右衛門書状]	年未詳9月8日	横継紙	1通	気に入らざる戻された刀を請取ったことを知らせる	(上書)「長尾忠兵衛様 山さきや治右衛門」
別12-121-17	[小兵衛宛源介書状]	年未詳7月3日	横切紙	1通	油代の算用について内訳を知らせる	(上書)「長尾小兵衛様 さゝや源介」
別12-121-18	[忠兵衛宛伴右衛門口上]	年未詳9月2日	横切紙	1通	見舞の礼と古米壹俵無心願い	
別12-121-19	小野忠兵衛様 子ノ秋冬呉服物御用之通 京和泉屋伝兵衛	年未詳12月8日	美・横長	1冊		
別12-121-20	子七月御服物之覚	子年6月27日	美・横長	1冊		(裏表紙)「小野忠兵衛様 和泉屋伝兵衛」
別12-122	[小手形類]	年月日未詳		1袋(28通 4括り1纏め)		別12-122-1~33一袋 (袋上書)「辛丑六月中小手形」
別12-122-1	[小野忠兵衛宛すみ屋治兵衛書状]	丑年6月28日	横切紙	1通	借銀返済延引の詫び	(上書)「小野忠兵衛様 すみ屋治兵衛」
別12-122-2	[小野半太夫宛同十郎兵衛用状]	年未詳6月2日	横切紙	1通	先日送付の新銀について不備があったため又七より指戻し	(上書)「小野半太夫様 同十郎兵衛」
別12-122-3	[書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-122-3-1~2紐一括り
別12-122-3-1	[半太夫宛佐之七書状]	年未詳6月5日	横切紙	1通	清九郎の件につき相談他	(上書)「半太夫様 佐之七」
別12-122-3-2	[山田左之七宛石原清九郎書状]	年未詳6月3日	横継紙	1通	新銀借用依頼	
別12-122-4	[半太夫宛国助用状]	年未詳6月8日	横切紙	1通	伴右衛門が爪崎紙代支払い、又、借銀願い	
別12-122-5	覚(新銀請取及銭渡し)	丑年6月28日	横切紙	1通	すみや次兵衛→小野半太夫	
別12-122-6	[用状類]	年月日未詳		1纏め(2通)		別12-122-6-1~2一纏め
別12-122-6-1	覚(瓦納品)	年未詳6月10日	横継紙	1通	はつとり村かわらや→長尾村半太夫	
別12-122-6-2	[小野忠兵衛宛神田村清蔵用状]	年未詳6月10日	横切紙	1通	かわら代遣し及銭取かへ	
別12-122-7	[半太夫宛佐之七書状]	年未詳6月12日	横継紙	1通	清九郎頼事、ほしかや麦の売買について他	紐あり (上書)「半太夫様 佐之七」
別12-122-8	[小野半太夫宛すみや治兵衛書状]	年未詳6月19日	横切紙	1通	新銀と銭の取かえ	(上書)「小野半太夫様 すみや治兵衛」
別12-122-9	[書状類]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-122-9-1~3紐一括り
別12-122-9-1	[小野半太夫宛坪井藤右衛門書状]	年未詳6月19日	横折紙	1通	米借用依頼	
別12-122-9-2	[半太夫宛藤右衛門用状]	年未詳6月21日	横切紙	1通	米送付依頼	
別12-122-9-3	覚(米代銀請求)	年未詳6月19日	横継紙	1通		
別12-122-10	[半太夫宛安右衛門用状]	年月未詳18日	横切紙	1通	所望がない場合に買入れ種の売払い	
別12-122-11	[半太夫宛定右衛門書状]	年未詳6月28日	横切紙	1通	扶持米借用依頼	(上書)「半太夫様 定右衛門」
別12-122-12	[小野忠兵衛宛同市大夫用状]	年未詳6月27日	横継紙	1通	木挽につき御願い、又、すみや取次銀之事他	(上書)「小野忠兵衛様 同市大夫 御返事」
別12-122-13	[半太夫宛定右衛門用状]	年未詳6月28日	横切紙	1通	借用米の代銀を了承するので米送付願い	
別12-122-14	[小野半太夫宛岡本助兵衛書状]	年未詳6月26日	横切紙	1通	当月切銀の返済延引について詫び	
別12-122-15	[小半太夫宛手下久右衛門跡口上]	年未詳6月27日	縦切紙	1通	ふとん等代銭借用依頼	
別12-122-16	[長尾半太夫宛ささや九郎兵衛書状]	年未詳6月6日	横継紙	1通	京都へ遣した米の残りを十次郎船で渡す	(上書)「長尾半太夫様 ささや九郎兵衛」
別12-122-17	[寛正宛茂陳書状]	年未詳6月15日	横継紙	1通	約東の兵糧の送付依頼	(上書)「寛正様 茂陳より」
別12-122-18	[半太夫宛国助用状]	年未詳6月4日	横切紙	1通	玉島にて商物調置及び新銀借用依頼	
別12-122-19	[小野半太夫宛越前屋五郎右衛門書状]	年未詳6月4日	横切紙	1通	小源治より代銭受取	(上書)「小野半太夫様 越前屋五郎右衛門」

別12-122-20	新銀覚	丑年6月10日	横継紙	1通	大坂や→長尾 片細2袋代銀受取	
別12-122-21	[書状]	年月日未詳		1括り(2通)		別12-122-21-1~2組一括り
別12-122-21-1	[小野半太夫宛同市太夫書状]	年未詳7月23日	横継紙	1通	平田の書状遣し及び大工平二について貴番仕廻次第に此方へよこすよう御願ひ	(上書)「小野半太夫様 同市太夫」
別12-122-21-2	[長尾半太夫宛佐之七書状]	年未詳6月22日	横継紙	1通	小四兵衛の加増と組頭就任の御祝に近日行く旨	(上書)「長尾半太夫様 佐之七」
別12-122-22	[寛正宛茂陳書状]	年未詳7月1日	横継紙	1通	扶持方米の件で明日勘右衛門が出向く	(上書)「寛正様 茂陳」
別12-122-23	[書状類]	年月日未詳		1括り(3通)		別12-122-23-1~3組一括り
別12-122-23-1	[長尾半太夫宛ささや九郎兵衛書状]	年未詳6月24日	横継紙	1通	八田部の源五郎等の様子及び京より治左衛門が下るので宮浦安太夫が迎えに行くこと	(上書)「長尾半太夫様 ささや九郎兵衛」
別12-122-23-2	新銀覚	丑年6月24日	横切紙	1通	大坂屋→宛名なし	
別12-122-23-3	覚(代銀請取)	年未詳6月24日	横切紙	1通	備前よしや権兵衛→半太夫	
別12-122-24	覚(小売につき米代書付願ひ)	年未詳6月10日	横切紙	1通	伴右衛門→半太夫	
別12-122-25	覚(胡麻代渡し)	丑年6月28日	横切紙	1通	新屋与右衛門→長尾善右衛門	
別12-122-26	[長尾半太夫宛ささや九郎兵衛書状]	年未詳6月12日	横継紙	1通	仰せの舟之儀は三之助舟をかり、舟賃が50目になること	(上書)「長尾半太夫様 ささや九郎兵衛」
別12-122-27	[半太夫宛佐之七書状]	年未詳6月9日	横継紙	1通	大工又三郎が籠子車請合とつりやの宮普請で参れない旨を了承他	(上書)「半太夫様 佐之七」
別12-122-28	新銀覚	丑年5月20日	横継紙	1通	大坂屋忠兵衛→半太夫 さらし・羽二重えり代等書付	
別12-122-29	[半太夫宛伴右衛門書状]	年未詳6月27日	横切紙	1通	小売米仕廻のため米送付願ひ	
別12-122-30	[長尾村半太夫宛中川勘右衛門書状]	年未詳5月28日	横継紙	1通	西村小四兵衛が其元へ出向くので、与三右衛門も参るよう取次ぎの依頼	(上書)「長尾村半太夫殿 中川勘右衛門」
別12-122-31	新銀覚	丑年6月9日	横切紙	1通	大坂屋→長尾半太夫 さらし・羽二重えり代等請取	
別12-122-32	[半太夫宛佐之七書状]	年未詳6月20日	横継紙	1通	歸りに連島へ立寄逗留の子細報知 又、ほしか代を小麦代で支払い他	(上書)「半太夫様 佐之七」
別12-122-33	覚(塩送付及代銀請求)	年未詳6月6日	横切紙	1通	すみや治兵衛→小野半太夫	
別12-123	[小手形・書状類]	年月日未詳		1袋(仮1冊42通)		別12-123-1~43一袋 (袋上書)「寛保二戌歳 笹屋書中入」
別12-123-1	[小兵衛宛さゝや権太郎書状]	年未詳3月27日	横継紙	1通	昨日遣した銭の内訳の覚と材木付を遣わす件について	(上書)「小兵衛様 さゝや権太郎」
別12-123-2	覚(宇和送付添状)	戌年正月13日	横切紙	1通	新まち笹屋→小兵衛	
別12-123-3	覚(銀子受取)	戌年4月16日	横切紙	1通	笹屋小源次→小野忠兵衛	
別12-123-4	[忠兵衛宛小源次書状]	年未詳3月30日	横継紙	1通	銀三貫目の請取 二月廿日の言貫勿「通おち」の件について他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-5	覚(杉材・かわら代銀の帳面への付置依頼)	戌年3月6日	美・横長	仮1冊	さゝや小源次→本家	
別12-123-6	覚(代銀清算書)	戌年3月29日	横切紙	1通	さぬき屋安左衛門→笹屋小源治	
別12-123-7	覚(銀子請取)	酉年3月23日	横継紙	1通	さゝや小源次→小 忠兵衛	
別12-123-8	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳4月22日	横継紙	1通	半七殿へ都合三貫目お貸しなされる由 これ以て役所表相済めば重量のこと 掛米・杉丸太の代銀の件について他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-9	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳3月22日	横継紙	1通	銭算用の内訳 古手代につきさぬき屋へ尋ねた件について杉木を善九郎より依頼の件について他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-10	覚(とか・松代銀勘定書)	年未詳3月14日	横継紙	1通	さぬき屋安左衛門→さゝ屋小源次	
別12-123-11	[小兵衛宛さゝや小源次用状]	年未詳3月28日	横切紙	1通	先程失念の銭を差遣しのこと	(上書)「本家小兵衛殿 さゝや小源次」
別12-123-12	覚(銭包内訳書上)	年未詳3月28日	横切紙	1通		宛名・差出人とも記載なし
別12-123-13	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳正月15日	横継紙	1通	平田より七五銭を請取っておいてほしい 昨日の御祈禱の件他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-14	覚(貫数書付)	戌年正月12日	横切紙	1通	新まちさゝ屋→本家	
別12-123-15	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳4月14日	横継紙	1通	善六方銭両替明細について	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-16	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳正月23日	横継紙	1通	昨日依頼の五貫目を一両日の内に持参下さるとの件は承知のこと 松・樺・樅代銀報知他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次 貴答」
別12-123-17	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳正月10日	横継紙	1通	銀請取及び銭「両かへ」の件について各地の状況	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-18	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳3月25日	横継紙	1通	縄拾貫目を調進のこと さぬき屋より請取の銀五貫目送付のこと他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-19	覚(銭書付)	年未詳正月15日	横継紙	1通	札替の為の有合の銭書付 帳面への付置依頼の松山札五十九文銭・七五銭の額書付 さゝや小源次→小忠兵衛	
別12-123-20	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳6月29日	横継紙	1通	銀壹貫目を請取明日下関銭といつしよに差遣す 稲・干かは明日の便で差遣す他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-21	[忠兵衛宛小源二書状]	年未詳5月8日	横切紙	1通	銀壹貫五百匁の請取	(上書)「小忠兵衛様 小源二」
別12-123-22	覚(臘代書付)	戌年5月2日	横切紙	1通	新町笹屋→本家	
別12-123-23	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳6(力)月22日	横継紙	1通	明日の肴調進の件は心得たこと 先年出火後の祓殿再建について 大坂相庭の件について他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」

別12-123-24	覚(代銀書上)	年未詳7月22日	横切紙	1通	かんひょう・くわい・しいたけ代他 岡本屋宗七郎→さゝ屋	
別12-123-25	覚(送付物目録)	年未詳8月14日	横継紙	1通	わん・ごけ(碁笥)・碁石・さとう桶・帯・ひん付他 小源次→小忠兵衛	
別12-123-26	覚(くす系代銀書付)	戌年9月1日	横切紙	1通	さゝ屋小源次→本家	
別12-123-27	[忠兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳3月6日	横継紙	1通	繰綿請取と即売却のこと承知 さめき屋材木直段は先日並にて相済 小財布請取他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-28	覚(差遣す銭内訳)	戌年3月18日	横継紙	1通	さゝや小源次→小忠兵衛	
別12-123-29	[小兵衛宛長兵衛書状]	年未詳7月23日	横切紙	1通	御入用の「干か」差遣しのこと	(上書)「さゝや小兵衛様 長兵衛」
別12-123-30	覚(差遣す包内訳)	戌年7月1日	横継紙	1通	一五十銭(但シ下関銭) 貳貫百目 三百目入七ツ他五筆 さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-123-31	覚(差遣す物品書上)	戌年8月22日	横切紙	1通	塩・たはこぼん さゝ屋→本家	
別12-123-32	覚(差遣す物品書上)	戌年8月23日	横継紙	1通	玉子・薄板・ひしき・くわし・茶他 さゝ屋→本家	
別12-123-33	[小兵衛宛さゝや小源次書状]	年未詳9月23日	横継紙	1通	繰綿請取のこと 箱・油樽を弥三右衛門へ渡してほしい 草履差遣しのこと他	(上書)「長尾小兵衛殿 さゝや小源次」
別12-123-34	覚(平田餅米代銀書付)	戌年8月7日	横切紙	1通	さゝや→本家	
別12-123-35	覚(六右衛門為替銀書付)	戌年10月6日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-123-36	覚(銀子書付)	戌年12月20日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-123-37	覚(勘右衛門為替銀書付)	戌年9月26日	横切紙	1通	さゝや小源次→忠兵衛	
別12-123-38	覚(繰綿代銀書付)	戌年9月24日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-123-39	[忠兵衛宛小源次書状]	年未詳11月3日	横継紙	1通	納米百俵請取 六十銭七百四十七匁を七島屋より請取 干か代銀送付のこと他	(上書)「小忠兵衛様 さゝや小源次」
別12-123-40	覚(長四郎為替銀書付)	戌年9月17日	横切紙	1通	さゝや小源次→長尾忠兵衛	
別12-123-41	覚(半兵衛為替銀書付)	戌年12月13日	横切紙	1通	さゝや小源次→忠兵衛	
別12-123-42	覚(半兵衛為替銀書付)	戌年9月26日	横切紙	1通	さゝや小源次→小野忠兵衛	
別12-123-43	[忠兵衛宛小源次書状]	年未詳11月晦日	横継紙	1通	綿代銀請取 弥三右衛門昨夜更帰帆のこと他	(上書)「小忠兵衛様 さゝ屋小源次」
別12-124	[小書付類]	年月日未詳		1袋(22通)		別12-124-1~22一袋 (袋上書)「明和三年戌とし 小書付入」
別12-124-1	覚(源七等よりの入銀請取算用願い)	年未詳12月28日	横継紙	1通	山田栄助→小野忠兵衛	
別12-124-2	覚(入銀遣し)	戌年12月29日	横継紙	1通	栄助→小野忠兵衛	
別12-124-3	[忠兵衛宛栄助追書]	年未詳12月28日	横切紙	1通	年貢過米について笹屋太吉へ取かへのため算用願い	
別12-124-4	覚(儀三郎等より入米書付)	年未詳12月25日	横継紙	1通	山田栄介→小野忠兵衛	
別12-124-5	覚(くわ代等請取)	戌年12月	横継紙	1通	かちや嘉三右衛門→長尾小野忠兵衛	
別12-124-6	覚(千手院家根替につき勘化銀請取)	亥年3月	横切紙	1通	小野市太夫→小野忠兵衛	
別12-124-7	[小野忠兵衛宛同市太夫書状]	年未詳12月12日	横継紙	1通	こたつぶとん等借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 同市太夫 用事」
別12-124-8	覚(伊勢月参出銀等指算用願い)	戌年12月	横継紙	1通	柳や→ささや	
別12-124-9	覚(銀勘定)	年月日未詳	横継紙	1通		
別12-124-10	覚(材木代受取)	戌年12月24日	横切紙	1通	油屋→本笹屋	
別12-124-11	覚(栗代銀書付)	戌年12月	横継紙	1通	油屋→上笹屋	
別12-124-12	覚(時借銀の手形請取)	年未詳12月20日	横切紙	1通	守屋太之次→小野忠兵衛	
別12-124-13	[入用銀書付]	戌年12月	横継紙	1通	かとや九郎兵衛→笹屋 醤油・酢・草履等	
別12-124-14	覚(銀勘定及遣し)	戌年12月3日	横継紙	1通	八十次→忠兵衛	
別12-124-15	[小野忠兵衛宛同市太夫書状]	年未詳12月15日	横継紙	1通	銀三貫目送付	(上書)「小野忠兵衛様 同市太夫 銀三貫目添也」
別12-124-16	覚(銀送付)	戌年12月20日	横継紙	1通	介七→源兵衛	
別12-124-17	覚(上納米受取)	戌年11月24日	横継紙	1通	御役所→小野忠兵衛	
別12-124-18	覚(銀銭請取)	戌年12月17日	横切紙	1通	柳屋理八郎・文七→小野忠兵衛	
別12-124-19	覚(むらさきや代銀書付)	戌年12月	横切紙	1通	干〇屋清七→小野忠兵衛	
別12-124-20	[小野忠兵衛宛守屋太之次書状]	年未詳12月20日	横継紙	1通	私講会不手際の詫ひ他	(上書)「小野忠兵衛様 守屋太之次」
別12-124-21	覚(銀請取)	明和3年12月6日	横継紙	1通	道口通し甚左衛門→長尾村忠兵衛	
別12-124-22	覚(借銀代の米渡し)	戌年11月29日	横切紙	1通	大雲佐右衛門→小野忠兵衛	
別12-125	[小手形類]	年月日未詳		1袋(44通 1丁1纏め)		別12-125-1~46一袋 (袋上書)「元文六酉年正月より三月廿一日迄 小手形入」
別12-125-1	覚(空大豆代銀請取願い)	酉年正月29日	横継紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-125-2	[小野忠兵衛宛綿屋吉左衛門書状]	酉年正月13日	横継紙	1通	紙納品及び代銀勘定	
別12-125-3	[竹屋等代銀書付]	年月日未詳	横折紙	1丁		
別12-125-4	覚(空豆代差引願い)	年未詳3月8日	横切紙	1通	新屋五兵衛(力)→ささや小兵衛	
別12-125-5	覚(こま油代銀受取)	酉年3月14日	横切紙	1通	大伝→ささや	
別12-125-6	覚(代銀受取)	酉年3月14日	横切紙	1通	きくや太郎兵衛→新屋伝吉	
別12-125-7	[ささや小兵衛宛かめ山小平次書状]	年未詳3月5日	横継紙	1通(2枚)	銀借用依頼	(上書)「ささや小兵衛様 かめ山小平次」

別12-125-8	覚(四拾さし・四拾八文さしの額書付)	年未詳3月11日	横切紙	1通	庄次郎→治助	
別12-125-9	覚(銭引渡し明細書)	酉年2月晦日	横切紙	1通	新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-125-10	覚(納米請求)	年未詳2月12日	横切紙	1通	今茂→さゝ屋小兵衛	
別12-125-11	[長尾小兵衛宛龜山平兵衛用状]	年未詳3月7日	横切紙	1通	銀百五拾目の請取及びこの銀は小平次が帰り次第渡す旨を知らせる	
別12-125-12	覚(引渡す銭の内訳書付)	酉年3月7日	横継紙	1通	さゝ屋小源次→小野忠兵衛	
別12-125-13	[小野忠兵衛宛太兵衛書状]	年未詳3月16日	横切紙	1通	銀子借用願い	(上書)「小野忠兵衛様 七島村太兵衛」
別12-125-14	覚(茂平次・徳右衛門分貫数書付)	年月日未詳	横折紙	1通	繰綿の内訳力	
別12-125-15	実綿仕切状之事	酉年正月26日	横継紙	1通	山城屋長兵衛→小野忠兵衛	
別12-125-16	覚(婚礼配当銀受取)	丑年11月28日	横切紙	1通	河部加与都→小野忠兵衛	
別12-125-17	覚(差遣す物品書上)	年未詳3月14日	横切紙	1通	おしろい・牛房・わさひ他 さゝ屋→本家	
別12-125-18	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳正月26日	横継紙	1通	木綿積廻しの上乗人へ明朝新町へ参る様に伝えてほしい 蔵作事仕掛りの為瓦釘急入用のこと 借用の銀五百目請取	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-125-19	村祈祷覚	年未詳正月1日	横切紙	1通		
別12-125-20	実綿仕切状之事	酉年2月27日	横継紙	1通	山城屋長兵衛→小野忠兵衛	
別12-125-21	覚(引手代銀書付)	酉年3月13日	横切紙	1通	さゝ屋→小兵衛	
別12-125-22	覚(差遣す物品書上)	年未詳3月13日	横切紙	1通	あさぎわん廿人前・小せった壺足 さゝ屋→小兵衛	
別12-125-23	覚(酢代銀書付)	酉年3月7日	横継紙	1通	菊屋太郎兵衛→忠兵衛	裏に「表書之通髓受取相済」の書付あり
別12-125-24	覚(銀子算用書)	年未詳2月3日	横継紙	1通	若松屋八十八→さゝ屋善六	
別12-125-25	[追而書]	年月日未詳	横切紙	1通	七五銭七五拾分差遣すこと	本文なし
別12-125-26	繰綿仕切状	酉年正月11日	横継紙	1通	わたや嘉兵衛→小野忠兵衛	
別12-125-27	[代銀書上]	酉年正月25日	横折紙	1通	さかな・酒・す・そうり代	
別12-125-28	覚(石はい代銀請取)	年未詳正月21日	横切紙	1通	定助→新や伝吉	
別12-125-29	覚(杉丸太代銀受取)	年未詳2月6日	横継紙	1通	大坂屋太兵衛→伝吉	
別12-125-30	覚(送付銀・銭明細)	酉年3月30日	横継紙	1通	舟尾孫左衛門→小野忠兵衛	
別12-125-31	覚(七五銭送付及び銀子借用願い)	酉年2月18日	横切紙	1通	平田佐之七→小野忠兵衛	
別12-125-32	[小野忠兵衛宛同忠右衛門口上]	年未詳2月9日	横切紙	1通	「見事成御肴」の礼 北川続次郎田地代銀支払いについて	(上書)「小野忠兵衛様 同忠右衛門」
別12-125-33	[小兵衛宛甚八郎口上]	年未詳3月2日	横切紙	1通	銭百五拾目借用依頼	(上書)「長尾小兵衛様 七島甚八郎」
別12-125-34	覚(たね請取)	酉年2月24日	横継紙	1通	乙島東屋権七→小野忠兵衛	
別12-125-35	覚(百二十年忌・十七年忌分銀子請求)	酉年2月	横切紙	1通	加与都→小野忠兵衛	
別12-125-36	[小野忠兵衛宛山田佐之七書状]	年未詳2月27日	横切紙	1通	壺貫五百目借用依頼	(上書)「小野忠兵衛様 山田佐之七」
別12-125-37	覚(差遣す七五銭書付)	酉年3月1日	横切紙	1通	佐之七→長尾小兵衛	
別12-125-38	[小兵衛宛さゝや長兵衛書状]	年未詳2月30日	横継紙	1通	古手や分「くりこ」請取及び今日即座に売払いのこと	
別12-125-39	[小兵衛宛紺屋宇右衛門書状]	年未詳2月13日	横切紙	1通	質物、此者に御越し下さるべく	(上書)「小兵衛様 紺屋宇右衛門」
別12-125-40	覚(積廻し物品書上)	酉年正月26日	横継紙	1通	木綿・餅米・白米 平田佐之七→長尾忠兵衛	
別12-125-41	覚(銀子清算書)	酉年2月23日	横切紙	1通	わた屋→さゝ屋	
別12-125-42	覚(田地請銀請求)	酉年2月11日	横切紙	1通	助七→小兵衛	
別12-125-43	[小野忠兵衛宛太兵衛書状]	年未詳正月28日	横切紙	1通	銀子四百目無心のこと	(上書)「小野忠兵衛様 七島村太兵衛」
別12-125-44	覚	年月日未詳		1纏め(4通)		別12-125-44-1~4一纏め 別12-125-44-1に別12-125-44-2~4が巻き込まれている
別12-125-44-1	覚(小麦式儀請取)	酉年2月27日	横切紙	1通	小麦式儀の請取と代銀は近日差上げの旨を伝える 追伸として大豆売代銀は段々差上げのこと 新屋伝吉→笹屋小兵衛	
別12-125-44-2	覚(餅米請取)	年未詳正月4日	横継紙	1通	わか松屋→さゝ屋	
別12-125-44-3	覚(新田打・田打代銀書付)	申年12月	横切紙	1通	かじ屋銀右衛門→左之七	
別12-125-44-4	[代銀書付覚]	酉年正月23日	横切紙	1通	極上めん代 なら屋→かゝ屋	
別12-125-45	覚(積廻し物品書上)	年未詳正月25日	横切紙	1通	木綿・餅米 佐之七→忠兵衛	
別12-125-46	覚(当月分法事及び十七年忌分銀子請求)	酉年3月	横継紙	1通	川部加与都→小野忠兵衛	